

YEAR BOOK OF JAPANESE ART

日本美術年鑑

平成元年版 (1988.1—12)

美術研究所

INSTITUTE OF ART RESEARCH

13—27 UENO PARK, TAITO-KU, TOKYO

序

この『日本美術年鑑』は、わが国美術界の一年間における活動を、基本となる資料を収集整理してまとめたもので、昭和11年に当研究所美術部の前身である帝国美術院附属美術研究所によって第一冊が刊行された。この方針は、昭和27年に美術研究所が東京国立文化財研究所美術部となっても変わることなく受けつがれ、今回その第46冊目を刊行することができた。昭和10年初めから昭和63年12月までの、昭和の大半の五十四年間にわたる美術年史の項は合計342頁に達し、物故した美術家・美術関係の業績を記録した項は831頁(1776名)の多きに及んでいる。本年鑑について言及した文章を、昨年、或る新聞で見ても、五十四年間に蓄積してきた成果の大きさはもとより、編集に携わった多くの先輩方の多大の労苦を思い感謝の念で一杯である。昭和時代最後の一年間を内容とする本年鑑を刊行するにあたり、この五十四年間に編集を担当されたすべての方々に敬意を表する次第である。

この平成元年版は、昭和63年(1988年1月～12月)における美術界の動向を、年史・展覧会・文献目録・物故者の四項目によって示すものである。これらの記述の方法は、創刊以来の基本的方針を継承しているが、現代美術に関する展覧会については、昨年度刊行の昭和62・63年版と同様に、重要な展評の発表誌名を各展覧会の項に付け加えることとした。近年は、年史・展覧会の各項目とも、調査・採録すべき事項が急増しており、その情報量の増加は、我々の年鑑編集能力の限界に近づきつゝあった。こうした状況に対応するため、展覧会と文献目録については、調査した資料を前回から小型電算機を用いて整理するとともに、各項目の内容を厳選して編集することとした。

なお、この年鑑の編集には、当研究所美術部第二研究室が当り、美術部第一研究室、情報資料部の協力を得た。資料を御提供下さった多くの方々、公私立の美術館・博物館、美術団体、画廊等の美術関係諸機関に対し、心から御礼申し上げる。

平成2年3月

東京国立文化財研究所

美術部長 関 口 正 之

凡 例

- 1 本年鑑は、昭和 63 年の 1 月から 12 月に至る美術界の主要な出来事を掲載した。
- 1 本年鑑は、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した。
- 1 本年鑑であつかう美術の範囲は、一般に行われる狭義の解釈に従い、絵画、彫塑、工芸、書および建築に限っている。絵画のうち、日本画と洋画の区別は困難な場合もあるが、ほぼ慣例に従った。建築と工芸はわれわれの注意をひく範囲にとどめ、書は古美術に限った。
- 1 人名を記す場合は、すべて敬称をはぶいた。
- 1 美術展覧会の欄は、展覧会名、日付、場所の順に略記したが、場所が東京でデパートの本店である場合には、日本橋にある高島屋・三越の(日本橋)、新宿にある小田急・伊勢丹・京王の(新宿)、池袋にある東武・西武の(池袋)、渋谷にある東急の(渋谷)、銀座にある松屋の(銀座)をそれぞれ省略した。また展覧会名は、作家名での検索の便宜を優先し概ね 50 音順で記載、出品作家名の明らかな 2 人展、3 人展等、及び出品目録を掲載する団体展については、検索上の重複を避けるため各月の最後に列記した。なお展覧会批評は当該展覧会の下に雑誌文献、主要新聞展評の順に列記した。
- 1 美術文献目録については項目の初めに凡例を記した。
- 1 本年鑑は三輪英夫(第二研究室室長)を編集主任とし、同室研究員佐藤道信と山梨絵美子とがこれに協力したほか、文献目録のうち東洋古美術文献に関する部分は主として情報資料部文献資料研究室がこれに当たった。

目 次

序.....	1
凡 例.....	3
目 次.....	4
昭和 63 年美術界年史	1
昭和 63 年主要美術展覧会	11
現代美術・西洋美術.....	11
東 洋 古 美 術.....	110
美術文献目録(昭和 63 年)	117
凡 例.....	117
目 次.....	120
定期刊行物所載文献.....	121
現代美術・西洋美術.....	121
東 洋 古 美 術.....	225
物故者(昭和 63 年)	249

昭和63年美術界年史

1 月

○朝日賞決定 昭和62年度の朝日賞が1日発表された。美術関係では、建築家磯崎新、漫画家手塚治虫、ファッションデザイナー森英恵、国立民族学博物館長梅棹忠夫が受賞。29日朝日新聞東京本社で贈呈式が行なわれた。

○文化庁、スミソニアン研究所、保存修復技術交流 文化庁は本年より、美術品や遺跡の保存修復技術の国際協力体制に乗り出すことを決定、第一弾としてアメリカの国立スミソニアン研究所との技術交流を提携することとなった。5月に同研究所アダムス長官が来日し、大崎文化庁長官との会談で概要が決定した。日本側では東京・奈良の両国立文化財研究所、国立歴史民俗博物館、国立科学博物館などがこれにあたる。

○第29回毎日芸術賞 昭和62年度の第29回毎日芸術賞贈呈式が、12日如水会館で行なわれた。美術関係の受賞者は、陶芸家今泉今右衛門「第13代今泉今右衛門展」「第34回日本伝統工芸展」、グラフィックデザイナー田中一光「田中一光展—デザインのクロスロード」、画家難波田龍起「難波田龍起展」が、受賞した。

○国立国際美術館、京都国立近代美術館の開館時間延長へ 昭和63年度予算の大蔵省原案が内示され、文化庁関係の事業で、国立国際美術館と京都国立近代美術館の一部夜間開館が決定した。利用者の便宜をはかり、閉館時間を3時間延長して午後8時とし、京都国立近代美術館で4月から10月までの毎週金曜日、国立国際美術館では7月19日から8月31日までの月火木金曜日に、それぞれ実施される。

○敦煌石窟保護へ財団設立 国内外の文化財保護を民間の力で進めることを目的に、日本画家平山郁夫の呼びかけに財界人らが応じて設立される「文化財保護振興財団」の発起人会が、19日開催された。同財団は、基本金10億円を集め6月1日正式に発足。5～7年計画で25億円を募り、敦煌壁画の補修や模写、文物の陳列館や研究・資料センターなどの施設建設、ハイテク機器の整備などに協力していく予定。

○安井賞決定 第31回安井賞の選考委員会が21日行なわれ、推薦応募数374点の中から、安井賞、佳作賞と

入選作68点が決定した。安井賞は、桜井孝美「1986年／1987年夏」、佳作賞は^{もとより}寛本生「パリのキャフェ」がそれぞれ受賞。表彰式は、2月19日東京・池袋西武美術館で行なわれ、また入賞、入選作による安井賞展が、翌20日から3月8日まで同美術館で開催された。

○毎日デザイン賞決定 グラフィック、クラフト、パッケージ、ディスプレイ、インテリア、ファッション、工業・環境デザインなどのすぐれた業績を対象とする、'87毎日デザイン賞が決定、26日発表された。特別賞候補1件を含む19件のノミネートの中から、内田繁（ネオジャポニカ様式とも称される卓越したデザイン活動）、サイトウ・マコト（大型ポスターにおける新感覚のグラフィック表現）がそれぞれ受賞。同賞の贈呈式は、3月29日帝国ホテルで行なわれた。

○荒川豊蔵回顧展開催 志野と瀬戸黒の人間国宝で文化勲章受章者の故荒川豊蔵の歿後3年を機に、「荒川豊蔵回顧展—その人と芸術」展が開催された。初期から晩年までの代表作150点と、写生帖・桃山志野発掘の資料、晩年傾倒した漆芸、金工などが出陳され、26日から31日までの日本橋三越を皮切りに、全国各地を巡回した。

○昭和会賞決定 昭和生まれの作家を対象に具象絵画・彫刻の新人登龍門として昭和41年に発足した昭和会賞の第23回受賞者が、29日の選考委員会で決定。昭和会賞に安達時彦（絵画）「如月」、林武貴に長江真弥（彫刻）「RELATIONS」、優秀賞に堀晃（絵画）「海の話し」、増田浩一（絵画）「白い翼」が、それぞれ選ばれた。

2 月

○東京都、美術品購入に75億円の基金創設 東京都教育庁は、平成5年度以降に開設される予定の新美術館2館の収蔵美術品購入のため、資金として「美術資料購入基金」を設置することを決定した。基金の総額は75億円で全国一となる。現代日本美術を中心に幅広い視点から約1千点を収集する予定。

○パリでドガ、ゴッホの大規模展開催 パリでドガ、ゴッホの大展覧会が相次いで行なわれた。ドガの歴史画、肖像画、風景画、モノタイプ、踊子、競馬など300余点を集めた回顧展は、9日から5月16日まで

グラン・パレで、また「パリのヴァン・ゴッホ」展が、2日から5月15日までオルセー美術館で開催され、入場制限も行なわれる好評となった。

○世界ポスター公募、最優秀賞に福田繁雄 「ホロコースト(ユダヤ人大虐殺)に関する国際学会会議」が世界中から公募したポスターコンテストで、福田繁雄の作品が最優秀賞を受賞した。同コンテストは、「1938年11月10日夜のドイツにおけるユダヤ人迫害」から50年を迎えるのに際し、英国オックスフォードなどで会議や公開ミーティングが行なわれるのにあわせて、視覚に訴える企画として行なわれたもの。

○銀行倶楽部保存の要望書提出 歴史的建造物の保存が各地で問題となる中、再開発の危機に直面している東京都千代田区丸の内銀行倶楽部の建物を保存するよう、美術家連盟が東京都生活文化局に要望書を提出した。同建物については、文化庁文化財保護部や日本建築学会も保存運動を働きかけている。

○没後10周年「三木富雄をしのぶ」展開催 '60年代から'70年代にかけての反芸術の時代に、耳の彫刻を作り続けた三木富雄の没後10年を記念し、「三木富雄をしのぶ」企画が、15日から3月19日まで、ギャラリー・ところで開催された。篠原有司男、高松次郎、田中信太郎ほかの賛助出品、東野芳明の参考出品を含め、77点が出品された。

○昭和62年度芸術選奨 昭和62年度芸術選奨(第38回)が、25日文化庁の選考委員会で決定。美術関係では、文部大臣賞に日本画家工藤甲人(本名儀助)(工藤甲人展の諸作品は、透徹した自然観照と豊かな詩的幻想を結合させた独自の境地を築いた)、グラフィックデザイナー永井一正(富山県立近代美術館の一連のポスターは、鋭い感覚による特異な形態と表現で独自の世界を創造)が、また新人賞に小清水漸(小清水漸近作展の自然と人間のかかわりあいを具体化した出品作)が、それぞれ受賞した。授賞式は、3月23日東京上野の日本芸術院会館で行なわれた。

○川端龍子賞決定 日本画の振興を目的に和歌山市が創設した川端龍子賞の第2回受賞者が決定。大賞に若山千麻子「環」、優秀賞に谷村能子「蓮池」、渋谷郁子「冬の午後」にそれぞれ選ばれた。

3 月

○東大寺中性院全焼 東大寺二月堂のお水取が行なわれた12日午後10時50分頃、東大寺境内の塔頭中性院の庫裏から出火、全焼した。同院本堂の重要文化財・弥勒菩薩立像は、京都の財団法人美術院に修理に出されており、無事だった。

○ガンダーラ石仏像真贋論争、法廷へ 昨年春奈良国立博物館で開催された特別展「菩薩」展に出品されて以来、所有者の医療法人亀広記念医学会と同博物館の間で起こったガンダーラ石仏をめぐる真贋論争は、14日亀広記念医学会が国を相手に約5千万円の国家賠償請求訴訟を大阪地裁に起こした。これにより、真贋論争は法廷に持ち込まれることとなった。また同論争については、23日の衆議院法務委員会でも取り上げられ、研究者と文化庁の間で議論がなされた。

○岡山県立美術館開館 3月18日岡山県立美術館(岡山市天神町8-120)がオープン、開館記念展として18日から4月17日まで「岡山の絵画500年—雪舟から国吉まで」を開催した。同館は6212㎡の敷地内に総工費約50億円をかけて建設され、岡山県総合文化センターから移管された作品400点と新たに購入した作品100点の計500点を現在収蔵している。

○平安京跡から寝殿造りの全容出土 京都市下京区中堂寺南町の平安京跡から、18日までに高位の貴族邸跡と見られる19棟の平安初期寝殿造りの遺構が出土した。昨年9月から京都市埋蔵文化財研究所が発掘調査していたもので、これまでも部分的出土はあった寝殿造りの全容が出土したのは初めてで、画期的な発見となった。

○国立美術館4館、30億円 で名画40余点購入 貿易黒字削減のため、昨年7月文化庁から補正予算30億円が計上され、国立西洋美術館、東京国立近代美術館、京都国立近代美術館、国立国際美術館に分配されたが、このほどその購入内訳が明らかとなった。国立西洋美術館はシニャック「サン・トロペの港」など計5件、東京国立近代美術館はカンディンスキー「全体」ほか、京都国立近代美術館はモンドリアン「コンポジション」等4件、国立国際美術館はピカソ「ポスターのある風景」ほか、4館で計40余点が購入されたことが明らかとなった。

○人間国宝指定 文化財保護委員会(斎藤正会長)は25日、重要無形文化財保持者(人間国宝)として2名を新たに認定するよう、中島文相に答申した。美術関係では、友禅染めの羽田登喜男が選ばれた。これで人間国宝は延べ179名、うち現存70名となった。

○文化財の新指定(美術工芸品)、文化財選定保存技術指定 文化財保護審議会(斎藤正会長)は26日、国の重要文化財として美術工芸品53件を新たに指定するよう中島文相に答申した。今回国宝指定はなく、重要文化財として絵画9件、彫刻8件、工芸品7件、書跡・典籍7件、古文書5件、考古資料12件、歴史資料5件が答申された。藤ノ木古墳出土品、紙本著色泰西王侯図、浦上玉堂筆秋色半分図、織田信長自筆書状などが含まれ、これで重要文化財は9456件(うち国宝827件)となった。

また同審議会は、同じく26日、文化財の「選定保存

技術」として、刀装・甲冑金具(宮島市郎)、刀剣金具
鉋製作(赤野栄一)、屋根瓦製作(小林章男)、漆掻き
用具製作(中畑長次郎)の4件を選定し、それぞれ1人
を技術保持者に認定するよう、中島文相に答申した。

○建造物文化財新指定 文化財保護審議会(斎藤正会長)は28日、建造物関係の重要文化財として、沖縄・慶留間(けるま)島の旧家高良家住宅など建造物3件を新たに認定するよう中島文相に答申した。また三重県鈴鹿郡の地藏院本堂および鐘楼が、大正9年に指定済の同院愛染堂に次いで追加指定。これで建造物関係の重要文化財は、2010件3252棟となった。

○日本芸術院賞決定 日本芸術院(有光次郎院長)は28日、昭和62年度(第44回)の日本芸術院賞受賞者10名を内定した。第1部美術関係では、恩賜賞に洋画家大内田茂士(昭和62年日展出品作「卓上」に対して)、芸術院賞に日本画家鈴木竹柏(昭和62年日展出品作「氣」に対して)、彫刻家中村晋也(昭和62年日展出品作「朝の祈り」に対して)、工芸家三谷吾一(昭和62年日展出品作「潮風」に対して)、建築家池原義郎(早稲田大学所沢キャンパス(昭和62年3月完工)に対して)が、それぞれ選ばれた。授賞式は6月6日、東京上野の日本芸術院会館で行なわれた。

○ピカソ「青い肩かけの女」14億円で購入 東海銀行は、ピカソの青の時代の作品「青い肩かけの女」を、パリ在住のピカソの孫娘マリナから約億14円で購入。22日購入契約を結び、さらに同作を1992年開館予定の愛知県新文化会館に寄贈するため、31日愛知県知事に目録を手渡した。

4 月

○第1回石田財団芸術奨励賞 財団法人石田財団(石田泰一理事長)が、中部地区の芸術振興に寄与することを目的に創設した石田財団芸術奨励賞の第1回が決定。油絵の黒瀬道則、日本画の水谷雄が受賞した。

○柳宗悦生誕100年記念「柳宗悦の眼」展開催 柳宗悦の生誕100年を迎え、日本民芸館で特別記念展「柳宗悦の眼」が、5日から6月26日まで開催された。館蔵名品展ともいふべき同館所蔵の民芸品が展示され、民芸に美を見出した柳の美学が辿られた。

○ベルリン—東京現代美術交流展 現在美術に刺激的な活況を示すベルリンと東京の2都市で互いの現代美術を交換展示する「ベルリン—東京現代美術交流展」(東京ドイツ文化センター、朝日新聞社主催)が開催された。東京都内の現代美術専門の画廊と西ベルリンの11画廊がそれぞれ積極的に育成、紹介してきた作家の代表作を交換展示したもので、11日から30日まで

東京12ヶ所の画廊で行なわれた東京展では、西ベルリンの12作家、6月28日から7月18日までベルリン11ヶ所の画廊で行なわれたベルリン展では、日本の12作家の作品が展示された。

○高野山で塔頭火災 18日午前2時半ごろ、高野山金剛峯寺の塔頭地藏院の宿坊付近から出火し、宿坊と本堂、庫裏を全焼、さらに隣接する遍照光院の庫裏も全焼。この火災により、国の重要文化財に指定されている地藏院本尊地藏菩薩立像が焼失した。

○1988年インド祭開催 昨年インドで「日本月間」が行なわれ美術、映画など各種の日本文化紹介が行なわれたのを受けて、1988年インド祭が、4月から12月にかけて日本で開催された。美術、民芸、写真、文学、風俗、建築などの展覧のほか、映画、演劇、音楽、芸能など各種のイベントが行なわれた。美術関係では、19日から5月12日まで兵庫県立近代美術館でアーディヴァシ(インド部族)芸術展、5月22日から7月10日まで有楽町西武でインド宮廷衣裳展、8月11日から23日まで新宿・伊勢丹美術館でインド古典芸術展、11月25日から12月25日まで世田谷美術館でヴィスターラーインド建築展、5月13日から29日まで高岡市立美術館でインド近代美術展、4月29日から6月5日までたばこ塩の博物館でミティエラ壁画展がそれぞれ開催され、以後各地を巡回した。ならシルクロード博の古典芸術展もインド祭の後援事業となった。

○佐久市近代美術館所蔵品、CD-ROM化 美術年鑑社と日本コロムビアは、佐久市立近代美術館の協力を得て、同美術館の収蔵作品400点のカラー画像を収めたCD-ROM(Compact Disk—Read Only Memory)の試作品を完成させた。収蔵品の検索システムは情報化時代に対応した美術館の方向を示すものとして注目されるが、同試作品は、21日から24日まで池袋サンシャインシティ文化会館で開かれた「第1回電子出版システム展」で、日本コロムビアによるデモンストレーションが行なわれた。

○エ芸学会、和紙を語る会設立 財団法人工芸学会では、和紙についての認識を深めることを目的に、4月より研究会「和紙を語る会」を設立した。23日に第1回研究会を開催、和紙研究家に加え、美術、国文学、歴史などの専門家も各回登場する予定という。

○名古屋市美術館開館 黒川紀章の設計になる名古屋市美術館(名古屋市中区栄2—17—25)が、23日開館した。総工費43億円、現在の収蔵作品数は294件。開館記念展として「20世紀絵画の展開」が、23日から6月19日まで開催された。

○第17回日本国際美術展 第17回日本国際美術展が、23日から5月7日まで東京都美術館で開催された。783作家1554点の応募の中から、173点が入選。大賞に黒田克正(平面)「ON THE SPREE No 2」、美

術文化振興協会賞に田中太郎(立体)「サボテン」、佳作賞に岡崎ゆみこ(平面)「提示'88—YELLOW」、わたなべゆう(平面)「1988 原始人 I」、神山明(立体)「夢のような気がする」、志村雄逸・水野晃一(立体)「浮遊する光2×4」、三梨伸(立体)「両側の丘の斜面」が、それぞれ選ばれた。

○なら・シルクロード博ほか各地で博覧会ブーム 奈良県政百年を記念し、県と市、NHKの主催で、奈良公園一帯と平城宮跡を会場に、日本人の文化と心の源流を訪ねる「ならシルクロード博」が、24日から10月23日まで開催された。テーマは「民俗の英知とロマン」。これに合わせて、奈良国立博物館で「仏教美術展」が24日から9月4日まで開催、奈良県立美術館で「オアシスと草原の道展」、奈良県新公会堂で「海の道展」がそれぞれ全期間で開催された。これらの展覧会では、シリアの超一級文物や敦煌の塑像「供養菩薩」をはじめ、ソ連、中国、韓国、インド、イラク、シリアなど約10ヶ国の絵画、彫刻、工芸など約600点が展示された。

このほか兵庫県三田市では「都市と住宅」をテーマに「ホロンピア'88・21世紀公園都市博覧会」が17日から8月31日まで、飛騨の伝統工芸や世界の木のおもちゃを展示した「飛騨高山食と緑の博覧会」が9月23日から10月30日まで、青函トンネル開通を記念し青森市で開催された「青森 EXPO '88」(7月9日～9月10日)では会場外イベントとして現代野外彫刻展(9月1日～11月3日)が開催されるなど、大規模な博覧会が相次いだ。このブームは'89年にも名古屋市の世界デザイン博など、続く予定。

○成川美術館、足立美術館陶芸館開館 箱根芦の湖畔に、現代日本画の秀作を収蔵公開する成川美術館(神奈川県足柄下郡箱根町元箱根570)が、24日オープンした。現在の収蔵作品は約300点で、山本丘人の作品80余点、平山郁夫40余点などが柱となっている。また、近代日本画の収集で知られる足立美術館に、2日陶芸館が新たにオープン、河井寛次郎、北大路魯山人の作品が常陳されることとなった。

○「ファイバー・アートの新領域—アメリカ」展開催 アメリカで1960年以降運動として培われてきたファイバー・アートの近年10年間の動向を紹介する展覧会が、26日から5月22日まで京都国立近代美術館で開催された。41作家約40点の作品が展示された。

○日仏の芸術家交流 フランス政府と朝日新聞社による日仏文化交流の一環として、フランスの若手作家5名が4月から4ヶ月間日本に招待された。これは一昨年フランスに日本の作家7名が招聘されたのに答えたもので、招待作家は東京芸術大学で約3ヶ月間のワークショップなどを行なったのち、各地に分散し制作活動を行なった。

5 月

○小倉遊亀展 小倉遊亀の代表作60余点を集めた回顧展が、7日から18日まで渋谷・東急本店で開催された。

○シルクロード踏査計画に調印 国連教育科学文化機関(ユネスコ)が1988年より5年がかりで計画しているシルクロード総合学術調査事業に、朝日新聞社が協賛することになり、同行取材チームを派遣することで合意、8日バリのユネスコ本部で調印された。この踏査計画では、89年にサマルカンド～北京の草原ルート、90年ペネチア～広東～日本の海のルート、91年ギリシャ～アフガニスタン～西安の砂漠ルートを、それぞれ3～4ヶ月で調査を行ない、92年に総括報告が出される予定となっている。

○文化庁長官に植木浩就任 中島文相は12日、大崎文化庁長官の退任を認め、後任の第9代長官に、植木浩国際学術局長をあてることを内定。6月10日正式に発令された。

○萬野美術館、平福記念館オープン 実業家萬野裕昭のコレクションによる萬野美術館(大阪市南区八幡町28)が、5月14日心斎橋近くのオフィス街のビルの13階に開館した。日本、東洋の古美術品791点を収蔵し、重要文化財23点、重要美術品24点を含む、絵画、墨跡、漆工、金工、武具、刀剣、染織、陶磁など多岐にわたる高い質の水準の作品が集められている。開館記念展としてコレクションの中核をなす「中国陶磁展」が開館された。

また、秋田県角館町の町立角館美術館は昨年10月閉館したが、その収蔵品を引継ぐ形で新たに平福記念館がオープンした。4月28日に竣工式が行われ、翌日より一般公開、開館記念展として6月1日まで「角館の江戸展」、次いで7月1日まで「平福穂庵・百穂展」が開館された。

○駅舎の美術館利用計画続々 今春、東京駅にステーションギャラリーがオープンしたのに続き、台東区は来春着工、4年後完成予定のJR上野駅の駅ビル内に台東区立美術館を設置する計画を発表した。また駅周辺の再開発で橋上駅となる計画のJR奈良駅でも、奈良市が現駅舎を市民美術館にするようJR西日本に働きかけており、駅舎の美術館利用計画が相次いでいる。

○宝暦大地震の極彩色絵巻発見 宝暦元年(1751)新潟を襲い死者、行方不明1130人の大きな被害をもたらした宝暦大地震の被害状況を、克明に記録した極彩色の絵巻が、兵庫県の旧家で発見された。半紙に描かれた

6 月

長さ3.6mの絵巻で、歴史学者や地震学者からも貴重な資料として注目を集めた。

○日本美術協会、世界文化賞を創設 上野の森美術館の運営などにあたっている財団法人日本美術協会（常陸宮総裁、中曽根康弘会長）は、19日、明治20年の創立以来101年を迎え、2世紀目に入ったのを記念し、「高松宮殿下記念世界文化賞」を創設、来秋第1回授賞を行なうことを発表した。同賞は、絵画、彫刻、建築、音楽、演劇、映像の5部門からなり、各国5人の国際顧問を委嘱、国際的視野から選出を行なう。

○第1回京都美術文化賞 京都における美術創作活動の奨励と伝統文化の継承発展に寄与することを目的に、昨年4月に設定された京都美術文化賞の第1回受賞者が決定、日本画の秋野不矩、洋画の小牧源太郎、陶芸の坪井明日香が受賞、20日贈呈式が行なわれた。

○「仁和寺の名宝」展開催 仁和4(888)年に宇多天皇が仁和寺を開創してから1100年にあたるのを記念し、「仁和寺の名宝」展が24日から6月26日まで京都国立博物館で開催された。国宝11点、重文43点を含む彫刻、絵画、書跡、工芸、考古遺品など126件が出陳された。

○日本芸術院、有光院長を再選 日本芸術院は24日、任期満了に伴う院長選挙を行ない、有光次郎を再選した。6月26日付で正式に発令された。

○吉田五十八賞決定 第13回吉田五十八賞(吉田五十八記念芸術振興財団)の受賞者3名が、25日発表された。建築の部で安田忠雄「K邸」、建築関連美術の部で澄川喜一「鷺舞の譜」(山口県庁舎内モニュメント彫刻)、特別賞に岡村辰雄(額装研究と製作による建築、美術界に対する功績)が、それぞれ受賞。授賞式は6月15日東京丸の内会館で行なわれた。

○明治期の文献、マイクロフィルム化 明治期の酸性紙(洋紙)を使った文献の腐蝕が問題化している中、早稲田大学は明治期の文献約20万点をマイクロフィルム化することを計画、27日その内容を発表した。計画では、早稲田大学の蔵書、全国各大学・図書館の蔵書、海外に流出した文献、の順で、約20年をかけてマイクロ化が進められる。

○現代美術専門のハラ・ミュージアムARC開館 群馬県榛名山麓中ほどの伊香保グリーン牧場に、現代美術専用の展示空間となるハラ・ミュージアムARC(群馬県渋川市金井大野2844)が、29日開館した。設計は磯崎新。

○縄文芸術館オープン 宮城県中新田町に、縄文土器を専門に展示する縄文芸術館(宮城県加美郡中新田町字南町186-1)が、開館した。展示品は、詩人宗左近が15年をかけて収集した縄文土器や土偶約200点。昭和初年のしょう油蔵を改装し、展示施設として利用することになった。

○メトロポリタン美術館名作展「ハドソン・リヴァー派の世界」開催 ロマン主義風景画の影響下、19世紀中頃にアメリカでハドソン川流域やロッキー山脈の壮大な景観を題材に描いたことから命名されたハドソンリヴァー派の作品を展覧する展覧会が、3日から7月24日まで静岡県立美術館で開催された。同美術館は東西の風景画の収集にも力を入れているが、昨秋ニューヨークのメトロポリタン美術館で「アメリカの楽園・ハドソンリヴァー派風景画展」が行なわれたのを受けて、同展の日本版として、メトロポリタン美術館の所蔵品で構成したもの。

○第12回ワルシャワ・ポスター・ビエンナーレで松永真、金賞、名誉賞を受賞 1966年の発足以来、日本人アートディレクターも活躍してきたワルシャワ・ポスター・ビエンナーレの第12回展で、6月初旬に発表された審査の結果、松永真の平和ポスター「ヒロシマビールズ」(’86年作)が、金賞、名誉賞をダブル受賞した。金賞受賞は、イデオロギー、文化、広告と三部門あるうちのイデオロギーポスター部門で受賞したもので、名誉賞は金賞作品の中から秀作に贈られるもの。

○肉筆浮世絵コレクション、熊本県立美術館に寄贈 元NHK熊本放送局員の故今西菊松の収集になる肉筆浮世絵234点を中心とする美術工芸品394点が、熊本県立美術館に寄贈された。同コレクションは、今西が美術品の海外流出を憂い戦後から収集を始めたもので、8割以上が真作と判明。葛飾北斎「鐘馗図」、勝川春章「太夫とかぶる図」をはじめ各流派70作家を超える肉筆浮世絵のほか、書画29点、茶陶を含む131点の工芸品が寄贈された。

○第2回「世界ポスター・トリエンナーレ・トヤマ1988」開催 ポスター・デザインの国際的交流とグラフィックデザインの現況を捉えることを目的に、1985年開設された「世界ポスター・トリエンナーレ・トヤマ」の第2回展受賞作品を決める第2次審査が、23、24日の両日行なわれた。その結果、最高賞の金賞に、A部門ではフランスのデザインスタジオ・グラビューの「APARTHEID/RACISME」、B部門では前回に続きサイトウ・マコトの「1987 ALPHA CUBIC M-I」がそれぞれ受賞。銀賞にA部門、B部門各1件、銅賞にA部門5件、B部門4件が選ばれた。入賞、入選作による展覧会は、28日から8月28日まで富山県立近代美術館で開催された。

- 日本芸術大賞決定 新潮社主催の日本芸術大賞は高橋秀が受賞。贈呈式が24日、ホテルオークラで行なわれた。
- 故高松宮愛蔵品29点、高野山へ寄贈 昭和62年に死去した故高松宮の愛蔵品12件29点が、高野山金剛峯寺に寄贈され、28日日本山関係に披露された。狩野探幽筆楼閣山水図や一休禅師の書など、重要文化財級のものが含まれており、金剛峯寺では記念館を造りこれを取蔵する予定。
- 「日本・紙アカデミー」設立 5年前京都で開催された国際紙会議を契機に、このほど日本・紙アカデミー(事務局・京都市左京区岡崎成勝寺町9-2、京都市伝統産業館内)が設立された。全国の製紙、加工、工芸などの関係者、デザイナー、学生など会員227名、当面機関誌の発行などによる情報交換を行なうという。

7 月

- チェコのグラフィックデザインコンペで永井一正、グランプリ受賞 チェコ・ブルノで開催された「第13回ブルノ・グラフィック・デザイン・コンペ」で、永井一正が、「4GD」展、「北欧デザインの今日」展、「美との対話'87」展など近年富山県立近代美術館で開催された展覧会のカタログ8点の装幀により、グランプリを受賞した。同コンペは書籍、雑誌・新聞、タイプの3部門からなり、永井の受賞は3部門総合の最高賞となった。
- 国華創刊100周年を記念し、国華賞創設 明治22年10月岡倉天心らにより創刊された『国華』は、その後国華社編集、朝日新聞社の発売により続けられ、創刊100年を迎えた。これを記念し、谷川徹三らの発意で国華賞の創設が決定。国華創刊百周年記念顕彰基金をもとに、昭和64年度から東洋美術の優れた研究に対して贈られることになった。
- 出羽桜美術館、弥勒之里美術館オープン 李朝陶磁など韓国古美術を取蔵する財団法人出羽桜美術館(山形県天童市一丁目1-4-1)が設立され、仮オープンを記念して「新羅・高麗・李朝陶磁の流れ」展が、15日から21日まで無料公開された。同館収蔵品は出羽桜酒造社長仲野清次郎の収集になるコレクションで、高麗青磁、李朝陶磁のほか、金工、木工、刺繍、民画など約1800点。美術館は10月に正式開館した。
また8日には、現代中国の油彩、国画、版画、書などを展示する弥勒之里美術館(広島県福山市外みろくの里)がオープンした。
- 第1回MOA岡田茂吉賞決定 MOA美術館創設者岡田茂吉を記念し、日本画と工芸を対象に作られたMO

A岡田茂吉賞の第1回受賞者が決定。絵画部門の大賞に稗田一穂、優秀賞に平松礼二、工芸部門の大賞に今泉今右衛門、優秀賞に田口善国が、それぞれ選ばれた。授賞式は8月1日同美術館で行なわれ、同賞展も8月1日から28日まで開催された。

- 宗教法人の美術館入場料などに消費税 大蔵省は29日、宗教法人の経営する美術館や博物館、宝物館などの入場料収入に対して、消費税を課税する方針を明らかにした。全国各地の寺院や神社が併設しているこうした施設は150以上にのぼり、国宝、重要文化財の約6割はこうした施設が所有していると言われるが、国や地方公共団体の美術館入場料などと同様に、宗教法人の施設も課税対象になることとなった。
- 第1回世界美術館館長会議開催へ ユネスコ主催による「第1回世界美術館館長会議(仮称)」を来秋日本で開催する計画が動き出した。日本でこの種の会議は、国際博物館会議(ICOM)以外には開催されることがないが、「21世紀に向けての美術館のあり方」をメインテーマに、サブテーマとして「日本と世界の美術館」「美術館の現状と課題」「21世紀の美術館」「子供のための美術館」が話し合われる予定。世界33ヶ国の美術館・博物館の館長、キュレーターに呼びかけられる。

8 月

- 東京国立近代美術館新館長に大崎仁就任 7月31日付で東京国立近代美術館を退任した犬丸直にかわり、元文化庁長官の大崎仁が新館長として就任、1日発令された。
- 第2回ロダン大賞決定 現代具象彫刻の振興を目指し一昨年開設されたロダン大賞展(彫刻の森美術館、美ヶ原高原美術館)の第2回受賞者が決定。大賞に海外招待作家からフランスのセザール「親指」、特別優秀賞にメキシコのペドロ・セルバンテス「双子座」、ギリシャフォティス・チャッチオニディス「女のトルソ」、の綿引道郎「詩人—自然を讃え、生を詩う」、安藤泉「逆転の確率」がそれぞれ選ばれた。
- 台東区、朝倉文夫賞を創設 台東区が作っている財団法人台東区芸術歴史協会(理事長内山栄一)は、昭和61年朝倉彫聖館が建物とともに台東区に寄付した4千万円を基金に、彫刻家を対象とする朝倉文夫賞を設定。29日に選考委員会が行なわれ、過去2年間に国内で発表された作品の中から、第1回受賞者に戸谷成雄の木彫「連山」が選ばれた。授賞式は9月28日台東区民会館で行なわれた。
- 高松市美術館新装オープン 戦後初の公立美術館として昭和24年にスタートした高松市立美術館が、市中心部(高松市紺屋町10-4)に場所を移し、高松市

美術館と改称して新装開館した。延床面積約1万㎡、総事業費46億円の四国最大の美術館となった。

○明治天皇の油彩肖像画発見 京都市内の旧家で、写真家でもあった洋画家横山松三郎の作と思われる明治天皇の肖像画が確認された。明治維新政府の外務大臣にがわのりたれ録蜂川式胤の遺品の中に残されていたもので、「M. Yokoyama 1872」(明治5年)のサインがあり、明治天皇の肖像画としては最初のものである可能性の高いことがわかった。

○敦煌修復保存に国際協力 ユネスコはこのほど、来年度より3ヶ年計画で敦煌の本格的な修復保存に乗り出すことを決定した。修復費用約400万ドル(約5億円)は各国の負担となるが、日本への期待も高まる中、25日からの竹下首相の訪中で、敦煌保存に10億円を寄付する方針が、20日までにはほぼ固まった。

9 月

○日本美術院創立90周年記念展開催 明治31年の日本美術院創立から同院再興を経て90周年を迎えた本年、これを記念した「日本美術院創立90周年記念展」が、6日から18日まで日本橋・三越で開催された。橋本雅邦ら前期日本美術院正員から現再興日本美術院同人まで85名の代表的作品81点が展示された。

○アイルランド・チェスター・ビーティ・コレクション「日本の物語絵」展開催 アイルランドの首都ダブリンにあるチェスター・ビーティ・ライブラリー所蔵の江戸期の各種物語絵66点を紹介する展覧会が、6日から10月16日までサントリー美術館で開催された。同コレクションは、鉱業界で成功した実業家ビーティの収集になるもので、今回の展覧会には、奈良絵本を中心に江戸期の狩野派、土佐派、浮世絵等の絵巻や冊子本、版本などが出陳された。

○加山又造屏風絵展 大画面制作に意欲を示す加山又造の、過去10年間の中から代表的な屏風絵作品14点に新作6点を加えた「加山又造屏風絵展」が、15日から27日まで日本橋・高島屋で開催された。華麗な花鳥の装飾美の世界から、近年は北宋山水への関心も示す作品が展覧され、同展は京都、横浜、大阪を巡回した。

○IICの国際文化財保存科学学会、京都で開催 国際文化財保存科学学会(International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works)の第12回国際会議が、19日から23日まで、京都市宝池の京都国際会館で開催された。IICは、文化財遺品の保存、修復の国際的連携を図ることを目的に1950年に設立され、現在40ヶ国、400の美術館・博

物館・保存修理研究所が加盟、会員も約3,600名を数える。欧米の美術館等の東洋美術品の修復に、日本の技術が重要な役割を果たしていることから、アジア諸国の専門家も一同に会した国際会議の日本での開催をIICが強く希望し、今回の開催となった。

○ジャポニスム展開催 19世紀後半から20世紀初頭にかけてヨーロッパに起こったジャポニスムを問い直す「ジャポニスム展」が、23日から12月11日まで国立西洋美術館で開催された。日仏共同企画により5年の歳月をかけて準備された同展には、絵画約60点、版画、素描約160点を中心に、彫刻、家具、工芸、写真や比較のための日本作品も含め、400点以上が出品された。学術的な専門性の高い展示形式がとられ、ジャポニスム研究にとっても画期的な展覧会となった。日本展に先立ち、5月17日から8月15日まで、パリのグラン・パレで同展のフランス展が行なわれた。

○九州派展開催 1950年代末から60年代にかけて、反芸術の運動の代表的存在として活動した九州派を検証する企画「九州派展」が、23日から10月10日まで福岡市美術館で開催された。戦後日本美術史の転換期に現われた九州派が根底に持つ「生活者の視線」を再評価し、また解体に到る原因をさぐることを目的に、約90点の作品と写真パネル、関連資料が出陳された。

10 月

○茨城県近代美術館開館 昭和22年大洗町に県立美術館として開館して以来、31年水戸市の県立図書館内、41年茨城県立県民文化センター内に県立美術博物館として開館と、移転を繰り返してきた茨城県美術館が、1日、千波湖畔に茨城県近代美術館として独立、開館した。総事業費58億円をかけ、延床面積10,501㎡。開館記念展として、1日から11月6日まで「モネとその仲間たち」展を開催した。また美術館敷地内に、付属敷設として中村錦のアトリエも復元された。

○京都府京都文化博物館オープン 京都文化を総合的に紹介する財団法人京都文化財団の京都府京都文化博物館(京都市中京区三条高倉)が、1日開館した。同館は、平安遷都1200年記念事業の一環として、総事業費約82億円をかけて昭和61年より準備が進められてきたもので、重要文化財に指定された旧日本銀行京都支店(元平安博物館)の建物を復元した別館と、隣接する本館の2棟からなる。歴史展示や美術工芸展示、旧商家町並の再現展示、映像、貸展示室などから構成される。

○藤ノ木古墳石棺開棺 3年前に未盗掘の石室と家形石棺が確認された奈良県斑鳩町の藤ノ木古墳は、第1次調査で石棺周辺に鞍や笠、轡などの馬具が既に確認されていたが、周倒な準備を経て8日、1400年ぶりに石棺が開棺された。ハイテクを駆使した1ヶ月の調査の結果、大刀、杵、冠帽、玉などの装身具や染織などが確認され、考古学史上、画期的な調査となった。

○中国人留学生、在日中国美術家展開催 都内に住む中国からの留学生は1万数千人で、美術や音楽を専攻する芸術家も数百人にのぼっている。そうした有志により昨春、在日中国芸術家協会が結成され、現在会員も約80人を数えるが、同協会による第3回在日中国美術家展が、8日から15まで中野文化センターで開催された。こうした動きの中で、百貨店や映画館などでの中国関係の催しも活発に行なわれ、日中友好の企画が相次いだ。

○「写実の系譜Ⅲ・明治中期の洋画」展開催 「写実の系譜」シリーズとして、第1回「洋風表現の導入—江戸中期から明治初期まで」、第2回「大正期の細密描写」と開催してきた東京国立近代美術館で、その第3回として「写実の系譜Ⅲ・明治中期の洋画」が、8日から12月4日まで開催された。今回は明治20年代から30年代に焦点をあて、約100点の作品が展覧された。

○ダダと構成主義展 とともに今世紀初頭、ヨーロッパとアメリカに起こったダダイズムと、ロシアに起こった構成主義の、共通性とその内容をさぐる「ダダと構成主義展」が8日から11月13日まで東京池袋・西武美術館で開催された。両要素の同時代作家間における影響と反映、それ以降の抽象芸術運動への継承について、造型要素と構成の点にスポットを当て5つのセクションに分けて展覧された。

○「動きの表現」展開催 多彩な表現を見せる現代美術の中で、動きそのものへの関心を示す作品を集めた「動きの表現」展が、8日から12月11日まで埼玉県立近代美術館で開催された。20世紀全体を視野に入れ、絵画、彫刻、写真、ビデオアートなど広い分野の作品約80点が、5セクションに分けて展覧された。

○日本文化デザイン会議、デザイン大賞決定 和歌山県那智勝浦町を中心に行なわれている「日本文化デザイン会議'88熊野」は、21日、日本文化デザイン会議賞3名、2団体を決定。国際文化デザイン賞に、ファッションデザイナー三宅一生が選ばれた。授賞式は、最終日の22日に行なわれた。

○「没後100年記念・狩野芳崖—その人と芸術」展開催 明治21年に狩野芳崖が歿してから100年になるのを記念し、22日から11月20日まで山種美術館で70余点の作品による展覧会が開催された。引続き、共同企画ながら作品選定とカタログ作成は各館独自の構成により、平成元年1月5日から2月12日まで下関市立

美術館で(126点ほか関連資料)、2月28日から4月2日まで京都国立博物館(144点ほか関連作品資料・作品)で、それぞれ「没後100年狩野芳崖展」が開催された。これら3会場ともに、アメリカのボストン美術館、フィラデルフィア美術館からの里帰り作品も出陳された。

○記念物関係文化財指定 文化財保護審議会(斎藤正会長)は28日、史跡5件、名勝1件を、新たに国の文化財として指定するよう中島文相に答申した。史跡には、沖縄・波照間島の旧大岡寺庭園などが指定され、これでは史跡は1277件、名勝は253件となった。

○文化勲章、文化功労者決定 政府は、28日の閣議で昭和63年度の文化勲章受章者5名、文化功労者13名を決定した。美術関係では、文化勲章に彫塑の円鋳勝三(本名勝二)、考古学の末永雅雄が、文化功労者に日本画の佐藤太清、洋画の鈴木信太郎、料理研究家で湯木美術館館長の湯木貞一が、それぞれ選ばれた。文化勲章の伝達式は11月3日皇居で、文化功労者の顕彰式は11月4日東京霞ヶ関の国立教育会館で行なわれた。

○サントリー美術館大賞第1回、サントリー学芸賞第10回決定 陶磁や金属、木、竹、漆、ファイバー、ガラスなどを対象に、工芸の活性化と21世紀の工芸創作を目的に本年新設されたサントリー美術館大賞の第1回受賞者が決定。日本作家13名、外国作家3名の招待作家の中から、フランスの陶芸家クロード・ジャンピ「箱・彫刻」が大賞に選ばれた。同招待作品によるサントリー美術館大賞展'88は、25日から12月4日まで、サントリー美術館で開催された。

また第10回サントリー学芸賞に、芸術関係から、松本寛『葛屋重三郎—江戸芸術の演出者』が選ばれた。

○ワシントンで「大名美術展」、ケルンで「密教美術展」開催 昭和58年のレーガン・中曽根会談で日米間の文化交流促進が話し合われて以来、5年をかけて準備が進められてきた「大名美術展」(文化庁・国際交流基金主催)が、30日から平成元年1月23日まで米国ワシントンD.C.のナショナル・ギャラリー・オブ・アートで開催された。武士文化の創造と発展を辿る企画のもとに、国宝7件、重文110件を含む328件が展示され、昭和56年にロンドンで開催された「江戸大美術展」をしのぐ規模の日本美術展となった。

またこれに先立ち、自由都市700周年を祝う西ドイツ・ケルン市では、9月23日から11月28日まで、ケルン市立東アジア美術館で「密教美術展」が開催された。日本側の主催は東京国立博物館で、これに奈良国立博物館が協力、重文43件を含む98件が出陳された。日本仏教では禅宗が広く海外で紹介されてきたが、密教の紹介としては初の企画となった。

11 月

○川崎市民ミュージアム、東高現代美術館オープン 従来の観賞形式主体の美術館の概念をこえた新傾向の施設として、博物館、映像センター、イベント空間などの機能も備えた川崎市民ミュージアム(川崎市中原区等々力3049-1)が、1日開館した。等々力緑地内に総事業費約150億円を投じ、菊竹清訓設計、延床面積1952㎡、地上3階・地下1階の建物は、展示、学習、研究の3部門に分かれている。作品収集も、川崎市に関する考古・民俗・歴史資料や、写真・ビデオ・映画・漫画など現代社会の文化を総合的に捉えようとする方針がとられており、ユニークな活動が各方面から注目を集めている。

また最新の現代アートを紹介する美術館として、株式会社東高ハウスの設立になる東高現代美術館(東京都港区北青山3-5-28)が、8日開館した。ロフト感覚をとり入れた館内には音響設備も設置され、新しいタイプの美術館として注目されている。

○「抽象彫刻の形成期1945～1960」展開催 戦後の混乱期の中で形成されていった抽象彫刻表現を辿る展覧会が、3日から12月11日まで練馬区立美術館で開催された。今日の抽象彫刻の中核をなす現存作家10人の初期作品にスポットを当て、約50点の作品と、'60年代以降の作品についての写真パネル約50点が展示された。

○ふくやま美術館、高麗美術館開館 福山城公園内に3日、総事業費約35億円をかけてふくやま美術館(福山市西町2-4-3)がオープン、開館記念展として3日から12月4日まで「20世紀絵画への流れ」展を開催した。

またこれに先立つ10月25日、李朝陶磁、高麗青磁などのほか、木工、石造品や生活用具など約1700点を所蔵する財団法人高麗美術館(京都市北区紫竹上野町15)が、開館した。

○第42回毎日出版文化賞 第42回毎日出版文化賞が決定。美術関係から、島田修二郎・入矢義高監修『禅林画賛』が特別賞を受賞し、11日贈呈式が行われた。

○第1回北野美術館大賞決定 長野市の北野美術館が創立20周年を記念して創設した「北野美術館大賞」の第1回が決定。同賞は長野県出身かいは在住者を対象とし、河北倫明、陰原鉄郎、岩崎吉一が審査にあたった結果、大賞に日本画家原宣夫「浅間」、洋画家青木一美「高曇りの日」がそれぞれ選ばれた。

○建造物重要文化財新指定 文化財保護審議会(斎藤正会長)は18日、建造物関係の重要文化財として、北九州市のJR門司港駅本屋など10件20棟を、また重要

伝統的建造物群保存地区として、京都市上賀茂と徳島県脇町南町の二地区を選定するよう、中島文相に答申した。これで建造物関係の重要文化財は2020件3272棟、重要伝統的建造物群保存地区は28地区となった。

○日本芸術院新会員決定 日本芸術院(有光次郎院長)は21日、昭和63年度の新会員9名を内定。第1部(美術)では、日本画の浦田正夫、洋画の橋原健三、渡辺武夫、彫塑の野々村一男、建築の芦原義信が選ばれた。新会員は、総会の承認を得たあと、12月15日文部大臣により発令された。

○「法隆寺献納110年・特別展・百済観音」開催 法隆寺が宝物332件を皇室に献上してから本年で110年になるのを記念し、22日から12月28日まで東京国立博物館で「特別展・百済観音」が開催された。東京で初めての展覧となった百済観音のほか夢違観音像、東京国立博物館法隆寺宝物館の48体仏のうち4件、などが展覧された。

○日仏文化サミット'88、「文化と企業」をテーマに開催 昭和59年の第1回以来、3回目を迎える日仏文化サミット'88(朝日新聞社、フランス政府文化コミュニケーション省主催)が、11月23日から3日間、京都市の国立京都国際会館で行なわれた。今回は「文化と企業」をテーマとして、日仏両国の文化人、経済人、政治・自治体関係者42名による討論が行なわれ、美術関係者も多くこれに参加した。

○「海のシルクロード・古代シリア文明展」開催 海のシルクロード、東西文化交流の要衝だったシリア各地の文物を展覧する展覧会が、23日から平成元年2月5日まで池袋・西武美術館で開催された。世界初公開となった「パルミラのヴィーナス」など、約280点の考古遺物、美術品を展示。同展は引続き各地を巡回した。

○下保昭展開催 近年モノクロームを基本に幽趣漂う風景画を追求している下保昭の展覧会が、23日から12月6日まで新宿・伊勢丹美術館で開催された。初期から最近までの代表作に新作を加えた80余点が展覧された。

○琉球王朝尚家の遺品、台東区へ寄贈 明治維新までの400年間、沖縄を統治した琉球王朝尚家の遺品が、尚家22代当主尚裕より台東区に寄贈されることが、24日までに決まった。古文書、衣装、刀剣など約1400点が一括寄贈され、台東区では、来春にも保存・研究財団を設立する予定。

○国際シンポジウム「日本近代美術と西洋」開催 内外の日本近代美術の専門家43人を招き、一般参加者も含めて、国際的、文化的視野から日本近代美術を見直す国際シンポジウム「日本近代美術と西洋」(明治美術学会・朝日新聞社主催、高島屋協賛)が、11月28日から3日間、有楽町朝日ホール(28、29日)、内幸町プレスセンター(30日)などで行なわれた。第1日はバ

ネラーによる文化全体から見た近代化の問題を討議、第2、3日は研究者の発表を中心に専門分野による討議が、それぞれ行なわれた。なお、昭和59年9月に設立された明治美術研究学会は、これを期に明治美術学会と改称された。

12 月

○「走図展」開催 伝統的な絵画形式の絵巻を「走図」と名づけ、池田龍雄、梅田英樹、中村宏の3人による絵巻の新たな表現への挑戦を企画した「走図展」が、1日から27日まで京橋のINAXギャラリーで開催された。池田はBRAHMANをテーマに時間の流れを、梅田は現世から地獄までのストーリーを、中村は列車と飛行機の窓外の流れ飛ぶ風景のスピードを、それぞ

れ絵巻に表現した。

○「ニュー・ジャパニーズ・スタイル・ペインティング」展開催 伝統的な日本画の顔料を現代的センスで制作に生かした作品を集め、日本画顔料の素材としての可能性を考えようとする意欲的な展覧会が、2日から25日まで山口県立美術館で開催された。若手作家9名、そのうち4名は日本画専攻出身ではないのも注目され、豊かなイメージと自由な表現の中で、日本画顔料が新たな可能性を獲得していく新傾向が提示された。

○東京セントラル美術館日本画大賞決定 現代日本画の革新と新鋭作家の登龍門として第6回を迎えた「'88東京セントラル美術館大賞展」が、6日から18日まで同館で開催された。大賞に青山梁の「歩く人」、優秀賞に宮廻正明「似合う」、小池一範「街」、ほか佳作賞5名がそれぞれ選ばれた。

美術展覧会

〔現代美術〕

1 月

- 藍染の展望—江戸〜現代展 29—2
 月10 西武アートフォーラム(池袋)
 新美術新聞 491
 青木敏郎展 19—31 東京セントラルアネックス
 月刊ギャラリー31
 東京夕刊 1. 22 寺田千壘
 読売夕刊 1. 28 (雅)
 青木美知枝展 18—23 資生堂ギャラリー
 アート・トップ 104
 秋元雄史展 11—23 ギャラリー葉
 毎日夕刊 1. 21
 秋山泰計版画遺作展 7—16 みゆき画廊
 アート・トップ 103
 芸術新潮 39—2
 美術の窓 64
 美術手帖 592
 東京夕刊 1. 13 寺田千壘
 毎日夕刊 1. 14
 読売夕刊 1. 13 (雅)
 足立美術館日本画名作展 29—2月10 そごう(大阪)
 アート・トップ 104
 荒井みづえ織絵展 25—31 ギャラリー和知
 荒川豊蔵回顧展 26—31 三越
 新美術新聞 490 九原常雄
 陶説 420 井上昇三
 日経 1. 30 瀧悌三
 新珠会展(最終回展) 4—12 松坂屋(名古屋)
 アート・トップ 104
 エドワード・アーリントン展 23—2月13 フジテレビギャラリー
 芸術新潮 39—3
 月刊ギャラリー 31
 美術手帖 591
- エドワード・アーリントン展 23—2月13 Gallery FACE
 芸術新潮 39—3
 月刊ギャラリー 31
 新美術新聞 490
 美術手帖 593 丹生谷貴志
 アンディ・ゴールスワージー展 22—2月10 朝日ギャラリー
 芸術新潮 39—3
 美術手帖 592 三頭谷鷹史
 飯田善國展 5—31 三重県立美術館
 美術手帖 592 中村英樹
 朝日夕刊 1. 20 米倉守
 日経 1. 23 阿部良
 池田満寿夫新作版画展 25—2月29 番町画廊
 芸術新潮 39—3
 月刊ギャラリー 33
 シ 44 ジョン・ボ
 ール・ヴァロムブローサ
 新美術新聞 490
 美術手帖 592 中島明
 朝日夕刊 2. 17 米倉守
 日経 2. 24 阿部良
 石井勢津子展 8—16 銀座スルガ台画廊
 一芽会展2回 19—24 銀座タカゲン画廊
 アート・トップ 104
 一創会展10回 19—25 東京都美術館
 三彩 486
 美術の窓 64 坂野直子
 出岡実個展 19—27 名古屋画廊(名古屋)
 新美術新聞 490
 井原康雄展 18—30 大阪府立現代美術センター
 日本美術工芸 594 高橋亨
 版画藝術 60 篠原資明
 井村之彦日本画展 28—2月2 大和(新潟)
 アート・トップ 102
 岩川ユキヒロ展 11—23 藍画廊
 毎日夕刊 1. 19 三田晴夫
- 岩崎巴人展 5—2月7 館山市立博物館
 印象派と現代の十大画家展 20—2月20 吉井画廊
 美術の窓 62
 院展受賞作家新作展 10—17 松坂屋(銀座)
 院の作家展 29—2月3 画廊きよみず(福岡)
 アート・トップ 104
 上瀧勝治作陶展 8—20 赤坂グリーンギャラリー
 陶説 420 井上昇三
 内倉ひとみ展 25—30 真木画廊
 毎日夕刊 1. 29 三田晴夫
 SOS展 12—24 ギャラリー16(京都)
 三彩 486 大須賀潔
 榎俊幸展 11—23 彩鳳堂画廊
 芸術新潮 39—3
 美術の窓 63
 読売夕刊 1. 13 (雅)
 エンバ賞美術展10回 5—2月22 エンバ中国近代美術館
 應美会展 26—31 岐阜県美術館
 大竹五洋展 7—12 大丸(東京)
 大橋了介展 12—3月10 日本女子大学成瀬記念館
 三彩 487
 朝日夕刊 2. 6
 岡庭智子版画展 19—24 ラヴコレクションギャラリー(名古屋)
 版画藝術 60 石井洋次
 小川芋銭展 4—19 小田急グランドギャラリー
 芸術新潮 39—2
 月刊ギャラリー 31
 東京夕刊 1. 13 寺田千壘
 読売夕刊 1. 11 (雅)
 小野忠弘展 11—30 カサハラ画廊(大阪)
 芸術新潮 39—3
 日本美術工芸 595 高橋亨
 オブジェ展 28—2月9 西武(渋谷)

昭和63年美術展覧会(1月)

目の眼 139 河又美子
 恩地孝四郎の油絵展 15—29 フジ
 キ画廊モダン
 美術の窓 62
 東京夕刊 1. 20 寺田千壘
 日経 1. 21 瀧悌三
 おんな展 11—16 ワコール銀座ア
 ートスペース
 月刊ギャラリー 31
 回想の江戸・東京Ⅱ展 10—2月14
 東京都庭園美術館
 月刊ギャラリー 31
 加賀谷武展 7—16 シロタ画廊
 月刊ギャラリー 31
 三彩 486 藍龍
 加藤朝美展 14—26 西武(渋谷)
 芸術新潮 39—3
 加藤重高展 29—2月9 有楽町ア
 ートフォーラム
 新美術新聞 490
 朝日夕刊 2. 6
 東京夕刊 2. 3 (塩)
 加藤豊彫刻展 27—2月8 三越
 (札幌)
 神奈川アート・アニュアル展 2回
 20—31 神奈川県立県民ホールギ
 ャラリー
 月刊ギャラリー 31
 新美術新聞 490
 金重晃介展 21—26 松坂屋(名古屋)
 陶説 420 澤田由治
 加茂博展 7—16 ルナミ画廊
 加茂博展 8—30 エスエズギャラ
 リー
 芸術新潮 39—2
 月刊ギャラリー 44 ジョン・ボ
 ール・ヴァロムブローサ
 川合玉堂展 7—19 高島屋(横浜)
 芸術新潮 39—2 大倉郁雄
 三彩 484 東山魁夷、鈴木進
 シ シ 藤本詔三
 シ シ 細野正信
 朝日夕刊 1. 6 吉村良夫
 日経 1. 14 瀧悌三
 毎日夕刊 1. 8
 読売夕刊 1. 11 (雅)
 川端龍子展 22—2月3 東急
 川辺美佳展 28—2月9 ぎやらり
 —玄海

アート・トップ 104
 川俣正展 7—16 コバヤシ画廊
 版画藝術 60 高島直之
 美術手帖 593 倉林靖
 岸田夏子展 7—16 吉井画廊
 美術の窓 64
 北岡文雄木版画展 12—2月21 町
 田市立国際版画美術館
 版画藝術 60
 北川聡展 18—23 ギャラリー21+
 葉
 木村久美子軟彩陶展 11—23 南青
 山グリーンギャラリー
 木村盛和陶芸展 21—26 高島屋
 新美術新聞 490
 陶説 420 井上昇三
 近代日本画の秀作と小倉遊亀作品展
 5—2月21 滋賀県立近代美術館
 美術の窓 62
 近代日本の美術展 5—3月27 神
 奈川県立近代美術館別館
 近代美人画名作展 30—2月21 京
 都市美術館
 日下部一司展 11—23 ウエストベ
 スギャラリー(名古屋)
 美術手帖 593 石崎勝基
 久保田繁雄展 1—14 ギャラリー
 T&I(京都)
 三彩 486 大須賀潔
 熊谷優子展 20—2月1 ギャラリー
 —NW ハウス
 美術手帖 593 尾崎真人
 毎日夕刊 1. 28
 クリスト展 14—2月6 佐谷画廊
 月刊ギャラリー 31
 朝日夕刊 2. 3 (米)
 東京夕刊 1. 22 寺田千壘
 読売夕刊 1. 14 (川)
 クリスト展 2—2月16 西武美術
 館
 ミュージアム・レポート 47 荻
 原佐和子
 朝日夕刊 2. 3 (米)
 東京夕刊 1. 22 寺田千壘
 日経 1. 23 阿部良
 読売夕刊 1. 14 (川)
 栗原幸彦日本画展 25—30 資生堂
 ギャラリー
 アート・トップ 102

新美術新聞 490
 久里洋二展 7—24 ギャラリーヴ
 ィヴァン
 月刊ギャラリー 31
 アンソニー・グリーン展 15—2月
 25 世田谷区立世田谷美術館
 芸術新潮 39—2
 月刊ギャラリー 31
 美術の窓 62
 朝日夕刊 2. 1
 東京夕刊 1. 27 寺田千壘
 毎日夕刊 1. 26 田中幸人
 読売夕刊 1. 21 (菅)
 アンソニー・グリーン展 18—2月
 13 西村画廊
 芸術新潮 39—2
 月刊ギャラリー 31
 東京夕刊 1. 27 寺田千壘
 毎日夕刊 1. 26 田中幸人
 読売夕刊 1. 21 (菅)
 フランチェスコ・クレメンテ展 23
 —12月27 コオジ オグラギャラ
 リー(名古屋)
 版画藝術 60 石井洋次
 黒沢信男油絵展 3—5 大丸(東京)
 美術の窓 73 安井収蔵
 ヤン・グロート展 15—2月28 原
 美術館
 月刊ギャラリー 33
 新美術新聞 491
 朝日夕刊 2. 9
 読売夕刊 1. 20 (雅)
 ヤン・グロート展 18—30 南天子
 画廊
 読売夕刊 1. 20 (雅)
 現代中国美術秀作展 26—3月27
 日中友好会館
 三彩 486
 読売夕刊 2. 22 (伯)
 現代日本の美術展 5—2月14 神
 奈川県立近代美術館
 現代洋画代表作展32回 7—16
 日動画廊(名古屋)
 恋塚弘展 30—2月7 ギャラリー
 新宿高野
 東京 1. 14
 小滝雅道展 25—30 銀座スルガ台
 画廊
 月刊美術 151 秋山和歩

後藤純男新作展 2—13 西武アートフォーラム(池袋)
 アート・トップ 102 米倉守
 シ シ 後藤純男
 月刊ギャラリー 31
 朝日夕刊 1. 13 (米)
 日経 1. 9 瀧悌三
 後藤武久展 31—2月6日 ギャラリー一桁
 アート・トップ 104
 小西祐司展 8—20 ABCギャラリー(大阪)
 美術手帖 593 山崎均
 小林慎太郎油絵展 27—2月2日 丸広(川越)
 アート・トップ 104
 コーラル展4回 11—18 日動画廊(福岡)
 繪 287 谷口治達
 アンディ・ゴールズワージー展 23—2月13日 ギャラリーたかぎ(名古屋)
 近藤勝波展 25—2月6日 ウェストベスギャラリー(名古屋)
 美術手帖 593 石崎勝基
 斎藤伸治展 1—24 アートスペース虹(京都)
 三彩 486 大須賀潔
 里中英人作陶展 25—2月6日 赤坂グリーンギャラリー
 目の眼 139 河又美子
 毎日夕刊 2. 4
 燦樹会日本画展7回 14—19 ギャラリー永井(大阪)
 アート・トップ 104
 紫峰松声遺作展 6—15 ギャラリー三真堂
 清水晃展 11—23 画廊春秋
 毎日夕刊 1. 21
 崔在銀(Jae Eun Choi)展 11—30 ギャラリー上田
 美術の窓 64
 朝日夕刊 1. 29 (米)
 出版美術家連盟7人展 12—17 ロイヤルサロンギンザ
 春寿会展1回 6—19 日動画廊
 昭彩会展11回 26—31 昭和画廊
 翔の会展1回 18—30 ギャラリー毎日
 アート・トップ 104

月刊美術 149
 美術の窓 64
 昭和初期の日本画名品—美人と花鳥展 3—17 そごう美術館(横浜)
 日経 1. 9 瀧悌三
 読売夕刊 1. 11 (雅)
 白髪—雄個展 7—16 ギャラリー白(大阪)
 新春の日本画展 4—31 山種美術館
 新春サロン・ド・ルー・ジュ展'88 4—12 阪神(大阪)
 新春日本画展 11—16 美術世界画廊
 新春版画名作展 6—20 日動画廊
 アネックス
 新潮会新春展 7—12 アートプラザ(大阪)
 杉野弘美展 22—30 サンギャラリー—住恵(名古屋)
 陶説 420 澤田由治
 勝呂孝資展 28—2月2日 大丸(東京)
 アート・トップ 104
 鈴木光一展 25—30 ぎやらりいセンターポイント
 三彩 486 藍龍
 鈴木マサハル油絵展 15—20 小田急(藤沢)
 須田剋太展 22—27 阪急(大阪)
 アート・トップ 104
 砂澤ビッキ展 25—2月6日 青木画廊
 芸術新潮 39—3
 三彩 487 藍龍
 新美術新聞 490
 1988年女流画家展 4—12 高島屋
 創彩展15回 26—31 大阪市立美術館
 アート・トップ 104
 創造美術日本画展21回 29—2月3日 東急(日本橋)
 走泥社新春展 4—15 丹庵ギャラリー
 芸術新潮 39—2
 曾我孝司展 25—30 信濃橋画廊(大阪)
 美術手帖 593 吉岡留美
 そっくり!ほんもの?—子どもと親の美術館'88展 5—24 北海道立

近代美術館
 素描—線の小宇宙展 30—2月21日
 北海道立近代美術館
 大正ロマンを描いた高島華宵展 3—20 東急
 サトル・タカダ展 15—2月2日 スパイラルガーデン
 芸術新潮 39—3
 毎日夕刊 1. 29 三田晴夫
 高橋紘作陶展 10—17 寛土里
 目の眼 138 河又美子
 田中—光展 7—2月7日 奈良県立美術館
 奈良県立美術館だより 25
 田中春弥油絵展 12—17 三越
 三彩 485
 美術の窓 62 編集部
 日経 1. 14 瀧悌三
 田辺三重松展 5—2月21日 北海道立函館美術館
 新美術新聞 491
 祐植猛志展 25—2月6日 ギャラリー—せいほう
 新美術新聞 490
 朝日夕刊 2. 5 (米)
 東京夕刊 2. 5 寺田千壘
 毎日夕刊 2. 4
 東京芸術大学大学院後期博士課程研究発表展 9—2月26日 東京芸術大学陳列館
 アトリエ 734 小倉正史
 美術の窓 63
 東京トランスミッション'88展 15—28 西武(有楽町)
 AXIS 27
 三彩 486 よしかわつねこ
 中尾淳展 3—12 大丸(大阪)
 アート・トップ 104
 中川—政展 11—2月27日 小川美術館(弥生画廊新館)
 芸術新潮 39—4
 月刊ギャラリー 33
 朝日夕刊 2. 17 米倉守
 日経 2. 8 瀧悌三
 読売夕刊 1. 20 (雅)
 中村善展 3—19 紀伊國屋画廊
 月刊ギャラリー 31
 美術の窓 62 宝木範義
 中村道年茶陶展 4—12 丸栄(名古屋)

昭和63年美術展覧会(1月)

陶説 419 澤田由治
南枝回展43回 25—30 画廊アート
プラザ
二紀展受賞作家新作展41回 28—2
月2 松坂屋(銀座)
三彩 486
西真展 16—29 ギャラリー岡崎
(京都)
三彩 486 大須賀潔
西村陽平展 15—30 ギャラリーい
そがや
目の眼 138 河又美子
日本画昭和の熱き鼓動展 7—2月
14 山口県立美術館
芸術新潮 39—2 菊屋吉生
日本画連社展12回 29—2月3 松
屋
日本のやきもの展 5—2月14 サ
ントリー美術館
月刊ギャラリー 31
NEW YEAR NEW ARTS 88展
11—23 モリスギャラリー
毎日夕刊 1. 21
庭野脩身展 11—23 玉屋画廊
アート・トップ 103
馬場彬展 25—2月13 Mギャラリー
—
芸術新潮 39—3
毎日夕刊 2. 2 田中幸人
原口典之展 11—30 ギャラリー現
月刊ギャラリー 31
彦坂尚嘉展 11—23 村松画廊
三彩 486 藍龍
毎日夕刊 1. 19 三田晴夫
'88美への招待展 9—2月14 西
宮市大谷記念美術館
平井隆子展 26—31 ギャラリーす
ずき(京都)
美術手帖 593 吉岡留美
広井敏通展 5—2月29 プラスマ
イナスギャラリー
芸術新潮 39—2
キース・ヴァン・ドンゲン展 25—
2月6 ギャラリーためなが
朝日夕刊 2. 3 (米)
東京夕刊 1. 29 寺田千壘
日経 1. 30 瀧梯三
ロブ・フィッシャー展 18—2月5
G7ギャラリー
月刊ギャラリー 31

ロベルト・フェレオ展(アジア現代
作家シリーズ1) 26—3月13
福岡市美術館
エスプラナード 42 後小路雅弘
新美術新聞 490
藤本東一良展 20—28 日動画廊
繪 287 下山肇
三彩 486 多田信一
新美術新聞 490
東京夕刊 1. 27 寺田千壘
日経 1. 21 瀧梯三
アンドレ・ブラジリエ展 28—2月
9 伊勢丹
版画藝術 59
古川知子展 19—24 ギャラリーF
(京都)
三彩 486 大須賀潔
牧神に捧げる&穴についての考察展
11—23 牧神画廊
アート・トップ 103
ほわーっと展 6—31 INAX ギ
ャラリー
毎日水墨派展6回 30—2月5 東
京都美術館
前田青邨展 2—26 有楽町アート
フォーラム
月刊ギャラリー 31
三彩 484
美術の窓 62
ミュージアム・レポート 47
(直)
朝日夕刊 1. 13 (米)
東京夕刊 1. 12
日経 1. 14 瀧梯三
読売夕刊 1. 11 (雅)
前本彰子展 11—23 なびす画廊
牧野宗則木版画展 21—31 ギャラ
リーミキモト
MASTERS OF MODERN SC-
ULPTURE展 2—2月3 西
武ザ・コンテンポラリー・アート
ギャラリー
松本陽子展 11—30 鎌倉画廊
丸山常生展 25—30 ときわ画廊
美術手帖 593 尾崎真人
毎日夕刊 1. 28
三尾公三展 12—31 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 486 大須賀潔
日本美術工芸 595 (古)

水谷光宏展 7—16 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 593 吉岡留美
宮崎精一展 5—2月5 熊本県立
美術館
新美術新聞 490
美術の窓 62 林紀一郎
藝術公論 24 シ
宮崎精一展 7—19 岩田屋伊勢丹
(熊本)
美術の窓 62 林紀一郎
三輪休雪展 4—12 高島屋
目の眼 138 河又美子
魅惑の西洋絵画展フォン・デア・ハ
イト美術館所蔵 28—2月21 伊
勢丹美術館
新美術新聞 490
美術の窓 63
東京夕刊 2. 3 寺田千壘
日経 2. 8 瀧梯三
明治の工芸展 4—2月11 石川県
立美術館
望月菊麿展 8—23 ギャラリー山
口
毎日夕刊 1. 12 三田晴夫
元永定正展 6—31 INAX ギャ
ラリー2
芸術新潮 39—2
朝日夕刊 1. 29 (米)
森山知己展 7—16 画廊宮坂
芸術新潮 39—3
門展4回 18—24 地球堂ギャラリー
—
柳沢正人展 11—16 資生堂ギャラ
リー
三彩 484
読売夕刊 1. 13 (雅)
柳幸典展 17—2月13 ギャラリー
αM
月刊ギャラリー 33
山本容子「アルファベットの本」展
18—30 ギャラリーユマニテ名古
屋
版画藝術 60 石井洋次
愉太人々展 7—16 ギャラリーIK
美術手帖 593 倉林靖
ヨーロッパのレース展 5—30 東
京国立近代美術館
毎日 1. 27 飯塚信男

横山大観の勅題画展 11—3月26
 永青文庫
 永青文庫 25 細川護貞
 吉仲太造全貌展 11—2月27 スト
 ライブハウス美術館
 芸術新潮 39—3
 美術手帖 592 平井亮一
 朝日夕刊 1. 27 米倉守
 東京夕刊 2. 19 (塩)
 日経 1. 30 瀧梯三
 毎日夕刊 2. 12 三田晴夫
 吉村勲展 1—14 ギャラリー岡崎
 (京都)
 三彩 486 尾崎真人
 米林徳子展 25—30 みゆき画廊
 芸術新潮 39—3
 ヨーロッパ巨匠版画展 26—2月29
 銀座ふそうギャラリー
 マダン・ラル展 11—23 ぎやらり
 いセンターポイント
 読売夕刊 1. 13 (雅)
 リー・クーン・チョイ絵画展 9—
 24 東京富士美術館
 東京 1. 9
 李禹煥展 5—2月11 岐阜県美術
 館
 繪 287 井手和子
 美術手帖 592 木方幹人
 朝日夕刊 1. 20 米倉守
 ソル・ルウィット立体展 16—2月
 15 ギャラリーワタリ
 月刊ギャラリー 31
 新美術新聞 490
 美術手帖 592 早見堯
 ルノワール展 9—27 梅田画廊
 (大阪)
 レオ・カステリ画廊開設三十周年
 記念展 12—2月5 アキライケ
 ダギャラリー
 れんがと建築展 6—3月27 IN
 AXギャラリー
 ミンモ・ロテッラ展 21—2月27
 ストゥーディオ・マルコーニ
 ワークショップ・手と目の冒険広場
 展 23—2月21 日黒区美術館
 デザインの現場 27 降旗千賀子
 渡辺拘三展 18—2月6 スペース
 ニキ
 三彩 486 藍龍

三彩 486
 河井寛次郎と棟方志功展 4—3月
 27 日本民芸館
 月刊ギャラリー 33
 北田克己、斎藤典彦二人展 21—30
 小林画廊
 アート・トップ 104
 谷本洋、藤沼昇二人展 25—2月13
 ギャラリー KOYANAGI
 目の眼 139 河又美子
 イメージの密約展(木村秀樹、森村
 泰昌、吉野辰海) 12—24 ギャ
 ラリーココ(京都)
 三彩 486 大須賀潔
 版画藝術 60 篠原資明
 柄沢、北川健次、野中ユリコラージ
 展 25—2月6 ギャラリー池
 田美術
 芸術新潮 39—3
 朝日夕刊 1. 29 (米)
 日本画三人展(信太金昌、高橋清見、
 佐々木裕久) 4—31 ギャラリ
 ー光悦洞(秋田)
 ミレー、コロ、クールベ展 11—
 23 飯田画廊
 美術の窓 62
 読売夕刊 1. 13 (雅)
 内田繁、鹿目尚志、喜多俊之、葉祥
 栄が創る和紙造形—建築空間にト
 ライするSHIMUS和紙展 15—
 19 AXIS GALLERY
 AXIS 27
 韓国の4人展(朴栖甫、尹享根、丁
 昌燮、河鐘賢) 25—2月6 東
 京画廊
 グループSOU展(伊藤福紫、久保
 田昌孝、早坂新平、真鍋淳朗)
 25—2月6 秋山画廊
 美術手帖 593 倉林靖
 現代イタリア陶芸の4巨匠展(ボナ
 ルディ、カルーノ、ピアネッツォ
 ーラ、ザウリ) 12—31 京都国
 立近代美術館
 4—G・D ポスターとマーク展(亀
 倉雄策、田中一光、永井一正、福
 田繁雄) '87年12月5—1月31
 宮城県美術館
 朝日夕刊 1. 8 (虹)
 昭和会展23回 30—2月6 日動画
 廊

繪 289 奥谷博
 新美術新聞 493
 朝日夕刊 2. 5 (米)
 読売夕刊 2. 5 (雅)

出品目録

ターバンをした女	秋山 謙二
肖(syō)	安達 時彦
都 市	阿部 栄一
箱	猪爪 彦一
語り掛け—自身—	上田 淳一
淵(Abyss)	遠藤 幹彦
おしくらまんじゅう	奥田 敏雄
キャフェの客	寛 本生
た た ず む	喜名 盛勝
向いあうかたち(母子 像)	酒本 雅行
待 つ 人	鈴木 輝實
不在の構図 88・A	武田 州左
国 境 線 '87	竹屋 修
夏 の 日	塚本 裕志
RELATIONS	長江 真弥
対 決(A)	中佐藤 滋
モ ニ ュ マ ン	中嶋 明
華	中村 義孝
蘇える刻の中で	西川 正美
午後のサイレントパ ーク	長谷川総一郎
Position	平澤 重信
海 の 話 し	堀 晃
セディージャ	本間 哲郎
星のある朝	増田 浩一
美 神 の 館	三木 俊治

2 月

青山亘幹展 22—3月2 大手町画
 廊
 アート・トップ 104
 秋野不矩個展 22—3月5 彩鳳堂
 画廊
 新美術新聞 493
 朝日夕刊 3. 2 (米)
 東京夕刊 2. 26 寺田千壘
 読売夕刊 2. 25 (雅)
 アートナウ展14回 20—3月21 兵
 庫県立近代美術館
 三彩 488 大須賀潔
 版画藝術 61 篠原資明
 阿野義久展 22—27 銀座スルガ台
 画廊

昭和63年美術展覧会(2月)

美術手帖 594 倉林靖
有吉新展 15—20 画廊アートプラザ
朝日夕刊 2. 19 (米)
ホール・アンビュ展 15—17 東邦アート
アート・トップ 103 ポール・アンビュ(談)
月刊ギャラリー 33
三彩 487
新美術新聞 492
東京夕刊 2. 19 寺田千壘
日経 2. 20 瀧梯三
池口史子展 11—16 高島屋
朝日夕刊 2. 10 (米)
日経 2. 20 瀧梯三
石井豊太個展 19—3月2 ABC
ギャラリー(大阪)
石原靖夫展 11—23 有楽町アート
フォーラム
朝日夕刊 2. 19 (米)
東京夕刊 2. 19 寺田千壘
読売夕刊 2. 19 (雅)
板谷波山展 2—3月27 出光美術館
芸術新潮 39—3
三彩 486 中ノ堂一信
新美術新聞 491
朝日夕刊 2. 15
東京夕刊 2. 10 寺田千壘
伊藤知香展 29—3月2 村松画廊
アート・トップ 105
新美術新聞 494
朝日夕刊 3. 4 (蛇)
伊藤朝彦展 1—20 日本画廊
アート・トップ 104
朝日夕刊 2. 19 (米)
井上有一展 28—3月26 京都国立
近代美術館
異能作家たちの展覧会展 1—13
丸の内画廊
月刊ギャラリー 33
今村哲展 9—14 ラヴコレクション
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 594 石崎勝基
INSPIRATION展 6—14
AXIS GALLERY
デザインの現場 27
読売夕刊 2. 13 (羊)
上田薫展 20—3月22 笠間日動美術館

牛島憲之版画展 19—27 名古屋画廊(名古屋)
宇都宮和男作陶展 5—10 陶悦
アート・トップ 104
梅原龍三郎「墨の世界」展 9—21
鳩居堂画廊
墨 70 疋田寛吉
江藤哲デッサン展 1—7 銀座アート
ギャラリー
月刊ギャラリー 33
江藤哲デッサン展 1—14 ぎや
りいサムホール
月刊ギャラリー 33
おいしさんのアート展 10—12
AXIS GALLERY ANNEX
AXIS 27
大沢冬樺展 8—13 養清堂リフレ
クション・ギャラリー
アート・トップ 104
大塚新太郎展 8—1月5 ギャ
ラリーホワイトアート
美術手帖 594 倉林靖
大村雅章展 1—6 銀座スルガ台
画廊
小川哲男作陶展 29—3月12 赤坂
グリーンギャラリー
奥原晴湖展 9—3月21 茨城県歴
史館
茨城県歴史館だより 43
小作青史展 15—25 77ギャラリー
芸術新潮 39—4
新美術新聞 492
版画藝術 60
読売夕刊 2. 19 (雅)
小野竹喬欧州洋行素描展 11—3月
13 笠間市立竹喬美術館
顔だけのサムホール展 24—29 正
光画廊
柿本香展 23—28 ギャラリー三条
(京都)
三彩 487 大須賀潔
カシニョール展 8—14 資生堂ギ
ャラリー
東京夕刊 2. 12 寺田千壘
仮象展7回 17—24 日動画廊
柏木俊一展 11—3月14 佐野美術
館
新美術新聞 192
勝野正則展 22—27 ぎやらりいセ
ンターポイント

アート・トップ 105
芸術新潮 39—4
加藤伸也展 18—23 松坂屋(名
古屋)
陶説 421 澤田由治
金子漢個展 4—9 高島屋
新美術新聞 491
鎌田勝美油絵展 18—23 松坂屋
(名古屋)
上谷津展 1—13 モリスギャラ
リー
芸術新潮 39—3
川口精六展 15—26 ギャラリー毎
日
アート・トップ 103 川口清六
(談)
川瀬山志作陶展 28—3月6 寛土
里
陶説 421 井上昇三
川村勇油絵展 16—21 三越
アート・トップ 104
北大路魯山人展 27—3月27 神奈
川県立近代美術館
新美術新聞 495 ワシオ・トシ
ヒコ
美術の窓 64
日経 3. 21 瀧梯三
絹谷幸二展 26—3月16 西武アー
トフォーラム(池袋)
アート・トップ 103 田中幸人
芸術新潮 39—4
三彩 485 宝木範義
新美術新聞 494 富田芳和
ミュージアム・レポート 48 大
野慶治
朝日夕刊 3. 11 (米)
東京夕刊 3. 4 寺田千壘
日経 3. 1 瀧梯三
毎日夕刊 3. 4 田中幸人
読売夕刊 3. 4 (雅)
木村圭吾展 9—14 ギャラリー三
条(京都)
Art'88 122 大須賀潔
三彩 487 〃
木村徳人展 15—20 ときわ画廊
美術手帖 594 倉林靖
京都画壇日本画秀作展3回 20—24
東急
読売夕刊 2. 23 (雅)

姜淑子展 29—3月5 大阪府立現代美術センター
三彩 487 大須賀潔
清宮賀文展 15—27 南天子画廊
芸術新潮 39—4
朝日夕刊 2. 26 (米)
シェラ・キーリー展 4—28 佐賀町エキジビットスペース
芸術新潮 39—3
月刊ギャラリー 33
新美術新聞 491
シェラ・キーリー展 4—28 佐賀町ビス
月刊ギャラリー 33
キルトーナショナル'88展 4—16 大丸(東京)
朝日夕刊 2. 3
近代日本画の花鳥展 6—3月27 山種美術館
月刊ギャラリー 33
美術の窓 63
東京夕刊 3. 4 (塩)
近代日本画名品展 27—3月27 北海道立旭川美術館
近代日本洋画の名品展 25—3月5 日動画廊
日経 3. 1 瀧梯三
近代の挿絵本展 13—3月5 秀友画廊
芸術新潮 39—4
月刊ギャラリー 34
近代の水墨画展 20—3月21 群馬県立近代美術館
群馬の森美術館ニュース 52
芸術新潮 39—4
朝日夕刊 3. 4 (蛇)
グーテンベルク聖書と浅水文庫コレクション展 1—6 丸善
版画藝術 60
國安孝昌展 3—13 かねこアートG1
アトリエ 734 難波英夫
毎日夕刊 2. 9 三田晴夫
久野利博展 20—3月3 シティギャラリー(大阪)
美術手帖 594 山崎均
久保俊寛展 12—21 ギャラリー三真堂
月刊ギャラリー 33 ヨシダヨシエ

ウジェーヌ・グラッセ展 2—29 クリフォードギャラリー
版画藝術 60
グループ壇日本画展 25—3月1 高島屋
アート・トップ 104
呉本俊松展 22—3月5 ON GALLERY (大阪)
日本美術工芸 596 高橋亨
黒田アキ展 29—3月19 西村画廊
芸術新潮 39—4
月刊ギャラリー 34
新美術新聞 494
美術手帖 593 木村要一
毎日夕刊 3. 11 三田晴夫
桑原盛行展 26—3月12 ギャラリー上田
芸術新潮 39—4
三彩 488 藍龍
新美術新聞 493
群炎展'88 13—26 東京都美術館
三彩 487
美術の窓 66 坂野直子
現水展'88 22—3月5 銀座ヤマト画廊
現代日本画家による中国を描く展 18—3月1 高島屋
読売夕刊 2. 17 村木明
2. 23 (雅)
現代日本画新作展 17—24 ギャラリー友美堂
アート・トップ 104
県内美術の現況展Ⅰ(油彩、水彩、版画) 5—3月6 静岡県立美術館
光州—横浜現代美術'88記念展 17—29 ギャラリーNWハウス
月刊ギャラリー 33
後藤通之展 22—27 ギャラリー21+葉
小松崎広子展 1—13 ギャラリー山口
三彩 486 藍龍
新美術新聞 491
美術手帖 594 尾崎真人
采展 2—7 京都府立文化芸術会館
三彩 487 大須賀潔
五月女政平油絵展10回記念 2—7 三越

酒匂譲油絵個展 1—6 みゆき画廊
笹岡の一回顧展 10—3月13 新潟市美術館
新美術新聞 491
佐藤勝彦展 2—10 サンギャラリー一住恵(名古屋)
陶説 420 澤田由治
ジュリコー展 2—3月21 京都国立近代美術館
視る 247 原田平作
248 稲垣直樹
249 永井隆則
島田三郎展 19—24 松屋
新美術新聞 493
秀作小品展 4—13 美術世界画廊
ミハイル・シュミヤキン展 8—16 日動画廊
月刊ギャラリー 33
朝日夕刊 2. 10 (米)
東京夕刊 2. 12 寺田千壘
日経 2. 20 瀧梯三
読売夕刊 2. 10 (雅)
サール・シュワルツ展 22—3月5 愛宕山画廊
毎日夕刊 3. 3
読売夕刊 2. 25 (雅)
信州の南画・文人画展 27—3月27 長野県信濃美術館
菅沼順一スケッチ展 25—3月1 松屋
鈴木伴造展 9—14 有楽橋画廊
アート・トップ 104
砂澤ビッキ展 8—13 樺画廊
三彩 487 藍龍
鷲見和紀郎個展 18—3月5 秋山画廊
アトリエ 735 難波英夫
月刊ギャラリー 44 ジョン・ポール・ヴァロムブローサ
毎日夕刊 2. 26 三田晴夫
諏訪直樹展 22—27 コバヤシ画廊
瀬尾一嘉油絵展 11—16 京王
新美術新聞 492
関根洋子展 1—6 ギャラリー檜
アート・トップ 104
撰抜季風展 9—14 ロイヤルサロンギンザ
爽牛会展7回 16—21 ロイヤルサロンギンザ

昭和63年美術展覧会(2月)

創工会選抜展 1回 16—28 アート
スペースルモンド
三彩 493 古賀好之
大正期の版画展 27—3月27 板橋
区立美術館
繪 288 井手和子
芸術新潮 39—4
版画藝術 60
高野勝展 29—3月5 川上画廊
三彩 487 藍龍
高橋直樹展 11—17 赤坂ギャラリー
目之眼 139 河又美子
滝口和男作陶展 12—25 赤坂グ
リーンギャラリー
目之眼 139 河又美子
毎日夕刊 2. 23 田中幸人
竹久夢二木版画展 24—3月8 ギ
ャラリー三井
版画藝術 60
田辺和郎展 15—27 ギャラリー椿
三彩 488 藍龍
読売夕刊 2. 19 (雅)
谷川菁山展 22—3月2 サンギ
ャラリー住恵(名古屋)
陶説 421 澤田由治
谷口広樹展 8—27 ギンザグラ
フィックギャラリー
新美術新聞 491
Danish Design展 22—24 AX-
IS GALLERY
AXIS 27
田原謙次作陶展 18—23 高島屋
陶説 421 井上昇三
タビエス版画展 1—20 かねこあ
ーとギャラリー
月刊ギャラリー 33
中世・ルネサンス写本芸術展 8—
13 丸善
芸術新潮 39—3
潮音展 25回 14—17 吉野画廊(岐
阜)
アート・トップ 104
塚脇淳展 16—28 ギャラリー
T&I(京都)
三彩 487 大須賀潔
津和和一展 5—24 西武ザ・コン
テンポラリー・アートギャラリー
毎日夕刊 2. 18
土嶋敏男展 16—28 ギャラリー岡
崎(京都)

三彩 487 大須賀潔
鶴房健蔵作品展 2—7 木屋町画
廊(京都)
美術の窓 65 石丸正運
ジェームズ・ティソン展 28—3月29
伊勢丹美術館
月刊ギャラリー 34
新美術新聞 494
東京夕刊 3. 11 寺田千壘
日経 3. 16 瀧悌三
読売夕刊 2. 27
シ 3. 7 (管)
シ 8. 31 岡部昌幸
勅使河原蒼風展 8—4月23 草月
会館
月刊ギャラリー 33
寺田和幸展 1—6 ギャラリーいセ
ンターポイント
三彩 487 藍龍
サイ・トゥオンブリー回顧展 17—
4月17 現代ギャラリー
東京芸術大学大学院美術研究科美術
学部卒業修了作品展 21—26 東
京都美術館
東京芸術大学日本画専攻卒業制作展
21—26 東京都美術館
東京五美術大学連合卒業制作展(多
摩美術大学、女子美術大学、東京
造形大学、日本大学芸術学部、武
蔵野美術大学) 21—26 東京都
美術館
陶芸会展22回 2—7 三越
陶説 420 清原邦武
瀧展 9—14 京都府立文化芸術会
館
アート・トップ 104
三彩 487 大須賀潔
富張広司木版画展 9—14 三越
(銀座)
月刊ギャラリー 33
新美術新聞 492
ナイフ三人展 4—4月16 高島
屋(横浜)
苗村伸郎展 10—15 大丸(大阪)
アート・トップ 104
中川とも展 23—3月21 岐阜県美
術館
長澤昭朗個展 18—23 高島屋
三彩 487 多田信一
新美術新聞 491 中野中

中村宏展 1—13 アートギャラリ
ー環
美術手帖 594 尾崎真人
毎日夕刊 2. 5 三田晴夫
西川勝人展 15—3月12 雅陶堂ギ
ャラリー竹芝
芸術新潮 39—4
美術手帖 594 高島直之
西森禎子展 4—9 紀伊國屋画廊
月刊ギャラリー 31 ヨシダヨシ
エ
西山真一展 5—9 松屋
三彩 485
新美術新聞 491 宝木範義
朝日夕刊 2. 5 (米)
日創展3回 9—15 田中八重洲画
廊
アート・トップ 104
日韓美術交流展8回 22—27 地球
堂ギャラリー
月刊ギャラリー 33
日ソ現代美術展 16—21 東京セン
トラル美術館
月刊ギャラリー 33
読売夕刊 2. 22 (伯)
日本金属造形作家展 4—10 和光
ホール
アート・トップ 104
三彩 486 藍龍
日本画の裸婦展 6—3月21 埼玉
県立近代美術館
芸術新潮 39—3
三彩 485 鈴木仁一
シ 久富貢
シ 大越久子
新美術新聞 492 大越久子
美術の窓 63
日経 2. 20 瀧悌三
日本具象版画展 10—14 そごう
(東京)
版画藝術 60
日本青年画家展5回 2—7 三越
アート・トップ 103
月刊ギャラリー 33
月刊美術 149 瀧悌三
美術の窓 63 藤慶之
東京夕刊 2. 5 寺田千壘
日経 2. 5 瀧悌三
読売夕刊 2. 5 (雅)

日本の洋画展 25—3月5 フジキ画廊
日経 3. 1 瀧梯三
塗師祥一郎油絵展 26—3月2 東急
新美術新聞 493
野見山暁治展 22—27 みゆき画廊
芸術新潮 39—4
朝日夕刊 2. 26 (米)
日経 2. 27
読売夕刊 2. 26 (雅)
メリー・ハイルマン展 26—3月26
ギャルリームカイ
美術手帖 594
毎日夕刊 3. 15 田中幸人
ゲオルク・バセリッツ展 8—27
アキライケダギャラリー
美術手帖 593 水沢勉
Jennifer BARTLETT展 26—3
月16 西武ザ・コンテンポラリー・
アートギャラリー
芸術新潮 39—4
羽根万象展 13—3月29 石川県立
美術館
新美術新聞 492
馬場彬「時代精神'88・冬」展 15—
20 村松画廊
浜田淳展 29—3月12 かねこあー
とギャラリー
毎日夕刊 3. 8 三田晴夫
番浦史郎作陶展 25—3月1 松坂
屋(名古屋)
陶説 421 澤田由治
ピカソのキュビズム全版展 15—
29 佐谷画廊
月刊ギャラリー 33
ピカソ・リノカット版画展 1—3
月27 ギャラリーアーバン(東京)
樋口順治個展 2—10 六義園画廊
月刊美術 149 瀧梯三
日経 2. 8
日隅直樹展 1—7 田村画廊
毎日夕刊 2. 4
美術史探索学入門展 27—3月27
目黒区美術館
アート・トップ 105 正木基
月刊ギャラリー 34
新美術新聞 493 正木基
朝日夕刊 3. 19
毎日夕刊 3. 24

読売夕刊 3. 23 (菅)
平松礼二展 2—14 東京セントラ
ルアネックス
芸術新潮 39—3
新美術新聞 490 中野中
朝日夕刊 2. 10 (米)
東京夕刊 2. 5 寺田千壘
日経 2. 5 瀧梯三
読売夕刊 2. 5 (雅)
平山清隆展 15—27 ウエストベス
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 594 石崎勝基
廣野照臣展 1—6 文藝春秋画廊
新美術新聞 491
福田繁雄展 3—15 大丸(大阪)
福地靖展 1—13 シロタ画廊
藤木律子展 23—28 ギャラリー紅
(京都)
美術手帖 594 吉岡留美
藤田佳三展 23—28 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 487 大須賀潔
藤原志保展 8—13 鎌倉画廊
冬澤未都彦カリグラフィ展 11—16
紀伊國屋画廊
芸術新潮 39—4
読売 2. 15
ミッシェル・ブランシェ展 6—20
スパイラルガーデン
月刊ギャラリー 33
フランス版画展 1—19 ギャラリ
ーぬ利彦
古川幹雄展 2—7 ギャラリーす
ずき(京都)
美術手帖 594 吉岡留美
古田帯川展 15—29 梅田画廊(大
阪)
アート・トップ 104
ロバート・ブルー展 11—20 三省
堂画廊
BELLINI COLLECTION展 2
—3 AXIS GALLERY
AXIS 27
ベルク哲子展 29—3月12 鎌倉画
廊
月刊ギャラリー 33
新美術新聞 493
北欧デザインの日展 13—3月21
福島県立美術館

ホックニーのポスター展 5—23
小田急グランドギャラリー
新美術新聞 491
版画藝術 60
堀内セレクション古代からの贈物展
9—23 フジキ画廊モダン
三彩 487
美術の窓 63 堀内紀良
東京夕刊 2. 17 寺田千壘
日経 2. 20 瀧梯三
読売夕刊 2. 10 (雅)
本間武男バステル画展 16—21 東
京セントラル絵画館
前田育徳会蔵近代絵画展 13—29
石川県立美術館
前田哲明展 29—3月5 銀座スル
ガ台画廊
アート・トップ 104
毎日夕刊 3. 3
真島健三展 16—28 名古屋市博物
館
新美術新聞 492
松尾敏男展 5—21 長崎県立美術
博物館
長崎県立美術
博物館だより 94 徳山光
松本郭展 11—16 大丸(大阪)
アート・トップ 104
松本雅之展 15—27 画廊パレルゴ
ンII
毎日夕刊 2. 26 三田晴夫
三木富雄展 15—3月19 ギャルリ
ーところ
芸術新潮 39—4
月刊ギャラリー 33
美術手帖 592 北沢憲昭
日経 2. 24 阿部良
毎日夕刊 3. 1 三田晴夫
水津燧展 15—27 ガレリアグラフ
ィカ
アート・トップ 104
新美術新聞 492
読売夕刊 2. 19 (雅)
ミニオン展7回 6—14 日動画廊
(福岡)
三村悦子展 1—6 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 593 山崎均
宮本竹逯100帖展 16—18 高輪ブ
リンス会館

昭和63年美術展覧会(2月)

三彩 487
 魅惑の西洋絵画展 27—3月27 滋賀県立近代美術館
 美術館連絡協議会会報 18 平田健二
 村上善男展 15—27 東京画廊
 月刊ギャラリー 33
 三彩 487 藍龍
 新美術新聞 492
 美術手帖 594 尾崎真人
 朝日夕刊 2. 19 (米)
 毎日夕刊 2. 19 三田晴夫
 村松秀太郎展 1—12 ギャラリー
 毎日
 志田たけを追悼展 10—3月14 練馬区立美術館
 新美術新聞 493
 朝日夕刊 2. 20
 日経 2. 24 阿部良
 モーターサイクルデザイン展 22—28 スパイラル
 AXIS 27
 望月洋史展 15—21 ぎやらりいセンターポイント
 毛網穀展 8—3月12 GALLERY・MA
 毎日夕刊 2. 16 田中幸人
 百瀬寿展 3—13 ギャラリーブチフォルム(大阪)
 新美術新聞 491
 両角修展 22—3月2 養清堂リフレクション・ギャラリー
 安田火災美術財団奨励賞展 7回 19—3月27 東郷青児美術館
 山口真海展 29—3月4 電通アドギャラリー
 月刊ギャラリー 33
 山崎豊三展 15—27 なびす画廊
 三彩 487 藍龍
 山崎由美子展 22—27 ギャラリー山口
 三彩 488 藍龍
 山名武展 11—16 ミキモトホール
 三彩 486
 山本千恵子展 11—16 京王
 アート・トップ 104
 夢淡き昭和展 5—12月20 浅草公会堂画廊
 芸術新潮 39—4
 横田善夫油絵展 5—10 東急

吉岡弘昭展 2—14 名古屋市博物館
 新美術新聞 491
 版画藝術 60
 朝日夕刊 2. 9
 吉岡弘昭展 2—14 ギャラリーユマニテ名古屋
 吉田清志展 23—28 東京セントラルアネックス
 月刊美術 150 米倉守
 新美術新聞 493
 朝日夕刊 2. 26 (米)
 東京夕刊 2. 26 寺田千壘
 読売夕刊 2. 25 (雅)
 吉田正雄展 18—3月29 常陽藝文センター(水戸)
 吉村正郎展 13—26 ギャラリーギャラリー(京都)
 美術手帖 594 吉岡留美
 寄神宗美展 23—28 ギャラリーマロニエ(京都)
 三彩 487 大須賀潔
 立軌会創立40周年記念展 3—14
 東京セントラル美術館
 アート・トップ 103 生尾慶太郎
 三彩 486 多田信一
 新美術新聞 500 久富貢
 美術の窓 65 瀧梯三
 朝日夕刊 2. 5 (米)
 東京夕刊 2. 10 寺田千壘
 日経 2. 5 瀧梯三
 読売夕刊 2. 5 (雅)
 ルバタン展 21—28 ガレリアディレイ(芦屋)
 美術の窓 63
 ダニエル・ロス展 15—21 真木画廊
 毎日夕刊 2. 18
 マリー・ローランサン展 8—14
 熊本県立美術館
 若林奮展 27—3月24 北九州市立美術館
 毎日夕刊 3. 18 三田晴夫
 渡辺晋展 1—6 資生堂ギャラリー
 渡辺明展 11—3月21 下関市立美術館
 潮流 15 (田中)

アルプ&ジャコメッティ版画展 22—3月2 ギャラリー池田美術
 版画藝術 60
 伊藤誠、山口奉宏展 26—5月21
 ギャラリー αM
 アート・トップ 105
 コンプレッソ・プラスチック展(松蔭浩之、平野治朗) 1—6 ギャラリー白(大阪)
 美術手帖 593 山崎均
 牧野虎雄、曾宮一念展 25—3月27
 東京都庭園美術館
 三彩 486
 新美術新聞 493
 朝日夕刊 3. 9 米倉守
 東京夕刊 3. 10 寺田千壘
 日経 3. 15 瀧梯三
 村田千秋、野村仁展 5—17 AB-C ギャラリー(大阪)
 美術手帖 594 山崎均
 猪熊佳子、来野あちさ、松生歩三人展 23—28 京都府立文化芸術会館
 三彩 487 大須賀潔
 佐々木豊、平野遼、堀研油絵三人展 29—3月11 ギャラリー毎日
 月刊ギャラリー 34
 セザンヌ、ドガ、ルオー展 1—20
 吉井画廊
 芸術新潮 39—3
 読売夕刊 2. 10 (雅)
 noi展(川崎麻児、亀山祐介、依田真実) 29—3月5 資生堂ギャラリー
 三彩 487
 安井賞展31回 20—3月8 西武美術館
 月刊ギャラリー 34 ジャン・ポール・ヴァロムブローサ
 月刊ギャラリー 44
 三彩 486 三田晴夫
 新美術新聞 493 平野重光
 美術の窓 65
 ミュージアム・レポート 48 水沢稔
 東京夕刊 3. 2 寺田千壘
 日経 3. 1 瀧梯三
 毎日夕刊 2. 16 高橋亨
 読売夕刊 2. 24 (菅)

出品目録(会員)

1986年/1987年夏
 パリのキャフェ
 記憶の覚醒
 テイクファイブ
 天使考
 ながれ
 母子
 見ざる言わざる聞かざる
 こもれ陽の記憶
 伝言Ⅱ(TO WATA-RU)
 赤い雲
 木霊(こだま)
 パラド草探索
 帰郷
 二人
 杜
 死の都市
 生一(4)
 満月の夜にはタンバリン
 そうさ、君は僕の友達じゃないか
 花吹雪
 オン・タイム
 積雪
 箱船
 早春(B)
 夏の日に……P
 テリトリー(アシタミタユメ1)
 家族
 邑里祭前夜
 アリア(1)
 SOME TIME・二人
 実験室(A)
 ニューヨークの美術館(風の音)
 アポロンの丘
 ミラーとの対話(2)
 夜の譜
 鏡考一化
 浚渫船Ⅰ
 北の冬の街
 風巢
 赫土
 路地
 祈り、チンチョンの丘に捧げる
 催青

櫻井 孝美
 寛 本生
 阿部 国利
 相田 幸男
 赤松 玉女
 秋岡 美帆
 明山 応義
 生駒 泰充
 井澤 幸三
 伊藤 育子
 石垣 定哉
 石田 貞雄
 市川 伸彦
 遠藤 原三
 小田 善郎
 太田 國廣
 太田 正人
 大塚 章子
 加藤 貞子
 春日 明夫
 金子 亨
 金本 啓子
 川村 悦子
 木津 文哉
 岸本 恵美
 北 久美子
 久我 修
 久保田辰男
 小杉小二郎
 小林 裕児
 小松 興亞
 佐々木寅夫
 佐藤 泰生
 斎藤 茂男
 四宮 金一
 鈴木 秀明
 瀬川富紀男
 田中 牧生
 高橋 利藏
 滝 純一
 玉川 信一
 玉虫 良次
 土屋 貢
 智内 兄助

Port・Folio・Next

遠い日(マイ・スペース)
 御塚(2)
 作品
 土の静物(風景)
 待つ人
 海
 ランプのある静物
 起重機
 桜桃の日
 ルソーの森
 寒い夏
 ミコノス裏通り
 渴き
 異郷の花Ⅱ
 もう一度口ごもられる世界
 広場Ⅰ
 時の足音
 翫音(B)
 Splitting 87/6
 室内
 厨房
 緑の部屋に二人
 肖像一息屈な時間
 待春
 ジャルダン No. 36

橋本 光
 浜田 清
 平岡 秀樹
 福田 美蘭
 福田 玲子
 保ヶ淵静彦
 堀 晃
 松崎 良夫
 三浦 泉
 三浦 明範
 宮下 実
 峰見 勝藏
 村上 選
 村山きおえ
 室越 健美
 森 弘志
 矢元 政行
 弥富 節子
 山田 収一
 山田 友子
 山名 将夫
 横尾 勝博
 吉岡 正人
 吉武 研司
 若井 良一
 渡辺 良雄

3 月

ミキオ・アアヤマグチ「カレイド・スコープ」展 2—27 ICA
 足穂とみっちゃん展 12—17 アートスペース(西宮)
 美術手帖 595 山崎均
 荒川修作展 12—4月3 西武美術館
 新美術新聞 495
 美術手帖 594 石津隆志
 ミュージアム・レポート 49
 (波)
 日経 3. 23 瀧梯三
 荒木絢子小作品展 26—4月3 蔵丘洞画廊(京都)
 有村森文展 22—4月2 ギャラリー一檜
 美術手帖 595 倉林靖
 有元容子展 9—19 77ギャラリー
 朝日夕刊 3. 12

アンス・アルトゥング展 22—4月
 9 ギャラリーアートポイント
 月刊ギャラリー 35
 美術の窓 65
 栗津杜子展 7—15 大手町画廊
 池ヶ谷肇展 14—19 GALLERY Q
 美術手帖 595 倉林靖
 池田良二銅版画展 14—26 南天子画廊
 新美術新聞 495
 朝日夕刊 3. 18 (米)
 毎日夕刊 3. 22 田中幸人
 石川茂男油絵展 2—7 そごう(神戸)
 一木平蔵展 22—31 大手町画廊
 毎日夕刊 3. 29 田中幸人
 偽りの青い空展 5—26 始弘画廊
 井出慎個展 28—4月3 川上画廊
 伊藤誠展 28—4月2 ときわ画廊
 アトリエ 736 難波英夫
 今井信吾展 19—4月24 アートウォール
 今井善一郎自選展 1—6 東京セントラルアネックス
 今岡琴子現代水墨画展 26—31 兵庫県民アートギャラリー
 今村源展 22—4月3 ギャラリー16 (京都)
 三彩 488 大須賀潔
 美術手帖 595 吉岡留美
 井村隆展 1—4月28 プラスマイナスギャラリー
 芸術新潮 39—5
 イメージ・動一北海道の美術'88展 3—27 北海道立近代美術館
 イメージの風土学展 19—4月17 福岡県立美術館
 春の院展43回 29—4月10 三越
 三彩 488 永井信一
 新美術新聞 503 武田厚
 朝日夕刊 4. 1 (米)
 東京夕刊 4. 1 寺田千壘
 アンディ・ウォーホル・コレクション展 31—4月5 西武(渋谷)
 梅原龍三郎遺作展 11—5月8 東京国立近代美術館
 月刊ギャラリー 34
 現代の眼 399 浅野徹
 400 原田実

現代の眼 400 飯田善國
 シ 401 小倉忠夫
 シ シ 小林忠
 シ シ 岡村孝三郎
 三彩 487 河北倫明
 シ シ 加藤一二三、小山五郎、鈴木進、高久宏、真部俊生
 シ シ 嘉門安雄、彼末宏
 シ シ 島田康寛
 シ シ 白根光夫
 シ シ 福島葉子
 新美術新聞 495 小川正隆
 美術の窓 64
 美術手帖 594 天野一夫
 朝日夕刊 3. 19 米倉守
 シ 4. 27 シ
 東京夕刊 3. 23 寺田千壘
 日経 3. 23 瀧梯三
 瑛九展 15—31 村山画廊
 月刊ギャラリー 34
 永楽善五郎—源氏五十四帖と歴代展
 17—22 高島屋
 新美術新聞 495
 目の眼 140 河又美子
 朝日夕刊 3. 16 芳村良夫
 エビナル民衆版画展 7—31 ギャ
 ルリー—アルシュ
 版画藝術 60
 絵本原画—宮沢賢治の世界展 5—
 4月10 西宮市大谷記念美術館
 大迫みきお陶芸展 18—23 西武
 陶説 422 井上昇三
 ボブ・岡崎展 3—16 南青山グリ
 ーニギャラリー
 陶説 421 福田曼
 岡崎乾二郎展 22—4月3 ヒルサ
 イドギャラリー
 岡本彌壽子展 9—30 横浜市民ギ
 ャラリー
 赤レンガから 35 草薙奈津子
 月刊ギャラリー 34
 三彩 486 永井信一
 新美術新聞 494
 東京夕刊 3. 18 寺田千壘
 開館記念特別展—岡山の絵画500年
 18—4月17 岡山県立美術館
 香月泰男展 7—19 フォルム画廊
 (銀座3丁目)
 金田石城陶貌展 23—27 鳩居堂画
 廊

紙のあそび展 5—31 いわき市立
 美術館
 新美術新聞 494
 神山明展 14—19 村松画廊
 三彩 489 藍龍
 川口淳陶展 3—15 西武 (渋谷)
 目の眼 140 河又美子
 河本五郎追悼展 17—22 松坂屋
 (名古屋)
 陶説 422 澤田由治
 環境アート・プロジェクト—岩国・
 錦川・錦帯橋展 25—27 錦帯橋
 (岩国)
 潮流 15 (H)
 シ 16 殿布侃
 キキ展4回 15—20 銀座タカゲン
 画廊
 掬水会7回 14—19 三溪洞画廊
 北堅吉彦展 7—19 ON GALL
 ERY (大阪)
 美術手帖 595 山崎均
 北川民次展 11—22 日動画廊 (名
 古屋)
 清水九兵衛展 1—30 桜画廊
 (名古屋)
 近代彫刻—フランスの5人展 25—
 4月12 現代彫刻センター
 東京夕刊 4. 1 寺田千壘
 近代日本画に見る「麗春を描く」展
 17—29 高島屋 (横浜)
 読売 3. 16 草薙奈津子
 欣美会展13回 23—27 岐阜県美術
 館
 近美春季展 6—12 東京交通会館
 アート・トップ 105
 黒川弘毅展 7—12 ときわ画廊
 アトリエ 345 小倉正史
 毎日夕刊 3. 11 三田晴夫
 現代具象展6回 8—14 朝日ア
 ートギャラリー
 三彩 487
 現代の人物画展 31—4月12 伊勢
 丹美術館
 東京夕刊 4. 6 (塩)
 現代版画コンクール7回 7—19
 大阪府立現代美術センター
 日本美術工芸 596 (吉)
 現代フランス絵画小品展 4—12
 美術世界画廊

鯉江良二展 22—4月2 ギャラリ
 ー森
 芸術新潮 39—5
 小糸源太郎展 25—4月12 有楽町
 アートフォーラム
 芸術新潮 39—5
 三彩 486 田近憲三
 シ シ 秋山庄太郎
 シ シ 朝比奈文雄、舟木徳
 重、菅谷邦敏、村田
 省蔵、菊地健蔵、藤
 本留三
 ミュージアム・レポート 49
 (愁)
 東京夕刊 3. 30 寺田千壘
 日経 4. 2 瀧梯三
 高三権展 1—6 東京セントラル
 絵画館
 読売夕刊 3. 4 (雅)
 耕人会展1回 7—13 サエグサ画
 廊
 東京夕刊 3. 11 寺田千壘
 心に残る人々展 1—5月31 足立
 美術館
 越野成朗展 21—26 ギャラリィK
 美術手帖 595 倉林靖
 小島俊男展 31—4月5 高島屋
 アート・トップ 104 小島俊男
 月刊美術 151 瀧梯三
 新美術新聞 497 中野中
 小嶋悠司展 15—26 画廊宮坂
 古陶大壺—信楽展 10—22 西武
 (渋谷)
 小沼直晴展 2—26 コバヤシ画廊
 小林ノリ子個展 8—13 ロイヤル
 サロンギンザ
 小林希年子展 7—12 資生堂ギ
 ャラリー
 小林敬生展 14—26 シロタ画廊
 月刊ギャラリー 34
 月刊美術 150
 新美術新聞 495
 朝日夕刊 3. 18 (米)
 毎日夕刊 3. 22 田中幸人
 小松均展 1—27 京都市美術館
 新美術新聞 494 大須賀潔
 シ シ 小松均、田中
 日佐夫
 小山茂展 24—29 阪神 (大阪)
 アート・トップ 104

蔡国強展 1—20 ギャラリーフォ
レスト

美術手帖 592

斎藤玄之介個展 7—12 ギャラ
ー昂

三彩 487

佐伯祐三展 8—21 日動画廊

繪 289 米倉守

シ 289 水原冬美

シ 291 山尾薫明、匠秀夫、山
本清雄、脇村義太郎、
富山秀男、長谷川徳七

シ 292 富山秀男

シ 匠秀夫

シ 山尾薫明

月刊ギャラリー 34

新美術新聞 494

朝日夕刊 3. 16 米倉守

東京夕刊 3. 16 寺田千壱

日経 3. 16 瀧悌三

毎日夕刊 3. 17

佐伯祐三展 26—5月8 笠間日動
美術館

読売夕刊 4. 9

阪倉みさ子展 22—4月2 ギャ
ーりいサムホール

佐藤多持個展 7—12 地球堂ギ
ャーリー

美術の窓 64 岡本元厚

朝日夕刊 3. 11 (米)

東京夕刊 シ 寺田千壱

沢村美佐子油絵展 4—9 東急
新美術新聞 494

三軌展40回 26—4月4 東京都美術
館

三彩 488

美術の窓 66 高山淳

シ 三宅正太郎

3人展(河崎ひろみ他) 21—4月2
ギャラリーラポーラ (大阪)

美術手帖 595 吉岡留美

十代大橋長佐衛門展 24—29 高島
屋

陶説 422 井上昇三

重松あゆみ展 31—4月12 ギャ
ーりー玄海

目の眼 141 河又美子

シーボルトと日本展 29—5月5
京都国立博物館

美術の窓 65

毎日夕刊 4. 18

島田章三展 22—31 サエグサ画廊
アート・トップ 104 島田章三
(談)

月刊ギャラリー 34

月刊美術 151

三彩 486 島田章三

美術の窓 64

美術手帖 593 宝木康範

朝日夕刊 3. 30 (米)

東京夕刊 3. 25 寺田千壱

日経 4. 2 瀧悌三

毎日夕刊 3. 29 田中幸人

読売夕刊 3. 25 (雅)

マルク・シャガール展 5—13 ス
パイラルガーデン

三彩 486

19、20世紀の巨匠秀作展 1—15

東京銀座アートセンター

月刊ギャラリー 34

十朱会工芸展 1—6 三越

目の眼 140 河又美子

春信会展 31—4月6 春風洞画廊

庄田常章展 22—4月9 ダバンラ
ブギャラリー

月刊美術 151

昭和前期洋画の歩み展 19—4月17

姫路市立美術館

姫路市立美術館だより 17 尾崎
真人

日経 4. 4 瀧悌三

新槐樹社展 32回 14—24 東京都
美術館

三彩 488

美術の窓 66 坂野直子

シ 佃堅輔

新芸術選抜展 5回 7—12 銀座ヤ
マト画廊

深層の森展 16—27 名古屋市博物
館

水彩連盟展 47回 26—4月4 東
京都美術館

美術の窓 66 高山淳

日経 4. 1 瀧悌三

杉本みゆき展 14—19 コバヤシ画
廊

美術手帖 595 尾崎真人

鈴木陽子展 14—19 ギャラリーな
つか

美術手帖 595 尾崎真人

砂澤ビッキ展 2—31 INAXギ
ャラリー2

美術手帖 594

朝日夕刊 3. 9

星座展1回 28—4月16 杏美画廊

アート・トップ 105

月刊ギャラリー 35

三彩 488

春季企画展 14回 31—4月5 高
島屋

三彩 488 田中皓一

新美術新聞 503 長野終二

蒼樹展 14—24 東京都美術館

三彩 488

美術の窓 66 坂野直子

シ 高山淳

大調和展 27回 14—24 東京都美
術館

三彩 488

美術の窓 66 植村鷹千代

シ 坂野直子

シ 高山淳

高木澄明個展 28—4月2 銀座ヤ
マト画廊

アート・トップ 105

高島好美個展 7—12 文藝春秋画
廊

月刊美術 150 安井収蔵

高橋秀展 16—30 ギャラリー岡崎
(京都)

三彩 488 大須賀潔

新美術新聞 495

高橋秀展 16—30 ギャラリー
T&I(京都)

三彩 488 大須賀潔

田窪恭治展 12—4月3 彫刻の森
美術館

竹田鎮一郎展 22—4月3 東京セ
ントラルアネックス

朝日夕刊 3. 26

竹田鎮三郎展 25—4月9 秀友画
廊

美術手帖 595 尾崎真人

田澤茂個展 14—19 文藝春秋画廊

三彩 486

新美術新聞 495

田中健三展 15—20 東京セントラ
ルアネックス

新美術新聞 495

田中とし子展 22—27 あり円画廊

昭和63年美術展覧会(3月)

多摩秀作美術展 2回 12—27 青梅
市立美術館
三彩 489
ジョン・チェンバレン展 29—4月
16 Mギャラリー
芸術新潮 39—5
辻村史朗作陶展 17—22 丸栄(名
古屋)
陶説 422 澤田由治
常松大純展 28—4月9 愛宕山画
廊
三彩 488
坪島土平陶芸展 24—29 高島屋
(横浜)
陶説 422 井上昇三
鄭炳灶油絵展 14—18 信用組合横
浜華銀(横浜)
美術の窓 64 坂野直子
出水操油絵個展 26—31 ギャラ
リー・タカノ
Jean DUBUFFET展 18—4月
13 西武ザ・コンテンツボラー・
アートギャラリー
ドイツ現代版画展 11—30 ギャ
ラリー・ポエム
東方展22回 14—24 東京都美術館
三彩 488 多田信一
美術の窓 66 加藤龍明
高山淳
時井桂子展 28—4月2 文藝春秋
画廊
徳田良仁展 8—20 東京セント
ラル絵画館
朝日夕刊 3. 11 (米)
富岡惣一郎展 23—30 和光ホー
ル
ベルトラン・ドルニー展 3—16
伽藍洞ギャラリー(名古屋)
長倉健一展 25—4月9 サボア
ヴィーブル
芸術新潮 39—5
中西繁個展 22—27 兜屋画廊
春季二科展 25—30 松屋
三彩 488
ニカラグア絵画展 11—16 三越
(名古屋)
朝日夕刊 3. 2
西村一夫展 7—4月2 丸の内画
廊
三彩 488

西村保史郎個展 28—4月2 資生
堂ギャラリー
美術の窓 64 坂野直子
西村陽平展 28—4月16 ギャラ
リー・キャプション
美術手帖 595 石崎勝基
20世紀美術—偉大な先駆者たち—テ
リアード・コレクション展 9—
4月3 山口県立美術館
新美術新聞 494
仁戸部弓彦展 18—27 ギャラ
リー・三真堂
日本現代工芸美術展27回 26—4月
4 東京都美術館
美術の窓 67 坂野直子
安井収蔵
日本水墨画展21回 13—24 東京
都美術館
美術の窓 66 高山淳
日本水墨美術展 22—27 東京セ
ントラル絵画館
日本南画展28回 14—24 東京
都美術館
美術の窓 66 三宅正太郎
坂野直子
高山淳
日本の象牙彫刻展11回 26—29
上野の森美術館
日本の野良着展 25—30 ギャ
ラリー・I K A T
月刊ギャラリー 34
野口弥太郎展 23—31 日動画廊
繪 289 副島三喜男
阿之露団
新美術新聞 495
日経 4. 2 瀧悌三
白日展64回 26—4月4 東京都
美術館
三彩 488
美術の窓 67 坂野直子
朝日夕刊 4. 1 (米)
日経 4. 1 瀧悌三
橋本純夫個展 28—4月3 銀座
アートギャラリー
長谷川直人展 18—4月2 ギャ
ラリー・いそがや
目の眼 141 河又美子
服部和三郎裸婦展 15—20 昭和
画廊

J・パートレット展 18—30 西武
(つかしん)
馬場彬展 1—5月31 池田20世
紀美術館
新美術新聞 494
読売夕刊 4. 6 (虹)
浜田台児展 18—23 松屋
三彩 488 浜田台児(談)
朝日夕刊 3. 18 (米)
濱谷明夫展 14—19 ワコール銀座
アートスペース
新美術新聞 494
ピーター・ハーモン作陶展 17—22
ギャラリー永井(大阪)
林範親展 3—26 エスエズギャ
ラリー
芸術新潮 39—4
月刊ギャラリー 34
ハラ・アニュアル展8回 12—5月
8 原美術館
月刊ギャラリー 35
新美術新聞 495
美術手帖 594 正木基
原口典之展 5—26 アキライケダ
ギャラリー
朝日夕刊 3. 12
毎日夕刊 3. 15 田中幸人
版画工房もく展11回 30—4月2
愛知県美術館
版画藝術 61 石井洋次
版画ミニョン展4回 17—24 日動
画廊(福岡)
汎美展28回 13—24 東京都美
術館
菱田春草展 20—4月24 笠岡市立
竹喬美術館
美術文化展48回 26—4月4 東京
都美術館
アイデア 209
美術の窓 66 高山淳
从展14回 14—24 東京都美術館
美術の窓 66 高山淳
朝日夕刊 3. 19
ファイバーアートの新領域—アメリ
カ展 28—4月10 石川地場産業
振興センター
視る 251 三橋遼
ピピアン・フィッシャー展 4—27
ザ・ギンザアートスペース

月刊ギャラリー 34
 福田繁雄の遊気百倍博覧 12—9月
 25 近鉄あやめ池遊園地
 福田俊三洋画展 10—15 松坂屋
 (上野)
 福田豊四郎展 7—31 ギャラリー
 光悦洞(秋田)
 新美術新聞 494
 福本達雄展 22—27 京都府立文化
 芸術会館
 アート・トップ 105
 藤崎敦展 31—4月9 シティギャ
 ラリー(大阪)
 美術手帖 595 山崎均
 藤本能道展 11—22 有楽町アート
 フォーラム
 新美術新聞 495
 藤原和通展 5—4月2 岡崎球子
 画廊
 美術手帖 596
 舟越保武全貌展 14—7月2 ギャ
 ラリーせいほう
 月刊ギャラリー 37
 新美術新聞 495
 東京夕刊 3. 18 寺田千壱
 シ 5. 18 シ
 読売夕刊 5. 12 (雅)
 プラスティック・ポエム展 21—4
 月2 IMAGINATION MA-
 RKET Q&P
 月刊ギャラリー 34
 バックミンスター・フラワー展 29—
 4月30 ギャラリーワタリ
 月刊ギャラリー 35
 新美術新聞 498
 フランス・ハルスと17世紀オラン
 ダ絵画の黄金期展 19—5月15
 国立国際美術館
 新美術新聞 497 千足伸行
 みづゑ 947 高橋達史
 日経 4. 4 瀧悌三
 毎日夕刊 4. 30 前川誠郎
 星野美智子展 10—28 ストライプ
 ハウス美術館
 月刊ギャラリー 34
 版画藝術 60
 毎日夕刊 3. 22 田中幸人
 堀江進展 17—22 紀伊國屋画廊
 三彩 488 藍龍
 新美術新聞 495

ボン・ヌッフ展 28—4月9 日動
 画廊(新橋)
 前田常作展 22—31 東京画廊
 三彩 488 藍龍
 版画藝術 61
 前田正博作陶展 13—21 寛土里
 目の眼 140 河又美子
 前津薫展 22—27 ラヴコレクショ
 ンギャラリー(名古屋)
 美術手帖 595 石崎勝基
 牧進展 22—27 三越
 新美術新聞 494
 美術の窓 64
 朝日夕刊 3. 25 (米)
 東京夕刊 3. 25 寺田千壱
 日経 4. 2 瀧悌三
 読売夕刊 3. 25 (雅)
 増田清志展 28—4月2 吉井画廊
 松居正之日本画展 31—4月5 松
 坂屋(名古屋)
 アンドレ・マッソン版画展 31—4
 月16 ギャラリーヴィヴァン
 版画藝術 60
 マリノ・マリニ版画展 10—31
 イタリア・フォルニ画廊東京店
 月刊美術 149
 滞展2回 7—20 ぎやらりいサム
 ホール
 滞展2回 14—20 銀座アートギャ
 ラリー
 美術の窓 67
 ミニオン展 4—12 日動画廊(大
 阪)
 宮永理吉展 17—30 赤坂グリーン
 ギャラリー
 朝日夕刊 3. 26
 ホアン・ミロ版画展 29—5月30
 ギャラリーアーバン東京
 村岡平蔵油絵展 11—16 東急
 新美術新聞 495
 元永定正展 1—19 ギャラリー森
 目の眼 140 河又美子
 森野真弓展 28—4月9 ギャラリ
 ーユマニテ東京
 月刊ギャラリー 35
 三彩 489 藍龍
 版画藝術 61
 諸沢吉美油絵展 22—27 三越
 安田義弘展 21—26 みゆき画廊
 三彩 488 藍龍

柳原睦夫展 14—26 ギャラリー白
 (大阪)
 日本美術工芸 596 (吉)
 山内龍雄展 26—4月2 ギャラリ
 ーラヴォアール
 アート・トップ 105
 月刊ギャラリー 34
 山口系子油彩画展 7—12 銀座中
 臣画廊
 山崎嘉久展 14—19 ギャラリー山
 口
 芸術新潮 39—5
 毎日夕刊 3. 17
 山梨県新人選抜展3回 6—21 山
 梨県立美術館
 山平貞信個展 28—4月2 孔雀画
 廊
 ヤンケル展 1—26 吉井画廊
 新美術新聞 494
 美術の窓 65 ジャック・ヤンケ
 ル(談)
 横の会展5回 21—27 京都市美術
 館
 吉田和央展 14—1 川上画廊
 三彩 488 藍龍
 吉永邦治展 7—19 ギャラリー芦
 屋(大阪)
 毎日夕刊 3. 14
 吉野辰海展 28—4月9 画廊春秋
 毎日夕刊 4. 5 三田晴夫
 レ・フレ展6回 7—19 彩鳳堂画
 廊
 ダニエル・ロス展 1—14 ギャラ
 リーテンポラリーT&I(京都)
 美術手帖 595 吉岡留美
 ワイエス展 10—4月21 世田谷区
 立世田谷美術館
 繪 289 井手和子
 芸術新潮 39—4 ジェイムズ・
 ワイエス(談)
 月刊ギャラリー 34
 三彩 486 塩田純一
 新美術新聞 494 塩田純一
 美術の窓 64
 東京夕刊 4. 6 寺田千壱
 日経 3. 21 瀧悌三
 読売夕刊 3. 14 (菅)
 シ 3. 23 (虻)
 渡辺芳文展 31—4月11 一枚の絵
 銀座美術館

渡辺豊重展 28—4月16 始弘画廊
三彩 489 藍龍
石井厚生、稲葉治夫展 2—20 神
奈川県立県民ホールギャラリー
月刊ギャラリー 34
毎日夕刊 3. 8 三田晴夫
岸野直人、福森雅武展 16—27
AMAURY ST-GILLES
月刊ギャラリー 34
KODAMA-Neo Tone, Neo
Style展 (関口敦仁、仁科茂)
18—4月24 スパイラルガーデン
新美術新聞 495
毎日夕刊 3. 25 三田晴夫
佐藤喜明、森満徳展 28—4月3
下村画廊

4 月

愛松会日本画展4回 28—5月3
松坂屋(銀座)
青山義雄展 9—5月22 神奈川県
立近代美術館
月刊ギャラリー 35
三彩 489 青山義雄、藤本韶三
新美術新聞 498
朝日夕刊 5. 20 (米)
日経 4. 23 瀧梯三
AKIYO展 4—16 銀座画廊
月刊ギャラリー 35
浅井光男油彩展 14—20 清水画廊
朝比奈隆絵画展 28—5月4 松坂
屋(上野)
新美術新聞 499
安倉一雄個展 28—5月4 松坂屋
(名古屋)
新美術新聞 500
アニメ進化論展 29—5月25 O美
術館
月刊ギャラリー 36
新美術新聞 500
日経 5. 7
網谷義郎展 6—16 ギャラリーブ
チフォルム(大阪)
美術の窓 65
アメリカの時代展 21—5月10 伊
勢丹美術館
AXIS 27
芸術新潮 39—4
月刊ギャラリー 35

新美術新聞 499
シ 501 田中幸人
日経 5. 2 瀧梯三
毎日夕刊 4. 20 竹山博彦
シ 4. 21
シ 4. 26—28
シ 5. 6 田中幸人
読売夕刊 5. 6 (管)
アメリカの美術—1945年以降展 17
—6月5 栃木県立美術館
美術の窓 70
荒川修作展 19—5月14 ギャラリー
—たかぎ(名古屋)
Avigdor ARIKHA展 19—5月
31 マルボロ—BBC ギャラリー
—
芸術新潮 39—7
美術手帖 596
ゲルハルト・アルテンボルク展(ベ
ルリン—東京現代美術交流展)
11—30 南天子画廊
月刊ギャラリー 35
三彩 489 武井邦彦
新美術新聞 498
美術手帖 595 中村英樹
朝日夕刊 4. 25 虹川宏倫
毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
アルマンド展(ベルリン—東京現代
美術交流展) 11—30 雅陶堂ギ
ャラリー竹芝
月刊ギャラリー 35
三彩 489 武井邦彦
新美術新聞 498
美術手帖 595 中村英樹
朝日夕刊 4. 25 虹川宏倫
毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
アンティーク家具展 14—5月30
クリフォードギャラリー
安藤忠雄の劇場建築展 15—30 佐
賀町エキジビットスペース
三彩 489 尾野川勝久
池田遙邨展 21—26 高島屋(京都)
アート・トップ 105
三彩 489 大須賀潔
伊川巖展 4—13 児島堂ギャラリー
(倉敷)
美術運動 119 原開
井川惺亮展 12—23 お茶の水画廊
三彩 490 藍龍

江口まひろ個展 29—5月4 小田
急
池上秀敏展 23—5月22 練馬区立
美術館
月刊ギャラリー 36
新美術新聞 499
池上通男個展 19—24 銀座タカゲ
ン画廊
池田良二銅版画展 11—23 養清堂
リフレクション・ギャラリー
和泉秀子水彩画展 5—10 ギャラ
リーミド—(大阪)
板倉義寛新作展 4—9 資生堂ギ
ャラリー
美術の窓 65 高山淳
板橋順二スペイン風景油彩展 11—
16 マサゴ画廊(大阪)
一原有徳の世界展 9—6月26 神
奈川県立近代美術館別館
版画藝術 61 高島直之
朝日夕刊 6. 8 (米)
一水会委員洋画展27回 12—17
三越
三彩 489
井出慎個展 25—5月1 室町ギ
ャラリー
伊藤泰造展 19—5月1 星野画廊
(京都)
伊藤則彦油絵展 21—26 松坂屋
(銀座)
今井繁三郎画集出版記念展 1—16
文藝春秋画廊
今井基支陶芸展 22—27 東急(日
本橋)
今川和男油絵展 16—24 ヴィーダ
いま、むかし—銭湯展 6—6月26
INAX ギャラリー
新美術新聞 497
岩田紀子個展 18—28 ギャラリー
ねこ
岩淵佳代子日本画展 7—12 アー
トギャラリー池田(大阪)
インド宮廷衣装展 16—5月10 有
楽町アートフォーラム
ミュージアム・レポート 50
岡田彰
東京夕刊 4. 15 鈴木正実
東京 4. 26 合田佐和子
インド伝統の村の名匠展 22—5月
1 ラフォーレミュージアム原宿

インド部族芸術展 20—5月29 兵庫県立近代美術館
 芸術新潮 39—10 藤原新也
 上野富二郎日本画展 14—19 阪神(大阪)
 アート・トップ 105
 上野の森美術館絵画大賞展 6回 28—5月9 上野の森美術館
 三彩 489 日野耕之祐
 新美術新聞 500
 植松國臣展 2—12 伊勢丹 東京 4. 6
 チャールズ・ウォーゼン展 18—23 ギャラリーなつか
 アート・トップ 105
 芸術新潮 39—6
 内海信彦展 4—16 ぎやらりいセンターポイント
 月刊ギャラリー 35
 三彩 489 藍龍
 美術手帖 596 尾崎真人
 毎日夕刊 4. 14
 食器の美展 19—28 サンギャラリー—住恵(名古屋)
 陶説 423 澤田由治
 ヴンダーリッヒ展 18—30 ポールギャラリー
 芸術新潮 39—5
 Aゼミ展 1—29 三省堂ホール
 Aゼミ展 8—13 O美術館
 M・C・エッシャー展 22—5月17 西武美術館(船橋)
 黄金の17世紀フランドル絵画展 9—6月26 東京富士美術館
 三彩 489 野口満成
 新美術新聞 497 千足伸行
 日経 5. 11 瀧梯三
 大沢邦雄個展 9—17 横町ギャラリー
 大坪美穂展 11—16 シロタ画廊
 美術手帖 596 尾崎真人
 大沼憲昭展 1—14 ギャラリー岡崎(京都)
 三彩 488 大須賀潔
 大山幸子展 4—9 番画廊(大阪)
 美術手帖 596 室井絵里
 奥村駒子展 26—5月1 ギャラリー—三条(京都)
 三彩 489 大須賀潔

音丸耕堂鳩寿記念回顧展 15—27 西武アートフォーラム(池袋)
 三彩 487 金子賢治
 新美術新聞 498 荒川浩和
 小野絵里展 11—17 田村画廊
 三彩 489 藍龍
 オランダ絵画—栄光の17世紀展 28—5月29 福岡市美術館
 エスプラナード 43 柴田勝則
 みづゑ 947 高橋達史
 榎尾正次展 1—5月15 ギャラリー—TOM
 芸術新潮 39—5
 門坂流展 18—30 ガレリアグラフィカ
 版画藝術 61 高島直之
 狩野広個展 9—14 ブロードウェイギャラリー
 アート・トップ 105
 川口起美雄展 4—16 彩鳳堂画廊
 美術の窓 65
 朝日夕刊 4. 8 (米)
 河崎晃一展 8—17 ギャラリー—すずき(京都)
 美術手帖 596 吉岡留美
 河原温展 18—5月28 アキライケダギャラリー(名古屋)
 春季観彩展 11—16 関西画廊(大阪)
 アート・トップ 105
 菊池契月展 15—5月15 佐野美術館
 岸田劉生装幀木版画展 1—9 不忍画廊
 版画藝術 61
 北大路魯山人展 5—5月8 京都国立近代美術館
 北村脩個展 18—23 ハヤシ画廊
 アート・トップ 105
 月刊ギャラリー 35
 橘田尚之展 9—5月12 ピーエスギャラリー
 アトリエ 736 小倉正史
 月刊ギャラリー 44 ジョン・ボ—ル・ヴァロムブローサ
 鬼頭鍋三郎展 18—30 名古屋画廊(名古屋)
 アート・トップ 104
 月刊ギャラリー 35
 新美術新聞 498

絹谷幸二自選展 22—27 西武(川崎)
 毎日夕刊 4. 22
 木下順展 5—10 ギャラリー—マロニエ(京都)
 美術手帖 596 室井絵里
 木村建二展 23—5月23 石川県立美術館
 カジ・ギヤスディン展 22—27 高輪アートサロン
 月刊ギャラリー 35
 キュビズムから抽象へ展 29—5月8 香川県文化会館
 京展40回 23—5月8 京都市美術館
 三彩 490 大須賀潔
 金城次郎のわざ展 1—12 小田急グランドギャラリー
 新美術新聞 497
 目の眼 141 河又美子
 近代の工芸展 9—7月9 東京芸術大学正木記念館
 国古康雄展 25—5月28 ギャラリー—きく
 月刊ギャラリー 36
 久保守油絵展 19—24 三越
 東京夕刊 4. 22 寺田千壘
 熊本の現代作家展Ⅱ 13—5月8 熊本県立美術館
 クラッカワー展 4—15 牧神画廊
 クリスト版画展 18—28 小野画廊
 版画藝術 60
 栗田俊子展 11—17 あかね画廊
 栗原一郎個展 16—26 椿近代画廊
 アート・トップ 105
 マックス・クリンガー展 23—6月19 国立西洋美術館
 芸術新潮 39—6 荒川洋治
 月刊ギャラリー 35
 新美術新聞 499
 版画藝術 60 麻原雄
 美術の窓 66
 美術手帖 594 麻原雄
 東京夕刊 5. 17
 日経 6. 4 瀧梯三
 読売夕刊 5. 11 (菅)
 ミヒャエル・クロワッサン展(ベルリン—東京現代美術交流展) 11—30 村松画廊
 月刊ギャラリー 35

昭和63年美術展覧会(4月)

三彩 489 武井邦彦
 新美術新聞 498
 美術手帖 595 中村英樹
 朝日夕刊 4. 25 虻川宏倫
 毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
 桑山忠明展 4—7月30 ギャラリー
 ヤマグチ(大阪)
 月刊ギャラリー 37
 日本美術工芸 597 高橋亨
 桑山忠明展 4—28 アキライケダ
 ギャラリー
 新美術新聞 497
 桑山忠明展 4—30 桜画廊(名古屋)
 美術手帖 596 木方幹人
 啓蟄会展 18—23 銀座ヤマト画廊
 桂林・山水画展 28—5月25 九段
 画廊
 月刊ギャラリー 36
 サム・ケディ展 18—28 フジキ画
 廊モダン
 芸術新潮 39—6
 現代作家美術展3回 25—26 東京
 美術倶楽部
 三彩 489
 現代陶芸名品展 3—6月26 愛知
 県陶磁資料館
 鯉江良二展 11—23 ギャラリーユ
 マニテ東京
 小糸源太郎展 23—5月22 石川県
 立美術館
 江山会展6回 21—28 兼素洞
 東京夕刊 4. 27 寺田千壘
 郡楠昭個展 29—5月8 中京画廊
 新美術新聞 499
 古唐津と西岡小十展 8—20 西武
 陶説 423 杉浦澄子
 シ 井上昇三
 小島俊男展 7—18 梅田近代美術
 館
 日経 4. 8 瀧悌三
 小清水漸展 5—30 ギャラリー16
 (京都)
 三彩 489 大須賀潔
 小杉小二郎作品展 5—17 東京セ
 ントラル絵画館
 新美術新聞 497
 美術の窓 65
 シ 68 小杉小二郎、一井
 建二

朝日夕刊 4. 8 (米)
 東京夕刊 4. 8 寺田千壘
 日経 4. 9 瀧悌三
 小菅章雄個展 25—5月1 銀座ア
 ートギャラリー
 ヤン・コティック展(ベルリン—東
 京現代美術交流展) 11—30 ギ
 ャラリー上田
 アート・トップ 105
 月刊ギャラリー 35
 三彩 489 武井邦彦
 新美術新聞 498
 美術手帖 595 中村英樹
 朝日夕刊 4. 25 虻川宏倫
 日経 4. 20
 毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
 小松欽作品展 18—24 渋谷画廊
 小松正二日本画展 12—17 東京セ
 ントラル絵画館
 アート・トップ 105
 今日の金属造形—ドイツ・日本・信
 州の現代彫刻展 16—5月15 長
 野県信濃美術館
 彩光会洋画展 12—16 相模屋美術
 店
 斎藤隆個展 18—28 彩鳳堂画廊
 斉藤民雄個展 12—17 三越
 アート・トップ 105
 読売夕刊 4. 9
 佐伯守美術展 14—19 高島屋
 陶説 423 福田晃
 酒井田柿右衛門展 7—12 高島屋
 新美術新聞 497
 坂口寛敏展 8—17 ヒルサイドギ
 ャラリー
 坂口正之展 4—9 信濃橋画廊
 (大阪)
 美術手帖 596 吉岡留美
 作者不詳洋画小品展 4—9 閑々
 堂
 芸術新潮 39—6
 佐々木豊展 9—17 蔵丘画廊
 (京都)
 月刊ギャラリー 35
 佐藤勝彦展 21—26 丸善画廊
 (名古屋)
 三彩 487
 スタン・サネフ版画展 15—28
 日動画廊アネックス
 新美術新聞 498

佐野美智子展 4—9 望月画廊
 サロン・ド・アブリス展14回 10—
 18 日動画廊
 三月会展23回 12—17 ロイヤルサ
 ロンギンザ
 JR美術展 1—5月29 東京ステ
 ーションギャラリー
 芸術新潮 39—5
 エヴァ・マリヤ・シェーン展(ペ
 ルリン—東京現代美術交流展)
 11—30 鎌倉画廊
 月刊ギャラリー 35
 三彩 489 武井邦彦
 新美術新聞 498
 美術手帖 595 中村英樹
 朝日夕刊 4. 25 虻川宏倫
 毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
 シガ・アニアル'88展 9—5月
 15 滋賀県立近代美術館
 新美術新聞 498
 美術手帖 596 森口まどか
 四季の譜日本画展 1—6 松屋
 シグナ美術館海洋画展 26—5月29
 東郷青児美術館
 示現会展41回 6—21 東京都美術
 館
 三彩 488 宝木範義
 美術の窓 67 高山淳
 朝日夕刊 4. 20 米倉守
 東京夕刊 4. 15 塩野栄
 日経 4. 15 瀧悌三
 毎日夕刊 4. 15 田中幸人
 篠原有司男展 4—9 ギャラリー
 山口
 月刊ギャラリー 35
 新美術新聞 497
 毎日夕刊 4. 7
 篠原有司男展 4—20 西武(渋谷)
 新美術新聞 497
 毎日夕刊 4. 7
 篠原有司男展 4—10 佐野画廊
 (香川県国分寺町)
 新美術新聞 497
 芝田耕展 19—5月1 ギャラリー
 なかむら(京都)
 三彩 489 大須賀潔
 浅川轟日本画展 8—13 そごう
 (大阪)
 アート・トップ 105

ジュエル・シャピロ展 8—5月7

ギャラリウムカイ

美術手帖 595

朝日夕刊 4. 15 (米)

毎日夕刊 4. 14 (J)

読売夕刊 4. 21 (菅)

ベルナル・シャロワ展 12—17

三越(銀座)

アート・トップ 104 ベルナル

ル・シャロワ

(談)

ジャワ更紗展 23—5月29 神戸市

立博物館

樹要会展12回 12—20 日動画廊

春季創展 14—19 松坂屋(銀座)

美術の窓 68 佃堅輔

シ シ 三宅正太郎

純展'89 18—24 東京セントラル

美術館

少女展 1—6月28 弥生美術館

昭世展 8—13 東急(日本橋)

月刊美術 151

昭和記念公園野外彫刻展 4回 30—

12月4 昭和記念公園

三彩 489

シルクロード—仏教美術伝来の道

24—9月4 奈良国立博物館

美術の窓 66

シルクロードオアシスと草原の道

24—10月23 奈良県立美術館

美術の窓 66

新道繁展 18—23 資生堂ギャラリー

—

三彩 489 田村一男

新日洋展 2回 11—17 東京セント

ラル美術館

水彩露草会展 2回 26—5月1 世

田谷区立世田谷美術館

三彩 489

杉浦非水展 29—5月18 朝日ギャ

ラリー

芸術新潮 39—6

月刊ギャラリー 36

新美術新聞 500

版画藝術 61

朝日夕刊 5. 6 (米)

東京夕刊 5. 6 寺田千壱

杉山知子展 1—30 ギャラリーホ

ワイトアート

アトリエ 737 難波英夫

鈴木悌一展 12—17 兜屋画廊

新美術新聞 498

鈴木素子油彩画展 4—16 渚画廊

青松会 26—30 相模屋美術店

声々展 3回 5—10 京都府立文化

芸術会館

三彩 488 大須賀潔

青藍会展 1回 15—24 日動画廊

(福岡)

世界の巨匠版画展 2—13 日動画

廊アネックス

瀬戸内風景—近代画家の眼展 30—

5月29 岡山県立美術館

1920年代—日本展 9—6月5 東

京都美術館

AXIS 27

繪 290 井手和子

デザインの現場 28 萬木康博

芸術新潮 39—4

月刊ギャラリー 35

三彩 489

新美術新聞 499

シ 501 田中幸人

版画藝術 61

美術の窓 65

美術手帖 595 松浦寿輝

朝日夕刊 4. 8 米倉守

シ 5. 18 シ

日経 5. 2 瀧梯三

毎日夕刊 5. 6 田中幸人

千住博日本画展 13—25 そごう

(神戸)

春季京都日本画創作展 3—13 京

都市美術館

三彩 488 大須賀潔

シ 490 シ

新美術新聞 503 太田垣實

創元展47回 7—21 東京都美術館

三彩 488 宝木範義

美術の窓 67 三宅正太郎

シ シ 安井収蔵

シ シ 高山淳

朝日夕刊 4. 20 米倉守

日経 4. 14 瀧梯三

毎日夕刊 4. 15 田中幸人

zob展 19—24 洋協アートホール

ベーター・ソルゲ展 (ベルリン—

東京現代美術交流展) 11—30

西村画廊

月刊ギャラリー 35

三彩 489 武井邦彦

新美術新聞 498

美術手帖 595 中村英樹

朝日夕刊 4. 25 蛇川宏倫

毎日夕刊 4. 22 三田晴夫

K・R・H・ゾンダーボルグ展 (ベ

ルリン—東京現代美術交流展) 11

—30 東京画廊

月刊ギャラリー 35

三彩 489 武井邦彦

新美術新聞 498

毎日夕刊 4. 22 三田晴夫

大エジプト展 26—6月12 東京国

立博物館

アート・トップ 104 杉山二郎

芸術新潮 39—6 鈴木八司

国立博物館ニュース 491、492

三彩 487

美術の窓 66 後藤健

東京夕刊 6. 8 寺田千壱

日経 6. 4 瀧梯三

読売夕刊 4. 19—26

シ 5. 10 芥川喜好

大観の富士展 29—5月25 富士美

術館

高田博厚回顧展 22—5月8 福井

県立美術館

新美術新聞 499

高田保雄展 4—9 文藝春秋画廊

新美術新聞 497

竹中浩作品展 19—23 壺中居

陶説 423 井上昇三

竹部武雄個展 8—15 成吉思館画

廊

多田越子展 18—30 日辰画廊

三彩 490 藍龍

朝日夕刊 4. 22 (米)

多田祐子絵画展 18—24 フタバ画

廊

建畠覚造展 15—5月21 現代彫刻

センター

芸術新潮 39—6

三彩 489 藍龍

新美術新聞 498

朝日夕刊 4. 22 (米)

東京夕刊 5. 6 寺田千壱

日経 5. 10 瀧梯三

毎日夕刊 5. 13 田中幸人

読売夕刊 5. 12 (雅)

田中清隆展 29—6月30 プラスマ

イナスギャラリー

月刊ギャラリー 37

昭和 63 年美術展覧会(4月)

田中隆 展 25—5月8 山総美術
(京都)
新美術新聞 498
田野雅三プロダクトデザイン展 21
—24 AXIS GALLERY AN-
NEX
AXIS 28
ダリの世界展 13—5月13 そごう
美術館(横浜)
版画藝術 61
ベルント・ツィンマー展(ベルリン
東京現代美術交流展 11—30 フ
ジテレビギャラリー
月刊ギャラリー 35
三彩 489 武井邦彦
新美術新聞 498
朝日夕刊 4. 25 虹川宏倫
毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
土屋公雄展 11—23 モリスギャラ
リー
芸術新潮 39—6
三彩 490 藍龍
毎日夕刊 4. 19 三田晴夫
鶴岡弘展 11—16 ギャラリー21+
葉
鶴見松苑展 28—5月3 日産アー
トサロン
アート・トップ 105
テリアードと巨匠たち展 28—5月
10 高島屋(横浜)
天展 8回 17—5月5 天理教館
ドイツ70年代グラフィック展 2
—5月5 目黒区美術館
みづゑ 947 水沢勉
土井俊泰作品展 5—17 東京セン
トラル絵画館
新美術新聞 498
東京芸術大学所蔵名作展 2—29
北海道立近代美術館
ろびい 33 地家光二
東京都民美術春季展 12—17 東京
セントラルアネックス
東京白亜展1回 28—5月3 野村
ビル特設ギャラリー
アート・トップ 107
東光展 54回 23—5月7 東京都
美術館
三彩 489 宝木範義
美術の窓 68 坂野直子
シ シ 安井収蔵

シ シ 高山淳
シ シ 佃堅輔
朝日夕刊 5. 2 米倉守
東京夕刊 4. 28 塩野栄
日経 4. 30 瀧悌三
陶磁の東西交流展 5—6月5 出
光美術館
陶和会展 9—16 和光ホール
読売夕刊 4. 9
ド・オーロ皮革造形展 15—20 朝
日ギャラリー
アート・トップ 105
ギュスターブ・ドレ木口木版展 3
—18 ギャラリーポエム
内外版画展 1—9 日動画廊(名
古屋)
永井一正版画展 10—5月17 町田
市立国際版画美術館
新美術新聞 499
中里重利作陶展 28—5月3 高島
屋
陶説 423 井上昇三
中谷泰展 2—5月8 三重県立美
術館
三彩 488 毛利伊知郎
新美術新聞 497
美術運動 119 森本孝
シ シ 武田武志
シ シ 岡本博
シ シ 渡辺皓司
シ シ 吉田久
シ シ 大井健地
永地博正作陶展 13—23 ギャラリ
ーフィガロ
月刊ギャラリー 35
中原悌二郎展 26—6月26 礫山美
術館
繪 291 井手和子
新美術新聞 500
中村一雄展 4—10 銀座アートホ
ール
名古屋コンテンポラリーアートフェ
ア展 19—5月1 電気文化会
館ギャラリー(名古屋)
版画藝術 61 石井洋次
奈良美智展 11—23 ギャラリーユ
マニテ名古屋
二紀会員展 9回 26—5月1 東京
セントラルアネックス

三彩 489
二紀新人選抜展 '88 26—5月1
東京セントラル美術館
三彩 489
20世紀絵画の展開展 23—6月19
名古屋美術館
東京 5. 7
日春展23回 15—20 松屋
三彩 489
新美術新聞 503 武田厚
日彫展18回 5—21 東京都美術館
三彩 488
美術の窓 67 高山淳
シ シ 人見健
シ シ 安井収蔵
シ シ 佃堅輔
朝日夕刊 4. 20 米倉守
日経 4. 13 瀧悌三
毎日夕刊 4. 15 田中幸人
日本画新作展 26—5月8 ギャラ
リー大美(京都)
アート・トップ 105
日本山林美術春季展 11—16 下村
画廊
日本陶磁協会賞受賞作家展 3回 21
—26 松坂屋(名古屋)
陶説 423 澤田由治
ニーマンワールドジャパン '88展
28—5月5 ザスペースパピオン
版画藝術 60
人形交流展 27—5月9 そごう
(横浜)
朝日夕刊 4. 26
布山幽仙喜寿記念展 18—23 交通
会館
アート・トップ 105
野地正記展 11—23 青木画廊
三彩 489 藍龍
白雪石展 29—5月18 西武アート
フォーラム(池袋)
月刊ギャラリー 36
バスキンとエコール・ド・パリ展
16—5月15 福島県立美術館
美術館連絡協議会会報 18
伊藤匡
長谷川健司個展 28—5月10 西武
(渋谷)
長谷川敏子展 18—23 ギャラリー
タナカ

羽田裕展 21—26 高島屋
美術の窓 68
ギータ・ハーディモン展 4—15
ギャラリースペース21
花の表現展 6—5月5 埼玉県
立近代美術館
月刊ギャラリー 35
新美術新聞 498
美術の窓 65
読売夕刊 4. 9
早川義孝新作展 11—16 中宮画廊
(大阪)
月刊ギャラリー 35
美術の窓 65
林孝彦展 4—16 アートギャラリー
ー環
毎日夕刊 4. 12 三田晴夫
原一史展 25—30 村松画廊
三彩 490 藍龍
美術手帖 596 倉林靖
朝日夕刊 4. 30
ハリウッド展 9—5月15 西武美
術館
芸術新潮 39—4
新美術新聞 497
イナ・バルフス展(ベルリン—東京
現代美術 交流展) 11—30 佐谷
画廊
月刊ギャラリー 35
三彩 489 武井邦彦
新美術新聞 498
美術手帖 595 中村英樹
朝日夕刊 4. 25 虻川宏倫
毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
版画展56回 6—21 東京都美術館
三彩 488
版画藝術 61
美術の窓 67 高山淳
朝日夕刊 4. 20 米倉守
東京夕刊 4. 15 篠野米
毎日夕刊 4. 15 田中幸人
ジャン・ビエール=キャブロン展
18—30 東邦アート
月刊ギャラリー 35
平賀亀祐展 20—9月3 神宮徴古
館
平田晴耕近作展 25—30 望月画廊

ヴォルフ・フォステル展(ベルリン
—東京 現代美術 交流展) 11—30
岡崎球子画廊
月刊ギャラリー 35
三彩 489 武井邦彦
新美術新聞 498
美術手帖 595 中村英樹
朝日夕刊 4. 25 虻川宏倫
毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
福沢一郎展 16—5月22 群馬県立
近代美術館
群馬の森美術館ニュース 52
芸術新潮 39—6
月刊ギャラリー 36
三彩 489 橋本善八
新美術新聞 498
福本晴男展 14—19 松坂屋(名古
屋)
新美術新聞 498
福本繁樹展 4—9 ワコール銀座
アートのスペース
目の眼 141 河又美子
藤岡蕙子展 18—23 千疋屋ギャラ
リー
目の眼 141 河又美子
藤田昭子彫刻展 4—11 パルコギ
ャラリー
美術手帖 595
藤浪理恵子銅版画展 29—5月10
ギャラリーピクチャー(大阪)
月刊ギャラリー 35
藤松博展 4—27 INAXギャラ
リー 2
芸術新潮 39—5
新美術新聞 497
藤原昭三個展 11—16 資生堂ギャ
ラリー
藤原和通展 16—5月15 なるせ村
田画廊
サム・フランシス展 23—6月19
富山県立近代美術館
芸術新潮 39—6
新美術新聞 499
美術の窓 66
美術手帖 596 早見亮
日経 6. 4 瀧悌三
フランス絵画名品展 18—5月14
ギャラリーアートポイント
美術の窓 66

ふろしきの今昔展 23—5月29 シ
ルク博物館
朝日 5. 16
PAPER SHOW '88 11—13 東
京商工会議所(7 F 国際会議場)
AXIS 27
牧人社展30回 26—5月1 京都府
立文化芸術会館
三彩 490 大須賀潔
細谷巖展 16—5月22 GAギャラ
リー
堀内規次展 4—16 梅田画廊(大
阪)
月刊ギャラリー 35
新美術新聞 497
堀研展 20—28 日動画廊(大阪)
アート・トップ 104 (野)
繪 290 (三好)
オッター・ボル展(ベルリン—東京
現代美術 交流展) 11—30 ギャ
ラリー山口
月刊ギャラリー 35
三彩 498 武井邦彦
新美術新聞 498
美術手帖 595 中村英樹
ホロントピア88—現代に生きる六古
窯展 17—6月30 丹波伝統工芸
公園(兵庫県今田町)
陶説 423 澤田由治
毎日広告デザイン賞展55回 29—5
月18 松屋
毎日 3. 10 浅葉克己、細谷巖
前田寛治展 5—5月22 渋谷区立
松濤美術館
芸術新潮 39—5
月刊ギャラリー 36
三彩 488
新美術新聞 497
美術の窓 65
東京夕刊 4. 13 寺田千壱
日経 4. 9 瀧悌三
ルネ・マグリット展 8—5月15
山口県立美術館
月刊ギャラリー 35
新美術新聞 498
天花 35 齊藤郁夫
増田聡子展 4—16 エスエズギャ
ラリー
芸術新潮 39—5
美術手帖 596 倉林靖

松本秋則展 19—5月1 アートスペース虹(京都)
美術手帖 596 室井絵里
真野岩夫展 16—29 ギャラリー岡崎(京都)
三彩 489 大須賀潔
Nicola de MARIA 展 15—5月11 西武ザ・コンテンツポラリー・アートギャラリー
三浦俊輔個展 14—19 東武(池袋)
エドゥアルト・ミクス 展(ベルリン—東京 現代美術交流展) 11—30 かねこあーとギャラリー
月刊ギャラリー 35
三彩 489 武井邦彦
新美術新聞 498
美術手帖 595 中村英樹
朝日夕刊 4. 25 蛇川宏倫
毎日夕刊 4. 22 三田晴夫
光行洋子展 25—30 ぎやらりいセンターポイント
ミティラー民俗画展 29—6月5 たびこと塩の博物館
朝日 5. 21
日経 5. 11
毎日夕刊 5. 24 加藤順一
'88 ミニョン 展 15—23 日動画廊(名古屋)
宮崎みよし展 19—5月1 ギャラリーココ(京都)
美術手帖 596 吉岡留美
宮田耕展 8—13 上本町ギャラリー
美術運動 119 くぼかわかよこ
三好かがり展 7—20 南青山グリーンギャラリー
目の眼 141 河又美子
ジョエル・ミラー展 13—24 AM-AURY ST-GILLES
美術手帖 596
ミロ初期銅版画展 11—21 77ギャラリー
村田曉彦展 25—30 銀座JCBギャラリー
アート・トップ 105
室橋信一版画展 4—9 養清堂リフレクション・ギャラリー
月刊ギャラリー 35
名画が彩る日本の近代絵画展 29—5月22 世田谷区立世田谷美術館

月刊ギャラリー 36
東京夕刊 5. 20 寺田千壘
マリオ・メルツ展 23—6月19 ICA(名古屋)
芸術新潮 39—6
幸田たけを追悼展 11—30 東邦画廊
P・バックリー・モス展 21—30 伊勢丹
アート・トップ 105
諸橋楽陽油絵展 8—13 小田急新美術新聞 498
八木明展 25—5月7 南青山グリーンギャラリー
目の眼 142 河又美子
柳宗悦の眼展 5—6月26 日本民芸館
新美術新聞 502 杉山享司
日経 5. 4
山岡清紫個展 19—28 ギャラリーブチフォルム(大阪)
ヤマガタ・ヒロミチ水彩展 2—16 フジキ画廊モダン
月刊美術 151 室伏哲郎
日経 4. 8 瀧梯三
山下雄仏画展 19—24 堺町画廊(京都)
山田光展 5—5月15 ギャラリー森
目の眼 141 河又美子
山本恵久個展 22—27 東急(日本橋)
山本雄一新作展 12—17 三越陶説 423 井上昇三
ホルスト・ヤンセン近作版画展 10—5月15 町田市立国際版画美術館
芸術新潮 39—6
美術手帖 594 谷川晃一
游翔会展2回 11—16 游画廊(大阪)
アート・トップ 105
陽展7回 3—9 朝日アートギャラリー
吉岡堅二展 2—5月22 山種美術館
アート・トップ 104
月刊ギャラリー 35
三彩 487 草薙奈津子
新美術新聞 497 田中穰

497 吉岡堅二、竹田道太郎
朝日夕刊 4. 13 米倉守
東京夕刊 4. 12 (塩)
5. 18 寺田千壘
日経 4. 8 瀧梯三
毎日夕刊 5. 10 三田晴夫
吉田カツ展 4—26 ギンザグラフィックギャラリー
版画藝術 61 高島直之
吉田滋子個展 26—5月1 三越(横浜)
美術の窓 65 佃堅輔
吉永裕展 8—5月5 GALLERY MANIN
芸術新潮 39—6
月刊ギャラリー 44 ジャン・ポール・ヴァロムブローサ
萬鉄五郎展 29—5月29 萬鉄五郎記念館(岩手県)
ヨーロッパ近代絵画の巨匠展 1—9 日動画廊
東京夕刊 4. 8 寺田千壘
Rene LALIQUE 展 5—5月29 東京都庭園美術館
芸術新潮 39—4
月刊ギャラリー 35
GLASS 24 大入木友子
三彩 487
新美術新聞 497
美術の窓 65
日経 5. 10 瀧梯三
リエージュ美術館名画展 7—5月3 高島屋
日経 4. 23 瀧梯三
毎日夕刊 4. 6
4. 13—16
リージャギョング展 4—16 ギャルリバンセ
話題のフランス名作展 11—30 フジカワ画廊
月刊ギャラリー 35
日経 4. 23 瀧梯三
渡辺康裕展 25—30 木の葉画廊
美術手帖 596 倉林靖
渡辺朝子陶展 7—17 サンギャラリー住恵(名古屋)
陶説 423 澤田由治
渡辺明展 20—5月2 ギャラリーNWハウス

美術手帖 596 尾崎真人
 安藤雅代、和田高行展 6—28 ス
 トライプハウス美術館
 月刊ギャラリー 35
 北沢正和、あさ子二人展 29—5月
 5 瀬戸市品野陶磁器センター
 美術運動 119 はらたはじむ
 田島征彦、田島征三展 15—5月
 15 新潟市美術館
 星野修三、伊藤りつ二人展 18—26
 世界観ギャラリー
 又野清、渡辺操展 25—5月1 公
 園通り画廊
 丸木位里、俊、原爆の図展 23—5
 月 22 西宮市大谷記念美術館
 参 EXHIBITION SAN展(森本
 真実、大塚仁子、松田澄男) 15
 —5月11 グラフィック・ステー
 ション
 彫刻家のやきもの展(木内克、辻晋
 堂、イサムノグチ) 22—5月14
 ウナックサロン
 松岡寿、安井曾太郎、小林古徑素描
 展 9—23 東京芸術大学陳列館
 日本画四人展(鹿見喜陌、関出、藤
 田時彦、松本高明) 15—22 北
 辰画廊
 光風展74回 7—21 東京都美術館
 三彩 488 宝木範義
 美術の窓 67 高山淳
 シ シ 三宅正太郎
 朝日夕刊 4. 20 米倉守
 東京夕刊 4. 15 塩野栄
 日経 4. 13 瀧梯三
 毎日夕刊 4. 15 田中幸人
 出品目録(会員)
 絵 画
 慈 西山 松生
 白 い 春 鶴飼 幸雄
 沈む村・野辺送 藤田 孝屯
 春のひかりとガラス器 金山 桂子
 と
 カサ松に飛ぶ 石川 實
 少女とマリオネット 福井 重男
 天山北路 篠崎 輝夫
 鶏 (春の庭) 清原 啓一
 浜 辺 に 山田 茂人
 禿 鶴 図 時田 幸彦
 テラコッタのある部屋 寺坂 公雄
 御 塚 平岡 秀樹

鳥舎の中の鳥
 梯子とピエロ
 一九八八年春
 蜻蛉に寄す
 流 ヲ
 楽 士
 シャクシャインの祈り
 魚ととりかご
 厳島 '88射矢尾舞・龍
 旅想(アンダールシヤ)
 麗 春
 メモワール
 実験室
 古い村
 バンジョーのある静物
 葡萄のある風景
 禿山閑寂
 樹 蔭
 運 河
 或る追憶
 雪の朝(巴里)
 春 日
 山陰の海
 老人と踊り娘
 北 狐
 イリエゼルとレベッ
 カ
 オリーブ園
 早春の装
 残 雪
 坂の上の白い教会
 赤いリボン
 初夏の入幡平
 秋
 窓辺の犬
 旧い写真のある静物
 或る日家族が
 木 立 ち
 水 辺
 岡のある村
 道
 山陰 88—4
 リ ボ ン
 鑑 図
 早春犀川
 サクロ・モンテ
 ひとつの夏
 温 室
 楽器持つ子といぬ

羽生 智樹
 森 勇
 伊牟田經正
 遠藤 原三
 藤原 昭三
 輪達 宜和
 中野 雅友
 矢野 馨
 北田 和広
 浅井 光男
 遠山 友啓
 安元 亮祐
 佐々木寅夫
 長谷川 仍
 早川 一郎
 青柳 敏夫
 根岸 右司
 益山 英吾
 小倉 定子
 秋元 松子
 櫻井 悦
 飯田 弥生
 日原 晃
 小山 宇司
 幸島 重雄
 故笹岡 了一
 故江藤 純平
 山田 新一
 山下 忠平
 桐生 照子
 三宅 次郎
 足立真一郎
 溝江 勘二
 初鹿野玲子
 黒田 頼綱
 西村 愨定
 山之内 弘
 稲邑 嘉敏
 伊藤 正規
 長井 功
 福島 隆壽
 竹沢 基
 太佐寿一郎
 谷 昭二
 大橋 廣治
 永松 操
 古川 珠枝
 尾崎 幸子

晩 秋 の 丘
 雨 後
 連 翹
 春 の 装 い
 憩 う
 少 憩
 静 物
 雪 の 日
 ヨ コ ハ マ
 赤 い コ ー ト
 湖 風
 赤 の 聖 堂
 ス タ ジ オ
 奥大井の鹿祭り
 ア ト リ エ
 工 場「影」
 田 遊 び
 お 四 国 さん
 漁 港・小 名 浜
 セ ー ヌ の 本 屋
 若 き 日
 昏
 巡 礼 道
 春 を 待 つ
 描 く 人
 室 内 布
 緑 愁 像
 集 落 A
 炉 ば た り
 ひ と り
 埋 葬
 扇風機のある静物
 ま ど ろ み
 雪残る山麓暮色
 裸 婦
 早 春(牛窓)
 カタルーニヤの村
 NAHOKO
 座 像
 漁 村(風)
 花のある部屋
 よ ろ い
 三 国 浅 春
 蟹 売 り
 樹 間(冬)
 曠 原
 演 奏
 六面体のある部屋
 ローテンプルク

西村 満
 小林 辰也
 金子仁三郎
 根岸 秀雄
 本間美智子
 松本 昇
 豊田 信也
 松本 正人
 西田藤三郎
 鳥居 昇
 鶴房 健蔵
 土橋 豊
 横尾 正夫
 田辺 宏
 矢沢 功
 吉見 愛子
 境 勝美
 守谷 幸茂
 清水 優
 二村 春治
 若林 稔
 瀧澤 徳
 酒井 英安
 若杉 若菜
 柏木 信博
 中村 一雄
 宮内 慎子
 足代 義郎
 瀬島 勝興
 池山 阿有
 坂本 直
 河内 文夫
 小菅 章雄
 梶 進
 新井 清永
 山本 仁朗
 坂手 得二
 大附 晋
 金井 恵子
 石田 精吾
 青木 廣光
 森本 博子
 寺坂 行雄
 八木 茂雄
 筒井 博
 権田 直良
 吉田 光慶
 山本 宣子
 志鳥 堯人
 南寿 敏夫

昭和63年美術展覧会(4月)

華南閑日
溪 声
大王崎の母子
疎水と木
T夫人像
モラターヤ
壺と画集
花供養、お祖父様に亡
き方々に
木 場
二月の鶉
カーニバル
少女座像
想い出
常滑
はにわとつぽ(木版)
北魏三尊佛坐像
浜の茱萸
春麗
マジョルカ裏街
河窓
春待つ札所
予感
東山芸芸
川岸
聖堂の裏
ラ、ハバネラ
曙光
巖
暖かい日
嵐山冬
ブーゲンビレヤ88
カルモナ
宵のふたり
室内
朝焼けの白馬
ボンベイへの道
漁港(ブルターニュ)
待春銅山
カテドラル
畳屋
けしの花
遊鯉
朝の湖畔
家路
少女
燭台
鞆の津

堀井健美
小森俊顯
小林藤四郎
遠藤剛熙
篠田喜與志
中村次雄
伊藤芳子
黒田久美子
横山好
片山昭博
泉湍津子
岡喜八郎
村瀬清一
富田久嗣
馬淵聖
白川一郎
橘三紀
藤井芳子
小川松寿
久山章
中村剛
近藤壽一郎
杉浦鐸夫
平井俊男
村松茂男
野中弘士
高橋俊子
平野正義
魚森貞雄
大野みつ子
岩田順三
野平上
矢野雅章
山根功
守屋千之
高田正二郎
永田精二
村山俊夫
青木貴次
宇佐美敏男
故小島孝子
北八代
故炭田幸一
山本満
加藤直子
桜川洋子
小寺明子
織田恭一

少 憩
宿望(能・望月)
花ぞむかし
赤いセーター(Y嬢)
堀 端
首飾りの女
箱庭
卓上の静物
わたくし
暮 色
真 名 鶴
ノ ラ
網代の浜(網置場)
くつろぎ
内房の漁港
レダ
卓上静物
紙風船と折りづる
雪の山なみ
雪解ける山
風室 内
集落 蕭然
懷想曲
詩ガ ス 灯
笛 冬 丘
考 梅
ふるたあにゆ秋声
鏡の 前
辻樂士の少年
水光に戯れる
緑の頸飾り
翔・凍 樹
鎧 「朱」
待春の里
浜
青のエチュード
漁 港
夕の宴
春の木馬館
トウットチェア
狼 森
レトロの棚
白いバラ
漁 村
大聖不動明王
漁船
枯 静 物

根津 莊一
石田 茂嗣
藤井 栄
山尾 平
鳥屋尾孝吉
千名 恒
山本 員之
阿部 和美
能勢登美子
佐野 稔
大東 正一
西出 緑
有元 康道
小林 窈子
川名 満
山本 虎雄
藤野 嘉市
森本 洋
西田 亨
辻 朗
小川 博史
竹久 秀樹
樽松 正利
辻村八五郎
庄司 栄吉
藤本東一良
村岡 平蔵
田村 一男
西山 真一
渡辺 武夫
寺島 龍一
阪倉 宜暢
佐川 忠金
天野 丈作
岡崎 勇次
原田 正義
相井 春雄
迫田 嘉弘
藤森 兼明
高橋規矩治郎
円地 信二
渡辺 晋
田中 実
西岡 義一
杉山 吉伸
桐野江節雄
守長 雄喜
泉田 康治
田ノ岡鉄一
佐野小太郎

ピアノを弾いている肖像
土 取
鏡の 前
手織りのマフラー
水 門
飛 翔
ニューボートの夏
小さな旅人
海 辺
芭蕉
教え(祭壇)
修善寺の山
稽古場の椅子
春 雪
早 春
線 路
塔の見える掘割
早 春 賦
桜橋 暮色
千 渴
ラ ン プ
高 原 の 秋
H 子 像
潮に生きる日
日 曜 日
立 山 山 麓
霊 峰 晩 秋
無 花 果
大和の古寺
岩 窟
蜜柑の熟れる頃
夏 の 村
睦 物(秋)
津 軽 の 冬
故城と原住民
アッシジの古い裏道
緑 窓 遊 泳
早春の水門
山麓の牛舎
雪の山村
初 冬
錦 と 娘
父 輻 工
車 球 壺
琉 話
会 物
卓 上 静
七 面 鳥

乾 一雄
林 博史
小櫃 英子
東 惠美
大上 敏男
岡崎 金蔵
代谷 実
井田 重男
市丸 仁孜
早田 嘉之
日野 功
本多 正和
千田 豊
森 正一
大道 武男
小柳 晟
池 吉彦
荒川 節
千原 成一
津田 克巳
渋谷昭五郎
杉田 義雄
氷室 幸吉
布尾 良策
佐伯喜三郎
高倉 一二
萬羽 章
伊藤 孟
萩原万寿吉
村上 巖
中川吉次郎
杉浦 隆
神保 孝夫
岸本 年晴
花田 忠吾
児玉 嶺
末原 晴人
吉原 修
小泉 政孝
高山 始
喜多善三郎
富岡 忠夫
宇野 千里
伊藤 靖夫
石田 整昭
廣井 邦一
岡野 靖夫
小高 博
石田 克彦

さわやか
卓上
えび網と漁師
古城の朝
遠い街
雪の陶土
モレー
大仏殿の秋
WINDOW
南国の神々
樹の間
静物
大気と水と砂
朝市の人
霧の襖
陶土の風景
ひととき
城壁
川沿いの家
水族館
鞆の港
清流
室内一隅
灌漑の祭儀(ヒッタイト)
潮騒
卓上の椿
高原の冬
或るローカル駅
夢
暴風色
暮山初冬
大溪流と母子像
朝市(輪島)
母と子と
八ヶ岳
古い椅子
浄土
晩秋の庭
天恵地恵
早春
高原好風
モロッコの戸口
波止場
黒い卓上
鑑
枯れ草
枝帯
ぶどう園映春

佐藤房子
宮崎淳
竹村茂
島戸繁
河本和子
小川武雄
新井康須雄
松浦莫章
田村枝津子
安部博彦
反町文雄
楠見雅雄
中里雅雄
竹石保文
松崎隆雄
堀勉
浅野昇三
音羽禿也
川端謹次
角田耿一
藤井軍三郎
林泰二
青山一光
松本治子
坂田虎一
山本展三
安東尚文
中條茂
森田健司
(宇城)邊時志
土井六郎
池田功
井口啓
川村嘉久
橋本百合子
齊藤斎
石井實
植原利光
大森栄一郎
本多京
中岡満義
酒巻和世
打田幸男
兼行武四郎
福谷光磨
増田英吉
西光寺亨
小野雅生
北沢昭男

浜への道
まわらず
青春
寂光
早春
少女と静物
雪の山荘
裸婦
街路(北京)
水ぬるむ
考える
工芸
流
鳥たちに
桜島
ブラハの市電
鼓響
OVER-LAP IMAGE
流
巫女
バイオレント
月あかり
岬
氷河遙か
揺れる
初冬
待春譜
木組の家並
(西ドイツの旅より)
月に...
空の交奏
樹影
窓の器
廻帰
流氷
語り
ヤンバルクイナ
染彩華
森の精
音が流れる
樹と太陽と
風月
宙
風韻
焼花器悠
「華祖」花器
鑑
墓標と密林と
白磁三翔

千田章貴
吉田富美
加藤吉春
森清彦
森喜久雄
中沢毅太郎
北川威夫
狩野英喜
鷺田重郎
柴田祐司
松本悦子
丹下健三
片岡宏幹
岩橋正輝
土屋智恵子
渡辺信
佐伯道子
高橋五郎
日下部美和
林美光
石下早苗
吉田幸美
原田清子
深沢範子
三井淑枝
畠山三代喜
日高富美子
沢原英彦
佐藤紀子
馬淵喺子
市瀬貞人
杉谷富代
堀友三郎
松風栄一
由井躬典
故皆川月華
岡部昭
中谷あつ子
高池録博
穴戸清子
大畠久
佐久間啓介
城戸夏男
藤本肇
中野晃嗣
三橋国民
岩田久利

水ぬるむ
爽風
有明の夜
冬枯
方形花器
老樹生
ビーコック
早春
白泥象嵌焼銀彩壺
花器早春
漂
旋舞
原始の譜
古生代の追想
遙かなる時
サマルカンド
あけびの里
半月形木象眼簀(影流)
飛文の壺
国展62回 23-5月7 東京都美術館
三彩 489 宝木範義
美術の窓 68 上月裕子
シ市瀬見
シ坂野直子
シ高山淳
シ安井収蔵
朝日夕刊 5.2 米倉守
東京夕刊 4.28 塩野栄
日経 4.29 瀧梯三
出品目録(会員)
絵画
琉球歌人 岸本多摩子 平塚運一
夫人盛装
平泉秘説-88-Ⅱ 阿伊染徳美
ノルトリンゲン 天春永次
千曲川早春 青木一美
ある秋の日の安息 安徳瑛
開演前 63 赤岩賢三
きいろの鳥 荒尾武子
中城若松 安次富長昭
猫と女 安達博文
夜明けのハーモニー 有賀由延
樹間 池邊貞喜
タンクのある画家の像 石原宏策
猫たちも遊ぶ広場 井上悟
星の降る海辺に 井上八重子
凝滑 石原章吾
映谷クエンカ 今関一馬
河原花火 石井佐一
水田シリーズより 飯沼一道
「苗代をつくる」

複数の錐体の構造
秋 櫻
WILL—103
華 鏡
おまえたち(1)
待 春
高 原
海 辺(二人)
船 溜 III
コスモス・序曲
遊
白い港(ノルマンディ—)
天啓をうける詩人
もっと光を
MY SPECENo. 6
飛天のいる構図
エジプト紀行 TUT-
ANKH-AMEN
凍土の丘
樹木のある風景
緑の影
海辺のモニュメント
LINE LIGHT
島の船乗場
あやとり IV
作品 '88
なぎさ
トレド
中世の町
人間のいる風景
池と林
風
DISLOCATION-'88
彼方へ
メシエ27(あれい)
ベニス
table(TABLE)
凍原
園 88
テラスの人々
製氷所附近
サハラ追想
風
たちふさがった今、288
わたしのスペース
女達のメモリー
白馬群影
月夜の森
疾 走

石井 豊太
石橋 繁雄
岩田 和子
稲垣 考二
岩尾 秀樹
宇田要之助
梅宮馨四郎
上原 正三
浦郷 利安
江村 正光
蝦名 協子
蛭子 善悦
遠藤ミマン
遠藤 賢
江藤 明
大沼 映夫
小原 キク
大歳 克衛
大池 宗作
大清水咲子
太田垣匡男
大西 博文
尾田 龍
大島 幸夫
大田 洋
上司 ふじ
金子 三蔵
川村 浩章
柏 健
加賀美 勤
梶原 章
川井 一義
金山 晴代
金谷 雄一
亀井 貞雄
鎌田俳捺子
木内 廣
木村 正
橘野 富彦
喜多村 知
貴嶋 ユミ
菊地 辰幸
北野 隆祥
北村 綱義
金城 規克
栗林今朝男
国松 登
久保田 裕

花とれもん
雪の降る戸隠の山脈
恋のねらい撃ち
ラブミイRABUMII
走る風
裸婦と折り鶴
3 Ways of G
絵馬(幻想風景'88)
龍天一期
「人と馬との景」
況
リングと顔のある風景
作品[No. 43]明りを求
めて
作品 '88 遊
鈍色のメッセージ
浮遊—♂・♀
冬 草
作品(W)
体育館視覚図
私空間
喝
わるびれて
椿
88—3
PLATE PLAY
仮面
縄文記号
CONCENTRA-
TION
みつめる
微音
華と石と砂と
パゴダ(スリランカ)
作品 63—1
子供の国
臥龍桜
潮 渺 茫
岬 窓 辺
assise femme(B)
星降る夜
一人
萌
響灘埋立地
晩秋の丘
女と敷章(VIVE LE
14 JUILLET)
花のある静物
釣りをする人たち

小館善四郎
小泉 富司
小林 幹利
小牧源太郎
神 美代子
佐々木 豊
佐藤喜久弥
坂谷 和夫
三枝 茂雄
斎藤 静輝
佐々木節雄
佐々木良三
斎藤 隆三
佐野 晃子
嶋田 員子
塩川 高敏
島内 きみ
渋谷 利夫
島田 章三
島田 鮎子
下瀧冷泉子
渋谷 円吉
城 康夫
城福 一男
菅野 充造
杉本 賢司
須田 剋太
角 迪子
瀬川 明甫
関谷 一夫
関口 五郎
祖父江弘幸
徂徠 嘉子
高松 勝治
高橋 美則
田宮 進
高松健太郎
高橋 靖夫
田代甚一郎
多納 勢三
田所 義信
谷口 晶之
千原 稔
土田 次枝
積田 鯉士
辻 清子
津地 威汎

「碧空・翔」
龍の傳
船
松
白秋の刻
光 芒
神々の街
故郷伝説(羽衣)
舞 衣
黒 潮
面の状況
日月星辰
砂 漠
'88—3 Specimen A
コンポジション
干 潟
ふた
旗
浜風 No. 5
黒い砂丘
夏の氷河
河のほとりの人人
気のむいた日
マイ・ホーム
Opera n.1-'88
漁 村
fugue red
メケ・ウエシ88—1
相
夜景新宿
モロッコ紀行
水 鏡
野仏替歌
曇り日の庭
晩花
作品 B37
日本の椿
白いエチュード
十和田幻想'88
景'88—A
UND 88—1
輝の構図
明日香の朝
変貌の山
時間の構造
燃え上る雲
想 う
タンバラン・No. 5
青のシンメトリー

徳弘 亜男
中村孫四郎
中島 宜矩
長野 静司
西野 浩子
西川ひろみ
西村 駿一
野田 好子
張替 正次
羽生 出
秦 克彦
半田 強
橋本 三郎
花田勝太郎
平田 勝規
福井 敬一
藤本 洋文
藤村はつえ
藤永 俊雄
福井 正治
藤岡 冷子
星 守雄
星 潔美
本田 克己
真野 岩夫
増地 保男
前田 宏子
松原 武雄
松野 良治
宮田 晨哉
宮下 実
宮下 直子
宮木 薫
水上 民平
向井千代子
村上 巖
宗像 逸郎
森本 草介
森 掬生
百瀬 郷志
森田 孝夫
矢岡 壮介
大和 昭治
安富 信也
山寺 重子
山崎 隆夫
山口 静治
山本 師朗
山本 勇一

系一'88

朝 (甲斐駒)

雨 后 ノ 砂 丘

ベ ニ ス

刻

桜 島

青 い 風

作品 87—AL

雲 と 人

アントロポス(2つのもの)

版 画

セントルイスミヅリー
植物園玉砂利勝景

前 夜 祭

エレベーターにて

春 88—M

水 辺

風 媒 花

Print88—8

position as the object

L'anima informe

パッキング宮殿

湖山 <蝶樹>

満 潮

兆 し—8801

古代の賦'88~No.4

風を持つオブジェ

飛 天 舞 姫

春の鶴ヶ城

暎—夢—A

梓 の 中 I

序 曲

樹 415

野 火 88

作 品 88

88—B

オマージュ・ア・ポール

ヘス—大樹嶺

名残狂言(赤)

植物系'88—1

隣 人

復活の朝

彫 刻

嬉 嬉 雀 雀

女

愛

樹 魂「春 風」

如 月

まんじゅう

横溝 洋

吉田 清志

養田つや子

吉田 勇

和田 義彦

和田 忠志

渡辺 真利

渡辺 一郎

駒込 繁芳

福留 章太

平塚 運一

荒木 良子

青木 鐵夫

伊藤 眞澄

稲垣 朱実

伊藤 勉貴

いわたきよし

園城寺建治

岡部 和彦

川西祐三郎

金守世士夫

木村 義治

熊谷 吾良

栗山 茂

斎藤ぶんせん

笹島 喜平

斎藤 清

サイトウ良

佐藤 宏

品川 工

鈴木 幹二

高橋 省三

長谷川安信

平野 正房

星野美智子

前田 政晴

増田 陽一

山田 信久

渡辺 禎雄

荒川 明照

有村 辰夫

秋山沙走武

石谷 孝二

猪瀬清四郎

岡野 裕

耀 風 No.10

The Bright of the

wind No.10

そ し て 空

防 人

風 の 森

宙 (8月)

不連続と連続

空 を 包 む

ふるさと(トルソ)

迷 宮 の 断 片

Basic Plan その1(部

分)

昊

拓 く

時 差

曲りくねった犬

私自身の肖像88—1

碧 雲

喝 采 の 音

サークルのアイドル

バレエの髪飾り

少 女 A 嬢

まど 窓

ベ レ ー 帽

安部英先生の像

華

人 工 島

雲り時々晴れ

倭 人 伝 説

波 紋 No.2

雫

ある晴れた日に…たた

ずむ人II

記念撮影一廃虚—

SNAPSHOT

少 女 F

「RELATION—'88

—I」

街 角

化石のためのランドス

ケープモデル

工 芸

練上髯手大鉢

白 磁 角 膳

しのぎ手瑠璃地塩釉壺

染 布 '88

白磁鑄手組皿(5枚)

搔 落 花 文 鉢

飾 り 布

赤い線のコンポジショ

ン

大成 浩

大貝 滝雄

小川 清彦

川田 清

神戸 武志

粕谷 圭司

北村 善平

菊地 伸治

古島 実

小林 豊

佐藤健次郎

佐藤 勲

柴田 善二

鈴木 実

鈴木 正道

関谷 光生

染谷 英五

高橋 洋

高橋 健二

千野 茂

塚田喜司郎

薦 龍明

中本 成紀

西野 慎二

西村 公泉

堀川 恭

本郷 寛

本田 貴侶

峯田 敏郎

三島 喜一

四田 昌二

吉村 寿夫

渡邊 利脛

大木 達美

上田 恒次

阿部 祐工

和泉 晴

石飛 勝久

大崎 敏江

大槻 圭子

大澤美樹子

花 文 着 物

着物 花ぐもり

幾何模様型染布

つ む ぎ 着 尺

壁 掛 鳥 紋

藍 染 綿 絞 布

着物(黄色緋)

春

白 い 花

着物絞り布、ヨーロッパ中世風俗

経 緯 緋 着 物

は な が す み

白 壺

壁 掛

餡釉彫円文大鉢

染 布

菜根鼠地袖着物

壺

ウォール・ポケット

赤 い 飾 り 布

ぶどう紋藍着物

壁 掛 作 品 A

昇 華

クリンタン文菓子器一

対

黄 地 丸

柿釉青差赤絵扁壺

緋 布

麻 染 布

水 の 春

燦

低火度釉陶器作品D

淡鉄釉薬描蓋物

鶴首紫硝子花瓶

藍染蚕糸入のしめ着物

呉須釉竹節壺

藍地首里緋着物

首里花織訪問着

萌 黄 熨 斗 目

浮市松紋着物

白 磁 蓋 物

KZRF—'88 I

BIG BAG

緋 飾 布

型染広巾布 路

十一月頃に

飾 布

緋 布

岡本 隆志

岡本 紘子

大橋 準雄

太田仔至子

大橋 豊久

片野かほり

北畠 雪子

熊谷あかね

熊谷もえぎ

小島恵次郎

清水 明子

清水 昌子

島岡 達三

祝嶺 恭子

柴田 雅章

関 俊子

添田 敏子

瀧田 項一

寺村 祐子

出口 普子

土手 武彦

土手千鶴子

中村 裕子

夏目 有彦

原田 麻那

濱田 晋作

原山 雅子

広瀬佐与子

古澤万千子

福島 輝子

藤井 左知

船木 研児

船木 俊帆

本郷 大二

松崎 健

宮平 初子

ルバース・

ミヤヒラ吟

子

柳 悦博

柳 栄枝

柳 元悦

柳 由紀

山縣百合子

山本 和子

柚木沙弥郎

吉枝紫津子

四本 貴資

綿貫 倫子

昭和63年美術展覧会(4月)

染 布 鶴岡 良子
春陽展65回 23—5月7 東京都美術館

三彩 489 宝木範義
美術の窓 68 上月裕子
シ シ 坂野直子
シ シ 安井収蔵
朝日夕刊 5. 2 米倉守
東京夕刊 4. 28 塩野榮
日経 4. 30 瀧梯三
出品目録(会員)

絵 画

露 の 風 景 出岡 実
サライへの道 三吉 雅
初 雪 の 朝 羽田 裕
花 松島 治基
凍 る 影 中山 爾郎
マニ車を持つ人 宮城 音蔵
双 稜 入江 観
鮎 閑 か 上原 欽二
夢の中の白い崖 武田百合子
二 人 保坂 良平
早 春 譜 中島 勲
西風の吹く日 斎藤 雅之
夏の印象 田村 勉
オフィス・ロード 藤沼 多門
風 帆 宮本 靖夫
広 場 の 児 松倉 唯司
鳩 星 俊六
長椅子の裸婦 松本 篤
よく聴き給え 池田 輝
出雲の中海 和田 衛明
息子の日曜日 倉田 勝弘
二 月 八木 伸子
回 転 木 馬 松下 忠
波 濤 成川 雄一
兄弟鬼富山村大谷神楽 市川 晃
城 山 雪 景 柳沢 健
ミストラルの吹く丘 向井 康子
収 穂 丹羽 皓夫
室 内 福地 敬二
楽 人 '88 原 省象
山 並 影山 捷司
鳥のポーズをした僕 渡辺 一夫
天 界 細井 三男
魚 層 伊藤 繕胤
食卓の三人 中野 満男
漁 村 梶谷 修弘
大地は怒る 大西 江二
飾 る 柚木祥吉郎

「刻 (と き)」
カルカッソン
那 智 の 火 祭
アスワンの帆
鳥 の ま つ り
衆 神 樹
日 蝕
大極慕情の舞(花風と
総掛)
三原山内輪山
樹 陰 と 女
シルクロード回想
大 日 苑
郡 像
桂 林 俯 景
樹
丹 沢 早 春
海 と 聚 落
破 船
I N O C H I
コロッセアム
多 摩 早 春
雪 の 聖 堂
二 人
偲 ぶ・森
夕やけのユーロッペ
クリ舟のある風景
秩父の葡萄園
石 鏡 山
樹 木
ポ プ ラ
花とテーブル
静 物
城 の ある 丘
川 端 の 家
卓 上 静 物
丘 の ある 街
早 春
赤いくつした
窓 外
友 達
牡 丹
夏至・早朝の都心
北 塔
薔 薇
む べ と 枯 花
魔 屋
森
背 の 山
大 和 田 早 春

積山 恭平
一瀬 茂治
仲村 勇
福本まさ子
田中 英明
谷口 一芳
笠木 實
大嶺 政敏
森田 賢
田畔 司朗
加藤 助八
稲村 昌作
加藤 秀夫
梅田 博之
浅井礼二郎
浜 実
飯田 顕
山崎 貴夫
五十嵐美代子
今関 鷺人
中谷 泰
中村徳三郎
荒木 市三
南大路 一
関 頼武
木本 晴三
廣永 京子
越智 雄二
古川 清右
秋元 恒
紺野 弘子
矢野 素直
長森 聡
三井 永一
安喰 虎雄
横尾 丈夫
山本 朝子
野村 千春
田川 勤次
田辺 謙輔
吉田 達磨
高田 力蔵
倉田 三郎
中川 一政
小川 マリ
本莊 赴
川島昇太郎
原田平治郎
小栗 哲郎

子供のバックは朱と緑
空 閑
鮑 採 る 女
大 和 の 農 家
雪 の 朝
冬 ご も り
版 画
峠 の 風 光
森 の 中
Thread whisper B
Thread whisper A
海 の 方 へ
疾 風
無 風 地 帯
観 艦 式
観 兵 式
十 字 の 華
池 (井の頭)
南 海
青 い 家
ビルのはざま
88—03
88—04
My Space and My
Dimension-983
My Space and My
Dimension-979
哥 (うた)—44
哥 (うた)—45
早 春
市ヶ谷風景
山 女 魚
師子奮迅之力
THE SPACE OF
LIFE 88 A
THE SPACE OF
LIFE 88 B
somniaence
février
木 立 の 中 へ
崩 壊 の 時
GREEN DOLPHIN
卓上の風景6
つつ 井 筒
焼 リ ン ゴ
春の微光(I)
春の微光(II)
魚の棲家A
RED(B)
GREEN(A)
海の見える農場
西尾 節子
木下 公男
豊泉 恵三
平田 峻三
石田 正典
富岡 秀明
林 和一
松島 順子
由木 礼
島田 節子
馬場 禱男
三井 永一
岡本 省吾
五味 秀夫
マキツトム
松坂 芳助
伊東 繁特
森島 勇
坂本 好一
野村 侯三
玉置 昇
高橋 潮
竹田 智美
小浦 昇
甲斐 サチ
小林ドンゲ
ヨハネスアイト
広田 雅久
渋谷 栄一
前田藤四郎
北岡 文雄

銅路湿原 北岡 文雄
 三色董 斎藤カオル
 運河(VENEZIA) 柴田 昌一
 よとはま・みなとみらい21
 幻市D 橋本 潔
 花火大会 幸田美恵子
 パス待つ人 橋本 歌江
 生きる狭間に 丹阿弥丹波子
 枯葉の中の小さなミルキピッチャー
 花殻 渡辺 達正
 風の韻律V 武田 健夫
 汐見坂から(皇居東御苑)
 シューベルト冬の旅から(ぼだい樹)
 絵本「チロとのぶ」A、B 大井戸百合子
 絵本「チロとのぶ」C、D
 船 杉浦 延寿
 閉ざされたA鉱業所 藤井 俊一
 初冬風景 查掛 利通
 日高 徳田 信保
 「中世」タピスリー残 石川 武彦
 佛の秋 故林 俊行
 紅の秋
 夢の春
 沖縄風景 故大嶺 政寛
 聖像扇面図 故加賀孝一郎
 静物図
 明治村風景
 扇のある静物
 婦女像
 白馬村雪景色 前田きよ子
 初夏の窓 川隅路之助
 少年サッカー 日下昌三郎
 諸磯風景(その二) 遠藤 典太
 農婦 北原宏太郎
 海と船と人 加藤 尚
 作品 池田 久典
 炎上 田中 康夫
 風景 88 柳田三千子
 P.D.FのSALOMONEより「断片」 増井 英
 “花壇計画”PART1 吉江 麗子
 流離の予感 安田 和子
 Composition(赤と黒と白い円のある) 松村 禎夫
 記憶の構造-88 藤瀬 泰子
 white waves '88 大島由美子

トロイの木馬
 MONNA LEONARDO
 水族館
 郊外
 白い雲
 una notte
 りっきょう
 レッグ・ウォーマー
 最終前の女達
 冬の海
 樹々と人
 画室海景-A
 カトマンズの寺院
 ミッドナイト
 オランピア
 昆虫
 テーブル
 Farce
 中央構造線風景
 消し忘れたランプ
 眺
 岸の上
 PANORAMA
 沙羅の夢'88-1
 贊の季節
 ANTIQUE Ave.
 スイカ
 ふたり
 だんらん
 白い部屋
 見えない音
 日本国際美術展17回 23-5月7

東京都美術館
 朝日夕刊 5. 2 米倉守
 毎日夕刊 4. 18
 毎日 4. 23

出品目録

〔国外〕

木製バンチ
 アイアンストーク(鉄製こうのとり)
 洗濯婦の記念碑
 「シルバー・ゴースト」の新プラン
 「一つ眼の巨人」のプラン
 怒り
 フランス・ソワール
 重いモーター柱

浦野 吉人
 今竹 七郎
 山本久美子
 花房このみ
 小山 和夫
 滑川 秀和
 中島千香子
 池内 登
 大石洋次郎
 岸 葉子
 小坂 茂
 坂田 和之
 小川 洋子
 中村 晃子
 東 直樹
 長田 久子
 古幡 安衛
 小林 裕児
 太田 洋三
 三浦 明範
 越智 誓子
 五味 秀夫
 前田 舜敏
 香間 宏
 岩浪 弘
 山本 睦
 峰 丘
 堀内 貞明
 横山 了平
 田中 岑
 彦坂 章子

最期の怒り(ラスト・アンガー)

25のオブジェ
 絵画一 罨
 絵画一 罨
 隠された神
 庭の巨人
 ホールの自画像
 始まりの絵
 定食ナンバー4
 バーゼルのハンマー通り
 留められた組絵
 くぎ
 聴取者
 魔法使い
 大きなドライポイントのアイディア
 メタモルフォーゼ
 メタモルフォーゼ
 移殖されたテリトリ
 移殖されたテリトリ
 移殖されたテリトリ
 持ち帰られた領土 No. 23
 持ち帰られた領土 No. 24
 持ち帰られた領土 No. 29
 無題
 無題
 無題
 無題
 無題

マットレス

青空
 ラベンデルの野原
 マリーベト(モノロビア)
 シャワー
 入浴
 死のレントゲン像としての愛
 無題
 禁じられた森
 日だまり・陽風

ダニエル・スポエリ
 ディーター・ロート
 ロルフ・イーゼリ
 ジョン・ルクルトゥール
 フラヴィオ・パオルチ
 アルフレッド・ホフクンスト
 マルティン・ディーズラー

日本を覗く	ルチアーノ・キャスト リ	Burnt map(copy 16 ×4) No.11	古川 仁史	無題 (N)	黒滝 淳
日本人のポートレ ート、サロメ	シ	A TRIANGLE	柳沢 信男	迷路シリーズ I「誘惑」 fruit-1	河野 通男
日本人の自画像	シ	DRAWING—PHO- TOGRAPHY 8803	山崎 直秀	Dialogue III	小枝 繁昭
中国人の自画像	シ	SCARECROW-1	相見 節子	いとをかし-B	五島三子男
中国人の自画像	シ	<Compound>88-4 brown	青木 允	Dancing I	小林 愛
群れ	シ	ながれ	秋岡 美帆	My Landscape M- 26-88	小林 一彦
無題	レイコ・イ ケムラ	状況'88・N.Y.2	秋元 幸茂	ザ・フェイス88' 向う には?	小山 愛人
シャンプー	シ	EX-PROJECT	朝田 伸一	比較・幸福・無常	サカイトシノリ
来世と現世	シ	SCANNING LINE 4:07 a.m.	天木真喜子	懐景 1987	佐久間克己
未完	シ	視えぬ視界のなかの透 明なもの I	家住 邦男	nuda dietro	櫻井 晨正
母と息子	シ	夢のアトリエにて-C	井草 裕明	WORK 88 B	沢田 英治
父と子供	シ	RAMIE WORK '88 -4	石井香久子	北方冥想録(天)	佐藤 秀治
[国内]		象限Ⅲ・88-21	石川 西三	鳥野 異聞(A)	佐藤 柳逸
平面		解 凍 車	市村 裕志	荒野から	庄司 健一
ON THE SPREE	黒田 克正	哥(うた)-47	伊東 繁特	時-7	白井 哲
提示'88-YELLOW	岡崎ゆみこ	無の状態 A	上野ミチオ	LINE.3	新藤 建吉
1988 原始人 I	わたなべゆう	麻の情景K-6	上松みどり	GB	鈴木 登
close XXIV	石塚 一男	F U 88 - 4	白井恵之輔	雄と雌から-(Love Song)-①	鈴木美智子
Windy (PIP-4)	伊藤 尚未	博物誌 IV	江頭 公子	テーブルの上の塩のビ ン I	関根 恵里
early in the morn- ing C	植田 陸雄	SPACE & SPACE /LIGHTBULB V	遠藤 享	identity of sign V	高浜 利也
INNERSCAPE: 1988 "MORPHOG- ENESIS	内海 信彦	重層空間(Ⅱ)	大久保忠春	Work '88-C 1	高原 斉
IKI 88-2	大貫 文江	PAINTED CUBE	岡田 武	のぼる季節3	高安 醇
風神図	小原 有月	WEST MOUNTA- INS SERIES 8	奥田 輝芳	The breeze and I	武田 総章
情念が転位する (880307E)	神谷 正志	scene	尾長 良範	ROBOT #57	田中 清
SAND TRACES (I)	金 昌永	ink stick '88-C	小畑 実	時 層-I	棚谷 勲
FROZEN GATE	蔵本 秀彦	おとこ A	甲斐 幸	現在位置-I	津川 純子
ROAD SIGN (88- 3)	越谷 賢一	HAND-88-3	梶浦 寿布	終 病	土田 恵子
SNOW PAINTIN- G: No. 4	阪本 幸円	領域の支持体□	加藤 信弥	Suma I	土屋 壽満
FILTER 88-07	佐久間嘉明	Bra '88-A	金子 邦生	物・線・質 II	坪田 政彦
A SPACE ODYS- SEY 88-I	杉浦イコウ	Jardin X	渡辺 良雄	絵画■層■Black	藤内 龍彦
段ボール C	杉本 治子	vital image I	兼松 則彰	Nothing can stop him.	塔本 賢一
1988-層XI	線 幸子	肉体の船 I 柔らかく 攻撃的なもの	金本悠多河	煌く時刻を捕まえた て とさか 鳥鶏	遠山登茂子
方丈記考 VI	高橋シェウ	風景=平面と立面(1)	鎌田 穰	片眼の河馬はお婆さん の息子では無いと云い 張る	豊泉 朝子
自然観察の方法'88-2	寺田 和幸	空に想う	亀井まどか	作品 C 1	長久保健二
THE MAN MAC- HINE CONVERS- ATION II	寺山 祐策	イツカキタコロ	亀倉 藝	Landscape (walk)	中野 庸二
私風景 88-APRIL- No. 1	出店 久夫	幻-Vision-II	河崎 晃一	Streak '88-6	中村 研作
LET IT BE (b)	仲辻 妙子	変移 II	川邊 耕一	DIGITARIUM 5	服部 宏
雨の檻樓	長尾 裕	LANDSCAPE '88	菊池 哲	hiding	畠中 陽一
SMALL LAND II	速水 敦	零度 88-5	木嶋 正吾	SPACE AND SPA- CE—MOVEMENT B	浜田 宏
午後8時35分	福田 美蘭	作品 88-C	北林佳代子	風の背骨・4	林 孝彦
		Note-4 (aerial)	黒川 洋		
		PRESENTATION 12-1	黒木 重雄		
		SAND.3	黒瀬 道則		

ドローイングⅡ	久松 共子	再 生	谷垣内信一	最後の夢を探して	ジョン・ギヤレット
たらちねの88	久山まさ子	創造物 Adam&Eve	中井 恒夫	ティ ー ピ ー 滝	ナンシー・ヘメンウェイ
trans	日高 貴寿	衍 (こだま)	堀越 陽子	ルイス・サリバンに敬意を表して	ヘレナ・ハーンマーク
針 路 98	平澤 重信	Computer Jungle	遊佐 伸弥	円いヘルメット	パヒット・ヒックマン
扇の生る樹1.	平野 明	太古からの訪問者	青木 世一	麻と絹のアンサンブル	シーラ・ヒックス
NORIKURA	平山 清隆	ひねくれた正20面体	池田 丈一	オレンジの箱	キヨミ・イワタ
MY SONG Ea 843	広瀬 淑子	Image Panorama	岡田都喜夫	銅で縫った箱	ス
Landscape—Privately No.21	福田 将裕	震 霊 器	岡部 俊彦	菌 類 の 箱	ス
U 字 形 No. 2	二子石義之	太 陽 の 視 線	梶田 孝史	白い人物の円柱	ファーン・ジェイコブス
融合する四つの円	古井 洵	壁のない家 Vol.14	串山久美子	赤い人物の円柱	ス
平面へ…Ⅰ	古川 勝紀	ブッキラボ	窪田 俊三	戸ロシリーズ#4	ジャン・ジャネイロ
Layer IX—21	星 憲司	森森(ギベギベ)	古賀 飛	戸ロシリーズ#5	ス
for youⅠ	星川しげ子	今から10000年前、この異星人は地球にやって来た	小林 且典	京都の屋根—西陣Ⅱ	グレン・カウフマン
INTERPLAY 88—4	星川 忠	残された香	小林 健司	屋根の断片/ブラックⅠ	ス
作 品 1988—11	松井 康子	「都市空間UL—5004」	小室 正光	黄金の木/キノⅣ	ス
DIVISION—BLACK	松川 英俊	AREA(19番目の庭)	鈴木 康之	新しい日の守護者たち	ゲアハルト・ノードル
動 機—2 マツシタユキコ	松宮喜代勝	SILENT MEMORY	篠原 康雄	幸運な勝者	ボニー・ルーカス
彩 相(飛鳥)	宮木 英幸	Firework '88.4—樹木へ	島 剛	大 き な 鳥	ス
stripes on stripes 8822	宮沢 高	急斜面の異形	高橋勇一郎	ス ポ イ ル ド	ス
変則的な散歩	向田 聖喜	弾性体 '88—B—307	出町 克人	ダブル・クロス	パトリシア・マラーチャー
20~60—A	守谷 史男	Dog・Watch	中ハシクシゲ	サン・イルデフォンソ・プエブロの鹿踊り	テリー・H・マンガット
跡—1	柳沢美奈子	スプリング ハズ カム	平野 米三	トルソ#1	ジャネット・マーカリアン
wonderland—B	柳原 幸子	鉄相—移動する活性	福田 篤夫	生きもののトルソ	ス
cloth play'88—3	屋並 哲男	直立する物「影に依って」	藤山 貴司	白サギのトルソ	ス
かたち—armchair—Ⅱ	山口 啓介	Poly-chrome Eyes	森脇 裕之	無題のバスケット	ジョン・マックイン
草上の昼食	山口 喜弘	法 衣	渡邊 満	私の手相見だけが確かに知っている	シーラ・オハラ
風景'88—15	山本 悟	ファイバー・アートの新領域展 26		コンセントレーション/ディコンセントレーション(集中/非集中)	ベニー・オルソン
遊びの空間Ⅰ	山本 孝行	—5月22 京都国立近代美術館		ラスト・スピリット	ベギー・オスターキャンプ
眼界 '88—2	湯瀬富美子	新美術新聞 500		秋	パトリシア・ラバラ
work—location C	横谷 研二	美術の窓 66		羽 根 人 間	エレーン・ライチエック
1988—2	吉川 慧介	視る 251 ローレル・ロイター			
観念の解体、合成、創作(集、散)	渡辺 晶子	出 品 目 録			
WORKⅢ	渡辺 正	石榴のキルト	ネーダ・アルヒラリ		
グラディション88—B	渡部 満	畝のある楯	ジェイムズ・パスラー		
史朗と由希子	田中 太郎	ト ー ガ	ムリエル・カスタニス		
立 体	神山 明	海 の 心	リア・クック		
サ ボ テ ン	志村 雄逸	クレイジー・キルトⅣ	ス		
夢のような気がするね	水野 晃一	マイクロチップ—バリエーションK	ジョン・クレイン		
浮遊する光2×4	三梨 伸	跳躍する若者	フェルナンダ・ダゴステイノ		
両側の丘の斜面	赤塚 昌俊	李 朝	リアン・エリオット		
地の魚86—88	川口 政宏				
Komposition mit dem・DUK	作間 敏宏				
MOON WALK	瀬田 哲司				
EVOLUTION					

パープル・キルト	フェイス・リンゴールド
ブロック・プリントの ペーパー・バスケット	エド・ロス バック
ホンダのパンフレット でつくったペーパー・ バスケット	シ
ゼロックスした小さな 赤いペーパー・バスケ ット	シ
時と場所を超えて	ベティー・サール
沈黙の影	シ
思いつき	シ
合衆国の現状No. 10— 自由の女神100年祭	アルチュロ ・アロンゾ ・サンドバル
湖の雨	シンシア・シラ
ケーブル編みのニュー ス—西海岸支局最終 版、9月11—22日	フィリップ ・M・シム キン
ツツの器	カリル・サイ イゾン
子宮のなかでⅡ	レノール・ タウニー
トランズ—イット	コニー・ユ ターバック
スーザンGを祝う	ニック・ボ ーン
無題	シ
トトナンドゥー3枚組	イブリン・ スベック・ ウォード
リーボック	キャサリン ・ウエスト ファル
灰色の猫	マーティン ・ゼルト
天使の奇跡	シ
チャクラ	バクティ・ ジェク
タイム・ワープ	シ
モダンアート展38回 6—21 東京 都美術館	
三彩 488 宝木範義	
美術の窓 68 安井収蔵	
シ	植村鷹千代
シ	林紀一郎
シ	佃堅輔
シ	高山淳
朝日夕刊 4. 20 米倉守	
東京夕刊 4. 15 塩野栄	
日経 4. 13 瀧梯三	

出品目録(会員)

絵画	
BAROQUE'88—4	小林 孔
SOUNDING	伊勢 昌史
作品 '88—A	水藤 澄子
風景 88—黒	執行 正夫
渚にて	勝呂 忠
山門の人	村井 正誠
白い雲・青い空を行く の	小川 孝子
being<私的空間>	出水 徹
S—ZONE	山口 信郎
scene—s	長浜 泰
余りとその余り	奥 行彦
格子状のNo.25	小松崎広子
光 望	吉田 英子
白の構造	甲谷 武
プレリュードNo.31	立花みどり
斜光—黒の中の黒—	恒川 俊明
オブジェ'88—1	野口真木雄
辺—A	川上キヨ子
Éclat 88—1	山内 慶子
「気」象—青・青	小倉 ポオ
「虚飾の時代No. 9」	高木 康夫
立方体88—A	神山 忠幸
DUO(two angels)	石川 忠一
Long-Time	西原 元
光・影	大津忠太郎
時を想いて	永井 肇
space[9]	松川 寛
パート37—A	芝 章一
二人	加藤 博康
変位する生命	堀田 能生
波止場の幻影	光永 直人
作品 881	上野山エイシ
SYMPHONY IN T- RIANGLE	河村 一夫
SQUARE.SCⅡ	小野寺 博
赤いプランC ₁	清水 正人
無題1988・M	平塚 良一
PEINTURE—2'88	小高由里子
Arrow—Weel	木村 良枝
犬の置物・投影図	小串 里子
GLOBAL MIND	刀根 真澄
空と風の風景	山田 展也
ミクロコスモス88'— 1	藤田 淳子
黎明への期待 BGV— 1	早坂 健
時の果てに	野田 ミエ
作品(曼陀羅) 9	園田 康成

ある風景から66—88	塩見 正
Åkasa(空)	石山 潤
例えば、丸い3つの穴 のあいた一つの形— 「ウ」	小笠原忠弘
ブラウンとブルー	石川 早苗
作品 88—2	吉川 勉之
1988 WAX WO- RK-JAPAN	オオミダイゾー
円のある構築	遠藤慶一郎
「変奏—(遠い記憶 の破片)」	いはらがんせい
rhizome No. 5—1988	佐々木健治
作品'88	水本 敦子
象限Ⅲ・88—10	石川 酉三
西の国からの便り	辻野 精一
旅より	佐藤 輝喜
愛景—游 E	白石 道夫
シンフォニー—Ⅲ	石井 敏之
無題87—196	服部 碩夫
もう一つの風景	水野 翠
無音 白	坂原 チエ
空・相	高木 茂夫
並	森田 万樹
祝された静物'88—B	古川 秀昭
傾斜する構図Ⅳ	太田 俊伸
おかめ行く	栗原 勇
孫たちの湖	入江祥三郎
白い寺	石岡 光朗
Moyenne Cor-niche	佐藤 和子
KIZUNA	内田 周一
瀬戸内の印象	潮田 親吾
空間と存在88—B	貴田ジョー子
生命の起原	松永 品子
白い構成	藤沢 晴
古代—水より	海老塚市太郎
パレード	栃木 順子
くりかえしNo. 4	鷹塚 栄峰
天 涯	武澤 久
燦—'88	渡辺 律吉
イカロスの塔	柴田 静雄
対話	岡島 茂夫
気粒子	森 慧
夢の質感	鶴見 厚子
華やかなる墓碑銘	山口 貞次
風景(螺旋のある)	山田 和枝
アラクネ	正田 壤
踊 訪	いそべたつお
白い影(Bébé Bru)	加藤 勝久
春の光は雨	東 俊光
角砂糖のとけるまで	水谷 信子

ヤマの化石(脱出No. 2)	石井 利秋	エメラルドグリーンのあさ	岩田ちよ子	不在の位相A・B	清水 昭八
状 況	平松 生夫	I 方 角	矢野満里子	狂 い 咲 き	金沢 烈
西 海	渡辺 可久	原 生'88-A	荻野 博	はみだしたもののNo. 1	加藤 清治
私 怨	ホリコシキネコ	another moon シリ	坂本 京子	はみだしたもののNo. 2	〃
庭師の夢88-A	安田 潤児	ーズより(軌跡)	山本 一了	光芒 88. No. 1	伊藤弥四夫
不安な風景No. 3	玉谷 優	舞 台 を 前 に	清水 亟悞	光芒 88. No. 2	〃
チューニング tuning (F)	中原 幸子	Europe の印象	鈴木田俊二	88-02	伊原 道夫
刻 を 超 え て	堀 晃	トル ファン	嶋谷 卓之	88-01	〃
Ambivalence '88-White	花田喜八郎	Greenfields and hills	坂本 正直	碑 (ある日の)	中谷 有逸
“明 日 に”	藤貫喜由子	貨車にのせられて1937年の夏	大谷 礼子	碑 (二 人 の)	〃
間 walking	高塚 篤	ブロードウェイの朝	岸 勤	夕 映 に	鈴木 久子
かわいた風景	佐藤 素康	その5	今中 和義	天 景	〃
誕 生	加藤 三男	情 景	鷹啄 織音	風 蝕-A	高橋 克芳
SPAINより	杉本亀久雄	作 品 88-B	板井 栄雄	風 蝕-B	〃
鳥男(怒りの日)	檀田 勉	初 夏・B	戸塚 秀三	木 に 咲 く	吹田 文明
乾	岸 浩	赤 い 靴 下	橋本 正司	1988・星 座	〃
魔 船	西川 幸衛	彫 刻	佐藤 清人	天の章・七人の勇者	江藤 幸男
ローマのテラス	東 俊二	HAGACHISAKI	富田 眞州	天の章・越えてくるもの	〃
ストーンヘンジのりんご	矢橋 六郎	'88-1-A	岡崎 圭史	スペース・トルソ(D)	高張 広司
野 の 佛	中井 幸一	作 品	後藤 久雄	スペース・トルソ(C)	〃
サーカス・4	勝田 寛一	自然とのかたらい	〃	Concept-Blue-2	四反田 善
誕 生 譜	近藤鐵之助	在'88	井上 公雄	Ciseaux-III	〃
他人知れぬ涙	能仲ヤツヲ	早 春 賦II	重田 照雄	黒と白のエチュード No. 1	清野 克己
人 間 思 考	佐藤 哲郎	早 春 賦I	岡崎 星秀	黒と白のエチュード No. 2	〃
黙 図	加藤 幸寿	惑 う	谷村敬八郎	作品0-87	杉江 寛
WHITE SPACE 1988-I	神太麻雅生	時の流れの中で“88”	吉澤 孝	作品0-2-87	〃
裸 婦 '88	神太麻雅生	い の ち	〃	風 解 881	片岡 眞幸
光 年 の 導	小山喜三郎	石 片	喜多野 瑛	風 解 8802	〃
舞 立 つ	河野 穰而	追 懷 に	村松 達也	デザイン	宮木 慧子
北 帰 向	森 健二	椅子のなかの椅子	山西 俊彦	構成 88M 9	〃
六 象 圖	笹岡 信彦	かたち:63-A	高木 辰夫	構成 88Grid+M 5	佐藤 友重
緑の主題による作品 '88	渡部 康	三体「質」'88-A	神原 哲夫	880422	大原 雄寛
景=形態・幻影II	森下 昭	赤 じ に 白 く	池田 清史	LINE DANCE 88A	藤原 昌美
春 の 予 感	端山 経作	AQUA LAND '88-A	広井 力	A 2 type	横山 智也
ロクロアート88	渡部 武	転 身	村上 保	構成 88M03YP	〃
シークレットラプパートIII	大島 清	鳥 88-1	遠藤洪平六	構成 88F150B	〃
どこえゆく	中本 純一	鳥 88-2	鉾之原俊彦	インヴェンション2-1	関 信一
束の間の幻影	佐藤 直弥	脚 付 き の 柩	渡辺 暁子	インヴェンション2-2	〃
忙 中 閑	ノダ 利道	時 の 貌	友成 潔	(x+y)(x-y) ² -2x+6y=0の上に重なる(x+y) ² (x-y)+6x+2y=0	朝倉 直巳
界一位相88-1	斉藤 進	SPRING-III	〃	ESPRESSIVO	高橋 伸子
空 相	赤崎 君美	おほかむづみ	小清水量造	Computer Islands	遊佐 伸弥
88 の 詩	海野 静子	陶 体-88-A	大島 庸世	Stripes on stripes 8811	宮木 英幸
VARIATION	大高かほる	版 画	〃	構 成 8801	清水 国夫
作品「連・II」	宮本興一郎	Out Line '88-EX	〃		
	赤石よしまさ	Out Line '88-FZ	〃		
	長沢 勇	変 光 星 VIV	〃		
		変 光 星 X	〃		

昭和63年美術展覧会(4・5月)

ワーク '88—A 山本 光生
空=色 藤川 喜也
色=空 シ
Allusion F 森 竹巳
生活美術
DRAMA 本野 東一
組 み 木 大塚 哲郎
Space—C 88—2 伊藤 茂
RT—'88 都築 邦春
たわむる 大谷 葉子
QUINDECAGON 川那辺 綾
8—J
彼 方—88—3 田中 靖彦
夢 幻 阪井よう子
MARU Space 山本 清次
貝 紫 の 旅
—生誕百年星の信玄 笠原三津子
袋を携えて—
WAVES '88 弥永 保子
陶 灯 奥山 善一

5 月

IBM ベルリン国際建築展 18—
6月14 草月会館
朝日夕刊 5. 17 磯崎新
読売夕刊 5. 31 横田洋一
浅野徳三展 23—28 ときわ画廊
美術手帖 598 三田晴夫
遊びと造形発想展 15—29 こども
の城アトリウムギャラリー
読売 5. 14
東貞美展 '86—'88展 20—6月18
ウナックサロン
美術手帖 598
アテナ展 4回 11—21 小林画廊
アートイベント礪波 '88展 1—22
ART SPACE TONAMI
安孫子昭絵油展 4—10 伊勢丹
安藤卓司展 7—11 佐野市文化会
館
美術の窓 68 佃堅輔
飯田善國展 10—6月5 目黒区美
術館
芸術新潮 39—7
毎日々刊 5. 20 田中幸人
読売夕刊 6. 1 (川)
飯田善國展 16—6月11 雅陶堂ギ
ャラリー竹芝
読売夕刊 6. 1 (川)
飯塚栖園展 21—29 福島県文化セ

ンター
新美術新聞 502
飯塚栖園展 21—29 ギャラリー福
島(福島)
新美術新聞 502
家永千絵日本画個展 20—25 ギャ
ラリー絵夢
生田丹代子展 9—14 ワコール銀
座アートスペース
目の眼 142 河又美子
池田龍雄展 9—28 始弘画廊
読売夕刊 5. 25 (川)
池田達郎展 4—10 高島屋
三彩 489 藤本留三
石井義男陶板展 7—14 東京新聞
アートサロン
石川詩奈子個展 16—21 下村画廊
石原貴暉展 17—22 ギャラリーす
ぎうら(京都)
三彩 490 大須賀潔
伊藤五恵展 9—6月4 ギャラリー
—KOYANAGI
アート・トップ 106
美術手帖 598 尾崎真人
目の眼 142 河又美子
伊東慶作陶展 10—15 三越
伊藤タダオ展 9—14 村松画廊
アート・トップ 105
井上公三展 6—14 養清堂リフレ
クション・ギャラリー
版画藝術 61
井上萬二展 6—12 和光ホール
陶説 423 井上昇三
入谷清英水彩画展 20—29 ホリギ
ャラリー
インド現代美術展 13—29 高岡市
立美術館
新美術新聞 501
フェリックス・ヴァロットン版画展
25—6月25 秀友画廊
上島一司展 12—17 松坂屋(銀座)
Tom WESSELMANN展 9—
6月16 ギャラリーところ
芸術新潮 39—7
新美術新聞 501
毎日 5. 26
読売夕刊 5. 16 (菅)
潮隆雄展 31—6月5 ギャラリー
三条(京都)
三彩 491 大須賀潔

梅原龍三郎展 17—7月3 京都国
立近代美術館
視る 251 島田康寛
シ 252 阿部信雄
シ シ 須田剋太
シ シ 上倉庸敬
瑛九とその仲間たち展 21—6月26
町田市立国際版画美術館
海老原展 16—28 ガレリアグラ
フィカ
新美術新聞 502
江村正光展 23—30 日動画廊
マックス・エルンスト展 9—28
佐谷画廊
芸術新潮 39—6
月刊ギャラリー 36
新美術新聞 500
みづゑ 947 丹生谷貴志
アントニオ・エレデーロ水彩画展
1—5 洋協アートホール
旺玄展54回 21—30 東京都美術館
三彩 490 宝木範義
美術の窓 69 安井収蔵
シ シ 高山淳
大阪美術協会展33回 31—6月5
大阪市立美術館
大沢昌助展 30—6月25 鎌倉画廊
毎日々刊 6. 10 三田晴夫
大竹五洋美人画展 20—25 小田急
(藤沢)
大津英敏展 27—6月7 有楽町ア
ートフォーラム
アート・トップ 105 阿部信雄
月刊ギャラリー 36
新美術新聞 503
美術の窓 66 大津英敏、武田厚
朝日夕刊 6. 1 (米)
東京夕刊 6. 1 寺田千壘
日経 5. 31 瀧梯三
読売夕刊 6. 3 (雅)
大沼映夫展 10—15 三越
月刊ギャラリー 36
美術の窓 66 大沼映夫、瀧梯三
朝日夕刊 5. 13 (米)
東京夕刊 5. 13 寺田千壘
大野俊明日本画展 24—29 三越
新美術新聞 502
東京夕刊 5. 27 寺田千壘
大野広子展 9—18 玉屋画廊
Art '88 124 中村英樹

アート・トップ 106
 大島裕展 16—28 ギャラリーいセン
 ターポイント
 美術手帖 598 三田晴夫
 毎日夕刊 5. 24 三田晴夫
 大平進展 30—6 月 4 シロタ画廊
 三彩 492 藍龍
 新美術新聞 502
 大前博士個展 6—14 東京銀座ア
 ートセンター
 月刊ギャラリー 36
 新美術新聞 500
 尾形美和個展 31—6 月 5 山形美
 術館
 岡本敦生展 9—6 月 4 ギャラリ
 ーホワイトアート
 美術手帖 598 尾崎真人
 小川原脩展 3—22 北海道立近代
 美術館
 新美術新聞 500
 奥田浩堂展 30—6 月 4 画廊宮坂
 三彩 491 藍龍
 小倉遊亀展 7—18 東急
 アート・トップ 104 瀧梯三
 三彩 488
 新美術新聞 500 匠秀夫
 朝日夕刊 5. 11 (米)
 東京夕刊 5. 11 寺田千壱
 小沢良吉展 20—25 松屋
 朝日 5. 20
 落田洋子新作展 9—19 77 ギャ
 ラリー
 月刊ギャラリー 36
 三彩 490 藍龍
 新美術新聞 501
 朝日夕刊 5. 14
 小野忠重の版画と素描展 19—6 月
 4 東京芸術大学芸術資料館
 版画藝術 61
 小山硬展 27—6 月 1 松屋
 アート・トップ 105 米倉守
 シ シ 片岡球子
 月刊ギャラリー 36
 三彩 488
 新美術新聞 502 細野正信
 シ シ 小山硬(談)
 美術の窓 66 小山硬、一井建二
 朝日夕刊 6. 1 (米)
 日経 5. 31 瀧梯三

恩地孝四郎とその周辺展 11—6 月
 5 リッカー美術館
 新美術新聞 501
 賀川忠個展 19—24 紀伊國屋画廊
 新美術新聞 501
 アレックス・カッツ展 13—6 月 7
 シードホール
 芸術新潮 39—7
 月刊ギャラリー 36
 美術手帖 596 上田高弘
 朝日夕刊 5. 27 (米)
 読売夕刊 5. 20 (管)
 加藤孝造作陶展 31—6 月 5 三越
 陶説 424 澤田由治
 東京夕刊 6. 1
 加藤弘子展 29—6 月 5 銀座煉瓦
 画廊
 アート・トップ 106
 神奈川水彩展 27—31 横浜市民ギ
 ャラリー
 金森宰司展 6—13 日動画廊
 新美術新聞 500
 金重道明展 4—10 高島屋
 新美術新聞 500
 陶説 423 井上昇三
 狩野広個展 10—15 オリエント画
 廊
 鍋木昌弥展 9—21 アートギャラ
 リー環
 美術手帖 598 三田晴夫
 毎日夕刊 5. 19
 紙画九重会展 9 回 19—24 ブラン
 タン銀座
 神村百合子日本画個展 10—15 ギ
 ャラリーすぎうら(京都)
 亀尾従道油絵展 14—18 近鉄(京
 都)
 川崎中央美術展 15 回 21—24 川崎
 市民プラザ
 河嶋淳司展 25—6 月 6 ギャラリ
 ーワタリ
 新美術新聞 502
 館蔵品展—水辺を描く 24—7 月 24
 姫路市立美術館
 菊池孝展 23—28 不二画廊(大阪)
 美術手帖 598 吉岡留美
 菊地友一展 10—15 東京セントラ
 ルアネックス
 アート・トップ 105
 菊畑茂久馬展 16—28 画廊春秋

毎日夕刊 5. 24 三田晴夫
 北村治禧展 12—17 高島屋
 新美術新聞 501 柳生不二雄
 季風会展 10—15 ロイヤルサロン
 ギンザ
 木村圭吾作品展 31—6 月 12 東京
 セントラル美術館
 新美術新聞 503
 木村琢一展 13—18 松屋
 アート・トップ 106
 京画聖舎展 15 回 13—15 京都市
 勧業館
 近代の彫刻展 30—7 月 9 東京芸
 術大学陳列館
 近代日本の陶芸展 21—6 月 26 福
 島県立美術館
 新美術新聞 502 佐治ゆかり
 近代日本画—半世紀の名作 26—8
 月 7 山種美術館
 美術の窓 68
 読売夕刊 6. 24 (雅)
 日下賢二展 9—21 川上画廊
 三彩 490 藍龍
 楠の芽展 5 回 30—6 月 4 望月画
 廊
 ウィリアム・クライン展 20—6 月
 14 ナビオ美術館(大阪)
 日本美術工芸 598 高橋亨
 グラスナウ'88 28—6 月 5 ヤマ
 ハ家具銀座ショッパ
 目の眼 143 河又美子
 グループ・ブシケ展 24—6 月 2
 ギャラリー新宿高野
 ナンシー・グレイヴス展 21—6 月
 25 ギャラリームカイ
 芸術新潮 39—7
 黒瀬剋展 23—28 ステゴザウルス
 スタジオ
 美術手帖 598 木方幹人
 薫風会 4 回 24—6 月 3 小林画廊
 建築家と宝飾展 13—24 有楽町ア
 ートフォーラム
 芸術新潮 39—7
 元展 17 回 10—15 大阪市立美術館
 小池邦夫展 24—29 鳩居堂画廊
 毎日夕刊 5. 27
 甲辰会展 24 回 17—23 京都府立文
 化芸術会館
 三彩 490 大須賀潔

昭和63年美術展覧会(5月)

光陽展36回 9—19 東京都美術館
美術の窓 69 佃堅輔
シ 安井収蔵
シ 高山淳
小枝繁昭展 23—28 ワコール銀座
アートスペース
アート・トップ 106
小久保かよ子展 12—17 スペース
ウィン(名古屋)
美術運動 119 はらたはじむ
児島塊太郎作陶展 4—10 高島屋
(横浜)
陶説 423 井上昇三
小杉小二郎作品展 9—20 梅田近
代美術館
月刊ギャラリー 36
小林尚美展 24—29 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 490 大須賀潔
小林正人展 19—31 佐谷画廊
小森邦夫彫刻展 26—31 大丸(東
京)
新美術新聞 502
今日のオーストラリア美術展 28—
7月12 国立国際美術館
月刊ギャラリー 37
新美術新聞 502
美術手帖 598 安黒正流
斎藤あや個展 3—8 銀座タカゲ
ン画廊
斎藤博之遺作展 24—29 東京セン
トラリアネックス
朝日夕刊 5. 27 (米)
坂井美智代展 30—6月5 ギャラ
リー和知
阪本文男回顧展 10—24 横浜市民
ギャラリー
赤レンガから 36 千葉成夫
阪本文男回顧展 15—25 彩林画廊
(横浜)
新美術新聞 501
朔日会展57回 9—19 東京都美術
館
三彩 489
美術の窓 68 高山淳
佐々木正芳展 21—31 椿近代画廊
新美術新聞 502
三皎会展 23—6月4 ギャラリー
毎日

シコロニクメソチント展 25—6月
4 ギャラリープチフォルム(大
阪)
版画藝術 61
清水誠一展 16—21 コバヤシ画廊
シャガール展 20—31 ギャラリー
ルコアン
写真画壇展16回 10—16 上野の森
美術館
三彩 490
女流画家協会展42回 21—30 東京
都美術館
三彩 490 宝木範義
美術の窓 69 安井収蔵
シ 林紀一郎
シ 三宅正太郎
シ 高山淳
東京夕刊 5. 25 寺田千壱
日経 5. 25 瀧梯三
ジャスパー・ジョーンズ版画1960—
1988展 29—7月19 HARA
MUSEUM ARC
芸術新潮 39—7
月刊ギャラリー 36
朝日夕刊 6. 7
読売夕刊 6. 14 (菅)
白岩白満佑個人展 10—16 金鳳堂
新興展38回 21—30 東京都美術館
三彩 490 藤本韶三
美術の窓 69 三宅正太郎
シ 上月裕子
シ 高山淳
日経 5. 25 瀧梯三
新世紀展33回 9—19 東京都美術
館
三彩 489
美術の窓 68 田近憲三
シ 安井収蔵
シ 佃堅輔
シ 高山淳
SCENE展 14—19 AXIS GA-
LLERY
水彩素描小品展 9—14 閑々堂
芸術新潮 39—6
鈴木啓之展 3—8 ダイトーボー
(名古屋)
美術運動 119 はらたはじむ
フランク・ステラのトレリーフ展
28—7月12 国立国際美術館
読売夕刊 7. 1 (菅)

青塔社展33回 3—8 京都府立文
化芸術会館
三彩 490 大須賀潔
関口美智子展 30—6月25 ギャラ
リー国領
世古富保展 10—25 佐賀町エキジ
ビットスペース
美術手帖 598 尾崎真人
毎日夕刊 5. 17 三田晴夫
千崎千恵夫展 9—14 かねこア
ートG1
アトリエ 737 小倉正史
毎日夕刊 5. 12
染彩画展 8—14 下村画廊
全日肖展35回 18—23 上野の森美
術館
春季蒼騎展 24—29 洋協アートホ
ール
創型展37回 9—19 東京都美術館
三彩 489
美術の窓 69 高山淳
走泥社展 12—17 伊勢丹
目の眼 142 河又美子
惣美会日本画展 11—15 和泉市久
保惣記念美術館
曾我孝司展 31—6月12 ギャラ
ー16(京都)
三彩 490 大須賀潔
卒業生選抜展2回 30—7月2 ギ
ャラリーミハラヤ
月刊ギャラリー 37
第一美術展59回 21—30 東京都美
術館
三彩 490
美術の窓 69 上月裕子
シ 高山淳
太平洋展84回 21—30 東京都美術
館
三彩 490 宝木範義
美術の窓 69 安井収蔵
シ 上月裕子
シ 高山淳
高井絵子展 23—28 村松画廊
芸術新潮 39—7
高木修展 6—17 佐谷画廊
高野勝巳研究個展 29—6月4 ギ
ャラリー琥珀
高橋秀年展 9—18 村越画廊
新美術新聞 500

武敏夫油絵展 30—6 月 9 ギャラ
リーキャバシティ
竹久夢二展 11—6 月 5 そごう美
術館(横浜)
三彩 490 細野正信
読売夕刊 4. 23
竹久夢二展 15—6 月 5 博物館明
治村
タゴール展 21—6 月 27 西武美術
館
芸術新潮 39—7
三彩 489 伊東照司
美術の窓 66
朝日夕刊 5. 20 井上平三
朝日 6. 9 井上平三
毎日夕刊 6. 7 田中幸人
田崎昭作展 3—8 福岡市美術館
三彩 488
田中繁吉展 27—6 月 8 西武
田中田鶴子展 6—28 ストライブ
ハウス美術館
月刊ギャラリー 36
田中保素描展 11—31 ギャラリー
本郷
月刊ギャラリー 36
田中紀子展 23—31 京橋画廊
月刊ギャラリー 36
田中義昭油絵展 5—10 大丸(東
京)
新美術新聞 500
魂に発射展 17—6 月 12 アートフ
ォーラムヤナカ
毎日夕刊 6. 2
カール・チェン展 1—31 A S G
がらん屋(名古屋)
美術手帖 596 木方幹人
彫刻日動展 12 回 31—6 月 7 日動
画廊
司修ミニアチュール展 18—28 ギ
ャラリーオブジェ(神戸)
塚本悦雄展 16—21 ギャラリー K
毎日夕刊 5. 19
辻村ジュサブロー展 23—6 月 4
彩鳳堂画廊
新美術新聞 503
都築房子展 9—28 エスエズギ
ャラリー
芸術新潮 39—7
椿会美術展 15 回 16—29 資生堂
ギャラリー

東京夕刊 5. 27 寺田千壘
坪島土平展 27—6 月 4 サンギ
ャラリー住恵(名古屋)
陶説 424 澤田由治
鶴田熙個展 24—29 ロイヤルサ
ロンギンザ
出口守展 14—22 ギャラリーボ
ナール(三重)
美術運動 119 柴原白完
デュフィ展 14—6 月 19 千葉県立
美術館
みるつくるかたる 56
寺崎広業展 29—6 月 9 秋田市美
術館
東丘社展 45 回 19—24 大丸(京都)
三彩 490 大須賀潔
東郷たまみと絵の仲間展 9—14
中臣画廊
アート・トップ 106
土日会展 13 回 23—29 東京セン
ラル美術館
富岡鉄斎展 27—7 月 3 大和文華
館
富岡清自選展 12—17 仙台市民
ギャラリー
新美術新聞 501
富永直樹展 17—22 三越
新美術新聞 501
T・TORAO 個展 24—6 月 5 ヒ
ルサイドギャラリー
芸術新潮 39—7
鳥居美都琉展 23—28 シロタ画
廊(桐生)
長岡隆ふるさと展 20—25 シマ
画廊(桐生)
新美術新聞 502
中神久子展 30—6 月 5 宝町ギ
ャラリー
アート・トップ 106
中川一政新作展 5—17 高島屋
新美術新聞 499 宝木範義
朝日夕刊 5. 11 (米)
日経 5. 11 瀧梯三
読売夕刊 5. 14 (菅)
中川久嗣展 20—29 ギャラリーサ
ボアヴィーブル
月刊ギャラリー 36
中川自然坊展 27—6 月 1 黒田陶
苑
陶説 424 井上昇三

中東範子展 23—28 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 598 吉岡留美
中西學展 24—6 月 5 ラヴコレク
ションギャラリー(名古屋)
美術手帖 598 木方幹人
中野律子クレイ・ドール作品展
7—12 ギャラリー DAIMAS
中林基個展 6—14 スペースユイ
毎日夕刊 5. 9
中村次雄個展 30—6 月 5 川上画
廊
中村伸哉展 24—29 ギャラリーコ
コ(京都)
三彩 490 大須賀潔
ヨルゲン・ナッシュ展 21—27 海
文堂ギャラリー(神戸)
七尾英鳳展 20—6 月 21 八戸市美
術館
成澤翠映日本画作品展 12—18 朝
日アートギャラリー
成実久仁子展 23—28 銀座スルガ
台画廊
三彩 491 藍龍
新倉憲明展 25—6 月 12 Gallery
FACE
月刊ギャラリー 36
西日本陶芸美術展 8 回 18—23 岩
田屋(福岡)
西村知子展 17—22 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 490 大須賀潔
西山松生油絵展 20—25 東急
新美術新聞 502
日府展 35 回 8—19 東京都美術館
美術の窓 68 三宅正太郎
シ シ 高山淳
日本・韓国作家による美術の現在
(水平と垂直)展 27—6 月 21 つ
かしんホール(尼崎)
美術手帖 598
ミュージアム・ 54 片山正夫
レポート
シ シ 新見隆
日本画グループ展 '88 24—29
京都府立文化芸術会館
三彩 490 大須賀潔
日本画院展 48 回 8—19 東京都美
術館

昭和63年美術展覧会(5月)

アート・トップ 106
 美術の窓 69 三宅正太郎
 シ シ 植村鷹千代
 シ シ 上月裕子
 シ シ 高山淳
 日本伝統工芸展25回 10—15 三越
 日本選抜美術展 30—6月5 東京
 セントラルアネックス
 日本のルポルタージュ・アート展
 14—6月12 板橋区立美術館
 新美術新聞 501
 美術手帖 598 海藤和
 毎日夕刊 5. 27 三田晴夫
 日本の海洋画展3回 6—15 銀座
 アートホール
 日本表現派グループ展 23—29 あ
 かね画廊
 人間国宝新作展23回 12—17 松坂
 屋(上野)
 毎日夕刊 5. 11
 野田好子展 30—6月7 三越
 朝日夕刊 6. 3 (米)
 萩原英雄版画展 14—29 ギャラリー
 —ボエム
 白嶺会展 2—7 望月画廊
 橋本三郎展 14—6月19 北海道立
 函館美術館
 新美術新聞 501
 美術の窓 66 三宅正太郎
 橋本博英展 9—20 梅田画廊(大
 阪)
 秦正治個展 30—6月5 ギャラリー
 —三真堂
 読売 5. 28
 '88北海道現代作家展 26—6月5
 北海道立近代美術館
 美術手帖 598 中村英樹
 八田淳展 2—29 INAX ギャラ
 リー2
 バピルス紙面グループ展18回 31—
 6月6 田中八重洲画廊
 林秀行展 10—21 ギャラリー森
 陶説 424 井上昇三
 巴里の詩—バスキンとエコール・ド
 ・パリ展 21—6月26 滋賀県立
 近代美術館
 フラミンゴ 16 鈴木正實
 東山魁夷展 22—6月26 京都市美
 術館
 アート・トップ 105 大須賀潔

三彩 489 東山魁夷(談)
 新美術新聞 501 鈴木進
 新美術新聞 501 東山魁夷、岩
 崎吉一
 美元展15回 9—14 地球堂ギャラ
 リー
 リュイ・ピサ銅版画展 26—31 ミ
 キモトホール
 新美術新聞 502
 版画藝術 61
 ビュッフェ新作展 27—6月11 ギ
 ャラリーためなが
 東京夕刊 6. 1 寺田千壱
 日経 6. 3 瀧梯三
 平野遠展 14—21 日動画廊
 繪 291 秋山敬
 新美術新聞 501
 平山郁夫素描新作展 17—22 三越
 新美術新聞 501
 平山郁夫展 19—31 村越画廊
 廣畑正剛油絵展 2—8 銀座ア
 ートギャラリー
 三彩 487
 ジョエル・フィッシャー展 14—6
 月25 ギャラリー—シマダヤマグチ
 (山口)
 美術手帖 596
 藤崎孝敏展 9—18 美術世界画廊
 月刊ギャラリー 36
 マコト・フジムラ展 2—7 銀座
 スルガ台画廊
 月刊ギャラリー 44 ジャン・ボ
 ール・ヴァロムブローサ
 藤本哲夫展 31—6月19 ギャラ
 リー—なかむら(京都)
 三彩 490 大須賀潔
 藤原敬介作陶展 11—17 高島屋
 陶説 424 井上昇三
 美峰画日本画展36回 17—22 三越
 (横浜)
 ブラジルの民衆版画展 26—11月30
 国立民族学博物館
 美術の窓 71
 フランス近代風景画展 26—6月14
 伊勢丹美術館
 月刊ギャラリー 36
 朝日夕刊 5. 25 蛇川宏倫
 ビーター・ブレイク展 9—31 西
 村画廊
 芸術新潮 39—7 伴田良輔

月刊ギャラリー 36
 新美術新聞 501
 美術手帖 596 山川健一
 毎日 5. 26
 読売夕刊 5. 16 (菅)
 蛇雄展 16—28 青木画廊
 芳光会展 14—20 一哉堂画廊
 朴土グループ展 '88 10—15 京都
 府立文化芸術会館
 三彩 490 大須賀潔
 本郷博展 12—6月19 常陽藝文セ
 ンター(水戸)
 牧野良幸銅版画展 30—6月4
 SPACE 遊
 月刊ギャラリー 36
 ルネ・マグリット展 21—7月10
 東京国立近代美術館
 AXIS 27
 芸術新潮 39—5
 現代の眼 402 峯村敏明
 シ シ 福田繁雄
 シ シ 日向あき子
 シ シ 高橋幸次
 シ シ 403 巖谷國士
 シ シ 岡田隆彦
 シ シ 豊崎光一
 三彩 488 栗津則雄
 美術の窓 67 栗津則雄、池田満
 寿夫、木村恒久
 シ シ 横尾忠則
 シ シ 中沢新一
 シ シ 赤瀬川原平
 シ シ 巖谷國士
 シ シ 南伸坊
 シ シ 井田照一
 朝日夕刊 6. 24 (蛇)
 東京 5. 20 岩崎吉一
 東京夕刊 5. 23 種村季弘
 シ シ 5. 24 小牧源太郎
 シ シ 5. 25 池田満寿夫
 東京 5. 26
 東京夕刊 5. 26 福田繁雄
 シ シ 5. 27 古沢岩美
 シ シ 6. 16
 東京 6. 21—25 高橋幸次
 日経 6. 14 瀧梯三
 毎日夕刊 5. 31 三田晴夫
 間島鎮一ときめき縮図展 10—25
 佐賀町エキジビットスペース

真清水蔵六作陶展 13—18 三越
(名古屋)
陶説 424 澤田由治
増田洋美展 30—6月4 ぎゃら
りいセンターポイント
益田芳徳展 10—29 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 490 大須賀潔
松井康成展 20—25 藤野屋(佐野)
陶説 424 福田旻
松岡吉一展 17—22 大黒屋ギャラ
リー
松嶋茂勝展 18—28 シティギャラ
リー(大阪)
美術手帖 598 室井絵里
松田隆作展 9—14 GALLERY
Q
毎日夕刊 5. 12
水谷恵子タビスリー展 9—14 村
松画廊
三栖右嗣展 20—25 松屋
読売夕刊 5. 23 (雅)
ジョニ・ミッチェル絵画展 20—6
月8 パルコギャラリー
芸術新潮 39—7
花と好太郎展 28—6月25 北海道
立三岸好太郎美術館
宮忠子水墨画展 10—15 三越
東京夕刊 5. 13 寺田千壘
宮俊彦展 9—14 資生堂ギャラ
リー
村田陶石作陶展 19—24 松坂屋
(大阪)
明治・大正・昭和一彫刻家の素描展
23—6月25 画廊薫
アート・トップ 106
朝日夕刊 6. 8 (米)
読売夕刊 6. 21 (菅)
メールアート展 30—6月18 関西
日仏学館
美術手帖 598 室井絵里
最上壽之展 16—28 東京画廊
三彩 490 藍龍
新美術新聞 501
本村博之個展 30—6月4 銀座ヤ
マト画廊
森口宏一展 30—6月11 村松画廊
三彩 491 藍龍
新美術新聞 502
毎日夕刊 6. 3 三田晴夫

森本岩雄展 22—31 東京銀座アー
トセンター
三彩 491 藍龍
矢島侑展 9—21 柳沢画廊(浦和)
版画藝術 61
柳沢淑郎新作油絵展 7—11 天満
屋(岡山)
月刊ギャラリー 36
山内和則個展 25—6月4 もりも
と画廊
美術の窓 66
山田絵夢展 20—25 名鉄(名古屋)
陶説 424 澤田由治
山本晋展 10—15 ギャラリー三条
(京都)
三彩 490 大須賀潔
横尾茂展 10—18 大手町画廊
芸術新潮 39—7
美術の窓 66 高山淳
横の会展5回 21—6月1 西武ア
ートフォーラム(池袋)
月刊美術 153 藤慶之
三彩 488 大須賀潔
新美術新聞 503 太田垣實
東京夕刊 5. 25 寺田千壘
読売夕刊 5. 26 (雅)
吉川充展 11—20 黒田陶苑
目の眼 142 河又美子
吉田絹代展 17—22 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 490 大須賀潔
Gerhard RICHTER展 13—6月
8 西武ザ・コンテンポラリー・
アート・ギャラリー
隆サロン展 23—28 銀座ヤマト画
廊
フロランス・ル・バージェ展 9
—21 京二画廊
ロダン展 13—6月12 倉吉博物館
渡辺隆根石彫展 6—14 ぎゃら
りいセンターポイント
木部美枝、出居麻美展 20—26 ギ
ャラリー玉屋
アート・トップ 106
熊谷守一、加守田章二人展 2—
15 画廊彩博
たかむらたかし、竹内美智代二人展
9—14 ON GALLERY(大阪)
美術手帖 598 室井絵里

芳武茂介、小池岩太郎展 27—6月
1 松屋
小山敬三美術賞 受賞画家3人展(広
瀬功、桜田精一、荻太郎) 20—
6月1 朝日ギャラリー
新美術新聞 502
朝日夕刊 5. 25 (米)
日本画七人の会展(岩倉寿、小嶋悠
司、滝沢具幸、土屋礼一、仲村
進、能島和明、松本哲男) 19—
24 高島屋

6 月

藍の会展 13—22 フジカワ画廊
日経 6. 14 瀧梯三
アヴニール展1回 25—7月9 ギ
ャラリー志門
アート・トップ 106
晩会展14回 28—7月3 ロイヤル
サロンギンザ
秋山静木版画展 23—7月2 養清
堂リフレクション・ギャラリー
亜細亜現代美術展24回 12—18 東
京都美術館
美術の窓 70 佃堅輔
70 坂野直子
畦地梅太郎展 3—14 小田急グラ
ンドギャラリー
芸術新潮 39—7
月刊ギャラリー 37
新美術新聞 503
版画藝術 61
厚東裕三展 27—7月2 コバヤシ
画廊
毎日夕刊 6. 30
アート・カイト展 11—7月10 宮
城県美術館
繪 292 井手和中子
芸術新潮 39—8
新美術新聞 505
美術手帖 598 村上義男
荒川修作展 12—7月16 高輪美術
館
ミュージアム・レポート 52
中村麗
朝日夕刊 6. 21 岡田隆彦
安藤日出武展 14—19 三越
新美術新聞 504
陶説 425 井上昇三

昭和 63 年美術展覧会(6月)

飯泉俊夫展 14—19 東京セントラル
絵画館
アート・トップ 106
飯塚八朗展 28—7月16 六義園画
廊
月刊ギャラリー 44 ジャン・ボ
ール・ヴァロムブローサ
三彩 493 藍龍
池田幹雄日本画展 7—12 三越
美術の窓 67
石井崇展 20—25 三木ギャラリー
目の眼 143 河又美子
石垣栄太郎展 7—7月17 渋谷区
立松濤美術館
芸術新潮 39—7
三彩 490 浅野徹
新美術新聞 504
朝日夕刊 6. 10 (虹)
日経 7. 7 瀧梯三
読売夕刊 6. 21 (管)
石坂仁良個展 21—26 昭和画廊
新美術新聞 505
石原友明展 13—25 ウェストベス
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 599 木方幹人
一線美術会夏季展 13—18 銀座ヤ
マト画廊
伊東雄志陶展 17—22 名鉄(名古
屋)
陶説 425 澤田由治
糸園和三四郎展 8—18 名古屋画廊
(名古屋)
アート・トップ 105 (野)
月刊ギャラリー 37
新美術新聞 503
日経 6. 14 瀧梯三
稲川庫太郎展 7—12 三越(銀座)
岩橋英遠展 9—14 高島屋
アート・トップ 105 米倉守
三彩 491 藤本韶三
新美術新聞 503 奥岡茂雄
朝日夕刊 6. 15 米倉守
日経 6. 14 瀧梯三
INTERNATIONAL SUMI
ART MOVEMENT 展 10—
15 O美術館
アート・トップ 106
インド現代美術展 11—7月17 目
黒区美術館

月刊ギャラリー 37
毎日夕刊
インド部族芸術展 17—8月5 埼
玉県立近代美術館
新美術新聞 499
毎日夕刊 7. 1 田中幸人
氏家慶二展 14—26 ヒルサイドギ
ャラリー
月刊ギャラリー 37
江添繁和個展 5—11 ギャラリー
琥珀
榎倉康二展 6—18 東京画廊
毎日夕刊 6. 10 三田晴夫
エモトジュンコ展 14—19 ギャラ
リーすずき(京都)
美術手帖 599 南葛宏
遠藤まさかつ—デカルコマニー展
6—25 東邦画廊
遠藤利克展 27—7月9 ギャラリ
ー白(大阪)
美術手帖 601 南葛宏
大國章夫展 23—28 ミキモトホー
ル
三彩 491
新美術新聞 504
美術の窓 67 針生一郎
日経 6. 27 瀧梯三
大橋篤司展 27—7月9 ときわ画
廊
毎日夕刊 6. 30
大橋歩展 6—25 G7 ギャラリー
大山鎮日本画展 23—28 高島屋
(横浜)
岡本信治郎の世界展 14—7月17
新潟市美術館
芸術新潮 39—8
新美術新聞 505
美術手帖 599 山崎均
読売夕刊 7. 6 (虹)
岡義実展 30—7月13 小田急百貨
店ハルク
新美術新聞 506
読売夕刊 7. 8 (雅)
奥谷博展 23—7月5 伊勢丹美術
館
アート・トップ 105 林紀一郎
三彩 491 島田章三
ス ス 菅原教夫
ス ス 奥谷博(談)

新美術新聞 505 桑原住雄
ス ス 奥谷博、富山
秀男
美術の窓 67 奥谷博、米倉守
読売夕刊 6. 22 村木明
男たちの顔展 20—25 ギャラリー
白(大阪)
美術手帖 599 南葛宏
オブジェ TOKYO 展 28—7月15
パルコスペースパート3
オランダ絵画—栄光の17世紀展 9
—7月24 そごう美術館(横浜)
新美術新聞 497 千足伸行
東京夕刊 6. 17 寺田千壘
日経 6. 23 瀧梯三
解良常夫油彩展 14—19 尾張町ギ
ャラリー
加賀美勲展 13—25 フォルム画廊
(銀座5丁目)
読売夕刊 6. 16 (雅)
梶進展 27—7月17 ギャラリー鷹
かたちを音を聴く—YAMAHA
AUDIOとGKのデザイン展 10
—15 AXIS GALLERY
AXIS 29
加藤茂外次展 27—7月8 Dギャ
ラリー(小牧)
版画藝術 62 石井洋次
加藤令吉作陶展 23—28 丸栄(名
古屋)
陶説 425 澤田由治
河川龍夫展 26—7月7 トアロー
ド画廊(神戸)
月刊ギャラリー 37
川崎春彦展 3—8 松屋
アート・トップ 105 笹沢左保
ス ス 川崎春彦、
加藤東一、
土屋礼一
三彩 489 村木明
新美術新聞 503 村木明
美術の窓 67 武田厚
朝日夕刊 6. 3 (米)
東京夕刊 6. 3 寺田千壘
日経 6. 3 瀧梯三
読売夕刊 6. 6 (雅)
菊川多賀展 6—28 北海道立近代
美術館

北のハイカラーすまいの—美くらし
の意匠展 25—7 月 31 北海道立
旭川美術館
氷華 18 井内華津恵
北村脩展 29—7 月 5 大丸(東京)
新美術新聞 505
木村繁之展 20—7 月 8 ギャラリー
—椿
銀座大賞展 3 回 22—7 月 11
近代洋画巨匠展 1—11 日動画廊
(名古屋)
シュミット・ガイド展 20—26 中
村画廊
アート・トップ 107
草間彌生展 3—25 フジテレビギ
ャラリー
芸術新潮 39—7
月刊ギャラリー 37
新美術新聞 504
美術手帖 599 宇野邦一
ロベール・クーチュリエ展 17—7
月 16 現代彫刻センター
芸術新潮 39—8
東京夕刊 6. 24 寺田千壘
日経 6. 27 瀧梯三
工藤甲人展 16—21 高島屋
アート・トップ 105 (常)
新美術新聞 504
美術の窓 67
熊岡正夫個展 6—11 下村画廊
クリスト展 5—7 月 3 兵庫県立
近代美術館
ピロティ 68 難波英夫
クリムト展 25—7 月 20 アート遊
(枚方)
月刊ギャラリー 37
溪水会展 20—25 三溪洞画廊
現代彫刻—1980 年代の作家たち展
1—7 月 18 協和銀行本店(2 F
ロビー)
新美術新聞 504
朝日夕刊 7. 1 (米)
日経 7. 13 瀧梯三
現代メキシコ版画展 15—7 月 15
ギャラリースペース 21
現代洋画家秀作展 5 回 25—7 月 8
日動画廊(大阪)
現展 44 回 12—22 東京都美術館
三彩 491

美術の窓 70 安井収蔵
ス ス 佃堅輔
ス ス 坂野直子
ス ス 編集部
鯉江良二展 24—7 月 23 ウナック
サロン
小泉俊己展 6—18 ギャラリーな
つか
アート・トップ 106
芸術新潮 39—8
美術手帖 599 三田晴夫
毎日夕刊 6. 16
河内成幸個展 20—29 東京銀座ア
ートセンター
月刊ギャラリー 40
版画藝術 61
毎日夕刊 6. 24 田中幸人
古賀忠雄展 19—7 月 10 練馬区立
美術館
芸術新潮 39—8
新美術新聞 505
美術の窓 69 瀧梯三
日経 6. 27 瀧梯三
古代からの贈物展 25—7 月 5 フ
ジキ画廊モダン
美術の窓 67
東京夕刊 7. 1 寺田千壘
後藤富美子展 27—7 月 2 シロタ
画廊
毎日夕刊 6. 30
小林敬生木口木版画展 7—12 平
安画廊(京都)
小林貢吹きガラス作品展 9—14
高島屋
小堀喜代栄展 21—26 ロイヤルサ
ロンギンザ
小牧源太郎展 18—7 月 31 伊丹市
立美術館
新美術新聞 505
今和次郎生誕 100 年記念展 2—8
月 2 銀座ポケットパーク
新美術新聞 506
サカイトシノリ展 20—7 月 2 銀
座煉瓦画廊
三彩 491
酒井英安個展 27—7 月 2 望月画
廊
佐久間美智子展 21—26 ギャラ
ー射手座(京都)

三彩 491 大須賀潔
佐々木和実展 10—17 かわべ美術
アート・トップ 106
佐々木けいし展 27—7 月 2 ギャ
ラリー山口
毎日夕刊 6. 30
佐々木信平裸婦展 12—26 ギャラ
リー光悦洞(秋田)
佐々木裕而日本画展 27—7 月 2
資生堂ギャラリー
アート・トップ 105 川口直宜
新美術新聞 505
美術の窓 67
佐々木亮瑛展 6—15 美術世界画
廊
アート・トップ 105
日経 6. 14 瀧梯三
佐藤健太郎彫展 20—26 ギャラ
リーオカベ
アート・トップ 105
三彩 489
佐藤敏展 7—19 ギャラリー T-
AKA
三彩 491 大須賀潔
佐藤敏展 11—19 益田ギャラリー
芸術新潮 39—8
佐藤暢男展 13—22 養清堂リフレ
クション・ギャラリー
読売夕刊 6. 16 (雅)
佐藤久一展 20—26 真木画廊
毎日夕刊 6. 23
佐藤良孝展 13—18 ギャラリー 21
+葉
燎麟会日本画展 6 回 2—7 ギャ
ラリー永井(大阪)
アート・トップ 106
GA JAPAN '88 <現代日本の建築
家>展 4—7 月 17 GA ギャラ
リー
朝日夕刊 7. 5 今井雄二
ジギスモンディ晴子個展 17—22
松坂屋(銀座)
北郷悟展 6—11 みゆき画廊
毎日夕刊 6. 14 三田晴夫
渋谷和良展 13—25 シロタ画廊
版画藝術 62 高島直之
毎日夕刊 6. 21 三田晴夫

昭和63年美術展覧会(6月)

島岡達三自選展 3—15 西武アートフォーラム(池袋)
月刊ギャラリー 37
新美術新聞 503
陶説 424 井上昇三
島田文雄作陶展 28—7月4 三越
陶説 425 福田旻
清水勝展 24—27 井の頭画廊
マルク・シャガール展 27—7月16
ギャラリーアートポイント
月刊ギャラリー 38
美術の窓 68
十一会展33回 3—8 朝日ギャラリー
秋耕展13回 24—29 東京都美術館
美術の窓 70 上月裕子
〃 〃 編集部
朱葉会展68回 1—10 東京都美術館
三彩 490
美術の窓 70 編集部
〃 〃 佃堅輔
女流日本画創作展45回 16—21 松坂屋(銀座)
白根光夫展 1—11 ダバンラブギャラリー
朝日夕刊 6. 4
アレクサンダー・シーロフ展 2—7
7 ギャラリーヨコタ
新木場ウッディ・アート・フェスティバル 10—12 新木場駅前広場
朝日夕刊 6. 20 (長)
東京 6. 9
毎日 6. 11
読売 6. 10
読売夕刊 6. 10 井上陽次郎
'88新協東京展 2—7 松坂屋(銀座)
新構造展60回 12—22 東京都美術館
三彩 491 水上杏平
美術の窓 70 編集部
〃 〃 坂野直子
新収蔵品展 5—8月28 佐久市立近代美術館
新象展31回 1—10 東京都美術館
美術の窓 70 ヨシダ・ヨシエ
〃 〃 佃堅輔
〃 〃 編集部

新星路会展 6—11 銀座ヤマト画廊
新世代プリントフェスティバル展 16—26 ラヴコレクションギャラリー(名古屋)
版画藝術 62 石井洋次
晨鳥社展41回 2—7 大丸(京都)
三彩 490 大須賀潔
新日洋展2回 1—10 東京都美術館
三彩 490
美術の窓 70 編集部
新美術協会展35回 1—10 東京都美術館
三彩 490
美術の窓 70 三宅正太郎
〃 〃 上月裕子
〃 〃 編集部
森森康屯展 27—7月7 ギャラリー—キャバシティ
須山計一「信濃の祭り」展 18—7月7 長野県信濃美術館
青松展15回 11—22 東京都美術館
美術の窓 70 坂野直子
青星会展 27—7月3 銀座アートギャラリー
西洋近代版画にみる夢と幻想の系譜展 11—7月10 群馬県立近代美術館
版画藝術 61
世界ポスタートリエンナーレトヤマ1988展2回 28—8月28 富山県立近代美術館
AXIS 29
アイデア 211
デザインの現場 29 片岸昭二
朝日夕刊 8. 12
関島寿子展 13—18 千疋屋ギャラリー
目の眼 143 河又美子
積層の世界展 7—8 大阪コクサイホテル(大阪)
デザインの現場 29 野澤朔
芦川英子個展 23—30 和光ホール
象グループ展 28—7月3 京都府立文化芸術会館
三彩 491 大須賀潔
創彩展8回 30—7月6 東京都美術館
美術の窓 70 編集部

創造展41回 1—10 東京都美術館
美術の窓 69 佃堅輔
〃 〃 坂野直子
五月女政平展 30—7月7 日動画廊
繪 293 古島哲夫
新美術新聞 506
大翔会小品展 19—25 交通会館
タイム・イズ・アート—絵時—ドキドキ展 6—18 ワコール銀座アートスペース
太陽展25回 8—21 日動画廊アネックス
高野佳昌展 1—8 日動画廊(大阪)
繪 292 高野佳昌(談)
高橋亜希展 18 ヒルサイドホール
美術の窓 69
高橋英生展 24—30 小財堂画廊
瀧本貞夫展 20—25 村松画廊
芸術新潮 39—8
田幸稲展 27—7月2 ギャラリー—オカベ
田澤茂小品展 20—7月2 アートギャラリー—悦源
田嶋宏行木版画展 2—19 横浜市民ギャラリー
赤レンガから 36 柳生不二雄
新美術新聞 503
たぶろう展23回 1—10 東京都美術館
美術の窓 70 編集部
知求会展32回 6—11 文藝春秋画廊
三彩 491
地の会日本画7人展4回 6—11 資生堂ギャラリー
中美展40回 12—22 東京都美術館
美術の窓 70 上月裕子
〃 〃 坂野直子
長宗我部友子展 14—26 ギャラリー—16(京都)
三彩 491 大須賀潔
版画藝術 62 篠原資明
兆展3回 3—8 東急(日本橋)
TSUGARU漆展 17—18 AXIS GALLERY
堤春生展 27—7月2 ルナミ画廊
美術手帖 599 尾崎真人

鶴岡政男展 21—7月11 パルコギャラリー
 芸術新潮 39—8
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 505
 美術手帖 596
 鄭城香展 11—19 俵屋画廊(京都)
 三彩 491 大須賀潔
 摘季展 21—26 京都府立文化芸術会館
 三彩 491 大須賀潔
 ニール・テトコフスキー展 13—25
 ギャラリー上田
 月刊ギャラリー 44 ジャン・ポール・ヴァロムブローサ
 目の眼 143 河又美子
 読売夕刊 6. 16 (雅)
 展覧会のオブジェ展 29—8月10
 国立造形美術センター
 東京芸術大学名作展 4—26 神奈川県立近代美術館
 朝日夕刊 6. 3 米倉守
 徳野秀洋画展 3—8 阪急(大阪)
 アート・トップ 106
 徳本立憲個展 7—12 ぎやらりーコーノ
 友川かずき新作展 17—26 ギャラリー三真堂
 豊平ヨシオ展 25—7月23 岡崎球子画廊
 月刊ギャラリー 38
 美術手帖 599 鷹見明彦
 毎日夕刊 7. 5 三田晴夫
 ドローイング展6回 1—18 スペースギャラリー(大阪)
 月刊ギャラリー 37
 中神英臣展 17—22 東急(吉祥寺)
 アート・トップ 106
 中川久展 6—7月2 ギャラリーホワイトアート
 毎日夕刊 6. 28 三田晴夫
 長崎真人展 3—7月3 青海市立美術館
 三彩 489
 新美術新聞 503
 中澤英明展 6—11 画廊宮坂
 美術手帖 599 尾崎真人
 中島洋子展 5—11 東京近代美術館クラブ
 中西夏之展 6—25 西村画廊

三彩 491 藍龍
 朝日夕刊 6. 17 (米)
 毎日夕刊 6. 17 田中幸人
 長野たみ子展 7—13 越後屋美術サロン
 中村光哉染色作品展 14—19 三越
 新美術新聞 504 植村鷹千代
 中村徳三郎展 15—30 福井県立美術館
 新美術新聞 504
 中村芳子油絵展 23—28 松坂屋(銀座)
 ニューギニアの神像・仮面展 1—8月29 エンバ中国近代美術館
 二展展27回 12—22 東京都美術館
 美術の窓 70 上月裕子
 シ シ 坂野直子
 西村順子個展 6—11 パピエ画廊
 月刊ギャラリー 37
 20世紀イタリア具象彫刻展 8—7月31 岐阜県美術館
 芸術新潮 39—8
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 504
 美術手帖 598 建畠哲
 毎日夕刊 7. 23 中村英樹
 20世紀美術の巨匠たち展 2—14
 大丸(東京)
 東京夕刊 6. 10 寺田千壱
 日本秀作美術展10回 9—21 高島屋
 朝日夕刊 6. 15 米倉守
 東京夕刊 6. 15 寺田千壱
 読売夕刊 6. 8
 シ 6. 16 (雅)
 日本新工芸展10回 3—8 東急
 三彩 490 帖佐美行
 美術の窓 69 帖佐美行、三浦景生、河合誓徳
 読売夕刊 6. 6 (雅)
 日本水彩展76回 1—10 東京都美術館
 三彩 490
 美術の窓 70 安井収蔵
 シ シ 編集部
 日本版画院展38回 11—22 東京都美術館
 美術の窓 70 上月裕子
 シ シ 坂野直子

ニューヨーク・タイプディレクターズ・クラブ東京1988展 18—27
 伊東屋ギャラリー
 アイデア 211
 根岸勇治展 4—18 ギャラリー・アートアルファ
 畠島庸二展 27—7月9 モリスギャラリー
 毎日夕刊 7. 5 三田晴夫
 ハイテクアート展 3—26 山口県立美術館
 天花 36 福島恒徳
 ヘルメ・ハイネ絵本原画展 11—7月10 西宮市大谷記念美術館
 ヘルメ・ハイネ展 6—26 パンアネックス美流
 白亜美術協会委員12人展 30—7月5 松坂屋(銀座)
 柏葉会展12回 20—25 下村画廊
 羽柴正和展 13—18 画廊宮坂
 橋本龍美展 11—7月17 新潟県美術館
 新美術新聞 505
 長谷川三郎とその時代展 18—7月24 下関市立美術館
 芸術新潮 39—8
 月刊ギャラリー 37
 新美術新聞 505
 潮流 15 濱本聰
 畑中博油絵展 2—7 東武(池袋)
 八人のソ連のアーティスト展 14—7月30 ギャラリー・ド・フランス
 羽生真展 6—18 藍画廊
 浜いさを現代人形新作展 9—14
 紀伊國屋画廊
 林清納展 21—26 ギャラリーミキモト
 美術の窓 67
 林武史展 6—11 ときわ画廊
 美術手帖 599 三田晴夫
 毎日夕刊 6. 14 三田晴夫
 林義雄童画メルヘンの世界展 1—8月31 足立美術館
 原清作陶展 16—21 丸栄(名古屋)
 陶説 425 澤田由治
 原真知子銅版画展 15—28 ガスビルギャラリー(名古屋)
 版画藝術 62 石井洋次

針生鎮郎展 20—7月2 愛宕山画廊
 三彩 492 藍龍
 バリで開花した巨匠たちの版画名作展 18—28 フジカワ画廊(福岡)
 稗田一穂展 1—14 フジキ画廊モダーン
 アート・トップ 106
 月刊ギャラリー 37
 三彩 490 藤本韶三
 新美術新聞 503
 美術の窓 67
 シ シ 稗田一穂(談)
 朝日夕刊 6. 3 (米)
 東京夕刊 6. 3 寺田千壘
 日経 6. 3 瀧梯三
 読売夕刊 6. 6 (雅)
 キュビズムのピカソ展 4—9月25
 東京ステーションギャラリー
 東京夕刊 7. 6 寺田千壘
 リュイ・ビサ銅版画展 1—11 ギャラリー・ミキモト
 美翔展26回 28—7月3 東京セントラルアネックス
 Mike BIDLO展 10—7月6 西武ザ・コンボラリー・アートギャラリー
 美術手帖 599 樫木野衣
 朝日夕刊 6. 25
 兵藤和男油絵展 7—12 三越
 朝日夕刊 6. 10 (虹)
 福沢一郎展 4—7月10 世田谷区立世田谷美術館
 朝日夕刊 6. 22 (米)
 東京夕刊 6. 22 寺田千壘
 日経 7. 7 瀧梯三
 読売夕刊 7. 4 (雅)
 福田美蘭展 13—25 ギャラリー・ユマニテ東京
 芸術新潮 39—8
 月刊ギャラリー 37
 日本美術工芸 600 高橋亨
 美術手帖 599 三田晴夫
 朝日夕刊 6. 17 (米)
 毎日夕刊 6. 21 三田晴夫
 藤田喬平手吹きガラス新作展 23—28 高島屋
 新美術新聞 505
 藤本裕紀展 14—19 アートスペース虹(京都)

美術手帖 599 室井絵里
 藤原新也ドローイング展 20—25 みゆき画廊
 版画藝術 61
 二人の人物展 13—30 ぎやらりいサムホール
 舟越保武展 15—7月17 札幌芸術の森
 フランス絵画黄金の200年展 7—7月2 飯田画廊
 月刊ギャラリー 37
 美術の窓 70
 読売夕刊 6. 10
 マルセル・ブロータス展 21—7月25 ギャラリー・ワタリ
 美術手帖 601 浅田彰
 毎日夕刊 7. 21
 米・英国新進作家モノプリント展 13—7月9 CCA ギャラリーズ
 月刊ギャラリー 37
 版画藝術 61
 VEGA展 26—7月2 大倉画廊
 堀本恵美子個展 10—22 ギャラリー・日比谷
 美術手帖 599 尾崎真人
 ポロニア国際絵本原画展 '88 11—7月10 西宮市大谷記念美術館
 毎田仁郎展 24—8月10 石川県立美術館
 前川佳子展 13—25 GALLERY Q
 朝日夕刊 6. 17 (米)
 正井和行日本画展 4—19 大雅堂(京都)
 アート・トップ 106
 松井ヨシアキ展 22—29 日動画廊
 繪 292 松井ヨシアキ(談)
 新美術新聞 505
 松下由紀子展 14—19 ロイヤルサロンギンザ
 水を描く竹喬展 12—8月17 笠岡市立竹喬美術館
 溝窪篤敬展 6—15 ぼくの空想美術館
 アート・トップ 106
 三宅輝夫展 1—7 日動画廊
 繪 292 三宅輝夫(談)
 新美術新聞 503
 朝日夕刊 6. 3 (米)
 宮崎進展 29—7月5 高島屋

三彩 491
 新美術新聞 505 林紀一郎
 美術の窓 68
 シ 71 高山淳
 朝日夕刊 7. 1 (米)
 東京夕刊 7. 1 寺田千壘
 読売夕刊 7. 4 (雅)
 ルチアン・ミャノウスキー展 1—18 丸の内画廊
 アート・トップ 106
 美術の窓 69 ルチアン・ミャノウスキー(談)
 毎日夕刊 6. 9
 三好ユキ子展 6—18 日辰画廊
 美和隆治個展 9—14 松坂屋(名古屋)
 陶説 424 澤田由治
 村上九十九展 16—21 紀伊國屋画廊
 三彩 492 藍龍
 メトロポリタン美術館名作展 3—7月24 静岡県立美術館
 芸術新潮 39—7 藤枝晃雄
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 504
 美術手帖 596 横山勝彦
 木村会展 6—12 泰星画廊
 元永定正個展 14—19 三越(大阪)
 月刊ギャラリー 37
 森敬介個展 13—19 銀座アートギャラリー
 森田康雄展 30—7月5 紀伊國屋画廊
 三彩 492 藍龍
 柳原睦夫展 30—7月13 赤坂グリーンギャラリー
 朝日夕刊 7. 8 (虹)
 山口草四郎展 3—8 小田急
 新美術新聞 503
 山口牧生展 28—7月10 ギャラリー-16(京都)
 三彩 492 大須賀潔
 美術手帖 599 室井絵里
 山口牧生展 28—7月10 アートスペース虹(京都)
 三彩 492 大須賀潔
 美術手帖 599 室井絵里
 山田恵子展 13—18 ときわ画廊
 毎日夕刊 6. 16
 山田正亮展 6—25 佐谷画廊

三彩 491 藍龍
 日本美術工芸 599 高橋亨
 朝日夕刊 6. 22 (米)
 毎日夕刊 6. 17 田中幸人
 山梨の近代美術展 11—7月10 山梨県立美術館
 山根須磨子展 21—27 ギャラリー
 すぎうら(京都)
 三彩 491 大須賀潔
 山本伸樹展 20—25 ギャラリーK
 毎日夕刊 7. 7 (乙)
 山本彪一滞欧作展 21—7月3 東京セントラル絵画館
 湯山会展 1—30 湯山画廊
 月刊ギャラリー 37
 横谷研二展 6—12 真木画廊
 三彩 492 藍龍
 古川勉之展 6—18 ルートギャラリー
 古田明作陶展 13—21 柿傳ギャラリー
 陶説 425 井上昇三
 古田匡展 4—7 朝日アートギャラリー
 古原悠博展 12—28 Gallery
 FACE
 来集展16回 14—20 田中八重洲画廊
 立鼎社水墨画協会展13回 21—26
 大阪市立美術館
 リュブリアナ国際版画ビエンナーレ
 日本展 10—7月3 坂出市民美術館
 三彩 491
 了正敬一展 4—11 日本青年館ギャラリー
 六彩会展 6回 6—11 兼素洞
 若尾利貞作陶展 2—7 高島屋
 陶説 424 井上昇三
 渡辺逸郎展 21—7月2 お茶の水画廊
 毎日夕刊 6. 28 三田晴夫
 渡辺哲也個展 7—12 東京セントラル絵画館
 和田守幸良展 13—25 赤坂グリーンギャラリー
 芸術新潮 39—8
 目の眼 143 河又美子
 石橋別人、遠藤駿二展 26—7月2
 ギャラリージャパンプレス

美術運動 119 海老原富夫
 織田広喜、日野耕之祐二人展 10—18 日動画廊(福岡)
 繪 292 (舳)
 川端健生、渡辺信喜展(今日の作家VII) 28—7月24 京都市美術館
 新美術新聞 505
 木下恵介、山口真祐版画展 3—20
 ギャラリーボエム
 近藤良悦、せい子展 27—7月2
 銀座ヤマト画廊
 グループ燦展(中尾壽男、浅野均、松本祐子) 20—7月2 ギャラリー毎日
 月刊ギャラリー 37
 馬越陽子、内田あぐり、鳥山玲展 10—30 玉屋画廊
 月刊ギャラリー 37
 色彩のオムニバス展(網谷幸二、佐々木豊、平賀敬、渡辺恂三) 13—25 牧神画廊
 月刊ギャラリー 37
 4人展(尾長良範、香川亮、武田州左、村井俊二) 6—11 ギャラリー
 しいセンターポイント

7 月

青木充展 4—9 ギャラリーK
 毎日夕刊 7. 7
 赤瀬川原平展 4—23 佐谷画廊
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 506
 版画藝術 62 高島直之
 読売夕刊 7. 13 (蛇)
 秋美帆展 25—8月6 信濃橋画廊
 (大阪)
 版画藝術 62 篠原資明
 アーキテクスチャ展 1—24 ス
 パイラルガーデン
 三彩 492 菅谷富夫
 新美術新聞 506
 目の眼 144 河又美子
 麻田鷹司展 15—8月7 何必館京
 都現代美術館
 芸術新潮 39—9

芦田芳生油絵展 14—20 大丸(大阪)
 Earth & Sky ナガランドの民族芸術展 29—8月16 有楽町アート
 フォーラム
 麻生花児とそのグループ展 28—8月10 愛宕山画廊
 三彩 492
 吾妻勝彦展 5—11 銀座ふそうギ
 ャラリー
 美術手帖 601 尾崎真人
 吾妻兼治郎展 2—25 西武美術館
 月刊ギャラリー 41
 新美術新聞 506
 ミュージアム・レポート 53 土
 田久子
 日経 7. 13 瀧梯三
 毎日夕刊 7. 12 田中幸人
 読売夕刊 7. 6 (蛇)
 夕 7. 11 (管)
 アート・キャンブ'88展 29—31
 山梨県白州町
 美術手帖 601 松岡正剛
 阿部隆行個展 18—23 下村画廊
 PIET ALTENLOH展 24—8月
 6 ギャラリー砂翁
 月刊ギャラリー 38
 読売夕刊 7. 30
 池田満寿夫陶芸展 7—30 番町画
 廊
 月刊ギャラリー 44 ジョン・ボ
 ール・ヴァロムブローサ
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 506
 朝日夕刊 7. 22 (米)
 伊勢型紙展 21—8月28 秋田市美
 術館
 板橋の現代作家'88展 16—8月7
 板橋区立美術館
 一哉堂展 28—8月6 一哉堂画廊
 美術の窓 71
 読売夕刊 8. 2(雅)
 井手宣通油絵展 12—17 三越
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 507 日野耕之祐
 美術の窓 68 井手宣通(談)
 東京夕刊 7. 15 寺田千壘
 伊藤公象展 4—16 村松画廊
 芸術新潮 39—8
 三彩 492 藍龍

昭和63年美術展覧会(7月)

新美術新聞 506
朝日夕刊 7. 8 (蛇)
毎日夕刊 7. 8 三田晴夫
井上雅之展 11—30 ギャラリー
KOYANAGI
目の眼 144 河又美子
毎日夕刊 7. 22 三田晴夫
猪熊弦一郎展 14—24 香川県文化
会館
岩淵淵哉陶芸展 2—9 和光ホー
ル
陶説 425 井上昇三
インドとベルシアの染織展 13—8
月28 東京富士美術館
インドの民芸展 5—9月25 日本
民芸館
芸術新潮 39—10 藤原新也
三彩 494 伊東照司
新美術新聞 510
アンディ・ウォーホル写真展 16—
8月24 原美術館
アート・トップ 107
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 506
美術手帖 601
読売夕刊 7. 29 (菅)
ウォール・アート展 4—22 エル
ゴギャラリー
宇藤英一展 18—27 ギャラリー和
知
月刊ギャラリー 38
漆—現在派展 4—9 ギャラリー
いそがや
目の眼 144 河又美子
榎本潮展 4—9 ON GALLE-
RY(大阪)
美術手帖 599 南葛宏
塊潤展 7—17 双ギャラリー
月刊ギャラリー 41 小川英晴
近江八景展 2—9月4 滋賀県立
近代美術館
芸術新潮 39—9
月刊ギャラリー 38
新美術新聞 506
大沢昌助15展 4—16 東邦アート
新美術新聞 506
東京夕刊 7. 8 寺田千壘
日経 7. 13 瀧悌三
読売夕刊 7. 8 (雅)

グラハム・オーペンダン展 13—8
月2 パルコギャラリー
朝日夕刊 7. 23
大政穂積展 20—26 高島屋(京都)
三彩 492 大須賀潔
岡晋司展 16—31 ギャラリー16
(京都)
三彩 492 大須賀潔
萩太郎展 20—8月7 刈谷市美術
館
新美術新聞 508 ワシオ・トシ
ヒコ
奥田省一作品展3回 5—11 三越
(新宿)
オーチャムハク
吳天鶴陶芸展 11—23 フォルム
画廊(銀座3丁目)
美術の窓 70
親子で楽しむ西洋美術の名作展 31
—9月4 東京都庭園美術館
月刊ギャラリー 40
三彩 491 畑麗
絵画、今…展'88 12—17 京都市
美術館
三彩 490 吉賀好之
日本美術工芸 600 (吉)
毎日夕刊 7. 25
絵画—五つの例展 12—17 京都府
立文化芸術会館
三彩 492 大須賀潔
鏡の国の美術館展 30—8月14 北
海道立近代美術館
梶谷胖陶芸展 21—8月3 西武
(つかしん)
河童百想三鈴墨彩展 12—18 三越
美術の窓 70
勝又豊子展 11—23 ギャラリー現
勝又豊子展 11—16 藍画廊
新美術新聞 507
毎日夕刊 7. 14
加藤美土里陶展 6—11 丸栄(名
古屋)
陶説 426 澤田由治
金井民子展 4—10 銀座アートギ
ャラリー
アート・トップ 106
金森良泰展 12—14 奈良県文化会
館
アート・トップ 107

金森良泰洋画展 7—13 阪急(大
阪)
月刊ギャラリー 38
歌舞伎座100年記念展 21—28 和
光ホール
新美術新聞 508
美術の窓 68
川俣正展 1—31 京都市東山にて
三彩 492 吉賀好之
日本美術工芸 601 (吉)
河本太郎展 21—26 松坂屋(名古
屋)
陶説 426 澤田由治
祇園会展58回 23—30 梅軒画廊
(京都)
アート・トップ 107
北大象展 7—12 ギャラリー井上
(大阪)
網谷幸二展 9—17 蔵丘洞画廊
(京都)
月刊ギャラリー 38
求美展11回 12—17 昭和画廊
巨匠たちが描く桜島展 9—8月
14 鹿児島市立美術館
鹿児島市立美 24 祝迫 正豊
術館ニュース
シ 永田雄次郎
シ 25 山西 健夫
新美術新聞 506
桐野江節雄油絵個展 13—19 松坂
屋(銀座)
近代美術にみる人間像展 22—9月
11 東京国立近代美術館
芸術新潮 39—9 尾崎真人
現代の眼 404 本江邦夫
新美術新聞 509
朝日夕刊 8. 19 (米)
毎日夕刊 8. 2 田中幸人
近代風景画の黎明展 23—8月21
長野県信濃美術館
草花と陶芸の出会い展 13—19 高
島屋
陶説 426 井上昇三
草間彌生展 1—9月7 彫刻の森
美術館
グループ Kisho 展5回 4—9
下村画廊
美術の窓 70
溪声会展8回 11—16 三溪洞
アート・トップ 107

現代アメリカ版画展 28—8月11
西武(つかしん)
現代かながわ美術展 5回 19—25
横浜市民ギャラリー
現代バステル作家展14回 11—16
銀座ヤマト画廊
鯉江良二展 27—8月10 黒田陶苑
目の眼 145 河又美子
小池頌子展 10—17 寛土里
目の眼 144 河又美子
小磯良平秀麗な版画の世界展 1—
16 梅田近代美術館
アート・トップ 106
月刊ギャラリー 38
小磯良平展 22—8月31 笠間日動
美術館
繪 294 (鮎)
香曾我部 曉彦 展 14—19 天満屋
(岡山)
美術の窓 68 柳生尚志
公募昭和美術協会展14回 19—24
京都市美術館
公募全日本水墨画展12回 5—10 埼
玉県立近代美術館
鶴の会展 1回 4—16 ギャラリー
毎日
小林数洋画展 14—19 松坂屋(上
野)
新美術新聞 507
小堀進展 26—8月2 日動画廊
新美術新聞 508
朝日夕刊 7. 29 (米)
小山成油彩展 29—8月3 そごう
(千葉)
近藤弘子個展 12—17 長谷川画廊
酒井英利展 16—26 伊勢丹
アート・トップ 105 藤慶之
坂中功一郎個展 26—8月1 集雅
堂ギャラリー
桜井伴香展 11—16 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 601 室井絵里
笹口淳個展 12—22 美術ジャーナ
ル画廊
佐原和行展 4—10 ギャラリーミ
キモト
サロン・ド・トーキョー展 25—30
文藝春秋画廊
澤松耕雲作陶展 1—5 松崎画廊

30周年記念新協選抜展 4—9 銀
座ヤマト画廊
城康夫展 7—20 西武
新美術新聞 507
エヴァ・マリア・シェーン展 29—
8月10 スパイラルガーデン
月刊ギャラリー 38
新美術新聞 508
ジョージ・シーガル展 22—31 高
會堂
芸術新潮 39—9
版画藝術 62
孜更会展 21—26 高島屋
七月展10回 18—23 望月画廊
Cite 展 3回 14—21 ギャラリー
新宿高野
自転車—機械の素展 12—9月30
INAX ギャラリー名古屋
美術手帖 601 木方幹人
嶋田幾雄洋画展 11—19 ギャラリ
ーエンバ(神戸)
島津豪亮個展 7—13 東急(日本
橋)
シャガール版画展 8—24 小田急
グランドギャラリー
十果会10回 6—12 高島屋
美術の窓 71
昭和会受賞作家展 16—25 日動画
廊
新美術新聞 507
新槐樹社東京支部展 11—16 地球
堂ギャラリー
新協美術選抜展 4—9 銀座ヤマ
ト画廊
真魚のグループ展15回 27—8月2
高島屋(京都)
アート・トップ 107
三彩 493 大須賀潔
新自然展13回 11—16 飯田画廊
新収作品展 12—8月21 京都国立
近代美術館
新美術新聞 509
新世美術日本画展29回 29—8月3
小田急百貨店ハルク
清朝のガラス1644—1911展 19—8
月28 サントリー美術館
芸術新潮 39—9
月刊ギャラリー 38

心美会展17回 24—29 下村画廊
スウェーデン国立美術館展 23—9
月25 世田谷区立世田谷美術館
月刊ギャラリー 38
新美術新聞 508
美術の窓 68
東京夕刊 7. 27 寺田千壘
毎日夕刊 7. 20 大島清次
シ 7. 21—23、26、27
原 剛
シ 8. 24 川口幸也
シ 8. 16—20
杉浦康益展 22—8月6 かねこあ
ーとギャラリー
新美術新聞 508
毎日夕刊 7. 29 三田晴夫
鈴木信太郎展 8—24 長崎県立美
術博物館
新美術新聞 506 田中穰
長崎県立美術博物館だより 97
清流展 9回 4—16 丸の内画廊
アート・トップ 105 野呂恭一
世界からのメッセージメールアート
展 20—24 名古屋港ポートビル
(名古屋)
版画藝術 62 石井洋次
世界現代ガラス展 3回 30—9月4
北海道立近代美術館
ろびい 34 水田順子
月刊ギャラリー 40
関根伸夫展 15—23 小財堂画廊
朝日夕刊 7. 22 (米)
関原泰生個展 18—24 泰星画廊
瀬戸篤美展 21—27 西武(八尾)
毎日夕刊 7. 25
1920年代—日本展 15—8月21 愛
知県美術館
AXIS 27
戦後美術の原像展 30—8月28 い
わき市立美術館
芸術新潮 39—9 尾崎真人
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 509
冉冉會 5—16 小林画廊
選抜等迦会展 2回 25—30 新井画
廊
草園展 6回 18—23 銀座ヤマト画
廊
創元展受賞作家展47回 18—24 銀
座アートギャラリー

昭和63年美術展覧会(7月)

草々会展4回 6—16 資生堂ギャラリー
アート・トップ 106 (野)
三彩 492 藤本韶三
美術の窓 70
東京タ刊 7. 13 寺田千壘
高岸昇個展 5—23 アートセンター (京都)
月刊ギャラリー 38
高島野十郎展 28—8月28 目黒区美術館
アート・トップ 105 正木基
芸術新潮 39—9 西本匡伸
月刊ギャラリー 40
三彩 492 大内田茂士(談)
新美術新聞 509
美術手帖 601 尾崎真人
朝日タ刊 8. 3 米倉守
8. 8 (桂)
東京タ刊 8. 12 寺田千壘
読売タ刊 8. 9 (川)
高杉学個展 17—23 大倉画廊
高橋義治版画展 14—27 日動画廊 (福岡)
高橋剛彫刻展 21—27 大丸(大阪)
美術の窓 68
武田広男展 18—27 玉屋画廊
タゴール展 1—26 つかしんホール(尾崎)
ミレーナ・タタースフィールド展 22—29 AXIS GALLERY
AXIS 29
田中睦子日本画個展 14—20 東急(日本橋)
新美術新聞 507
種村喜代子個展 18—23 資生堂ギャラリー
超展10回 29—8月4 東京都美術館
辻耕治展 7—28 佐賀町エキジビットスペース
芸術新潮 39—9
月刊ギャラリー 38
新美術新聞 506
美術手帖 601 三田晴夫
毎日タ刊 7. 15 三田晴夫
辻耕治展 7—28 エスエズギャラリー
芸術新潮 39—9
月刊ギャラリー 38

毎日タ刊 7. 15 三田晴夫
辻耕治展 7—28 秋山画廊
芸術新潮 39—9
月刊ギャラリー 38
毎日タ刊 7. 15 三田晴夫
チェミ・シット・ディ・ディエゴ展 4—22 小松ビル画廊
勅使河原蒼風コレクションによる現代美術展 1—1月28 草月美術館
美術の窓 68
デュフィ展 29—9月1 静岡県立美術館
月刊ギャラリー 40
寺島脩治水彩画展 21—26 松坂屋(上野)
東洋南画院展43回 12—15 愛知県美術館
富樫実木彫展 14—8月7 山形美術館
新美術新聞 507
殿敷侃展 25—8月6 秋山画廊
毎日タ刊 7. 29 三田晴夫
殿敷侃展 28—8月9 ミチコフアインアート
美術手帖 601 南島宏
友利宇景展 18—30 日辰画廊
美術手帖 601 尾崎真人
豊平ヨシオ展 1—31 なるせ村田画廊
毎日タ刊 7. 5 三田晴夫
敦煌・西夏王国展 14—8月9 高島屋
三彩 490
永井一正ポスター展 4—16 ギャラリーアリエス
版画藝術 62
読売タ刊 7. 15 (虻)
長久保健二展 4—9 ギャラリー+1
毎日タ刊 7. 7
中山庄太郎展 18—23 ぎやらりいセンターポイント
芸術新潮 39—9
成田禎介展 4—24 画廊シェーネ
月刊ギャラリー 38
41 小川英晴
成井弘展 26—31 三越
三彩 492
新美術新聞 508

朝日タ刊 7. 29 (米)
南仏・コルシカの旅伊藤継郎作品展 28—8月3 阪急(大阪)
日本画と版画展 29—8月28 東京都美術館
毎日タ刊 8. 2 田中幸人
日本現代工芸美術展 6—24 神奈川県立県民ホールギャラリー
則松金蔵作品展 16—17 三楽庵(行橋)
陶説 427 毛利茂樹
バイオ・ストラクシオン展 5—17 ギャラリーTAKA
美術手帖 559 南島宏
幕末の西洋事情展 29—8月9 小田急グランドギャラリー
新美術新聞 509
橋口徳次展 26—31 ギャラリー三条(京都)
三彩 492 大須賀潔
橋田二郎展 7—13 太陽画廊(大阪)
アート・トップ 106
橋本美知子個展 4—9 ギャラリー安土(大阪)
蓮本みゆき版画展 8—20 ギャラリー絵夢
アート・トップ 106
塙賢三遺作展 22—27 松屋
アート・トップ 107
浜田観展 26—9月4 姫路市立美術館
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 508
姫路市立美術館だより 18
速水豊
浜田弘明展 4—16 信濃橋画廊(大阪)
版画藝術 62 篠原資明
浜松繁雄展 18—23 みゆき画廊
三彩 492 藍龍
早坂貞彦展 25—30 ぎやらりいセンターポイント
速水史朗展 4—16 ギャラリー上田
朝日タ刊 7. 8 (虻)
東京タ刊 7. 13 寺田千壘
読売タ刊 7. 8 (雅)

バリ国立美術学校学生作品展(群馬
 青年美術展特別出品) 30—8月
 21 群馬県立近代美術館
 播磨新宮石彫シンポジウム展4回
 30—8月30 兵庫県立西播磨文化
 会館
 パルミラ展 23—8月31 古代オリ
 エント博物館
 読売夕刊 8. 12
 版画日動展5回 8—15 日動画廊
 版画の四人展 2—24 和歌山県立
 近代美術館
 ビカソ石版画展 27—8月21 そご
 う美術館(横浜)
 美術の窓 69
 平岩洋彦日本画新作展 22—26 横
 田画廊(飯田)
 アート・トップ 107
 平野行雄個展 25—31 銀座アート
 ギャラリー
 福西三千春展 25—30 銀座スルガ
 台画廊
 美術手帖 601 尾崎真人
 藤江幾太郎展 1—7 朝日アート
 ギャラリー
 朝日夕刊 7. 5
 藤崎幸雄展 4—9 番画廊(大阪)
 美術手帖 601 室井絵里
 藤田喬平手吹きガラス展 16—31
 画廊彩博
 藤本由紀夫展 19—31 ヴォイスギ
 ャラリー(京都)
 版画藝術 62 篠原資明
 ブラック展 14—8月9 伊勢丹美
 術館
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 507
 美術の窓 69
 東京夕刊 7. 20 寺田千壘
 読売夕刊 7. 25 (菅)
 フランス人作家たちの日本展 2—
 17 ヒルサイドギャラリー
 月刊ギャラリー 38
 美術手帖 599 秋田由利
 朝日夕刊 4. 13
 夕 5. 14
 夕 7. 9 坂根徹夫
 ジョルジュ・ブリアータ展 11—23
 吉井画廊
 月刊ギャラリー 38

ベルギーのアール・ヌーヴォー展
 30—8月28 北海道立函館美術館
 新美術新聞 508
 ポーランドポスター7作家のキャ
 クター展 5—27 ストライプハ
 ウス美術館
 ナイジェル・ホール展 11—30 西
 村画廊
 芸術新潮 39—9
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 507
 毎日夕刊 7. 19 三田晴夫
 読売夕刊 7. 14 (菅)
 増田欣子個展 5—10 銀座タカゲ
 ン画廊
 増田躬一個展 4—9 地球堂ギ
 ャラリー
 松浦無元作陶展 1—24 アートサ
 ロン泉
 月刊ギャラリー 38
 松本正彦展 12—17 ギャラリー三
 条(京都)
 三彩 492 大須賀潔
 松本曼展 11—30 始弘画廊
 版画藝術 62 高島直之
 マリオ・マディアイ展 15—8月6
 イタリヤ・フォルニ画廊東京店
 月刊ギャラリー 38
 新美術新聞 509
 読売夕刊 8. 2 (雅)
 Piero MANZONI展 7—8月10
 西武ザ・コンテンポラリー・ア
 トギャラリー
 芸術新潮 39—9
 満田竹水日本画展7回 7—13 そ
 ごう(船橋)
 新美術新聞 506
 水野伊瀬子展 11—16 下村画廊
 ミヤコ版画賞展2回 16—31 ギ
 ャラリーピクチャー(大阪)
 三輪展5回 11—16 銀座アートギ
 ャラリー
 村井進吾展 18—30 ギャラリー山
 口
 美術手帖 601 三田晴夫
 毎日夕刊 7. 22 三田晴夫
 村上友晴展 4—23 雅陶堂ギ
 ャラリー竹芝
 新美術新聞 507

村松淳作陶展 21—26 松坂屋(上
 野)
 森秀雄展 15—27 西武アートフ
 ォーラム(池袋)
 月刊ギャラリー 38
 三彩 490
 新美術新聞 506 村田慶之輔
 朝日夕刊 7. 22 (米)
 読売夕刊 7. 19 (雅)
 森本勇展 12—31 ギャラリーなか
 むら(京都)
 三彩 492 大須賀潔
 やきもの展 11—9月4 林原美術
 館
 山谷芳弘墨彩画展 21—8月10 ギ
 ャラリー光悦洞(秋田)
 新美術新聞 508
 山田真萬展 21—8月3 南青山グ
 リーンギャラリー
 目の眼 145 河又美子
 有芽の会展 15—26 有楽町アート
 フォーラム
 三彩 492
 横溝秀実展 16—8月9 国立国際
 美術館
 美術手帖 601 南島宏
 横山薫次油絵展 5—10 ロイヤル
 サロンギンザ
 新美術新聞 506
 吉岡弘昭展 9—28 調布画廊
 読売夕刊 7. 15 (蛇)
 吉田亜世美展 28—8月6 ギャ
 リーアメリカ
 芸術新潮 39—9
 版画藝術 62 高島直之
 吉田長一個展 27—30 交通会館
 アート・トップ 107
 吉田富士夫自選展 23—30 東京銀
 座アートセンター
 新美術新聞 506
 吉田穂高版画展 3—8月7 町田
 市立国際版画美術館
 版画藝術 62
 吉原英里展 4—16 ガレリアグラ
 フィカ
 読売夕刊 7. 15 (蛇)
 米谷雄平展 11—16 ぎやらいいセ
 ンターポイント

バグワン・シュリ・ラジニシ展
12—17 ラヴコレクションギャラリー(名古屋)
版画藝術 61
ラ・タマ'88展 19—31 東京セントラルアネックス
フリッツ・ルブレヒター展 28—8月3
ホリギャラリー
三彩 492
新美術新聞 507
ルーベンスの版画展 3—8月7
町田市立国際版画美術館
美術館連絡協議会会報 19 佐川美智子
読売夕刊 8. 3
レオナルド・ダ・ヴィンチ展 1—10月12 小山市立博物館
62年度新収作品展 2—9月4 国立西洋美術館
毎日夕刊 8. 2 田中幸人
ロス企画展 11—23 ギャラリーQ+1
月刊ギャラリー 38
アイベン・ロール展 15—24 ザスペースパピオン
版画藝術 62
阿野義久、神山明展 4—16 ギャラリー・ユマニテ名古屋
月刊ギャラリー 38
美術手帖 599 木方幹人
江口遇、渡辺豊重展(今日の作家たちI) 9—8月28 神奈川県立近代美術館
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 507
朝日夕刊 8. 5 (米)
日経 8. 18 瀧梯三
毎日夕刊 7. 26 三田晴夫
読売夕刊 7. 28 (雅)
勝野正則、山本まり子展 18—24
ギャラリー山口
月刊ギャラリー 44 ジャン・ポール・ヴァロムブローサ
勝野正則、山本まり子二人展 18—24
ギャラリー三真堂
小松崎広子、広井力展 4—16 養清堂リフレクション・ギャラリー
版画藝術 62 高島直之
中嶋明、黄憲二人展 11—23 中央画廊

野田収、由美子展 1—8月31 プラスマイナスギャラリー
月刊ギャラリー 40
服部守正、久子展 19—25 越後屋美術サロン
アート・トップ 106
モンドリアン、ボロック展 6—14
フジキ画廊モダン
読売夕刊 7. 14 (菅)
IMPACT 3'88展(宇野和幸、工藤政秀、林孝彦) 11—23 ギャラリー・ユマニテ東京
河嶋淳司、北田克己、八木幾朗三人展 5—12 北辰画廊
三彩 491
東京夕刊 7. 8 寺田千壘
近代工芸の先駆者たち展(高村豊周、広川松五郎、山崎寛太郎) 6—26 神奈川県立県民ホールギャラリー
月刊ギャラリー 38
新美術新聞 506
杉山知子、田嶋悦子、中西學展 8—20 ABCギャラリー(大阪)
日本美術工芸 600 (吉)
四人の留学生展(黄裕華、劉明均、許明耀、ジョナサン・シモニー) 25—8月6 TSAギャラリー
月刊ギャラリー 40
みやぎの5人展5回(石川舜、海野静子、翁観二、佐藤達、田辺和郎) 16—8月14 宮城県美術館
ロダン大賞展2回 22—10月31 美ヶ原高原美術館
三彩 493

出品目録

大賞 親指 セザール(仏)
特別優秀賞 詩人—自然を讃え生を詩う 綿引道郎
逆転の確率 安藤 泉
双子座 ベドロ・セルバンテス(メキシコ)
女のトルソ フォティス・チャッチオニデイス(ギリシャ)
優秀賞 鈴木久雄、藤原吉志子、本田貴侶、山崎猛、デトレフ・クラフト(西独)、ラスト(カナダ)

彫刻の森美術館賞

美ヶ原高原美術館賞

ニコラ・ヒックス(英)、市村緑郎、柴田美千里、土田隆生、富田真州、橋本裕臣、二口金一、松本光司、吉田隆、吉田みづ子、ロザリナ・セルヴァンテス(メキシコ)、ストレット・ギッティング・ケルジー(米)、エーバーハルト・リンケ(西独)

マリオ・アゴステイネッリ(ブラジル)、リュバ(ラ)、アル・マックウィリアムズ(カナダ)、サンティアゴ・デ・サンティアゴ・エルナンデス(スペイン)、中村義孝、ジュリウス・バンヒティ(オーストラリア)、ドメニコ・ボルレリ(伊)、ゴヤ・フリオ・エドワルド(アルゼンチン)、アンドリュ・メイソン(オーストラリア)、ディーン・J・ミーカー(米)、ノエミ・ラミレス・ロペス(メキシコ)

8 月

青木鐵夫展 4—9 紀伊國屋画廊
三彩 493 藍龍
青山歌子個展 15—21 新井画廊
浅井忠展 27—10月2 名古屋市美術館
美術の窓 70
東逸子銅版画の世界展 4—22 パルコギャラリー
月刊ギャラリー 40
42 小川英晴
版画藝術 62
アートドキュメント'88ニューオー
クの新世代展 13—9月11 ラヴ
コレクションギャラリー(名古屋)
美術手帖 601 木方幹人
アートドキュメント'88ニューオー
クの新世代展 13—9月11 新栄
画廊(名古屋)
アートドキュメント'88ニューオー
クの新世代展 13—9月11 E.D
LABO

アメリカン・ポートレート展 11—
27 草月ギャラリー
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 509
朝日夕刊 8. 17
シ 8. 13

アラン・ペイユの選ぶアーティスト
たち—フレンチ・ポスターのヌー
ベルバーグ 29—9月4 AXIS
GALLERY
AXIS 29

安岡均茶陶展 19—24 名鉄(名古屋)

陶説 427 澤田由治

飯田善國展 30—10月2 京都国立
近代美術館

日本美術工芸 602 高橋亨
シ 605 (吉)

美術の窓 70
視る 255 清水九兵衛
シ 元永定正

石川洋画のあけぼのⅡ—幕末明治編
13—9月26 石川県立美術館
石川県立美術館だより 58—60

二木伸一郎
イタタニ・ミチコ展 23—28 西宮
市立市民ギャラリー

毎日夕刊 8. 23 三田晴夫

一期会展23回 21—30 東京都美術
館

美術の窓 72

伊藤正三展 15—20 資生堂ギャラ
リー

美術の窓 69 植村鷹千代

井戸原亮二展 18—23 紀伊國屋画
廊

アート・トップ 107

岩野勝人展 15—20 ギャラリー白
(大阪)

日本美術工芸 601 高橋亨

岩野勇三追悼展 25—9月5 現代
彫刻センター

新美術新聞 511

上野の森美術館日本の自然を描く展
8—19 上野の森美術館

三彩 492

内田進久展 28—11月27 栃木県立
美術館

版画藝術 63 正木基

MOA岡田茂吉賞展 1—28 MOA
美術館

三彩 491

朝日夕刊 8. 17 (米)

大木泉展 29—9月3 モリスギャ
ラリー

読売夕刊 9. 1 (雅)

大阪女流日本画会展'88 22—27 大
阪府立現代美術センター

太田利花展 30—9月4 ギャラリ
ー三条(京都)

三彩 494 大須賀潔

大沼映夫ミニアチュール展 29—9
月10 梅田画廊(大阪)

アート・トップ 107

月刊ギャラリー 41

岡田博幸展 1—6 銀座スルガ台
画廊

三彩 493 藍龍

岡本義久個展 31—9月5 正光画
廊

小川幸一画展 8—13 画廊みやざ
き(大阪)

荻野令子個展 11—23 西武(渋谷)
月刊ギャラリー 40

ジョージ・オキーフ展 12—30

西武(渋谷)

月刊ギャラリー 40

新美術新聞 510

みづゑ 948 新井満

朝日夕刊 8. 24 (米)

東京夕刊 8. 24 寺田千壘

日経 8. 23

奥村厚一素描展 13—9月6 佐野
美術館

新美術新聞 510

小田正人作品展10回 5—10 東急
「絵画、今…」展 2—7 三重県

立美術館

金岩清隆展 22—9月10 始弘画廊

河合紀陶展 25—30 大丸(大阪)

黄色い絵展 24—29 練馬区立美術
館

アート・トップ 107

岸田純平展 29—9月17 杏美画廊

アート・トップ 107

月刊ギャラリー 40

三彩 492

新美術新聞 511

読売夕刊 9. 2 (雅)

北の彫刻展4回 24—10月2 札幌
彫刻美術館

北村健太個展 22—27 銀座スルガ
台画廊

アート・トップ 107

月刊ギャラリー 40

新美術新聞 510

木下孝則展 16—25 日動画廊
(軽井沢)

岐部琢美彫刻展 22—27 ギャラリ
ー山口

毎日夕刊 8. 25

姜淑子展 9—14 ギャラリー16
(京都)

三彩 493 大須賀潔

近代日本画の話題作展 13—10月16

山種美術館

アート・トップ 106 野地耕一
郎

新美術新聞 509 野地耕一郎

美術の窓 70

日経 8. 18 瀧梯三

読売夕刊 8. 20 (伯)

近代美術協会展25回 20—30 東京
都美術館

三彩 493

美術の窓 72

日下部濱江展 22—9月3 ギャラ
リーヤマグチ(大阪)

具休の作家展 25—12月4 兵庫県
立近代美術館

ピロティ 70 尾崎信一郎

黒田清輝展 27—10月2 福島県立
美術館

美術の窓 70

現代の裸婦展11回 27—9月3 日
動画廊

現代木彫フェスティバル展 9—17

関市文化会館

美術手帖 601

小出英夫展 22—27 ギャラリーな
つか

毎日夕刊 8. 25

公募日本水墨院展3回 4—9 朝
日生命ギャラリー

壁を織る七人のもののふたち展 16
—21 ギャラリーミカワ

月刊ギャラリー 40

後藤武久個展 4—9 東武(池袋)

アート・トップ 107

昭和63年美術展覧会(8月)

小松正二日本画展 25—30 大丸
(京都)
新美術新聞 511
小山岑一展 29—9月10 赤坂グ
ャラリー
陶説 427 井上昇三
近藤精宏作陶展 25—30 松坂屋
(名古屋)
陶説 427 澤田由治
斎藤輝明展 1—7 ギャラリーラ
ヴォアール
崎元美紀展 23—28 ギャラリー射
手座(京都)
美術手帖 601 室井絵里
リーノ・サバッティエニ展 20—30
AXIS GALLERY
AXIS 29
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 509
渋谷和良展 5—17 西武
新美術新聞 510
島田鮎子自選展 30—9月11 東京
セントラルアネックス
アート・トップ 106 篠原弘
三彩 492
新美術新聞 510
美術の窓 70 高山淳
朝日夕刊 9. 2 (米)
東京夕刊 9. 7 寺田千壘
読売夕刊 9. 2 (雅)
清水比庵展 21—10月10 笠岡市立
竹崎美術館
志村節子展 26—9月7 西武ア
ートフォーラム(池袋)
三彩 491 ワシオ・トシヒコ
新美術新聞 511
朝日夕刊 9. 2 (米)
東京夕刊 8. 31 寺田千壘
日経 9. 3 瀧梯三
読売夕刊 9. 2 (雅)
シャルロッテ愛の自画像展 11—23
高島屋
三彩 491
新美術新聞 510
東京夕刊 8. 17 寺田千壘
白鳥映雪日本画五十年展 26—31
東急(長野)
三彩 493

シルクロード名作美術の旅展 4—
16 大丸(東京)
三彩 491
新美術新聞 509
美術の窓 67
新聞錦絵展 6—9月4 伊丹市立
美術館
繪 294 井手和子
朝日夕刊 8. 27
毎日夕刊 8. 25
スイス現代美術展 12—30 西武美
術館(船橋)
ミュージアム・レポート 54
谷脇有美
杉村惲展 20—9月18 宮城県美術
館
新美術新聞 511
テブシリ・スークンバ展 1—13
アートギャラリー環
月刊ギャラリー 40
鈴木修一郎展 22—27 銀座煉瓦画
廊
アート・トップ 107
月刊ギャラリー 40
鈴木マサハル油絵展 25—30 福屋
(広島)
美術の窓 69
世紀末ウィーン・モード展 6—9
月1 ザスペース
デザイン現場 30 四方幸子
セラミック・マーケット'88・4回
15—20 GALLERY Q
全展26回 20—30 東京都美術館
美術の窓 72
創工会選抜展2回 30—9月11 ア
ートスペースルモンド
三彩 493 吉賀好之
双樹展18回 21—30 東京都美術館
美術の窓 72
滄泉会展8回 20—24 東急
ターナー水彩展 10—28 岡崎市美
術館
新美術新聞 510
第三文明展20回 21—30 東京都美
術館
美術の窓 72
タイ美術と伝統舞踊展 5—17 京
王
三彩 491 伊東照司

鷹の会展5回 4—9 高島屋
三彩 492
高橋政男作陶展 15—19 三越(名
古屋)
陶説 427 澤田由治
高橋正二郎油彩展 5—10 京王
高間真作陶展 18—22 松坂屋(銀
座)
田中保をめぐる画家たち展 14—9
月30 埼玉県立近代美術館
芸術新潮 39—10
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 510 大久保静雄
ソカロ 24
美術の窓 70
日経 9. 21 瀧梯三
谷川晃一展 23—9月3 画廊春秋
美術手帖 601 三田晴夫
タンザニア・マコンデ現代彫刻展
12—24 西武アートフォーラム(池
袋)
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 510
中国現代版画展1931—1987 12—9
月18 町田市立国際版画美術館
張遇聖展 19—30 有楽町アートフ
ォーラム
朝日夕刊 8. 26 (米)
塚本司郎彩陶展 4—8 松坂屋
(名古屋)
陶説 426 澤田由治
月形那比古野全貌展 31—9月4
そごう(神戸)
新美術新聞 511
ディマシオ展 31—9月12 大丸ミ
ュージアム(大阪)
新美術新聞 511
栃光会展 22—28 銀座アートギャ
ラリー
中島和長展 29—9月3 銀座スル
ガ台画廊
アート・トップ 107
中村照子作陶展 30—9月4 三越
陶説 427 井上昇三
中村正義仏画展 22—30 フジキ画
廊モダン
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 511
朝日夕刊 8. 26 (米)

永森一郎個展 30—9月4 大黒屋
ギャラリー
新美術新聞 511
奈良岡正夫と四人展 6回 26—31
松屋
美術の窓 72 (松)
南島隆展 1—6 なびす画廊
新美術新聞 509
新美哲也展 8—13 資生堂ギャラ
リー
新美術新聞 509
仁科茂展 22—27 コバヤシ画廊
美術手帖 601 三田晴夫
毎日夕刊 8. 26 三田晴夫
西村正次郎小品展 5—14 日動画
廊 (軽井沢)
西村竹二油絵展 9—14 三越
新美術新聞 509
日仏学生作品交換展 23—28 東京
セントラルアネックス
アート・トップ 107
朝日夕刊 8. 20
日仏現代美術展14回 20—30 東京
都美術館
三彩 493
美術の窓 72
日本自由画壇展14回 21—30 東京
都美術館
美術の窓 72
日本の名画100年展 11—9月11
新潟県美術館
美術の窓 70
能勢敬蔵個展 22—28 東京セント
ラル絵画館
袴田京太郎展 29—9月3 かねこ
アートG1
月刊ギャラリー 40
美術手帖 602 尾崎真人
白士会展24回 21—30 東京都美術
館
三彩 493
美術の窓 72
白泉会女流墨彩画展 8回 29—9月
3 望月画廊
箸方たみ個展 4—9 プランタン
銀座読売サロン
長谷川泰子展 18—30 西武(渋谷)
アート・トップ 107

鉢呂祐二展 24—29 積雲画廊
月刊ギャラリー 40
バリ島現代花鳥画展 29—9月4
ラフォーレミュージアムエスパス
新美術新聞 510
版画メディア88展 22—9月3 ギ
ャラリー砂翁
月刊ギャラリー 40
42 小川英晴
クリスチーナ・ヒエロフスカ展 29
—9月9 NDA 画廊(札幌)
月刊ギャラリー 41
東山魁夷展 27—10月2 兵庫県立
近代美術館
ピロティ 69 加藤類子
平野米三展 23—9月3 ギャ러리
—オカベ
芸術新潮 39—10
D・ファーンズワース展 24—9月
3 ギャラリープチフォルム(大
阪)
版画藝術 62
藤井忠行展 30—9月11 ラボラト
リー(札幌)
月刊ギャラリー 41
二口圭子展 22—9月3 画廊みや
ざき(大阪)
美術手帖 601 室井絵里
ブラック展 13—9月18 福岡市美
術館
エスプラナード 45 石田泰弘
三彩 492 千足伸行
サム・フランシス展 4—9月4
高輪美術館
月刊ギャラリー 40
ミュージアム・レポート 54
清水哲朗
朝日夕刊 8. 10 米倉守
フランス近代風景画展 24—10月2
そごう美術館(横浜)
美術の窓 70
ブリューゲルからミレーまで—自然
をめぐる絵画の巨匠展 6—9月
15 北海道立旭川美術館
新美術新聞 509
氷華 18 越前俊也
古園恵津子展 30—9月4 和光
ホール

平面+立体の断面展 1—7 銀座
アートホール
月刊ギャラリー 40
豊饒なるインド美術展 11—23 伊
勢丹美術館
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 510
美術の窓 69
保科華山水墨画展 21—29 伊勢丹
ボヘミアングラス展 16—10月23
町田市立博物館
新美術新聞 511
焰仁展 19—24 松屋
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 509
ホリアコフ展 27—10月2 西武美
術館
芸術新潮 39—10
新美術新聞 511 宝木範義
美術の窓 69
ミュージアム・レポート 55
中村麗
日経 9. 3 瀧梯三
毎日夕刊 9. 2 三田晴夫
読売夕刊 9. 7 (菅)
本郷重彦展 19—9月4 スパイラ
ルガーデン
PONKO展 19—9月4 スパイ
ラルガーデン
芸術新潮 39—10
新美術新聞 510
美術手帖 601
真魚のグループ展 18—23 高島屋
松本雅之展 30—9月11 ギャ러리
—射手座(京都)
三彩 494 大須賀潔
松本明慶展 19—24 小田急百貨店
ハルク
真鍋茂明個展 22—27 ギャ러리
21+葉
毎日夕刊 8. 25
三木辰夫個展 16—21 三越(新宿)
三坂耿一郎彫刻展 30—9月4 三
越
アート・トップ 106 田近憲三
新美術新聞 511
朝日夕刊 9. 2 (米)
日経 9. 3 瀧梯三

昭和63年美術展覧会(8・9月)

三吉雅個展 30—9月4 兜屋画廊
美術の窓 72
朝日夕刊 9. 2 (米)
ミティラー民俗画展 18—21 横浜
市民ギャラリー
美術の窓 69
宮崎憲個展 23—28 大黒屋ギャラ
リー
村山順子展 9—14 ギャラリー16
(京都)
三彩 493 大須賀潔
メンタル展5回 23—28 洋協ア
ートホール
森井満展 21—27 みゆき画廊
アート・トップ 107
矢島雲居展 1—6 ワコール銀座
アートスペース
新美術新聞 509
柳瀬俊泰展 24—28 ギャラリー
ボックス
山崎正裕展 29—9月24 アートセ
ンター(京都)
月刊ギャラリー 40
三彩 494 大須賀潔
山本亜稀展 12—17 近鉄(京都)
新美術新聞 510
モハマッド・ユヌス展 28—9月10
ぎやらりいセンターポイント
月刊ギャラリー 41
美術の窓 70
遙絃会展3回 2—7 ロイヤルサ
ロンギンザ
横尾忠則展 11—21 ヤマトヤシキ
(姫路)
新美術新聞 509
横田敬子展 29—9月3 ギャラリ
ーいそがや
目の眼 145 河又美子
横浜・神戸現代美術交流展 6—12
神奈川県立県民ホールギャラリー
古川弘展 23—29 ギャラリー三条
(京都)
三彩 493 大須賀潔
フランソワーズ・ラッツラフ展 23
—9月4 ギャラリーなかむら
(京都)
三彩 493 大須賀潔

臨界芸術'88年の位相展 1—27
村松画廊
アート・トップ 107
毎日夕刊 8. 5 三田晴夫
ライナー・ルーテンベック展 26—
10月21 エアハルト・クレイン
渡辺幹夫展 27—9月2 海文堂ギ
ャラリー(神戸)
版画藝術 62
ムーア、マリニ版画展 27—10月
2 鹿児島市立美術館
鹿児島市立美術館だより 25
立元史郎
山田光、森野泰明展(今日の作家)
2—28 京都市美術館
新美術新聞 509
木版画三人展(岩切裕子、古谷博
子、清野泰行) 1—9 養清堂
リフレクション・ギャラリー
アート・トップ 106
百馬力展(中島良弘、吉沢太、島田
清徳、長坂潔曉、小川倫代) 3
—9月5 ギャラリーNWハウス
月刊ギャラリー 40
松島靖、木島工、大岡澄雄、田村清
男、奈良峰博、宮崎浩行展 13—
28 鳩山ニュータウンインフォメ
ーションセンター(埼玉県鳩山町)
三彩 492
彫刻7人展(木村剛雄、下川昭宣、
澄川喜一、高橋清、手塚登久夫、
深井隆、舟越桂) 26—9月10
西村画廊
月刊ギャラリー 41
池田千代子、太谷好弘、土屋文明、
宮崎浩行、大岡澄雄、越川映子、
奈良峰博、松島靖 6—30 船橋
テレコムプラザ(船橋)
三彩 492
八月会展7回 3—10 日動画廊

9 月

蕨の会6回 26—10月8 小林画廊
美術の窓 71
豊光展 23—10月23 練馬区立美術
館
繪 295 井手和子
芸術新潮 39—11 土方明司

月刊ギャラリー 41
三彩 491 原田光
新美術新聞 514
美術の窓 71
美術手帖 600
タ 602 尾崎真人
日経 10. 17 瀧悌三
毎日夕刊 10. 11 田中幸人
青鷹会展 5—11 望月画廊
青柳宏政個展 20—25 尾張町ギ
ャラリー
秋山静版画展 12—10月1 始弘画
廊
美術の窓 70
朝倉響子女おんな女展 12—10月2
パルコススペースパート3
月刊ギャラリー 41
新美術新聞 513
朝日夕刊 9. 30 (虹)
読売夕刊 9. 22 (雅)
浅野輝一個展 5—11 泰星画廊
朝日陶芸展'88 9—21 西武アー
トフォーラム(池袋)
目の眼 146 河又美子
朝日夕刊 9. 16 (虹)
葦名芳夫展 25—10月1 下村画廊
美術の窓 70
東賀津絵展 18—29 ギャラリー新
宿高野
東京 9. 8
新しい書物展 9—30 INAX ギ
ャラリー2
アメリカ現代美術展 2—19 シー
ドホール
月刊ギャラリー 41
読売夕刊 9. 8 (管)
アメリカ現代美術展 10—11月3
高輪美術館
月刊ギャラリー 41
ミュージアム・レポート 56
杉山悦子
読売夕刊 9. 8 (管)
アメリカン・ナイフ展 15—10月
4 伊勢丹美術館
三彩 492
朝日夕刊 9. 13 虹川宏倫
アメリカ盲人芸術家の造形展 3—
25 目黒区美術館
あゆみ展2回 3—11 ギャラリー
創(京都)

有元利夫展 26—10月29 弥生画廊
美術の窓 71
朝日夕刊 10. 21 (米)
有吉徹展 21—10月3 ギャラリー
NWハウス
美術手帖 602 三田晴夫
粟津潔陶壁画の世界展 30—11月30
窯のある広場資料館(常滑)
安西啓明展 15—20 松坂屋(銀座)
新美術新聞 512
安藤信哉展 5—14 美術研究藝林
月刊ギャラリー 41
安藤通子展 5—10 藍画廊
版画藝術 63 正木基
安德瑛展 29—10月4 画廊シェー
ネ
月刊ギャラリー 43 小川英晴
池田20世紀美術館企画展の回顧展
1—11月30 池田20世紀美術館
美術の窓 70
池野史明洋画展 2—7 近鉄(大
阪)
池松一隆展 24—10月4 椿近代画
廊
毎日夕刊 9. 30 三田晴夫
石井栢亭と近代絵画の歩み展 10—
10月16 千葉県立美術館
新美術新聞 513
みるつくるかたる 57
井田照一展 26—10月15 ギャラリ
ー上田
三彩 495 藍龍
美術の窓 71
美術手帖 602 尾崎真人
井田照一展 26—10月15 ギャラリ
ーデコール
三彩 495 藍龍
稲垣考二展 20—29 日動画廊(名
古屋)
繪 294 鍵岡正謹
新美術新聞 514
稲美展15回 26—10月1 地球堂ギ
ャラリー
井上俊郎展 19—24 資生堂ギャラ
リー
井上博元展 26—10月2 銀座アー
トギャラリー
猪熊弦一郎展 8—20 ミキモトホ
ール
新美術新聞 512

美術の窓 70
朝日夕刊 9. 14 (米)
東京夕刊 9. 14 寺田千壘
読売夕刊 9. 16 (雅)
今井政之展 22—27 高島屋
新美術新聞 514
目の眼 146 河又美子
今村輝久展 6—25 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 494 大須賀潔
岩崎巴人展 20—25 三越
三彩 492
新美術新聞 514
岩澤有徑展 19—24 Pinpoint G-
allery
アート・トップ 108
ジャン・リュック・ヴィルムート展
26—10月29 かんらん舎
美術手帖 602
上田康太郎展 12—17 望月画廊
上原一郎個展 13—18 三幸画廊
魚田元生展 26—10月15 スペース
ニキ
芸術新潮 39—11
三彩 495 藍龍
アンディ・ウォーホル展 9—25
バルコ(岐阜)
牛島義弘ドローイング展 17—25
蔵丘洞画廊(京都)
アート・トップ 107
月刊ギャラリー 41
梅崎幸吉展 12—24 ギャラリーケ
ルビム
月刊ギャラリー 43 小川英晴
描かれた道展 22—10月23 宮城県
美術館
新美術新聞 514
江口週展 5—17 東京画廊
三彩 494 藍龍
海老塚耕一展 19—10月22 ギャ
リーところ
三彩 494 藍龍
美術の窓 71
大阪現代アートフェア'88展 19—
10月1 大阪府立現代美術センタ
ー
月刊ギャラリー 41
トミエ・オオタケ展 3—10月12
原美術館
新美術新聞 512

美術の窓 70
朝日夕刊 9. 10
大竹伸朗新作展 23—10月5 西武
アートフォーラム(池袋)
月刊ギャラリー 41
三彩 492
新美術新聞 514
美術の窓 70
美術手帖 602 細川周平
ミュージアム・レポート 55
石井正
大沼映夫展 13—24 東京梅田画廊
東京夕刊 9. 16 寺田千壘
日経 9. 21 瀧悌三
大藪雅孝展 8—17 彩鳳堂画廊
朝日夕刊 9. 14 (米)
大山利照個展 26—10月7 ギャ
ラリーキャパシティ
小川イチ近作展5回 20—30 フジ
カワ画廊
ジョージ・オキーフ展 15—10月
10 シードホール
おもちゃと家事道具展 27—11月27
パリ装飾美術館(フランス)
絵画、今…展'88 13—18 埼玉県
立近代美術館
加倉井和夫展 29—10月4 高島屋
アート・トップ 107 小池賢博
ス 杉山寧
ス 高山辰雄
新美術新聞 514 鈴木進
美術の窓 71 中野明夫
読売夕刊 9. 30 (雅)
鹿島一谷展 27—10月1 三越
新美術新聞 514
柏原えつとむ展 22—27 ニシウチ
・アート・オフィス(徳島)
TAKE OFF 26
何多苓展 27—11月13 福岡市美術
館
エスプラナード 46 中山喜一郎
学校建築の冒険展 9—11月27
INAX ギャラリー
アレックス・カット展 5—10月7
マルボロ BBC ギャラリー
加藤健二展 19—24 ぎやらりいセ
ンターポイント
加藤豊彫刻展 15—20 大丸(京都)
美術の窓 70 安井収蔵

昭和63年美術展覧会(9月)

角卓展 10—25 香川県文化会館
新美術新聞 513
金重陶陽展 8—13 高島屋
陶説 428 井上昇三
金重慄展 15—20 松坂屋(名古屋)
陶説 428 澤田由治
上條明吉個展 1—10 日本画廊
アート・トップ 107
唐沢俊樹展 5—17 日辰画廊
三彩 493 藍龍
加山又造屏風絵展 15—27 高島屋
芸術新潮 39—11
三彩 492
新美術新聞 513 瀧梯三(談)
美術の窓 70
朝日夕刊 9. 28 (米)
東京夕刊 9. 21 寺田千壘
日経 9. 24 瀧梯三
毎日夕刊 9. 22
読売夕刊 9. 22 (雅)
川雅古油絵個展 22—27 伊勢丹
(浦和)
新美術新聞 514
川上澄生展 3—10月2 西宮市大
谷記念美術館
新美術新聞 512
川島猛個展 14—10月15 インター
ナショナル画廊
川戸義郎個展 3—9 ギャラリー
エンバ(神戸)
美術の窓 72
瓦井昭子展 5—10 シロタ画廊
三彩 493 藍龍
韓国現代作家陶芸展 15—21 小田
急
新美術新聞 512
岸田劉生展 4—28 福井県立美術
館
アート・トップ 106 紅野敏郎、
富山秀男、岸田鶴之助
新美術新聞 512
北村脩油絵展 22—27 大丸(東京)
軌展19回 5—11 銀座アートギャ
ラリー
金明姫(キム・ミョンヒ)展 21—27
白松画廊
木村友禪彩画・水墨画展 9—14
阪急(大阪)
九州派展 23—10月10 福岡市美術
館

エスプラナード 46 黒田雷児
新美術新聞 514
美術手帖 602 正木基
毎日夕刊 10. 4 重里徹也
近世フランス版画展 3—23 東京
富士美術館
くぼまり展 3—16 ギャラリーギ
ャラリー(京都)
三彩 494 大須賀潔
マルセル・クラモアザン展 5—17
東邦アート
月刊ギャラリー 40
新美術新聞 512
栗木達介展 22—27 松坂屋(名古屋)
陶説 428 澤田由治
A.D. クリスマス展 19—12月10
雅陶堂ギャラリー竹芝
美術手帖 602
シ 603 松本透
栗本夏樹展 8—24 エスエズギ
ャラリー
芸術新潮 39—11
黒澤千春展 1—13 西武(渋谷)
目の眼 146 河又美子
現代中国版画展 19—10月1 美術
家連盟画廊
連盟ニュース 321 北岡文雄
現代ブラジルナイーフ派絵画展 1
—30 ザギンザアートスペース
アート・トップ 107
小池雅久展 20—10月12 フィジ
ク2B
美術手帖 602
国史絵画展 13—12月25 神宮徴古
館
小清水漸展 12—10月8 鎌倉画廊
朝日夕刊 9. 16 (虹)
毎日夕刊 10. 6
古代ギリシアの壺絵展 30—11月6
大和文華館
奈良県観光 383 水田徹
美のたより 84 吉川逸治
シ 85 吉川逸治
小林一彦展 26—10月8 中央画廊
月刊ギャラリー 42
新美術新聞 515
小林健二展 7—12 松屋
月刊ギャラリー 43 小川英晴

呉炳学展 30—10月5 朝日ギャラ
リー
新美術新聞 515
五味秀夫油彩展 27—10月21 兜屋
画廊
美術の窓 70 坂野直子
小山悦子展 12—17 ぎやらいいセ
ンターポイント
近藤竜男展 12—17 みゆき画廊
三彩 494 藍龍
朝日夕刊 9. 14 (米)
再々会展1回 2—11 たけうち画
廊(新潟)
月刊ギャラリー 41
斎藤三郎水彩画展 13—20 日動画
廊
繪 295 (軸)
新美術新聞 513
美術の窓 70
斎藤静輝展 19—28 東京銀座ア
ートセンター
アート・トップ 106 篠原弘
酒井信義展 28—10月8 東京梅田
画廊
朝日夕刊 10. 7 (米)
日経 10. 5 瀧梯三
桜井孝身展 5—16 画廊春秋
芸術新潮 39—10
毎日夕刊 8. 30 田中幸人
桜田晴義展 5—12 日動画廊
繪 295 桜田晴義
新美術新聞 512
佐藤茂樹展 5—10 ルナミ画廊
美術手帖 602 尾崎真人
佐藤忠良展 15—10月4 有楽町ア
ートフォーラム
アート・トップ 106 (野)
新美術新聞 514 酒井哲朗
朝日夕刊 9. 21 米倉守
東京夕刊 9. 28 寺田千壘
日経 9. 24 瀧梯三
毎日夕刊 9. 29
読売夕刊 9. 22 (雅)
三軌展受賞作家展40回 26—10月1
銀座ヤマト画廊
三耀会展 12—17 銀座ヤマト画廊
塩原友子個展 12—17 文藝春秋画
廊

紫垣圭子展 19—24 Gアートギャラリー

三彩 495 藍龍

”自然を守る”日本山林美術展33回
7—11 豊島区民センター

Shit Must Stop 展 30—10月12
西武

美術手帖 601

篠原佳尾展 26—10月8 ギャラリー
—アリエス

版画藝術 63

下村良之介展 27—10月16 ギャラ
リー—なかむら(京都)

三彩 495 大須賀澤

シャガール、シュミキアン版画展
8—19 日動画廊 (福岡)

JAGDA ポスター展—JAPAN
1—5 松屋

ジャポニスム展 23—12月11 国立
西洋美術館

アート・トップ 107 岡部昌幸

芸術新潮 39—11 高階秀爾、鈴
木博之、四方田犬彦

〃 〃 丹尾安典

〃 〃 深井晃子

〃 〃 芳賀徹

月刊ギャラリー 42

三彩 494 高階秀爾、小林 忠、
丹尾安典

〃 〃 瀬木慎一

〃 〃 樋田豊次郎

〃 〃 佐野敬彦

〃 〃 谷田博幸

〃 〃 岡部昌幸

〃 〃 高橋明也

新美術新聞 514 八重樫春樹

〃 516 瀬木慎一

〃 517 〃

日本美術工芸 604 (吉)

版画藝術 62

美術の窓 70

みづゑ 948 稲賀繁美

朝日夕刊 11. 16 米倉守

東京夕刊 12. 7 寺田千壑

日経 6. 20

〃 11. 2 瀧梯三

毎日夕刊 11. 4 三田晴夫

読売夕刊 8. 1 ジェスビエーブ
・ラカンブル

〃 9. 13

〃 10. 5—7、11

〃 11. 15—17、19. 22

〃 11. 18 高階秀爾

〃 11. 24 鈴木博之

周剛作品展 15—10月1 スペース
AD2000

月刊ギャラリー 41

美術手帖 600

秀和会油絵展5回 1—7 秀山堂
画廊

ジョイント・グラス・アート展 1
—13 ギャラリー仲摩

松籟会展 8—14 粟津画廊

城谷久美子作陶展 2—10 サンギ
ャラリー—住恵(名古屋)

陶説 427 澤田由治

新槐樹社秋季展5回 22—27 松坂
屋(銀座)

美術の窓 73

スーシと日本の詩人展 19—30 ガ
レリアグラフィカ

朝日夕刊 9. 17

読売 10. 2

図案の変貌1868—1945展 20—11月
6 東京国立近代美術館工芸館

デザインの現場 31 梶野八束

芸術新潮 39—12

〃 406 田中富吉

〃 〃 山脇道子

〃 407 金子賢治

〃 〃 佐藤敬二

三彩 493 金子賢治

新美術新聞 515

菅木志雄展 9—24 かねこあーと
ギャラリー

月刊ギャラリー 41

菅木志雄展 9—24 かねこアート
G1

毎日夕刊 9. 16 三田晴夫

カルロ・スカルパー オリジナル・
ドローイング展 24—10月30 G

Aギャラリー

杉原玲子展 26—10月6 青木画廊

月刊ギャラリー 41

美術の窓 71

勝呂忠展 5—17 愛宕山画廊

三彩 494

美術の窓 70

東京夕刊 9. 9 寺田千壑

須甲隆重展 1—30 斎藤美術館

美術手帖 601

鯉利彦近作展 29—10月4 高島屋
新美術新聞 515

読売夕刊 9. 30 (雅)

鈴木治男展 5—17 ギャラリー椿
新美術新聞 512

鈴木裕見子油絵展 30—10月5 小
田急

新美術新聞 515

グジェゴシ・スタンチェック展 19
—10月1 NDA画廊(札幌)

月刊ギャラリー 41

マルコ・ストッパー展 17—10月8
ギャラリー木村(大阪)

ビュール・スーラー・ジュ展 12—10
月1 ギャラリーアートアルファ

月刊ギャラリー 41

青夏会展19回 15—21 東急(日本
橋)

青明会展28回 15—20 松坂屋(銀
座)

関根伸夫展 17—10月9 双ギャラ
リー

月刊ギャラリー 41

リチャード・セラ展 3—11月23
ギャラリーm

創炎展22回 20—26 銀座ふそうギ
ャラリー

蒼樹会 選抜展 '88 5—10 銀座ヤ
マト画廊

草醒会展 19—24 望月画廊

蒼蒼展6回 9—14 東急(日本橋)
三彩 493

アジュール・ソドレ展 17—30 ザギ
ンザアートスペース

美術手帖 600

茵部八重子個展 18—24 大倉画廊

高田博厚を偲ぶ作品展 20—10月8
吉井画廊

東京夕刊 10. 5 寺田千壑

高橋忠治個展 30—10月5 長山画
廊(茨城)

高松登日本画展 26—10月1 望月
画廊

竹岡雄二展 22—10月22 ギャラリ
ーシマダ(山口)

美術手帖 602

〃 603 南島宏

昭和63年美術展覧会(9月)

田崎末満展 18—24 下村画廊
 田中田鶴子展 21—10月8 日本画廊
 朝日 10. 1
 田中美穂水彩画展 21—27 ホリギャラリー
 新美術新聞 514
 田原謙次作陶展 26—10月4 サンギャラリー—住恵(名古屋)
 陶説 428 澤田由治
 TAMA VIVANT'88 22—10月4 シードホール
 美術手帖 600
 丹秋会展1回 16—22 サカモト画廊
 中央アジアの色と形展 15—10月2 パルコギャラリー
 新美術新聞 512
 美術手帖 600
 司修展 15—27 紀伊國屋画廊
 新美術新聞 513
 津田晃良展 12—17 ワコール銀座アートスペース
 Deshima '88—版画・小品展 12—25 千遊ギャラリー
 Deshima '88展(東京展特別企画) 18—10月3 東京美術館
 月刊ギャラリー 41
 Deshima '88展 28—10月4 ギャラリーKEIHO
 月刊ギャラリー 41
 手で見る美術展 2—13 有楽町アートフォーラム
 ミュージアム・レポート 55
 大塚保子
 朝日夕刊 9. 7 米倉守
 毎日夕刊 9. 6 三田晴夫
 手で見る美術展 18—10月4 つかしんホール(尼崎)
 美術手帖 602 室井絵里
 ラウル・デュフィ展 26—10月15 ギャラリーアートポイント
 月刊ギャラリー 42
 美術の窓 71
 日経 10. 5 瀧梯三
 東京芸術大学絵画科(油画)研究室による作品展 5—24 東京芸術大学陳列館
 三彩 493 福田徳樹

東京展14回 18—10月3 東京都美術館
 新美術新聞 516 ワシオ・トシヒコ
 朝日夕刊 9. 29 蛇川宏倫
 毎日夕刊 9. 27 田中幸人
 東京の落書き 1930'S展 17—10月16 板橋区立美術館
 芸術新潮 39—11
 月刊ギャラリー 41
 三彩 492 尾崎真人
 新美術新聞 514
 東京版画研究所展 15—21 O美術館
 版画藝術 62
 陶芸最前線の巨匠たち展 9—19 フジキ画廊モダン
 朝日夕刊 9. 16 (蛇)
 東郷たまみ展 27—10月2 三越徳山齋展 15—25 東京セントラルアネックス
 美術の窓 70 高山淳
 都市空間と木の造形展 30—11月3 若宮大通公園・彫刻の広場(名古屋)
 都市空間と木の造形展 30—11月3 白川公園(名古屋)
 都市空間と木の造形展 30—11月3 名古屋市美術館
 美術手帖 602 木方幹人
 都市への提案展 28—11月6 名古屋市美術館
 杜人展25回 26—10月2 東京セントラル美術館
 カテリーナ・ドレロ版画展 19—25 ギャラリー三真堂
 月刊ギャラリー 44 ジャン・ポール・ヴァロムブローサ
 シ 41
 ヤン・トーロップ展 20—11月6 東京都庭園美術館
 月刊ギャラリー 42
 新美術新聞 515
 美術の窓 71
 美術手帖 602 末永照和
 シ 坂上桂子
 東京夕刊 10. 18 粟津則雄
 シ 10. 19 高橋アキ
 シ 10. 20 司修

シ 10. 21 吉田正俊
 シ 10. 22 圓府寺司
 永井一正の世界展 8—10月2 姫路市立美術館
 姫路市立美術館だより 18
 亀井正司
 中神潔展 23—28 小田急
 中島範雄展 1—10 湯山画廊
 アート・トップ 107
 中原浩大展 5—24 佐谷画廊
 三彩 494 藍龍
 新美術新聞 512
 美術手帖 602 三田晴夫
 毎日夕刊 9. 16 三田晴夫
 中原悌二郎とその友人たち展 23—10月23 北海道立旭川美術館
 氷華 19 越前俊也
 中村一美展 12—30 南天子画廊
 毎日夕刊 9. 20 三田晴夫
 中村静勇油絵展 22—10月2 八重洲画廊
 三彩 494
 流政之展 22—10月5 日動画廊
 繪 295 米倉守
 芸術新潮 39—11
 新美術新聞 514
 美術の窓 70
 朝日夕刊 9. 28 (米)
 日経夕刊 9. 19
 毎日夕刊 9. 29
 読売夕刊 9. 30 (雅)
 成田省三油絵個展 12—18 ギャラリー和知
 新美術新聞 513
 成田青畔彫刻展 22—27 松坂屋(上野)
 南画院展42回 21—24 東京美術倶楽部
 西村龍介個展 21—30 フジキ画廊モダン
 アート・トップ 106 (常)
 美術の窓 70
 西村龍介展 21—30 フジキ画廊
 新美術新聞 514 植村鷹千代
 20世紀イタリア具象彫刻展 17—11月3 群馬県立近代美術館
 群馬の森美術館ニュース 54
 美術の森 71
 日肖芸展17回 29—10月4 アートプラザ(大阪)

日本画二人展 2—6 横田画廊
(飯田)
日本クラフト展'88 1—5 松屋
目の眼 146 河又美子
日本伝統工芸展35回 27—10月10
三越
朝日夕刊 10. 3
布に見るマジカル・インドネシア展
1—11月6 遠山記念館付属美術
館
新美術新聞 510
野口明美展 19—10月1 ギャルリ
ーユモニテ東京
白日会選抜展12回 5—13 日動画
廊(名古屋)
ルディ・バーコートーホログラムア
ート展 6—18 福岡市美術館
月刊ギャラリー 41
新美術新聞 512
橋本哲史展 6—18 ギャラリー射
手座(京都)
三彩 494 大須賀潔
長谷川健司個展 26—10月8 内山
画廊
アート・トップ 108
畠山勲個展 23—28 東急(日本橋)
巴東会展1回 5—10 資生堂ギャ
ラリー
東京夕刊 9. 9 寺田千壱
花の様式アール・ヌーヴォーの世界
展 14—26 大丸ミュージアム
(大阪)
林孝彦展 19—10月1 柳沢画廊
(浦和)
月刊ギャラリー 41
原大介展 10—20 椿近代画廊
パンリアル展 25—10月5 京都市
美術館
三彩 495 大須賀潔
ピカン版画展 15—10月4 プラン
タン銀座
月刊ギャラリー 41
ピカン版画&セラミック展 20—10
月8 秀友画廊
樋口善造油絵展 1—5 松屋
美術北海道100年展 19—10月11
北海道立近代美術館
百歳記念奥村土牛展 29—10月23
豊橋市美術博物館

平賀敬新作展 5—24 東邦画廊
アート・トップ 107
三彩 493 藍龍
平川敏夫展 9—19 フジキ画廊モ
ダーン
新美術新聞 512 中野中
東京夕刊 9. 14 寺田千壱
読売夕刊 9. 16 (雅)
風土展10回 6—11 東京セントラ
ル美術館
東京夕刊 9. 9 寺田千壱
リカルド・トマー・フェローニ展
19—10月7 イタリア・フォルニ
画廊東京店
みづゑ 948 若桑みどり
深沢幸雄新作銅版画展 26—10月6
番町画廊
版画藝術 63
福島敬恭展 23—10月1 ギャラリ
ー白(大阪)
美術手帖 602 南島宏
福島清山岳風景展 5—10 セント
ラルギャラリー(大阪)
アート・トップ 107
藤永覚誠展 6—11 ギャラリー三
条(京都)
三彩 494 大須賀潔
アルベルト・ブリ展 26—10月15
Mギャラリー
芸術新潮 39—11
鉛木研児作陶展 29—10月4 丸栄
(名古屋)
陶説 428 澤田由治
舟越保武彫刻展 3—25 いわき市
立美術館
新美術新聞 512 佐々木吉晴
サム・フランシス展 10—10月16
滋賀県立近代美術館
フラミンゴ 17 (安田)
フランス近代絵画の流れ展 10—10
月23 東郷青児美術館
三彩 492
新美術新聞 512
美術の窓 70
東京夕刊 10. 12 寺田千壱
日経 10. 5 瀧梯三
フランスブロンズ名品展 10—11月
6 東京都美術館
芸術新潮 39—11
月刊ギャラリー 41

新美術新聞 512
東京夕刊 9. 9 真室佳武、乙葉
哲
シ 9. 12 清水徹
シ 9. 13 太刀川瑠璃子
シ 9. 14 多木浩二
シ 9. 16 藤井康生
シ 9. 17 遠山一行
日経 11. 2 瀧梯三
古郡弘展 1—22 佐賀町エキジビ
ットスペース
芸術新潮 39—10
新美術新聞 512
美術手帖 602
毎日夕刊 9. 6 三田晴夫
ベルギーのアール・ヌーボー展 2
—14 東急
東京夕刊 9. 1 西澤信彌
シ 9. 7—10 海野弘
豊饒なるインド美術展 3—10月10
北海道立函館美術館
美術館連絡協議会会報 19
大熊敏之
ダニエル・ボムロール展 20—10月
20 A&Sギャラリー
前田昭博白瓷展 1—14 南青山グ
リーンギャラリー
アート・トップ 107
町田二郎個展 12—17 ギャラリー
21+葉
美術の窓 70
松井亨在仏スケッチ展 7—12 松
屋
美術の窓 70 安井収蔵
松井利夫展 27—10月9 ギャラリ
ーTAKA
三彩 495 大須賀潔
美術手帖 602 南島宏
松井敏郎展 13—18 三越
松本弘子個展 30—10月8 東京銀
座アートセンター
月刊ギャラリー 41
的場二三男油絵作品展 20—25 ギ
ャラリーミツワ
アート・トップ 108
ジャネット・マンスフィールド作陶
展 17—10月2 赤坂グリーンギ
ャラリー
陶説 428 井上昇三

昭和 63 年美術展覧会(9月)

ファスティード・マンチャード展
12—30 丸の内画廊
アート・トップ 107
三彩 493
新美術新聞 513
美術の窓 70
美崎光邦展 1—10 黒田陶苑
目の眼 145 河又美子
三塚清巳個展 1—14 ぎやらりい
サムホール
三島喜美代展 27—10月9日 ギャラ
リー16(京都)
三彩 495 大須賀潔
水島哲雄展 19—10月1日 ギャラリ
ー椿
月刊ギャラリー 44 小川英晴
三橋右嗣展 29—10月4日 松坂屋
(上野)
読売夕刊 9. 30 (雅)
美濃加代子染色展 22—10月4日 西
武アート・サロン(宝塚)
三村逸子展 6—18 ギャラリーコ
コ(京都)
美術手帖 602 南島宏
宮下善爾陶芸展 16—22 和光ホー
ル
新美術新聞 513
陶説 428 井上昇三
宮永理古展 12—22 ギャラリー森
目の眼 146 河又美子
ミュージア展 27—10月22日 ぎやら
りい自在堂
版画藝術 62
夢彩展 1回 13—19 中央美術画廊
モジリアニとその仲間たち展 23—
11月6日 笠間日動美術館
新美術新聞 517
百瀬寿展 12—24 ギャラリー山口
月刊ギャラリー 44 ジャン・ボ
ール・ヴァロムブローサ
三彩 494 藍龍
美術手帖 602 三田晴夫
毎日夕刊 9. 20 三田晴夫
森一浩展 12—10月1日 ぎやらりい
センターポイント
三彩 494 藍龍
森口悦男個展 14—20 ホリギャラ
リー
新美術新聞 513

山岸いずみ個展 26—10月2日 ヒル
サイドギャラリー
山田土筆展 25—10月1日 東京近代
美術クラブ
山寺延子個展 22—27 画廊あずみ
山波朋子個展 20—25 銀座タカゲ
ン画廊
山之井芳朗個展 5—11 天心美術
展
山本明比古個展 1—13 もりもと
画廊
アート・トップ 107
美術の窓 70 編集部
山本千恵子日本画展 27—10月2日
東京セントラル絵画館
新美術新聞 514
山本陶秀展 23—28 東急
陶説 428 井上昇三
毎日夕刊 9. 22
湯佐みどり & モダン・うるし・ア
ート展 1回 10—15 ギャラリー
ミワ
湯原和夫展 15—10月23日 三重県立
美術館
月刊ギャラリー 41
新美術新聞 514
横浜と近代日本の絵画展 25—10月
7日 高島屋(横浜)
横浜市美術館収集作品展 19—30
横浜市民ギャラリー
横浜市美術展 14—21 横浜市民ギ
ャラリー
横溝秀実展 3—21 西武ザ・コン
テンポラリー・アートギャラリー
古田克朗展 2—17 彩林画廊(横
浜)
美術手帖 602 三田晴夫
毎日夕刊 9. 13 三田晴夫
古田克朗展 8—27 かわさき I B
M市民文化ギャラリー
毎日夕刊 9. 13 三田晴夫
古田勝彦銅版画展 26—10月8日 ギ
ャラリー池田美術
古野正明個展 1—14 ギャラリー
毎日
芳村俊一作陶展 2—7 小田急百
貨店ハルク
陶説 427 井上昇三
古屋敬個展 8—13 西武(渋谷)
読売夕刊 9. 10

米谷清和小品展 23—10月5日 高輪
アートサロン
美術の窓 71
劉寶純墨彩画展 20—25 東京セン
トラル絵画館
新美術新聞 513
ル・アール美術館展 20—10月16日
倉敷市立美術館
黎の会展 1—6 高島屋
読売夕刊 9. 2 (雅)
ロートレックの生涯展 30—10月16日
小田急グランドギャラリー
芸術新潮 39—11
脇田愛二郎展 21—10月11日 ギャラ
リー KOYANAGI
月刊ギャラリー 41
小川英晴
目の眼 147 河又美子
渡辺武夫油絵展 13—18 三越
東京夕刊 9. 16 寺田千壘
渡辺マサヨ展 12—17 下村画廊
大瀧繁樹、土肥朗二人展 20—25
三越(横浜)
小原馨、中西徹展 12—17 ギャラ
リージャパンプレス
月刊ギャラリー 43 小川英晴
国島征二、大平実展 2—10月1日
桜画廊(名古屋)
月刊ギャラリー 41
小杉美穂子、安藤泰彦展 13—25
ギャラリー16(京都)
三彩 494 大須賀潔
美術手帖 602 室井絵里
小西雪村、エドガー・ネグレー展
26—10月15日 六義園画廊
日経 10. 5 瀧梯三
中山忠彦、野田志弘、森本草介三人
展 1—21 春風洞画廊
アート・トップ 108 篠原弘
東京夕刊 9. 7 寺田千壘
読売夕刊 9. 16 (雅)
日本画三人展(上村淳之、小西通
博、田内公望) 17—24 一哉堂画
廊
はんの会展(八田哲、林茂守、吉川
恭三) 12—23 三条祇園画廊(京
都)
三彩 494 大須賀潔
脇田和、野見山曉治、宮崎進新作三
人展 19—10月15日 杏美画廊
アート・トップ 108

一陽展34回 18—10月3 東京都美術館

三彩 494 宝木範義

新美術新聞 516 ワシオ・トシ
ヒコ

美術の窓 73

朝日夕刊 9. 29 虹川宏倫

東京夕刊 9. 29 斎藤泰嘉

日経 9. 30 瀧梯三

毎日夕刊 9. 27 田中幸人

出品目録(会員)

絵画

無色の色シリーズ・泡
の相3 北山 泰斗無色の色シリーズ・泡
の相4風化する情景(scarlet
wall) 佐野 儀雄

結 髪(役者) 上田 春雄

テーブルの上の街一つ
むじ風 谷岡 久テーブルの上の街一ほ
うき星

人と物(光・闇) 土嶋 敏夫

G.CONNECTION
“110 PINS—A” 坪井 正光G.CONNECTION
“110 PINS—B”

ナルシス88—1 市橋 哲也

ナルシス88—2

THE SKY NO ON-
E SAW—樹々の物語
4 小松富士子THE SKY NO ON-
E SAW—樹々の物語
5

情報洪水—6 鈴木 雅弘

街の広場 高岡 徹

白い刻(子供の時間) 山内 美宏

白い時間(化野)

偽りの青空 SATU-
RDAY REVIEW 森 秀雄

COSMOS 大場 吉美

源 '88—Q 沢 オイ

Black space in—か
たち—I 棚瀬 修次

実証・リングより 池田 喜重

スピードのある風景A 岡田 弥生

スピードのある風景B

冬眠する紅(63—A) 杉山 汎

冬眠する紅(63—B)

時—I 高橋 甲

時—II

黒 白・361 渡部 貢

ザザンボ J MICHEL
の賛歌ザザンボ BASQUIA-
T への構図

AEROLITES—A

AEROLITES—B

鳥—碧 (へき)

鳥—愴 (そう)

Autumn 88

Spring 88

不在の裏側(I)

不在の裏側(II)

光ファイバー管の切断

A

光ファイバー管の切断

B

天神様の細道(I)

天神様の細道(II)

MEMORY 88(A)

MEMORY 88(B)

残 像

飛 翔A(晩春)

飛 翔B(晩夏)

space—88 四角い風

景(I)

space—88 孤のある

風景(II)

Black Hole

水 中 花

病 め る 花

彩 り の 刻

山 嶺 月 明II

山 嶺 月 明III

枯 木 林(1)

枯 木 林(2)

地底への飛翔

蘇 生 願 望

もうひとつの風景7

もうひとつの風景8

シャボン玉トバソウ

シャボン玉天マデノボ

レ

駅のある村

風 の 谷(C)

風 の 谷(D)

Quartee—op88

poème—op88

寂 日 (朝)

寂 日 (午)

も り 1

も り 2

道 化 師(A)

大山 美信

シ

シ

加須屋万美

シ

国重 陽子

シ

後藤 泰洋

シ

末田 光一

シ

月見里 茂

シ

シ

中島 マミ

シ

山田 忠

シ

安藤 節雄

飯田 庸夫

シ

久保田正剛

シ

シ

野中未知子

齊藤 孝利

佐川 文子

中村 秀雄

青木みちる

シ

江川 光信

シ

木村 保夫

シ

酒井 幸雄

シ

佐久川圀子

シ

白川 晃

中村 昭子

シ

益子 昭雄

シ

水谷喜美子

シ

雨谷 達夫

シ

糸山 文子

道 化 師(B)

船 の 詩

漂泊の抒情<出会い>

漂泊の抒情<別れ>

窓—I

窓—II

静 寂

赤 い 風 景

青 い 風 景

ト レ ド

櫻んぼの実る頃

去 り ゆ く 夏

回 想

石 の 街

白 い 街

鉛色の空の下

は ず し 娘

さ か な A

さ か な B

小 さ な 港

臥 待 の 宵

聖者の街(アッジ)

夜 の 門

山の上の街と機関車

機関車の群れ(対話)

遠い日(マイスペース)

遠い日(時の忘れ物)

—もうひとつの落日—

セイブツ I

—もうひとつの落日—

セイブツ II

高 原 の 空

海 洋 の 空

旅 の 追 想1

旅 の 追 想2

monad—Q&A・7265

メランコリーの萌芽

聖家族シリーズ・友人

達

聖家族シリーズ・家族

屈 斜 路 湖

霧 の 摩 周 湖

冬前の出雲崎 風のみ

ちシリーズ

新 緑

早春の入江

透明なる炎(双)A

透明なる炎(双)B

雲 の 秋A

雲 の 秋B

EMPTY—A

シ

上野 富蔵

清田 英作

シ

国見 縫子

シ

石塚 博

河井 一郎

シ

萩中 幸雄

森嶋南風子

森田多美子

シ

玉川 浩

シ

穂井田日出磨

シ

吉田佳意子

シ

大石可久也

神門 四郎

鈴木 力

館野 弘

鶴田 猛

シ

浜田 清

シ

安藤 能巨

シ

シ

熊田 藤作

シ

田崎 徹

シ

谷口あつこ

細川 尚

岬 和夫

シ

五十嵐二郎

シ

小川 哲郎

シ

荻原 宗晃

シ

勝 一晃

シ

角 美貴子

シ

重衣 千里

EMPTY-B	亜衣 千里	室生寺(1)烈雨シリーズ	島本 芳伸	漂(風受く)	登坂 真澄
夢 想	宇野富美代	ズ		立 像 88	金田 忠
翳 り 日	ス	室生寺(2)烈雨シリーズ	ス	トルソー 88	ス
峠 附近 で	神林 茂	華	曾根 鉦子	自然の風景68-5	森島 昭道
峠を下りて	ス	浄瑠璃88-3	新井田捨策	臥	関野 初代
枯 草 の 道	神部 修成	浄瑠璃88-5	ス	海	渡辺 勝彦
季節のさそい	ス	ゆうやけ	判 三教	雲	中村 義孝
道化の刻(偽りの音Ⅰ)	小島 鐵男	海脹(帆立貝)Ⅰ	平賀 正勝	DELU DELU	番匠 建次
道化の刻(像りの音Ⅱ)	ス	海脹(帆立貝)Ⅱ	ス	スティック・バー	今 英男
潮風・追想(Ⅰ)	杉山 司	遊犯民(シヴァ神)	府川 貢	坐 像	石黒 功
鎮 魂	頓田 室子	遊犯民(絹の守護神)	ス	追 憶 の 夏	松本 進
惜 別	ス	静 影	三阪 雅彦	WATER COLOUR	有賀 典子
仲 間 F.	堀内 千里	花のうた A	与儀 達治	家 族 遊 具	宮川 和博
仲 間 G.	ス	花のうた B	ス	街 影	吉田 英智
駅前(コペンハーゲン)	吉川 俊夫	追憶の長野機関区A	碓田 順彦	風のある風景	植木 舜一
駅ホーム(コペンハーゲン)	ス	追憶の長野機関区B	ス	少 女	ス
街 の 楽 士	吉田 光雄	梅雨の新河岸河畔	栗原 和美	浜 辺 の 女	中村 輝
緩やかな刻の会話	ス	梅雨の蓮根橋	ス	立 岡 輝 子	植木 力
絵 箱 と 桃	鈴木信太郎	幽玄幻沼(深山シリーズ)	齊藤 富蔵	長 岡 輝 子	ス
ひまわりとくだもの	ス	BARONG DANCE (Ⅰ)	田中 繁雄	童 遠 い 日	阿部 雪子
皇 居 の 松	高岡徳太郎	BARONG DANCE (Ⅱ)	ス	結-YUI	津野 充聡
桜 田 門 遠 望	ス	ティータイム—植物園の中の二人	土井 稔	Mars	岩沢 勇
黄 山 湧 雲	田所 満雄	愛 猫 偏 執	兎月 人	トルソー	内田 源一
排 雲 亭	ス	愛 鳥 偏 執	ス	エネルギーの源	今井田一己
リスボンの旧市街	田辺栄次郎	三 河 一 色 Ⅰ	平野 正毅	坐	多治見胤昭
ナザレ池畔	ス	三 河 一 色 Ⅱ	ス	萌 木	小池 郁男
戸 隠 山 雪 後	絹笠 省三	歩道のひととき	八重垣逸郎	ソ フ ァ	高嶋 文彦
室 蘭 港	沢田正太郎	都 会 の 花	ス	花 束	ス
流 Ⅰ	石川三知代	黄昏のマジック	ロウエル恒子	ハ ッ 橋	渡会 意士
流 Ⅱ	ス	屋 台 と 若 者	岩永 勝彦	di cuore	星 眞子
夕 陽 Ⅰ	大川きよ子	前 夜 祭	高橋栄二郎	雲 流 計	八木ヨシオ
夕 陽 Ⅱ	ス	ハ ー レ ー 祭	ス	風 の 形 状	小林 達也
丘の上の雲シリーズ(天の恵み)	郡 慧子	霊 場 1	対馬久世喜	風 車	植木 舜一
地 の 栄 え	ス	霊 場 2	ス	表 徴 と 表 現	福田 順忠
夏 の 記 憶	小松 久子	Africaine	中沢 蓉子	版 画	琉球装束の女
緑 陰	ス	鈴 羊 の 親 子	土師 修	マドマゼル・シルビー	ス
ひとつの時間	鍋田 喜美	海谷山塊千丈壁Ⅱ	松下 絹子	花たちの夜の歌Ⅰ	大森 澤
新 和 歌 浦	萩原 光親	Quarzazate	中田 實	花たちの夜の歌Ⅱ	ス
夕 張 岳	ス	彫 刻		耐 生 Ⅰ	多賀堂 岳
ローランの花嫁	浅井 一介	ハイ、ドッドゥ	佐々木英夫	耐 生 Ⅱ	ス
マカオ・聖ポール天主堂跡	石崎 義政	和 (A) (B)	三輪 乙彦	知 立 ま つ り	田中 正秋
マカオ・モンテの砦	ス	北 の 門	六崎 敏光	信 玄 公 ま つ り	ス
バ リ タ 景	菊池 豊	目醒めた地底Ⅳ	高木 和文	一水会展50回 18-10月3 東京都	
春 の 寺	ス	ELEVATION	中堀 嘉雄	美術館	
晩 秋	佐々木吾郎	女の方舟・曙	山崎 猛	三彩 494 宝木範義	
花のモンサンミッシェルNo.4	湯浅 豊子	EQUESS3801	大和田正人	新美術新聞 516 ワシオ・トシ	
Casares	小林 源次	EQUESS3802	ス	ヒコ	
				美術の窓 73	

朝日夕刊 9. 29 虹川宏倫
東京夕刊 9. 29 斎藤泰嘉
日経 9. 30 瀧梯三
毎日夕刊 9. 27 田中幸人
読売夕刊 9. 28 (雅)

出品目録

特別陳列

裸 婦 故木下 孝則
芙蓉 湖 シ石井 柏亭
赤き橋の見える風景 シ安井曾太郎
小 春 麗 日 シ山下新太郎
病 児 シ有島 生馬
室 内 シ裕 伊之助
雲 中 富 嶽 シ小山 敬三
寒冷地の農家 木下 義謙
会 員
海峡有情(巖流島から
壇の浦を) 尾崎 正章
みちのく母子 近岡善次郎
レッスンの合間 寺井 重三
初 秋 藤島 奨
川 添いの家 大津 鎮雄
五月の習作 木下 義謙
北海の孤塁 浮田 克躬
暁の阿蘇米塚 田中 春弥
廃船のある浜で 筒井 広道
オリブを渡る風 鈴木 良三
出 発 寺井力三郎
裏 窓 田中 義昭
手 紙 菱田 義宣
遥 小川 游
赤い屋に寄る集落 宇野 一
休 日 本山 唯雄
福娘のいる祭り 小松崎邦雄
風上にむかって走れ 中畑 艸人
自 画 像 渡辺祐一郎
高 原 三橋 文雄
桐 咲く頃 川村 親光
汀 名取 明德
室 内 田坂 乾
坂下のレストラン(イ
タリー) 中谷 龍一
花咲く安曇野 故片山 芳樹
静 物 高橋 庸男
花 の 岬 菅野 矢一
蓼科山と白樺湖 高田 誠
煩 杖 安宅 岳雄
樹 下 静 物 仲田 好江
待 つ ひ と 深沢 紅子
野 尻 湖 三浦 俊輔

ソウルの丘 故中村 琢二
良 太 の 像 シ
雪の雫の瀬 真下 慶治
アトリエ(はまなす) 伊藤 正
大 原 女(秋) 吉野谷幸重
パリポルトパンプーの
蚤の市 越後島 進
落 葉 の 詩 北村 巖
午 睡 浅見 嘉正
縞 服 の 女 川上 一巳
初 夏 の 花 木下 米
青函航路函館港を望む 金丸 直衛
ラメイ街風景 元川嘉津美
ヴェトナムの農夫 故福田 新生
陸 中 北 海 岸 小竹 義夫
アマルフィー(南伊) 平井 利明
舞 楽 岡崎 浩
パキスタンの婦人 大橋 文子
静 物 青木美知枝
アンドレ川の村(フラ
ンス) 佐々木 薫
石垣のある邑 橋本 長治
裏 道 玉虫 良次
冬 木 佐藤 道雄
物達のシンフォニー 青木 年広
残 照 の 浜 広瀬 範
エジナの遺跡 白石 俊雄
午後の集落 藤浪 成喜
春雪岩屋港 中西 正巳
休 憩 内 田島 健司
室 の 丘 山名 奨夫
機 関 庫 の 朝 坂元 淑晃
道路の風景 留田 良三
冬の陽ざし 桂 宏
夏・十七才 大野 登
教会のある港 石田三恵子
夏の記憶 端名 清
銅 山 平井 芳夫
潮 風 小島 義明
思 い 出 I 鈴木 順一
遙 田辺 知治
トルコ・ユルギユップ 久保田辰男
風景 木下寿々子
ソファのある静物 杉森企観明
秋の予感 長沢 伊晋
散村(農村の家が分散
して有る部落) 市山時一郎
冬 の ま ち 畠山 哲雄
塩 田 山田 収男
晩 秋 石山 富彦

下津井の原 田坂ゆたか
晴 間 奥田 憲三
森の中の幻想 加藤 一豊
は ぎ 故金子 博信
S 氏 像 若林 利重
エジプト印象 西川 信一
ボンモイの岬と街 鈴木 益躬
伊豆の入江 小泉 元生
草 茂 る 頃 佐藤 進
闘 牛(覇者) 越智 節昇
秋 塩見 栄一
三丁目一番地 津田 盛夫
浄雪東大寺 森下 喜文
西域の朝 吉崎 道治
秋 収 め 柴岡 寛保
上高地の秋 堀 忠義
国境(オーストリア) 斎藤 政一
丘の上の教会と集落 井戸 三郎
メディナの通り 前田 正夫
冬の柏原集落 篠原 昭登
雲 飯田 福治
湖 北 栗林 忠男
マリニー公園の冬(巴
里) 皆吉 志郎
感應同響(サンサーラ) 小林 哲夫
雪 積 る 朝 兼松 覚
白馬村雪景 西沢今朝夷
浄 雪 田中 元弘
潮 騒 大地 統
日和山灯台秋景 小川 清
待 春 池上 啓一
時計のある静物 岡田 正志
ボルタ・ニグラ(黒い
門) 鍵主 恭夫
北 国 の 春 勝谷 明男
雪のセゴビア 辰巳 文一
舞 妓 立 姿 弦田英太郎
壇 輪 と 紅 花 桑川 清
回 想 の 中 で 一の瀬 洋
春 近 く 長谷場三夫
野 久富 邦夫
秩 父 の 山 日向 茂生
ヨットハーバー 船橋 鼎
彫 塑 の 部 屋 阿部 中夫
待春の安曇野 松下 久信
岩 瀧 の 水 門 今井 行輝
長 屋 門 竹内 徹
グラナダの午後 岩館 知義
早春の飯綱山 樋口 哲史
南岳の里(桜島) 佐々木 隆

昭和63年美術展覧会(9月)

ジャワの母子	岡野 信子	扉(競艇場へ行く道で)	笠井 隆良	白 鳥 遅 日	鷺見 憲治
道	豊田 満	飯 豊 山 五 月	鈴木 正紀	黒姫 高原の夏	飯田紀美子
水都(ブルゴーニュ)	寺井 徹	残 夏	影山 健治	迫りくるものにむかって	村山 陽
朝のトラステベレ	吉永 功	達 陀	鈴木 寛男	元 朝 の 漁 港	青塚 誠爾
椿の花咲く頃	八野田 博	あ じ さ い	山田 菊枝	残照の阿蘇根子岳	平野 隆三
春待つ山里(川口)	酒井 昌之	ピ ラ ン の 夏	松村 三冬	アクロポリス舞踏会	広畑 正剛
早春の能登島	山田嘉一郎	ドックの片隅	武藤 初雄	アッシジのカレンディ	壺井 進二
赤い造船所(長崎)	栗本 一郎	山 峡 早 春	熊沢 伝三	マジョ(春の祭)	佐伯 浩
聖堂のある風景	河西 昭治	雪 原	小川 博	カーニバルの想い出	内藤 一男
アンダルシア風景	菊地 洋二	風舞う屋久杉の森	竹中恵美子	有珠と昭和新山	中村 哲泰
トレドの路地	堀 忠夫	室 内	森本 義三	黄 昏	高須 登
深 雪	浅見 喜良	夏 の 河 原	柳沼知恵子	己巴の絵馬群	吹田 有徳
さかなたち	静 健子	採 花 の 頃	岩下 資治	千 本 宿 深 秋	中村 菊香
秋	逢坂富美子	鉄橋のある風景	柴山 静穂	塔の見える庭	中尾美代子
雪の回廊	砂原 久	飯 豊 ・ 春	柏倉 清助	石 堀 の 家	石川 守
残雪暮色	田代 修一	緑 蔭	榎本 秀利	真 珠 の 耳 飾	鎌田 信
想 い	秋元 正子	ベ ニ ス	伴野 敏夫	南 港 夕 映 え	小川 英夫
北 方 の 港	富沢 謙	奥 志 摩 の 港	寺尾 健一	朝 の 妙 高 山	正田 武
大地への祈り	所 征男	茜	中村 道子	北 の 港 街	村上 耕一
アンティークの店	池田 明	こんにちは	株田 由雄	採 岩 場	三木 辰夫
ひまわり	漸井 文平	ベリーの日曜日	政木 良一	祈り(嘆きの壁より)	森嶋 正浩
小 百 合	池田 清明	春を待つ水辺	稲原 吉男	筑 波 嶺 早 春	鳴沢 徳夫
ナツメ椰子の森	吉本 二郎	人形を抱く少女	加藤 常	落 葉	今井 幸一
(エジプト)		ダマスカス	富永あけ美	藤 堀 さくら祭	相馬 富夫
銅 山 残 雪	若宮 匠	丘 の 聚 落	徳植 久子	裏 妙 義	山川 義夫
曳きそろえ	稲越 順郎	ヴ ェ ニ ス	山口草四朗	噴 煙 の 山	長坂 千恵
想 い	林 明	もりおかの冬	佐々木一郎	ボルペロの朝(イギリス)	秋田 豊
山 萌 え	渡辺 良雄	アフリカすみれ	関口 和子	静 物	瀬木 玄
階段のある島Ⅱ	宮原 麗子	湿 原	松本 安弘	晩 秋	遊馬 勇美
守 護 神	相川 昭二	静 物	佐藤 邦夫	清 晨	真柄 修一
夏 衣	増井 清	早 春	棚田 貞治	晴れゆく大雪山	横内 襄
ローマの橋(スペイン)	岡 勇	梅 咲 く 丘	日塔 笑子	梅 の 木 峠 へ	石橋 操
アルプスの春雪	鈴木 繁男	古墳幻想(はにわ蓮琴)	石川 三郎	装 い	開 雅之
長 崎 風 景	森田 順二	ラ・セーヌ	豊島 輝彦	立 山	田端 敏夫
踊る二人	中村徳次郎	巴里・北ホテル回り	小野 治美	セゴビアの午後	小泉 隼郎
運河沿いの町	中村 博	ともだち	松本 竜	SAINT PAULIA	島田 徳三
古寺院(カルカッタ)	石沢 清	水 辺	我妻 重雄	(小さな愛)のある室	西出 外信
雪の工場と少女	名取 二郎	春 雪	福沢 芳章	小さな漁港にて	兼松 貞
画室の少女	形田良四郎	雨のウィーン	日比吉太郎	山 麗 浅 春	野本 克己
晩 耕	寅若 繁	晩秋の頃(北国)	岡田 義美	池 畔	中曾根信雄
緑樹並ぶボブラ	長尾 栄三	花咲くりんご園	市川 清太	錦 秋 奥 穂 高	岩井 弘則
雪の牧舎	名木野 修	鶴 苑 の 里	友田 喬也	追憶・カナデアンロッ	岡田 高平
アッシジ風景	伊藤三千人	静 物	瀬木 孝男	キーとレイクルイス	荒川 宏
崖の道	岩切 岑泰	雪の降る公園	関 光二郎	女	土井彩知代
春光残雪	小口 滋郎	ソレント(イタリア)	奥村 聡臣	ラ ン ス 聖 堂	松山 善一
ベニスの朝	富田 裕夫	ダウンタウン(ロンドン)	伊藤 伊八	長 良 川 新 秋	
阿賀桐咲く頃	小柳 耕司	ある時間からの飛来	西山 立夫	想	
ある日の機関区	坂井英八郎	青 谷 風 景	林 竹男	柳 川 旅 情	
花たちの詩	松岡 貞子	紙ふうせん	長谷川 清		
雪の教会	金丸 雄司				

くつろぐ	扇谷 章二	漁 村	水田 隆積	芦 の 湖	松野 輝彦
沢ある山々	阿部惣兵衛	棧 橋	宮本 裕之	赤 目 伝 説	沢田 憲良
昼下がりに	平井由美子	集 落 の 午 後	竹田 全夫	華麗なる競技	金子 誉子
つつじ咲く美ヶ原高原	古市 幸利	秋 林	上原 文丸	蓼 科 残 雪	山田 鹿次
少年	大口 邦子	雪 の 工 場	山田 正博	窓のあるテーブル	松本 恵子
花々の空間	沢藤 馥子	田 植 え 姿	市川 寛	霧流る風影ヒースの花	世良 臣絵
古邸草木	笹川 雅章	夏 雲	菊地 義泰	咲く丘プルトーニュ	
長崎港	山田 憲二	警 女 旅 立 ち	仲田 大二	殉 教 の 丘	中島 三雄
初冬妙高山	越中屋清信	山形蔵王初雪	阿部 七郎	草 原 の 朝	佐藤 マツ
台 所	林 登美	緑 煙 し	滝野 孝	月 明 り	鈴木 儀一
六月の高原	重石 晃子	春 近	浅井 二郎	山の辺の道	田村 雅保
阿蘇烏帽子岳にシデン	吉村やす子	岬 の バ ス 停	千葉福太郎	ひらけ行く山麓	大滝由季生
ジャジンの花咲く		雑 木 林	小西 京二	遠 州 灘	伊藤 輝彦
卓上の静物	堀 和子	石 狩	越沢 満	黒いショール	榊井 一夫
長瀬(オキナ草)	久米俊文江	白 帝 城	井上 太郎	入 江 の 残 照	和田 行雄
海女たちの仲間	杉山 正男	想 い	山岡 正信	写生中のKさん	新井 邦雄
歷程(イラン高原)	田中 祥三	木 槿 の 夢	福田 陽子	湖 畔	山 恒子
大漁旗のある港	生田文治郎	農 耕	安達 茂人	蔵 と 運 河	加藤 隆輔
朝 も や	相馬 貞夫	栗の木の芽生える頃	石倉 重雄	安達太郎の山と川	高橋 卯八
はな・花とアリアス像	平野 敏子	ソ連領シルクロードの人々	境 元資	湿 原	広津 竜伍
と				雨 霽 る ム	富田 通雄
ボーズ	土野 進	花と丘の集落	寺井 一朗	卓 上 静 物	吉本 義夫
阿波木偶(権太)	多田 青叙	沢 崎 風 景	伊藤 政二	湯 沢 好 日	寺本 孝男
たそがれの森	今西 寿子	室 内	田ノ井玲子	朽廃の水路橋	中村 忠雄
山百合の群れ	辻 三枝子	冬 の 海 峡	夏目 公平	秋 燈 秋 果	黒沢 真頼
瞬間の美学	真瀬 迪子	花 の ある 卓	宮本 正義	アゼ・ル・リドの水車	関戸伊三郎
娘	高石 清行	寒 林	嵯峨山純一	小屋	
造花と少女像	今川千代子	サンマルコ寺院	板谷恵美子	坂 の ある 街	中川 正
娘と卓上	西教 白洋	初 冬 菜 園	加藤 水城	裸 婦	高橋祐二郎
箱根鞍掛の富士	松本 久男	快晴の那須高原	松沼 健夫	ウインドウ	阪本 勝則
奉祝若松観音創設 555	淀川 盛利	石 窟 の 仏	長曾根八郎	自然に還るのぼり窯	田中 秀雄
年		中国服の女	山 行雄	(丹波焼)	
あかい扉	野村 豊子	飛 火 野	松井 吉信	真 夏 の 昼	小牧 正英
朝やけ	井出 清久	K 嬢 の 像	柴崎 和夫	疎 林 春 雪	草深 黎子
人間模様(V)	徳田 良仁	桜 島	故花立 年夫	千 社 札	鎌田 六郎
碎石場	故小池 圓司	安 曇 野 三 月	越智 宗茂	夏 雲	浅見 増子
夕映えの丘	佐伯 久	京都東寺五十塔B	杉 三郎	黒	鍋谷伝一郎
雪 日 B	伊藤 正明	待 春 山 峡	田村 幸作	孤島の春(萩沖見島)	大和 義男
多聞天石仏	鰐原 豊嗣	城 壁	上尾 忠生	神 仏 混 淆	藤原 八弥
シミ島の白の橋	村上 選	ざくろとほうずき	上野 正幸	楽 山 大 仏	外山 寿男
朝 市	三輪由紀子	残 照 熔 岩 台	鈴木農夫男	故 郷 早 春	外 旭
窓 辺	泉 富美	早春の塩沢	日向野 惇	夕映えの久住高原	佐藤 葱
公園晩秋	長谷川定邦	クレルボー(ルクセンブルグ)	中島 大三	寒 椿	下田 正次
干 渴 の 船	山市 勝	七月のテラス	足立 良雄	婦 人 像	鎮目千代子
残雪の大山	西山 性一	根 子 岳 南	松山 広幸	秋 の 裏 山	雲居 立雄
夕となり朝となり	森田のぞみ	製 鍊 の 島	秋山 一夫	瑪尼堆のある廻廊	田中 弘道
海峡の海明け	山本 義朝	浅 春	青野馬左奈	暖 い 日	玉置 利久
灯下の静物	荒井 泰三	日 光 の 山	米田勇次都	出 津 の 風 景	横尾 幸人
土 蔵	藤井 和亮	久 住 風 景	白壁 康	雪 の 唐 松	朝倉 力男
彩	鹿島 正子			ヨットハーバー	長又 貞雄
朝 市	菅井 惇子				

サーモンピンクのニッ ト 長谷川和子
立山 晩夏 古屋 則彦
漁 村 亀下 貢
院展73回 1-16 東京都美術館

三彩 493 永井信一
新美術新聞 515 武田厚
美術の窓 72
朝日夕刊 9. 13 米倉守
読売夕刊 9. 12 (雅)

出品目録(同人)

不動 (白炎) 山中 雪人
不動 (黒炎) 〃
立木 観世音 森田 曠平
海の母子 岩壁富士夫
天 舞 抄 月岡 榮貴
ある日の武蔵 守屋多々志
社・日光 松本 哲男
薄雪紅梅 郷倉 和子
普賢 長谷川青澄
幻(捧げるうた) 岡本彌壽子
富士 奥村 土牛
古陶磁に青柿、白桃、
マンゴウなど(一) 小倉 遊亀
古陶磁と青柿、白桃、
マンゴウなど(二) 〃
古陶磁と青柿、白桃、
マンゴウなど(三) 〃
街 岩橋 英遠
三 像 鎌倉 秀雄
浄 慮 塩出 英雄
大原田園 春 小松 均
大原田園 秋 〃
玉島川の仙媛と大伴 真野 満
旅人 片岡 球子
面構(浮世絵師歌川國
芳と浮世絵研究家鈴木
重三先生) 莊司 福
山 雲 平山 郁夫
豁然開朗(津田の松
林) 福井 爽人
待 春 関口 正男
虚空浄土 今野 忠一
山湖 浅春 福王寺法林
朝焼けのクーンブ 小山 硬
嘉峪関幻想 伊藤 彰耳
女と男(右) 〃
男と女(左) 〃
朝光のトレド 松尾 敏男
五月二題雪解尾瀬 吉田 善彦

五月二題新緑妙義

転生 II 菊川 多賀
緑 風 田淵 俊夫
秦嶺山麓農村 後藤 純男
行動展43回 1-16 東京都美術館

三彩 493 宝木範義
新美術新聞 515 ワシオ・トシ
ヒコ

美術の窓 72
朝日夕刊 9. 13 米倉守
日経 9. 8 瀧梯三

出品目録(会員)

絵画

二人の女 渥美 尚周
飯炊き 阿部 平臣
福良湾午後 荒井 秀宣
「チンチエロ」の休日 荒木 由三
律 伊藤 聡
土の華—蘇生 井上 仁
風景 猪爪 彦一
構成'88—III 岩崎 久雄
イーゼルと人形 上山 哲夫
夜の車に月を載せる 江見 絹子
舞・翔・風 栄村 健史
space-5.20 M² 大門 清次
マンハッタン情景 大熊 峻
色華扇面散らし(る) 大谷 哲生
飛 '88 大場 厚
山を降りる '88 大庭 祐輔
陸 — '88 大森 朔衛
公園にて 大森 重夫
「女たち」 大谷 久子
四角のある光景 小山内益郎
逆光より 加来 保
LANDSCAPE '88—
2 神尾 吉夫
メモランダム '88 無題 河合 祐司
領域の支持体∞ 加藤 信弥
Sign-U III 河端 亮治
漁港(男木島) 川原 章二
その日 神田 一明
山上の人 岸本 裕躬
老王と青年 木村 平
焰 木村 良
ある状況 河野 通紀
葬る朝 小西 嘉純
田園 小林 武夫
黒い旋律 近堂 隆志
祈り 近藤 直行
荒れ模様 斎藤 真成

赤の領域

SPACE IN B, '88 斎藤 博
地・さまざまないのち 笹瀬 悦子
氷 湖 佐藤 定
飾 — 7 — '88 三箇 三郎
Q室・某日 下高原 進
坂本繁次郎散策 下高原千歳
室内母子 全 和風
飛 翔 高井 寛二
仮面の宴 高井 道夫
奥三河の夜 高須 国治
嬌(か) 高田 光治
人間の光景(No. 3) 高橋 清
ながれ 高橋三加子
二人の人物のいるコン
ポジション・B 竹内 一
中田島幻想—風のうた
がきこえる 竹内 豊
トマスの疑い 田中 茂生
PLAY CAT<18—
CANTABILE> 田中 忠雄
大地のフェスティヴァ
ル 田中 徳喜
to Her'88—6 田中 稔之
戸外裸婦 田中 洋実
ある日 田中 勇次郎
部屋の中 竹村 皓子
猫達との晩餐 辻 親造
くるみ割人形の夢 辻 司
黒と白 辻 好子
青の風景'88—6 戸田あや子
シエリト・リンド'88 富浦 静男
空間断面'88—1 中右 瑛
静物の庭 中島 裕
ふるえる足 中畑 美那
花時計 仲谷 孝夫
丘の集落(南仏、ロッ
グ・ブリュンヌ) 永井 珪子
浜辺の詞 永井 保
黒の惑星 永山 佳照
R長官の笑い 檜原 武正
不空網索観音 難波香久三
オコロ村にて 西田 秀雄
風光・九十九里 祢宜 吉子
ベナレスの沐浴 根本 忠緒
Wafting Figure 野尻 弘
残されしものたちの挽
歌'88—1 畑 千秋
凶報 畑中 優
石紋(環、条) 原 義行
スペインの壺と残雪の
山 深見 隆
福井 勇

“himo” ’88—25
 漁婦(その日の船出)
WAKU「遊泳」
 汝何處におるや
 尾 道 風 景
 集 ま る
 虚 像 の 街
 ルート141を西へ
 天 寿 国
WINDOW
 光 景
 生きるものたち
 女の部屋(atmosphere)
 春 濃
 跡
 化生……幻の刻……
 二十歳のmonologue
 指 定 席
 画 室 の 静 物
 夢 標
 街 の 人 々
 葡 萄 の 季 節
 拡散’88～立入禁止A
 復刻「哺乳動物の刺激
 伝導系」
 寂 光 院
 青の上のクリムゾン
 ト・白い水平
 彫 刻
 時 空・22
 記 憶—’88—3
 形 体「縦」
 パーラット
 《ツイン’88》
 虚
 山田川1988・13
INTERECTION
 記 憶
 時 と 共 に Ⅲ
Landscape
 くさりその遊離より
 「無」
 P—813の 記 憶
 「S—1555」
 2本の塔からの風景
 ブロンズになったボ
 ル箱
 「PERMEATION」
 「ワタシノ カザグル
 マ’88」
 鉄の歪 ’88—2

藤井孝次朗
 藤崎 恒頼
 藤田 豊
 古田 十郎
 星野 和雄
 保地 謹哉
 堀 研
 前川 佳子
 正木 幹夫
 増田正三郎
 村岡 顕美
 松原 政祐
 南 和好
 向井 潤吉
 守谷 史男
 柳瀬修次郎
 矢野喜久男
 山田 祥三
 山本 朔士
 山本 博康
 山森 元亀
 吉井 爽子
 吉川 家永
 吉野 順夫
 故田川 寛一
 柘植 太
 石井 厚生
 石黒 鏞二
 伊藤 勝美
 井上 昭
 井上平八郎
 生島 豊昭
 岩城 信嘉
 内田 晴之
 逢坂 卓郎
 太田 正恒
 大槻 孝之
 小川 貴史
 鬼束 恵司
 小室 正光
 翁 観二
 風間 大輪
 岸辺 隆雄
 北田 孝之
 木下 宏

沈んだパピルスからナ
 イルの水面にⅡ
 地 相 (歪)
 朱 の 碑
 青 い リ ン ゴ
 降りた4個の游方
 虹 の 詩
 さようなら、ガリ
 パー、
**WAVING FIGUR-
 E77**
 ペース・キャンプ
 刻々として
 けんちゃんの館
SKY ’88—5
 空にかける階段“88
XIV
 空に舞う雛形
 イ・イ・タ・マ(化石)
 無目的な知覚作業—
SECTION(1988夏)
No. 9 記 憶
 水
 もうひとつのプラン
’88—K
 葉 草 Ⅲ
 濁 れ る
 旧 約 の 遺 跡
BLACK HOLE
 風—伝 説
 魔術師の変貌’88—7
AK float
 標
 廃市(風の重さ)
 遺 跡
fu—23・’88
 遺っていたもの
 木の中の木の中の木
888
アコーデオンの
穴 石
 ゆめさなぎ
STONE WORK
WORK
 主体展24回 1—16 東京都美術館
 三彩 493 宝木範義
 新美術新聞 515 ワシオ・トシ
 ヒコ
 美術の窓 72
 朝日夕刊 9. 13 米倉守

小井土 満
 小門 光男
 小谷 謙
 小林陸一郎
 篠井 欽治
 塩見 哲郎
 白井謙二郎
 鈴木 久雄
 建畠 寛造
 田中 栄作
 谷口 義人
 辻 弘
 常松 大純
 富樫 実
 戸津 侃
 富田 真平
 富松 幹夫
 中野 将
 新名 隆男
 西川 吉彦
 西山 三郎
 野口 鎮
 橋本 省
 長谷川 栄
 馬場 美文
 藤庭 賢一
 本郷 宣彦
 松岡 阜
 松本 雅之
 向井 良吉
 村井 和夫
 村井 浩
 村上 泰造
 安原 喜武
 八柳 尚樹
 戴内 弘
 湯村 光
 横田 通

出品目録(会員)

記憶された日 関 晴明
 湧水のあたり 園原 小波
 メタモルフォーゼ 大村 連
 世紀末の記号 豊田 一男
 空 間 白(Ⅱ) 吉江 新二
 空 間 白(Ⅰ) 〃
 しおぞかい 末松 正樹
 魔 都 24 時 花原寿美恵
 フィレンツェの道具市 浜 哲郎
 森 の 変 調 奥井 章夫
LANDSCAPE 小谷 博貞
 昼 さ が り 森 芳雄
 行 人 赤塚 徹
 牽 か れ る 渡ヶ敷唯信
 列 2 西村保士郎
 列 1 〃
 物 た ち 植田 寛治
 アーバン・ラブソディ 西 良三郎
 月 蝕 〃
 白 谷 港 西 風 加藤十三郎
 泉 港 西 陽 〃
 博 物 館 前田 孝造
Syōgunおれ! 香西富士夫
Syōgunおっと! 〃
 辻のものたち 中村 輝行
 山あいの集落 大野 五郎
 武 甲 山 磯村 敏之
 遠 い 橋 長尾 和
 スタンパの室内 小林 良曹
 掠 野嶋よしひろ
 予 感 〃
 湧 出 尾崎 平次
 ニュートンのリンゴ 木村 正恒
 宿 根 草 中川奈哥子
 時の風景88’5 栗橋ノリオ
 時 の 空(塔) 〃
 お ん な 時 河瀬うた代
 エレベーターと雑居ビ
 ル 浅野 修
 土 の 静 物 福田 玲子
 土の静物(会話) 〃
 極楽はどこに 桑山 範子
 念ずれば花ひらく 〃
 風 景 Ⅱ 加藤 勁
 風 景 Ⅰ 〃
 合角—1988 ② 小菅 光夫
 合角—1988 ① 〃
 も の た ち 岩見 健二
 静 物 菊地昇栄太

昭和63年美術展覧会(9月)

静物	菊地昇栄太	岩 礎	石井 公彦	望 郷	中川美智夫
画く人('88)	種倉 紀昭	風景 (城)	渡辺 貞之	MIZUHO	宮武 純一
移行する集積	中島 佳子	風景 (雲)	〃	夏の植物	大谷 達雄
佇む	〃	川	賀川 忠	新制作展52回	18—10月3 東京都
石の肖像	返町 勝治	蛾・勲章シーズン異聞	小野 絵麻	美術館	
褐色の地	根岸 正	神話	石川 惇一	三彩 494	宝木範義
小樽浅草橋	佐藤 善勇	飾り帽子の二人	和田 松久	新美術新聞	516 ワシオ・トシ
冬の跨線橋	〃	フォルムS—43	保坂 淳	ヒコ	
鳩舎	塚田 重明	想 い	〃	美術の窓	73
風の声	榎本香菜子	FRONTIER IN	八 欽 四郎	朝日夕刊	9. 29 蛇川宏倫
紅葉の頃	島田由紀子	FIRE	石井 義雄	東京夕刊	9. 29 斎藤泰嘉
緑地変幻	森田 六男	何処へ	小谷 良徳	日経	9. 29 瀧梯三
白い海	伊勢 正史	ジヨドプールの女	田中 淳	毎日夕刊	9. 27 田中幸人
樹間の家	〃	海への道(波崎)	〃	読売夕刊	9. 28 (雅)
アリシア	加藤 一	海への道(大東岬)	羽原 智達	出品目録(会員)	
マイチ	〃	四月	平沢 敏雄	絵画	
海の子(南インド)	畑 遼	パルプ工場	司 修	ズ レ	堀越 政寿
人形首考88—II	木村 栄治	遺された形	前田 進	マ ノ ビ	〃
怠惰な配慮	川手 吉	貝の詩	平松 常子	まいく釈尊	高岸 昇
人間の風景	倉石 隆	天につづく星々	〃	火要日(ひょうび)	〃
老画家J氏の生活空間	中野 淳	砂緑がつづく	奥富 修	と り	荒井 茂雄
不確な室内	矢野 利隆	椅子	林 俊治	ひ と	〃
域砦(モロッコ)	金野 宏治	青ひげ序曲	内藤 純璋	が	〃
ドン・キホーテ	関戸 伸	ねぐら	平沢理紀夫	プラズマのように	渡辺 恂三
桑のある道	手塚 国彦	緑のなかで	与志崎 朗	浮遊するT	〃
登校前	北村 尚史	木精欲話	高橋 芳唯	石の雨が降る	加藤 貞子
かたいけの	荒木 道之	削られる山	森川ユキエ	On Sunday ハーバード	佐善 明
何処へ	佐野 正隆	壊される家	東 喜久夫	乾いた夏の日	〃
遠い海	〃	な つ	塩水流 功	百花憩う	太田 國廣
大地	上野 実	「ニイ ハオ！」	橋本 章	ベルソナ'88(ねえーきみ……)	宮田 保史
芽	〃	小箱を持つ	〃	ベルソナ'88(きみーどお……)	〃
HATRA	井上 俊郎	横たわる	塚田 猛昭	漁村片影	伊藤 昌夫
椅子のある構図(B)	野本 醇	頭山夜桜の図	水村喜一郎	瀧 1	中村 貞夫
椅子のある構図(A)	〃	夕映えの漁港にて	本田久一郎	瀧 2	〃
褐衣の天使	稲葉 実	網と網	戸津 勇作	田園部市	佐藤 柳逸
作品 R—88	八幡 三郎	猿橋風景	菊地 長市	化石(魚)A	安宅 礼子
野の花と(2)	塚谷恵津子	長崎は暮るる	深見 公道	化石(魚)B	〃
野の花と(1)	〃	雪晴れ	〃	ブルーゼット8・22	金子 文雄
羅綾・漂	岩織 治	竹林	松井 豊	沈み森	瀬戸 茂樹
虚構空間<移行>	筑波 進	光陰	紺野 修司	花飾りのなかで—誕生	大里 光春
虚構空間<位相>	〃	遺跡	津田 益男	花飾りのなかで—受胎	〃
車折神社の三船祭り(嵐山)	井沢 元一	緑色の髭の男(2)	石川 歌子	不 歸	大住 閑子
群れの軌跡	吉井 忠	緑色の髭の男(1)	島田 武幸	ライフ「バックギャモン」	金森 宰司
樹炎	寺田 政明	なつかしのメロディ	酒井 健	ライフ「人形使い」	〃
白の断章	堀内 菊二	里の林	泉 幹夫	山帰来—悲しき貝その2	木下 和
洋燈白夜1	八橋 誠滋	せまる影	中沢 志朗	山帰来—悲しき貝その1	〃
洋燈白夜2	〃	ふるさと<穿>	〃		
働く人びと	手塚 益雄	橋	宮崎 照雄		
氷海に生きる	石井 公彦	アクロポリスの丘			
		「今日は、赤ちゃん」			

砂漠の民(敦煌)	成瀬 光男	SANKAKUYAMA	森 の 韻II	若松光一郎
砂漠の塔(敦煌)	シ	・2	窮, 88,	シ
靄(モヤ)の中の曳馬	室田豊四郎	白 い 東 京	緑	瀬島 好正
囲ひの中の馬	シ	東京湾が見える	茶	シ
GEORGIA O'KEE- EFEE讀	斎藤 正夫	それぞれの椅子	ポートレイトの会話	猪熊弦一郎
天上の詩(I)	飯田 四郎	三美神(鳥とりんごと 女)	太陽と原始鳥	シ
天上の詩(II)	シ	花と猫と女	The Founder '88 出 逢い-A	鶴見 雅夫
立山(民具の旅)	児嶋 義一	楽 園	The Founder '88 出 逢い-B	シ
御在所岳より	シ	城砦の街Dubrovnik	残像のインディゴ・ブ ルー	佐野 めい
時 間 (B)	有田 守成	アドリア海を望む Pi- ran	水平線上のロンド・カ プリチオーノ	橋本 武
時 間 (A)	シ	静 物 A	作 品 88-7	柴田 周一
残 照	糸田 玲子	静 物 B	あ な	桑田 道夫
CORAKSEA-風	シ	原生林の中の二つの湖	零 度 88-6	木嶋 正吾
孤 の 砦	西村元三朗	帰 巢	零 度 88-7	シ
砦の中の砦	シ	冬 の corse	火まつりNo.11(歡盡)	中村 徳守
録63-山	石田 琴次	運 河 の 辺り	地図にないまち-ロメ オとユリアー	福島 誠
録63-海	シ	神戸門兆鴻氏邸第一作	地図にないまち-Per- rson-	シ
空のない世界A	床枝 清	帰ってきた楽譜	絶 筆	故山東 洋
空のない世界B	シ	荷 ほ ど き	墮ちた太陽	シ
一 石 山	安田 巖	夜 の 花 屋	花 神 礼 讃	シ
岩 ・ 木	シ	坂	夢 日 記	高木 雅章
「夏草二題」(そのI)	名柄 禎子	UENO TERMIN- AL青い椅子	黒 と 白-1	椿 義則
(そのII)	シ	浜の干場(A)	黒 と 白-2	シ
蕩児の帰宅(トリプテ ィックのための)	麻田 浩	浜の干場(B)	菩 薩 の 門	田沢 茂
ベニス(サンマルコの 鳩)	佐藤 泰生	夏 の 日 に	鬼 の 門	シ
ループル美術館(青い 部屋)	シ	広告塔のある	隊 士	玉置 正敏
ダンテとフィレンツェ	角 浩	White No.(13)	止 跪	シ
消 え ぬ 日	荻 太郎	White No.(14)	S A 家 の 人	鎌田 正蔵
ふ た り	シ	動物日記一番	Y A 家 の 人	シ
彫刻のある風景	桑田 義郎	田 植 の 頃	今は白い花咲く	麻生 征子
彫刻のある風景(十字 路)	樫田 伸也	桜 島	今は白い花咲く	シ
通り過ぎた風景(三角 形の空地)	シ	二月の岩菅山(志賀高 原)	浮いた風景	岡崎 紀
坂道<マテ-ラ>	松浦 安弘	笠岳の五月(志賀高原)	階段のある風景	シ
広場<マテ-ラ>	シ	漁 村 A	不安な蒼い空	丹羽 和子
カルタをする老人たち	張替 真宏	漁 村 B	大いなる歴史との対話 88-A	桑原 佐吉
鳥を捕る人たち	シ	夕 風 の 運 河	大いなる歴史との対話 88-B	シ
いのりCⅦ最後の審判	太田 久	古 都 の 休 日	3本の紫の柱	高津 鐵朗
ヴェニス	筒井 明	ゴッホの道	無 題 ・ 青	シ
ゴ ン ド ラ	シ	アンデルセンの童話に 寄せて-仕事場の赤い 靴(デューラーの風景 の見える)	風一赤 と 黒	近藤 茂
クルミの木の丘	尾崎 幸雄	アンデルセンの童話に 寄せて-倉の中の赤い 靴	風 座 の 流 星	シ
木 も れ 日	シ	大山・中海の朝	壁 画 (碑)	糸田 芳雄
木馬と人形(女のいる 風景)	石阪 春生	三隅川、日本海	碑 文 (青)	シ
祭 り の 日	松田 穰	仮 面 と 椅 子	間 に	神谷 幸子
SANKAKUYAMA	加藤金一郎	仮 面 一 ツ		
・1				

昭和63年美術展覧会(9月)

張 る 神谷 幸子
山 稜 88—T.A 成田 真澄
山 稜 88—U.B シ
西域 記(飛ぶ) 深尾 庄介
ネガティブな風景—88 山内 秀臣
ネガティブな壁—88 シ
喝 行木 正義
都 市 脱 出 小林 義範
遠くは近くを包んで 江戸 健
彫 刻
女の子(胸をはる) 阿部 誠一
女の子(ガッツポーズ) シ
鳥 人 羯 諦 阿部 米蔵
春 陽 石川 浩
MY THOLOGICAL M-10-2 市川 悦也
ト リ '88 伊藤 傀
視野の狭い眼 伊藤礼太郎
題名のない立姿 岡本 庄三
ミッCHEル嬢像 シ
鳩 加藤 昭男
朝 の 詩 シ
古 瀬 戸 シ
ゆ ら 久保 制一
玉 世 小坂 圭二
マ リ ア シ
心 様 達 酒井 信次
生・ぼふぼふ 酒井 良
若き立像'88 笹戸千津子
マ ミ シ
草野灰(カヤノハイ) 寒川 典美
栲 猪(たくる) シ
失望のブリッヂ 城田孝一郎
波上トルソ シ
男と女とその子供 杉山 惣二
冬 将 軍'88 鈴木 徹
'88 風のフォルム 須藤 博志
そりのあるかたち'88 澄川 喜一
ミトラの女 高橋 清
1988・音 石の位置 瀧 徹
大工の富さん 竹田 京一
幸子 15 才 シ
おにぎりやま(3) 田中 昇
夏 田村 史郎
は だ か シ
化 石 丹下 寿一
座 る 照井 栄
漂 富松 孝佑
都市・水の肖像 中島 幹夫
揺 長沢 市郎

断層—時 '88

渺 茫
鳥がとまった
深 沢 氏 像
座 像
少 年

MEMORY

結 び 目
鳥 の 眼
男 の 像
笛を吹く少年
ち あ い
金 偶
重 ね 餅
円 柱 の 構 造
木
量 '88

person

'88 の 胸 像
少 年
す み た
学 生
夏 の 像
ペ ル ソ ナ
ノ ア
大 地

須達多(SUDATTA)

美 術 史 家 M
美 術 史 家 M
遠くの方から
翅黒女(つばめ)
静 香 嬢
窓

マ エ ス ト ロ
カ シ ュ ガ ル の 嬢
呼吸するかたち
J U

画 家 N 氏
ハ ン ネ ロ ー レ

鳥 (A)
鳥 (B)

雲 と 林 の 関
風 蝕
聖 女

夏—〈テラスにて〉

え も の
春 を 運 ぶ
紙 の 塔
裸婦小像(習作)
鶴 化

橋本 裕臣

浜岡登美子
細川 宗英
吉田 大象
吉田 正浪

青木三四郎
五十嵐芳三
石松 豊秋
白井 佳夫
大桐 國光

シ
大国 丈夫
シ

小田 襄
掛井 五郎
河原美比古
北郷 悟
児島 幸雄
坂井 彰夫
桜井 敏生

シ
佐藤 忠良
佐藤 祐司
清水 良治
下川 昭宣
菅原 安男

シ
シ

高橋 耕旺
高橋 米
田畑 一作
シ

田村 興造
シ

土谷 武
中井 延也
西 常雄
シ

番浦 有爾
シ

平山 隆也
藤森 民雄
舟越 保武
細谷 泰炫

本田 明二
麦倉 忠彦
山縣 寿夫
山本 格二
吉田 芳夫

鶴 化

昇 渡辺 隆根

スペースデザイン

FORMA—4

scene '88 illusion-9

ふるさとまとめてはな
いちもんめ

都市のヴィーナス

再生—地の芽

乾いた森

聯

モ メ ン ト

Shadow Dimension

環 石

ピ ラ ー '88

波

NAMI・III・1988(時の

流れに)

CLOUDS ON

JUKE

TABLELAND

二科展73回 1—16

東京都美術

館、上野の森美術館

アイデア 209

三彩 493 宝木範義

新美術新聞 515

ワシオ・トシ

ヒコ

美術の窓 72

朝日夕刊 9. 13 虹川宏倫

日経 9. 8 瀧梯三

出品目録(会員)

絵 画

市 場

(TLACOLULA)

赤 い 花

1988年の独り者

Odalisque

空

旅 の 回 廊

電 車

先弁(さっこう)

黒 の 風 景

画 室 譜

納 屋

北 国 の 詩

裂 け た 石

葎

貝 響 譜

庄太君とその家族

一 隅

聖 なる 水

シ

麻田 脩二

今村 敬子

小野かおる

小野 襄

尾埜 行男

佐伯 和子

白石 將

十川 真紀

谷 浩二

中野 威

日高 單也

藤本 經子

森 聖

森 史夫

山下勘太郎

安藤 幹衛

月舘 れい

春田安喜子

寺田 竹雄

吉村 勲

黒川 彰夫

織田 広喜

鶴岡 義雄

増田 勉

岩井 昭

田中 睦子

園田 郁夫

古賀 耕児

長谷川陽三

植地 貞夫

野村正三郎

山田 達雄

山尾 薫明

公園の一隅
郊外
鳥を売る女
道南風景
花のある風景
歩行者天国
海浜の静物
入江の街
ブラッセル
碧
陽だまり
そよ風
旅巡業
横たわる裸婦
北の海初冬
モーゼル微風
パリスの審判考
供えに行く
"GREEN FAIR"
北絵の馬
石壁の家
露店(Ⅱ)
時よ、とまれ
色をバックにした静物
静寂
踊り子達
風
夏
姉妹
師走の島原
duette
らふとサボテン
啓子の肖像
慕情
花晨
広場
BRUGGEの夢(虹の
白鳥)
径
湖国の賦
恭敬
ベニス回想
アクエリアスの響き
一輪車
街角
日本の美
熱国の詩
隼人の盾
そして……今
城(ノルマンデー)

福島金一郎
青山 龍水
吉井 淳二
服部正一郎
保科 友江
藤井 二郎
鷹山 宇一
栗山 淳
福嶋淳志郎
久保 繁造
東郷たまみ
伊東 俊平
佐藤 睦郎
栗原喜依子
田中 良
西野 嘉斎
原 良次
佐々木宗一郎
高野 譲
石橋宏一郎
松田 朝旭
福田 輝
松任谷國子
藤田 慎治
竹内 清
斉藤 三郎
新田 稻実
芳野 二夫
増田 孝
猪田 七郎
伊勢 谷圭
加藤 孝一
今井ロゼン
中山 三郎
安食 一雄
高橋 三郎
阿部 盛有
古川 益弘
宮村 長
佐伯 輝一
吉野 正明
小川以久男
松井 敏郎
立松 富雄
ベル・串田
松室 重親
野口 徳次
倉橋 寛
西村 龍介

花・岬・古風な犬
満 月
青 I
瀬戸の海にて
港の見世物 B
競 う
陽 日
旅の映像(Ⅱ)
風
小袖(歓喜)
白馬と遊ぶ
エスニック・光
桜 島
東京ラブソフィー
作品 88-3
立春大吉
饅頭 島
春
生 き る
女 た ち
湖畔 緑 風
(母に捧げる)
無名女の一生と絶叫
私の内なる河
雪
母なる海
大菩薩峠より北アルプ
スを望む
白砂に遊ぶ(ニュー
ヨーク)
母 子
午後の入江
涅槃
野 辺
磐井哀惜
海辺の二人
焰 (情炎)
城
遺跡の蔭
Bharata Natyam
緑の太陽を
岬
高 原
朝もやの港町
鳥たちの午後
N の肖像

戸川ふみ子
故杉 英治
田中 君枝
藤沢 典明
内田 系一
小島 詰治
有水 基雄
荻原 寛子
長谷川正義
中村セツ子
阿 美代子
西村千太郎
吉田 正雄
鳥取 政昭
土師 孝行
鈴木 崋
秋吉 資夫
池松 末人
中川時之介
佐藤 成一
吉井 英二
亀尾 従道
末光 利夫
尾崎 功
木村 清敏
澤山 卓爾
新開 盛寿
犬童 次夫
伊藤 昭蔵
目野 順也
橋本太久磨
陣野 重康
北爪 三男
香川 猛
野津 滋生
向井 実
井坂 忠
相澤 和郎
勝野 浩一
田島 明芳
相澤 道子
森 茂子
横溝 環
スペトリ
ルセア

夜の日記
風
過去のひびき
アイコンの光
コムボオジション①
コムボジション②
ハンガリーの夜
小さな漁港
東欧紀行
誰も寝てはならぬ
雨
飛身姿
SOLOMON
転 生
「夜の静物(涙)」
鏡の 前
室 内
マリアッチの灯は消え
ず
雑草の中の月
神への貢ぎもの
臥 馬
砂 漠 化
女 2 人
二人の贈り物
流 転
人形芝居の回廊
メモからの変奏88-6
浜の休息
砂の響き
白い船
彫刻
ア リ ア
水 滴
「失われ行くもの」
夏の海
楽器と女
詩人一休息の時
風 舞
風景の中で…鳥と少年
白 い 崖
華 実
岸 辺 に て
蕾
循環する二重の輪
ゆ う ゆ う
エミールス
トイッチェ
フ
デミトルキロフ
シ
ゲオルギバエ
フ
狩野 守
天野 三郎
石附 進
一乗 清明
伊庭新太郎
松村 光秀
赤羽 恒男
濱田 進
梅村 孝之
冬島大二郎
鈴木 幹夫
伊藤 高義
杉浦 正美
永井 忠雄
片岡 洋一
町田 亨
吉井 浩
中井 史郎
佐久川和夫
小玉 光雄
中原 史雄
西 健吉
大隈 武夫
文田 哲雄
日高 頼子
日高 正法
小泉 勝雄
淀井 敏夫
工藤 健
綿引 道郎
吉野 毅
岡本参千峯
鷺崎 直子
岩田 有規
西村 文男
佐々木憲章
千本木康巨
登坂 秀雄

昭和63年美術展覧会(9月)

泉 月 夜 I
 泉 月 夜 II
 「面」No.10
 往 く
 石 の 花
 若 い 日
 待 つ 日
 夢 想 い
 Figure
 ブルー パール
 スパイラル・リング
 風景—NI—2
 orbit88°02'氷室素の柱
 雲と雲の接点
 円 環
 地 塊 の 詩
 彫 刻 の 風 景
 大地に生きる人・マミ
 円錐と極楽トンボの祭り囃子
 EXISTENCE-XV
 対 坐 する 禅
 跳 躍
 水 中 に 遊 ぶ
 THE TIME OF EARTH
 甦 — II
 うごめく—遊
 ト ル ソ
 青 春 の 基 標
 聖 者 の 水 訓
 追 想 II
 海 の 精
 緑 の 風 に
 森
 方 形 の 対 話
 2分割によるS形態
 情 炎
 金 曜 日
 雨
 塔 上 の 母 子
 結 — 風 —
 形 あ る
 レ ク イ エ ム
 アンフォラの壺
 初めに言葉ありき
 帰って来たアケラカン
 地 録 天 敬
 ひ ま わ り
 何か胸騒ぎする夢

手塚登久夫
 倉沢 実
 大平 隆洋
 河合 隆三
 津田 裕子
 小田 信夫
 田村 了一
 岡村 謹史
 木戸 修
 菅原 二郎
 小林 亮介
 吉田 二郎
 古久保三郎
 齋藤 顕治
 番匠 宇司
 細井 良雄
 池川 敏幸
 前田 耕成
 高橋 忠雄
 小山 由寿
 竹田 光幸
 杉本 繁
 小柳 裕紀
 堀江しづ子
 太田 和夫
 高須賀 桂
 長谷川雅司
 池田カオル
 西村 貞雄
 島田紘一
 西川 利夫
 須賀 通泰
 三水 弘
 奥田 秀雄
 小鹿 尚久
 三井 大清
 吉岡 侃
 竹内 正治
 飯田 艇三
 三國 恭三
 宮越 洋子
 水島 道雄
 須賀野チイ
 松上 隆治
 藤巻 秀正
 乗松 巖

風 夏 花
 ひ な げ し
 デザイン
 高橋 春人
 竹内 和夫
 高橋 正
 竜口 清二
 石井福三郎
 小川 弘子
 大橋理一郎
 榛沢 照生
 新井 良治
 鳥越 修治
 今村 昭秀
 山本 馨
 須藤 治子
 磯辺 壮吉
 小穴 秀磨
 幹田 陽彦
 杉山 誠
 浜本 博司
 池田 正三
 関 豊
 大西 範明
 酒井 布二
 多田 晋
 縄田 健次
 松本 篤子
 末永 鉄男
 鎌田 勝美
 浜村 純隆
 宇夫方康夫
 佐々木正光
 紀藤 虎一
 岩田 明
 月山 勝城
 田村 基雄
 サトー 茂
 笠原 稔
 谷口 淑子
 安永 和夫
 栗栖 福三
 篠塚 信彦
 石井喜代志
 吉田 育生
 工藤 剛
 小杉 道久
 河地 知木
 田辺 幹夫

木村 敏
 鹿野 幸子
 田沢 清見
 山崎 達雄
 阿部重太郎
 高山 一政
 高畑 利雄
 新開 東子
 新井 晶雄
 村井 滉
 石綿 敏彦
 桶田 隆一
 小幡 堅
 岩崎友太郎
 渡辺 八郎
 山口 尚人
 柏谷 雅男
 曾我阿嬉子
 堀川 佳英
 森 昭夫
 京田信太良
 加藤 明輝
 鈴木 照三
 田野 勝
 吉田 隆至
 西中 勝巳
 藤 重信
 勝田 宏
 坂本 昌久
 内村 幸助
 青木 隆吉
 栗木しげる
 古井 陸児
 岡 悦次
 野上 勝平
 多留 利治
 守谷 賢亮
 喜岡 徳光
 山本満州男
 中尾 寿男
 下尾 周男
 新屋 幸彦
 中馬師津夫
 河辺 一周
 洲上 政利
 川田 雅信
 玉田 信行
 佐藤 待子

日本美術院創立九十年記念展 6—
 18 三越
 三彩 492 塩出英雄、松尾敏男、
 藤本韶三
 細野正信
 出品目録
 天 心 先生 平櫛 田中
 日本美術院歌 横山 大観
 郭子儀梅竹鶴図 橋本 雅邦
 観 音 図 松本 楓湖
 奥沢九品仏来迎 尾形 月耕
 藤原秀郷公像 小堀 鞆音
 石 山 参 籠 図
 月 夜 山 水 寺崎 廣業
 美 音 山田 敬中
 月 下 群 鴨 西郷 孤月
 柿 双 禽
 陸離(月下飛鷺) 菱田 春草
 寿 老・花 鳥
 時 頼
 四 時 山 水 横山 大観
 或る日の太平洋
 或る日の太平洋(習作)
 闇 維(じゃい) 下村 観山
 不 動 木村 武山
 武 神
 窓 安田 鞆彦
 鞍馬寺参籠の牛若
 湯 の 宿 今村 紫紅
 鶴 と 七 面 鳥 小林 古径
 菖 蒲
 異風行列の信長 前田 青邨
 知 盛 幻 生
 皐 月 頃 大智 勝観
 沖 縄 三 題 富田 溪仙
 爽 秋 中村 岳陵
 天 地 和 平 荒井 寛方
 謡曲幻想隅田川・田村 山村 耕花
 龍 燈 筆谷 等観
 野 兎 長野 草風
 積 雨 収 小川 芋銭
 星 (夕空) 北野 恒富
 京ノ家ノ奈良ノ家 速水 御舟
 霊 泉 由 来 川端 龍子
 葵 上 眞道 黎明
 廣 沢 雨 余 近藤浩一路
 麦踏み(狭山の風景) 小茂田青樹
 那 智 瀧 小林 柯白
 西 王 母 郷倉 千観
 大 観 先 生 堅山 南風

静子夫人
 夜漁
 葛西風景
 軍鶏
 富士宮の富士
 磨針峠(すりはりとうげ)
 春到
 種痘
 家郷
 シャム猫と青衣の女
 大佛勸進(重源)
 彩華
 西施を真似る女
 白富士図
 雷神
 面構(歌川国貞と四世鶴谷南北)
 面構(夢窓国師と天龍寺管長関牧翁大老師)
 宵暎
 吉野の西行
 天狗舞
 松
 海と溶け合う太陽
 藤三娘
 妙義
 ヒマラヤの花
 枯山水石組
 気
 晨潮
 樓閣
 還生譜
 黄河(晨)
 春律
 春雪妙義
 夢のうたげ(+)
 華厳
 鐘巻
 南風先生像
 江南水路の朝
 河口暮色
 慶長使節文倉常長
 池の春
 想
 阿修羅
 孔雀と女
 水の清瀧
 岸辺
 マリア

堅山南風
 酒井三良
 富取風堂
 奥村土牛
 小倉遊亀
 田中青坪
 太田聰雨
 中村貞以
 新井勝利
 北澤映月
 小谷津任牛
 小松均
 中島清之
 片岡球子
 中島多茂都
 岩橋英遠
 羽石光志
 清原斎
 馬場不二
 島多訥郎
 真野満
 今野忠一
 福王寺法林
 須田珙中
 郷倉和子
 樋笠数慶
 塩出英雄
 菊川多賀
 平山郁夫
 莊司福
 吉田善彦
 岡本彌壽子
 常盤大空
 森田曠平
 松尾敏男
 後藤純男
 小島丹次
 守屋多々志
 若木山
 小山硬
 鎌倉秀雄
 月岡榮貴
 長谷川青澄
 福井爽人
 岩壁富士夫

歌・松韻、歌・緑風 伊藤 彰耳
 黎明日光 松本 哲男
 清浄光 関口 正男
 縣 涼 高橋 常雄
 春 萌 ゆ 田淵 俊夫
 釋迦三尊 山中 雪人

10 月

アートカイト展 22—12月11 滋賀
 県立近代美術館
 フラミンゴ 17 ジェラルド・テ
 イテュス・カルメル
 藍の会展4回 24—29 ギャラリー
 倉(大阪)
 月刊ギャラリー 42
 '88 IBM 絵画イラストコンクール
 28—11月16 ABC ギャラリー
 (大阪)
 豊光展 29—11月20 広島県立美術
 館
 探美 49 田中淳
 シ 50 柿手春三
 シ シ (大井)
 シ シ 海老原友忠
 青垣2001年日本画展2回 8—11月
 16 青垣町民センター(兵庫県)
 アザミ革工芸展23回 21—26 京王
 Art in Bookshop—アルケーとバ
 イオ展 6—12月11 アールヴィ
 ヴェンカトル、アールヴィ ヴェ
 ン、カンカンポア、ストアデイズ
 美術手帖 605 尾崎真人
 ART WORKS 1985—1988 展 20
 —11月8 コニカプラザ
 月刊ギャラリー 43
 阿部忠個展 12—17 正光画廊
 天野裕夫彫刻展 1—10 至峰堂画
 廊(大阪)
 月刊ギャラリー 42
 天野裕夫彫刻展 25—11月5 ギャ
 ラリーケルビム
 アート・トップ 108
 雨宮敬子展 11—22 ギャラリーセ
 いほう
 新美術新聞 516
 朝日夕刊 10. 14 (米)
 東京夕刊 10. 14 寺田千壱
 日経 10. 17 瀧梯三

アメリカの水彩画展 18—11月27
 渋谷区立松濤美術館
 月刊ギャラリー 42
 三彩 494 福井泰民
 美術の窓 71
 日経 11. 22 瀧梯三
 新井謹也展 18—30 星野画廊(京
 都)
 ハロルド・アルトマン展 11—22
 青山アートサロン
 版画藝術 26
 生田浩二展 6—11 ニシウチ・ア
 ート・オフィス(徳島)
 TAKE OFF 26
 池田颯阿展 28—11月1 名鉄(名
 古屋)
 陶説 429 澤田由治
 石川滋彦展 20—27 日動画廊(福
 岡)
 繪 296 (舳)
 石川誓展 18—24 銀座ふそうギャ
 ラリー
 石永皓一郎バステル画展 11—17
 ギャラリーら・むー
 井高昇山個展 28—11月2 小田急
 百貨店ハルク
 一創展11回 25—30 東京セントラ
 ルアネックス
 三彩 496
 一線美術展39回 5—14 東京都美
 術館
 三彩 494
 美術の窓 73
 5つの卵はいかにして包まれたか—
 日本の伝統パッケージ展 9—11
 6月 目黒区美術館
 繪 296 井手和中子
 月刊ギャラリー 42
 日経 10. 22
 伊藤幸子個展 31—11月5 サエグ
 サ画廊
 伊藤康記念賞展5回 17—26 日動
 画廊(名古屋)
 繪 297 大沼映夫
 今井祝雄展 18—29 ギャラリーオ
 カベ
 新美術新聞 516
 色彩な家具たち展 29—31 ヒルサ
 イドホール
 美術手帖 601

昭和 63 年美術展覧会(10月)

上坂浩通個展 27—11月1 戸田書店画廊(清水)
新美術新聞 517
上島秀明展 1—10 荘園画廊(西宮)
アート・トップ 107
動きの表現展 8—12月11 埼玉県立近代美術館
月刊ギャラリー 42
新美術新聞 516
ソカロ 25
美術の窓 72
美術手帖 602
氏家実隆展 18—23 ギャラリー三条(京都)
三彩 495 大須賀潔
牛島智子展 25—11月6 ヒルサイドギャラリー
美術手帖 603 三田晴夫
ニルス・ウド展 3—22 かねこあーとギャラリー
月刊ギャラリー 42
永炎の会展1回 20—29 大発画廊
三彩 495
AJAC展14回 5—14 東京都美術館
三彩 494
江口勝美展 7—12 西武
陶説 429 井上昇三
蝦名協子個展 11—21 美術ジャーナル画廊
美術の窓 71
朝日夕刊 10. 14 (米)
ポール・C・エリュール版画展 5—25 ギャラリー2001
版画藝術 63
風の会 17—22 終美術店
大村益三展 10—15 コバヤシ画廊
芸術新潮 39—12
美術手帖 602
岡田謙三展 9—11月13 秋田市美術館
岡田征彦個展 31—11月6 ギャラリースボックス
岡信孝展 27—11月1 高島屋
アート・トップ 107 川口直宜
三彩 495 藤本韶三
美術の窓 71 編集部
読売夕刊 10. 31 (雅)

岡本博展 17—22 東京銀座アートセンター
三彩 496 藍龍
小川浩司展 17—22 銀座スルガ台画廊
アート・トップ 108
荻須高德遺作展 27—11月15 高島屋
三彩 494
新美術新聞 517
美術の窓 72
朝日夕刊 10. 20 米倉守
夕刊 11. 2 米倉守
東京夕刊 11. 9 寺田千壱
日経 11. 3 瀧梯三
荻須高德版画展 24—11月5 ギャラリードゥフランコニー
版画藝術 63
小栗和子展 29—11月5 梅原美術
小田原ゆかりの美術作家展 30—11月13 松永記念館
赫炎会展27回 30—11月5 ギャラリー枳
笠井誠一個展 12—22 東京梅田画廊
新美術新聞 516
美術の窓 71
日経 10. 17 瀧梯三
果实展 21—11月5 ギャラリーためなが
朝日夕刊 10. 28 (米)
東京夕刊 11. 2 寺田千壱
梶なゝ子展 20—30 三春堂ギャラリー
目の眼 147 河又美子
柏原えつとむ展 11—22 鎌倉画廊
芸術新潮 39—12
毎日夕刊 10. 21 三田晴夫
柏原えつとむ展 11—23 ヒルサイドギャラリー
毎日夕刊 10. 21 三田晴夫
ビン・カシワ展 13—18 大丸(大阪)
新美術新聞 516
片多徳郎展 28—11月27 大分県立芸術会館
大分県立芸術会館だより 33 佐藤直司
角章展 14—27 GALLERY MANIN

加藤舜陶茶陶展 20—25 松坂屋(銀座)
美術の窓 71
加藤舜陶茶陶展 20—25 松坂屋(名古屋)
陶説 429 澤田由治
加藤孝造茶陶展 6—11 松坂屋(名古屋)
陶説 429 澤田昇三
金井正夫展 4—16 ギャラリーココ(京都)
三彩 495 大須賀潔
美術手帖 603 南島宏
金沢健一展 3—15 ギャラリーなつか
美術手帖 603 三田晴夫
毎日夕刊 10. 7 三田晴夫
狩野芳崖展 22—11月20 山種美術館
芸術新潮 39—12
三彩 493 細野正信
新美術新聞 517
美術の窓 71
加畑省彦展 31—11月5 ギャラリー21+葉
歌舞伎座所蔵絵画名作品展 17—11月15 アートミュージアムギンザ
新美術新聞 516
下保昭展 1—30 何必館京都現代美術館
三彩 495 大須賀潔
加茂孝子展 17—22 淡路町画廊
芸術新潮 39—12
ガラスの美—アール・ヌーボーからアール・デコへ展 29—12月11
北海道立旭川美術館
氷華 19 井内佳津恵
レオノーラ・カリンソン展 14—11月8 アートスペース美蕾樹
アート・トップ 108
川合玉堂展 1—16 シライシ画廊
美術の窓 71
川口佳子展 17—22 ぎやらりいセンターポイント
三彩 495 藍龍
川島清展 3—28 INAX ギャラリー2
美術手帖 603 三田晴夫
韓日美術交流展 17—31 韓国文化院

菊池契月と日本画の西・東展 9—
11月3 長野県信濃美術館
新美術新聞 516
北出不二雄展 20—25 高島屋(大
阪)
樹展18回 3—15 愛宕山画廊
三彩 494
金明姫(キム・ミョンヒ)展 3—8
村松画廊
木村啄一展 8—12 松崎画廊
キャストリ・グラフィックスアメリ
カ版画代表作展 11—11月12
ギャラリーFUMI
アート・トップ 108
月刊ギャラリー 42
近代日本洋画の夜明け展 1—11月
6 新潟県美術館
美術手帖 603
九互会展 6回 17—29 フジカワ画
廊
国枝芳展 24—30 銀座アートガ
ラリー
栗木達介展 18—23 三越
目の眼 147 河又美子
朝日夕刊 10. 23 蛇川宏倫
栗田政裕木口木版画集『蒼空の域』出
版記念展 14—27 ギャラリー百
号
栗屋充装幀原画と小品展 11—16
ロイヤルサロングンザ
グループ自分の絵展 3回 13—18
アートギャラリーさいとう(札幌)
グループ恵展12回 14—19 ギャラ
リー絵夢
グループ暦展 5回 18—23 ギャラ
リーミカワ
呉本俊松展 18—11月6 ギャラリ
ーなかむら(京都)
三彩 496 大須賀潔
黒木邦彦油彩展 6—11 松坂屋
(銀座)
美術の窓 71
クロソフスキー展 27—11月23 シ
ードホール
芸術新潮 40—1 丹生谷貴志
月刊ギャラリー 42
美術手帖 603 松浦寿輝
ミュージアム・
レポート 57 門間貴志

黒田克正展 24—11月19 ギャラリ
ーαM
月刊ギャラリー 43
美術手帖 603 三田晴夫
毎日夕刊 11. 1 田中幸人
黒田克正展 24—11月5 日辰画廊
美術手帖 603 三田晴夫
毎日夕刊 11. 1 田中幸人
月居会・日本画展 29—31 大阪美
術倶楽部
現代アメリカ版画の断面・作家と工
房展 1—12月4 国立国際美術
館
月刊ギャラリー 42
美術の窓 72
美術手帖 602 室井絵里
現代イギリスの工芸展 18—12月11
京都国立近代美術館
美術の窓 72
視る 256 内山武夫
シ シ マーティナ・マーゲ
ッツ
シ 257
シ 258 山田光
シ シ 朝倉美津子
現代水墨画展21回 4—14 東京都
美術館
美術の窓 73
現代日本美術の動勢—絵画 part 2
展 29—12月11 富山県立近代美
術館
月刊ギャラリー 43
美術の窓 72
小泉淳作展 24—11月5 ギャラリ
ー上田
芸術新潮 39—12
東京夕刊 11. 2 寺田千壘
日経 10. 29 瀧梯三
読売夕刊 10. 31 (雅)
神戸須磨離宮公園現代彫刻展11回
1—11月10 神戸須磨離宮公園
朝日夕刊 10. 12 (吉)
光陽会東京東支部展28回 18—23
尾張町ギャラリー
甲葉会洋画展 2回 26—11月1 ホ
リギャラリー
ジャン・コクトー展 20—11月1
大丸(東京)
芸術新潮 39—12
月刊ギャラリー 42
みづゑ 949 曾根元吉

毎日夕刊 10. 17、18、19、21
小島喜八郎展 3—9 ギャラリー
三真堂
清水水漸展 17—29 東京画廊
三彩 496 藍龍
後藤純男展 14—19 そごう(柏)
小宮山俊日本画展 26—31 そごう
(横浜)
小山正太郎と「仙台の桜」展 1—11
月6 新潟県美術館
芸術新潮 39—12 大井健地
小山退助油絵展 7—12 戎橋画廊
(大阪)
新美術新聞 515
近藤幸夫日本画展 10—16 洋協ア
ートホール
三彩 495
近藤瀧陶芸展 19—24 松屋
陶説 429 井上昇三
斎藤研展 6—15 森田画廊(浜松)
月刊ギャラリー 42
坂口香二展 18—23 ラヴコレクシ
ョンギャラリー(名古屋)
美術手帖 603 木方幹人
坂口登展 24—11月12 ギャラリー
こうけつ(岐阜)
月刊ギャラリー 42
坂本善三の版画展 4—30 福岡市
美術館
エスプラナード 46 都築悦子
朔風会(油絵)秋季展 24—29 中富
画廊
櫻井孝美油絵展 14—19 小田急百
貨店ハルク
アート・トップ 108
新美術新聞 516
美術の窓 71
砂見会展18回 11—16 兜屋画廊
佐々木信平個展 26—11月1 フジ
キ画廊モダン
新美術新聞 517
美術の窓 71
シ 74 安井収蔵
佐藤敏展 11—16 ギャラリー 紅
(京都)
三彩 495 大須賀潔
佐藤昭一展 12—18 草月ギャラリー
—
三彩 494

昭和63年美術展覧会(10月)

三多摩美術家展12回 21—30 立川市市民会館
 サントリー美術館大賞展 25—12月4 サントリー美術館
 三彩 495
 陶説 430 杉浦澄子
 ジェネラル・アイディア展 14—11月6 スパイラルガーデン
 塩脇幸四郎展 4—9 有楽橋画廊
 時習舎展 3—9 銀座アートギャラリー
 自動販売機—マシンの時代の道化師たち展 12—12月25 INAXギャラリー名古屋
 品川工展 15—11月23 札幌芸術の森
 島田しづ油彩新作展 11—29 東邦画廊
 東京夕刊 10. 21 寺田千壘
 島田忠幸展 31—11月12 愛宕山画廊
 三彩 496 柳生不二雄
 清水信行日本画展 27—11月1 松坂屋(大阪)
 車季南展 24—11月5 天野画廊(大阪)
 美術手帖 603 室井絵里
 Diego GIACOMETTI展 21—11月9 西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー
 SHAMANIC COLLECTION展 11—22 ストライプハウス美術館
 秋季新興展 11—17 上野の森美術館
 88' 朱葉会受賞者展 17—23 銀座アートギャラリー
 四葉会展 19—26 草月ギャラリー
 松籟会墨彩画展12回 31—11月6 銀座アートギャラリー
 所蔵名品展(洋画・彫刻) 1—11月13 茨城県近代美術館
 徐悲鴻展 7—26 西武アートフォーラム(池袋)
 三彩 495 田所政江
 東京夕刊 10. 19 寺田千壘
 読売夕刊 9. 13 村瀬
 シ 10. 18 村瀬雅夫
 白樺会展 3—9 あり円画廊
 代田盛男個展 31—11月11 ギャラリー毎日

美術の窓 72 安井収蔵
 新協展31回 5—14 東京都美術館
 三彩 494
 美術の窓 73
 新美術関東秋季展20周年記念 11—17 田中八重洲画廊
 真美術展31回 24—29 銀座ヤマト画廊
 ショーン・スカリー展 7—29 フジテレビギャラリー
 美術手帖 601
 鈴木伴造個展 18—23 昭和画廊
 三彩 495
 鈴木政輝展 6—14 画廊アン
 月刊ギャラリー 42
 マイケル・スノウ展 22—12月4 原美術館
 美術手帖 603 森下明彦
 諏訪部陽甫個展 31—11月6 泰星画廊
 青霞指導砂丘作画展 7—9 大阪美術倶楽部
 青星会水彩展31回 10—16 渋谷画廊
 三彩 495
 生々会展 25—30 川崎駅前市民ギャラリー
 関戸伊三郎展 31—11月5 望月画廊
 関本勇水彩展 25—30 鳩居堂画廊
 絶展12回 31—11月6 東京銀座アートセンター
 0展9回 31—11月6 あり円画廊
 1930年代の京都展 1—23 京都市美術館
 新美術新聞 515
 1920年代—日本展 15—11月23 兵庫県立近代美術館
 AXIS 27
 ピロティ 70 柏木博
 蒼騎展28回 5—14 東京都美術館
 三彩 494
 美術の窓 73
 創展22回 4—14 東京都美術館
 三彩 494 水上杏平
 美術の窓 73
 エクトール・ソニエ展 31—11月9 ギャラリーヴィヴァン
 版画藝術 62

大翔会展12回 4—9 東京交通会館
 高木修展 3—15 秋山画廊
 毎日夕刊 10. 7 三田晴夫
 高塚省吾展 12—22 ギャラリーオブジュ(神戸)
 高橋暉山個展 11—17 越後屋美術サロン
 竹内栖鳳とその弟子展 8—11月13 王舎城美術宝物館
 竹久夢二とその周辺展 1—23 和歌山県立近代美術館
 竹久夢二とその周辺展 29—11月27 宮城県美術館
 版画藝術 63
 田島芳子日本画展 17—22 中富画廊
 タタと構成主義展 8—11月13 西武美術館
 芸術新潮 39—12
 月刊ギャラリー 42
 新美術新聞 517
 美術の窓 71
 美術手帖 601 上田高弘
 ミュージアム・レポート 56 土田久子
 東京夕刊 10. 11 太田泰人
 シ 10. 12 酒井忠康
 シ 10. 13 針生一郎
 シ 10. 14 村井正誠
 シ 10. 15 土肥美夫
 シ 10. 17 池内紀
 シ 10. 20 アンドレイ・ナークフ、五十嵐利治
 毎日夕刊 11. 8 三田晴夫
 読売夕刊 10. 12 (菅)
 龍敬子個展 6—11 伊勢丹(浦和)
 田付智也展 31—11月5 下村画廊
 三彩 495
 田中繁一展 17—29 画廊春秋
 三彩 495 藍龍
 田中春弥油絵展 6—11 東武(池袋)
 三彩 493
 田中靖彦展 4—9 ギャラリー三条(京都)
 三彩 495 大須賀潔
 谷川彰展 10—15 文藝春秋画廊
 美術の窓 73

たぶろう会員展 2—8 交通会館
 玉川信一展 11—22 岡崎画廊
 新美術新聞 516
 美術の窓 71
 田巻洋一展 24—11月5日 ギャラリー
 ールコアン
 月刊ギャラリー 43
 田村一男展 3—8 資生堂ギャラ
 リー
 三彩 494 藤本韶三
 新美術新聞 514 米倉守
 朝日夕刊 10. 5
 東京夕刊 10. 7 寺田千壘
 田村敏子油絵展 10—16 三越(横
 浜)
 美術の窓 71
 田村能里子個展 13—25 西武(涉
 谷)
 三彩 493
 新美術新聞 517
 チャイナ&ホックニー展 13—25
 西武(渋谷)
 美術手帖 601
 中国新興版画六十年の歩み展 19—
 11月6日 日中友好会館
 中日展10回 4—16 名古屋市博物
 館
 長次郎展 7—11月23 楽美術館
 新美術新聞 516 赤沼多佳
 月岡庸子草木友禅展 17—23 ギ
 ャラリー和知
 美術の窓 73
 筒井廣明展 1—11 黒田陶苑
 目の眼 147 河又美子
 坪島土平作陶展 21—29 柿傳ギャ
 ラリー
 美術の窓 71
 出口喜平個展'88 4—9 東京セ
 ントラル絵画館
 東美特別展11回 8—10 東京美術
 倶楽部
 美術の窓 73
 東部東方展 4—9 ロイヤルサロ
 ンギンザ
 ドガ展 27—11月15 伊勢丹美術館
 芸術新潮 39—12
 三彩 494 大森達次
 新美術新聞 517
 東京夕刊 10. 24 陰里鉄郎
 10. 28 木々康子

10. 29 吉田秀和
 10. 31 佐藤忠良
 11. 1 大島清次
 11. 2 阿部良雄
 日経 11. 3 瀧梯三
 常田佳江個展 13—15 浅草公会堂
 画廊
 利根山光人インド・メキシコ素描展
 24—29 ギャラリーミキモト
 新美術新聞 517
 美術の窓 71
 鉄斎—秋季特別展 13—12月14 鉄
 斎美術館
 富田文隆展 7—16 サボア・ヴィ
 ーブル
 芸術新潮 39—12
 富永太郎展 18—11月27 渋谷区立
 松濤美術館
 三彩 493
 富山芳男個展 17—22 資生堂ギャ
 ラリー
 美術の窓 71
 中谷貞彦展 13—22 サエグサ画廊
 三彩 495
 朝日夕刊 10. 19 (米)
 東京夕刊 10. 21 寺田千壘
 日経 10. 17 瀧梯三
 中西利雄展 1—30 浜松市美術館
 新美術新聞 515
 中丸精十郎とその時代展 12—11月
 23 山梨県立美術館
 芸術新潮 39—12 大井健地
 美術手帖 602
 603 尾崎真人
 中村錦平展 3—5 フジキ画廊モ
 ダー
 アート・トップ 107 (嘉)
 芸術新潮 39—12
 月刊ギャラリー 44 小川英晴
 新美術新聞 515
 美術手帖 600
 603 尾崎真人
 目の眼 147 河又美子
 朝日夕刊 10. 13 蛇川宏倫
 中村錦平展 3—15 フジキ画廊
 陶説 429 杉浦澄子
 中村錦平展 20—11月2 アートギ
 ャラリー小森(名古屋)
 月刊ギャラリー 42

中村仲哉展 31—11月12 ON
 GALLERY(大阪)
 中山爾郎作品展 4—16 東京セン
 トラル絵画館
 美術の窓 71 編集部
 東京夕刊 10. 14 寺田千壘
 中山隆右展 24—11月5日 ギャラリー
 ーおとわ
 永山聡子展 24—29 ギャラリース
 ペース21
 月刊ギャラリー 45 小川英晴
 デイヴィッド・ナッシュドローイン
 グ展 11—29 西村画廊
 芸術新潮 39—12
 70年会展19回 3—8 文藝春秋画
 廊
 西嶋武司型染展 31—11月5 資生
 堂ギャラリー
 読売夕刊 11. 4 (雅)
 日動展19回 7—20 日動画廊、日
 動画廊アネックス
 日展八十年記念展 26—11月7 松
 屋
 三彩 493
 美術の窓 71
 読売夕刊 10. 25
 日本画戦後の歩みⅡ展 1—16 い
 わき市立美術館
 日本画と現代展 8—11月6 福島
 県立美術館
 日本表現派展32回 5—14 東京都
 美術館
 三彩 494 多田信一
 美術の窓 73
 日本文人画府展17回 4—14 東京
 都美術館
 日本洋画壇の巨匠が描く「国立公園
 79景」展 28—11月15 西武美術
 館(船橋)
 ミュージアム・レポート 57
 谷脇有美
 額賀加津己個展 29—11月19 ギャ
 ラリーぬかが
 根岸芳郎展 11—31 イノウエギャ
 ラリー
 三彩 495 藍龍
 野田弘志展 21—11月1 有楽町ア
 ートフォーラム
 アート・トップ 107 保苅瑞穂
 奥谷博
 中山忠彦

昭和63年美術展覧会(10月)

三彩 493 大沼映夫
 新美術新聞 517 阿部信雄
 日経 10. 29 瀧俤三
 白芽会展12回 23—29 東京近代美術クラブ
 畠中光亨展 26—11月8 薔薇画廊
 美術の窓 72
 朝日夕刊 11. 4 (米)
 服部正一郎個展 11—21 ギャラリー毎日
 アート・トップ 107 服部正一郎(談)
 新美術新聞 516 中野中
 シ シ 服部正一郎、雪村いづみ
 シ シ 服部正一郎
 早川良雄展 11—29 銀座グラフィックギャラリー
 月刊ギャラリー 42
 原精一展 9—11月27 萬鉄五郎記念館(岩手県)
 原牧彦展 4—9 北里画廊
 版画ミニアチュール展 31—11月5
 ギャラリーミハラヤ
 月刊ギャラリー 43
 半田強油絵個展 6—15 瞬生画廊
 美術の窓 73
 樋口治平展 17—26 フジアートギャラリー
 平沢重信展 10—23 画廊シェーネ
 月刊ギャラリー 44 小川英晴
 平沢重信展 27—11月1 紀伊國屋画廊
 月刊ギャラリー 44 小川英晴
 蛭田均展 11—18 ギャラリー射手座(京都)
 三彩 495 大須賀潔
 藤田政利展 17—29 愛宕山画廊
 芸術新潮 39—12
 藤本東一良素描展 26—31 松屋
 三彩 495 藤本留三
 朝日夕刊 10. 28 (米)
 日経 10. 29 瀧俤三
 藤本能道展 1—30 青梅市立美術館
 新美術新聞 515
 筆塚稔尚銅版画展 31—11月5 養清堂リフレクション・ギャラリー

舟越保武展 20—25 高島屋
 美術の窓 71 高山淳
 フランス現代テキスタイルアート展 6—18 伊勢丹美術館
 ブルーノ・ブルーニ展 11—31 イタリア・フォルニ画廊東京店
 ジャン・シャルル・ブレ展 3—29 佐谷画廊
 芸術新潮 39—12
 毎日夕刊 10. 18 田中幸人
 PROJECT “OLYMPIA” 展 4—9 ワコール銀座アートのスペース
 フンデルトワッサー展 24—11月5 夢人館
 月刊ギャラリー 45 小川英晴
 フランシス・ペーコン展 18—1月20 マルボロ・BBCギャラリー
 月刊ギャラリー 42
 ベルギー王立リュージュ美術館名画展 6—11月3 姫路市立美術館
 姫路市立美術館だより 18 中島順一
 アーサー・ボイド新作展 18—30 東京セントラル絵画館
 新美術新聞 516
 ハワード・ホジキン展 17—29 伽藍洞ギャラリー(名古屋)
 月刊ギャラリー 42
 星野雅秋美人画展 3—9 アートギャラリー悦源
 新美術新聞 515
 北海道を描く展 13—18 大丸(京都)
 堀浩哉展 24—11月5 ギャラリー山口
 三彩 496 藍龍
 新美術新聞 517
 毎日夕刊 11. 1 田中幸人
 マキシ・グラフィカ展 18—23 京都市美術館
 マチス・ジャズ—その周辺展 8—11月19 BASE GALLERY(大分)
 版画藝術 62
 松井憲作展 11—22 ON GALLERY(大阪)
 日本美術工芸 603 高橋亨
 松尾敏男展 5—10 松屋
 美術の窓 71

朝日夕刊 10. 7 (米)
 松田魏滞欧作展 18—23 東京セントラル絵画館
 新美術新聞 516
 松田正巳近作展 31—11月6 ギャラリーキャバシティ
 松永和夫展 7—12 朝日ギャラリー
 松本かつち展 1—12月26 弥生美術館
 丸山芳子展 24—29 ギャラリー21
 美術手帖 603 尾崎眞人
 水上雅章展 3—8 信濃橋画廊(大阪)
 美術手帖 603 室井絵里
 宮崎三千子展 9—25 思文閣ロイヤル画廊(京都)
 宮島達男展 28—11月17 ハイネケン茶屋坂ギャラリーバー
 月刊ギャラリー 44 ジャン・ポール・ヴァロムブローサ
 宮本忠夫作陶展 6—11 大丸(大阪)
 ジョアン・ミロ展 11—23 三越
 月刊ギャラリー 42
 美術の窓 71
 村岡和雄個展 10—16 泰星画廊
 美術の窓 70 白木正一
 村山隆信個展 3—14 もりもと画廊
 美術の窓 71
 瞑想のための球体展 15—11月27
 ギャラリーTOM
 アート・トップ 108
 月刊ギャラリー 42
 モネとその仲間たち展 1—11月6 茨城県近代美術館
 アートフォーラム 1
 新美術新聞 515
 美術の窓 71
 東京 11. 2
 森一蔵作陶展 7—26 サンギャラリー住恵(名古屋)
 陶説 429 澤田由治
 森勝資展 21—27 赤坂乾ギャラリー
 陶説 430 福田曼
 森口初枝展 3—8 なびす画廊
 三彩 495 藍龍

森環展 31—11月5 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 603 南嵐宏
杜の會展 8回 3—15 梅田近代美術館
森本三郎遺作展 17—22 銀座ヤマ
ト画廊
やすらぎの文化史—オーストリア・
ウィーン展 22—12月18 たばこ
と塩の博物館
山内量展 17—22 みゆき画廊
三彩 495 藍龍
ヤマガタ・ヒロミチ展 28—11月6
小田急グランドギャラリー
山口奉宏展 31—11月5 ルナミ画
廊
アート・トップ 108
美術手帖 603 尾崎真人
山下清澄新作展 17—27 77ギャラ
リー
版画藝術 63
美術の窓 71
やまと絵の世界—万葉から現代 2
—11月27 東京富士美術館
山中現新作木版画展 8—24 ギャ
ラリーボエム
版画藝術 63
山本明比古展 24—11月5 東邦ア
ート
美術の窓 71
山本平個展 24—30 あかね画廊
月刊ギャラリー 42
結城天童生々回十五周年記念展 28
—11月3 川崎駅前市民ギャラリー
—
三彩 495 水上杏平
有秋会展46回 4—9 大阪市立美
術館
遊馬正油絵個展 18—30 東京セン
トラル絵画館
新美術新聞 517
横塚繁近作展 3—15 永井画廊
古賀大眉作陶展 25—30 三越
古川カウ展 26—11月10 掌
古原悠博展 15—11月3 Gallery
FACE
美術手帖 601
依田寿久展 11—25 南天子画廊
艾沢祥子展 20—29 ギャラリーシ
ェール(宇都宮)

版画藝術 63 正木基
ヨーロッパ近代絵画の巨匠展 31—
11月10 日動画廊
リリー・ラキッチ東京展 8—12月
4 東高ミュージアム・オブ・コ
ンテンポラリー・アート
デザインの世界 31 四方幸子
芸術新潮 39—12
新美術新聞 515
朝日夕刊 10. 7 長谷川栄
ラティヤ銅版画展 3—8 ギャラ
リーミキモト
版画藝術 62
ルネ・ラリック展 5—16 そごう
美術館(横浜)
美術の窓 71
李景朝展 22—29 日動画廊(大阪)
繪 296 李景朝
緑朱会展 21—26 大阪府立労働セ
ンター
ル・アール美術館名品展 21—11
月20 ナビオ美術館(大阪)
ビエール・ルシュール展 21—29
日動画廊
エドワード・ルッシュ展 22—12月
18 ICA(名古屋)
美術手帖 601
エドワード・ルッシュ展 22—12月
18 東高ミュージアム・オブ・コ
ンテンポラリー・アート
ルノアール展 15—12月11 名古屋
市美術館
三彩 493 阿部信雄
新美術新聞 517
美術の窓 72
連展'88 5—9 埼玉県立近代美
術館
連展'88 6—14 東京都美術館
六悠会展 11—18 日本画廊
脇田和自選展 11—22 名古屋画廊
(名古屋)
アート・トップ 108
新美術新聞 516
鷺見哲彦展 3—15 ぎやらりいセ
ンターポイント
渡辺朝子作陶展 10—19 柿傳ギャ
ラリー
陶説 429 井上昇三
渡辺耿賞油絵展 17—30 八重洲画
廊
三彩 495

和の会展 24—29 和光ホール
東京夕刊 10. 26 寺田千壱
伊藤采、桐谷純子展 17—29 ギャ
ラリーアルファ
目の眼 147 河又美子
織田一磨と川瀬巴水展 4—23 リ
ッカー美術館
加藤太郎、杉原正巳展 11—22 ギ
ャラリーユマニテ東京
芸術新潮 39—12
版画藝術 63
佐藤世有子、吉田富久— JOINT
EXHIBITION 24—29 コパ
ヤシ画廊
アート・トップ 108
高橋幸彦、室越健美展 1—22 ス
ペースギャラリー(大阪)
月刊ギャラリー 42
石川の金工三人展(宮崎寒雄、米沢
弘安、金岡宗幸) 29—11月27
石川県立美術館
三人展 27—11月2 相模屋美術店
中島千波、林功、松本哲男展 20—
29 彩鳳堂画廊
朝日夕刊 10. 28 (米)
鈍牛庵の冒険展(伊藤香要子、宇佐
見智恵丸、坪井昭憲、山口良臣)
9—11月6 岩田洗心館
美術手帖 603 木方幹人
写真の系譜Ⅲ—明治中期の洋画展
8—12月4 東京国立近代美術館
繪 298 北沢憲昭
芸術新潮 39—12 大井健地
現代の眼 406 田中淳
シ 407 児島薫
シ 408 橋本博喜
シ シ 荒屋鋪透
シ 409 北澤憲昭
シ シ 三輪英夫
シ シ 鐸木道剛
三彩 494 田中淳
新美術新聞 516
美術の窓 72
朝日夕刊 11. 9 米倉守
日経 11. 2 瀧梯三
出品目録
弓 術 之 図 曾山 幸彦
武者試鶴図 シ
騎 龍 観 音 原田直次郎

昭和63年美術展覧会(10月)

すまのおのふことまたのおろち
素戔鳴尊八岐大蛇退治
画稿

蛟龍天に昇る	川村 清雄
かたみの直垂	〃
浦 島 図	山本 芳翠
矢 調 べ	岡田三郎助
マルソー將軍の遺体の 前のオーストリアの参 謀達	ジャン＝ボ ール・ロー ランス
ポルトガルのイサベル の棺を前にしたフラン ソワ・ド・ボルジアの ための習作	〃
印刷術の歴史のための 習作	〃
耳飾りをつけた女	〃
聖女カタリーナ・エメ リックの法悦	ガブリエル ・フォン・ マックス
美術を審判するサルた ち	〃
神 父	原田直次郎
靴 屋 の 阿 爺	〃
エクステル像	〃
ドイツの少女	〃
老 人	〃
ガブリエル・マックス 像	〃
農 夫 帰 路	浅井 忠
旅順戦後の搜索	〃
画 室 内	黒田 清輝
針 仕 事	〃
ア ト リ エ	〃
読 書	〃
摘 草	〃
洋燈と二児童	〃
ブレアの少女	〃
赤 髪 の 少 女	〃
舞妓〔重要文化財〕	〃
昼 寝	〃
道 遙	〃
昔語り下絵(僧)	〃
昔語り下絵(仲居)	〃
昔語り下絵(男と舞妓)	〃
湖 畔	〃
樹 蔭	〃
林 檜 拾 い	久米桂一郎
村 娘	〃
道 遙	藤島 武二
渡 頭 の 夕 暮	和田 英作
少女新聞を読む	〃
ミルクメイド	小林 千古
津の停車場(春子)	鹿子木孟郎

ジプシーの女	〃
ノルマンディーの浜	〃
ノルマンディーの浜習 作(足)	〃
ノルマンディーの浜習 作(籠)	〃
ノルマンディーの浜習 作(手)	〃
ノルマンディーの浜習 作(船)	〃
ノルマンディーの浜習 作(構図)	〃
門 づ け	小林 万吾
戦 の 話	満谷国四郎
かりそめのなやみ	〃
老 漁 夫	中村 不折
休 息	ジュール・ ブルトン
落穂を拾う女のための 習作	〃
仕事の終わり	〃
収 穫	ジュリアン ・デュブレ
野 辺 の 女	ジャン＝シ ヤール・カ ザン
ロンドンの靴磨き少年	ジュール・ パスティア ン＝ルバー ジュ
自 画 像	ラファエル ・コラン
エリーズ嬢の肖像	〃
花月(フロレアル)	〃
麦わら帽子を持つ婦人	〃
収 穫	レオン・レ ルミット
落 穂 拾 い	〃
原田直次郎の肖像	ユリウス・ エクステル
キノコをむく少女	ガブリエル ・フォン・ マックス
風 景	原田直次郎
雪 景	〃
蓮 池	〃
風 景	〃
薬 屋 根	浅井 忠
春畝〔重要文化財〕	〃
収穫〔重要文化財〕	〃
農家(日傘のある風景)	〃
グレーの洗濯場	〃
グレー風景	〃
グレーの柳	〃
田 舎 家	黒田 清輝
落 葉	〃

枯れ野原(グレー)	〃
ブレアの海岸	〃
鉄 砲 百 合	〃
ブ レ ア 島	久米桂一郎
寒 林 枯 葉	〃
フランス風景	〃
晩 秋	〃
清 水 秋 景 図	〃
京都加茂川の景	〃
夏の夕(鎌倉の景)	〃
秋 景	〃
雲 叡 深 秋	吉田 博
浜 辺 の 朝	藤島 武二
ムードンの夕暮	岡田三郎助
夕 暮(グレー)	和田 英作
グ レ ー 風 景	〃
荒 地	ラファエル ・コラン
智・感・情	黒田 清輝
パ ッ シ ョ ン	小林 千古
こ だ ま	和田 英作
天 平 の 面 影	藤島 武二
お 大 穴 牟 知 命 や ま と たけのの みこと	青木 繁
日 本 武 尊	〃
わだつみのいるこの宮 〔重要文化財〕	〃
秋 声	〃
自由美術展'88 16-31 東京都美 術館	〃
三彩 495 宝木範義	〃
新美術新聞 519 ワシオ・トシ ヒコ	〃
美術の窓 74 高山淳	〃
朝日刊夕 10. 26 虹川宏倫	〃
東京夕刊 10. 25 真室佳武	〃
毎日夕刊 10. 28 田中幸人	〃
読売夕刊 10. 22 (雅)	〃
出品目録(会員)	〃
絵 画	〃
平 安 元 年	大野 修
ブルに向って	〃
風 景	久田 弘
風 景	〃
朝 景	井上 照子
昼 景	〃
子 供 の 情 景	鬼頭 曄
主 従	井上長三郎
肖 像	〃
室 内 A	関 正和
室 内 B	〃

赤の風景Ⅱ	福田 篤	三人の女	兵藤 寛司	予 知	毛内 康二
赤の風景Ⅰ	シ	ふたたび欲望について	六角 尚武	誕生する生命体・Ⅱ	石滝 英二
風景	土器屋杏子	1	伊藤 利夫	青年の肖像	友成 光臣
風景	シ	行列 A	小田 正弘	作品Ⅲ	日名子金一郎
'88 作品	毛内 義衛	月 飾	大澤 啓三	メモランダム88-8	梅村美登里
輪廻-887、Yの風景	ニシオトミジ	秋 ・ 女	シ	街の声 B	塩井 裕子
輪廻-888、Yの風景	シ	夏 ・ 女	松本由紀子	白い傷痕	吉野 誠
RANGE	平澤 重信	懲りない手	奈良 柱	地 久 Ⅱ	野口 高史
ポジション	シ	ゲートル(2)	シ	動 作	団 勇
予感'88-Ⅰ	溝田コトエ	奥行をもつ窓88-9	勝野 正則	失せゆくオアシス	曾布川秀夫
予感'88-Ⅲ	シ	奥行をもつ窓88-57	シ	想念の軌跡	台 伸八
Jesu Joy of man's	MIZU	作品(39-B)	吉田 道雄	想念の軌跡	シ
Desiring	シ	作品(39-A)	シ	樹	鈴木 新次
Johann Sebastian	シ	WORK88-1	金子 正二	21世紀への夜明け	三島 愛子
Bach	井上 リラ	'88 名士達	溝口 武	風のスクリーンR-3	船木 昭子
休日	シ	春の室内	美濃部民子	cosmos'88No. 2	中野渡みねこ
宴	佐々木美枝子	春の雨	シ	生きる	高三権
作品 A	広瀬 敬	殉	藤井喜久雄	風景	市橋 安治
作品 B	シ	幻	清野 満敏	池	梅原たづ子
渴 '88 A	シ	標 I	シ	池	シ
渴 '88 B	村田 知子	褪 紅 門	新村 稔	過ぎ去ってゆく時間	東谷 弘子
夢みる牛 5	シ	WORK 32	額田 哲郎	(車内)	加古マツオ
夢みる牛 4	シ	奪われた大地Ⅱ	遠 正夫	よってってー	岩井 紀子
夢みる牛 6	シ	奪われた大地Ⅰ	シ	リズム	小坂 格
作品(ストライブ)Ⅰ	高橋 靖子	不器用な行進	伊藤 和子	どうしましたかーⅠ	島津 広二
作品(ストライブ)Ⅱ	シ	走りぬけた町	シ	幻 華...17	大和 良輔
弥生人 V 氏	斎藤 勤也	作品 A	清水 勝	染みついて	野辺 和代
弥生人 X 氏	シ	三人二脚	浜岡 源三	風 葬 3	シ
まんだら	片野 忠一	作品88-W-Ⅲ	高橋エイタロー	風 葬 1	シ
'88 作品第29番	アオキスミエ	作品Ⅱ	吉田 耳浪	冬の森	藤沢 喬
ゴリラ	小岡野生穂	飛ぶ人	吉沢 信昌	森について・A	伊藤 博
後	橋本 憲治	遊ぶ人	シ	森について・B	シ
虚勢画像Ⅰ	井上 裕司	パパママバイバイ	はらだはじむ	骨の記憶Ⅱ	白水 興承
虚勢画像Ⅲ	シ	作品 881	池田 和美	骨の記憶Ⅰ	シ
作品'88-2	脇 正人	夜のハイウエー	佐々木あゆみ	黒いかたちのある風景	澤田 俊一
作品'88-3	シ	366(日常的なこと)	児島みつゑ	(B)	シ
風	小野 克子	侵蝕作用	神田 千里	黒いかたちのある風景	シ
作品 3	太田 正明	穴のあく街(1)	加藤 義雄	(A)	シ
作品 1	シ	窓の外	石川 恵助	中東の遺構	一木 平藤
壁 886	吉見 敏治	卓 (2)	笹賀 捨雄	断 片	丸山 武男
壁 884	シ	どうしたの	伊藤 零児	断 片	シ
石の風景	森山 誠	作品 88-9	岡島 弘国	鳥 園	森 健
D-DAY	醍醐イサム	作品 88-7	シ	帰 還	シ
D 一 界	シ	作品 B	河内 登国	キパスに	田賀 亮三
フォルム'88-Ⅱ	谷内 徹	影になった人	佐藤 泰子	メッセージA	宮滝 恒雄
記憶の風化-88D	今泉 忠善	視る'88-C	石井 克	ライオン	清水 勇
動 揺	尾上 隆三	視る'88-D	シ	曖昧ムクムク	公文 淳子
錯 乱	シ	哀より夢……	大森みどり	黒の静物	赤木 幸輝
黒雲の下に	山河 虹	遠ざかる風景	藤村 英子	失せゆく里	横尾 茂
ねむの木のこぼれ陽	シ			細 波	シ
				風のポートレートB	笠松 昭吾

昭和63年美術展覧会(10月)

風のポートレートA 笠松 昭吾
ネコのいる室内 田所 幸一
鳥のくる木 〃
SIGN No. V 異次元から 宇都宮マリ
贈り物—2 広瀬 一二
競 蹴 小倉 信一
島 と 星 谷本 重義
コンポジションB 桜井 直子
風景 八島伊津子
赤 景 吉岡 良広
黒 池田 一末
地表の風景 川上 十郎
終 症 土田 恵子
抱 品川 則夫
灰色のStill life 木村 法子
ジョイント 八幡 健二
風の足跡 岡本 生司
岬 窪田 旦佳
風景 鈴木 節子
扉の見える風景 長谷部 昇
跡 1 竹中 稔量
不毛の風景2 前田 徳
客体化される形I 菅 記昭
四つの風景 比田井希仁
ザフェイス'88"二人で 小山 勇
北向きの窓 工藤 英胤
あしおとNo.2 甫本 兵吉
灰色の群れ3 市川 鉦次
作品 B 森 良平
聖域はどこ(B) 中野 智
聖域はどこ(A) 〃
作品 A 沢木 鈴江
河に棲むもの(A) 石田 政義
動めく者たち 原口 知行
後 向 き 飯田 春行
ナ ス カ 玉井 敏子
machine—舞 中尾 知子
machine—悲しみ 〃
花ノ窟 IV 坂内 義之
作品 No. 2 末武美津子
生物の世界C 飯塚 貞
ユア・ライフ 霊山 邦夫
テレフォンfrom A 〃
椅子と静物 市村 力
骨のバラッド 斉藤アツコ
「舞う」 III 十時 良
A '88 古田由美子
横臥(男) 池内 茂吉

床屋にて I 小西 照
作品 I 古賀 政信
生 呉 日
沼の風景(B) 市村 麻
頭 磯部 克己
Glass, omion 矢尾 芳子
心象 (2) 市川 慶子
争 点 斉藤 正三
初 秋 三浦 慈子
層 牛尾 弘
風景 景 上原 宣昭
静 物 市川 秀光
化粧するひと 〃
樹 2 古橋真智子
樹 1 〃
彫刻家N氏の庭 宇佐見國典
装 い 田原 史
位 相 (月) 原西 博
花 ゆ り C 林 ひさ子
掟 山崎 由佳
景 (青と黒) 服部 与一
38ストリートNo. 1 竹内 弘
閑日月No. 4 赤堀 正巳
軌 跡 村島 定規
枯蓮の風景(1) 調 惣男
impression of decan よろずふきこ
眠 633 増田 暢士
作 品 品 平出 速雄
風景 景 西尾 裕
作品 88—1 草薨 隆
作品 88—2 〃
風—'88(1) 森田 広
ガ ハ ハ 川添正次郎
叫 び 井戸原亮二
風 (A) 斉藤 岩男
アトリエの椅子 石橋 弘一
霧 B 竹生 節男
ドリーム・ブリッジ 関 富士夫
動物人間の目ぐすり 佐藤 弘
沈黙の人 田島 和雄
ニライカナイの海(B) 深見 桂子
生 21 (交 歓) 川村 晃夫
人間比喩 福田 広一
反面教師 三浦 照
風土—88—PP 桑島 定男
やっと光がさしてきた 田垣内康夫
中(なか)88の6 田守 正道
供 華 I 森谷 連
アドレナリン・ゲーム 岩崎垢仁彦

腕 サイトー・トシオ
拡大する都市C 田村賀鶴子
平原の「はなし」 上野 省策
森の「はなし」 〃
シェイプアップ 藤林 叡三
午後の灯 〃
熊野浜街道今昔譚 岡本 実
歎 喜 伊藤 朝彦
さくらさくら 〃
ピーコ(ぼくらの愛猫 石田 貞雄
記から) 佐々木正芳
何処へ—突堤にて— 〃
何 処 へ III 〃
ワンダーランド(II) 齊藤 昇
回 帰 河野 節
漂いゾーン 小作 青史
ある風景'88—3 亘益 慧
ある風景'88—2 〃
豊かな不幸 藤島 清平
古代から I 斎藤 國靖
小さな杜 佐藤 昭平
海 〃
野次馬衆 水出 陽平
骨のある光景 高木 勲
払 暁 井上 肇
風景白'88 小倉勇喜男
閉じ込められた生命② 猪俣 彪
曙 西 さだ子
記憶の中の風景① 村山 良一
鳥の風景 B 濱田 弘康
シャワー室の女 石川 嘉一
Dummy'88B 森内富久志
原 発 杉原 清司
かたち・C 岡橋 繁次
悪 夢 宋 英玉
渴 〃
彫 像 大塚 博
僕・棺・エロス 奥田 紘
Silent'88—1 江原 和足
Silent'88—2 〃
偶 人 武田 仁守
原 付 50cc 野口 文祐
田舎 No. 1 竹内 稔
鬼 神 II 新見 孝
明けぬ夜 長谷川 匠
呑まれる老レベ 相田 一夫
広場の会話 渋谷 英治
三 美 神 古田千鶴子
曲 芸 1 寄重 弘充
にちにち (B) 福永 紀子
にちにち (A) 〃
標 本 '88 藤本 忠彦

ボーズ A
レクイエム(I)
繁 III
R-88-1
過ぎゆくまに II
鳥のいる風景 I
道祖神
黒いマスク
古代の雄者
彫刻
葉と実
トントンジュン
回天
風の中で
仏師
よわったつくえ
三ねんねたろう
老骨
小さな仲間
ダフナ
若い女
子・風 No. 9
おんな
flnctnat uec merg-
itur たゆたうて沈ま
ず II
flnctnat uec merg-
itur たゆたうて沈ま
ず I
空間 F
流転
胞
ブリマベラ
彫刻家又は短足の男
博子像
立像
濤接天
丘阜
背面
地下都市
鉄の碑 '88
構造 '88
風
カゲボウシ III
かぜ
積層による作品 No.26
L (火)
北の門
岩壁の上の恋人たち
想
風 No. 5

山崎 芳直
青木 健真
光山 茂
川森 巧
木村 恭己
海見 久子
福寿 一三
中野 良信
舟越 光雄
高野 寛
光坂ヒデノリ
松本 光司
佐山 道知
近藤 鑑郎
中馬 洪治
峯 孝
佐野 文夫
井上 信道
山本 辰昭
吉村 主税
二森 騏
黒坂 晴雄
千葉 精一
草野 慎
伊藤 鈞
長嶋 栄次
金子 典義
阿部 忠
中江 紀洋
古賀 隆一
飯沢 喜七
島田 忠恵
中嶋 一雄
岡村 光哲
井上 玲子
三島 洋人
横山 省三
小口 一也
板津 邦夫
吉田 光正
佐藤 範夫
梶原 勝

コンポジション
おんな
はな877(組む)
FU 化
Une Saison en En-
fer-Adieu-
サカナたち
潮風
ウェーブ W
作品
Champ-'88夏
砂丘
A子像
ボールと風船
結び目
「Ai」('88-4)
「うん」('88-3)
創画展15回 16-31 東京都美術館
三彩 495 田中皓一
新美術新聞 519 武田厚
美術の窓 74 高山淳
朝日夕刊 10. 26 米倉守
東京夕刊 10. 25 真室佳武
毎日夕刊 10. 28 田中幸人
読売夕刊 10. 22 (雅)
出品目録(会員)
女人群像 秋野 不矩
山河行—涙月 浅野 均
北からのメッセージ 池田 幹雄
朱唇 石本 正
帰山 伊藤 彬
きのう・きょう・あす 上野 泰郎
雁金 上村 淳之
芦 上村 松篁
生駒の山 烏頭尾 精
祖谷溪 大河内正夫
見はてぬ夢 大森 運夫
秋草(未) 加山 又造
六角地藏堂 川端 健生
馬のいる家族 菊地養之助
北冥の鯉 工藤 甲人
古郷晩夏 黒沢 吉蔵
地(習作) 小嶋 悠司
習作室内 坂口麻沙子
幻視断層 佐々木裕久
島に住む 佐々木 弘
山峽寂韻(未) 佐藤 晨
燦雨林 塩見 仁朗
私響の海 信太 金昌
合掌界 高畑 郁子

アラベスク
春禽
絨黙
「樹陰の家族」陽ざし
水辺
溜
独鈷山凍梅
遙かな峰
韻
町づら、裏づら
皎雪月
暮雪叢林
想野の詩
冬野の詩
魯田(未)
フンザ侵攻
溪声夜色
濕原暮色
魚族
独立展56回 16-31 東京都美術館
三彩 495 宝木範義
新美術新聞 519 ワシオ・トシ
ヒコ
美術の窓 74 高山淳
朝日夕刊 10. 26 米倉守
東京夕刊 10. 25 真室佳武
日経 10. 25 瀧梯三
毎日夕刊 10. 28 田中幸人
読売夕刊 10. 22 (雅)
出品目録(会員)
森の仲間 荒木 絢子
港内 森 兵五
風声 大津 英敏
道標 芝田 米三
コタン、クル、カムイ
の詩 松樹 路人
ニューヨークの窓 桜井 寛
一人一人の黙劇 竹内 晟
森の訪問者 金森 良泰
シリヤ十字文譜 額田 晃作
ギャロップの中で 上田 敏和
植物的抵抗 湯澤 宏
聲音—1988 山田 収
肖像 吉武 研司
祖父生誕の日 妹尾 正彦
むさし野風景 水野 恭子
幻象 堀口千鶴雄
水 桜井 浜江
うらしまの末裔たち 寺島 穰
(5 à 7)

昭和63年美術展覧会(10月)

灰 雨	奥谷 博	構成—曼陀羅	渡辺 正	人間模様・哀歌	中山 茂
虹 色 の 時	絹谷 幸二	象 外	江田 豊	エビキュリアン・ドリ	来栖 重郎
噴 水・晩 夏	原 光子	内 と	白野 文敏	ーム	
オルフェオ—1988年	馬越 陽子	PEIN TURE	宮崎 精一	家族(但馬妙見山)	山中 馨
サイレント・スード88	田端 優	筑 後 路	平井 光典	ダミーのある風景	石井 武夫
めざめるアリス	梅宮 英亮	天 地	有本 弘	裸 婦	柄内 忠男
雲を呼ぶ巫女たち	山中 徳次	緑 色 の 船 便	吉田 西緞	二紀展42回 16—31	東京都美術館
自分もいる室内静物	安田 謙	作 品 一相	堀井 克代	三彩 495	宝木範義
回想のサンマルコ(樹	足達 袞	作 品 末	有馬 秀穂	新美術新聞 519	ワシオ・トシ
々の神秘船杭)		終 田 園	三浦 洋一	ヒコ	
海	張 忠儀	求 道 の 旅	赤星 信子	美術の窓 73	
樹をめぐ	中尾 彰	《病める現代》シリーズ	広瀬 通秀	朝日夕刊 10. 26	蛇川宏倫
エチュード	水島 清	より父と娘'88	浅羽 保治	東京夕刊 10. 25	真室佳武
生活の詩	大久保 泰	窓 辺	米原 智	日 経 10. 25	瀧梯三
け し	志村 計介	水門のある風景	高森 明	毎日夕刊 10. 28	田中幸人
ロッキーの山	小林 数	鹹 湖 の 月	森 通	読売夕刊 10. 22 (雅)	
ワルブルギスの夜(フ	鳥居 敏文	閉ざされた空間	河尻 隆次	出品目録(会員)	
ァウストより)	斎藤 求	湖 の 譜	古賀 猛	牙 ゆ る	佐々木信平
室内裸婦	妹尾 正雄	早 春 岬	世利 徹郎	淡 い 光	シ
ネパールヒマラヤの2		明	松村 薫	PLACE. DU. PAL-	西村 功
月	加藤 陽	ラダソクヘミス祭	入江 一子	AIS-ROYAL	山本 貞
ランプと赤い人形	織田 彩子	早春梶取岬(太地)	佐原 光	童女盛装Ⅱ	シ
川湯硫黄山	今井 憲一	お 前	広瀬 義男	童女盛装Ⅰ	シ
浮 標	青柳 澄佳	ボルブドゥールの遺跡	高崎 文夫	楽 日	中西 勝
霧	松島 正幸	慄	山田 貞実	天 樂	シ
冬(海(雷電岬)	斎藤 長三	モデル2人	岡村 芳男	語りつがれた町	藪野 健
森のなか	清水 鍊徳	碧 眼 麗 容	白鳥 三郎	摩天楼にのぼる	シ
雲界・美しが原	小原 雄二	夜 の 眺 め	森本 勇	残 滓 '88—Ⅱ	富樫 京子
婦 人 像	和気 史郎	悠 久	乙丸 哲延	森	山本 文彦
白 杵 石 佛	シ	318号室の R	本田 希枝	まどろみから目覚めへ	秋山 泉
苔 寺	シ	MEMORY—BOX	笠松 宏有	イリュージョン	三輪なつ子
流水の孫次郎	西田藤次郎	霊 長 目	瀬川富紀男	浮 く 島	滝 純一
河沿いの街	下川都一朗	白 い 花	松藤 真澄	風 の 仲 間	立見 栄男
馬	沢村美佐子	ある地点に	橘 喜久雄	木曜日の午後	遠藤 彰子
月 明	斎藤 吾朗	リハーサル・T・e・C	竹岡 羊子	ひとり午后にささやく	シ
乳母車のおばさん	田子 英長	EL MONUMEN-	香曾我部曉彦	夢 想 植 物 園	北 久美子
漂 着	今井 信吾	TO	向井 隆豊	「人 達」	市野 英樹
'88夏から秋へ・昭和	松本英一郎	お か ひ と	久保田益男	「室 内」	シ
さ く ら	林 敬二	風 景	飯田 健治	私 風 景 2	伊佐 昇
アダム'88・撃つ	斎藤 研	鳥 影 ~'88	松山幾三郎	ひ と と き	泉地 靖雄
変 容	土井 俊泰	「黙 一 無」	芝田 耕	つ ど い	シ
画家とモデル	福島 瑞穂	或る光景(崖)	中村 節也	侵 蝕「埋れた木」A	庄司 剛
聖 家 族	森山 杏子	悠久(世界を旅してシ	中村 善種	オンブル・デ・ザープ	松井 叔生
変容の技術者	片岡 伸介	リーズNo.10)	斎藤 紅一	ル・トロアグラース	シ
室 内	相田 幸男	余 呉 の 廃 船	砂田 友治	(三美神)	
タイム・アウト…アリ	山田 文子	旦暮に生きるもの	江添栄一郎	Kさんと牛たち	米津 福祐
スの休日	西野 久子	黒い太陽と十字架の悲		僕らの仲間	佐藤 幸代
星 行 夢	森崎 幸	しみ		城郭の見える風景	後藤よ志子
サンゴ礁の道(バース	坂本 善三	いま甦るエジプト5千		城郭の見える風景	シ
ツのピキニーニ)		年の世界		曉 に 舞 う	大童 徹
未完の章					
空 間 84					

道化の楽師	金子 隆一	海辺9月のプール	吉見 寿美	将	堀江万寿男
対 偶	長宗 希佳	や ま	菊地 正男	奏	〃
偶	〃	春は空から	濱田 嘉代	念	青木 寿
真夜中の妓楼	根来 恒子	ROCK BAND	芝野 武男	流	〃
旭 光 初 夢	高崎研一郎	修 理 船	赤地 清一	ホテルの前のパーキン	須摩とおる
陽 炎	〃	ある風景(A)	大西 敏巳	グ	〃
空中飛行(スタート1)	副島 孝治	ある風景(B)	〃	北前船入帆の詩	橋本 房男
失 楽 夢 幻	神近 昭	難 の 旅 立 ち	友添 泰典	紫陽花娘の歓迎	〃
チェリカとコンドル	小川 智	難 相 傘	〃	magical space	橋野恵委子
(夜)	〃	追想—シンガポールの	三輪勇之助	毀れた中に	小西 保文
チェリカとコンドル	〃	歴史館にて	〃	箱の中のEVE	〃
(昼)	〃	「白 い 館」	〃	イエスさま	吉野 純
風 の 家 族	山崎 進	celebration dans le	星崎孝之助	風 船	鈴木 博
海からの復活	坂中功一郎	comos	〃	休 憩	〃
記憶の中の風景／飄	菅 久	布 引 滝	牧 ハルナ	催 眠 術	吉田圭士夫
ナイル群像	松尾 隆司	伏 世 梅	坂 宗一	開 演 前	〃
凝	上田 保隆	村 落 春 容	西嶋 俊親	入日射す上高地	島岡 実
往 く 神 馬	井尻 源一	河 畔 秋 興	〃	祝 祭 日 に (B)	尾形 圭介
イカロスの夢	磯野 和子	バッカスの神殿	真野 広	祝 祭 日 に (A)	〃
ステーション	野田 典男	バベルの尖塔	〃	壁R(VENEZIA)	伊藤 岳
帰 路	宮崎 芳和	白 い 花	坂本 保	壁Q(VENEZIA)	〃
モン・サン・ミッシェル	武本 春根	群 像	〃	天 飛 ぶ 木 馬	黒田富紀子
追 憶 '88—2	高瀬 善明	人形の翔ぶ風景	中村 美松	レ・ボウ《双》	西村 栄悟
追 憶 '88—1	〃	風 景	水野 一	(昭和残照)	木口昭太郎
大 地 の 唄	関 雅之	供 養 祭 B	浦上 栄一	時よいたみよ天よ	〃
裸 婦 (踊)	櫻井 晨正	いつか出合った人達	中井喜美子	サ ー カ ス	小島 謙
さまよう魂達	鳥居 雅隆	信 ず る こ と	林 健造	夢	故市野長之介
コムボジション	〃	奏 (I)	瀬川 昌宏	集 落	難波 平人
護 法 捨 身	堀場 良夫	二人のピエロ	矢野 重盛	黒 日	玉川 信一
家 族	知念 正文	祭りの詩がやって来る	谷田 頼郎	くろいおんな	井上 護
静 物	松井 正之	老 商 婦	北原悌二郎	帰ってきたエマの遊び	浜村 博司
女の記憶'88像	奈須 豊	ポスターのある壁Ⅱ	〃	コラージュの作品2	大友 一夫
樹の母子(2)	清水 聖策	残った枯蓮	砂場 三郎	作 品 ・ 位	中野 英一
黄色いスイカ	加藤 聖扨	猫 (曼茶羅)	水上 敬司	〇	橋本 清
花と海・夢幻の華	中本 昭平	四月の山肌	橘 公俊	か た ち 2	小笠原誠次
廃校のある風景	阿川 静明	横 谷 峽	中野安次郎	か た ち 1	〃
海	田窪 芳郎	凝	〃	「リン・リン」1	乾 竜平
砂 煙 (A)	印牧 邦一	北 欧 の 人	金田 辰弘	「リン・リン」2	〃
冬 景	杉岡 昭吾	花 陰	秋保 正三	刻 方	阿野 露団
巡礼の人②	北 誠一	花 ぐ も る	〃	磯 の 音・い	松下 元夫
運河の花市場	大西生余子	初夏のサナリー (南	成井 弘	彫 刻	遠藤 幹彦
南 紀 勝 浦	山本 秀臣	仏)	〃	炭	板橋 一步
サンフランシスコ	川口 正治	プロヴァンス地方	〃	愛妃を偲ぶ タジ・マ	〃
砂の詩 No.14	北村 真	K 嬢	葎野 正雄	ハールの恋慕情	松村外次郎
画 室 に て	成瀬 忠行	グリーンのセーター	〃	ひょうたん	矢形 勇
魔 船 (群)	曾我 芳子	ローテンブルグ	坂本 益夫	絆	山本 兼文
から松・鳥	高橋 忠雄	オンフルール	〃	徳 利 女 加 行	滝瀬 源一
白 い 俯 瞰	稲川 敏之	女 人 俑(VII)	山口 操助	鬼 神	渡辺 昭次
街	結田 信	女 人 俑(IV)	〃	座 す る 女	故岩男 順
				なんなのさ	小林 晟
				風に向って	〃

昭和63年美術展覧会(10・11月)

煩悩即菩薩 恩田 秀郎
あした 細野 稔人
舞台のまえ 村上 炳人
供養を受ける出山釈迦 水野欣三郎
歎 岩田 健
紙飛行機の母子 大森 浩二
座す女 日原 公大
雲をつかむ様な話より
雲をつかんだ男
DIVISION 横山 徹
海はこび 大須賀万里子
風はこび
方形とその周辺 梶 滋
潜 永野 光一
冷 華 長野 隆業
二・三・四次元体
解 脱 山根 顕一
夢の旋律r 鹿間厚次郎
作品 88 林 利根
微透形-1 米林 雄一
裂 III 水野 瑛郎
祈り・ひたすらな祈り 堀 義雄
翔べ母子 小島 弘
遊々
腰かける女 久保田忠和
飛んでごらん 藤田 邦子
シャモ 藤島 茂
神話(II) 加藤 豊
滲みる夢 桑原 巨守
朱鷺のように
瞬 日野 宏紀
あやとり 長谷川総一郎
未来への遺産-III 木津 一夫
ファンタジーII 恩田 静子
ファンタジーI
Uのモニュマン 河崎 良行
護 符 邑田 五朗
新たな次元への移行
C7-83-3 朝岡 康二
二つの質問 末政 哲夫
風景門 安川 民畝
魚 大口 明一
生 新 高橋 勝

11 月

アイヌの衣服展 25-89年5月23
国立民族学博物館
美術の窓 73
青木こずえ展 7-20 東京銀座ア

ートセンター
版画藝術 62
青木美知枝新作油彩展 8-21 白
銅鞮画廊
新美術新聞 518
赤塚祐二展 14-19 コバヤシ画廊
版画藝術 63
明山応義新作展 23-28 丸光(八
戸)
新美術新聞 520
綾杉会展18回 8-19 名古屋画廊
(名古屋)
マドハット・モハムット・アリ展
7-19 フォムル画廊(銀座5丁
目)
アート・トップ 108
月刊ギャラリー 45 小川英晴
エルバ・アルヴァレス展 3-6
青山ベルコモンズ
版画藝術 62
RNJ (Riu Noriko Jun) 展 5-
27 ASGがらん屋(名古屋)
美術手帖 605 木方幹人
安藤義茂展 16-28 日動画廊アネ
ックス
繪 296 (軸)
五十嵐彰雄展 15-20 ギャラリー
ココ(京都)
三彩 496 大須賀潔
ルイ・イカールとその周辺たち 2
-30 渋谷 クリフォードギャラ
リー
池田宗弘展 28-12月10 ギャラリー
-せいほう
芸術新潮 40-2
美術の窓 73
井手秀美油彩展 1-12 ギャラリー
-倉屋(北九州)
月刊ギャラリー 43
糸田玲子展 22-12月3 ギャラリー
-オカベ
新美術新聞 520
今井信吾展 21-30 東京銀座ア
ートセンター
新美術新聞 520
読売夕刊 11. 28 (菅)
今井祝雄展 27-12月4 ギャラリー
-TAKA
三彩 497 吉賀好之
美術手帖 605 室井絵里

今井英光水彩個展 14-20 銀座ア
ートギャラリー
岩上智恵子展 25-30 ロア
インド建築展 19-12月25 世田谷
区立世田谷美術館
繪 298 井手和子
新美術新聞 518
美術の窓 72
日経 11. 26
INNER SPACE INTER SEC-
TION屏風-flexible site展 20
-29 大光電機ライティングラボ
月刊ギャラリー 43
ジュリアーノ・ヴァンジ彫刻展 7
-12月26 ギャラリーユニバース
芸術新潮 40-1
月刊ギャラリー 43
新美術新聞 519
東京夕刊 11. 25 寺田千聖
読売夕刊 11. 14
宇佐美圭司展 5-15 サッポロ第
一ファクトリー
芸術新潮 40-1
月刊ギャラリー 43
新美術新聞 518
美術手帖 603
朝日夕刊 11. 11 (米)
毎日夕刊 11. 11 三田晴夫
読売夕刊 11. 11 (川)
宇佐美圭司展 5-15 南天子画廊
宇野重喜良展 17-30 ギャラリー
MAYA
月刊ギャラリー 43
梅村忠志小品展 14-20 パピエ画
廊
月刊ギャラリー 43
英国の絵本と原画展 18-23 阪急
(有楽町)
朝日 11. 12
江花道子展 28-12月10 文藝春秋
画廊
朝日夕刊 12. 2 (米)
槐会絵画展12回 28-12月10 内山
画廊
美術の窓 73
大顔展(Art Week Kanazawa
'88) 29-12月7 ギャラリーミ
ュゼ(金沢)
大久保婦久子展 18-23 東急
アート・トップ 107 武田厚

三彩 495
 新美術新聞 518 武田厚
 美術の窓 72
 読売夕刊 11. 21 (雅)
 太迫みきお作陶展 7—16 サンギ
 ャラリー-住恵 (名古屋)
 陶説 430 澤田由治
 大島康紀個展 22—27 昭和画廊
 大成恵展 28—12月3 村松画廊
 三彩 497 藍龍
 大野左紀子展 28—12月3 ウエス
 トベスギャラリー (名古屋)
 美術手帖 605 木方幹人
 大谷地下美術展'88 3—20 宇都
 宮市大谷石採掘場跡資料館
 美術手帖 605 尾崎真人
 岡井仁子陶技展 3—8 ギャラ
 リー-アングル8
 岡江伸個展 3—9 東急 (日本
 橋)
 岡晋司展 28—12月10 信濃橋画廊
 (大阪)
 美術手帖 606 室井絵里
 岡野浩二展 7—26 杏美画廊
 月刊ギャラリー 45 小川英晴
 読売夕刊 11. 14
 小田中康浩展 29—12月4 ギャ
 ラリー-16 (京都)
 三彩 497 吉賀好之
 織田広比古個展 14—20 望月画廊
 美術の窓 72
 マリレ・イヌボウ・オノデラ展 5
 —28 ストライプハウス美術館
 読売夕刊 11. 17 (雅)
 小野寺玄作陶展 15—20 三越
 陶説 430 井上昇三
 '88絵画、今…展 19—27 リヴ・モ
 リシゲ(高松)
 美術手帖 601
 香川の工芸100年展 5—27 香川
 県文化会館
 垣内宣子個展 1—6 新橋第一ホ
 テル
 葛西四雄展 3—8 東武(船橋)
 三彩 495
 梶原新三染色展 18—27 八重洲画
 廊
 三彩 496
 数野繁夫展 24—12月3 名古屋画
 廊(名古屋)

新美術新聞 520
 片岡球子展 17—23 高島屋
 アート・トップ 109
 新美術新聞 519 永井信一
 美術の窓 72
 シ 74
 読売夕刊 11. 21 (雅)
 片山晴比古漆工芸展 24—29 ギャ
 ラリー-永井(大阪)
 加藤勝海日本画展 21—28 ホリギ
 ャラリー
 三彩 496
 金森良泰展 8—13 三越
 三彩 496
 金重晃介作陶展 3—8 高島屋
 (大阪)
 美術の窓 72
 加納光於1977—1987「版画」展 11—
 12月7 O美術館
 月刊ギャラリー 43
 新美術新聞 519
 版画藝術 63
 読売夕刊 11. 25 (菅)
 彼女たちのカタチ展(Art Week
 Kanazawa '88) 24—29 香林
 坊画廊(金沢)
 下保昭展 23—12月6 伊勢丹美術
 館
 芸術新潮 39—11 田中日佐夫
 三彩 495
 新美術新聞 520 藤慶之
 美術の窓 72
 東京夕刊 11. 30 寺田千壘
 日経 12. 2 瀧梯三
 読売夕刊 11. 22 村木明
 シ 11. 30 (雅)
 上所幹彦個展 19—27 大阪アート
 サロン(大阪)
 アート・トップ 109
 上條静光個展 21—26 銀座ヤマト
 画廊
 アート・トップ 109
 上條文穂展 28—12月3 ギャラ
 リー-山口
 毎日夕刊 12. 1
 柄澤齊展 7—19 シロタ画廊
 版画藝術 62
 読売夕刊 11. 14
 カリダス・カリマカール展 28—12
 月3 美術家会館画廊

美術の窓 73
 河合彌個展 8—13 昭和画廊
 アート・トップ 108
 川島慶樹展 4—19 番画廊(大阪)
 日本美術工芸 604 高橋亨
 川島睦郎日本画展 1—6 三越
 アート・トップ 107 藤慶之
 新美術新聞 518
 読売夕刊 11. 4 (雅)
 カワスミ・カズオ展 7—19 SP-
 ACE遊
 美術手帖 603
 川端紘一展 8—20 ギャラリー
 TAKA
 三彩 497 吉賀好之
 菊畑茂久馬展 15—12月15 北九州
 市立美術館
 新美術新聞 519
 美術手帖 605 南島宏
 岸田劉生展 12—12月11 西宮市大
 谷記念美術館
 絹谷幸二展 24—12月9 フジキ画
 廊モダン
 芸術新潮 40—1
 月刊ギャラリー 46 小川英晴
 新美術新聞 520
 朝日夕刊 12. 2 (米)
 東京夕刊 12. 2 寺田千壘
 日経 12. 2 瀧梯三
 毎日夕刊 12. 6 田中幸人
 絹谷幸二展 24—12月9 フジキ画
 廊
 新美術新聞 520
 朝日夕刊 12. 2 (米)
 東京夕刊 12. 2 寺田千壘
 日経 12. 2 瀧梯三
 読売夕刊 11. 30 (雅)
 絹谷幸二展 24—12月9 岡崎画廊
 金兌庭(キム・テジュン)展 4—23
 朝日ギャラリー
 美術手帖 603
 清原啓子展 1—12 番町画廊
 版画藝術 63 正木基
 シ シ
 美術手帖 602 岡田隆彦
 清原啓子展 17—30 ギャラリー-ボ
 エム
 金昌烈展 14—30 東京画廊
 美術の窓 72

昭和63年美術展覧会(11月)

近代日本彫刻の歩み展 3—12月18
静岡県立美術館
アート・トップ 108
アマリリス 11 下山肇
新美術新聞 518
プロムナード 7
近美展15回 25—12月1 東京都美
術館
三彩 496
美術の窓 75 高山淳
久保卓治展 28—12月10 ガレリア
グラフィカ
美術の窓 73
美術手帖 606 横山勝彦
久保田繁雄展 18—12月8 GAL-
LERY MANIN
月刊ギャラリー 43
久保田繁雄展 28—12月3 ワコー
ル銀座アートスペース
芸術新潮 40—1
三彩 497 藍龍
熊谷九寿個展 24—30 高島屋
三彩 496 田近憲三
新美術新聞 520
読売夕刊 11. 28 (菅)
倉橋寛油絵個展 28—12月3 資生
堂ギャラリー
栗原喜依子展 17—12月23 常陽藝
文センター(水戸)
桑野進展 28—12月3 ぎやらいり
センターポイント
現代イタリア巨匠展 14—12月3
イタリア・フォルニ画廊東京店
月刊ギャラリー 44
現代茨城の美術展 13—89年2月12
茨城県近代美術館
現代女流美術展9回 11—20 上野
の森美術館
三彩 496
現代人物肖像画展 28—12月24 佐
谷画廊
芸術新潮 40—1
美術の窓 73
現代版画 IN NAGOYA 展 16—
20 愛知県美術館
版画藝術 63 山田諭
現代美術120人展 10—20 埼玉県
立近代美術館
月刊ギャラリー 45 小川英晴

現代洋画展17回 17—24 日動画廊
(福岡)
元陽展19回 25—12月1 東京都美
術館
美術の窓 75 高山淳
胡偉近作展 7—19 永井画廊
アート・トップ 109
三彩 494
毎日夕刊 11. 17
五井敬泉展 30—12月23 石川県立
美術館
興人会展24回 24—30 松坂屋(銀
座)
紅霞展18回 1—10 日動画廊(名
古屋)
香流会日本画展4回 9—14 松屋
三彩 496
国府克日本画展 10—15 松坂屋
(上野)
アート・トップ 107 国府克
(談)
シ シ 佐々木豊
児島善三郎とその周辺展 15—12月
18 福岡市美術館
エスプラナード 47 黒田雷児
古代からの贈物展 27—12月1 東
品川 SPACE T33
芸術新潮 40—1
古代シリア文明展 23—89年2月5
西武美術館
新美術新聞 520
後藤よ志子油絵展 3—8 大丸
(東京)
美術の窓 72
シ 76 安井収蔵
小西保文展 7—19 光悦洞
月刊ギャラリー 43
三彩 495
新美術新聞 518
朝日夕刊 11. 11 (米)
東京夕刊 11. 11 寺田千壘
小林哲夫油絵展 15—20 三越(大
阪)
アート・トップ 109
小林英夫展 22—27 京都府立文化
芸術会館
三彩 496 大須賀潔
小松澄佳日本画展 28—12月7 秀
山堂画廊

小山末廣作陶展 4—9 三越(名
古屋)
陶説 429 澤田由治
今日の作家多極の動態展 11—26
横浜市民ギャラリー
赤レンガから 39
美術手帖 603
毎日夕刊 11. 22 三田晴夫
読売夕刊 11. 16 (菅)
斎藤清木版画展 21—12月3 養清
堂リフレクション・ギャラリー
ドリッド・サイビス展 10—13 ス
ペースAD2000
月刊ギャラリー 43
坂口喜美子展 28—12月3 ギャラ
リー銀
目の眼 149 河又美子
坂口登展 7—19 ギャラリー手
三彩 496 藍龍
読売夕刊 11. 16 (菅)
朝日会選抜展 25—30 ギャラリー
日比谷
三彩 496 多田信一
佐久市立近代美術館名品展 18—12
月11 清水市民文化会館
桜庭優展 15—27 東京セントラル
絵画館
朝日夕刊 11. 18 (米)
日経 11. 22 瀧梯三
読売夕刊 11. 21 (雅)
佐光重紀子洋画展 23—28 ギャラ
リー彩(名古屋)
新美術新聞 520
佐藤和彦陶芸展 8—20 東京セン
トラル絵画館
陶説 430 福田晏
美術の窓 72
佐藤哲也個展 28—12月9 ギャラ
リーキャパシティ
デビッド・サール銅版画展 7—17
77ギャラリー
美術の窓 72
サロン・デ・ボザール展16回 26—
12月1 東京都美術館
サロン・ド・サンク・オム展 17—
26 東京梅田画廊
日経 11. 22 瀧梯三
澤口友彌新作展 25—12月8 高輪
アートサロン
美術の窓 73

燦樹会展 2回 19—12月11 東京セントラル絵画館
アート・トップ 109
三彩 496
塩谷よし子展 7—12 望月画廊
四季の美展 26—12月25 山種美術館
重光—超絶の世界展 10—12月10
ギャラリーカドー
篠崎輝夫展 7—19 丸の内画廊
美術の窓 74
芝田光三新作展 17—23 近鉄(大阪)
美術の窓 72
島田しづ展 11—12月3 ギャラリー
ームカイ
芸術新潮 40—1
朝日夕刊 11. 25 (米)
毎日夕刊 12. 1
清水卯一展 22—27 三越
新美術新聞 520
下川勝展 17—26 77ギャラリー
芸術新潮 40—1
美術手帖 601 高橋元
下村宏新作展 7—25 アートギャ
ラリータビエス(神戸)
版画藝術 63
11人の作家による現代美術1988展
3—30 何必館京都現代美術館
芸術新潮 39—12
18、19世紀の英仏風景画 5選展
1—89年2月12 東郷青児美術館
安田火災東郷青児美術館ニュース
3 杉浦勉
ビネッテ・シュレーダー展 14—27
PAN ANNEX 美流
月刊ギャラリー 43
ビネッテ・シュレーダー絵本原画展
17—89年1月22 いわさきちひろ
絵本美術館
女流陶芸公募展22回 23—12月1
京都市美術館
毎日夕刊 11. 29 田原由紀雄
白根光夫個展 21—12月1 美術ジ
ャーナル画廊
三彩 496
新芸術展13回 25—12月1 東京都
美術館
美術の窓 75 高山淳
進藤蕃展 3—8 高島屋

新美術新聞 518
鈴木治展 15—12月4 ギャラリー
なかむら(京都)
鈴木修一郎個展 2—11 北乃画廊
(仙台)
月刊ギャラリー 43
鈴木敏弘個展 1—6 ギャラリー
ミドー(大阪)
鈴木英人展 29—12月5 ラフォー
レミュージアムエスパス
月刊ギャラリー 43
須田剋太展 17—22 丸栄スカイル
(名古屋)
新美術新聞 519
スノウチトオルの顔展 3—6 キ
ッドアイラックコレクションギ
ャラリー
青翔展10回 7—13 大黒屋ギャ
ラリー
晴々会展3回 29—12月9 小林画
廊
美術の窓 73
世界現代ガラス展 3—15 大丸
(東京)
朝日夕刊 10. 28 米倉守
瀬下妙子個展 20—26 サエグサ画
廊
千住博展 15—30 湯山画廊
アート・トップ 107 千住博
(談)
新美術新聞 520
染織の美展 22—89年1月22 新潟
市美術館
創型会選抜展11回 1—7 田中八
重洲画廊
三彩 495
双3周年展 3—27 双ギャラリー
月刊ギャラリー 45 小川英晴
草土社人形展5回 16—18 京都伝
統産業会館
曾根証子展 14—19 中宮画廊(大
阪)
美術の窓 72 坂野直子
大洋展10回 25—12月1 東京都美
術館
美術の窓 75
太陽美術展14回 25—12月1 東京
都美術館
美術の窓 75 高山淳

高尾みつ展 28—12月10 愛宕山画
廊
美術の窓 73
高澤正行燈火器展 10—22 岡崎画
廊
美術の窓 72
高田洋一展 30—12月27 現代彫刻
センター
新美術新聞 520
美術の窓 73
朝日夕刊 12. 7 (米)
高頭信子日本画展 8—13 三越
(銀座)
高柳裕展 4—14 日動画廊アネッ
クス
繪 297 高柳裕
武内和夫油絵展20回 1—6 昭和
画廊
竹中浩展 15—19 ギャラリーこち
ゆうきよ
陶説 430 井上昇三
竹部武雄個展 15—21 成吉思館画
廊
田嶋悦子展 7—19 天野画廊(大
阪)
美術手帖 605 室井絵里
谷川岱陽個展 14—19 中宮画廊
(大阪)
田宮進油彩展 14—19 ギャラリー
ミキモト
美術の窓 74
多和圭三展 21—12月3 ATRI-
UM
美術手帖 605 三田晴夫
知求会立川展32回 4—9 立川駅
ビル・ウイルギャラリー
智内兄助個展 7—19 川上画廊
芸術新潮 40—1
三彩 494 ワシオ・トシヒロ
新美術新聞 518
読売夕刊 11. 14
中国現代美術展 11—12月11 岐阜
県美術館
抽象彫刻の形成期 1945—1960展
3—12月11 練馬区立美術館
アート・トップ 108
新美術新聞 518
美術の窓 72
美術手帖 605 尾崎真人
日経 11. 22 瀧俤三

昭和63年美術展覧会(11月)

張国清水墨展 23—12月11 AMA-
URY ST-GILLES
月刊ギャラリー 44
月百姿展 1—20 リッカー美術館
土屋礼一展 7—17 東洋美術館画
廊
美術の窓 74 高山淳
坪内滄明新作展 3—8 大丸(大
阪)
新美術新聞 518
オットー・ディックス展 12—12月
25 神奈川県立近代美術館
繪 297 井手和子
芸術新潮 40—1 土肥美夫
月刊ギャラリー 44
三彩 497 種村季弘
新美術新聞 519
美術の窓 72
美術手帖 605 平井正
みづゑ 949 池田浩士
朝日夕刊 11. 11 米倉守
日経 12. 14 瀧梯三
読売夕刊 12. 16 (管)
ディマシオ展 23—12月6 小田急
グランドギャラリー
朝日夕刊 11. 22 吉村良夫
手代木克信展 1—13 東京セント
ラル絵画館
アート・トップ 108
新美術新聞 518
読売夕刊 11. 4 (雅)
出店久夫展 2—28 INAX ギャ
ラリー2
三彩 496 藍龍
デューラーとその時代展 7—26
南天子画廊
版画藝術 63
寺田政明展 12—21 フジキ画廊モ
ダーン
新美術新聞 519
美術の窓 72 三宅正太郎
日経 11. 21 瀧梯三
寺田政明展 12—21 フジキ画廊
ドニーズ・ルネ画廊の軌跡展 11—
12月7 西武ザ・コンテンポラリ
ー・アートギャラリー
芸術新潮 40—1
モーリス・ドニ展 10—12月1 ギ
ャラリーアヴァンギャルド
版画藝術 62

シ 63 八重樫春樹
鳥飼京子展 21—26 コバヤシ画廊
鳥毛将宏展 29—12月11 星野画廊
(京都)
中嶋喬作陶展 25—30 西武
中島早知子展 14—19 櫟画廊
三彩 497 藍龍
中谷泰展 10—15 松坂屋(名古屋)
新美術新聞 519
仲田好江展 1—12 吉井画廊
三彩 496 多田信一
新美術新聞 518
美術の窓 72
朝日夕刊 11. 25 (米)
東京夕刊 11. 18 寺田千壘
日経 11. 21 瀧梯三
読売夕刊 11. 21 (雅)
中塚裕子展 1—6 ギャラリー16
(京都)
三彩 496 大須賀潔
7人の作家展 10—29 スパイラル
目の眼 148 河又美子
鍋島紀雄展 8—12月8 清春白樺
美術館
美術の窓 73 米倉守
成田禎介個展 7—22 福神画廊
西島直紀展 14—26 ギャラリーユ
マニテ東京
三彩 497 藍龍
西田勝展 28—12月10 ギャラリー
川船
西雅秋展 4—26 エスエズギャラ
リー
美術手帖 605 三田晴夫
西村陽平展 14—26 ギャラリー森
毎日夕刊 12. 1
西村陽平展 25—12月3 きりやま
画廊
月刊ギャラリー 43
毎日夕刊 12. 1
20世紀イタリア具象彫刻展 12—12
月25 下関市立美術館
潮流 17 田中晴久
20世紀絵画への流れ展 3—12月4
ふくやま美術館
月刊ギャラリー 43
新美術新聞 519
日象展15回記念 25—12月1 東京
都美術館
美術の窓 75 高山淳

日版会版画展 25—12月1 東京都
美術館
美術の窓 75 高山淳
日本画院秋季展9回 24—29 朝日
生命ギャラリー
日本新水墨画派展13回 25—12月1
東京美術館
美術の窓 75 高山淳
日本のイラストレーション1988展
11—30 西武アートフォーラム
(池袋)
新美術新聞 518
美術の窓 72
牛波展 28—12月4 川上画廊
美術の窓 72
野又稔展 4—25 佐賀町エキジビ
ットスペース
芸術新潮 40—1
美術手帖 603
白日会選抜展 29—12月5 三越
三彩 496
長谷川栄備展 14—26 愛宕山画廊
美術の窓 72
'88秋の日本画壇展 10—15 松坂
屋(銀座)
花と陶・ミームブル展 18—21
東京小原流会館
目の眼 148 河又美子
早川義孝新作小品展 21—26 中宮
画廊御堂筋サロン(大阪)
月刊ギャラリー 43
美術の窓 72
林功表紙さし絵展 15—20 三越
アート・トップ 107 林功(談)
シ シ 中島千波
新美術新聞 519
美術の窓 72
林哲夫展 21—12月3 中央画廊
毎日夕刊 12. 1
林俊彦油絵個展 11—16 東急(日
本橋)
林辺正子展 3—12 ギャラリース
ペース21
林康夫展 22—12月4 アートスペ
ース虹(京都)
三彩 497 吉賀好之
原清作陶展 8—13 三越
陶説 430 井上昇三

レーモ・ピアノコ遺作展 7—19
 ギャラリー椿
 美術の窓 72
 美淵展7回 21—30 朝日ギャラリー
 —小川商店
 桧垣権展 1—9 ミタケ画廊
 アート・トップ 108
 新美術新聞 518
 バプロ・ピカソ展 21—12月10 ギ
 ャラリーアートポイント
 月刊ギャラリー 44
 美術の窓 73 上月裕子
 ひとの姿、ひとの影展(収蔵作品よ
 り) 17—89年1月25 東京都美術
 館 月刊ギャラリー 44
 ベルナル・ビュッフェ歌舞伎展
 25—12月10 ギャラリーためなが
 月刊ギャラリー 37
 美術の窓 73
 東京夕刊 12. 7 寺田千壘
 日経 12. 2 瀧梯三
 平野遼抽象展 14—19 美術世界画
 廊
 月刊ギャラリー 45 小川英晴
 平林薫展 28—12月10 ルナミ画廊
 アネックス
 月刊ギャラリー 44
 深尾庄介展 25—12月10 千遊ギ
 ャラリー
 三彩 497 藍龍
 深沢省三童画の世界七十年展 1—
 12月15 多摩美術大学参考資料館
 福岡福賜展 8—13 ギャラリーコ
 コ(京都)
 三彩 496 大須賀潔
 福島恵美子展 7—11 渋谷画廊
 アート・トップ 107 永井信一
 藤井恵美展 1—23 西武
 目の眼 148 河又美子
 藤島契自選展 22—12月3 日動画
 廊(名古屋)
 繪 297 藤島契
 美術の窓 72 田近憲三
 レオナルド・フジター絵と言葉展
 19—1月16 目黒区美術館
 三彩 496 矢内みどり
 新美術新聞 519
 版画藝術 63
 美術の窓 73

美術手帖 606 横山勝彦
 日経 10. 29
 毎日夕刊 12. 27 田中幸人
 読売夕刊 12. 3 (伯)
 レオナルド・フジタ展 12—89年2
 月21 東京都庭園美術館
 月刊ギャラリー 43
 三彩 496 清水敏男
 新美術新聞 519
 美術の窓 72
 美術手帖 606 横山勝彦
 読売夕刊 12. 3 (伯)
 藤野千鶴子個展 7—12 札幌時計
 台ギャラリー
 美術の窓 72
 藤飯治平個展 14—26 ギャラリー
 プチフォルム(大阪)
 二名ノリコ展 15—22 ギャラリー
 樋口
 舟越桂彫刻展 21—12月10 西村画
 廊
 芸術新潮 40—1
 新美術新聞 520
 美術の窓 73
 美術手帖 605 三田晴夫
 朝日夕刊 12. 7 (米)
 東京夕刊 11. 30 寺田千壘
 読売夕刊 11. 26 (伯)
 フランス巨匠たちの名作による披露
 展 10—30 フジカワ画廊(大阪)
 メアリー・ペーカー展 10—24 ギ
 ャラリーールコアン
 月刊ギャラリー 43
 メアリー・ペーカーフィーゲル展
 10—24 ギャラリーパピヨン・デ
 ・ザール
 アート・トップ 108
 ベルギー近代美術の流れ展 3—13
 有楽町アートフォーラム
 ベルギーのアールヌーヴォー展 12
 —12月18 伊丹市立美術館
 ハワード・ホジキン版画展 7—19
 ギャラリー池田美術
 版画藝術 63
 前田哲明展 21—26 ギャラリーK
 美術手帖 605 三田晴夫
 前林章司水彩画展 15—20 ギャラ
 リー三真堂
 牧野邦夫遺作展 7—19 文藝春秋
 画廊

三彩 496
 新美術新聞 518
 馬越陽子展 8—20 東京セントラ
 ル絵画館
 アート・トップ 107 馬越陽子
 (談)
 宮崎進
 三彩 495
 三彩 496 藍龍
 新美術新聞 518
 美術の窓 72 高山淳
 朝日夕刊 11. 18 (米)
 東京夕刊 11. 11 寺田千壘
 増田ファミリー展 1—6 銀座タ
 カゲン画廊
 増田誠展 9—21 小田急
 アート・トップ 108
 新美術新聞 518 安井収蔵
 美術の窓 72
 町田京子個展 27—12月2 ギャラ
 リーミワ
 松井民雄油絵個展 14—19 檜画廊
 松井ヨシキ展 7—17 大手町画
 廊
 美術の窓 72
 松尾恵展 1—11 VOICE GAL-
 LERY
 松下春雄展 17—30 美術研究藝林
 芸術新潮 40—1
 東京夕刊 11. 25 寺田千壘
 日経 11. 22 瀧梯三
 松田正平展 24—12月10 フォルム
 画廊(銀座5丁目)
 芸術新潮 40—2
 美術の窓 73
 東京夕刊 12. 2 寺田千壘
 松田環個展 7—19 フクダ画廊
 (大阪)
 月刊ギャラリー 43
 松永隆雄日本画展 10—15 高島屋
 (横浜)
 アート・トップ 108
 松原健展 10—12月21 ビーエスギ
 ャラリー
 美術手帖 602 大月浩子
 松原規子個展 21—26 サエグサ画
 廊
 松山和夫展 8—13 アートスペー
 ス虹(京都)
 三彩 496 大須賀潔

昭和63年美術展覧会(11月)

的場和子個展 21—27 糸り円画廊
 アート・トップ 109
 三浦勝治油絵展 2—7 すぎやま
 光芳堂
 満窪篤敬展 12—24 中野紅画廊
 宮城まり子とねむの木こども美術展
 23—89年1月8 笠間日動美術館
 美術の窓 75
 三宅すゞ油絵展 15—20 銀座タカ
 ゲン画廊
 アート・トップ 109
 宮代道子個展 15—20 ギャラリー
 ミカワ
 宮トオル展 23—28 小田急百貨店
 ハルク
 月刊ギャラリー 43
 宮永理古展 23—30 伊勢丹
 芸術新潮 40—1
 三輪和彦展 17—29 西武(渋谷)
 目の眼 148 河又美子
 三輪龍作展 10—15 高島屋
 アート・トップ 107 三輪龍作
 (談)
 シ シ 川島良子
 新美術新聞 519
 目の眼 148 河又美子
 向原常美墨絵展 14—20 ギャラリー
 ー和知
 アート・トップ 108
 村越裏「蓮華幻想」展 28—12月2
 AXIS GALLERY
 村山きお展 12—19 日動画廊
 (名古屋)
 繪 297 村山きお展
 美術の窓 72
 メキシコ現代美術展 13—12月25
 ギャラリー西田 (奈良)
 月刊ギャラリー 45
 森田リネ子個展 19—24 相模屋美
 術店
 美術の窓 74
 読売夕刊 11. 21 (雅)
 森の美術展 19—12月4 世田谷区
 民健康村ふじやまビレジ (群馬
 県川湯村)
 新美術新聞 520 清水真砂
 朝日夕刊 12. 12 (長)
 森村泰昌展 14—26 ON GALL-
 ERY(大阪)
 美術手帖 605 南島宏

森村泰昌展 30—12月12 ギャラリー
 ーNWハウス
 月刊ギャラリー 44
 毎日夕刊 12. 9 三田晴夫
 森本英助作陶展 11—16 名鉄
 (名古屋)
 陶説 430 澤田由治
 モンパルナスの大冒険1910—1930展
 1—12月11 川崎市市民ミュージ
 アム
 新美術新聞 518
 読売 10. 22、23、26、27、29
 安増千枝子展 6—13 安心堂ギャ
 ラリー
 柳沢信男展 14—19 ギャラリー山
 口
 毎日夕刊 11. 17
 柳原睦夫陶芸展 5—9 西武
 三彩 495
 山口勝弘展 7—19 佐谷画廊
 新美術新聞 519
 美術の窓 72
 山下菊二回顧展 14—30 日本画廊
 芸術新潮 40—1
 月刊ギャラリー 40
 山下充展 15—25 日動画廊
 繪 297 瀧梯三
 朝日夕刊 11. 18 (米)
 東京夕刊 11. 18 寺田千壱
 日経 11. 21 瀧梯三
 読売夕刊 11. 21 (雅)
 山高登木版画展 3—12 瞬生画廊
 版画藝術 63
 美術の窓 74
 山田展也展 28—12月3 銀座スル
 ガ台画廊
 三彩 497 藍龍
 山羽斌士展 7—15 泰明画廊
 アート・トップ 108
 山羽斌士展 7—15 東京梅田画廊
 アート・トップ 108
 山本浩二展 4—12 モリスギャ
 ラリー
 湯田良夫展 21—26 みゆき画廊
 読売夕刊 11. 26 (伯)
 ユトリロ展 26—12月18 長崎県立
 美術博物館
 長崎県立美術博物館だより 99
 徳山光
 吉井淳二展 23—29 松屋

吉田カツ絵画展 27—12月13 シー
 ドホール
 吉田康子版画展 10—15 阪神(大
 阪)
 アート・トップ 108
 吉田泰彦油絵個展 4—9 戎橋画
 廊
 好本宗峰作陶展 11—16 西武
 陶説 430 井上昇三
 装いの美展 3—9 高島屋(横浜)
 ラウシェンバーグのカード・バード
 シリーズ展(キャステリ・グラフ
 イックスコレクション PART I)
 14—12月3 ギャラリーFUMI
 R・W・ラブレスのナイフ展 26—
 12月20 岡崎球子画廊
 美術手帖 605
 リアルタイムチベット展 28—12月
 4 スペースAD2000
 月刊ギャラリー 44
 イベリア・ルベル個展 14—25 ギ
 ャラリー毎日
 美術の窓 74
 アンドリュウ・ワイエス展 11—30
 ギャラリーPISA
 ワイマールの画家たち展 12—12月
 25 神奈川県立近代美術館別館
 美術の窓 73
 美術手帖 605
 脇田和自選展 24—12月10 東京梅
 田画廊
 美術の窓 71
 朝日夕刊 11. 4 (米)
 日経 10. 29 瀧梯三
 惑星直列展 21—12月10 ギャラリー
 ーKOYANAGI
 美術手帖 605 尾崎真人
 渡辺玉花日本画展 29—12月4 兜
 屋画廊
 美術の窓 73
 渡辺貞夫個展 14—19 銀座ヤマト
 画廊
 綿引展子展 7—12 GALLERY
 Q
 月刊ギャラリー 43
 渡部広次個展 29—12月4 ロイヤ
 ルサロンギンザ
 新美術新聞 520
 ん展 29—12月4 京都府立文化芸
 術会館

三彩 497 吉賀好之
 芦本奈與子、飯野静江日本画展 28
 —12月3 かわべ美術
 笹岡敬、有地左右一展 28—12月3
 ON GALLERY(大阪)
 美術手帖 605 室井絵里
 島田鮎子、橘野恵委子二人展 7—
 17 美術ジャーナル画廊
 三彩 495
 シ 496 藍龍
 EVE展(小宮彌栄子、水戸部千鶴
 子、武田和美、伊藤恵) 21—26
 画廊アートプラザ
 伍想展2回(須田寿、田屋幸男、秋
 野卓美、和田徹、五百住乙人)
 28—12月9 ギャラリー毎日
 日展20回 2—24 東京都美術館
 三彩 495 永井信一
 シ シ 宝木範義
 シ シ 柳生不二雄
 シ シ 金子賢治
 新美術新聞 521 武田厚
 シ シ ワシオ・トシ
 ヒコ
 シ シ 柳生不二雄
 シ シ 金子量重
 日展ニュース 51
 美術の窓 74 高山淳
 シ 75 シ
 朝日夕刊 11. 21 米倉守、蛇川
 宏倫
 東京夕刊 11. 10 宝木範義
 日経 11. 16 瀧梯三
 シ 11. 17 シ
 毎日夕刊 11. 18 田中幸人
 読売夕刊 11. 10 (雅)、(菅)
 出品目録(会員)
 日本画
 竹山 師 像 能島 和明
 水 辺 市野 龍起
 伽 田島奈須美
 想 中路 融人
 花 渦 村木 卓央
 湿 原 川島 浩
 溪 流 堂本阿岐羅
 孔 雀 野々内良樹
 樹 木村 広吉
 二 重 橋 羽根 万象
 瀨 嶋山 錦成
 初 春 故梶原緋佐子

家を持たない秋がふか (未完成)
 うなつた山頭火
 故池田 遙邨
 嶋谷 自然
 三輪 良平
 正井 和行
 山崎 隆夫
 白鳥 映雪
 川崎 春彦
 山口吉参郎
 加藤 晨明
 濱田 台児
 加藤 東一
 佐藤 太清
 奥田 元宋
 西山 英雄
 大山 忠作
 三谷十糸子
 池田 道夫
 松本 榮
 杉原 元人
 大塚 明
 長縄 士郎
 尾山 轅
 小栗 潮
 山本 知克
 立石 春美
 東 韶光
 田所 浩
 宇佐美江中
 山崎 啓次
 稲田 和正
 佐藤 園夫
 曲子 光男
 鈴木 竹柏
 浦田 正夫
 加倉井和夫
 東山 魁夷
 高山 辰雄
 山岸 純
 堂本 元次
 岩沢 重夫
 高木 義夫
 三谷 青子
 川崎 鈴彦
 入江西一郎
 篠崎 之男
 濱田 昇児
 遠藤 桑珠
 石川 義
 雪山は招く
 粧 日野 尾 峠
 蒼 悠 炎
 草原の朝
 モミジアオイ
 陽子レッスン
 楽 園
 曆 途
 旅 晩秋地蔵峠
 桜島と連絡船
 魚 紋
 河畔 静物
 水路 白壁
 雨 後
 耀 水 菖蒲
 花 雨 後
 昼さがりの郊外
 琉球 飛白
 朝陽花の庭
 寂 浄
 光 る 道
 松 月 明
 寂 晨
 游 鳳
 秋 思
 一軒の家
 庭 展ける黄土高原
 響 雪
 野の幸
 破 船
 ミコノスのロバ
 朝の詩
 夕 映
 雪 あかり
 源 流

沼 曉 雲
 海 漁 火
 花 王 の 詩
 流 転
 白 晁 像
 大 地 の 像
 生 雲
 沫 道
 晩 秋
 流燈(安房小湊)
 ボ ク サ ー
 翔 翔
 風 冬 至
 洋 画
 晴 月 間
 流 轉(阿蘇山)
 ギャラリー
 夏のアトリエ
 海風の風景
 海風の館
 静かな舞曲
 水辺の若い家族
 思案橋・ながさき
 '88 夏
 舟 帰 る
 テラコッタのある棚
 西域 行
 湖畔の幻想
 落日と裸婦
 艶 景(空海)
 秋
 海 峽 有 情
 風 化
 ヤズルカヤ
 集 落
 舞 妓 図
 早 春
 ブルーネックレット
 中 國 服
 や ま な み
 小 犬 と 女
 霧 の 峰
 惜春(フレデリック)
 赤 倉 残 雪
 岩倉 寿
 福本 達雄
 成田 環
 松浦 満
 望月 定夫
 永山十志夫
 室井東志生
 仲村 進
 那須 勝哉
 土屋 礼一
 岡村 倫行
 三輪 晃久
 川島 睦郎
 石川 響
 坂根 克介
 北野 治男
 米陀 寛
 澤野 文臣
 藤島 奨
 塗師祥一郎
 田中 春弥
 本山 唯雄
 日野耕之祐
 國領 經郎
 浮田 克躬
 寺島 龍一
 筒井 広道
 安武 芳男
 田中 実
 野田 健郎
 寺坂 公雄
 篠崎 輝夫
 西村 愿定
 渡辺祐一郎
 角 卓
 梅津 五郎
 尾崎 正章
 山本 吉雄
 松本 重雄
 立花 重雄
 時田 幸彦
 佐川 忠金
 中山 忠彦
 田中 繁吉
 田村 一男
 故中村 琢二
 菅野 矢一
 山田 新一
 溝江 勘二

昭和63年美術展覧会(11月)

秋を想う
チューリップ
バリ蛋の市の午後
オルゴールが流れて
春めく頃
扉の前
女優優景
風景
ベトナムの少女
山湖晩夏
鬼無里像
婦人瀬戸
津崎仔馬
親水の辺
五月の水
仲秋人
二蘭咲く
池畔
半夏雨
静物
樹の上で
裸女花影
サハラ心
聖上る
雨音
聴寂溪流
静能中の舞
黒川飛一過の朝
雪の山寺
寸憩
レスコニルの渚
晩秋の晝下り
白い館のある岬
三駿
アトリエ(樹氷)
序曲
憩いの庭
雪彦山
アルザスのワイン工場
森林公園には
窓辺
築地の道
農家の庭
夜の集い
MARRAKECH
北へ
少憩
昼さがりの僧院

山中清一郎
安宅 希雄
越後島 進
金山 桂子
桐山 照子
北村 巖
柳沢 淑郎
伊藤 正規
故福田 新生
辻 朗
山下 忠平
川上 一巳
故辻 利平
有馬 侃
川村 親光
竹沢 基
益山 英吾
飯田 弥生
胡桃沢源人
舟木 徳重
高橋 庸男
柏木 治子
辻村八五郎
小川 博史
川口 雄男
平松 譲
村岡 平蔵
西山 真一
森田 茂
井手 宣通
高田 誠
伊藤 清永
渡辺 武夫
檜原 健三
藤本東一良
杉村 惇
伊藤 正
大島 士一
清原 啓一
中村 一郎
中谷 龍一
西尾 善積
大内田茂士
櫻田 精一
大津 鎮雄
坂本 幹男
内山 孝
岡崎 勇次
伊藤 利行
新延 輝雄

宴
小さなモスクの辺り
(モロッコ)
冬の瀧(最上川)
ギタリスト
果物のある静物
朝
きたきつね
峠の雪
マヂョリカ
舞れてゆく山なみ
ふた子の星の話
夕映えの藝人親子
浜辺に
黎明
西伊豆
白い服
爽交脚像
菩薩 乱
緑いサリー
春雪
ドルドーニュの朝
スペイン礼讃
画集を見ている和子
高山陰の海
女
赤いサリー
サーカスの人々
窓辺の静物
彫刻
あれ……？
青い星
憩ふ愛の使者
海辺
女
地
津軽の初秋
若き心の躍動
浮島の幻想(蒼茫)
秋
公園の親子
通りの女
20才の夏
丘に立つ
孤影
海
ミス「A」(空)
華の塔

円地 信二
樽松 正利
真下 慶治
庄司 栄吉
江藤 哲
奈良岡正夫
幸島 重雄
深谷 徹
朝比奈文雄
西田 亨
西岡 義一
阪倉 宜暢
山田 茂人
葛西 四雄
島田 利一
岩下 三四
村田 省蔵
武永 横雄
菅谷 邦敏
平通 武男
上島 一司
塚本 張夫
浅井 光男
山本日子士良
三橋 文雄
日原 晃
櫻井 慶治
秋元 清弘
三塩 清巳
井上 和
平原 孝明
原田新八郎
名嘉地千鶴子
齊藤 高德
佐藤 蔵治
山脇 正邦
古川 武治
難波孫次郎
市之瀬廣太
中村 喜平
石田 光男
小野澤健一
横山 文夫
靱山 三穀
石田 康夫
齋藤 二郎
松田喜三郎
長谷川 昂

あらまほし
座ととき
爽ひと朝
フフホトの芽
歌仙憶年
追青
華
髪かざりの女
なぎさ
長井橋「今」
はおる
静かな夢
ひとみ
静閑
爽晨
ひざまづく女
東望
指音
リンゴ
寛ぎ
或るロマン
遠望
千尋
夏の日に
湖の華
晨裸婦
粧
ワグネリアン
街人 '88
プールサイドで
青春の風
空へ
立像
ひびき
耀く
たけきものゝふ
磨崖幻想
碧い風
マウンド
微風
秋入日
友に負けて帰った日
プールサイド
踊
クリスティーン嬢

池邊 瑠璃
太田 良平
竹内 不忘
陶山 定人
鈴木 基弘
木嶋 延幸
斉藤 吉郎
石田 清
森田 清一
横山 豊介
故高藤 鎮夫
長沼 孝三
倉持 芳
宮本 光庸
西村 房蔵
久保田 徹通
神野 義衛
中村 宏
雨村 敬子
得能 節朗
浦田 一雄
大村 政夫
吉田 鎮雄
三坂歌一郎
長江 録弥
溝口 寛
圓鏑 元規
山田 良定
川崎 普照
館野 弘青
善本 秀作
久保 浩
桑山 賀行
渋谷 武美
銭亀 賢治
杉村 尚
瀬戸 剛
石田 武至
能島 征二
尾形喜代治
富永 直樹
西山 勇三
柴田 鋼造
伊藤 五百亀
橋本 次郎
雨宮 淳
宮瀬 富之
江里 敏明
橋本堅太郎
神戸 峰男

回 試 風 光 長い髪の女'88
渚 姫・陶美の仲秋
立 閑 横断歩道を渡る女
和 華 ころも
よ ろ ん こ
磯 夢 浜 風
或 る ポーズ
少 女
天舞(敦煌への夢)
惟 い
風 悠
CATERA III
髪 妹
姉 来
未 春 詩
青 一 つ
雲 奏 人
懷 郷 III
野 草 D
二公放談(寒山拾得)
泥んこ遊び
走
AIKOの泉
粧 い
こ だ ま
楽 園
散 華
工 芸
樹 魂 繁 栄
海 お し し
滄 二枚折漆屏風
'88-白い空間
春 の 訪 れ
プラスのトルソー
銅 路 湿 原
浄 光
海 の 詩

山本 民二
木内 禮智
山本 眞輔
蛭田 二郎
古川 順三
堀 豊之
佐藤 静司
北村 治禮
松田 尚之
圓 勝三
田中 昭
平野 富山
高橋 剛
中村 博直
今城 国忠
大須賀 力
野々村 一男
柴田 篤男
立川 義明
小森 邦男
進藤 武松
故木下 繁
分部 順治
中村 晋也
辻 志郎
真海徳太郎
市村 緑郎
丹羽 武雄
横山 祐三
佐藤 大有
熊谷幸太郎
坂 坦道
羽柴小枝子
佐藤 義重
故堤 達男
宮地 寅彦
柚月 芳
矢野 秀徳
城 秀男
飯田 美郎
鈴木 治平
井波 唯志
広川 青五
加納 俊治
原 正樹
松風 栄一
張問麻佐緒
三谷 吾一

白銅浮彫 若き心の
友、ハイデルベルグ
祈りの空間
夜 明 け
ラダック幻想
灰釉瓶早春譜
群 れ る
照
幾何学紋のある壺
春 陽 花 籃
水 動 く
砂 の 国
彼方からNo.33
悠 か
花
花 を 運 ぶ
遙
宇宙奉命記宮(宝石宮)
飾りのある花器
す み 衣
海 の 詩
樹 陽
天 目「愁韻」
加賀象嵌 盤
遙 か
浅 春 寂 寞
叩き象嵌耳付壺
破 寂
悠 翔 盤
円窓格子内如来
金 彩 鉢
「田園詩」 器
木芸 大空に快調
パネル
野 辺 の 夢
風 近 し
に お や か
SCREEN
明 け 染 め し
憂 曇 華
富士連作 湖映(こえ
い)
華 '88-3
回 帰
絲 綱 之 道
夕 遙
牡 丹 花
入 日 影
星 座 煌 煌
朝 陽
中 空 の 舞

蓮田修吾郎
中井 貞次
河合 匡造
皆川 泰蔵
加藤 舜陶
小川 欣二
西川 實
新山 栄朗
田邊竹雲斎
演 達也
南雲 龍
亀井 勝
山崎 昭
大塩 正義
山下 恒雄
河合 誓徳
帖佐 美行
大樋 年朗
岩田 久利
奥田小由女
谷口 良三
青木 龍山
高橋 介州
藤平 伸
明石 朴景
中里 重利
榎木 盛
伊藤 裕司
佐藤 正巳
鈴木 青々
藤本 陶津
横山 一夢
川原 和夫
中堂 憲一
大西 忠夫
宇野 徹
小川 泰彦
西 大由
西村 忠
大坪 重周
小林 尚珉
亀倉 蒲舟
原 久二
三浦 景生
中村 光哉
高橋 節郎
佐治 賢使
赤堀 郁彦

山 湖 樹 影
サ ロ マ 湖 畔
香 器 碧 映
絆 の 構 造
器 一竹一
遺跡・栄光と幻影
「炎夏」飾り函
黒 味 銅 の 壺
ラスター彩花鳥文陶宮
よ ろ こ び
空 へ の 序 曲
鉄 釉 花 器 條
蠟 型 鍍 銅 花 器「花響」
晨 髪
青銅花生 夢翔ける軌
跡
中 秋
鈎窓三耳花器
終りのない物語、鍍物
師の小包「地獄御中」
南溟の戦友に(ニュー
ギニア)
静かなる武田菱(銅瓶)
薫 風
洗
み の り
う ず ま く 湖
人間連作41 なぜ、地
球はまるい
構築される風景
遠 野 抄
月 明
宵 桜
灰 陶 88-10
コ ロ ニ ー
二曲屏風「深韻」
式 分 の 壺
爽 風
春 日
深 淵
地 風
耀貝飾棚潮光
津 気
彩 陶 鳥 遊 ぶ
叩き唐津三島瓶
「原」
曉雲細口花器
「曉光」松枝壺
藤 (花 瓶)
標
永野 智彦
堀 友三郎
遠藤 兆映
野口 晴朗
宇賀神米蔵
宮坂 房衛
鈴木 雅也
三井安蘇夫
加藤 卓男
杉本 儀八
可西 泰三
加藤 鈔
須賀 松園
安田 全宏
伊藤 豊
市橋 敏雄
寺本 美茂
故宮下 善寿
宮田 宏平
三橋 国民
信田 洋
山内 一生
尾長 保
大久保婦久子
佐野 猛夫
辻 光典
村井 一郎
来野 月乙
岸沢 武雄
黒田 暢
加藤 清之
勝 正弘
本間 一秋
原 益夫
角野 岩次
西嶋 武司
浅見 薫
寺石 正作
服部 峻昇
大角 勲
北出不二雄
中里太郎右衛門
吉賀 大眉
浅蔵五十吉
新開 寛山
折原久左エ門

縄文蒼生 西本 瑛泉
秋 光 伊東 慶
樹 心 松本為佐視
城 影 B 関 稔
彫金盛器 胡蝶と花 鴨 政雄
扁壺「潮音」 森野 泰明
静 韻 寺池 静人
塩窯「赫日」 今井 政之
あじさい 齋藤 悦子
ストーム・Ⅵ 永井鐵太郎
線文緑彩筒陶Ⅱ 加藤 裕英

12 月

相原猛人個展 12—17 美術家会館
画廊
赤穴桂子展 3—10 美術ジャーナル
画廊
芸術新潮 40—2
版画藝術 64 正木基
秋山文生展 19—24 ギャラリー山
口
芸術新潮 40—2
浅野陽作陶展 13—19 三越
新美術新聞 522
ART OF ELECTRONICS TECHNOLOGY展 1—3 SK
スタジオ
アートのみの市展 (Art Week
Kanazawa '88) 16—18 香林
坊画廊(金沢)
荒井茂雄展 5—10 ギャラリーミ
キモト
美術の窓 73
アールヌーヴォーの世界展 29—1
月10 大丸(東京)
毎日夕刊 12. 27
アンチーム年展22回 12—17 文藝
春秋画廊
安保淑子展 19—24 資生堂ギャラ
リー
石井博康展 5—10 ぎやらりいセ
ンターポイント
美術手帖 606 三田晴夫
毎日夕刊 12. 8
伊藤彬展 9—21 高輪アートサロ
ン
アート・トップ 109
伊藤轟展 1—10 湯山画廊
月刊ギャラリー 44

美術の窓 73
伊藤清永展 6—20 近鉄アート館
(大阪)
三彩 497 増田洋
新美術新聞 521
井村之彦日本画展 22—27 京都文
化博物館
新美術新聞 522
岩倉康二装身具展 2—7 西武ア
ートフォーラム(池袋)
ヴィンテージ・サウンド・マシーン
展 9—25 ミキモトホール
芸術新潮 40—2
アンディ・ウォーホル展 27—89年
1月17 プランタン銀座
月刊ギャラリー 44
新美術新聞 522
美術の窓 73
遠藤晃子展 12—17 ギャラリーK
毎日夕刊 12. 15
旺玄会委員会員有志展'88 5—10
銀座ヤマト画廊
大竹山規油絵展 2—8 ギャラリ
ー友美堂
大林せつ子日本画個展 15—20 ホ
リギャラリー
新美術新聞 522
大橋利一個展 6—11 ギャラリー
ミド(大阪)
岡田菊恵展 12—17 資生堂ギャラ
リー
新美術新聞 522
東京夕刊 12. 16 寺田千壱
奥野北雄作品展 2—7 戎橋画廊
尾崎悦子展 3—10 ストライブハ
ウス美術館
美術の窓 73
海東忠彦展 13—18 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 606 室井絵里
柿沼直文個展1回 9—16 ブロー
ドウェイギャラリー
美術の窓 73
鶴雲会展9回 12—17 三溪洞画廊
金守世士夫展 2—9 和光ホール
新美術新聞 521
版画藝術 63
加納光於展 5—24 アキライケダ
ギャラリー
美術手帖 606 横山勝彦

朝日夕刊 12. 16 (虹)
彼末宏展 1—7 高島屋
三彩 497
新美術新聞 521
日経 12. 2 瀧梯三
川崎中央美術選抜展88' 12—18 室
町ギャラリー
河原朝生展 5—15 画廊徹
月刊ギャラリー 46 小川英晴
美術の窓 73
川俣正展 1—13 ヒルサイドギャ
ラリー
月刊ギャラリー 44
毎日夕刊 12. 9 三田晴夫
北辻良央展 12—24 なびす画廊
版画藝術 64 正木基
毎日夕刊 12. 20 三田晴夫
木谷アンケン1000点G I G展(Art
week Kanazawa '88) 11—11
香林坊画廊(金沢)
木原康行展 5—17 ギャラリーデ
コール
芸術新潮 40—2
版画藝術 63
美術手帖 606 横山勝彦
朝日夕刊 12. 10
木村林吉展 5—17 アートギャラ
リー環
毎日夕刊 12. 8
金昌烈(Tschang—yeul KIM)展
8—31 西武ザ・コンテンツラ
ー・アートギャラリー
新美術新聞 519
日下和夫展 9—14 アユミギャラ
リー
三彩 497 藍龍
栗林忠男個展 9—14 戎橋画廊
栗原喜依子洋画展 1—7 近鉄
(大阪)
美術の窓 73
栗原悌二展 5—10 ギャラリー21
+葉
CLAY ART '88展 2—12 佐賀
町エキジビットスペース
月刊ギャラリー 44
三彩 497 尾崎真人
美術手帖 605 尾崎真人
目の眼 149 河又美子
朝日夕刊 12. 16 (虹)
毎日夕刊 12. 13 田中幸人

CLAY ART '88展 2—22 佐賀町ビズ
月刊ギャラリー 44
エッカルド・クレマズ展 2—17
ギャラリー上田
美術の窓 73
黒田知子展 6—11 ギャラリー三条(京都)
三彩 497 吉賀好之
現代絵画・版画・素描 '88展(Art Week Kanazawa '88) 15—19
石川県立美術館
現代女流美術展 1—89年1月16
彫刻の森美術館
現代創像美術展14回 13—19 東京都美術館
現代童画展14回 5—12 東京都美術館
美術の窓 75 高山淳
現代美術になった写真展 20—89年1月31 栃木県立美術館
毎日夕刊 1. 16 三田晴夫
煌々会展 13—23 もりもと画廊
香野ルミ子展 12—17 みゆき画廊
新美術新聞 522
国画展19回 5—12 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
国美展12回 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
呉之東水墨展 5—10 PAN AN-NEX美流
月刊ギャラリー 44
小清水漸展 3—25 大雅堂(京都)
三彩 497 吉賀好之
小林清個展 6—18 東京セントラルアネックス
アート・トップ 109
読売夕刊 12. 14 (雅)
小松崎邦雄舞妓展 14—20 高島屋(京都)
新美術新聞 522
崔石鎬展 5—10 ON GALLERY(大阪)
日本美術工芸 605 高橋亨
斎藤寿一個展 12—21 東京銀座アートセンター
月刊ギャラリー 44
新美術新聞 522
斎藤政一洋画展 2—6 阪急(大阪)

美術の窓 73
榊莫山展 1—10 蔵丘洞画廊(京都)
作山隆一展 12—18 ギャラリーモテキ
櫻庭優展 1—10 梅田画廊(大阪)
新美術新聞 521
佐々木裕而個展 12—23 ギャラリー毎日
新美術新聞 522
燦会展19回 8—19 日動画廊
J 紹光展 26—29 アート・ミュージアム・ギンザ
JAG展11回 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
四竈公子個展 12—18 ギャラリータカノ
重岡建治の世界展 1—89年2月28
池田20世紀美術館
月刊ギャラリー 44
新美術新聞 521
朝日夕刊 12. 23 (虹)
重田良一展 5—10 みゆき画廊
芸術新潮 40—2
シナジェティクス移動展 12—89年1月8 INAXスペース広島
美術手帖 602
シ 606 南島宏
島田章三滞欧デッサン展 6—15
日動画廊(名古屋)
繪 298 宝木範義
島田秀明銅版画展 7—17 ルートギャラリー
J・i・m・a展14回 21—27 東京都美術館
写真の系譜Ⅲ—明治中期の洋画展
28—2月5 京都国立近代美術館
視る 258 田中淳
シ 熊田司
菊々会展 6—11 京都府立文化芸術会館
三彩 497 吉賀好之
純展18回 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
鶴雲会展9回 12—1月17 三溪洞
美術の窓 73
翔展2回 5—11 銀座アートギャラリー

新院展20回 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
新収蔵作品展 3—89年1月15 板橋区立美術館
新匠工芸会公募展43回 7—12 東京都美術館
新日美展12回 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
新美展21回 5—12 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
菅沼緑展 5—24 ギャラリーホワイアート
月刊ギャラリー 44
三彩 497 藍龍
毎日夕刊 12. 15
勝呂忠展 1—89年2月29 池田20世紀美術館
朝日夕刊 1. 27 米倉守
鈴木克久新作展 1—10 せんたあ画廊(横浜)
美術の窓 73 坂野直子
鈴木蔵水指展 6—12 三越
新美術新聞 521
鈴木マサハル展 15—21 東急
清興展10回 13—18 東京都美術館
声々会小品展3回 12—17 木辰画廊(大阪)
晴梅展12回 1—10 東京梅田画廊
美術の窓 73
青峰美術院展15回 13—18 大阪市立美術館
蒼鳩社展 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
草丘会油絵展 7—12 松屋
叢展14回 12—18 銀座アートギャラリー
走泥社40周年記念展 8—14 伊勢丹美術館
アート・トップ 109
美術の窓 73
目の眼 149 河又美子
毎日夕刊 12. 13 田中幸人
大地会4回 3—8 夏目美術店
美術の窓 73
大潮展52回 14—27 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
高橋滋展 1—11 ふじたアート(京都)

昭和63年美術展覧会(12月)

高柳裕展 5—10 養清堂リフレク
ション・ギャラリー
新美術新聞 521
高山登展 20—26 ギャラリー21+
葉
美術の窓 73
美術手帖 606 三田晴夫
毎日夕刊 12. 23
滝純一展 5—17 ギャラリーユマ
ニテ東京
アート・トップ 109
美術の窓 73
武本春根バステル展 1—7 大丸
(神戸)
アート・トップ 109
田尻秀樹展 5—10 GALLERY
Q
美術手帖 606 横山勝彦
田付鈴児展 23—25 渚画廊
龍敬子展 16—20 浅草公会堂画廊
アート・トップ 109
田中俊吾展 13—25 アートスペ
ース虹(京都)
三彩 497 吉賀好之
美術手帖 606 室井絵里
谷川泰宏展 28—89年1月10 西武
(渋谷)
千葉勝展 9—24 ギャラリームカ
イ
芸術新潮 40—2
朝日夕刊 12. 21 米倉守
東京夕刊 12. 16 寺田千壘
潮音会展 12—25 フジキ画廊
読売夕刊 12. 14 (雅)
塚越仁慈油絵展 8—14 東急
新美術新聞 521
土屋雅裕日本画展 8—14 松坂屋
(上野)
出口常智個展 22—28 高島屋
等迦展21回 5—12 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
東京セントラル美術館日本画大賞展
'88 6—18 東京セントラル美
術館
三彩 497
毎日夕刊 12. 15
読売夕刊 12. 14 (雅)

東京都民美術展24回 6—12 東京
都美術館
美術の窓 75 高山淳
桃葉会展 5回 22—28 高島屋
豊原一行日本画展 8—14 西武
(八王子)
鳥を描く展 1—89年2月28 足立
美術館
フローイングナウ展(Art Week
Kanazawa '88) 10—25 コム
デギャルソンオムプリュス(金沢)
フローイングによる小出檜重、井上
覺造二人展 1—10 白寿洞なが
ほりギャラリー(大阪)
長縄士郎小品展 19—24 和光ホー
ル
中村正義展 15—21 松坂屋(上野)
アート・トップ 109
美術の窓 73
二川和之個展 10—15 四方画廊
西村功水彩展 13—24 フォルム画
廊(銀座5丁目)
美術の窓 73
西村富彌展 12—26 ストライプハ
ウス美術館
アート・トップ 108 (野)
月刊ギャラリー 44
日輝展13回 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
日本手工芸美術展13回 13—18 東
京都美術館
日本洋画商協同組合1988年展 19—
23 洋協アートホール
美術の窓 76
野田広人展 19—24 ON GALL-
ERY(大阪)
美術手帖 606 室井絵里
野村成幸展 20—25 電気文化会館
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 606 木方幹人
白亜展11回 13—18 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
橋本真之展 1—13 西武(渋谷)
芸術新潮 40—1
美術手帖 606 三田晴夫
橋本真之展 6—17 お茶の水画廊
美術手帖 606 三田晴夫
花岡哲象絹本個展 4—10 画廊宮
坂

馬場章展 5—10 コバヤシ画廊
版画藝術 64 正木基
馬場章新作銅版画展 5—25 ギャ
ラリーポエム
版画藝術 64 正木基
版画メディア88 IN SHINJUKU
展 2—24 スペースイシイ
月刊ギャラリー 44
バングラデシュ現代美術展1988 2
—10 目黒区美術館
美術の窓 75
ピカソ展 12—22 77ギャラリー
美術の窓 73
143パーソンズ展(Art Week Ka-
nazawa '88) 8—20 香林坊画
廊(金沢)
平野充展 12—18 長谷川画廊
月刊ギャラリー 46 小川英晴
廣田縁展 19—24 ウェストベスギ
ャラリー(名古屋)
美術手帖 606 木方幹人
風子会展12回 5—12 東京都美術
館
福森守比古作陶展 29—89年1月10
高島屋
陶説 432 井上昇三
ふじい忠一展 27—1月22 スパイ
ラルガーデン
月刊ギャラリー 45
藤田嗣治作品展 6—10 ギャルリ
ールコアン
富士展6回 20—27 東京都美術館
美術の窓 76 高山淳
舟山一男展 7—20 西武(渋谷)
アート・トップ 109
月刊ギャラリー 46 小川英晴
新美術新聞 522
エリック・フレイマン展 1—7
ギャラリー宮脇
Points '88展(Art Week Kana-
zawa '88) 12—24 INAX 金沢
ショールームギャラリー
真清水蔵六茶陶展 13—19 三越
東京夕刊 12. 15
増田誠展 1—6 阪神(大阪)
美術の窓 73
松井智恵展 12—24 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 606 南島宏

松尾京子展 20—25 ギャラリー16
(京都)
三彩 497 吉賀好之
松本豊展 1—20 かわさきIBM
市民文化ギャラリー
月刊ギャラリー 44
マヨルカ・タイル—イペリアのきら
めき展 9—89年2月26 INAX
ギャラリー
新美術新聞 523
アンリ・マンギャン展 12—28 吉
井画廊
新美術新聞 522
東京夕刊 12. 16 寺田千壘
読売夕刊 12. 24 (雅)
水江東写水墨画展 31—89年1月9
そごう(神戸)
アート・トップ 109
ミニマリズム展(キャステリ・グラ
フィックスコレクションPART
II) 5—29 ギャラリーFUMI
月刊ギャラリー 43
ミニョン展27回 6—19 日動画廊
宮下壽紀日本画展 15—21 大丸
(東京)
新美術新聞 522
宮俊彦展 1—8 日動画廊(大阪)
繪 298 宮俊彦
武藤政彦展 5—17 青木画廊
芸術新潮 40—2
月刊ギャラリー 44
村越襄展 5—10 村越画廊
アート・トップ 108 (佳)
新美術新聞 521
美術の窓 73
アラン・モワトリエ展 9—18
AXIS GALLERY
月刊ギャラリー 44
八木道夫作品展 1—4 焼津文化
センター
美術の窓 76
安井寿磨子展 12—17 番画廊(大
阪)
版画藝術 64 森口まどか
柳沼定雄展 3—17 丸の内画廊
三彩 495 ワシオ・トシヒコ
新美術新聞 521
美術の窓 73、75
山田常山陶芸展 12—17 和光ホー
ル

陶説 431 澤田由治
山中信夫展 3—25 双ギャラリー
毎日夕刊 12. 23 三田晴夫
遙玄展15回記念 5—12 東京都美
術館
美術の窓 76 高山淳
妖精原画展 9—28 西武アートフ
ォーラム(池袋)
新美術新聞 522
横尾忠則 TOTAL GRAPHTY 展
29—89年1月7 西武
吉仲正直展 5—24 エスエズギヤ
ラリー
芸術新潮 40—2
美術手帖 606 三田晴夫
毎日夕刊 12. 20 三田晴夫
リキテックス・ビエンナーレ入選作
品展2回 2—14 朝日ギャラリ
ー
流形展38回 5—12 東京都美術館
ルノアール展 17—89年2月12 ひ
ろしま美術館
連山会展 15—24 村田画廊(京
都)
アート・トップ 109
ローマン派美術協会展20回 13—18
東京都美術館
脇本定三茶陶展 16—22 三越(名
古屋)
陶説 431 澤田由治
バーナデット・ワッツ展 15—24
ラフォーレミュージアム原宿
荒川昭広、六反田英一展 (Art
Week Kanazawa '88) 1—6
香林坊画廊(金沢)
竹内康行、八方隆明二人展 10—20
画廊21 (大阪)
谷川晃一、吉野辰海二人展 5—24
東邦画廊
芸術新潮 40—2
朝日夕刊 12. 9 (米)
読売夕刊 12. 20 (川)
古城夫妻展 5—10 サエグサ画廊
梅原幸雄、栗原幸彦、西田俊英三人
展 5—17 彩鳳堂画廊
美術の窓 73
読売夕刊 12. 14 (雅)
走図展(池田龍雄、梅田英俊、中村
宏) 1—27 INAX ギャラリー
2

アート・トップ 109
芸術新潮 40—1
新美術新聞 522
中谷匡児、長谷川章、藤井克彦展
(Art Week Kanazawa' 88)
9—18 ギャラリーミューゼ (金
沢)
野本龍仁、鈴木英之、高須弘子版画
三人展 13—19 田中八重洲画廊
ミロ、ルオー、シャガール、デュフ
ィ展 5—20 ギャラリー長谷川
読売夕刊 12. 14 (雅)
溶触/欲望の海をわたる絵画展(稲
憲一郎、越川修身、倉重光則、藤
崎しげる、みわはるき) 21—26
神奈川県立県民ホールギャラリー
ニュー・ジャパニーズスタイルペイ
ンティング展 2—25 山口県立
美術館
月刊ギャラリー 44
新美術新聞 522 菊屋吉生
天花 38

出品目録

植物たち	内倉ひとみ
三方に向かう形	シ
風がくれた風景I	シ
ふたつの関係	シ
風のなる日のために '88 Delancy—I	片山 雅史
風のなる日のために '88 Delancy—II	シ
水のない河を渡る	加藤 悦郎
ガダルカナルの夜の夢	河嶋 淳司
磔	刑
サンサシオン(記憶か ら)	清河 恵美
翠露—111188	芝 章文
天明—161188	シ
起源説—181188	シ
Seasons	柴野 幸仁
伝承 II	シ
9つの話	シ
伝承 III	シ
無限連鎖する絵画PA- RT I (No. 1~12)	諏訪 直樹
THE GARDEN FOR LANDING ICONO-JIPARNI	宮前 正樹
THE GARDEN FOR LANDING ICONO-JIPARNI	シ
石油化合物とマイナス	山田 宴三

〔古美術〕

1 月

所蔵名品展 1—3月2 MOA美術館
 初夢・初旅 2—24 名古屋城天守閣
 館蔵浮世絵名品展 3—24 太田記念美術館
 館蔵優品展「龍」 3—2月22 林原美術館
 孤高の南画家—山崎雲山 4—2月3 石川県立美術館
 茶道美術名品展 4—2月10 石川県立美術館
 鎌倉時代の星の信仰 5—31 神奈川県立金沢文庫
 六大浮世絵師名品展(春信・清長・歌麿・写楽・北斎・広重) 5—31 静岡県立美術館
 近世の絵巻と絵本 5—31 神奈川県立博物館
 十二天画像と山水屏風 5—2月7 京都国立博物館
 高台寺蒔絵と南蛮漆器 5—2月7 京都国立博物館
 日本・東洋の古美術 5—2月11 大阪市立美術館
 日本のやきもの 5—2月14 サントリー美術館
 館蔵品にみる人物表現の流れ 5—2月14 大和文華館
 龍と吉祥の意匠展 5—2月14 徳川美術館
 能装束と能面 5—2月21 大倉集古館
 色絵陶磁展 5—3月13 三好記念館
 上州の正月 6—2月14 群馬県立歴史博物館
 三十六歌仙額 6—2月14 埼玉県立博物館
 懐石の器—炉 7—3月6 茶道資料館
 仏教の美術 8—3月13 富岡美術館

冬季展—茶道具取り合わせを中心に— 8—3月15 畠山記念館
 刀剣と刀装具 9—2月7 根津美術館
 タイ美術名宝展 9—2月14 名古屋市博物館
 中国の陶磁と絵画 9—2月28 松岡美術館
 回想の江戸・東京 2 10—2月14 東京都庭園美術館
 美人雪月花 12—2月7 麻布美術館
 諸国名所絵展「歌川広重を中心に」 12—2月21 リッカー美術館
 日本の人形 12—3月27 滴翠美術館
 李朝祭器展 12—3月31 大阪市立東洋陶磁美術館
 茶湯蓋と茶掛 15—2月14 三井文庫
 狩りと採集の時代 15—2月28 仙台市博物館
 近世上流婦人の教養 16—3月20 蓬左文庫
 日本刀の起源展 16—5月8 福島県立博物館
 陸奥の古瓦 23—3月21 福島県立博物館
 仏像鈴—仏像を表現した金剛鈴— 26—2月28 奈良国立博物館
 武相の雲版 26—2月28 町田市立博物館
 南九州の墳墓—弥生・古墳時代— 28—2月28 鹿児島県歴史資料センター黎明館
 神宮の名刀 29—2月23 熱田神宮宝物館

2 月

名品図録刊行記念浮世絵太田コレクション展 2—24 太田記念美術館
 江戸の工芸展 2—3月27 福岡市美術館
 ひな人形展第6回 2—4月17 三好町立歴史民俗資料館
 密教図像 3—3月30 神奈川県立金沢文庫

浮世絵の中の女たち—清長・歌麿・栄之が描いた江戸の華— 5—28 たばこと塩の博物館
 長崎の画家たち展 6—3月6 神戸市立博物館
 北方の島と探検展 6—3月6 神戸市立博物館
 越前ゆかりの名刀 7—3月20 福井県立博物館
 古筆と手鑑 9—3月6 京都国立博物館
 江戸城障壁画の下絵—大広間・松の廊下から大奥まで— 9—3月21 東京国立博物館
 古代裂と名物裂 13—3月13 根津美術館
 遊びとおもちゃ 13—3月20 埼玉県立博物館
 刀剣と甲冑 13—3月29 石川県立美術館
 組み合わせによる意匠—梅花・絵画・工芸— 14—3月27 颯川美術館
 NHK茶道秘宝展 17—3月6 愛媛県立美術館
 矢野派と肥後文人の絵画 17—3月27 熊本県立美術館
 人形 18—3月27 京都国立博物館
 館蔵日本の陶磁 18—4月17 大和文華館
 名刀展 刀の「はたらき」—地景・金筋— 19—3月27 五島美術館
 雛人形と雛道具 20—4月3 徳川美術館
 江戸時代下野の絵画展 21—3月21 小山市立博物館
 六大浮世絵師名品展 23—3月27 大分県立芸術会館
 篋篋箱 23—4月3 サントリー美術館
 信州の南画・文人展 27—3月27 長野県信濃美術館
 湖東焼 27—3月29 滋賀県立琵琶湖文化館
 館蔵優品展「春」 27—4月18 林原美術館

3 月

日本の美「かざりの世界」展 1—13
三越(東京)
広重描く東海道五拾三次展 1—24
太田記念美術館
楊洲周延展—江戸を偲ぶ明治浮世絵
界の逸材 1—27 リッカー美術
館
北斎・広重風景版画展 1—27 町
田市立国際版画美術館
源氏絵 1—31 和泉市久保惣記念
美術館
中国明・清画の秀作 1—4月3
静岡県立美術館
雛の世界 1—4月10 遠山記念館
春季特別展一心に残る人々 1—5
月31 足立美術館
青銅器展・仏教美術展 1—6月30
泉屋博古館
備前刀名作展 2—23 静嘉堂文庫
茶道具と名物 3—29 石川県立美
術館
美濃の南画 5—4月5 岐阜市歴
史博物館
考古学の風景 5—4月10 名古屋
市博物館
江戸のメカニズム 5—4月24 た
ばこと塩の博物館
東洋陶磁—中国・安南・朝鮮・日
本— 5—4月24 松岡美術館
所蔵茶の湯の道具展 6—28 MO
A美術館
江戸期の絵画 8—4月3 静岡県
立美術館
失われゆく焼物 8—4月10 町田
市立博物館
広重・東海道五拾三次 11—27 静
岡県立美術館
備前焼と江戸初期絵画 11—4月24
藤田美術館
幕末・明治の銅版画展 12—4月17
神戸市立博物館
はにわ人の世界 12—5月29 埼玉
県立さいたま資料館
唐時代と天平時代的美術工芸 12—
6月5 白鶴美術館

仁清と乾山 16—6月12 野村美術
館
日本の美「かざりの世界」展 18—23
三越(名古屋)
南画展 18—4月11 佐野美術館
岡山の絵画500年 18—4月17 岡
山県立美術館
古筆オンパレード 18—4月17 根
津美術館
高松宮妃殿下ご寄贈御装束 18—4
月24 京都国立博物館
15周年記念館蔵名品展—絵画— 19
—4月24 香雪美術館
逸翁茶会記による取り合せ展 20—
5月22 逸翁美術館
春季展—墨蹟 20—6月30 正木美
術館
歌舞伎の押隈展 25—7月25 国立
劇場資料展示室
花鳥の美—絵画・工芸— 26—4月
17 富山美術館
シーボルトと日本 29—5月5 京
都国立博物館

4 月

山中常盤の世界 1—24 MOA美
術館
書と水墨画 1—5月29 三井文庫
ピーター・モースコレクション葛飾北
斎展 1—5月29 太田記念美術
館
金沢文庫の名宝 1—5月31 神奈
川県立金沢文庫
特別展人形と仮面 1—6月5 千
葉県立上総博物館
春季展—茶道具取り合わせを中心
に— 1—6月15 畠山記念館
春の優品展 2—5月8 五島美術
館
もののふの信仰—武器・武具展—
2—7月24 春日大社宝物殿
墨美—山水画近世 3—5月8 瀬
川美術館
瀬戸と美濃茶陶 3—7月17 滴翠
美術館
新指定重要文化財 5—17 東京国
立博物館
収蔵品展—肥後の近世絵画 5—24
熊本県立美術館

誕生釈迦仏 5—5月8 倉吉博物
館
浮世絵伝承の継承 5—5月8 リ
ッカー美術館
陶磁の東西交流展 5—6月5 出
光美術館
風狂野郎—林十江 9—5月8 板
橋区立美術館
染付の美展 8—6月29 戸栗美術
館
楽歴代展・茶の湯「風炉の季節」 8
—9月18 楽美術館
館蔵の名刀—正宗とその弟子たち—
9—5月22 徳川美術館
茶碗と書 9—6月12 富岡美術館
佐竹家資料展—久保田城・城の内と
外— 10—5月22 秋田市美術館
中近東の染織展 11—5月13 多摩
美術大学附属美術参考資料館
日本の美「かざりの世界」展 12—17
三越(大阪)
李朝水滴展 12—10月2 大阪市立
東洋陶磁美術館
写された自然 16—5月8 名古屋
市博物館
三田の文化財—ほとけ・かみ・ひと—
16—6月5 兵庫県立歴史博物館
時遊民インドの染織—技と美 16—
6月5 遠山記念館付属美術館
境の神風の神 16—6月12 福島県
立博物館
古三田焼名品展 16—6月26 兵庫
県立歴史博物館
島崎旦良—小山町に住んだ幕末の絵
師— 19—5月8 町田市立博物
館
町田の遺跡展 19—6月19 町田市
立博物館
宮城の遺跡最近の調査から 19—8
月28 東北歴史資料館
刀装の美 22—5月11 致道博物館
上海博物館所蔵青花磁器 22—5月
15 長崎県立美術館
シルクロードの絵画—中国西域の古
代絵画 22—5月22 大和文華館
尾張徳川家の筆・硯と墨 22—5月
22 根津美術館

平家物語絵巻 22—5月22 林原美術館
 宗達と琳派 22—5月24 石川県立美術館
 中国江西省文物展—悠久の歴史と陶磁の華 22—5月29 岐阜県立美術館
 和泉地方の仙像 23—5月22 堺市博物館
 敦煌の西夏王国展 23—5月22 静岡県立美術館
 江戸城障壁画の下絵 23—5月29 神戸市立博物館
 伊達の遺宝 23—5月29 仙台市博物館
 カイコのいる暮らし 23—5月29 群馬県立歴史博物館
 近衛家陽明文庫の名宝 23—5月29 石川県立歴史博物館
 びいどろ・ぎやまん 23—5月29 富山美術館
 狩野派絵画展 23—7月3 大倉集古館
 商人たちの心意気—看板の歴史— 24—6月19 小山市立博物館
 シルクロード・仏教美術伝来の道 24—9月4 奈良国立博物館
 シルクロード・オアシスと草原の道 24—10月23 奈良県立美術館
 シルクロードの動物1・2—中国古代禽獣俑— 24—11月27 天理大学附属天理参考館
 シルクロードの終着展 25—10月23 春日大社宝物殿
 日本のあけぼの 26—5月29 埼玉県立博物館
 日本・中国・朝鮮にみる十六世紀の美術 26—5月29 大阪市立美術館
 黒田家歴代の武具・甲冑展 26—6月2 福岡市美術館黒田記念室
 15周年記念館蔵名品展—書跡・工芸— 26—6月3 香雪美術館
 大エジプト展 26—6月12 東京国立博物館
 知られざる古墳時代—その生産・技術を探る— 27—6月5 福井県立博物館
 袋中上人と檀王法林寺—特別陳列— 28—5月29 京都国立博物館

永青文庫展—国文学と美術— 28—5月29 熊本県立美術館
 所蔵 浮世絵版画展 29—5月24 MOA美術館
 茶湯の造形展 29—5月29 田部美術館
 李朝陶磁500年の美—旧安宅コレクション— 29—5月29 福岡県立美術館
 青磁と水墨画 29—6月12 藤田美術館
 唐三彩とオリエント古代遺物 29—6月19 松岡美術館
 山形の民俗—紅花の里— 30—6月30 北海道開拓記念館

5 月

武田信玄の世界—錦絵にみる戦国絵巻— 3—6月5 山梨県立美術館
 中国の絵画 7—22 黒川古文化研究所
 瑛九とその仲間たち展 12—6月26 町田市立国際版画美術館
 書之美—御宸翰と古筆切— 13—6月1 致道博物館
 中国の陶芸 13—6月26 五島美術館
 シーボルトと日本 14—6月12 名古屋市博物館
 鉄が語る調布の古代 14—6月12 調布市郷土博物館
 神々のかたち—仮面と神像— 15—7月10 秋田県立博物館
 ヨーロッパの染織展 16—6月10 多摩美術大学附属美術参考館
 日本の古記録 16—6月11 天理ギャラリー
 日本の滑稽絵—田川水泡氏寄贈コレクション—を中心に 17—6月19 町田市立博物館
 浮世絵版画描かれた遠江 20—6月19 浜松市美術館
 東洋の陶磁展 20—7月8 佐野美術館
 仁和寺の名宝 24—6月26 京都国立博物館
 古書に見る食の文化 25—31 国立公文書館内閣文庫

物語絵の世界 27—6月12 根津美術館
 館蔵岡岡鉄斎展 27—7月3 大和文華館
 大名の書斎—尾張徳川家伝来の文房具— 28—6月26 徳川美術館
 鏡 28—7月23 明治大学考古学博物館
 林原美術館の名宝 29—7月3 MOA美術館
 室町絵巻—残照の美— 31—7月10 サントリー美術館

6 月

葛飾派門人展 1—24 太田記念美術館
 染付の美 1—7月31 逸翁美術館
 四季の茶道具 2—7月24 田部美術館
 肥後の中世美術・館蔵名品展 3—7月27 熊本県立美術館
 書之美 4—7月10 富山美術館
 刀剣と刀装の美—井伊家伝来— 5—7月3 彦根城博物館
 日本の工芸 5—7月31 和泉市久保記念美術館
 15周年記念館蔵名品展—茶陶— 9—7月10 香雪美術館
 肉筆浮世絵名品展—麻布美術館所蔵— 11—7月17 仙台市博物館
 オリエントの美術 11—7月20 遠山記念館付属美術館
 中世を旅する聖たち展—一遍上人と時宗— 11—7月24 神戸市立博物館
 絵巻物展 14—7月24 出光美術館
 北条高時とその時代 15—7月31 神奈川県立金沢文庫
 花の器—花を生ける器と花の器を集めて— 17—7月31 根津美術館
 シーボルトと日本 21—7月31 東京国立博物館
 器玩展 22—8月7 鉄斎美術館
 石川県の仙像 23—7月28 石川県立美術館
 大名の婚礼調度 23—7月28 石川県立美術館前田育徳会展示室
 館蔵うつわと用具の美 24—7月20 浜松市美術館

中国陶磁名品展 24—8月28 松岡美術館
食の器 25—7月31 富岡美術館
多摩の古代中世—多摩川流域とその周辺 28—8月7 町田市立博物館

7 月

歌川派風景画の世界 1—24 太田記念美術館
仏画展 1—31 本間美術館
茶の湯の釜—寒雉歴代— 1—9月4 茶道資料館
夏季展—茶道具取り合わせを中心に— 1—9月15 畠山記念館
大名のくらし—調度品を中心に— 2—8月14 徳川美術館
近世土浦の名宝展 2—8月21 土浦市立博物館
中国陝西省宝鶏市周原文物展—周王朝豊かなる遺宝 2—8月21 岐阜市歴史博物館
近江八景 2—9月4 滋賀県立近代美術館
昔のくらし 4—9月20 本庄市立歴史民俗資料館
縫う針の周辺 5—8月21 八王子市郷土資料館
龍泉居蒐集高麗李朝のやきもの 6—8月14 京都国立博物館
伊万里染付磁器展 6—9月4 堺市博物館
東洋の古代美術 7—9月25 大和文華館
日本の陶磁展 8—8月23 MOA美術館
水 8—8月25 彦根城博物館
酒器展 8—9月7 戸栗美術館
館蔵中国美術と漢籍展 9—8月28 大倉集古館
大地に刻まれた山形の歴史 9—9月4 山形県立博物館
北欧・トナカイ遊牧民の工芸 9—9月18 北海道開拓記念館
尾張の歴史 9—10月23 名古屋博物館
アカブルコの交易船ガレオン展 10—25 MOA美術館

柳宗悦の眼—柳宗悦生誕百年記念特別展 10—9月30 大阪日本民芸館
やきもの 11—9月4 林原美術館
明清の美術 11—9月24 永青文庫
武相名所手鑑 12—31 リッカー美術館
東洋陶磁 16—8月21 富山美術館
丹後国—宮籠神社の秘宝 16—8月31 京都府立丹後郷土資料館
近江の古文書 16—8月31 滋賀県立琵琶湖文化館
テーマは遊 16—9月4 兵庫県立歴史博物館
江戸時代の流通路—ふくしま—米の行く道・塩のくる道 16—9月11 福山県立博物館
海の民俗 17—9月28 秋田県立博物館
清朝のガラス—1644~1911 19—8月28 サントリー美術館
名品展 19—8月28 福岡市美術館
黒田記念室
浮世絵の華—その移り変わり展 20—9月20 那須ロイヤル美術館
伊勢型紙—いき・粋・意気のデザイン— 21—8月28 秋田市美術館
特別展—絵馬・庶民の祈りとくらし 23—9月4 大宮市立博物館
名物裂と遊戯具 30—8月30 石川県立美術館
一向一揆 30—9月4 石川県立歴史博物館
縄文の漆工芸 31—9月4 八戸市博物館

8 月

日本の陶磁—中世の古窯の美から近世の発展へ 1—10月4 MOA美術館
大エジプト展 2—9月11 京都国立博物館
高麗李朝の陶磁展 2—9月25 出光美術館
北九州の中国陶磁—出土品にみる古代の日中交流 2—9月28 北九州市立考古博物館
まぼろしの六浦湊 3—9月29 金沢文庫

道・旅・宿場 6—28 西宮市立郷土資料館
東京芸術大学所蔵名品展 6—28 大阪市立美術館
館蔵名品展 6—9月4 神戸市立博物館
新聞錦絵展 6—9月4 伊丹市立美術館
能装束展 9—9月11 福岡出光美術館
タイ・ベトナムの古陶磁 9—9月25 渋谷区立松涛美術館
インド祭・豊饒なるインド美術展 11—23 伊勢丹美術館
インド部族芸術展 11—9月25 熊本県立美術館
ガラス絵名品展 13—9月7 浜松市美術館
ボヘミアン・グラス—18世紀~20世紀 16—10月23 町田市立博物館
信仰の美—館蔵の仏教美術 20—9月25 徳川美術館
李朝陶磁 500年の美展 21—9月25 山梨県立美術館
古代の船—いま蘇る海へのメッセージ 23—9月25 福岡市立歴史資料館
トルコ・トプカプ宮殿秘宝展 23—10月2 東京国立博物館
館蔵名品展 25—9月25 大和文華館
館蔵秋の優品展—絵巻・墨跡と古鏡 26—10月2 五島美術館
江戸時代の絵画 27—9月29 富山美術館
日本農耕文化の黎明—稲のシルクロード 30—10月10 焼津市歴史民俗資料館
仙厓展 30—10月10 福岡市美術館
黒田記念室

9 月

鶴岡八幡宮古神宝類 1—18 鎌倉国宝館
花の器第二部—漆工品を中心に 1—18 根津美術館
花鳥画と器の美 1—26 石川県立美術館前田育徳会展示室

中国の美術 1—30 和泉市久保惣
記念美術館
中国陶磁展 1—10月8 MOA美
術館
毛利家伝来「絵画」 1—10月10 毛
利博物館
茶道具 1—10月22 泉屋博古館
浮世絵江戸の一年 1—10月23 太
田記念美術館
日本の文様2—秋 1—11月26 国
際基督教大学博物館
青銅器展 1—11月30 泉屋博古館
秋季展—茶道具取り合わせを中心に
1—12月15 畠山記念館
大名茶その世界 2—30 彦根城博
物館
秋の茶道具展 2—12月11 湯木美
術館
日本画—室町から現代—展 3—10
月3 松岡美術館
館蔵江戸時代絵画展 3—10月23
大倉集古館
歌川広重没後130年木曾街道六十九
次展 6—25 リッカー美術館
肉筆浮世絵名品展—麻布美術館所
蔵— 6—10月9 大阪市立美術
館
日本の物語絵—アイルランド・チェ
スター・ピーティ・コレクション
6—10月16 サントリー美術
館
カマ神—火をまもる神々の表情 6
—11月27 東北歴史資料館
金工刀装具の美 7—10月16 岡山
県立博物館
殷周時代の青銅器 8—11月30 白
鶴美術館
信長—岐阜城とその時代 9—10月
10 岐阜市歴史博物館
応挙と唐津焼 9—10月16 藤田美
術館
有田の華 13・14代柿右衛門展 9
—10月16 香雪美術館
丹波展 9—11月30 箱根美術館
千利休—茶湯の大成者 9—12月4
野村美術館
四国八十八カ所秘宝展 10—25 香
川県文化会館
大和仏教美術展 10—10月2 北海
道立近代美術館

北斎漫画展 10—10月10 佐野美術
館
京都国立博物館所蔵五十選 10—10
月10 林原美術館
李朝生活画展 12—10月28 多摩美
術大学附属美術参考資料館
中国遼寧省文物展 13—10月16 神
奈川県立博物館
伝来の茶道具 13—12月11 滴翠美
術館
近世の屏風絵 14—10月1 兵庫県
立歴史博物館
近世の屏風絵紹介 14—10月1 神
戸市立博物館
墨美—山水画 淡彩 15—10月16
瀬川美術館
みちのくを訪れた人々 15—10月23
仙台市博物館
館蔵円山派の絵画 15—10月30 三
井文庫
四糸派の祖—吳春 15—11月27 逸
翁美術館
柿右衛門展 15—12月28 戸栗美術
館
島津齊彬 17—10月16 鹿児島県歴
史資料センター黎明館
長崎の御用絵師—波辺鶴洲の画業を
中心に— 17—10月23 神戸市立
博物館
近世の禅画 17—11月20 富岡美術
館
法華経一品経 20—10月2 埼玉県
立博物館
琉球とアイヌの染織 20—11月27
鐘紡繊維博物館
琳派展 20—12月11 萬野美術館
時代屏風と大名調度 22—11月27
篠山歴史美術館
大和の古代美術—渡来文化受容のか
たち 23—10月21 奈良国立博物
館
北京故宮博物院展 23—10月23 西
武(船橋)
唐磁—白磁・青磁・三彩 23—10月
30 根津美術館
特別展 唐時代のやきもの 23—10
月31 根津美術館
開館20周年記念館蔵名品展—墨蹟・
水墨画・茶道具の美— 23—12月
13 正木美術館

開館20周年記念 5000年の時を越え
て 大エジプト展 25—10月23
広島県美術館
橋本コレクション中国明清画の名作
27—10月30 静岡県立美術館
房総の弥生文化 27—11月6 千葉
県立房総風土記の丘
田園風俗画展 30—10月23 佐賀県
立美術館
古代ギリシアの壺絵—シルクロード
文明のあけぼの— 30—11月6
大和文華館
自然への憧憬 30—11月23 名古屋
城天守閣
秋の色彩りと楽焼のいろいろ 30—
12月18 絲原記念館

10 月

寛永文化と名物茶器—柳堂御物と玩
貨名物記の世界 1—23 徳川美
術館
前田綱紀展—加賀文化の華— 1—
26 石川県立美術館
志野・織部 1—11月3 田部美術
館
中国古代版画展 1—11月6 町田
市立国際版画美術館
古代の女性—女神たちからのメッセ
ージ— 1—11月13 島根県立八
雲立つ風土記の丘資料館
絵馬展折りとかたち 1—11月22
調布市郷土博物館
房総合戦史 1—11月27 千葉県立
総南博物館
館蔵考古資料展 1—11月27 辰馬
考古資料館
鎌倉の寺院図 1—11月30 神奈川
県立金沢文庫
館蔵茶碗50選 1—11月30 耕三寺
博物館
北への視角 1—12月4 北海道開
拓記念館
やまと絵の世界—古典の美とここ
ろ—万葉から現代 2—11月27
東京富士美術館
仙厓展 4—11月6 出光美術館
日本の考古学—その歩みと成果—
4—11月13 東京国立博物館

畿内と東国一埋もれた律令国家—
4—11月23 京都国立博物館
秋岡コレクション 日本の古地図
4—11月27 国立歴史民俗博物館
聖徳太子の世界—斑鳩河内飛鳥の足跡
5—11月23 奈良国立文化財研究所飛鳥資料館
秋草の表情 5—11月27 彦根城博物館
イスラム陶器—セルジュクトルコからイル汗国まで— 6—11月26 天理ギャラリー
「長次郎」展 7—11月23 楽美術館
サントリー美術館名品展 8—30 香川県文化会館
やきものにあらわれた絵画 8—30 五島美術館
湖西の社寺 8—11月6 滋賀県立琵琶湖文化館
法然と浄土教 8—11月6 津山郷土博物館
日本の人形 8—11月13 堺市博物館
元禄文化と茶湯 8—11月13 富山美術館
浮世絵の美江戸庶民のこころ—200年高橋誠一郎コレクションから
8—11月13 北海道立近代美術館
古代東国の王者—三ツ寺居館とその時代 8—11月27 群馬県立歴史博物館
日本陶磁絵巻 8—11月27 五島美術館
兵庫の名宝 8—11月27 兵庫県立歴史博物館
竹の文化 8—11月27 向日市文化資料館
東国のはにわ 8—12月11 福島県立博物館
柿右衛門の流れ展 9—26 本間美術館
秀吉と大阪城—その歴史と謎をさぐる— 9—11月6 大阪城天守閣
仏教の美術展 9—11月14 MOA美術館
前方後円墳の時代 9—11月20 栃木県立しもつけ風土記の丘資料館

日本陶磁絵巻 9—11月27 愛知県陶磁資料館
中国古式金銅仏と中央・東南アジアの金銅仏 9—12月4 和泉市久保惣記念美術館
白隠禅師書画小品展 11—12月16 永青文庫
古代からの招待状 12—11月13 北九州市立考古博物館
仏教美術入門展 14—11月20 佐野美術館
漆—うつわの文化史 15—11月13 石川県立歴史博物館
禅文化の世界 15—11月20 大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館
能の意匠—格子と縞 16—11月16 林原美術館
川口川流域の歴史と文化—中世に至るまで— 16—11月27 八王子市郷土資料館
東洋古陶磁展—海のシルクロードからの贈り物 16—11月30 柏原市歴史資料館
李朝秋草展 18—11月23 大阪市立東洋陶磁美術館
朝鮮通信使と江戸時代の人々 19—11月7 天理ギャラリー
肉筆浮世絵名品展—麻布美術館所蔵— 20—11月13 そごう美術館(横浜)
興福院と賽の河原 20—11月15 箱根町立郷土資料館
茶の湯の名器—呼称と銘— 20—11月30 茶道資料館
羽柴秀吉と湖北長浜 21—11月23 市立長浜城歴史博物館
刀剣武器名品展 21—12月11 香雪美術館
第四十回正倉院展 22—11月7 奈良国立博物館
鷹狩り—歴史と美術— 22—11月20 大田区立郷土博物館
鎌倉ゆかりの新指定文化財 22—11月20 鎌倉国宝館
瀬戸内に生きる 22—11月20 岡山県立博物館
長崎の陶磁 22—11月27 佐賀県立九州陶磁文化館
朱の考古学—辰砂と若杉山遺跡— 22—11月27 徳島県博物館

瀬戸の名品と土佐派 22—12月4 藤田美術館
トルコ・トプカプ宮殿秘宝展 22—12月11 大阪市立美術館
墨美—人物 花鳥画 23—11月20 瀬川美術館
高僧とその聖遺物—御袈裟展 24—11月6 元興寺文化財研究所
東京芸術大学所蔵彫刻・工芸 24—11月17 東京芸術大学芸術資料館
さいたまの円空 25—11月27 埼玉県立博物館
古代の装身具 25—11月27 山梨県立考古博物館
神奈川の金銅仏—銅・鉄の仏たち— 25—11月27 神奈川県立博物館
室町・戦国時代の武士 25—12月3 京都大学文学部博物館
絵画名品展 25—12月25 春日大社宝物殿
高麗李朝の美 26—3月25 高麗美術館
洛中洛外図の世界展 28—11月10 本間美術館
古河公文書展 29—11月27 埼玉県立文書館
茶道具と名物裂 29—11月29 石川県立美術館
中国絵画展 29—11月30 泉屋博古館
日本絵画名作展 29—12月4 神戸市立博物館
東洋・南山古梁 29—12月11 仙台市博物館
将軍の御殿—江戸城障壁画の下絵 29—12月18 徳川美術館
館蔵日本刀と陶磁器展 29—12月20 大倉集古館
土偶—縄文人のこころ— 31—11月28 富山県埋蔵文化財センター

11 月

月百姿展 1—20 リッカー美術館
喜多川・細田派の浮世絵師たち 1—24 太田記念美術館
円山応挙の写生と風景 1—27 三井文庫
大岩山銅鐸出土 100年 1—30 野洲町立歴史民俗資料館

町田の仙像 1—12月4 町田市立博物館
 名所図会の世界 2—30 名古屋市博物館
 寛永文化と名物茶器 3—27 根津美術館
 熊本の手 4—12月4 熊本県立美術館
 東洋の染と織 5—20 黒川古文化研究所
 東京芸術大学芸術資料館所蔵品による化政期の江戸絵画 7—26 東京芸術大学芸術資料館
 狩野派の絵画 11—29 滋賀県立琵琶湖文化館
 日本の水墨画 11—12月25 大和文華館
 肉筆浮世絵展(第一部) 15—12月11 出光美術館
 大エジプト展 15—12月18 福岡市美術館
 悠久の旅人—港区指定文化財この10年 16—12月8 港区立港郷土資料館
 京の雅—近世の宮廷文化展 17—12月25 京都文化博物館
 特別公開 国宝・源氏物語絵巻 19—27 徳川美術館
 北斎漫画の世界 19—12月18 いわき市立美術館
 蒔絵展—青銅器と古鏡展 19—12月23 MOA美術館
 能の意匠—草花模様 19—12月24 林原美術館
 インド建築の5000年 19—12月25 世田谷区立世田谷美術館
 出版のあゆみ展 21—12月10 国立国会図書館収集部
 染織の美—いろとかたち 22—'89年1月22 新潟市美術館
 特別展百済観音 22—12月18 東京国立博物館
 佐野美術館名品展 23—'89年1月16 佐野美術館
 古代シリア文明展—海のシルクロード 23—2月5 西武美術館
 シルクロード二千年の謎と夢—スウェーデン・ヘディンと楼蘭王国展 24—12月25 富士美術館
 四季の美 26—12月25 山種美術館

浮世絵 雪月花展 29—12月23 リッカー美術館
 表御殿—よみがえった彦根藩庁 29—12月24 彦根城博物館

12 月

冬季特別展・鳥を描く 1—'89年2月28 足立美術館
 長瀬武郎コレクション 葛飾北斎展 1—18 太田記念美術館
 茶道美術名品展 1—23 石川県立美術館
 釜と炭道具展 2—'89年1月29 根津美術館
 鎌倉仏教の名僧 2—'89年1月29 神奈川県立金沢文庫
 茶道具取り合せ展 3—'89年2月12 五島美術館
 日本名刀展 4—'89年2月7 佐野美術館
 金華山焼と温故焼 5—'89年2月25 岐阜市歴史博物館
 文書にみる仙台藩 6—'89年4月9 東北歴史資料館
 日本の物語絵—アイルランド・チェスター・ビーティー・コレクション 10—'89年1月16 名古屋市博物館
 沖縄の染織と漆器 13—'89年1月29 サントリー美術館
 肉筆浮世絵展(第二部) 15—'89年1月29 出光美術館
 卑弥呼の鏡展 17—'89年1月29 神戸市立博物館
 南蛮美術名品展 17—'89年1月29 神戸市立博物館
 幕末の海外知識展 17—'89年1月29 神戸市立博物館
 国貞・国芳役者絵展 17—'89年2月8 神戸市立博物館

美術文献目録

(昭和63年)

凡 例

- ここに採録した文献は昭和63年中にわが国において発行された定期刊行物、主要展覧会図録および諸新聞に掲載されたものである。ただし雑誌により年度外が含まれることもある。
- 単行図書の形で刊行されたもののうち多数の論文を集録したものはその内容を定期刊行物中に組み入れた。
- 現代美術文献は明治以後の美術に関するものを、外国美術文献は西洋を主として集めたが、現代に関わりをもつものは、新聞紙上に載せられた東洋、古美術関係記事も適宜採録した。
- 建築ならびに工芸の範囲は本文最初の凡例に記した範囲にとどめた。
- 各項目内の配列は、特記したほかは内容別順とした。なお主題記載については、見出し易くするため多少変更している事がある。(例えば作家欄において作家名を先に出すなど。)
- 雑誌の号数は主として通巻番号を採用した。なお757～759は757号、758号、759号にわたることを示し、14・15は14号と15号の合併号を示す。9. 1、3、6は昭和63年9月1日、3日、6日の新聞を示す。(5)は昭和63年5月号を示す。

収録定期刊行物誌名 (50音順)

ア ー ト(季刊)	ア ト リ エ	叡山学院研究紀要	オ リ エ ン ト
アートスコープ(飯田画廊)	アマリリス(静岡県立美術館)	永 青 文 庫	香川県文化会館だより
アートセンターニュース(アートセンター)	伊 珂 留 我	エスプラナード(福岡市美術館)	学 叢
ア ー ト・ト ッ プ	石川県立美術館だより	大分県立芸術会館だより	学 鑑(丸善)
アール・ヴィヴァン	石川県立歴史博物館紀要	大阪市立博物館研究紀要	鹿児島市立美術館だより
愛知教育大学研究報告	和泉市久保惣記念美術館久保惣記念文化財団東洋美術研究所紀要	大阪大学人間科学部紀要	鹿島美術財団年報
愛知県立芸術大学紀要	出 光 美 術 館 報	大谷女子大学資料館だより	神奈川県立博物館だより
ア イ デ ア	茨城大学人文学部紀要人文学部論集	大谷女子大学資料館報告書	金沢大学文学部論集史学科篇
赤レンガから(横浜市教育文化センター)	岩手県立博物館研究報告	大手前女子大学論集	金沢美術工芸大学紀要
秋田大学教育学部研究紀要	岩手県立博物館だより	大 美 和	金 沢 文 庫 研 究
AXIS	ヴィーナス(そごう美術館)	岡山県立博物館研究報告	カ ラ ー デ ザ イ ン
アサヒグラフ別冊	浮世絵芸術(日本浮世絵協会)	岡山県立美術館ニュース	河鍋曉斎研究会だより(河鍋曉斎記念美術館)
跡見学園女子大学紀要	繪 (日動画廊)	岡山市立オリエント美術館研究紀要	季 刊 武 蔵 野 美 術
跡見学園女子大学美学・美術史学科報		岡山大学文学部紀要	岐阜市歴史博物館研究紀要

美術文献目録

九州芸術工科大学研究年報	神戸商船大学紀要	女子美術大学紀要	陶 説
九州産業大学芸術学部研究報告	神戸市立博物館研究紀要	正倉院年報	東 方 学
九州歴史資料館研究論集	国 学 院 雑 誌	書 論	東方学報京都
京都工芸繊維大学工芸学部研究報告人文	国学院大学紀要	新制作(新制作協会)	東北大学日本文化研究所研究報告
京都市立芸術大学美術学部研究紀要	国語と国文学	新美術新聞	東 洋 史 研 究
京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要	国立国会図書館月報	人文学(同志社大学)	東 洋 陶 磁
京都府立総合資料館紀要	国立博物館ニュース	人文学研究所報(神奈川大学)	東 洋 文 庫 書 報
郷土と博物館(鳥取県立博物館)	国 立 歴 史 民 俗 博 物 館 研 究 報 告	水 脈(水彩連盟)	徳島県立博物館開設準備調査報告
金鯢叢書/史学美術史論文集	古 美 術(三彩社)	朱 雀	長崎県立美術博物館だより
銅 路 論 集	古文化財の科学	SPAZIO	名古屋市博物館研究紀要
熊本県立美術館研究紀要	駒沢大学文化	墨	名古屋大学文学部研究論集
久米美術館館報	コリアナ(韓国国際文化協会)	泉屋博古館紀要	奈良県立美術館紀要
GLASS(ガラス工芸研究会)	埼玉県史研究	仙台市博物館調査研究報告	奈良県立美術館だより
群馬県立女子大学紀要	埼玉県立博物館紀要	ソカロ(埼玉県立近代美術館)	日仏美術学会会報
群馬の森美術館ニュース(群馬県立近代美術館)	埼玉県立歴史資料館報	大 日 光	日 展 ニ ュ ー ス
芸術研究報(筑波大学)	嵯 峨	館山市立博物館報	日本建築学会計画系論文報告集
藝 術 公 論	堺市博物館館報	淡 交	日本古書通信
芸 術 新 潮	札幌大谷短期大学紀要	探美(広島県立美術館)	日 本 の 美 学
芸術論究(帝塚山学院大学美学美術史研究室)	茶 道 雑 誌	チャイム銀座	日本美術工芸
芸 叢(筑波大学)	三 彩	中近東文化センター研究会報告	日本フェノロサ学会会報
化粧文化	サントリ美術館ニュース	潮流(下関市立美術館)	日本文化研究所研究報告
月刊ギャラリー	史 学 雑 誌	筑波大学芸術年報	日 本 歴 史
月刊美術	滋賀県文化財保護協会紀要	デ・アルテ(九州芸術学会)	博 物 館 研 究
月刊百科(百科)	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	Take off(ニシウチ・アート・オフィス)	版 画 芸 術
現代思想	子規博だより(松山市立子規記念博物館)	デザインの現場	美 学
現代の眼(東京国立近代美術館)	史 迹 と 美 術	哲学会誌(学習院大学)	美学・芸術学(同志社大学)
建築雑誌(日本建築学会)	思 想	帝塚山学院大学研究論集	美学美術史研究論集(名古屋大学)
建 築 史 学	実践女子大学文学部紀要	天花(山口県立美術館)	美学美術史論集(成城大学)
建 築 東 京	島根県立博物館ニュース	天 台 学 報	彦根城博物館研究紀要
考古学雑誌	ジャポネズリー研究会会報	東京芸術大学美術学部紀要	美 術 運 動
考古学ジャーナル	修復研究所報告	東京国立博物館紀要	美術館連絡協議会会報
甲府市史研究	常陽藝文(常陽藝文センター)	東京大学文学部文化交流研究施設研究紀要	美 術 京 都
	続日本紀研究	刀 剣 美 術	美 術 研 究
		同志社大学博物館学年報	美 術 史
			美術史学(東北大学)

美術史研究(早稲田大学)	仏教芸術	港郷土資料館だより	ユリイカ
美術史論叢(東京大学)	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館)	宮城学院女子大学研究論文集	横浜市美術館開設準備ニュース
美術手帖	古沢岩美美術館月報	宮城県美術館研究紀要	立正史学
美術の窓	プロムナード(静岡県立美術館)	MUSEUM	龍谷史壇
美のたより(大和文華館)	文学	ミュージアム・レポート(西武美術館)	歴史と民俗
ピブリア	文化学年報	MUSEOLOGY(実践女子大学)	歴史博
姫路市立美術館だより	文化財(月刊)	視る(京都国立近代美術館)	連盟ニュース(日本美術家連盟)
氷華(北海道立旭川美術館)	文化史学(同志社大学)	みるつくるかたる(千葉県立美術館)	碌山美術館報
兵庫県立歴史博物館総合調査報告書	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU	民俗学研究所紀要	ろびい(北海道立近代美術館)
兵庫県立歴史博物館ニュース	法政史学	民博通信	和歌山市立博物館研究紀要
ひる・ういんど(三重県立美術館)	保存科学	武蔵野	早稲田大学図書館紀要
ピロティ(兵庫県立近代美術館)	北海道開拓記念館研究年報	武蔵野美術大学研究紀要	和洋国文研究
フィロカリア(大阪大学)	待兼山論叢(大阪大学)	明治村通信	和洋女子大学紀要
福井県立美術館研究紀要	町田市立博物館だより	目の眼	新聞
福井県立美術館だより	三浦古文化	安田火災東郷青児美術館ニュース	朝日新聞
福岡市立歴史資料館研究報告	美をつくし(大阪市立美術館)	山口県立山口博物館研究報告	東京新聞
福島県立美術館研究紀要	みづゑ(季刊)	大和文華	日本経済新聞
	密教図像	UP	毎日新聞
	密教文化		読売新聞
			主要展覧会図録

目 次

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術

総 説	121
絵 画	129
彫 刻	136
工芸・デザイン・建築	137
作 家(人名別 50 音順)	
日 本	146
外 国	182
美術関係者(人名別 50 音順)	196
書 評	200
時評・時事・他	210
そ の 他	
美術館・博物館	218
随 筆・紀 行	223

東洋古美術

総 記	225
絵 画	226
彫 刻	233
書 蹟	237
工芸(一般)	238
陶 磁	238
金 工	241
刀 剣	242
染織・服飾	243
漆 工	243
石・木・ガラス工	244
工芸その他	245
建 築	245

昭和 63 年定期刊行物所載文献

現代美術・西洋美術文献

総 説

芸術と空間—M・ハイデガーに即して	小林 信之	美 学	152
もはや自然ではない—アディソンの崇高美学	高山 宏	現代思想	16—2
自己犠牲の弁証法<特集・キルケゴール>	大貫 敦子	シ	16—5
絵を読む?—ゴンブリッチと美術の解釈学	加藤 哲弘	美 学	155
シュライエルマッヘルとドイツ・ロマン主義のイロニー	山口 和子	シ	152
特集・フーコーの18世紀		現代思想	16—13
フーコー、躊躇せず	高山 宏		
真摯なる手と誠実なる目をもって	スヴェトナ ーラ・アル バース		
自己反映性と批評理論	デイヴィッド・キャロル		
表象のない解釈	スヴェトナ ーラ・アル バース		
疑わしき点	ユベール・ダミシュ		
《sublime》の若干の用例をめぐっての覚書	阿部 良雄		
一八世紀末、表象が錯乱する	鼎談 浅田 彰 小西 嘉幸 三宅 理一		
ピクチャレスクの影	富山太佳夫		
崇高な捧げもの	ジャン＝リ ュック・ナ ンシー		
崇高と前衛	ジャン＝フ ランソワ・ リオタール		
引用(表現の拡大と新生)をめぐって<特集・引用>	座談会 秋山 虔 今道 友信 河竹登志夫 高階 秀爾	日本の美 学	12

美術史を引用するテクノロジー／宮島達男のインスタレーション<ART FOCUS>

森岡 祥倫 美術手帖 593

美学史(5)

W・タター
ルケヴィッ
チ 大手前女
子大学論
集 22

西洋美術史研究における知的生産の技術Ⅱ—石窟寺院・教会・美術館での撮影と東洋美術史への応用

日沖 宗弘 日仏美術
学会会報 7

美術研究における画像処理コンピュータの応用研究(共同研究)

早川 聞多 鹿島美術
財団年報 5

芸術の自律性について

村田 誠一 人文学 145

芸術における個性(上)

五十嵐嘉晴 金沢美術
工芸大学
紀要 32

いつイメージか

菅野 盾樹 大阪大学
人間科学
部紀要 14

感覚の想像性

早見 堯 季刊武蔵
野美術 71

機械時代の美学への断章

岡村多佳夫 シ シ

マシーン・エイジを超えて

対談 粉川 哲夫
寺山 祐策
森江 健二 シ シ

身辺としての環境

竹山 博彦 シ シ

環境への接近

三輪 正弘 シ 72

言葉と形の遊び／詩画集 3 NOTATIONS—ROTATIONS—について

片山 利弘 シ シ

言葉とイメージのやりとりの中で

座談会 篠崎 晃一
白石かずこ
吉沢 庄次
吉田 直哉
向井周太郎 シ シ

視覚詩雑感

吉沢 庄次 シ シ

知覚のダイナミズム

早見 堯 シ シ

鉄の時間

鈴木 久雄 シ シ

ヴェールは写せるか

下村 純一 シ シ

受動性と差異

早見 堯 シ 74

人生と芸術

和田 徹三 札幌大谷
短期大学
紀要 20

視野を限定すると見えて来るもの	石塚 晴通	イメージ動展図録(北海道立近代美術館)		エジプトの風土と美術	杉山 二郎	古美術	86
芸術と商業主義	白山 定雄	愛知教育大学研究報告	37	特集・遙かなる古代エジプト文明		藝術公論	24
ファシズムと美術	田之倉 稔	ユリイカ	268	古代エジプト美術抽象にひそむリアリティ	近藤 不二		
特集・ファシズム		現代思想	16—3	ピラミッドの謎	吉村 作治		
政治のフィクシオン	フィリップ・ラクーニラバルト			「死者の書」古代エジプト人の宗教観	近藤 二郎		
宿命のファシズム	対談 今村多木 仁司 浩二			ナポレオンのエジプト遠征—発掘発見史のはじまり	小栗 了之		
起源の問いの運命 1	小林 康夫			エジプト美術の理解のために	杉山 二郎	大エジプト展図録(東京国立博物館ほか)	
起源の問いの運命 2	〃	〃	16—7	シパンの神官王とモチエ文化	増田 義郎	毎日夕刊	11.2
退化した第三の眼	対談 中村雄二郎 養老 孟司	〃	16—4	ギリシャ美術とプラトン	中山 典夫	藝 叢	5
美的対象としての雷	エンゲルハルト・ヴァイグル	〃	16—5	フランス中世の季節構造—図像と語史と意識	田村 俣	思想	768
海の底の<ヴィーナス誕生>	対談 中村雄二郎 畑中 正一	〃	16—8	十字軍と東方イメージ	彌永 信美	中近東文化センター研究会報告	9
西洋美術史	監修・高階秀爾	美術手帖		1870年代前半の文学と絵画—新しい視覚の誕生	山中 哲夫	愛知教育大学研究報告	37
I. 原始美術と古代オリエント美術	青柳 正規		601	ウィーン物語①—⑫	宝木 範義	日本美術工芸	592—603
II. ギリシア美術とローマ美術	〃		602	美術の都 ミュンヘン	前川 誠郎	大ミュンヘン美術展 図録(豊田そごうほか)	
特集・魅惑の古代エジプト美術		美術の窓	66	ミュンヘンの絵画—1840年から1910年にかけて	Dr. クリステリアン・レンツ	〃	
「大エジプト展」によせて	後藤 健			理想の王国—ミュンヘンと近代	Dr. ベーター・クラウス・シュスター	〃	
古代エジプト美術発達史				ドイツの歴史と土壌	篠田雄次郎	〃	
エジプト美術旅行ガイド	座談会 鈴木 八司 白石かずこ 仁田 三夫 関根 伸夫			世紀転換期のドイツにおける総合芸術誌の研究—ユーゲントシュティールとの関連をめぐって	戴 亨	鹿島美術財団年報	5
エジプト博物館名品選				モンパルナスの大冒険	ジャニース・ワルノー	モンパルナスの大冒険1910—1930展 図録(川崎市市民ミュージアムほか)	
古代エジプト美術の造形	鈴木 八司						
エジプトと私	永井 信一						
エジプト旅行案内ダイジェスト							
神となった動物たち							
古代エジプトの動物達							

造形と精神の冒険	中山 公男	モンパルナスの大冒険1910—1930展図録(川崎市市民ミュージアムほか)	美術の窓	72	特集・世界が恋する1920年代		芸術新潮	39—4
特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像					モスクワ／革命と前衛の夢	鴻 英良		
モンパルナスの女王・キキの描いた絵					パリ／大遊楽模様	久保田二郎		
フォーカス・イン・モンパルナス					ベルリン／踊るベルリン	八田 恭昌		
モディリアアーニ					アール・デコの作家たち(1)～(4)	新見 隆	ミュージアム・レポート	50～53
パスキン					基盤としての文化一断章・ドイツの夏	辻通男記者	東京夕刊	
スーチン					①百花斉放の芸術			8.24
キスリング					②芸術へ集う若者たち			8.25
藤田嗣治					70年代の美術	トルステン・ロディエク	ドイツ70年代グラフィック展図録(目黒区美術館)	
シャガール					東ドイツの現代美術	西村 勇晴	読売夕刊	4.15
ピカソ					東欧の現代美術＜現代美術アトランダム③＞	榮樂 徹	日本美術工芸	594
レジェ					戦後のスイス美術／2世代にわたる10人の作家たち	エリカ・ビレテル	第17回日本国際美術展図録(東京都美術館ほか)	
ドローネー					現代美術の多様性	中原 佑介	アメリカの美術・1945年以後展図録(栃木県立美術館)	
ミロ					アメリカ美術年代記	杉村 浩哉	新美術新聞	493
ブラック					現代アメリカのパブリック・アート	新田 秀樹	宮城県美術館研究紀要	3
ブランクーシ					ニューヨーク現代アートの現状	水野 紘	月刊美術	154
ザッキン					特集・現代美術—ウォーホル以後		美術手帖	600
モンパルナス大図鑑					作家紹介75人			
日本にあるラ・リユーシュ					美術関係者紹介19人			
マーケット・「モンパルナスの作家たち」の市場価値					人間性問い直す作品＜オーストラリア建国二百年の文化③＞	山野 浩一	読売夕刊	3.9
ダダ[I]／現況との繋がり＜美術の時代＝批評の現在13＞	藤枝 晃雄	美術手帖	592		特集・キューバ美術交流		美術運動	119
ダダ[II]／ツァラの洞察＜美術の時代＝批評の現在14＞	〃	〃	593		UNEAC 第4回大会に出席して	澤田 俊一		
特集・ロシア・アヴァンギャルド		〃	591					
革命家たちの視た夢	前山 裕司							
構成主義のキオスク	小野 雄一							
時代のざわめきの中で	大月 浩子							
表現主義を読む、ただし、気ままに＜アート・リサーチの現在＞	水沢 勉	みづゑ	949					
抽象の時代・ニューヨークの現在＜美術の時代＝批評の現在15＞	藤枝 晃雄	美術手帖	595					
「抽象」への批評をめぐって＜美術の時代＝批評の現在16＞	〃	〃	596					

<p><キューバ旅行より> 今日のキューバ美術とその歴史</p>	<p>西山 竜平 堀田 汎子 遠山 元子</p>	<p>文明のクロ スロード MUSE- EUM KYUS- HU 29</p>	<p>アーディヴァーシー (インド部族)芸術への誘い</p>	<p>プブル・ジ ヤカール</p>	<p>インド部 族芸術展 (兵庫県 立近代美 術館は か)</p>
<p>特集・アジア美術の 今</p>			<p>序 文</p>	<p>ジョーティ ンドラ・ジ ヤイン、J ・スワーミ ナータン</p>	<p>シ</p>
<p>日常のなかの象徴 性</p>	<p>福岡市美術 館</p>		<p>現実のイメージとイ メージの現実性</p>	<p>J・スワー ミナータン</p>	<p>シ</p>
<p>バングラデシュ・ 民族解放戦争で得 たもの</p>	<p>サイド・ジ ヤハンギ ール</p>		<p>失われ、生み出され るかたち—インド部 族のブロンズ像</p>	<p>ジョーティ ンドラ・ジ ヤイン</p>	<p>シ</p>
<p>ブルネイ・イスラ ムの純白</p>	<p>ザイナル・ ビン・ハジ ・モハメド ・ダウド</p>		<p>インドにおける現代 のテラコッタ</p>	<p>ハク・シャ ー</p>	<p>シ</p>
<p>中国—偉大な伝統 と中国絵画の展開</p>	<p>唐 洪</p>		<p>迷宮からの帰還</p>	<p>J・スワー ミナータン</p>	<p>インド現 代美術展 図録(目 黒区美術 館)</p>
<p>インド・ヒンズー 教の象徴性について</p>	<p>アニス・フ ァルキー</p>		<p>私の見たインド美術 インド現代美術—そ の歴史的展望</p>	<p>本間 正義 アニス・フ ァルキー</p>	<p>シ</p>
<p>インドネシア・原 始的エネルギーを もつた美術</p>	<p>クスナディ</p>		<p>韓国アート・レポー ト<ソウルの画廊 街></p>		<p>月刊ギャ ラリー</p>
<p>韓国・白い民族的 無意識の世界</p>	<p>劉 俊相</p>		<p>韓国の現代美術は…</p>	<p>室橋 信一</p>	<p>41</p>
<p>マレーシア・三大 民族のブレンドで</p>	<p>ワイラ・ビ ンディ・マ ルツキー</p>		<p>韓国現代美術はいま <海外レポート> (上・下)</p>	<p>小山 正</p>	<p>新美術新 聞</p>
<p>モンゴル・モンゴ ル絵、一筆書き</p>	<p>ダダンギ ン・アムグ ラン</p>		<p>ヨーロッパのアジア 観</p>	<p>矢野 暢</p>	<p>42</p>
<p>ネパール・伝統と 現代美術について</p>	<p>ゴパール・ カラプレミ</p>		<p>西洋からの『日本観』 の変遷</p>	<p>綾部 恒雄</p>	<p>513、514</p>
<p>パキスタン・「書」 こそイスラム文化 の華</p>	<p>カリッド・ サイド・バ ット</p>		<p>特集・ジャポニスム 西洋から見た日本 美術とその異国趣 味</p>	<p>阿部 信雄</p>	<p>5.30</p>
<p>フィリピン・生活 と美術と儀式が一 体化</p>	<p>ジュディ・ フレヤ・シ バヤン</p>		<p>パリのジャポニスム 展その研究成果 と課題</p>	<p>池上 忠治</p>	<p>9.13</p>
<p>シンガポール・複 合国家、美術も複 合</p>	<p>エン・スー ・チー</p>		<p>ジャポニスム—外国 美術の理解と受容</p>	<p>前川 誠郎</p>	<p>27</p>
<p>スリランカ・美は 心の静かさの中に ある</p>	<p>D・M・グ ナラトナ</p>		<p>日本美術とジャポニ スムと—「ジャポニ スム展」から</p>	<p>稲賀 繁美</p>	<p>4</p>
<p>タイ・仏教哲学の “3 C”</p>	<p>プサコロン ・リムチッ チ</p>		<p>「ジャポニスム」の構 造<特集・ジャポニ スムの時代></p>	<p>岡部 昌幸</p>	<p>948</p>
<p>各国代表の話をき いて</p>	<p>古賀 透</p>		<p>ジャポニスム文献解 題<アート・リサー チの現在></p>	<p>稲賀 繁美</p>	<p>107</p>
<p>アジア美術の今 (グラビア)</p>			<p>ジャポニスム・イン ・ジャパン</p>	<p>諸川 春樹</p>	<p>948</p>
<p>特集・豊饒なるイン ド</p>		<p>藝術公論 26</p>	<p>特集・欧米に教えら れた日本文化“美味 しいところ”総ざら え</p>		<p>芸術新潮</p>
<p>インド美術の流れ</p>	<p>秋山 光文</p>		<p>西洋文化革命“ジ ャポニスム”を語 る</p>	<p>座談会 高階 秀爾 鈴木 博之 四方田彦彦</p>	<p>739</p>
<p>インド建築の魅力</p>	<p>永井 信一</p>				<p>39—11</p>

ヨーロッパへ飛んでいった蜻蛉	丹尾 安典			
東西文化の視線の交錯	芳賀 徹			
ジャパネスクとジャポニスム <「日本文化論」を考える>	由里幸子記者	朝日夕刊	1.26	
受け身に徹しきるのも個性だ / 上山春平氏インタビュー <「日本文化論」を考える>	稲葉暁記者	朝 日	1.3	
日本の源流、文化…梅原猛氏に聞く	聞き手 三浦 昇	東 京	11.2	
日本文化の特質—正負の両面見据えて	横田 洋一	読売夕刊	4.28	
流行の背景 <「日本文化論」を考える>	西島建男編集委員	朝日夕刊	1.4	
『日本文明』への視点—民博の「宗教シンポジウム」から	井上 順孝	読売夕刊	4.18	
画廊主夫人の「日本学」 <ジャパネスク新世紀⑩>	庭野 静雄	夕	5.17	
特集・ジャポニスム 100年		美術の窓	71	
19世紀末西洋を魅了した日本美術	編集部			
日本の近・現代美術はパリを攻略したか?	座談会 田中 日佐夫 瀬木 慎一 大島 清次			
ジャポニスムの見直しは新たな日本理解への試み	座談会 池田 満寿夫 栗津 則雄 清水 徹			
新解釈日本伝統文化 声明	呉羽	note Art '88	124	
縄文のビーナス <日本人の起源①>	西井 芳夫	読売夕刊	7.11	
夢ふくらむ北方基層文化研究—北海道・嶋木遺跡の日ソ共同発掘を終えて	加藤 晋平	朝 日	2.25	
ライデン国立民族学博物館小史	ウィレム・R・ファン・ビューリック	シーボルトと日本展 図録 (京都国立博物館ほか)		
オランダにのこる日本美術	狩野 博幸	夕		
日蘭交渉史	金井 圓	夕		
「鎖国」とオランダ人	加藤 榮一	夕		
博覧会時代の美術工芸 <幕末・明治シリーズ>	座談会 青木 茂 鈴木 博之 樋田 豊次郎 益井 邦夫	目の眼	135	
日本の一九世紀 <夕陽安語>	加藤 周一	朝日夕刊	1.20	

漱石・美術・ドラマ (上) 英訳『ラオコン』への書き込みから	中島 国彦	文 学	56—11	
近代美術にみる人間像	本江 邦夫	近代美術にみる人間像展図録 (東京国立近代美術館)		
日本近代美術事件史	瀧 悌三	日 経		
第五話・東京美術学校創設⑥～⑭		毎土曜 第二版 (1.16～12.17)		
特集・東京芸術大学 作家が語る芸大百年史		藝術公論	26	
東京美術学校時代	倉田 三郎 稲村 退三 佐藤 文雄 塚本 張夫 黒田 哲二 金子 徳次 西村 虚空 徳本 立憲 関根 将雄 藤本 能道 武利 良三 齊藤 武彦 越智 雄二 三枝 茂雄 野田 健郎 藤田 喬平 秋元 清弘 江崎 昭治 今泉 守右衛門			
東京芸術大学時代	藤田 照雄 富山 三代喜三 佐田 実夫 平山 郁夫 金子 篤司 前田 春治 木間 正英 澄川 喜一 一色 邦彦 斎藤 静子 宇佐美 恭子 二宮 正樹 増谷 厚子 熊沢 哲雄 高田 哲雄			
特集・美工と絵専は京都に何を教えたか		美術京都	3	
美工と絵専の思い出	対談 上村 梅原 松篁 猛			
美術工芸学校と京都画壇	廣田 孝			
京都市立絵画専門学校と京都画壇	平野 重光			
京都市立美術工芸学校・京都市立絵画専門学校略年表				
特集・院展の九十年		三 彩	492	

今に続く天心、大観の精神	鼎談 塩出松尾 藤本	英雄 敏男 韶三			知られざる名作との出会い	久保貞次郎	
日本美術院九十年の歩み	細野 正信				秘蔵される名画たち	鈴木 進	
日展八〇年の歩み	細野 正信	日展八十 年記念展 図録(松 屋)			美術館時代が堀り 起こした作家達	正木 基	
豊饒のなかに発見されたものは—1920年代をめぐる諸問題<二〇世紀美術断章①>	山口 泰二	美術運動	119		コレクション作りの 難しさ	武田 厚	
1920年代・日本/“未完の実験”への批判と継承をめざして	萬木 康博	1920年代 日本展図 録(東京 都美術館 ほか)			現代美術アトランダム	榮樂 徹	日本美術 工芸
1920年代と物の世界	多木 浩二	シ			(1)難波田龍起、池 田龍雄、近藤龍 男		592
1920年代大阪・神戸断章	山野 英嗣	シ			(2)野村仁		593
基本要素の発見	アンドレイ・ナーフ	ダダと構 成主義展 図録(西 武美術館 ほか)			(3)東欧の現代美術		594
すべての僕が沸騰するために—村山知義の意識的構成主義	五十殿利治	シ			(4)マーク・トビー と東洋		595
日本のダダ・構成主義—一九二〇年代前半の様相	水沢 勉	シ			(5)井上武吉の「my sky hole」		596
「要素的なもの」の起源：ダダと構成主義の企て—セクション解説	アンドレイ・ナーフ	シ			(6)流政之		597
回想の江戸・東京展によせて	鈴木 進	回想の江 戸・東京 Ⅱ展図録 (東京都 庭園美術 館)			(7)デモクラート美 術家協会		598
大正期の新興美術運動と「劇場の三科」	五十殿利治	藝 叢	5		(8)アンディ・ウォ ーホル		599
創作とアンデパンダン展①、②	座談会 伊佐次章子 伊藤八枝 田中正己 富田憲二 丸谷利雄 山下美子 高見政良	美術運動	118、119		(9)廓徳俊		600
「夜の会」の周辺をふりかえって	針生 一郎	朝日夕刊	4.5		(10)福岡道雄		601
デモクラート美術家協会<現代美術アトランダム⑦>	榮樂 徹	日本美術 工芸	598		(11)現代美術懇談会		602
書かれざる美術史⑩~⑮	瀬木 慎一	アート・ トップ	102~107		(12)小野木学の「風 景」		603
特集・知られざる名作		シ	105		特集・サイケデリック	美術手帖	601
秘蔵美術品発見の 変幻	瀬木 慎一				ニューロ・エステ ティックス	武邑 光裕	
					サイケデリックの 絶対零度/パレ ットの気違い帽子 からホドロフスキ のポジティブ・ア ボカリプスへ	滝本 誠	
					過程を通じての腐 敗/塩化ヴィニー ルの80年代ポップ アイコン	阿木 譲	
					Related Subjects	飯田 充 榎本 野衣 編 集 部	
					特集・マシーン・エ イジ		美術手帖 594
					機械時代に描かれ たSFデザイン	柏木 博	
					マシナリー・ルネ サンス	対談 生井 英考 彦坂 裕	
					メタル・メタフィ ジクス/乱調金属 の存在論	榎木 野衣	
					コンピュータ・アート の特性についての 研究(3)	三井 秀樹	芸術研究 報 8
					いま、アート・ビデ オは	編 集 部	月刊美術 149

映像表現としてのアニメーション	西嶋 憲生	アニメ進化論展図録 (O美術館)		②京都市立芸術大学 ③武蔵野美術大学		
アニメーションの再生のために	天野 一夫	シ				アートウィークカナザワ '88 展図録 (石川県立美術館ほか)
最前線の技法	アトリエ			生活の中の美術の位置	川崎 和博	
クレイワーク		731				
ブロンズ		732				
鉛		733		地方からの想像力	三頭谷鷹史	シ
紙		734				
ガラス		735				日本のルポルタージュ・アート展図録 (板橋区立美術館)
プラスチック材		736		歴史・記録・記憶	尾崎 真人	
加工材		737				
鉄		738				
繊維		739				
アッサンプラージュ		740		美術と人間	鼎談 河北高山 奥谷 倫明 辰雄 博	美術の窓 71
アクリル絵具		741				
アクリル絵具		742		物故作家、その言葉の意味は…。		月刊ギャラリー 40
特集・素人のための美術入門		芸術新潮 39—2		見る美術、触れる美術〈視点〉	(M)	新美術新聞 514
画商の殿堂東京美術倶楽部						New Year・New Arts '88 (モリスギャラリー)
これ以上は語せない! 画商稼業の表裏〈覆面座談会〉				新しい文脈のきざし	中村 英樹	そっくり／ほんもの? 展図録 (北海道立近代美術館)
現代美術市場開拓史						
美術評論家・ジャーナリストの権力生態学	ヨシダ・ヨシエ			そっくり／ほんもの?	寺嶋越前 中村 弘道 俊也 聖司	
特集・オークション		月刊美術 154				
特集・オークションとコレクションの現象学		アート・トップ 103		道北の美術(1)	浅川 泰	氷 華 19
特集・企業の新戦略と現代美術	石井亜矢子	新美術新聞 512		開館10周年と北海道の美術	鬼丸 吉弘	美術北海道100年展 図録 (北海道立近代美術館)
ノウハウやシステム売るニュービジネス						
ギャラリーバーの誕生				状況・北海道の現代美術	吉田 豪介	シ
画期的なハイネケンのアートサポート				概説 北海道の美術	奥岡 茂雄	シ
室伏哲郎の21世紀企業の美術戦略①チェース・マンハッタン銀行	室伏 哲郎	美術の窓 73		北海道の美術ジャーナリズム	竹岡和田男	ろびい 34
〈統合する力〉新しい自分の輪郭	中村 英樹		今日の作家'88展図録 (横浜市民ギャラリー)	特集・青森再発見		Art '88 125
現代の人脈	生尾慶太郎	アート・トップ 105~107		よびとめられて、われもわれにかえる	吉増 剛造	
①女子美術大学				津軽、色彩の磁場から	村上 善男	
				津軽的驚かしの造形	杉山 陸子	
				我が内なる津軽の風景	浜田 剛爾	
				津軽の情念	針生 一郎	
				比較文化の眼で	佐々木高雄	

昭和63年定期刊行物所載文献

津軽分裂病気質説 三浦 雅士
津軽は、ホリゾン トさながら 牧 良介
新美術風土記・北海道・東北編

美術の窓 65

郷土を語る

佐藤 忠良
岩橋 英遠
菅野 矢一雄
田中 忠保
舟越 武人
藤山 作夫
大奈良 岡正夫
吉井 忠雄
池田 幹
折原 佐エ
門久
阿保 浩
信太 金昌
佐野 めい
高森 明

県別美術風土記

北海道 佐藤 友哉
秋田県 伊藤 ゆか
山形県 佐藤 三郎
岩手県 佐々木 一成
宮城県 三上 満良
福島県 村田 真宏

作家と風土

橋本三郎
紺野五郎
佐藤文雄
高橋 剛

誌上作家選択展

新美術風土記一九州編

美術の窓 64

郷土を語る

高山 辰雄
井手宣通
糸園和三郎
織田 喜彦
中山 忠彦
中富永 樹祐
日野耕之
平野 遯
野佐 美行
帖大津 英敏

作家と風土

寺田政明 三宅正太郎
阿部平臣 東條 綾
古賀忠雄 田近 憲三
北村綱義 阿野 露団
宮崎精一 古家 良一

県別美術風土記

福岡県 柴田 勝則
佐賀県 松本 誠一
長崎県 徳山 光
熊本県 古家 良一

大分県 広田 肇一
宮崎県 永井 二郎
鹿児島県 山西 健夫

県別誌上作家選抜展

新美術風土記一東京都

美術の窓 71

作家と風土

大野五郎 林 紀一郎
神戸文子 安井 収蔵
渡辺玉花 佃 堅輔
森本 遥 植村 鷹千代
後藤茂樹 坂野 直子
梶 進 安井 収蔵
園原小波 菱川 善夫
鈴木茂子 編集部

県別美術風土記

東京都 尾崎 真人

新美術風土記一東京都②

美術の窓 72

作家と風土

川崎春彦 上月 裕子
橋原健三 瀧 悌三
西村憲定 安井 収蔵
秋元清弘

県別美術風土記

伝統的花鳥画の継承者一荒木寛畝とその画系

新美術風土記一東京都③、神奈川県①

美術の窓 73

作家と風土

巽 郁夫 佃 堅輔
圓鏑勝三 瀬木 慎一
羽田 裕 高山 淳
長江録弥 田近 憲三
石井佐一 武田 厚
高梨 漂 上月 裕子

県別美術風土記

東京都③ 蒼空の画家・岸田劉生 橋 秀文
神奈川県①、近代の先駆け 横田 洋一

戦後茨城の美術とは 長山 貞之

山梨の近代美術の流れ 早川二三郎

現代茨城の美術展図録(茨城県近代美術館)

山梨の近代美術展図録(山梨県立美術館)

絵 画							
絵画の記号学をめぐる	吉岡 留美	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	9	バンボッチアンティ研究の回顧と現状	小針由紀隆	アマリリス	8
				北イタリア絵画における「死せるキリスト」図の展開	塚本 博	美術史	123
相称・均衡・ビクチャレスク	藤田 治彦	美術史	124	ルーベンス作「キリストの答打ち」をめぐって	中村 俊春	ス	124
				イカロスたちの孤独<特集・ガルシア=マルケス>(ペーテル・ブリューゲル)	彌永 信美	ユリイカ	267
レースと絵画における光と影の技法	世良 都	現代の眼	398	アルベルト・ファン・アウワール作『ラザロの復活』と初期ネーデルラント絵画の第一世代ーロヒール・ファン・デル・ウェイデンとの影響関係を主軸に	北澤 洋子	日仏美術学会会報	7
19世紀後半フランス絵画へのアプローチーリヴィジニズムの流れのなかで	米村 典子	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	9	17世紀のオランダとフランドルの絵画	リーザ・ユルス	オランダ絵画ー栄光の17世紀展図録(そごう美術館)	
最近の写本画研究の動向(2)ー世俗装飾写本の研究(1)	前川久美子	群馬県立女子大学紀要	8	17世紀のネーデルラント版画	ヘラ・パウデイス	ス	
19、20世紀における日・米美術研究	山梨絵美子	鹿島美術財団年報	5	存続する北方ロマン主義の伝統ーもうひとつの美術史の文脈	神林 恒道	朝日夕刊	8.9
近代の絵画空間	池上 忠治	エルミタージュ美術館展図録(安田火災東郷青児美術館)		美術史的な文脈におけるロセッティとラファエル前派再考	高橋 裕子	鹿島美術財団年報	5
				D・G・ロセッティの《ベアタ・ベアトリクス》について	谷田 博幸	美術史	123
館蔵裸婦デッサンに視るイメージ人間像	南城 守	奈良県立美術館紀要	4	ヴィーナス頌(Laus Veneris)ー後期ヴィクトリア朝絵画に見られる<ヴィーナス崇拝>をめぐる緒論	ス	ヴィーナス	9
ヘレニズム絵画における騎馬像	青柳 正規	美術史論叢	4	ヴィクトリア朝挿絵本の研究	ス	鹿島美術財団年報	5
象牙の狩獵図<シルクロードの十字路>	松平美和子	藝術公論	26	革命期前後のカリカチュア	木村 三郎	学 鑑	85-12
古代エトルリア美術「ラルト・ウェルカの肖像」<美の美>	青柳 正規	日 経	8.3	夢と幻想・序	中山 公男	西洋近代版画にみる夢と幻想の系譜展 図録(群馬県立近代美術館)	
アマシスの画家とエクセキアス	ス	美のたより	84	夢と幻想の版画をめぐって	宮崎 克己	ス	
ロマネスク絵画「天なるイエルサレム」<美の美>	田中 英道	日 経	1.22	19世紀フランス風景画の歩み	長島 映子	ヴィーナス	9
アッシジ上院「聖フランチェスコ伝」の制作年代	野村 幸弘	美術史学	10	フィッツウィリアム美術館	ディヴィッド・スキレイス	フランス近代風景画展図録(伊勢丹美術館ほか)	
もう一つの聖母子像	村瀬 博春	石川県立美術館だより	53	表現としての「風景」と制度としての「風景画」	島田 紀夫	ス	
チマブーエからジョットへー聖なるイメージの提示する一試論	佐々木英也	東京芸術大学美術学部紀要	23				
ルネサンス・イタリア絵画の2点透視的な形と空間	小山 清男	女子美術大学紀要	18				
アダムの右脚ーイタリア・ルネサンス期の「楽園追放」図とその伝統的要素	西山 重徳	美術史研究	26				
ローマ、ボルゲーゼ宮「支倉常長」像の作者について	田中 英道	仙台市博物館調査研究報告	8				

リアリズムから印象主義へ	千足 伸行	魅惑の西洋絵画展図録(伊勢丹美術館ほか)		ジェミナイ G.E.L. と作家たち 革新としてのアクション・ペインティング	ルース・E・ファイン 尾崎信一郎	フィロカリア	5
サロンにおける日本趣味—1850年~1880年のパリのサロンに発表された日本を主題とする絵画作品に関する研究	三浦 篤	美術史論叢	4	ランゴリー・インドの大地に描く祈り	柳 宗玄	東京夕刊	6.7
「ジャポニスム展」での新事実(上)(下)	瀬木 慎一	新美術新聞	516, 517	イタリア・ルネサンス素描10選	裾分 一弘	日 経	
ジャポニスム	阿部 信雄	アートセンターニュース	1988年11月号	①レオナルド「母子習作」			6.20
		「冷たい抽象」の出発—ドニーズ・ルネ画廊の軌跡		②ボッティチェッリ「神曲挿図」(部分)			6.21
「冷たい抽象」の出発—ドニーズ・ルネ画廊の軌跡	岡田 隆彦	アートのギャラリー		③ミケランジェロ「磔刑図」			6.22
		「冷たい抽象」の出発—ドニーズ・ルネ画廊の軌跡		④ラファエルロ「ヴィーナスその他」			6.24
モンパルナスの画家たち	柴 勤	モジリアニとその仲間たち展図録(笠間日動美術館)		⑤ギベルティ「鞭打ち」(部分)			6.25
		モジリアニとその仲間たち展図録(笠間日動美術館)		⑥レオナルド「頭蓋骨」			6.28
エコール・ド・パリの画家たち	藤井 久栄	美学美術史研究論集	6	⑦ラファエルロ「男性裸像」			6.29
「パリ 510 番」とその周辺	辻 佐保子	現代の眼	408	⑧ミケランジェロ「左脚その他」			7.1
パリのグラフィズム—世紀末のポスター<展示室講話から(30)>	新明 英仁	陶 説	429	⑨レオナルド「マリア」(部分)			7.2
辺境の1900年—世紀末サロン絵画の諸相	荒屋鋪 透	アメリカの水彩画展図録(渋谷区立松涛美術館)		⑩ヴァザーリ「素描集の表紙」			7.4
アメリカ絵画史(1)	市田 幸治	現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		描かれた都市10選	小川 照	日 経	
トランス・コレクション アメリカ水彩画概観	ピーター・C・マーズイオ	現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		①ルネサンス美術「理想都市」(部分)			12.5
二十世紀なかばの版画工房	ブルース・ディヴィス	現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		②ロレンツェッティ「海に面した都市」			12.6
		現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		③ランブル兄弟「ローマの地図」(部分)			12.7
		現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		④ルネサンス美術「ナポリに入城するシャルル王」			12.8
		現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		⑤ピエロ・デラ・フランチェスカ「聖十字架の発見」(部分)			12.9
		現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		⑥ヤン・ファン・エイク「ローラの聖母」(部分)			12.10
		現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		⑦エル・グレコ「トレドの風景」			12.12
		現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		⑧ターナー「ヴェネツィア」			12.13
		現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		⑨マルティニーニ「超現実的なヴェネツィア」			12.16

⑩ バッラ「シエナの広場の愛国的唱歌」 12.17

スペイン生活風景10選 大高保二郎 日 経

① レオンの王家墓廟壁画「羊飼いへのお告げ」(部分) 2.16

② マギウス「バビロンの崩壊」(ベアトウス本挿絵) 2.17

③ エル・グレコ「トレド風景」 2.18

④ サンチェス・コタン「マルメロ、キャベツ、メロン、キュウリのある静物」 2.19

⑤ スルバラン「壺とコップのある静物」 2.22

⑥ リベラ「えび足の少年」 2.23

⑦ ベラスケス「セビーリャの水売り」 2.25

⑧ ムリリョ「メロンと葡萄を食べる少年たち」 2.26

⑨ ゴヤ「わら人形遊び」 2.27

⑩ ピカソ「スープ」 2.29

点描の魅力10選 山田 嘉彦 日 経

① モネ「アルジャントゥーユの秋」 10.7

② スーラ「クールブヴォアの橋」 10.8

③ シニャック「アヴィニヨンの法王庁」 10.10

④ ピサロ「ラクロア島、ルーアン、霧」 10.11

⑤ アングラン「道を行く二人連れ」 10.12

⑥ レイセルベルヘ「果樹園に集う一家」 10.13

⑦ マルタン「花と噴水」 10.14

⑧ ローラン「美しい肩」 10.15

⑨ セガンティーニ「アルプスの真昼」 10.18

⑩ マチス「画室の裸婦」 10.19

エコール・ド・パリ女神10選 伊藤 俊治 日 経

① バスキン「ジネットとミレーユ」 6.6

② モディリアーニ「ジャンヌ・エビュテルヌ像」 6.7

③ シュザンヌ・ヴァラドン「自画像」 6.8

④ ビカソ「ガードルード・スタンの肖像」 6.9

⑤ キスリング「ジョザンヌ」 6.10

⑥ ローランサン「自画像」 6.11

⑦ ヴァン・ドンゲン「フェルナン・ド・オリヴィエ」 6.15

⑧ マン・レイ「ヴェールをかぶったキキ」 6.16

⑨ シャガール「ベラとシャガールの二重像」 6.17

⑩ ヴラマンク「カフェ『死ねずみ』の踊り子」 6.18

トリックアート10選 福田 繁雄 日 経

① マグリット「白紙委任状」 8.5

② ホルバイン(子)「大使たち」 8.6

③ ホガース「偽りのパースペクティブ」 8.9

④ ダリ「メイ・ウェストの顔」 8.10

⑤ C・W・ピエール「階段の人々」 8.11

⑥ エッシャー「物見の塔」 8.12

⑦ アルチンボルト「道德家」(部分) 8.13

⑧ ペロネーゼ「ヴァイラ・バルパロの壁画」 8.15

⑨ 国芳「みかけはこゝろがとんだいい人だ」 8.16

⑩ R・ハース「ソーホー・センタール」 8.17

遊びの情景10選 森 洋子 日 経

① 古代ローマ時代石棺浮彫「輪回し」 9.19

② ジャン・ド・グリス「独楽回し」 9.20

③ メッケネム「七人の遊ぶ子供」 9.22

④シモン・ベニン グ「指骨遊び」 (部分)	9.23	⑧古代ギリシャ陶 器画「ヘラクレス とアケロース」	1.16
⑤ピーテル・ブリー ユーゲル「子供の 遊び」(部分)	9.26	⑨中世ドイツ写本 挿絵「黙示録の 竜」	1.18
⑥マルテン・ド・ ヴォス「子供期」	9.27	⑩ロシアアイコン 「竜を退治する 聖ゲオルギウス」	1.19
⑦ルーベンス「画 家の二人の息子」	9.28		
⑧シレマンス「竹 馬」(部分)	10.1	日本の絵画・装飾に おける空間的特質	重田 良一 日本的美 学 12
⑨ジャック・ステ ラ「ラ・クロス 遊び」	10.3	現代の幻想・宇宙論 に向けて(Ⅱ)～Ⅲ	ヨシダ・ヨ シエ 古沢岩美 美術館月 報 151～161
⑩カスパー・ネト シャー「シャボ ン玉遊び」	10.4	絵画の空間と機能— 「わが国の現代絵画 —前衛への視点から」 展覧会レポート	村上 哲 熊本県立 美術館研 究紀要 2
くつろぐかたち10選 岡田 隆彦 日 経		甦るための問題は…	河内セイコ 月刊ギャ ラリー 31
①古代ギリシャ美 術「トゥッファ トーレの墓棺」 彩画	3.3	水墨画考	岩崎 巴人 三 彩 491
②古代インド彫刻 「樹の下の子 バナンジカ」	3.4	「道」雑感	辻 惟雄 描かれた 道展図録 (宮城県 美術館)
③フレマールの画 家「受胎告知」	3.5	道・道の表現 ある画布の系譜	酒井 哲朗 三 彩 492
④久隅守景「夕顔 棚納涼図」	3.7		回想の江 戸・東京 Ⅱ展図録 (東京都 庭園美術 館)
⑤アルブレヒト・ デューラー「書 斎の聖ヒエロニ ムス」	3.8	画家たちと東京	芳賀 徹 291
⑥浦上玉堂「日落 群峯図」(部分)	3.9	我はそも何者?自画 像探訪	下山 肇 292
⑦ウィリアム・モ リス「苺盗人」	3.10	その1・自画像と は何か	293
⑧村上華岳「二月 乃頃」	3.11	その2・自画像の 形式	294
⑨マティス「赤い 部屋」	3.12	その3・自己確認 の道程	295
⑩長谷川潔「狐と 葡萄」(ラ・フォ ンテヌ寓話)	3.14	その4・自画像と 日本	296
竜図10選 柳 宗玄 日 経		その5・自画像の 領分と展望	297
①江戸時代「倭漢 三才図会の竜」	1.6	秋田蘭画の西洋表現 〈特集・平賀源内〉	児島 薫 ユリイカ 262
②漢時代画像石浮 彫拓本「青竜」	1.7	可鹿涅乙吉(コルネ イキ)と呼ばれた蘭 書	菅野 陽 学 鑑 85—2
③統一新羅時代護 石浮彫「辰」	1.8	雪はいつ降ったか— 東の雪・西の雪	吉田 漱 ジャポネ ズリー研 究会会報 7
④陳容「竜図」	1.9		横浜と近 代日本の 絵画展図 録(横浜 高島屋ギ ャラリー)
⑤古代メキシコ石 彫「ケツァルコ アトルの首」	1.12	横浜と近代日本の絵 画	河北 倫明 別冊アサ ヒグラフ 日本編52
⑥古代インド石彫 「竜女」	1.13		
⑦インドネシア織 布「竜文入緋」	1.15	近代の歴史画	小池 賢博

近代日本画のあゆみ	奥岡 茂雄	近代日本画名品展図録(北海道立美術館)	昭和初期新日本画運動についての一試論	菊屋 吉生	日本画・昭和の熱き鼓動展図録(山口県立美術館)	
近代美人画の成立	細野 正信	昭和初期の日本画名品展図録(その美術)	「日本画・昭和の熱き鼓動」によせて物語 昭和洋画壇史Ⅱ	河北 倫明 匠 秀夫	〃 繪	287~298
特集・日本画の裸婦		三 彩 485	昭和の《龍》画		新美術新聞	489
脱・浮世絵 近代の日本画家たち	鈴木 仁一		山田耕筈と美術家たち/斎藤佳三、東郷青児、神原泰らへの精神のシュトルムとして吹き抜けた大正・昭和初期のかれの実践	秋山 邦晴	1920年代日本展図録(東京都美術館ほか)	
近代日本画における裸婦	久富 貢					
「日本画の裸婦」展によせて作品	大越 久子					
序論—明治中期の洋画	田中 淳	明治中期の洋画展図録(東京国立近代美術館ほか)	《朝から夜中まで》と築地小劇場	池田 浩士	〃	
			新制作と私	加藤 貞雄	新制作	16
			古そうに見えて新しい—水会の五十年	田中 穰	月刊美術	157
「技術」の時代	市川 政憲	〃				
明治中期洋画あれこれ—「風景」をめぐる、自然描写と水彩画のことなど	熊田 司	視 る 258	立軌会40周年記念展座談会	座談会 生尾慶太郎 笠井 誠一 片岡真太郎 ほか	立軌会創立40周年記念展図録(東京セントラル美術館)	
埋もれていた日本洋画・明治編	住友 慎一	目 の 眼	40年を回顧しつつ	須田 寿	〃	
太平洋画会の画家たち		135、137	いったい「戦争画」とは何だったのか!	尾崎 真人	芸術新潮	39—9
後期印象派に影響された日本洋画家		139、141、142	美術記者が目撃した「戦後画壇百物語」	田中 穰	月刊美術	
二科会とフューザン会から草土舎へ		143	奥田元宋			148
草土舎同人		144	福富コレクション			149
埋もれていた日本洋画・大正から昭和編	〃	〃 145、146	福王寺法林			150
雑草会とフューザン会			浮田克躬			151
			岡本福壽子			152
			吉岡堅二			153
			小倉遊亀			154
大正期における南画の再評価について—新南画をめぐる	酒井 哲朗	宮城県美術館研究紀要	現代絵画としての日本画	村田 真宏	日本画と現代展図録(福島県立美術館)	
大正期の版画	藤井 久榮	大正期の版画展図録(板橋区立美術館)	特集・女性作家の日本画感覚		Art '88	123
20世紀初期に来韓した日本人画家	李 亀烈	コリアナ 4	誰のために描くのか	鼎談 秦 恒平 内田あぐり 中島 千波		
特集・昭和初期の日本画		Art '88 122	女性の絵画世界	田中日佐夫		
“時代”を生きた若き画家たち	対談 岩橋 英遠 田中 日佐夫		特集・院展・日展・創画展にみる日本画の現況	鈴木 進	藝術公論	25
歴史の欠落と空白	菊屋 吉生					

日本美術院の歩み	永井 信一
日展小史	細野 正信
創画会抄史	三宅正太郎
透明な大気魁夷の 芸術	細野 正信
天空高く輝く日本 画の星	永井 信一
日本画における技 法の先覚者	三宅正太郎

イメージと素材一日 本画絵具	菊屋 吉生	ニューバニ ヤバスティ ズペイン ルティン 展 図録 (山口県 立美術 館)	
画材の話<古典技法 講座>	鈴木 和道	藝術公論	23~25
映像時代の新しい情 報源	座談会 佐々木 豊 野田 弘志 斎藤 研	月刊ギヤ ラリー	33、34
特集・写真の誕生		ユリイカ	261
見えないものが見 えてくる	多木 浩二		
初期カロタイプの 印象	大日方欣一		
写真と絵画のハー モニー	横江 文憲		
写真の前史	三宅 晶子		
“立ち入り不能”の ヴィジョン	長谷川祐子		

変幻する雲の魅惑	辻 邦生
愛蔵品から／忘れ がたい画家たち	久保貞次郎
みずみずしい大正 日本画家の水彩	田中日佐夫
二〇年代バリの追 憶	中村真一郎
一目惚れのドラク ロワ	嘉門 安雄
名品でたどる西洋 水彩画史	千足 伸行
自然とひそかな契 約を結んだ絵	岡谷 公二
水彩は現代美術の リトマス紙	東野 芳明
私説・日本水彩画 史／内なる“顔”が 描かれるまで	尾崎 眞人

座談会

ト協美見
ユ屋董
の質骨
一如東画
一／組合
贗品
真作
アート
ピ
同
組
術
録

尾崎 真人

秀作版画コレクション

欲を絵誌川ーラ
／海の冊奈ホャ
蝕の展（神民ギ
溶望わ画（県ル
り

 \approx

羊歯の空 65

版画界ざっくばら ん大放談	対談 久保貞次郎 室伏 哲郎				
版画シーンを支え る					
①日本版画商協 同組合／代表白 田貞夫氏にきく					
②日本版画出版 連盟／代表梶川 強氏にきく					
オリジナル版画と エスタンプ	長谷川公之				
要注意の版画用語 の落とし穴					
インタビュー					
版画はフレンド リー・アート	中林 忠良 (談)				
版画の可能性を 追求する	池田満寿夫 (談)				
複製版画は工芸 画だ	木村 希八 (談)				
NHKサービス センター					
町田市立国際版画 美術館					
[版画の歴史]東西 版画ものがたり／ 木版画を中心に版 画用語の基礎知識					
版画誌上頒布					
頒布データ					
版画を読む一物語の 世界＜展示室講話か ら＞	佐藤 幸宏	ろびい	33		
複製版画の魅力とコ レクションの楽しみ ＜版画の見かた買 いかた Part 2＞				美術の窓	67
特集・版画の見かた 買いかた Part 3 コ ンテンポラリー・プ リント					69
アメリカ現代版画 の魅力					
現代版画の状況一 欧米と日本におけ る現代版画の在り 方の違い	宝木 範義				
今日のジャスパー ・ジョーンズ	金澤 毅				
現代版画家インタ ビュー	元永 定正				
室伏哲郎の選んだ 現代日本版画50家 人					
コレクターのための 実践版画講座①～⑦	秋山 修	美術の窓	67～73		
連作版画の世界	小川 正隆	版画芸術	60		
版の呪縛から逃れて	室橋 信一	月刊ギャ ラリー	31		
「ポスター」こそ現 代の「版画」	小川 正隆	版画芸術	62		
“複製版画”をめぐる 諸問題	座談会 秋山 修 池田満寿男 白田 貞夫 益田 祐作		59		
特集・中国名画、驚 異の複製		月刊美術	157		
複製美術がはらむ ドラマ	井尻 千男				
技術者と一体にな って原蹟に迫る	渡邊 隆男				
眼を見開き中国の 芸術を見よ	田近 憲三				
故宮に思ひを馳せ る	加藤 東一				
戦火をくぐった珠 玉の文物	竹内 浩一				
衝撃的な驚き	土屋 礼一				
憧れにも似た感動	中野 嘉之				
芸術の規範を広揚	秦 孝儀				
中国新興木刻略述	劉 峴	中国新興 版画六十 年の歩み 展 図 録 (日中友 好会館美 術館)			
木刻と抗戦美術運動	鶴田 武良				
魯迅と左翼文化運動 について	尾崎 文昭				
現代挿絵考	尾崎 秀樹	みづゑ			
5 木村荘八			946		
6 露谷虹児			947		
7 伊藤彦造			948		
8 樺島勝一			949		
＜絵入本夜話＞	庄司 浅水	目の眼 デザインの 現場	135～146		
特集・絵本をつくる			30		
輝かしい一瞬をよ びよせる呪文は…	片山 健				
心を透明に	児島なおみ				
写真と言葉のキャ ッチボール	英 伸三				
八ヶ岳山麓のえほ ん村	松村 雅子				
図書館えほん村					
よく遊びよく描く	村上 康成				
家事は個人、絵本 は共同	山脇百合子				
自分の眼を信じて	松岡 達英				
組版について	酒井 道夫	季刊武蔵 野美術	71		
生きつづける絵本た ち	八鍬 典子		74		
手のひらの上の小さ な本	田中 淑恵				

絵本表現の展開	今井 良朗	季刊武蔵野美術	74						
伝統のプレス機北海道版所をめぐって<北海道美術雑誌(8)>	寺嶋 弘道	ろびい	34						
青森県洋画の百年	三上 強二	美術の窓	65						
水の絵師・土の画家<新美術風土記-東京都>	尾崎 真人	ス	71						
静岡県の戦後美術	立花 義彰	県内美術の現況展Ⅰ図録(静岡県美術館)							
石川洋画のあけぼのⅡ-幕末明治編開催にあたって	二木伸一郎	石川県立美術館だより	59, 60						
鹿児島県の絵画史について<新美術風土記-九州編>	山西 健夫	美術の窓	64						
<修復家からみた名画のうらおもて>	小谷野匡子	目の眼							
レンズで見た版画			137						
木版画			138						
ドライポイントとエッチング			139						
リトグラフ			140						
アクアチント			141						
メゾチント			142						
セリグラフ(孔版)			143						
エスタンプ			144						
西洋絵画の修復・保存について①~⑥	黒江 光彦	博物館研究	241~246						
明治期油画作品の自然科学的調査による材料、技法、保存、修復に関する基礎研究Ⅱ	坂本 一道 佐藤 一郎 歌田 真介	東京芸術大学美術学部紀要	23						
油彩画の初期乾燥時における変化	佐々木良三	秋田大学教育学部研究紀要	38						
油彩画の防黴のために	青島 郁子	修復研究所報告	6						
金刀比羅宮の高橋由一作品調査		ス	ス						
第4報 高橋由一の油彩画技法の研究	青木 茂 森田 恒之 神庭 信幸 歌田 真介								
高橋由一作品 地塗層の分析	宮田 順一								
百武兼行「裸婦立像」修復報告	後藤 八郎	ス	ス						
原撫松「老人像」修復報告	渡辺 一郎	ス	ス						
関根正二「井上都像」および板絵二点 修復報告	伊藤 由美	ス	ス						
修復泣かせの現代美術	大原 秀之	芸術新潮	39-5						
				彫	刻				
				硬くて軟らかい鉄の話	飯田 賢一	季刊武蔵野美術	71		
				コンクリート・ポエトリー/可能性とその表現	篠崎 晃一	ス	72		
				触覚性の蘇生	堤 浪夫	ス	74		
				環境を創造する彫刻作品		新美術新聞	513		
				エロスとプシュケの石膏板<シルクロードの十字路>	松平美和子	藝術公論	24		
				マルスの小像<シルクロードの十字路>	ス	ス	27		
				ハッダの仏龕<シルクロードの十字路>	ス	ス	28		
				ギリシャ彫刻パン<美の美>	三輪 福松	日 経	5.9		
				三点のビザンティン象牙トリプティックのプログラム	浅野 和生	美術史	124		
				レキュトスを持つ女人<ギリシア美術史遺珠4>	澤柳大五郎	みづゑ	946		
				サン=ブノワ=シュール=ロワールと11世紀の彫刻-エリア=ヌ・ヴェルニョルの研究を中心に	木俣 元一	美学美術史研究論集	6		
				バルセロナ、マレス美術館所蔵「神の小羊」浮彫断考	菊地 章太	筑波大学芸術年報	1987		
				Iconografía de Santiago en el norte de España del siglo XII	ス	ス	1988		
				Notice sur le relief représentant "la rocation de saint Pierre"	ス	芸術研究報	8		
				Iconographie de Saint Saturnin au XII ^e siècle dans le sud-ouest de la France	ス	日仏美術学会会報	7		
				マエストロ・デ・カベスタニの研究(1)	ス	藝 叢	5		
				ダビンチの「騎馬像」復元		朝 日	11.6		
				ルネサンス彫刻カングランデの騎馬像<美の美>	田中 英道	日 経	6.2		
				ロマネスクの彫刻十選	馬杉 宗夫	ス			
				①黙示録のキリスト			5.12		
				②使徒に使命を与えるキリスト			5.13		
				③神秘の粉ひき			5.14		
				④最後の審判			5.16		

⑤エヴァの誘惑		5.17	ロッソとボッッチョーニによる彫刻の革新	岡田 潔	シ	
⑥楯を支える人物		5.19	ファシズムの時代—アルトゥーロ・マルティネーニとローマ	上村 清雄	シ	
⑦不信の聖トマ		5.20	現代彫刻とイタリア(講演要旨)	中原 佑介	群馬の森美術館ニュース	55
⑧サロメの踊り		5.21	特集・アメリカ都市彫刻紀行		アール・ヴィヴァン	30
⑨聖母子像		5.23	都市彫刻の展開	マーク・ディ・スヴェロ		
⑩ユダヤの王たち		5.24	彫刻家の新しいタイプ	スティープン・アントナコス		
連続性と多様性—フランス彫刻の四百年	高階 秀爾	フランスブロンズ名品展図録(東京都美術館)	メキシコの彫刻広場	本間 正義	アートセンターニュース	1988年1月号
フランスブロンズ彫刻の歴史 中世のブロンズ彫刻	ジャン・ルネ・ガボリ	シ	近代日本彫刻の性格	下山 肇	近代日本彫刻の歩み展図録(静岡県立美術館)	
フランスルネサンスのブロンズ彫刻	ジュスヴィエーヴ・ブレスク・ボージェ	シ	近代日本木彫の伝統と革新	白根 敏昭	シ	
古典主義時代のブロンズ彫刻		シ	抽象彫刻の形成期	三木 多聞	抽象彫刻の形成期1945—1960展図録(練馬区立美術館)	
十八世紀のブロンズ彫刻	ギルエム・シュルフ	シ	戦後抽象彫刻の基調(ノート)	横山 勝彦	シ	
十九世紀—伝統と革新	イザベル・ルロワ・ジュエイ・ルメストル	シ	「サロン・ド・メエ展」の衝撃<戦後彫刻と私⑧>	中村傳三郎	美術の窓	62
ブロンズ鑄造技術		シ	静かに芸術「競演」黄金の指		東京夕刊	9.10
日本におけるブロンズ彫刻	乙葉 哲	シ	衝撃的な傷跡の美、彫刻家の素描<眼の刻印>	米倉 守	朝日夕刊	12.15
近代画家による彫刻十選	中山 公男 日 経		紙のみぞ知る夢のオブジェ	広井 敏通	日 経	2.19
①ドミエ ラタポワール		2.1	仏像をほる心	大川 逞一	繪	296
②ドガ 14歳の小さな踊り子		2.2	工 芸			
③ルノワール 勝利のヴィーナス		2.3	ヨーロッパの工芸技術と日本の工芸美術<パリからの手紙>	桐島 敬子	目の眼	144
④ゴーギャン テフラ		2.4	エナメル彩の杯<シルクロードの十字路>	松平美和子	藝術公論	23
⑤モディリアーニ 女の頭部		2.6	人面鳥身の緑釉陶器<シルクロードの十字路>		シ	25
⑥マティス 背面IV		2.9	古代ギリシャの壺絵—シルクロード文明のあけぼの		陶 説	429
⑦ブラック 讃歌		2.10				
⑧ピカソ 羊をもつ男		2.11				
⑨ミロ 月・太陽・星		2.13				
⑩エルンスト カブリコン		2.15				
イタリア具象彫刻の歴史的評伝	フォルトゥナート・ベロンツィ	20世紀イタリア具象彫刻展図録(岐阜県美術館ほか)				
現代イタリア美術の動向について	井関 正昭	シ				
20世紀イタリア具象彫刻と日本	青木 正弘	シ				

古代ギリシャ美術— ブロンズ製ヘルメッ ト<美の美>	中山 公男	日 経	7.6		タイ古陶磁にビルマ の影—白釉緑彩陶を 化学分析して	山崎 一雄	朝日夕刊	12.12
フィレンツェ金具職 人 (BRONZIS- TA) の徒弟日記	小泉 和子	SPAZI- O	37		「井戸焼」再生—日 本で作れぬ「心」込 め<インサイド韓国 第3部①>	松永成太郎	読 売	8.17
アントニオ・ネリ著 ラルテ・ヴェトラリ アの翻訳(2)	研究委員会	GLASS	24		韓国・今活躍する画 家、陶芸家たち	座談会 室伏 哲郎 竹内まゆみ 金 昌永	美術の窓	70
沈没船から甦ったス ペイン黄金時代/ク リスティーヌズで競売 された金銀財宝		芸術新潮	39—8		韓国現代陶芸作家に ついて	室伏 哲郎	〃	〃
町田市立博物館収蔵 のボヘミアン・グラ ス	川松 康人	町田市立 博物館だ より	19		韓国の現代作家たち 29人		〃	〃
ウィーン工房考察 (V)—ウィーン工房 25周年	平田 自一	京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要	32		日本の陶磁	林屋 晴三	日本のや きもの展 図録(サ ントリー 美術館)	
講演要旨「アール・ ヌーヴォーのガラス 工芸」	鈴木 潔	GLASS	24		近代日本の工芸にお ける技術と芸術家意 識	鈴木 健二	九州芸術 工科大学 研究年報	8
現代ヨーロッパのガ ラス	ヘルムート ・リケ	世界現代 ガラス展 (北海道 立近代美 術館)			日本美術の特殊性と 諸外国の美術	市田 幸治	陶 説	424
多彩な色ガラスのド ームの様に	ジェフリー ・エドワ ーズ	〃			由水常雄氏の書評 「日本のガラス」に 反論する	土屋 良雄	目 の 眼	138
第3回世界現代ガラ ス展に寄せて	スーザン・ K・フラン ツ	〃			土屋良雄氏に反論す る	由水 常雄	〃	140
今日のイギリスの工 芸	内山 武夫	視 る	256		研究者の姿勢	岡 泰正	〃	141
イギリスの陶芸	山田 光	〃	258		現物を手にせよ	戸澤 道夫	〃	143
強烈な個性の告示	志野こう太	現代イタ リア陶芸 の4巨匠 展 図 録 (京都国 立近代美 術館)			江戸ガラス真贋論争 の周辺・私の見た疑 問作	岡 泰正	〃	144
アメリカ、タオスで 出会った民芸	白井 良季	目 の 眼	144		びいどろへの招待	〃	ぎやまん ・びいど ろ展図録 (富士美 術館)	
アメリカの民芸<ワ シントンからの手 紙>	大野 泰子	〃	145		明治のガラス展—び いどろからガラスへ	〃	GLASS	24
ザイル・カサイ地 方クバ族のアプリ ケ<バリからの手 紙>	桐島 敬子	〃	〃		幽玄の光薩摩のガラ ス	新村 和憲	日 経	9.5
<やきものの魅力>	出川 直樹	藝術公論			筑前の磁器 須恵器	高山慶太郎	目 の 眼	135
宋胡録			23		庭の土で『甲和焼』		東 京	2.8
常滑焼			24		民族の心縫い込む— アイヌ刺しゅう	松井やよい 編集委員	朝日夕刊	4.21
天目茶碗			25		ふるさと手わざ紀行 23~		デザインの 現場	
ロクロ・所変れば… —アジアのやきもの	浦野 進	目 の 眼	145		東京の和筆	龍島 庸二		25
東南アに陶磁の“原 点”		朝日夕刊	8.27		尾張大山の玩具	中村 英樹		27
うるしの里息づく技 法—東南アジアの古 都に連綿と	宇佐波雄策 特派員	〃	4.5		博多ちゃんぽん	伊藤 直枝		28
					石橋の江戸神輿	海野 弘		29
					沖縄の紅型	大城 恵美		30
					大館の曲げわっぱ	近江恵美子		31
					特集・民芸再発見火 の物	古井 由吉	Art '88	124
					眼で触り、手で見 る。	対談 秋岡 松岡 芳夫 正剛		

「美」は人々のために	インタビュー・柳伊藤みずほ	宗理	新工芸の明日への展望	帖佐 美行	藝術公論	26
林十江と、この十年	宮島 新一		譬喩としての絨毯	金田 晉 探 美	Art '88	122
走泥社特集		陶 説 426	紙の可能性を求めて「今立紙展」小史	八田 豊	読売夕刊	1.19
走泥社について	大河内風船子		不思議な造形一紙アルミ		朝日夕刊	1.13
走泥社のあゆみ	鈴木 健二		一子相伝の竹芸一仕上げる満足感追い続けて	遠山彰編集委員	朝日夕刊	1.13
走泥社の歴史的意味	木村 重信		日本の現代陶芸十選①～⑩	乾 由明	日 経	8.19～30
私的走泥社論	乾 由明		昭和陶芸第二の成熟期に立ち会えた幸せ	室伏 哲郎	月刊美術	156
走泥社の現在	木下 長宏		現代工芸を見直す		目 の 眼	
いつも離陸の角度で	藤 慶之		編む	座談会 近藤 昭作 関島 寿子 藤井啓太郎		141
走泥社と八木さんと私	加藤 貞雄		天目茶碗	座談会 原 太楽 楊 根 加藤 静允	シ	143
盟友・酒友・走泥社	下村良之介		器とオブジェ	座談会 中川 幸夫 中村 錦平 三輪 龍作	シ	144
走泥社と出会った頃	清水九兵衛		デ ザ イ ン			
追憶断想	井上 昇三		芸術とデザイン	上田 恒夫	金沢美術工芸大学紀要	32
走泥社に脱帽	山崎 省三		視覚学事始第10章・機能主義的理論と装飾的デザインの解明(1)	白石 和也	九州産業大学芸術学部研究報告	19—1
走泥社と私	森 哲美		<ミニマリズムとファッション・マテリアル>	箱守 廣	カラーデザイン	411
自由な集まり走泥社	内山 武夫		J.Evans の“Pattern”より第2章紋章のデザインの變遷	寺本 コウ	シ	シ
走泥社創立三十年記念展と三十五年記念展のカタログから	福永 重樹		ミニマリズムプラス新装飾主義とプレ・モダン(新古典主義)の新しきファッション革命	津島 栄一	シ	412
おもう	伊藤 均		多様な価値観+インテリジェントリポリチューション(新・知的革命)	鈴木 教傳	シ	413
走泥社と私	金ヶ江和隆		“ハイ・デザイン”と非マテリアル・デザイン	ジョン・サッカ	A X I S	26
時を越えて	川上 力三		デザイン・エコノミックス	長澤 忠徳	シ	シ
随想走泥断片	鈴木 治		フェニックス・プロダクト・デザイン		シ	シ
不良少年	辻 勘之		スジャコフ・パーマン・ゴメス & パートナーズ		シ	シ
私と走泥社	鳥羽 克昌					
走泥社と私	林 秀行					
東京五十年代・走泥社と私	益田 芳徳					
オーストラリア巡回走泥社展	宮永 理吉					
私の走泥社	森 一蔵					
自叙的走泥社	山田 光					
土の生理	寄神 宗美					
三十周年に際して	八木 一夫					
走泥社に想う	佐藤 雅彦					
走泥社小史						
走泥社40年<現代工芸を見直す>	座談会 鈴木 治 林 秀行 藤 慶之 山田 光	目 の 眼 145、146				
問い直される創立精神—40周年を迎えた走泥社<視点>	<な>	新美術新聞 520				

サローネに見る、デザインのカオス的エネルギー	クリスティーナ・D・モロツィ	AXIS	26	ファイバーは自由間接話法で語る	篠原 資明		
家具デザインと新しい“豊かさ”	スティーヴン・ホルト	シ	シ	特集・デジタル・エフェクト		AXIS	26
デザインによって表現される性差	柏木 博	シ	28	電腦デザイン考	坂村 健		
デザインのスクラップが作る、時代の物語	クリスティーナ・D・モロツィ	シ	29	技術と人間性の調和を目指すID・TWOのハイテク・デザインの思想			
人間の尊厳維持のためのデザイン“Design for Independent Living”展から	フランク・スチュアート	シ	シ	フロッグデザインが実践するCAD/CAMを駆使したデザインワークテクノロジーにポジティブな意味を与えるアップル社の仕事			
特集・空間の表現者たち		デザインの現場	28	コンピュータの最適なあり方を問う、ゴードン・ブルース			
密教理念の空間化	ヤマザキミノリ			デザインにおけるデジタル・エフェクト	内山 博子 ほか		
環境がメディアになる	田中 俊行			コンピュータの出現と普及がデザインを変えるか	座談会 入木 徹 入江 経一 藤幡 正樹 福森 大二郎		
商品が演ずるドラマ	宮崎 倉治			電子テクノロジーが導く新道具環境とは	柏木 博		
時間に触れ存在に触れる空間	太田 省吾			曲面を生み出すテクノロジー<特集・Rのフォルム>	柏木 博	デザインの現場	29
PHスタジオ				デザインの「道具・材料」百科24~29	南雲 治嘉	シ	
色より形	飯島 直樹			コラージュ用画材			25
どんな風を吹かせよう	熊井 恭子			鉛筆			27
人をつなぐダイナミズムとデリカシー	大野美代子談			アクリル絵具Ⅰ			28
光の構成・ワークショップ	朝倉 直巳	美術手帖		メディウムアクリル絵具Ⅱ			29
①鏡映1/平面鏡の三次元的構成			589	染め			30
②鏡映2/曲面鏡の奇跡			591	不透明水彩絵具			31
③鏡映3/鏡の特質と新しい鏡の発生			592	機械時代のグラフィズムへ	柏木 博	1920年代日本展図録(東京都美術館ほか)	
④光点の料理術			593	特集・ザ・ワーク・シーン		AXIS	27
⑤屈折1/特殊なレンズの発見			594	デザイン・ワークの国際化と多角化	編集部		
⑥屈折2/多面平面レンズがつくる幻想			595	パオス			
⑦特殊光1/偏光による発色実験と光の実験			596	ロバーツ・ウィーバー			
⑧特殊光2/ブラックライトによる造形			598	マイケル・ピーターズ・グループ			
⑨特殊光3/レーザー光を用いた造形			599	デザイン・クラブ・インターナショナル			
特集・ファイバー・ウェイヴ		美術手帖	591	アントニオ・チャテリオ・アーキテクト			
かりそめの身振り	対談 東野 新井 芳明 淳一						

「型面工房から」刊行 によせて／日本近代 デザイン史の一級資 料	加藤木里子	美術手帖	589	デザインイヤーを 来年にひかえ、日 本のデザイン行政 を考える	座談会 ブレンダン ・D・グリ ッグス 長尾梅太郎 柏木博 長澤 忠徳		
明治期の輸出工芸図 案の役割	樋田豊次郎	繪	290				
京都における図案の 変貌—明治末～大正	佐藤 敬二	現代の眼	407	ケベック・モントリ オールの都市環境と サイン	レイモン・ ベジナ 伊東寿太郎	アイデア	208
関西の1920年代—大 阪・デザインの時代	山野 英嗣	ピロティ	68	K ₂ の エディトリアル	島本 脩二	〃	〃
図案の変貌—昭和初 期図案家職能団体を 中心に	金子 賢治	現代の眼	407	ホール&シーダー・ク イスト・アドバタイ ジング, Inc.		〃	210
西洋服飾史にみるジ ャパン・ショック ＜特集＞欧米に教え られた日本文化、美 味しいところ、総ざ らえ＞	深井 晃子	芸術新潮	39—11	シドジャコブ・パー マン・ゴメズ&パー トナーズ社	虎 新一郎	〃	〃
				ヨーロッパの中心的 存在バリのカレ・ノ アール社	入尾 武郎	〃	〃
マジョリカ・タイル とは何か	山本 正之	マジョリ カ・タイル 展図録 (INAX ギャラリー)		ラップランドの配色	川添 泰宏	季刊武蔵 野美術 チャイム 銀座	71
『スペインの建築タ イル』への注釈	前田 正明	〃		赤	高階 秀爾		96
スペイン陶芸私感	里中 英人	〃		黄	山折 哲雄		98
ささやかな世紀末	横溝 健志	季刊武蔵 野美術	74	あそびのクラフト	柏木 博	月刊美術 カラーデ ザイン	148
フォトモンタージュ —20世紀グラフィズ ムの源泉—(1)ベル リン・ダダを中心に	下村 千早 寺山 祐策	武蔵野美 術大学研 究紀要	18	心の問題	酒井 隆嗣		411
バウハウスの人びと	エッカー ト・ノイマン	季刊武蔵 野美術	72	意匠・こころとたく み	衣川 亮一	〃	〃
ソ連の革命的ポスター —ソ連のアバンギ ャルドポスター	ヤン・ライ リッヒ	アイデア	208	快適生活考	今井 桂子	〃	〃
特集・ブリティッシ ュ・デザイン・ポリ シー		AXIS	28	ファッションの中の やじろべえ	北川美智子	〃	〃
イギリス経済の岐 路にあって “De- sign or Decline”	マーガレ ット・サッ チャー			生活空間に華開くデ ザイン	永井 一正	アイデア	211
ロード・ヤング ジョン・ブッチャ ー	インタビ ュー・ジョ ン・サッカ ラ			かぎりなくリアルに ちかいフェイク	岩崎 毅	デザインの 現場	27
アイヴァー・オー ウェン				鐵筆の冒険	多澤未都彦	〃	〃
「イギリスのデザ イン政策」への期 待と提案	ジョン・サ ッカラ			マクルーハンの予感	横溝 健志	季刊武蔵 野美術	72
イギリスのデザイ ン業界を支えるD BGの役割				刺激のベークライト	〃	〃	71
イギリス・デザイ ンの現場から				マーク&ロゴ：亀倉 雄策・田中一光・永 井一正・福田繁雄	小川 正隆	アイデア	207
デザイン教育にお ける実験				夢あふれる NAKA ZAWA CI デザイ ン	塩味 裕久	〃	210
				イガラシステュディ オのプロダクトデザ イン	編集 部	〃	211
				町衆の生活デザイン ①～⑩	秋岡 芳夫	日 経	11.18～ 19.23～ 26.28～ 12.1
				創造物としての本	中原 佑介	新しい書 物展図録 (INAX ギャラリー —2)	

新しい書物展—「新世紀末感覚101」をめぐって	若松 久男 植野 糾 森 徹	新しい書物展図録 (INAX ギャラリー 2)			明治・大正・昭和のれんがを語る	対談 網戸 武夫 鬼頭日出雄 水野信太郎	シ	
ブックデザイン<とじ糸>	(小 鬼)	日 経	8.14		コラム	水野信太郎	シ	
本屋さんの包装紙—「書皮」も文化	井川一久編 集委員	朝 日	11.5		一丁ロンドンと赤れんがビル	松山 茂	シ	
本は中身だけが文化?—カバーも「顔」持ち自己主張	(四)	朝日夕刊	6.8		ヴェランダ考	泉田 英雄		筑波大学 芸術年報 1988
劇的美術の二十年—小劇場ポスターの世界	扇田 昭彦	現代演劇のアート・ワーク・60's・80's 展 図録 (西武美術館)			木の建築: 和と洋の干渉模様	越野 武		北のハイ カラ展図 録 (北海 道立旭川 美術館)
アンダーグラウンド・グラフィックス	対談 及部 克人 平野 甲賀	シ			エンデ&ベックマンによる日本の諸官庁建築案について—ドイツの建築作品との比較	堀内 正昭	建築史学	11
国民大学校造形大学		アイデア	209		西洋近世建築史 (学 界展望)	星 和彦	シ	シ
建 築					建築再発見		建築雑誌	
建築のヒエログリフ—The Emerging Generation in U. S.A.	飯島 洋一	美術手帖	592		イスパノモレスク風のドーム	木村 昌夫		1270
アトリウム空間を彩る共同作業		デザインの現場	29		チベットの電々柱	尾島 俊雄		1271
直線なる王の追放	長谷川 堯	季刊武蔵野美術	72		ブルース・ガフのバビンジャー邸	八木 幸二		1272
特集・建築と文学		建築雑誌	1275		サイウーテの宇宙卵	毛綱 毅曠		1273
対談・建築と文学	池澤 夏樹 松山 巖				ローマ皇帝ディオクレティアヌスの宮殿	森 俊偉		1274
死と狂気と沈黙の空間—現代文学の出發	高橋 敏夫				ブラッドベリィ・ビル	難波 和彦		1275
不可能な建築へむかって—現代フランス文学の場合	江中 直紀				ブダペストの装飾美術館	永松 賢一		1276
建築・言語・物語をめぐって	門内 輝行				目の記憶—類推的思考	富永 譲		1278
源氏物語と寝殿造二題	川本 重雄				ライトの住宅1点	萩原 俊		1279
建築が語ること、文学がつくるもの	鈴木 隆之				アグリジェント近郊ローマ帝政期別荘の浴場について	青柳 正規		東京大学 文学部文 化交流研 究施設研 究紀要 8
れんがによる建物づくり	木村 昌夫	れんがと建築展図録 (INAX ギャラリー)			初期キリスト教ローマ帝国のキリスト教建築における集中形式集堂の堂内の建築構成	篠野 志郎		日本建築 学会計画 系論文報 告集 390
ブリックススタイルの時代	三宅 理一	シ			キリスト教建築—フランス中世と日本 (海外研修報告)	榊原 吉郎		京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要 32
ドイツ表現主義とれんが建築	長谷川 章	シ			フランス・ゴシック絵画における建築モチーフの写実性	前川久美子		鹿島美術 財団年報 5
ゼミナール「日干しれんが建築」 in 西ドイツ	シ	シ			J・ギッブスのオーダーとイタリア・ルネサンスの建築書の比較	星 和彦		日本建築 学会計画 系論文報 告集 390
					ブルネルレスキ建築における“antico”と“moderno”—ディティールの比較分析を中心に	岡田 温司	美 学	153

バロック都市ローマの劇場空間	長尾 重武	季刊武蔵野美術	74	日本の前衛の前提／分離派と構造派	鈴木 博之	1920年代日本展図録(東京都美術館ほか)	
アルハンブラ幻想	岡崎 文彬	マジヨリカ・タイル展図録<I N A Xギャラー>		都市の新しい貌	〃	〃	
イスラム・スペインの空間	岡村多佳夫	〃		<大大阪>の建築家たち	木下 直之	〃	
スペインの光と影	栗津 則雄	〃		宇部のモダニズム／宇部市渡辺翁記念会館	高田美規雄	〃	
スペイン文化とガウディとの出会い	本間とよ子	建築東京	281	現代建築さかのぼり①～⑤	鈴木 博之	建築東京	284～288
韓国建築の里程表、フランス大使館(対談)	金 金 重業 毘含	コリアナ	1	資料積み上げレンガ百科	鬼頭日出雄	日 経	11.9
工匠④	渡辺 洋子	建築東京	279	明治の「前衛」建築・小学校舎<歴博講演会より>	坂本 満	歴 博	31
日本の近代と建築		文 化 財		<建築化>される学校	青山 恭之	季刊武蔵野美術	74
(5)学校				学校建築は変わる—その理念とシステム	長倉 康彦	学校建築の冒険展図録(I N A Xギャラー)	
職人たちのつくった小学校	初田 享		292	学校建築の新しい波	船越 徹	〃	
旧福島尋常中学校本館	渡部 幸夫	〃	〃	座談会 中村雄二郎 上村佑二 樋口裕康 松葉一清		〃	
(6)学校				生きられる学校建築	青木 正夫	〃	
明治のキャンパス計画	清水 慶一		295	明治・大正・昭和小学校建築史	青木 正夫	〃	
(7)官公庁				システムズビルディングによる学校建築	内田 祥哉	〃	
権力の塔	石田潤一郎		296	いま、木造で学校は建てられるか	杉山 英男	〃	
(8)宗教				自然で簡素な建築をつくるに真剣だった	松村 正恒	〃	
キリスト教建築の展開	山形 政昭		298	子供の心理的尺度から見た学校建築	梶島 邦江	〃	
同志社礼拝堂	中尾 正治	〃	〃	教える立場から学ぶ立場へ	成田 幸夫	〃	
(9)博物館・美術館				学校で子供は輝くか?	森 毅	〃	
啓蒙主義とナショナリズムの交錯	藤岡 洋保		300	巨大な「針穴写真機」—対象を見える高山建築学校<建築・デザイン>	鈴木 博之	読売夕刊	8.29
(10)クラブ建築				「明治の型」破る新しい学校建築—16校の多様な冒険	(羊)	〃	11.5
倶楽部の大衆化	橋爪 紳也		302	学校空間が面白い①～⑨	大和田建太郎記者	朝 日	10.4～8、12～15
もう一つの近代建築史—山口廣氏に聞く	奥 武則	毎日夕刊	7.11	個室つなぐ空間—家族の形を決める建築<都市の風景>	横田洋一記者	読売夕刊	10.21
西洋館眼鏡②～⑦	文・藤森照信、写真・増田彰久	建築東京	279～288	廃墟に聞く都市の鼓動—宮本氏の写真集・松山氏の評論<建築・デザイン>	鈴木 博之	〃	10.28
明治の見える窓③～⑫	穂積 和夫	〃	279～288				
消え失せた明治建築(6)～(8)	近藤 豊	史迹と美術	581、582、591				
愛媛の近代建築のルーツを探る	植松 光宏	甲府市研究	6				
日本、アメリカ、二つの1920年代—都市が失くしたものの—<新美術時評>	田中 幸人	新美術新聞	501				
関西の1920年代・建築Ⅲ—陸屋根	木下 直之	ピロティ	70				
刺激に満ちた40代建築家の都市論		日 経	11.1				

東京よ一私の改革論 ④藤森照信	聞き手 川端久雄記者	朝 日	2.23	吉野泰平氏邸	山本 治	2.29
特集・建築		天 花	35	復興記念館・慰霊堂	林 弘典	3.7
奇妙なる風景	今井 徹也			立教大学本館・チャペル	永井 一顯	3.14
街並み・都市計画考—山口県の場合	熊野 稔			甲陽写真館	佐藤 薫	3.21
新たなる意識の確立をめざして	高田美規雄			大橋眼科医院	八戸 義夫	3.28
建築ひと模様		読 売		両国公会堂	横田 弘幸	4.4
不思議な部屋のディレクター	霊山 智彦		5.1	ニコライ堂	栗村 政伸	4.11
大きなテーブルと風変わりな喫茶店	石山茂利記者		5.8	三野村合名会社	西本 孝	4.18
洋館のゆ	春山達雄記者		5.15	東京国立近代美術館工芸館		4.25
名家の憂うつ	鳥山輝記者		5.22	JR原宿駅	小野 孝夫	5.2
山陰の江戸の宿	春山達雄記者		5.29	東京拘置所	林 弘典	5.9
あこがれの小学校	福島正剛記者		6.5	旧岩崎家別邸(都立殿ヶ谷戸公園)	吉原 郁夫	5.16
職住一致、寸土への挑戦	石山茂利記者		6.19	交詢社	左山 政樹	5.23
高原に光る鉄の家	鳥山輝記者		6.26	墨田区役所	横田 弘幸	6.6
“貞奴御殿”にのめり込む	大塚凡夫編集委員		7.3	東京駅	鈴木 千耿	6.20
“生き返った”ホテル	福島正剛記者		7.10	堀商店	佐藤 薫	7.4
まーるいお屋敷、理想の園舎	大塚凡夫編集記者		7.31	北村西望氏アトリエ	山本 治	7.11
頑健、明治の野良時計	福島正剛記者		8.7	東京女子大学	永井 一顯	7.18
市兵衛だんなの心意気	石山茂利記者		8.14	山本家住宅	林 弘典	8.22
異国に燃焼した信仰の生涯「実業は慈善へ」洋館に遺志脈々	大塚凡夫編集委員		8.28	渋沢史料館	山本 一博	8.29
宮殿も、東大もある町	福島正剛記者		9.4	上野図書館	小野 孝夫	9.5
明治名門の財力誇る	石山茂利記者		9.11	深川政府倉庫	浅見 恭弘	9.19
ミナト神戸の灯守ろう	鳥山輝記者		9.25	内田家住宅	吉原 郁夫	9.26
芸術家たちの“梁山泊”	山本昭彦記者		10.9	明治学院記念館	鈴木 千耿	10.3
「坊ちゃんの湯」(道後温泉本館)	大塚凡夫編集委員		12.18	「名倉医院」旧診療所	平野 英俊	10.10
建築懐古録		読 売 (都民版)		順天堂医院本館	長谷川淳一	10.17
静嘉堂文庫	山本 一博		1.11	森鷗外旧居(鷗外荘)	永井 一顯	10.24
下田家住宅	吉原 郁夫		1.18	がす資料館	山本 治	10.31
アサヒビール吾妻橋ビヤホール	横田 弘幸		1.25	あそか病院南病棟	林 弘典	11.7
野方給水塔	栗村 政伸		2.1	芝浦協働会館	山本 一博	11.21
自由学園明日館	左山 政樹		2.8	第一生命館	岡崎 裕哉	11.28
精工舎	西本 孝		2.15	武者小路実篤旧邸	吉原 郁夫	12.5
泰明小学校	鈴木 千耿		2.22	旧東京市古石場アパート	平野 英俊	12.12
				駒沢大学旧図書館(現・耕雲館)	藤吉 恭子	12.19
				カトリック神田教会	小野 孝夫	12.26
				木の織物	青山 恭之	季刊武蔵野美術 71
				チューブの装飾	長谷川 亮	〃 〃
				ビッグプロジェクト雑感	青山 恭之	〃 72
				あるヤシの葉の回帰	長谷川 亮	〃 74
				近代建築史語る東大キャンパス		朝 日 10.12

赤レンガ東京駅＜色 いろ調＞	安井 収蔵	新美術新 聞	492	相笠昌義＜作家の肖像＞		月刊ギャ ラリー	31
東京駅、アムステル ダム模倣説に異論		ス	3.17	相笠昌義＜自画像と わたし＞	(石)	新美術新 聞	503
東京駅の魅力と歩み	藤森 照信	J R美術 展 図 録 (東京ス テーション ギャラ リー)		相沢伊佐男＜やきも のの魅力を訪ねて＞		藝術公論	23
大観と東京駅	藤本 陽子	ス		Bali・1988＜シリ ーズによせて＞	相原 猛人	水 脈	3.26
長谷川利行の＜赤い 汽罐車庫＞	水沢 勉	ス		青木一郎	倉岡美保子	藝術公論	23
文明開化と鉄道錦絵	横田 洋一	ス		眠い街から＜美術フ ォーラム(5)＞	青木 一美	赤れんが から	34
谷中五重塔再建(上 中・下)	大和田建太 郎記者	朝 日	6.14~16	特集・青木繁		別冊アサ ヒグラフ	日本編 53
序説 銭湯の建築史	大場 修	いま・む かし・銭 湯展図録 (I N A Xギャラ リー)		浪漫の旗手、悲劇 の天才	河北 倫明		
東京型銭湯を知って おこう		ス		裸身の青木繁	野見山暁治		
出雲大社—48メー トル、古代の超高層建 築		東 京	4.5	燃えつきるとい うことを天才とい うなら……	米倉齊加年		
八雲立つ出雲大社は 日本版バベルの塔?!		朝 日	6.2	青木繁と友人梅野 満雄—その遺作品 をめぐって—	竹藤 寛		
ガラスのピラミッド	内田 宏	日経夕刊	8.1	「海の幸」とハンス・ フォン・マレーヌ (青木繁)	大原 濟	文明のク ロスロー ド M U - S E U M K Y U S - H U	28
夢のかけ橋／ルー ヴルのピラミッド ＜B Trends＞	竹原あき子	美術手帖	602	青木繁晩年の画境 ＜埋もれていた日本 洋画・明治編＞	佐友 慎一	目 の 眼	136
「竜づくし」の城— 北京の紫禁城	菅原 教夫	読 売	5.4	きのうのはなし①～ ⑨	青木 野枝	美術手帖	589～599
作 家 (日 本)				古いランプのある茶 房	青野馬左奈	水 脈	3.26
(ア)				水と空と樹と①～⑫	ス	日本美術 工芸	592～603
震嘔「タイム・トン ネル」＜表紙作品解 説＞		ソ カ ロ	23	青山嵩	佃 堅輔	藝術公論	27
虹のかたに⑩～⑫	震 嘔	美術手帖	589～595	特集・青山義雄		三 彩	489
時代と震光	寺田 透	震光—青 春の光と 闇展図録 (練馬区 立美術 館)		思い出の人々を語 る	青山 義雄 藤本 韶三		
絵画というものの探 求	多木 浩二	ス		青山義雄＜自画像と わたし＞	(石)	新美術新 聞	505
夫・震光のこと	石村 キエ	ス		青山柳為	佃 堅輔	藝術公論	25
震光の見つめたもの	大井 健地	ス		明石果山	樋元 秀永	ス	23
特集・震光		三 彩	491	超芸術が芸術になる とき	赤瀬川原平	版画芸術	62
震光について	原田 光			赤松麟作について	宮本 高明	岡山県立 美術館ニ ュース	3
震光略年譜				風光る大型版画、秋 岡美帆	岡田 隆彦	版画芸術	61
作品				秋野不矩	対談 米倉 守 秋野 不矩	月刊美術	150
震光「コミサ(洋傘に よる少女)」	角田 新 探 美		50	秋元清弘／素描力に 才能をみせる人物画 家＜新美術風土記— 東京都②＞	安井 収蔵	美術の窓	72

作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	秋元 清弘	藝術公論	26				荒川修作 展 図 録 『意味の メカニズ ム』(西武 美術館)
秋山文雄	水上 杏平	シ	24	改訂版の序	荒川修作、 マドリン・ ギンズ		
浅井忠の描いた「春 歌」と「薬屋根」の原 風景	高橋 在久	文 化 財	295	<blankへ/blankから>	市川 浩	シ	
浅野隆司	水上 杏平	藝術公論	23	ARAKAWA への /からの助走	三浦 雅士	シ	
浅野竹二		月刊美術	151	アラカワについて	難波 英夫	アトリエ	739
浅野文夫	嶋田 三郎	藝術公論	23	荒川修作「チャンスの 墓碑」<所蔵品紹介80>	松浦 仁	エスプラ ナード	44
浅葉克巳の快感広告	栗本慎一郎	アイデア	210	荒川修作/身体のマ シニズムへ<特集・ 現代美術ウォーホ ル以後>	篠原 資明	美術手帖	600
広告爆弾をつくりだ せ!	対談 浅葉 克巳 一倉 宏	デザインの 現場	31	荒川豊蔵回顧展一そ の人と芸術<桃栗三 年柿八年>	花斗 秀男	目 の 眼	139
道楽<サロン>	浅羽 保治	美術の窓	63	荒木和彦<造形美の 研究>	樋元 秀永	藝術公論	26
浅見隆三「罐」<当館 の新収作品>	(福 永)	視 る	254	伝統的花鳥画の継承 者一荒木寛政とその 画系<新美術風土記 一東京都②>	根崎 光男	美術の窓	72
自分自身のためのデ ザイン<特集・いま、 文字感覚>	味岡伸太郎	デザインの 現場	31	荒木高子「本の表情 その1」<当館の新 収作品>	(福 永)	視 る	254
骨太の縄文人(畦地 梅太郎)	対談 畦地梅太郎 深沢 幸雄	版画芸術	60	荒木高子<創造の現 場から>	対談 荒木 高子 乾 由明	みづゑ	948
宮崎精一展に寄せて	足立 襄	宮崎精一 展 図 録 (熊本県 立美術 館)		有賀敬子<造形美の 研究>	水上 杏平	藝術公論	26
安達時彦<人らんだ む>	(富)	新美術新 聞	494	栗津潔の大陶壁画		デザインの 現場	30
県別誌上作家選抜展 一安達弘記<新美術 風土記一九州編>	安達 弘記	美術の窓	64	都市に必要な「隙間」 一公共用地の再開発 に望む	安藤 忠雄	朝日夕刊	10.4
東賀津絵		月刊美術	157	SWEET イラスト レーション	安藤ゆかり	デザインの 現場	25
吾妻の彫刻	グイド・バ ルロ	吾妻兼治 郎展図録 (西武美 術館は か)		安德瑛<作家の肖像>		月刊ギャ ラリー	40
吾妻の「無」	大岡 信	シ		安德瑛		月刊美術	158
吾妻兼治郎による 「AZUMA」	吾妻兼治郎	シ		緊迫のパースペク ティブ	高見堅志郎		
作家と風土/阿部平 臣一原風景としての マチユール<新美術 風土記一九州編>	東條 綾	美術の窓	64	洗練された知性派	野田 哲也		
安部マユ子	倉岡美保子	藝術公論	26	赤煉瓦倉庫周辺<美 術フォーラム(6)>	安保 健二	赤れんが から	35
郷土を語る<新美術 風土記>	阿保 浩	美術の窓	65				
雨田光平の彫刻(1)、 (2)	笹谷 純雄	福井県立 美術館だ より	39、40	(1)			
「国際彫刻シンポジ ウム」	雨宮 一正	新美術新 聞	509	油彩画の技術	飯田 達夫	アトリエ	731~738
「BARRIKADE」 の舞台美術/胎屋法 水+三上晴子はか <アトリエから>	<萌 春>	美術手帖	592	デッサンの基礎理論	シ	シ	739~742
綾佳子	直原 玉青	藝術公論	26	<不可視の碑をもと めて>(飯田善國)	滝口 修造	飯田善國 展 図 録 (三重県 立美術館 他)	
山を想う	新井 邦男	水 脈	3.26				

記憶された鏡もしくは飯田善國の彫刻	荒屋鋪 透	飯田善國展 図録 (三重県立美術館他)			印刷記	池田 弘	日本美術工芸	
飯田善國を囲んで	座談会 飯田 善國 小倉 忠夫 陰里 鐵郎 加藤 真雄	〃			(5)池田遙邨さん			592
素描からみた飯田善國	島田 康寛	〃			(6)八木一夫さん			593
オデッセウスの帰還—「クロマト・ポイエマ」をめぐって(飯田善國)	土田 真紀	ひる・ういんど	22		(7)芝田米三さん			594
飯田君の理論彫刻と私(〃)	清水九兵衛	視 る	255		(8)佐保山堯海さん			595
ひも付きの作品について(〃)	元永 定正	〃	〃		(9)清水九兵衛・久仁子夫妻			596
画家の眼・ゴヤの眼<特集・ゴヤ>	飯田 善國	別冊アサヒグラフィック	西洋編 3		(10)上村松篁・淳之さん父子			597
陰影のリアリズム／井垣嘉平<特集・美の再発見>	梅野 隆	アート・トップ	106		(11)岩宮武二さん			598
五十嵐威暢の記号シリーズ	北原 進	アイデア	208		(12)鉄鷲会の人たち			599
グラフィックとプロダクトの二刀流	五十嵐威暢	デザインの現場	31		(13)斎藤真成さん			600
感動を求めて	五十嵐光昭	水 脈	3.26		(14)泉茂さんと井田照一さん			601
和紙の美しさ魅せられ「神に怖気」	井口通太郎	〃	〃		(15)東山魁夷さん			602
池内登	安井 収蔵	藝術公論	27		(16)植木茂さん			603
池上秀敏の人と芸術	弦田平八郎	池上秀敏展 図録 (練馬区立美術館)			池田満寿夫<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	507
父池上秀敏	池上 秀一	〃			私と画商トラブル史<特集・素人のための美術入門／生きてきた私—画商から見た美術界>	池田満寿夫	芸術新潮	39—2
池上秀敏の花鳥画—「四季花鳥」の作画をめぐって	根崎 光男	〃			「小さきものに宿る崇高の美」展<私の空想美術展>	〃	新美術新聞	500
池田蕉園の人と芸術	松浦あき子	三 彩	484		変貌のイコノロジー<自伝・池田満寿夫>	〃	版画芸術	61
池田退輔<やきもの魅力を訪ねて>		藝術公論	24		版画の可能性を追求する	〃(談)	美術の窓	65
『萬物芻狗』解題	池田 龍雄	池田龍雄・梅田英俊・中村宏の3人による走図展図録 (INAXギャラリー2)			ヘンリー・ミラーのナイーヴな絵画世界	〃	〃	71
三人の走者	中原 佑介	〃			私とポッティチェリ<特集・ポッティチェリ>	〃	別冊アサヒグラフィック	西洋編4
池田龍雄<現代美術アトランダム①>	榮楽 徹	日本美術工芸	592		郷土を語る<新美術風土記>	池田 幹雄	美術の窓	65
池田龍雄・ミクロコスモスの章<現代の幻想・宇宙論に向けて①>	ヨシダ・ヨシエ	古沢岩美美術館月報	151		池田遙邨さん<印刷記⑤>	池田 弘	日本美術工芸	592
池田博昭	水上 杏平	藝術公論	26		近代絵画の常識を忘れさす池田遙邨<余次元から>	(吉)	〃	602
池田弘		〃	28		晩年に現れた<核>—池田遙邨先生を悼む	田中日佐夫	新美術新聞	516
					池邊瑠璃<造形美の研究>	樋元 秀永	藝術公論	26
					作者が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	井崎 昭治	〃	〃
					いし・ちたる		月刊美術	154
					石井厚生／静かな静かなトラバーチン<作家訪問>	インタビュー・編集部	美術手帖	594
					石井佐一の蛙族哲学<新美術風土記—神奈川①>	武田 厚	美術の窓	73

手作り、サイコー 石井チヨ	石井 崇 佃 堅輔	目の眼 藝術公論	146 24	物と時間	乾 由明	井田照一 展 図 録 (ギャラ リー上 田)	
石井柏亭と近代美術	匠 秀夫	石井柏亭 と近代絵 画の歩み 展 図 録 (千葉県 立美術 館)		井田照一の“Gard- en Project—Lot- us Sutra”につい て	ケネス・ベ イカー	井田照一 ベーパー ワーク展 図録(ギ ャラリー 上田)	
石井柏亭「エトルリ ア」		みるつく るかたる	57	凝縮した時間—井田 照一の紙の仕事「カ ルマ」について	乾 由明	シ	
田端の頃の思い出 (石井柏亭)	田坂ゆたか	連盟ニ ュース	322	泉茂さんと井田照一 さん<印刻記④>	池田 弘	日本美術 工芸	601
絵画の中のリアルタ イム(石井博康)	田中 幸人	石井博康 展 図 録 (ぎや らりい セン ター ボイ ント)		特集・板谷波山 陶芸家板谷波山 その人と芸術	中ノ堂一信	三 彩	486
光は新しい芸術を生 む	石井 幹子	アート・ トップ	102	板谷波山の陶芸	林屋 晴三	陶 説	420
石垣栄太郎の芸術	酒井 哲朗	石垣栄太 郎展図録 (波谷区 立松崎美 術館)		波山様式の展開とそ の特質	荒川 正明	シ	シ
石垣栄太郎の思い出	石垣 綾子	シ		波山とアール・ヌー ヴォー—波山芸術へ の一試論	シ	出光美術 館報	61
石垣栄太郎とアメリ カ	味岡 義人	シ		波山の陶芸<第136 回水曜講演会>	林屋 晴三	シ	シ
移民画家の制作意識 —夫・石垣栄太郎と の生活から	石垣 綾子	ソ カ ロ	24	市川幸一<やきもの の魅力を訪ねて>		藝術公論	24
25時の建築	石川 修武	デザイン の現場	29	市川登孟胡	水上 杏平	シ	23
石川茂男		月刊美術 第5回 「みやぎ の5人」 展 図 録 (宮城県 美術館)	159	県別誌上作家選抜展 —市山時一郎<新美 術風土記—九州編>	市山時一郎	美術の窓	64
新作<切れぎれに> 縁起	石川 舜	シ		作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	一色 邦彦	藝術公論	26
石川舜の絵画世界	新田 秀樹	シ		郷土を語る<新美術 風土記—九州編>	井手 宣通	美術の窓	64
石川澄	水上 杏平	藝術公論	23	日本人の裸婦像	対談 伊藤一井 清永 建二	シ	70
石川澄	佃 堅輔	シ	25	伊東深水和制作者渡 辺庄三郎	渡辺 規	版画芸術	60
石川勝	嶋田 三郎	シ	26	時代の証人としての 風俗画、伊東深水	石田 泰弘	シ	61
石阪春生	水上 杏平	シ	25	深水の美人画<修復 家からみた名画のう らおもて>	小谷野匡子	目の眼	145、146
石田閑山	佃 堅輔	シ	26	展覧会に寄せて(伊 藤泰造)	星野 桂三	伊藤泰造 展 図 録 (星野画 廊)	
石田嘉子	倉岡美保子	シ	23	海外建築家が東京に 見るもの/N・コ ーツがデザインする未 来のノスタルジー <ART FOCUS>	伊東 豊雄	美術手帖	592
東京は超大型旅客機 <ART FOCUS>	石山 修武	美術手帖	591	CGに再現される幻 影の都市—ヴィデオ でみる<ル・コルビ ュジェ> <ART FOCUS>	シ	シ	596
世界一の貯金箱—気 仙沼にて <ART FOCUS>	シ	シ	595				
泉篤彦	嶋田 三郎	藝術公論	24				
泉茂さんと井田照一 さん<印刻記④>	池田 弘	日本美術 工芸	601				
伊勢偉智郎	水上 杏平	藝術公論	26				
“余計なお世話”の 音<音のある仕事 場>	磯見 輝夫	芸術新潮	39—12				

昭和63年定期刊行物所載文献

伊藤のり子・土星の章<現代の幻想・宇宙論に向けて⑫>	ヨシダ・ヨシエ	古沢岩美美術館月報	152	今村優子<やきもの魅力を訪ねて>	水上 杏平	藝術公論	25
糸園和三郎<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	512	井村之彦<人らんだむ>	(中)	新美術新聞	517
郷土を語る<新美術風土記―九州編>	糸園和三郎	美術の窓	64	入江一子<自画像とわたし>			522
稲垣考二	島田 章三	月刊美術	156	華岳と波光	対談 藤岡 泰 新三 恒平	美術京都	2
稲垣伯堂<作家とアトリエ>		藝術公論	25	入江波光「風浪漁舟」<当館の新収作品>	(内山)	視 る	253
稲田勇<造形美の研究>	水上 杏平		24	岩崎淳		藝術公論	23
	樋元 秀永		28	小野さんと私	岩崎 鐸	月刊美術	153
作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	稲村 退三		26	水墨画と館山の自然	岩崎 巴人	館山市立博物館報	25
水鏡<サロン>	井上 泰助	美術の窓	62	岩橋英遠の歩み	田中日佐夫	Art '88	124
恩師の道<サロン>			63	データ・岩橋英遠	中島 理壽		
井上武吉の「my sky hole」	榮樂 徹	日本美術工芸	596	美しき空虚<岩橋英遠>	米倉 守	アート・トップ	105
県別誌上作家選抜展―井上伝<新美術風土記―九州編>	井上 伝	美術の窓	64	岩橋英遠		月刊美術	153
井上俊郎さんとシルクロード	長澤 和俊	井上俊郎個展図録(資生堂ギャラリー)		郷土を語る<新美術風土記>	岩橋 英遠	美術の窓	65
井上俊郎さんのこと	永井 信一			岩淵松子	倉岡美保子	藝術公論	25
夭折の絵師 井上安治	阿部 説子	版画芸術	62	岩宮武二さん<印刻記⑩>	池田 弘	日本美術工芸	598
ミクロコスモスの神話へ/井原靖章の抽象<ART FOCUS>	榎本 了宅	美術手帖	599		(ウ)		
今井信吾<作家の肖像>		月刊ギャラリー	34	植木茂さん<印刻記⑩>	池田 弘	日本美術工芸	603
今井俊満インタビュー/アンフォルメルがなぜ「型紙」へ?		芸術新潮	39-1	上田薫<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	498
私と花鳥風月<特集・引用>	今井 俊満	日本の美学	12	シャイでノセられやすい素材	上田三根子	デザインの現場	31
県美術展<サロン>	今井繁三郎	美術の窓	62	上野山清貢とその妻<色いろ調>	安井 収蔵	新美術新聞	513
東北とは……<誌上作家選抜展>			65	植松國臣ポスター展「焰」の屈接―上村松園(歴史に生きた女性⑨)	亀倉 雄策	アイデア	210
「晩夏」	今井 英光	水 脈	3.26	松園の美人画<修復家からみた名画のうらおもて>(上村松園)	刀彌喜美子	嵯 峨	684
今井義明	倉岡美保子	藝術公論	25	昭和晩期の大輪へ―松室画の座標軸(上村松室)	小谷野匡子	目の眼	146
十三代今泉今右衛門と薄墨	長谷部満彦	第1回M O A岡田茂吉賞展図録(M O A美術館)		上村松室・淳之さん父子<印刻記⑩>	米倉 守	アート・トップ	107
作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	今泉今右衛門	藝術公論	26	美工と絵専の思い出	池田 弘	日本美術工芸	597
今川和男<誌上作家選抜展>	(編集部)	美術の窓	65	上村次敏「サンマルコ広場」<表紙作品解説>	対談 上村 梅原 松室 猛	美術京都	3
今里龍生<造形美の研究>	樋元 秀永	藝術公論	26	浮田克躬		ソ カ ロ	25
				浮田克躬	田中 穰	月刊美術	151
				浮田克躬			158
				浮田克躬	竹之内由紀子	新美術新聞	512

浮田克躬<人らんだむ>	(由)	新美術新聞	520	日本の油絵の形成—岸田劉生と梅原龍三郎	浅野 徹	シ	
宇佐美恭子の新世界を語る	水上 杏平	藝術公論	23	解説	島田 康寛	シ	
作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	宇佐美恭子	シ	26	初期Ⅰ 京都における修業期			
宇佐美圭司<創造の現場から>	対談 宇佐美圭司 大岡 信	みづゑ	947	初期Ⅱ 第一次滞欧期—ルノワールとの出会い			
メキシコ国際彫刻シンポジウムに参加して	氏家 慶二	連盟ニュース	318	中期Ⅰ 日本の油絵様式に向かって			
		立軌会創立40周年記念展図録(東京セントラル美術館)		中期Ⅱ 梅原芸術の成熟—松島と北京時代			
牛島先生をおたづねして	対談 牛島 樹田 憲之 達雄	長崎県立美術館より	98	後期Ⅰ 新たな展開—富士と浅間山			
M・USUI(1)<長崎県画人伝シリーズ⑤>	徳山 光	アートセンターニュース	1988年9月号	後期Ⅱ 晩年の自由境			
アメリカ・タオスで出会った民芸	白井 良季	目の眼	144	梅原先生と私	飯田 善國	現代の眼	400
華岳・麦僊と宇田萩邸	内山 武夫	美術手帖	595	梅原龍三郎という大きな課題	原田 実	シ	シ
内倉ひとみ/トライする気持ち<作家訪問>	インタビュー・編集部	デザインの現場	27	梅原先生のこと	岡村孝三郎	シ	401
内田繁<CLOSE UP>	内山 正一	目の眼	143	梅原芸術について	小倉 忠夫	シ	シ
小さな民家	内山 孝	美術の窓	64	梅原龍三郎と池大雅	小林 忠	シ	シ
県別誌上作家選抜展—内山孝<新美術風土記—九州編>	針生 一郎	内海信彦展図録(ぎやらいセンターポインタ)		特集・梅原龍三郎 豊饒の美心、雄渾な画風	河北 倫明	三 彩	487
DESCENT INTO THE UNCONSCIOUS	たにあらた	Art '88	124		座談会 加藤一二三 小山五郎 鈴木進 高久宏 真部俊生		
広大無辺な“世界”を構築(内海信彦)	宇野亜喜良	デザインの現場	28	梅原龍三郎を語る	対談 嘉門 彼末 安雄 宏		
また、仕事がおもしろくなった	白井 史朗	日本美術工芸	602	梅原先生とその芸術を語る	島田 康寛		
宇野三吾は原始古窯に還る<弟子三尺②>	梅田 英俊	池田龍雄、梅田英俊、中村宏の3人による走図展図録(IN AXギャラリー2)		継承不可能な梅原龍三郎の醇乎たる世界	白根 光夫		
『由旬曼陀羅幻想図』	中原 佑介	シ		梅原先生の思い出 人間梅原龍三郎	福島 葉子		
三人の走者	河北 倫明	梅原龍三郎遺作展図録(東京国立近代美術館)		梅原龍三郎の京都時代	島田 康寛	視 る	251
梅原龍三郎遺作展に当って	富山 秀男	シ		梅原龍三郎とルノワール	阿部 信雄	シ	252
梅原龍三郎の芸術				梅原龍三郎の絵—伝統の溶けあう炉	上倉 庸敬	シ	シ
				梅原龍三郎論	須田 剋太	シ	シ
				梅原龍三郎のことは		シ	シ
				浦上善次<やきもの魅力を訪ねて>		藝術公論	23
				県別誌上作家選抜展—浦郷利安<新美術風土記>	浦郷 利安	美術の窓	64
				浦上一正	水上 杏平	藝術公論 第5回「みやぎの5人」展図録(宮城県美術館)	23
				(無題)	海野 静子		

海野静子の作品の世界	酒井 哲朗	第5回「みやぎの5人」展図録(宮城県美術館)	
------------	-------	------------------------	--

(エ)

県別誌上作家選抜展—江口まひろ<新美術風土記—九州編>	江口まひろ	美術の窓	64
江副ガラス芸術の極美		藝術公論	27
和風ガラスを追い求めて	対談 瀬木 慎一 江副 一行昭		
江副さんのこと	中村眞一郎		
江藤哲<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	500
榎俊幸	米倉 守	月刊美術	148
榎倉康二		アトリエ	736
ソヴィエトの友人はラーメンとカレーに燃えていたか<特集・ロシア・アヴァンギャルド>	蛭子 能取	美術手帖	591
見えざる葛藤	建昌 哲	海老塚耕一展図録(ギャルリ・ところ)	
海老塚耕一—小論	東野 芳明	シ	
海老塚耕一—逆説的で非西欧的な「構築」	中村 英樹	シ	
海老原昭治<作家とアトリエ>	川島 博	藝術公論	23
霞光異聞—作品「満州風景」はまぼろしだった	海老原友忠	探 美	50
新境地への脱皮(江村正光)	植村鷹千代	江村正光展図録(日動画廊)	
県別誌上作家選抜展—江本智美<新美術風土記—九州編>	(編集部)	美術の窓	64
作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	江守 若菜	藝術公論	26
圓鋸勝三<卓抜した造形家の活動<新美術風土記—神奈川県①>>	瀬木 慎一	美術の窓	73
圓鋸勝三<人らんだむ>		新美術新聞	521
エクス・アン・プロバンスへの旅<誌上作家選抜展>	遠藤 賢	美術の窓	65
超空間への挑戦	遠藤 彰子	季刊武蔵野美術	74
現代彫刻の“今日”を考える	座談会 戸谷 成雄 遠藤 利克 岡崎 乾二郎 千葉 成夫	新美術新聞	490

遠藤ミマン—原野には詩が雲のように動く<誌上作家選抜展>	市瀬 見	美術の窓	65
遠藤美洋	倉岡美保子	藝術公論	25

(オ)

てさぐりのなかで—日本滞在制作を終えて=大井敏恭+レスリー・タナヒル	大井 敏恭	美術手帖	601
大木繁	佃 堅輔	藝術公論	26
大久保婦久子の皮革造形	武田 厚	アート・トップ	107
エトルスク美術と大久保婦久子	大久保婦久子	シ	シ
わが星と仰いだ人<特集・中村岳陵>	シ	別冊アサヒグラフ	日本編 54
大久扶彌江<やきもの魅力を訪ねて>		藝術公論	23
光<素材と語る>Ⅰ~Ⅲ	逢坂 卓郎	新美術新聞	494 497 500
枯れた原野<誌上作家選抜展>	大島 忠昭	美術の窓	65
学兄東山魁夷氏	大須賀 力	東山魁夷展図録(市川市文化会館展示室)	
太田喜二郎「乳売りの女」<当館の新収作品>	(島 田)	視 る	253
大竹伸朗/物質の夢としてのノイズ	細川 周平	美術手帖	602
大津英敏の人と芸術	阿部 信雄	アート・トップ	105
大津英敏	村瀬 雅夫	月刊美術	153
大津英敏<自画像とわたし>	(中)	新美術新聞	493
郷土を語る<新美術風土記—九州編>	大津 英敏	美術の窓	64
今日に生きる具象絵画の創造	対談 大津 英敏 武田 厚	シ	66
鎌倉・紅葉谷便り③	大津 英敏	シ	62
大坪美穂・ブネウマの章<現代の幻想・宇宙論に向けて④>	ヨシダ・ヨシエ	古沢岩美美術館月報	154
第18回中原悌二郎賞の大成<ART FOCUS>		美術手帖	589
大西久男	水上 杏平	藝術公論	25
本気なダジャレ	大貫 卓也	デザイン現場	29
「浄土の月」について	大貫 達雄	水 脈	3.26
大沼映夫		アトリエ	734
大沼映夫<人らんだむ>	(明)	新美術新聞	498

古代へのまなざし (大沼映夫)	桑原 住雄	大沼映夫 展 図 録 (三越)		岡本美喜子	倉岡美保子	藝術公論	26	
ある種の人生	酒井 忠康	〃		小川イチ近作展に	植村鷹千代	小川イチ 近作展図 録 (フジ カワ 画 廊)		
グレイの魔術	対談 大沼 瀧	映夫 悌三	美術の窓	66	小川芋銭の宇宙<作 家評価の根本問題>	瀬木 慎一	藝術公論	24
大野元三	佃 堅輔		藝術公論	26	小川芋銭関係文献に ついて	北畠 健	日本古書 通信	708
大野五郎/素肌のぬ くもり・生命感の昂 揚<新美術風土記一 東京都>	林 紀一郎		美術の窓	71	小川芋銭について 二、三	匠 秀夫	小川芋銭 展 図 録 (小田急)	
大野俊明「遙 I」		アートセ ンターニ ュース	1988年10 月号	小川光	ワシオ・ト シヒコ	月刊美術	156	
大野俊明	対談 藤 大野	慶之 俊明	月刊美術	157	遥かなるイマージュ を	小川原 脩	小川原脩 展 図 録 (北海道 立近代美 術館)	
大野俣嵩の華			Art '88	122	小川原脩の軌跡	三木 多聞	〃	
描かれた密語の世 界	倉田 公裕				対話と沈黙のイマ ージュ—小川原脩の世 界	佐藤 友哉	〃	
「華厳」を見る	穴澤 一夫				荻太 郎<人ら んだ む>	(富)	新美術新 聞	495
戦後の抽象に通じる 大野俣嵩の花幻想 <余次元から>	(吉)	日本美術 工芸	593	荻太郎	田中 穰	月刊美術	155	
朽ちていくもののエ ネルギー(大島裕)	千葉 成夫	大島裕展 図録(ぎ やらりい センター ポイン ト)		特集・オギス最後の 版画		〃	158	
大橋長左衛門	室伏 哲郎	月刊美術	153	「オギスのバリ」集 成が私の仕事	荻須美代子			
大森弘	水上 杏平	藝術公論	23	荻須高德	長谷川公之			
大矢十四彦		月刊美術	159	荻須高德遺作展によ せて	河北 倫明	荻須高德 遺作展図 録(高島 屋)		
大薮雅孝	井出洋一郎	〃	156	荻須高德の画業	弦田平八郎	〃		
大山忠作<自画像と わたし>	(中)	新美術新 聞	492	荻須とパリ	ベルナ ー・ド・ モンゴ ルフィ エ	〃		
郷土を語る<新美術 風土記>	大山 忠作	美術の窓	65	故荻原守衛氏の手記		疎山美術 館報	9	
五月の絵「紅白鯉」	〃	〃	66	荻原守衛研究のあれ これ	中村傳三郎	〃	〃	
大和田明代	植村鷹千代	月刊美術	153	新収蔵作品・老母寿 像	基 俊太郎	〃	〃	
岡信孝の自然主義	川口 直宜	アート・ トップ	107	(無題)	翁 観二	第 5 回 「みやぎ の 5 人 展」図録 (宮城県 美術館)		
現代彫刻の「今日」を 考える	座談会 戸谷 成雄 遠藤 利克 岡崎乾二 郎 千葉 成夫	新美術新 聞	490	翁観二—彫刻のニュ ー・トラッド	三上 満良	〃		
小笠原文枝・尾崎成 子	水上 杏平	藝術公論	23	奥谷博の印象	宝木 範義	藝術公論	26	
岡島辰五郎の金工作 品	芝田 寿朗	福井県立 美術館だ より	40	奥谷博の黙示録	林 紀一郎	アート・ トップ	105	
尾形圭介<誌上作家 選抜展>	(編集部)	美術の窓	65	闇の深さを見つめる 自画像	対談 奥谷 博 富山 秀男	新美術新 聞	505	
岡田三郎助の画境 <埋もれていた日本 洋画・明治編>	住友 慎一	目 の 眼	138					
岡村桂三郎	秋山 和歩	月刊美術	152					
タローのアトリエに 音は要らない<音の ある仕事場>	岡本 太郎	芸術新潮	39—1					

具象表現の新しい創造	対談 奥谷米倉	博 守	美術の窓	67	小野忠重 の版画と 素描展図 録(東京大 学)		
鼎談・美術と人間	対談 奥谷河北 高山	博 倫明 辰雄	ス	71	小野忠重先生の仕事	福田 徳樹	
埼玉の美術家たち(1) 一奥原晴湖	林 宏一		ソ カ ロ	24	小野和久	水上 杏平	藝術公論 23
世界の輪舞に身を隠 せし者—長谷川利行 と小熊秀雄の旅	尾崎 眞人		東京の落 書き1930' S(板橋区立美術 館)		小野木学の「風景」 ＜現代美術アトラン ダム⑫＞	榮楽 徹	日本美術 工芸 603
奥村羊一＜造形美の 研究＞	樋元 秀永		藝術公論	28	オノサト・トシノブ 「作品」＜館蔵品紹 介＞	(徳江)	群馬の森 美術館ニ ュース 54
奥村寛正のポスター	秋山 晶		アイデア	211	古風で新しい小山幻 想(小山硬)	米倉 守	アート・ トップ 105
小倉宗衛			藝術公論	25	小山硬についての覚 え書き	島田 康寛	Art '88 124
小倉惣次郎伝	中地 昭男		繪	296~298	小山硬	永井 信一	月刊美術 153
小倉正雄	倉岡美保子		藝術公論	24	インタビュー小山硬	インタビュ ー・油井千 成	新美術新 聞 502
小倉遊亀をめぐって	瀧 悌三		アート・ トップ	104	叙事詩の流れる日本 画の創造	対談 小山一 井 建二	美術の窓 66
小倉遊亀＜スケッチ 百人行脚の記＞	熊沢 観明		新美術新 聞	521	水彩の極と極／マル ケと小山田＜特集・ とっておきの「水彩 画」＞(小山田二郎)	森 芳雄	芸術新潮 39—8
天空高く輝く日本画 の星(小倉遊亀)＜特 集・院展・日展・創 画展にみる日本画の 現況＞	永井 信一		藝術公論	25	郷土を語る＜新美術 風土記＞	折原久左エ 門	美術の窓 65
小倉遊亀	田中 穰		月刊美術	154	恩地孝四郎再発見	瀬木 慎一	恩地孝四 郎の油絵 展 図録 (フジキ 画廊)
県別誌上作家選抜展 一大内田茂士＜新美 術風土記—九州編＞	(編集部)		美術の窓	64	父恩地孝四郎のこと	恩地 邦郎	ス
大内田茂士＜人ら んだむ＞	(富)		新美術新 聞	499	恩地孝四郎の油絵	藤井 一雄	ス
小澤一正			月刊美術	158	恩地孝四郎 創作の 源泉	恩地 邦郎	版画芸術 60~62
織田彩子＜誌上作家 選抜展＞	(編集部)		美術の窓	65		(カ)	
小田和典＜自画像と わたし＞	(石)		新美術新 聞	506	県別誌上作家選抜会 一甲斐俊之＜新美術 風土記—九州編＞	甲斐 俊之	美術の窓 46
ダンテ国際彫刻ビエ ンナーレに出品して	小田 襄		連盟ニユ ース	320	甲斐荘楠音の「横櫛」 をめぐって(1)~(3)	倉橋 清方	探 美 48~50
「春の少女」織田広喜			美術の窓	63	賀川忠・川の章＜現 代の幻想・宇宙論に 向けて⑤＞	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館だ より 155
郷土を語る＜新美術 風土記—九州編＞	織田 広喜		ス	64	重たい青春	柿手 春三	探 美 50
織田広喜＜作家とア トリエ＞			藝術公論	26	郭徳俊＜現代美術ア トランダム⑨＞	榮楽 徹	日本美術 工芸 600
小高正峰＜やきもの の魅力を訪ねて＞			ス	23	加倉井和夫		アート・ トップ 107
作家が語る芸大百年 史＜特集・東京芸術 大学＞	越智 雄二		ス	26	評論	小池 賢博	
県別誌上作家選抜展 一小野一郎＜新美術 風土記—九州編＞	小野 一郎		美術の窓	64	メッセージ	杉山 寧 高山 辰雄	
小野武男＜造形美の 研究＞	水上 杏平		藝術公論	24	加倉井和夫の空間	林 紀一郎	Art '88 125
					加倉井和夫	対談 加倉井和夫 鈴木 進	月刊美術 157

景丘治彌	水上 杏平	藝術公論	23	加藤東一（作家とア トリエ）		藝術公論	27
葛西四雄＜誌上作家 選抜展＞	（編集部）	美術の窓	65	加藤東一	鈴木 進	月刊美術	157
レジェが神様＜特集 ・とっておきの「水彩 画」＞	風間 完	芸術新潮	39—8	加藤豊＜造形美の研 究＞	樋元 秀永	藝術公論	25
梶進／おきさん線乱 一梶さんの描く現代 女性＜新美術風土記 —東京都＞	安井 収蔵	美術の窓	71	香取正彦		月刊美術	153
私と風景画	梶 進	〃	68	門脇芸術の今（門脇 俊一）		藝術公論	26
関西プロ美の事など ・柏尾喜八郎（聞き 書き）＜プロレタリ ア美術運動③＞	藤原 梵	美術運動	118	金井繁晴＜やきもの の魅力を訪ねて＞		〃	24
バッグデザインのバ ックボーン	梶谷 修	デザインの 現場	30	私は一気発散型	カナイヒロ ミ	デザインの 現場	28
鹿島如香	樋元 秀永	藝術公論	25	金森宰司を巡って	瀧 梯三	金森宰司 展 図 録 （日動画 廊）	
数野繁夫		月刊美術	158	金田忠＜造形美の研 究＞	水上 杏平	藝術公論	24
加瀬達郎＜やきもの の魅力を訪ねて＞		藝術公論	24	作家が語る芸大百年 史＜特集・東京芸術 大学＞	金子 篤司	〃	26
香曾我部暁彦	佃 堅輔	〃	26	作家が語る芸大百年 史＜特集・東京芸術 大学＞	金子徳次郎	〃	〃
片多徳郎と大分の自 然	佐蔵 直司	大分県立 芸術会館 だより	34	特集・狩野芳崖		〃	28
輝やかしい一瞬をよ びよせる呪文は…	片山 健	デザインの 現場	30	日本画近代化への 出発	細野 正信		
堅山南風	田中 穰	月刊美術	158	「悲母観音」雑考	木本 信昭		
勝井三雄の小型グラ フィック、3つのア プローチ	勝井 三雄	アイデア	207	芳崖とその周辺	佐藤 道信		
勝野明＜造形美の研 究＞	嶋田 三郎	藝術公論	24	特集・狩野芳崖		三 彩	493
ポストモダンの存在 としてのアーティスト —角章論の序章にか えて	近藤 幸夫	角章展図 録（GA- LLER- Y MA- NIN）		芳崖、革命の第一 歩	細野 正信		
角卓「艶景（祭り）」		香川県文 化会館だ より	61	略年譜 作品			
角康二	佃 堅輔	藝術公論	25	狩野芳崖「枯木猿猴 図」＜表紙の作品＞	（井土）	潮 流	17
加藤 健＜カメラ散 歩＞	大久保友博	目の眼	145	叶光夫「天 藍 釉 壺 『流』」＜当館の新取 作品＞	（中ノ堂）	視 る	254
グラウンド・ポジシ ョン・青春の集積	赤津 侃	加藤健二 展 図 録 （ぎや らりい セン ター ポイ ント）		新しい神話	三浦 雅士	加 納 光 於1977— 1987「版 画」展図 録（O美 術館）	
加藤晃楽＜やきもの の魅力を訪ねて＞		藝術公論	24	《強い水—夢のパビ ルス》—加納光 於私 註—	天野 一夫	〃	
加藤貞子＜誌上作家 選抜展＞	（編集部）	美術の窓	65	彼末宏	田中 穰	月刊美術	159
夭折の友人へ （加藤太郎）	萩原 英雄	加藤太郎 ・杉原正 巳展図録 （ギャ ラリー ユマ ニテ 東京）		彼末宏＜私のアルバ ム⑩＞		美術の窓	63
				編集長対談／彼末宏	彼末 宏 一井 建二	〃	73
				上條陽子・玄黄無常 の章＜現代の幻想・ 宇宙論に向けて⑧＞	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	158
				神谷映舟	嶋田 三郎	藝術公論	26
				亀倉雄策展 新潟	青葉 益輝	アイデア	206
				亀倉雄策＜人らんだ む＞		新美術新 聞	513

昭和63年定期刊行物所載文献

加茂博／彫刻のなかの季節感＜作家訪問＞	インタビュー・編集部	美術手帖	592	インタビュー メッセージ	(編集部)		
胸中の山水(下保昭)		Art '88	122	不思議な構築物	田屋 幸男	現代の眼	407
下保昭さんの「霊妙」	水上 勉			川崎春彦	河口 龍夫	アート・トップ	105
写生随伴	梶川 芳友			運命を奏でる作品	笹沢 左保		
大陸と向き合う紙片(下保昭)	中村 英樹	シ	125	躍動する絵の世界を求めて	座談会 加藤 東一 川崎 春彦 土屋 礼一		
ついに「日展」を脱退した下保昭		芸術新潮	39-7	特集・川崎春彦		三 彩	489
河合一舟	嶋田 三郎	美術公論	25	川崎春彦私見	村木 明		
川合玉堂展によせて	河北 倫明	川合玉堂展図録 (横浜高島屋ほか)		川崎春彦の深い自由	武田 厚	美術の窓	67
玉堂芸術の再評価を	内山 武夫	シ		川崎春彦／「動」の世界を駆けめぐる＜新美術風土記－東京都②＞	上月 裕子	シ	72
川合玉堂その生涯と芸術	平光 明彦	シ					
奥多摩の玉堂	川合 三男	シ		川島清の新作	中原 佑介	川島清展図録(I N A Xギャラリー2)	
素顔の祖父・川合玉堂	大倉 郁雄	芸術新潮	39-2	川島陸郎の花鳥表現	大須賀 潔	Art' 88	125
生涯作品二万点／川合玉堂の場合＜特集・天下のにせもの＞		シ	39-12	故郷のこと＜誌上作家選抜展＞	川杉久女子	美術の窓	65
川合玉堂	平光 明彦	月刊美術	148	川瀬忍＜技と匠の未来⑩＞		アート・トップ	102
川合玉堂	白石 幸生	シ	157	インタビュー メッセージ	菊池 智		
特集・川合玉堂		三 彩	484	川副秀樹＜やきもの魅力を訪ねて＞	樋元 秀永	美術公論	25
風景と対話する心	対談 東山 魁夷 鈴木 進			川田和弘＜造形美の研究＞	シ	シ	27
川合玉堂先生追想	藤本 韶三			河出幸之助		月刊美術	157
拘すべき情感	細野 正信			欧米に晩齋を求めて(1)～(7)(河鍋晩齋)	及川 茂	河鍋晩齋研究会だより	90, 91, 93, 96～98
略年譜				深大寺と晩齋作品	吉田 漱	シ	90
作品				河鍋晩齋とその挿絵(1)～(5)	山口 静一	シ	704～708
県別誌上作家選抜展－河合誓徳＜新美術風土記－九州編＞	(編集部)	美術の窓	64	川端龍子「佳人好在」＜当館の新収作品＞	(加藤)	視 る	253
川井担＜誌上作家選抜展＞	(編集部)	シ	65	河原温／時間と書物の切り結び＜特集・現代美術－ウォーホル以後＞	篠原 資明	美術手帖	600
河井久信＜造形美の研究＞	樋元 秀永	美術公論	27	生活をコーディネートする器	川邊サチ子	デザインの現場	30
河合隆三の童女像劉生の麗子に接近＜余次元から＞	(吉)	日本美術工芸	594	県別誌上作家選抜展－川辺忠光＜新美術風土記－九州編＞	川辺 忠光	美術の窓	64
川上元美	野澤 朔	デザインの現場	31	川俣正インタビュー／作品が工事現場風なのはなぜ？		芸術新潮	39-3
川喜田半泥子の境涯＜弟子三尺⑩＞	臼井 史郎	日本美術工芸	592	破壊的な異常増殖実感させた川俣正＜余次元から＞	(吉)	日本美術工芸	601
新しい仕事	酒井 忠康	川口起美雄展図録(彩鳳堂画廊)					
ソリッド君と、ブレインさん	かわぐちせいこ	デザインの現場	29				
川口精六		アート・トップ	103				

川俣正／日本で二つの工事中<file>		美術手帖	599					北大路魯山人展図録(京都国立近代美術館)			
川俣正／フットワークで構築する<特集・現代美術—ウォーホル以後>	正木 基	シ	600			魯山人のこと	吉田 耕三				
色と女性／川村良紀	佃 堅輔	美術の窓	72			魯山人ブーム	鈴木 治	アートセンターニュース	1988年6月号		
加山又造屏風絵展によせて	河北 倫明	加山又造屏風絵展図録(高島屋ほか)				いま、魯山人をどう鑑めるか	中村 錦平	視	る	250	
果敢な意志と斬新への希求—「加山又造屏風絵展」に寄せる	瀧 悌三	シ				魯山人の今日的なる所以	鈴木 健二	シ	シ		
金崎秀利	水上 杏平	藝術公論	23			魯山人のことば抄		シ	シ		
郷土を語る<新美術風土記>	菅野 矢一	美術の窓	65			<魯山人の地下水脈>	高木 辰夫	目の眼			
	(キ)					交差する形				142	
						面と点の落差				143	
						雅の揺れと歲月				144	
						筆跡(上)				145	
						筆跡(下)				146	
菊岡義政<造形美の研究>	樋元 秀永	藝術公論	27			即興から生まれた曲線<特集・Rのフォルム>	北岡 節男	デザインの現場		29	
展覧会によせて	倉田 公裕	菊川多賀展図録(北海道立近代美術館)				作家と風土／北村綱義—織細ロマン派の色面開花<新美術風土記—九州編>	阿野 露団	美術の窓		64	
菊川多賀の画業—その<守破離>の軌跡	奥岡 茂雄	シ	シ			誠実で謙虚な歩み	植村鷹千代	北村治禧展図録(高島屋)			
夢はこぶ舟(菊地信義)	細井 秀雄	Art '88	123			郷愁と出発—木津文哉	秋山 和歩	月刊美術		148	
菊地信義<Close up>		デザインの現場	28								
本の夢<総特集・澁澤龍彦>	菊地 信義	ユリイカ	265			現代のサイキック・マン 絹谷幸二の「率直果敢さ」	田中 幸人	絹谷幸二自選展図録(西武アート・フォーラム)			
岸田劉生展によせて	河北 倫明	岸田劉生展図録(福井県立美術館ほか)				絹谷幸二自選展によせて	河北 倫明	シ			
岸田劉生・その写真絵画の形成と展開	古家 良一	シ				小さな地球を感じるとき／豊饒なる画家・絹谷幸二のフレスコ画	田中 幸人	アート・トップ		103	
岸田劉生とキリスト教—「田村直臣像」をめぐる	富山 秀男	シ				絹谷幸二		アトリエ		733	
岸田劉生と大正期	濱本 聡	シ				絹谷幸二	佐々木 豊	月刊美術		154	
岸田劉生関係資料	芝田 寿朗	シ				絹谷幸二		シ		159	
日本的油絵の形成—岸田劉生と梅原龍三郎	浅野 徹	梅原龍三郎遺作展図録(東京国立近代美術館)				絹谷幸二の新作大壁面画		新美術新聞		508	
						詩と絵—白石かずこ「ふしぎな青い光が」／絹谷幸二「ドゥッロヴニク」		美術の窓		68	
岸田劉生<美を語る⑭>	座談会 紅野 敏郎 富山 秀男 岸田 鶴之助	アート・トップ	106			絹谷幸二／美を生み出すエネルギー	インタビュー・編集部	シ		73	
岸田劉生と父吟香	大塚 信雄	繪	287								
蒼空の画家・岸田劉生<新美術風土記—東京都③>	橋 秀文	美術の窓	73			宮崎先生へ	絹谷 幸二	宮崎精一展図録(熊本県立美術館)			

古の奈良<特集・シルクロード幻郷>	対談 絹谷 幸二 江上 波夫	アート・トップ	104	窪田定秀	佃 堅輔	藝術公論	24
木村明央	佃 堅輔	藝術公論	26	窪田定秀	インタビュー・水上 杏平	〃	26
複製版画は工芸画だノ	木村 希八 (談)	美術の窓	65	ナムジュン・バイク +久保田成子/フルクサスの想い出から <特集・現代美術—ウォーホル以後>	インタビュー・編集部	美術手帖	600
県別誌上作家選抜展—木村清敏<新美術風土記—九州編>	木村 清敏	〃	64	久保田政子	牧 津子	月刊美術	148
木村博昌<造形美の研究>	水上 杏平	藝術公論	25	静かな絵(久保守)	桑原 住雄	久保守油絵展図録(三越)	
木村眞子	佃 堅輔	〃	23	熊沢厚子	倉岡美保子	藝術公論	24
清竹紫秋	倉岡美保子	〃	〃	作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	熊沢 厚子	〃	26
記憶が漂う鉛の海、清塚紀子	岡田 隆彦	版画芸術	60	横山大観に巡り合う	熊沢 観明	新美術新聞	510、511
彫刻の清水九兵衛陶芸に新鮮な造形<余次元から>	(吉)	日本美術工芸	592	県別誌上作家選抜展—熊本くにみ<新美術風土記—九州編>	熊本くにみ	美術の窓	64
清水九兵衛・久仁子夫妻<印刷記⑨>	池田 弘	〃	596	久米桂一郎と白馬会	岡 畏三郎	久米美術館報	5
(ク)				作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	倉田 三郎	藝術公論	26
日下美穂	水上 杏平	藝術公論	23	久里洋二<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	497
「オブセッション」を越えて	草間 彌生	草間彌生展 図録 (フジテレビギャラリー)		湖北風景のとらえ方	栗林 忠男	水 脈	3.26
草間彌生<作家トーク>		月刊ギャラリー	44	栗原喜依子	宝木 範義	月刊美術	152
県別誌上作家選抜展—工藤和男<新美術風土記—九州編>	(編集部)	美術の窓	64	東京よ—私の改革論③黒川紀章	聞き手 川端久雄記者	朝 日	2.20
工藤健<造形美の研究>	佃 堅輔	藝術公論	24	続「東京湾」21世紀①~②建築家・黒川紀章さん(上・下)		毎 日	1.10、17
工藤健<誌上作家選抜展>	(編集部)	美術の窓	65	ベルリン日独センター—歴史と現代の共生	黒川 紀章	読売夕刊	1.14
県別誌上作家選抜展—工藤孝城<新美術風土記—九州編>	工藤 孝城	〃	64	黒沢吉蔵	大須賀 潔	月刊美術	152
工藤甲人<人らんだむ>	(明)	新美術新聞	496	黒田克正<人らんだむ>	(明)	新美術新聞	501
郷土を語る<新美術風土記>	工藤 甲人	美術の窓	65	破壊的衝動と技法—致する黒田克正<余次元から>	(吉)	日本美術工芸	600
制作に思う	工藤 偵	水 脈	3.26	黒田重太郎「スクアール・ド・ロブゼルヴァトアール」<当館の新収作品>	(島田)	視 る	253
「ゴクドウテツミノゴチンサクゴヒロウ」テン<私の空想美術展>	工藤 哲巳	新美術新聞	500	黒田清輝「桜島爆発図」	祝迫 正豊	鹿児島市立美術館だより	24
工藤哲巳		アトリエ	741	黒田清輝と装飾壁画	橋富 博喜	現代の眼	408
イメージとメッセージ	工藤 強勝	デザインの現場	31	麻布長谷寺黒田清輝墓の改葬	高山 優	港郷土資料館だより	13
国松登一北に潜む画人<誌上作家選抜展>	市瀬 見	美術の窓	65				
国吉康雄「祭は終わった」		岡山県立美術館ニュース	1				
窪田定秀		藝術公論	23				

黒田辰秋「神代櫻彫 文飾棚」(収蔵作品か ら)		氷 華	19	作家と風土／古賀忠 雄一絶妙を生んだ古 賀忠雄先生＜新美術 風土記一九州編＞	田近 憲三	美術の窓	64
作家が語る芸大百年 史＜特集・東京芸術 大学＞	黒田 哲二	藝術公論	26	国府克		月刊美術	158
ざわめく円群＜音の ある仕事場＞	桑原 盛行	芸術新潮	39—9	国府克		アート・ トップ	107
女子大生の日本画感 覚	新恵美佐子 桑原 祐加	Art '88	122	インタビュー メッセージ	インタビュー・編集部 佐々木 豊		
メディウムとしての 作品(桑山忠明)	黒岩 恭介	桑山忠明 展 図 録 (ギャラ リーヤマ グチ)		小熊秀雄のコラージュ ＜北海道美術雑史 (9)＞	新明 英仁	ろびい	35
				國領經郎		アトリエ	732
	(コ)			ある中国での回想 ＜美術フォーラム (10)＞	國領 經郎	赤れんが から	39
イタリアの職人	小泉 和子	学 鑑	85—5	小塩令子	倉岡美保子	藝術公論	24
小泉智英＜私のアル バム②＞		美術の窓	73	小塩令子	樋元 秀永	ス	28
小磯良平「洋裁する 女達」＜紙上美術 館＞		ピロティ	68	小島俊男		アート・ トップ	104
小出貴子の世界	インタビュー 佃 堅輔	藝術公論	24	インタビュー メッセージ	編 集 部 片岡 修		
小出橋重「卓上静物」 ＜当館の新収作品＞	(島田)	視 る	254	心を透明に	児島なおみ	デザインの 現場	30
小糸さんを想う	嘉門 安雄	小糸源太 郎展図録 (有楽町 アート・ フォーラ ム)		小嶋悠司	秋山 和歩	月刊美術	153
父・小糸源太郎	國分 繁子	ス		詩と写真	対談 小杉小二 郎 健二	美術の窓	68
特集・小糸源太郎		三 彩	486	小杉小二郎	秋山庄太郎	月刊美術	151
小糸源太郎先生の 人と作品	田近 憲三			普遍の光	米倉 守	小杉小二 郎作品展 図録(東 京セン ラル絵 画館)	
小糸先生と私	秋山庄太郎			小杉小二郎＜作家の 肖像＞		月刊ギャ ラリー	35
師、小糸源太郎を 語る	座談会 朝比奈文雄 舟木徳重 菅谷邦敏 村田省蔵 菊地健蔵 藤本詔三			小杉放菴のひとと芸術 —日本南画の系譜 ＜先学の言葉4＞	今泉 篤男	出光美術 館報	61
年譜とアルバム 作品				新出の五姓田義松の 滞欧作品について	横田 洋一	神奈川県 立博物館 だより	103
神戸文子＜自画像と わたし＞	(石)	新美術新 聞	517	ヒトと宇宙力—小滝 雅道	秋山 和歩	月刊美術	151
神戸文子／知的で剛 直な消去法の美学 ＜新美術風土記—東 京都—＞	安井 収蔵	美術の窓	71	後藤茂樹／東京・ふ るさと浅草を描く ＜新美術風土記—東 京都＞	坂野 直子	美術の窓	71
古賀忠雄 人と仕事	中村傳三郎	彫刻家古 賀忠雄の 知られざ る世界展 図録(練 馬区立美 術館)		後藤末吉＜造形美の 研究＞	樋元 秀永	藝術公論	28
				「後藤純男新作品展」	鈴木 進	後藤純男 新作品展 図録(西武 アート・ フォーラ ム他)	
				日本の四季に新境地 託す(後藤純男)	瀧 悌三	ス	

昭和 63 年定期刊行物所載文献

後藤純男インタビュー			アート・トップ	102	小松崎邦雄「森の戴冠式」			アート・センタースタニース	1988年1月号
感受性の原型後藤画の氣息	米倉 守	タ	タ		小松崎邦雄<自画像とわたし>	(石)		美術新聞	499
後藤純男の新たな転期に望むもの	村木 明	藝術公論		27	小松崎邦雄<私のアルバム⑨>			美術の窓	62
後藤純男	瀧 悌三	月刊美術		148					
後藤純男		タ		155	三条祇園画廊とその作家たち	対談 小松崎邦雄 小倉 忠夫		月刊美術	148
後藤純男の襖絵<スクランブル>			美術新聞	508					
日本の四季を描く	対談 後藤一井	純男 建二	美術の窓	64	小柳聡史<人らんだむ>	(鳥)		美術新聞	519
六月の絵『緑映大和』	後藤 純男	タ		66	自然とのかかわり<誌上作家選抜展>	小柳 吉次		美術の窓	65
琴塚英一「ラ・ボエーム」<当館の新収作品>	(島田)	視 る		254	県別誌上作家選抜展 小柳竜児<新美術風土記一九州編>	佃 堅輔	タ		64
小西保文<私のアルバム⑩>			美術の窓	64				小山悦子 展 図 録 (ぎやうりいセンターポイント)	
小西保文			月刊美術	158	「サンサシオンヘー 小山悦子」	千葉 成夫		小山敬三 美術賞受賞3人展図録 (朝日ギャラリー)	
愛と感動の世界	谷川 徹三								
絵の中の人に不思議な連帯感を...	千足 伸行								
エドガー・ネグレ/小西雪村二人展	千葉 成夫	月刊美術		157	小山敬三美術賞受賞画家3人展に寄せて (荻太郎)	富山 秀男			
小林清親「川口鍋釜製造図」	阿部 説子	版画芸術		60					
小林清親「両国焼跡」	タ	タ		61					
小林清親<港区ゆかりの画家たち(4)>	畑 麗	港郷土資料館だより		13	小山宣夫	佃 堅輔		藝術公論	28
モノトーンの詩情/小林健樹	林 紀一郎	美術の窓		73	小山富士夫の芸境の風雪<弟子三尺⑩>	白井 史朗		日本美術 工芸	601
小林敬生<作家の肖像>		月刊ギャラリー		31	近藤鑑郎<造形美の研究>	樋元 秀永		藝術公論	25
小林敬生	対談 小松方正 小林 敬生	月刊美術		150	編む<現代工芸を見直す>	座談会 近藤 昭子 関島 寿子 藤井啓太郎		目の眼	141
少年時代を蘇らせる小林敬生	岡田 隆彦	版画芸術		59	近藤龍男<現代美術アトランダム①>	榮樂 徹		日本美術 工芸	592
小林東雲	岑 東道	藝術公論		25	光と色彩の画家/近藤光紀<特集・美の再発見>	杉浦 勉		アート・トップ	106
小林幸弘<カメラ散歩>	麻田美代子	目の眼		141	用を超え、美を追求した漆	近藤 康夫		A X I S	26
小堀喜代栄	佃 堅輔	藝術公論		25	作家と風土一紺野五郎—自閉と燃焼の作家・紺野五郎	朝日 晃		美術の窓	65
変幻あくなき雲の魅力—小堀進の水彩画	匠 秀夫	小堀進展 図録 (日動画廊)							
小牧源太郎のシンメトリズム<作家評価の根本問題>	瀬木 慎一	藝術公論		25		(サ)			
小森邦夫<造形美の研究>	樋元 秀永	タ		26	斎藤馨	ワシオ・トシヒコ		月刊美術	151
<主一客>を超える眼と手<小松均の描法>	木下 長宏	Art '88		123	山田耕筈と美術家たち/斎藤佳三、東郷青児、神原泰らへの精神のシュトルムとして吹き抜けた大正、昭和初期のかれの実践	秋山 邦晴		1920年代 日本展図録 (東京都美術館ほか)	
自然の魂を描く—大叙事詩の世界	対談 小松田中 小松 均 田中 佐夫	美術新聞		494					

＜総合芸術＞の諸相 と斎藤佳三＜＜表現 派＞・＜装飾精神＞ ・＜流行＞	長田 謙一	1920年代 日本展図 録（東京 都美術館 ほか）		佐伯芸術を支えた 最大の功労者山本 允次郎			
作家が語る芸大百年 史＜＜特集・東京芸術 大学＞	斎藤 静輝	美術公論	26	作家が語る芸大百年 史＜＜特集・東京芸術 大学＞	三枝 茂雄	藝術公論	26
作家が語る芸大百年 史＜＜特集・東京芸術 大学＞	斎藤 勉	シ	シ	三枝惣太郎＜造形美 の研究＞	樋元 秀永	シ	23
作家が語る芸大百年 史＜＜特集・東京芸術 大学＞	斎藤 勉	シ	シ	坂井勇	嶋田 三郎	シ	24
特集・斎藤真一		美術の窓	63	酒井信義	瀧 悌三	月刊美術	157
赫い命の讃歌				酒井英利（インタビ ュー）		アート・ トップ	104
斎藤真一インタビ ュー／美の根源は エロスだ				水を求めて制作三味 一酒井英利一	藤 慶之	シ	105
替女と朱泥とぬく もりと	対談 斎藤 水上 真一 勉			酒井英利＜作家の肖 像＞		月刊ギヤ ラリー	38
映画「吉原炎上」 対談	対談 斎藤 真一 藤 真利子			酒井英利		月刊美術	154
私の選んだ道	斎藤 真一	描かれた 道展図録 （宮城県 美術館）		今回の作品について	酒泉 淳	水 脈	3.26
斎藤真成さん＜＜印刻 記④＞	池田 弘	日本美術 工芸	600	阪口（坂口）一草「大 仏寺」＜表紙作品解 説＞	菊屋 吉生	天 花	36
サイトウ・マコト	野澤 朔	デザインの 現場	27	坂田一男「女と植木 鉢」＜紙上美術館＞		ピロティ	70
斎藤義重の作品「反 対称」＜私の好きな 一点＞	長谷 光城	現代の眼	399	坂田道＜造形美の研 究＞	樋元 秀永	藝術公論	26
共に生きること＜サ ロン＞	斎藤 義孝	美術の窓	62	坂本光運＜造形美の 研究＞	佃 堅輔	シ	24
国際化時代の国際性 ＜サロン＞	シ	シ	63	発見された坂本繁二 郎の絵＜＜特集・知ら れざる名作＞	梅野 隆	アート・ トップ	105
特集・佐伯祐三		シ	64	坂本繁二郎「母仔馬」 ＜当館の新収作品＞	（島田）	視 る	254
壁に挑んだ魂	瀬木 慎一			佐熊桂一郎個展によ せて	山口 薫	从展図録 （東京都 美術館）	
佐伯の絵の値段	編集 部			櫻井孝美	佃 堅輔	藝術公論	28
佐伯のことは				櫻井孝美	対談 佃 堅輔 櫻井 孝美	月刊美術	157
佐伯の生きたパリ				櫻井孝美＜人らんだ む＞	（矢）	新美術新 聞	493
戦火の中から救い だされた名作の数 々				安井賞の 櫻井 孝美 ＜ART FOCUS＞		美術手帖	593
“暁の失踪”の真 相				桜井寛＜自画像とわ たし＞	（石）	新美術新 聞	514
妹と姪が語る“素 顔”の米子				小山敬三美術賞受賞 画家3人展に寄せて （桜田精一）	富山 秀男	小山敬三 美術賞受 賞画家3 人展図録 （朝日ギ ャラリー）	
証言・私の佐伯祐 三	山田 新一 里見 勝蔵 他			心の振幅一鳩聚苑ギ ャラリー（桜田精一）	篠原 弘	アート・ トップ	102
佐伯祐三と荻須高 徳				日野さんと私	桜田 精一	月刊美術	153
佐伯さんの思い出	荻須 高徳			桜田精一＜自画像と わたし＞	（石）	新美術新 聞	510
佐伯祐三晩年の視 覚	朝日 晃			肉眼の思考	米倉 守	桜田晴義 展 図 録 （日動画 廊）	

洋画家笹彪と消えた大作「フラナガン神父と子供たち」	太田垣 哲	郷土と博物館	66	佐藤鐵山	シ	シ	27
佐々亮暎	瀧 悌三	月刊美術	153	作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	佐藤 照雄	シ	26
佐々木栄松<誌上作家選抜展>	(編集部)	美術の窓	65	作家と風土—佐藤文雄—慎ましく謙虚な詩情	安井 収蔵	美術の窓	65
画廊と私	佐々木栄松	美術の窓	64	作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	佐藤 文雄	藝術公論	26
佐々木信平<作家の肖像>		月刊ギャラリー	41	佐野一彦の走るイラストレーション	虎 新一郎	アイデア	206
佐々木信平	佃 堅輔	月刊美術	158	郷土を語る<新美術風土記>	佐野 ぬい	美術の窓	65
佐々木英夫	嶋田 三郎	藝術公論	26	佐野義定	川島 博	藝術公論	28
北方の自然への讃歌—佐々木裕而—	川口 直宜	アート・トップ	105	佐保山堯海さん<印刷記⑧>	池田 弘	日本美術工芸	595
佐々木裕而	対談 佐々木裕而 工藤 甲人	月刊美術	154	鯨島梓	佃 堅輔	藝術公論	26
佐々木豊<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	501	沢口友彌		月刊美術	159
佐々木良三<誌上作家選抜展>	(編集部)	美術の窓	65	マヤの球戯	澤田 俊一	季刊武蔵野美術	72
枯淡の求道者	対談 笹島 喜平 深澤 幸雄	版画芸術	62	特集・澤田政廣		美術の窓	65
笹村草家人から宮越のふ宛書簡		硯山美術館報	9	澤田芸術の神髄を語る			
記憶から起ちあがる存在感<特集・イラストレーション>	佐治 千秋	デザインの現場	25	熱海市制50周年記念—熱海市立澤田政廣記念館			
作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	佐田 実	藝術公論	26	澤田芸術の源流をたどる／芸術にロマンを求めて			
オリジナルな陶芸をめざして(佐藤和彦インタビュー)		美術の窓	63	円鏑勝三、師を語る	円鏑 勝三 (談)		
佐藤圭秀<やきものの魅力を訪ねて>		藝術公論	24	澤田作品を収蔵する澤田記念館の今後の抱負	江刺 誠 (談)		
県別誌上作家選抜展—佐藤昇<新美術風土記—九州編>	佐藤 昇	美術の窓	64	宮崎先生の作品	沢村美佐子	宮崎精一展図録 (熊本県立美術館)	
佐藤走波<やきものの魅力を訪ねて>	水上 杏平	藝術公論	25	澤山卓爾の画業と新作	嶋田 三郎	藝術公論	23
制作にあたって	佐藤 達	第5回「みやぎの5人」展図録(宮城県美術館)			(シ)		
空間の絵画	三上 満良	シ		リストが聴こえてくる海で	椎名 純子	季刊武蔵野美術	72
佐藤多持の<いろ>と<かたち>	北村 由雄	新美術新聞	494	鹿田淳史<造形美の研究>		藝術公論	24
佐藤多持「水芭蕉曼陀羅・黄14」<表紙作品解説>	菊屋 吉生	天 花	35	直原玉青	佃 堅輔	シ	シ
佐藤多持、彼岸の眺め	岡本 元厚	美術の窓	64	日本の絵画・装飾における空間的特質	重田 良一	日本の美学	12
八月の絵「水芭蕉曼陀羅・黄・81」佐藤多持		シ	69	郷土を語る<新美術風土記>	信太 金昌	美術の窓	65
郷土を語る<新美術風土記>	佐藤 忠良	シ	65	ウォーホル遺産vsハイエナの群	篠原有司男	芸術新潮	39—6
佐藤徹	水上 杏平	藝術公論	23	日かげのバザール(パキスタンペシャワールにて)	柴田 俊 水 脈		3.26
				柴田みのる	水上 杏平	藝術公論	23

芝田米三さん<印刻記⑦>	池田 弘	日本美術工芸	594	志水紀子	水上 杏平	藝術公論	27
七月の絵『花の楽譜』	芝田 米三	美術の窓	68	清水洋一<造形美の研究>	樋元 秀永	ス	25
日本画雑感	澁川 巖	美をつくし	121	清水米子	松田ヨシオ	ス	26
渋谷円吉<誌上作家選抜展>	(編集部)	美術の窓	65	志村貞雄	水上 杏平	ス	25
既視感と平面性	倉林 靖	渋谷和良展 図録 (シロタ画廊)		志村ふくみ「翠淵」<表紙解説>	友永 尚子	大分県立芸術会館だより	34
渋谷俊彦の世界	水上 杏平	藝術公論	24	重層する時間 (下川勝)	村田慶之輔	Art '88	125
島岡達三	室伏 哲郎	月刊美術	152	下川勝/呪術のまなざし	高橋 元	美術手帖	601
島田鮎子の絵肌とかたち	篠原 弘	アート・トップ	106	閑さやガラクタにしみ入る雀の声<音のある仕事場>	下村良之介	芸術新潮	39-2
島田興司		藝術公論	23	庄田常章	秋山 和歩	月刊美術	153
島田三郎	佃 堅輔	月刊美術	156	しらい風子	M・C・ケステルベール	ス	158
島田しづのアトリエで	宝木 範義	島田しづ油彩新作展 図録 (東邦画廊)		白浜禎吉	嶋田 三郎	藝術公論	27
モノとコトの相関関係	島 州一	アートウィークカザワ'88展 図録 (石川県立美術館ほか)		白島宏明	ス	ス	24
幾何学的透視図行為表現/島州一のエッセイ	ス	色・形・音をめぐっての三週間展図録 (双ギラリ)		白根光夫	三木 多聞	ス	ス
ソル・ウィットの壁<私の好きな一点>	ス	現代の眼	398	白根光夫の<いろ>と<かたち>	北村 由雄	新美術新聞	500
現代人気作家による実践技法講座①島田章三/静物画を描く		美術の窓	73	白沢実	嶋田 三郎	藝術公論	25
島田章三		アート・トップ	104	女子大生の日本画感覚	新恵美佐子 栗原 祐加	Art '88	122
インタビュー	編集部			新谷英夫<造形美の研究>	樋元 秀永	藝術公論	25
メッセージ	奥谷 博			神宮寺のり子	倉岡美保子	ス	23
島田章三<作家たちのブレイク・タイム>	中野 中	新美術新聞	515	(ス)			
島田章三		月刊美術	151	水藤澄子		月刊美術	158
編集長対談/島田章三	島田 章三 一井 建二	美術の窓	72	「色彩自由自在」著者・末永蒼生さんに聞く	(鳥)	新美術新聞	512
人形作家・島村龍児		藝術公論	24	黒環会オランダ展と須加五々道の裸婦		藝術公論	23
嶋谷自然の風景画とその心	三宅正太郎	ス	27	『周囲』の先端	菅 木志雄	色・形・音をめぐっての三週間展図録 (双ギラリ)	
清水卯一	室伏 哲郎	月刊美術	148	浪漫の画家一菅野圭介<忘れぬ画家達①~②>	梅野 圭介	アート・トップ	106、107
清水栄子	倉岡美保子	藝術公論	23	作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	澄川 喜一	藝術公論	26
清水誠一/積もってくる色彩<作家訪問>	インタビュー・編集部	美術手帖	598	澄川喜一<造形美の研究>	樋元 秀永	ス	25
清水信行		月刊美術	155	絵具箱<誌上作家選抜展>	菅原 明	美術の窓	65
山紫水明一京の山々を見つめて (清水信行)	川口 直宜	アート・トップ	102	菅原安男<造形美の研究>	樋元 秀永	藝術公論	28
				創作図案家杉浦非水	田中 富吉	現代の眼	406
				画家杉本健吉とその一端の作品	尾畑 敏正	博物館研究	23-11

昭和63年定期刊行物所載文献

杉本ひろみ	水上 杏平	藝術公論	27
童心のイメージを増殖する杉山知子<余次元から>	(吉)	日本美術工芸	600
勝呂孝資	水上 杏平	藝術公論	23
勝呂忠さんの絵—移行する精神の記号と象徴	林 紀一郎	勝呂忠展図録(愛宕山画廊)	
菅公子	水上 杏平	藝術公論	25
鈴木エドワード<特集・ザ・ワーク・シーン>		A X I S	27
魯山人ブーム	鈴木 治	アートセンターニュース	1988年6月号
走泥社40年<現代工芸を見直す>	座談会 鈴木 治 林 秀行 藤 慶行 山田 光	目の眼	145、146
鈴木邦江	佃 堅輔	藝術公論	25
鈴木清	水上 杏平	ス	26
東京がデザインの現場だ	玄・ベルト ー・進来	デザインの現場	25
鈴木茂子/心象・ひたむきな情熱<新美術風土記—東京都>		美術の窓	71
そごう美術館開館三周年に寄せて	鈴木信太郎	ヴィーナス	9
中世への憧憬/鈴木力	林 紀一郎	美術の窓	73
九月の絵「明ける」		ス	70
鈴木竹柏	佃 堅輔	藝術公論	25
鈴木徳子	(編集部)	美術の窓	65
鈴木伴造<誌上作家選抜展>		藝術公論	27
鈴木政夫<造形美の研究>		ス	26
鈴木基弘<造形美の研究>	樋元 秀永	ス	ス
鈴谷茂翁	ス	ス	ス
須田剋太	秋山庄太郎	月刊美術	149
わが芸術を語る③—須田寿	聞き手・桑原住雄	武蔵野美術大学研究紀要	18
一木多触(砂澤ビッキ)	中原 佑介	砂澤ビッキ展図録(INA Xギャラリー)	
「手」	砂澤ビッキ	ス	
木の作家を訪ねて(4)—砂澤ビッキ氏	聞き手・越前俊也	氷 華	19
様式とゴーギャン<誌上作家選抜展>	砂田 友治	美術の窓	65
参入の絵画	峯村 敏明	諏訪直樹展図録(コバヤシ画廊)	

(セ)

自分の絵を求めて<誌上作家選抜展>	瀬川 明甫	美術の窓	65
サーカスの愉しみ	関 昭郎	ヴィーナス	9
関須美子	倉岡美保子	藝術公論	27
「n(人工頭脳)あるいはオレンジの結晶体を得るための部屋8815」について(image & process)	関口 敦仁	みづゑ	947
初雪<サロン>	関口 静子	美術の窓	62
「シルクロード」に思う<サロン>	ス	ス	63
編む<現代工芸を見直す>	座談会 関島 寿子 近藤 昭作 藤井啓太郎	目の眼	141
関根正二の新発見の作品「水鳥」	窪島誠一郎	繪	292
関根正二の風土	斎藤 庸一	ス	295~297
関根正二作「天平美人」屏風について	村田 真宏	福島県立美術館研究紀要	3
関根伸夫	対談 関根 伸夫 米倉 守	月刊美術	154
環境美術と位相絵画	関根 伸夫	色・形・音をめぐっての三週間展図録(双ギラ—)	
作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	関根 将雄	藝術公論	26
追悼・関野準一郎		版画芸術	61
関野君の思い出	利根山光人		
古稀を越えたので	関野準一郎		
関野準一郎の遺業を讀める	今村 喬		
千住博インタビュー	インタビュー・編集部	アート・トップ	107

(ソ)

宋元里<やきものの魅力を訪ねて>		藝術公論	23
相馬良山	水上 杏平	ス	ス
きれいなだけが、デザインじゃない	副田 高行	デザインの現場	31
曾我孝司/胃のなかの水平線から太陽がのぼる、そんなランドスケープ。<作家訪問>	インタビュー・編集部	美術手帖	601

園原小波／＜祈り＞ と＜恋＞＜新美術風 土記－東京都＞	菱川 善夫	美術の窓	71	都の貌	中原 佑介	高梨豊展 図録(I X N A X ギラ ー)	
讀・日本の油絵－牧 野虎雄と曾宮一念－	鈴木 進	牧野虎雄 ・曾宮一 念展図録 (東京都 庭園美術 館)		やがて来る光景	松山 巖	シ	
曾宮一念先生	小山 五郎	シ		高橋甲子男・磁場の 章＜現代の幻想・宇 宙論に向けて(13)＞	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	153
				ガラス＜素材と語 る＞I～II	高橋 禎彦	新美術新 聞	515、518
	(タ)			コラージュされた光	高橋 禎彦	デザインの 現場	29
特集・高岡徳太郎		三 彩	490	1988年2月20日＜誌 上作家選抜展＞	高橋 三郎	美術の窓	65
良き師・良き友人 に恵まれて	鼎談 高岡徳太郎 真部俊生 藤本 昭三			エロスと自己消化の 芸術／高橋秀の仕事 について	大岡 信	芸術新潮	39—7
高岡徳太郎をめぐ って	瀧 悌三			高橋剛		月刊美術	154
作品				作家と風土－高橋剛 一静かなる熱情	植村鷹千代	美術の窓	65
＜魯山人の地下水 脈＞	高木 辰夫	目の眼	142～146	高橋直右衛門	嶋田 三郎	藝術公論	26
高桑英隆＜カメラ散 歩＞		シ	140	高橋直樹＜カメラ散 歩＞	麻田美代子	目の眼	144
高沢七郎	佃 堅輔	藝術公論	25	高橋英生＜誌上作家 選抜展＞	(編集部)	美術の窓	65
高島北海資料紹介 「揮毫台帳」	井土 誠	潮流	16	高橋秀年	編 集 部	月刊美術	152
ナンシー派の画家・ 高島北海＜海を越え た日本人たちの系譜 (30)＞	富田 仁	明治村通 信	221	高橋紘＜技と匠の未 来13＞		アート・ トップ	105
日本とナンシーを結 んだ画家(高島北海)		月刊百科	305	インタビュー	関根 明忠 早乙女哲哉		
高島野十郎一人と作 品	西本 匡伸	高島野十 郎展図録 (目黒区 美術館)		メッセージ		繪	
仏と乞食の間の魔	菊畑茂久馬	シ		[続] 高橋由一の「鮭 図」にまつわる鮭談 議			
高島野十郎－自然を みつめるまなざし	正木 基	シ		その一 魚類学的 腑分 高橋由一の 「鮭」の尸籍	隆島 史夫		288
見落していた高島野 十郎	加藤 貞雄	アートセ ンターニ ュース	1988年12 月号	その二 科学的腑 分 油絵具の粘稠 性を生かした絵画	歌田 眞介		289
作家が語る芸大百年 史＜特集・東京芸術 大学＞	高田 哲雄	藝術公論	26	その三 ≪夜にな ると鮭は≫	青木 茂		292
高田博厚作 Statue- tte(スタッチュエッ ト)頌	芹川 貞夫	福井県立 美術館だ より	41・42合 併号	“洋”を“和”につ ぐエネルギー／擬洋 風画家高橋由一	藤森 照信	芸術新潮	39—2
紙＜素材と語る＞ I～	高田 洋一	新美術新 聞	503、506	兄、高間惣七の思い 出	高間米太郎	横浜美術 館開設準 備ニュー ス	6
リッキ－のオベント ウ箱	シ	ソ カ ロ	25	ラジオ、どの番組も BGM	高松 次郎	芸術新潮	39—6
高塚省吾(インタビ ュー)		アート・ トップ	102	雪舟・秋冬山水図・ 冬＜私の好きな一 点＞	シ	現代の眼	401
高梨潔／水のある風 景＜新美術風土記－ 神奈川県①＞	上月 裕子	美術の窓	73	主題を捏造する脊力 (高松伸)	川床 樹鑑	デザインの 現場	25
				高松イズム(高松伸) ＜べーばーないふ＞	(岡)	東京夕刊	7.23
				高見隆志＜カメラ散 歩＞	奥野 芳憲	目の眼	143

昭和63年定期刊行物所載文献

「食」から空間への広がり	高見 晴恵	デザインの現場	30	作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	武田 良三	藝術公論	26
高村光太郎とロダン	阿部 信雄	近代日本彫刻の歩み展図録(静岡県立美術館)		武政ヒロミ	佃 堅輔	シ	23
郷土を語る<新美術風土記>	高森 明	美術の窓	65	竹久夢二の芸術	河北 倫明	竹久夢二展図録(そごう美術館)	
高山辰雄という現象	米倉 守	アート・トップ	104	竹久夢二展によせて	シ	竹久夢二展図録(博物館明治村)	
絵の中の月<特集・秋に寄す>	高山 辰雄	芸術新潮	39—10	夢二と会った頃	河村幸次郎	シ	
郷土を語る<新美術風土記—九州編>	シ	美術の窓	64	夢二の美しさ再発掘	関川左木夫	シ	
鼎談・美術と人間	対談 高山辰雄 河北倫明 奥谷博	シ	71	竹久夢二の美術史的 位置をめぐって	山梨絵美子	シ	
滝鍊太郎<造形美の研究>	樋元 秀永	藝術公論	26	もうひとつの芸術 (竹久夢二)	酒井 哲朗	竹久夢二とその周辺展図録(和歌山県立近代美術館ほか)	
瀧川洗風・虹風	佃 堅輔	シ	23	夢二の芸術—マイナー・アーティストの道	原田 敦子	シ	
滝口和男		アート・トップ	103	竹久夢二と『月映』の周辺	和田 浩一	シ	
インタビュー メッセージ	藤平 仲 侯野 彰一			『ホクト』・『密室』・『月映』の周辺	三木 哲夫	シ	
滝本湖久<カメラ散歩>		目の眼	137	特集・竹久夢二		三 彩	490
目で聴く音・耳で見る音<音のある仕事場>	田口 安男	芸術新潮	39—8	情感+肉感=柔軟性 作品	細野 正信		
二つの絵を描く時間<特集・ポッティチェリ>	田口 安男	別冊アサヒグラフ	西洋編 4	「草むけの家」<夢二だより>(竹久夢二)	和崎 美幸	潮流	15
竹内浩一「風の琴」		アートセンター ニュース	1988年 3月号	特集・竹久夢二		別冊アサヒグラフ	日本編 55
竹内浩一	対談 竹内浩一 由利登志夫	月刊美術	149	野の巨匠、夢二の魅力	匠 秀夫		
特集・竹内栖鳳		別冊アサヒグラフ	日本編 56	竹久夢二とその時代	尾崎 秀樹		
鮮明な筆勢でとらえた自然感	平野 重光			夢二の夢	長田 幹雄		
栖鳳先生の生きていた動物	天野 弘之			夢二に会ったところ	河村幸次郎		
祖父栖鳳のこと	竹内 武二			田幸稲の新世界を探る	佃 堅輔	藝術公論	26
栖鳳先生の思い出	池田 遙邨			多田太郎	嶋田 三郎	シ	24
パステル画のバイオニア/武内鶴之助<特集・美の再発見>	山田 敦雄	アート・トップ	106	辰野登恵子/イメージの変容・定着<作家訪問>	インタビュー・編集部	美術手帖	596
東北の自然と創造<誌上作家選抜展>	武田 広男	美術の窓	65	巽郁夫<新美術風土記—東京都③>	佃 堅輔	美術の窓	73
富士の魅力<サロン>	武田 好文	シ	62	陰影の筆・光の筆<特集・イラストレーション>	建石 修志	デザインの現場	25
生活をデザインする心<サロン>	シ	シ	63	館内美智子	佃 堅輔	藝術公論	26
				田中一郎<やきもの の魅力を訪ねて>		シ	23

1988年「日本国際美術展」で感じたこと	田中 一光	第17回日本国際美術展図録(東京美術館ほか)	森の精霊たち	齊藤 泰嘉	谷川晃一・吉野辰海二人展図録(東邦画廊)	732、734
竹久夢二と『月映』の周辺(田中恭吉)	和田 浩一	竹久夢二とその周辺展図録(和歌山県立近代美術館ほか)	駄文化探険	谷川 晃一	アトリエ	736、738
朔太郎と恭吉と『月に吠える』における詩画の交渉(田中恭吉)	坪井 秀人	金沢美術工芸大学紀要	谷川泰宏	月刊美術	158	740、742
田中健三が語る「日本」「心と形式」	田中 健三	田中健三の道展図録(東京セントラル美術館)	座談会・新しいイメージの秘密	玉川 信一 谷川 泰宏 一井 建二	美術の窓	72
田中煌又	樋元 秀永	美術公論	県別誌上作家選抜展一谷口晶之<新美術風土記一九州編>	谷口 晶之	シ	64
田中彩舟	倉岡美保子	シ	谷口真澄<造形美の研究>	樋元 秀永	美術公論	25
県別誌上作家選抜展一田中繁吉<新美術風土記一九州編>	三宅正太郎	美術の窓	吉原から誕生した美人画家谷角日娑春の一生	田中日佐夫	芸術新潮	39—12
マレービッチ、ウォーホルほか<私の好きな一点>	田中 信太郎	現代の眼	田原桂一インタビュー／写真家から「光」のアーティストへ変身?	シ	39—5	
田中忠雄		アトリエ	玉井敬泉「白山雷鳥図」<所蔵品紹介22>	石川県立美術館だより	62	
郷土を語る<新美術風土記>	田中 忠雄	美術の窓	田村茂	樋元 秀永	美術公論	28
田中保「海の中の裸婦」<表紙作品解説>		ソカロ	田村能里子中国・西安に大壁画『二都花宴図』制作	編集部	新美術新聞	498
田中稔之<自画像とわたし>		新美術新聞	対談 田村能里子 張 錦秋	田村能里子	季刊武蔵野美術	71
自由人は領域拡大	田中 紀之	デザインの現場	壁画ノート	田村能里子	三 彩	490
田中初男<造形美の研究>	樋元 秀永	美術公論	田村能里子の大壁画=西安市	田村能里子 田中日佐夫	文学	56—10
バキラ	田中 實	水 脈	絵画とは何だろう<歳時閑談>	田村能里子	(チ)	
田中路人一ラスコーの壁画(動物画)原始的心性への願望<造型の原点①>	佃 堅輔	美術の窓	ふつうの生活を営むことから<特集・イラストレーション>	知光 薫	デザインの現場	25
棚田康彦	樋元 秀永	美術公論	千葉勉<誌上作家選抜展>	(編集部)	美術の窓	65
気宇とでも呼びたいリアリティの再発掘へ	田辺 和郎	第5回「みやぎの5人展」図録(宮城県美術館)	帖佐美行	秋山庄太郎	月刊美術	150
田辺和郎一「問」に託するもの	新田 秀樹	シ	新工芸の明日への展望	帖佐 美行	美術公論	26
承德・避暑山荘	谷尾 養	アートセクターニュース	郷土を語る<新美術風土記一九州編>	シ	美術の窓	64
		1988年7月号	塚越仁慈	田中 穰	月刊美術	159
			司修<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	504

モチ弁当	司 修	目の眼	135
さあかすものがたり ＜特集・ミヒヤエル ・エンデ＞	ス	ユリイカ	264
塚原三千勝＜やきもの の魅力を訪ねて＞		藝術公論	24
塚本貝助について— S・ピンクと日本(3)	宮島 久雄	鹿島美術 財団年報	5
作家が語る芸大百年 史＜特集・東京芸術 大学＞	塚本 張夫	藝術公論	26
月岡榮貴＜自画像と わたし＞	(中)	新美術新聞	496
月形那比古		藝術公論	26
辻清明	室伏 哲郎	月刊美術	150
辻村史朗の土味	沢田 由治	Art '88	123
ひとすじの流れ	辻村 史朗		
津高和一を囲んで	座談会 乾 由明 木村 重信 三木 多聞 津高 和一	津高和一展 図録 (西武ザ ・コンテ ンポラリ ー・アー トギャラ リー)	
「小田の蛙」津田青楓 さん	飯野農夫也	日本古書 通信	708
華岳・麦櫻と宇田荻 邨(土田麦櫻)	内山 武夫	アートセ ンターニ ュース	1988年 9 月号
土田麦櫻のヨーロッパ からの書簡(続編)	田中日佐夫	美学美術 史論集	7
土田麦櫻滞欧書簡		ス	ス
自然と人工の営為の 間合いで(土屋公雄)	大島 清次	Art '88	124
仕事場東西南北		美術手帖	
①鉄を切る	土谷 武		601
②石を彫る	ス		602
土屋雅裕	佃 堅輔	月刊美術	159
土屋亮	水上 杏平	藝術公論	28
画家の眼	対談 土屋 礼一 一井 建二	美術の窓	69
県別誌上作家選抜展 一堤のぶき＜新美術 風土記—九州編＞	堤 のぶき	ス	64
みんなでニューニ ュー	網野 博文	デザインの 現場	29
演奏する自分、描く 自分＜音のある仕事 場＞	恒松 正敏	芸術新潮	39—11
坪井明日香(インタ ビュー)		アート・ トップ	102
鶴岡政男の新たな一 面	渋谷 和彦	月刊ギャ ラリー	40
県別誌上作家選抜展 —津留法雲＜新美術 風土記—九州編＞	佃 堅輔	美術の窓	64
めぐり会いの不思議 ＜サロン＞	津留 法雲	ス	63

(テ)

対談 出口 喜平 佃 堅輔	藝術公論	26
出口喜平の形象	土屋恵一郎	現代思想 16—2
勅使河原宏の庭 島の天主堂／ある棟 梁の建てた夢(鉄川 与助)＜ローカル・ ガイド＞	雑賀 雄二	芸術新潮 39—8
世界・反世界	中原 佑介	出店久夫 展 図録 (I N A Xギャラ リー2)
シアン、マゼンタ、 イエロー	出店 久夫	ス
出店久夫・反世界の 章＜現代の幻想・宇 宙論に向けて(21)＞	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報
「自然」のイメージの 重層的集積	赤津 侃	寺田和幸 展 図録 (ぎゃら りいいん ターボイ ント)
寺田竹雄		月刊美術 158
作家と風土／寺田政 明—自身の「美」の創 造＜新美術風土記— 九州編＞	三宅正太郎	美術の窓 64
照井栄＜造形美の研 究＞	佃 堅輔	藝術公論 25
天坂古琴	倉岡美保子	ス 23

(ト)

土井富蔵	倉岡美保子	藝術公論 26
菊雅彦とアート・デ イレクター		ス 23
菊雅彦の新芸境	佃 堅輔	ス 26
菊雅彦新芸境を語る	対談 菊 雅彦 佃 堅輔	ス ス
昇華した現実から宇 宙の投影に至る展開	ジャック・ デュボワ	ス ス
山田耕筈と美術家た ち／斎藤佳三、東郷 青児、神原泰らへの 精神のシュトルムと して吹き抜けた大正 ・昭和初期のかれの 実践	秋山 邦晴	1920年代 日本展図 録(東京 都美術館 ほか)
特集・東郷青児		美術の窓 62
青児と女	田中 穰	
女体礼讃に燃え尽 したいのち		
私的東郷青児論／ 夢二と青児		

東郷たまみさんに きく	対談 織田 一井 広喜 建二			獲得した“大魚” ＜特集・とっておきの“水彩画”＞	豊福 知徳	芸術新潮	39—8
追憶の東郷青児 その大いなる足跡				鳥毛将宏覚え書き	島田 康寛	Art '88	125
東郷青児の地塗り ＜修復家からみた名 画のうらおもて＞	小谷野匡子	目の眼	135	鳥山玲	秋山 和歩	月刊美術	150
東郷たまみ		月刊美術	157				
県別誌上作家選抜展 —戸川ふみ子＜新美術 風土記—九州編＞	(編集部)	美術の窓	64				
作家が語る芸大百年 史＜特集・東京芸術 大学＞	徳本 立憲	藝術公論	26	アウシュヴィッツ・ 広島以後の画家名井 萬亀	針生 一郎	从展図録 (東京都 美術館)	
徳山巖／日本油彩創 造をめざして50年	編集部	美術の窓	63	オブジェになった洋 服たち＜特集・イラ ストレーション＞	内藤こずえ	デザインの 現場	25
徳力富吉郎	室伏 哲郎	月刊美術	158	若き日の内藤春治と 蒔田三千蔵	山内 秀雄	岩手県立 博物館だ より	39
続・花竹庵随想⑧～ ⑩	徳力富吉郎	日本美術 工芸	592～594	中井勝郎・ミトツナ の章＜現代の幻想・ 宇宙論に向けて⑨＞	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	159
静物賛	戸田 健夫	水 脈	3.26	永井一正＜人らんだ む＞	(明)	新美術新 聞	509
戸田正寿のポスター	永井 一正	アイデア	209	永井一正＜Close up＞	野澤 朔	デザインの 現場	30
現代美術と日常生活 の接点を求めて「環 境アート・プロジェ クト・岩国・錦川・ 錦帯橋」の舞台裏か ら	殿敷 侃	潮 流	16	ダブルイメージの異 相探る中野庸二＜余 次元から＞	(吉)	日本美術 工芸	594
鉄斎—その鑑賞の一 助—(富岡鉄斎)	村越 英明	鉄斎展目 録(鉄斎 美術館)		未来派画家・永野芳 光のベルリン時代	五十殿利治	筑波大学 芸術年報	1988
にせ画家まで現れた ／富岡鉄斎の場合		芸術新潮	39—12	版画はフレンドリー ・アート	中林 忠良 (談)	美術の窓	65
鉄斎筆「三津浜漁市 図」(富岡鉄斎)	林 進	美のたよ り	83	中原悌二郎とその時 代	匠 秀夫	中原悌二 郎とその 友人たち 展 図 録 (北海道 立旭川美 術館)	
富岡惣一郎の白い絵 —トミオカホワイト ＜修復家からみた名 画のうらおもて＞	小谷野匡子	目の眼	136	中原悌二郎とロダン	浅川 泰	〃	
富永太郎における創 造	大岡 昇平	大正の詩 人画家富 永太郎展 図録(渋 谷区立松 濤美術 館)		中原悌二郎の写真主 義	越前 俊也	〃	
富永太郎小伝	味岡 義人	〃		画家・二階堂栄と中 原悌二郎	莊崎 惇一	〃	
富永直樹		月刊美術	152	中原悌二郎の論説・ 日記・書簡		〃	
郷土を語る＜新美術 風土記—九州編＞	富永 直樹	美術の窓	64	中原悌二郎論説・談 話ほか		中原悌二 郎展図録 「中原悌 二郎集」 (碌山美 術館)	
友成晴雄	水上 杏平	藝術公論	26	叔父中原悌二郎の想 い出	近藤 嘉助	碌山美術 館報	9
表面の厚み(戸谷成 雄)	建昌 哲	Art '88	125				
戸谷成雄＜人らんだ む＞	(鳥)	新美術新 聞	515				
現代彫刻の“今日”を 考える	座談会 戸谷 成雄 遠藤 利克 岡崎 乾二 千葉 成夫	〃	490				
豊田三郎	藤野 馨	藝術公論	25				

金峰のこと	青木 茂	中丸精十郎とその時代展図録(山梨県立美術館)		下駄の齒入	シ	シ	
				松喰虫	シ	シ	
中丸精十郎と西洋画教育	金子 一夫	シ		茶を創る—中川一政の世界	中川 一政 大河内風船 子高橋 玄洋	淡 交	500
中丸精十郎の「富岳図」とその前半生	木村 重圭	シ		両性具有文字<特集・いま、文字感覚>	中川 憲造	デザインの現場	31
中丸精十郎資料	守屋 正彦	シ		<糸>の空間性を求めて	中川 千早	季刊武蔵野美術	71
風にあそぶ遊具	中村 影	デザインの現場	27	中川千早/ライフ・スペースから<アトリエミに訪問>	<三>	美術手帖	591
特集・中村岳陵		別冊アサヒグラフ	日本編54	中里太郎右衛門	室伏 哲郎	月刊美術	149
多彩な画業 抒情と造形の独自の世界	久富 貢			中島敦子	倉岡美保子	藝術公論	26
中村岳陵先生の画業に想う	東山 魁夷			私のふるさと<誌上作家選抜展>	中島 勇	美術の窓	65
わが星と仰いだ人	大久保婦久子			中島智恵	倉岡美保子	藝術公論	23
紅児会・赤曜会さらに大潮会と中村岳陵	竹田道太郎			中島千波<自画像とわたし>	(石)	新美術新聞	518
父を語る 写生執心	中村 溪男			永末吉右衛門<やきものの魅力を訪ねて>		藝術公論	23
器とオブジェ<現代工芸を見直す>	座談会 中村 錦平 中川 幸夫 三輪 龍作	目の眼	144	光の中にある光	米倉 守	中谷貞彦展 図録 (サエグサ画廊)	
見たものをすぐ描きたい<特集・イラストレーション>	中村 幸子	デザインの現場	25	中谷泰・よわくてつよい画家	陰里 鉄郎	中谷泰展 図録 (三重県立美術館)	
大正期の明晰なる啓蒙/建築家中村順平の都市計画案	網戸 武夫	1920年代日本展図録(東京都美術館ほか)		中谷泰、初期の作品について	森本 孝	シ	
中村晋也<造形美の研究>	樋元 秀永	藝術公論	26	中谷泰、昭和30年前後の作品について	毛利伊知郎	シ	
中村辰治<造形美の研究>	シ	シ	27	21世紀の美術へ向けて...ノエスニック対談	対談 ヨシダ・ヨシエ 中西 勝	美術の窓	64
あの頃のことと今のこと④、⑤	永井 潔	美術運動	118、119	中根寛<作家たちのブレイクタイム>	中野 中	新美術新聞	518
永井寿美子	倉岡美保子	藝術公論	23	油彩画の私的軌跡	中野 淳	武蔵野美術大学研究紀要	18
永井寿美子	佃 堅輔	シ	28	中野正次<造形美の研究>		藝術公論	25
ベニス小景	永井 保	水 脈	3.26	特集・中村彝		常陽藝文	61
長江録弥氏の独自の道<新美術風土記—神奈川①>	田近 憲三	美術の窓	73	洋行帰りの画家から影響を受けた中村彝	住友 慎一	目の眼	140
長尾英子	水上 杏平	藝術公論	23	中村輝男	樋元 秀永	藝術公論	25
長尾英子	佃 堅輔	シ	26	中村俊昭<造形美の研究>	シ	シ	26
長尾てつお	水上 杏平	シ	25	中村俊夫	水上 杏平	シ	25
中川一敏<人らんだむ>	(中)	新美術新聞	500	『車窓縮絵巻』『早來迎機絵巻』	中村 宏	池田龍雄・梅田英俊・中村宏の3人による走図展図録 (INAXギャラリー2)	
序	中川 一政	中川一政新作展図録(高島屋)					

三人の走者	中原 佑介	池田龍雄・梅田英俊・中村宏の3人による巡回展図録(INAXギャラリー-2)	月刊美術	156	敦煌上空、プロペラとクロッキー<音のある仕事場>	難波田龍起	芸術新潮	39-4
特集・[新解釈]中村正義					難波田龍起<現代美術アトランダム①>	榮樂 徹	日本美術工芸	592
日本人論から見た中村正義の心と芸術	徳田 泰清					(二)		
なぜ"正義"なのか					仁尾敬二/記憶を伝達するラインのように<アトリエミに訪問>	<Q>	美術手帖	591
醒めた浄土	梶川 芳友				画家・二階堂榮と中原悌二郎(二階堂榮)	莊崎 惇一	中原悌二郎とその友人たち展図録(北海道立旭川美術館)	
利行に次いで注いだ情熱と意欲	木村 東介							
だんだんその精髓が見えて来た	小松 三郎				現代の縁起絵巻を描き上げた西井正気<余次元から>	(吉)	日本美術工芸	592
出会い、そして今	永田 雅之				フォルムと幻想性/西岡一郎	佃 堅輔	美術の窓	72
想い出深い"夕暮の風景画"	藤井 一雄				表面と記憶のあいだ	篠田 達美	西島直紀展図録(ギャルリーユマニテ東京)	
すべてを犠牲にして追求したもの	星野 真吾				西田忠重	樋元 秀永	藝術公論	23
中村宗弘<作家の肖像>		月刊ギャラリー	37		西能翠苑			25
中山巍について		岡山県立美術館ニュース	2		西村愼定/天城讃歌の思索型画人<新美術風土記-東京都②>	安井 収蔵	美術の窓	72
郷土を語る<新美術風土記-九州編>	中山 忠彦	美術の窓	64		作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	西村 虚空	藝術公論	26
ゼロ・ファイターと彫刻	小倉 忠夫	流政之展図録(日動画廊)			西村陽平<技と匠の未来①>		アート・トップ	106
武士道のなかの男のにおい	S・チャング				インタビュー	笹山 央		
泣いてくれるな三度笠	対談 流瀬木 政一				メッセージ	笹井 常吉		
流政之		アトリエ	739		西村龍介の世界		藝術公論	25
流政之<現代美術アトランダム⑥>	榮樂 徹	日本美術工芸	597		西村龍介	永井 信人	月刊美術	157
		宮崎精一展図録(熊本県立美術館)			新稲明			158
精ちゃんのこ	那須 良輔				作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>	二宮 正憲	藝術公論	26
					二村竹庭	倉岡美保子		24
世の中にはもう少しいい加減さがほしい	インタビュー 夏目房之介	AXIS	27			(ノ)		
七浦貞子	樋元 秀永	藝術公論	25		野口明美氏との出遇い	米谷ふみ子	野口明美展図録(ギャルリーユマニテ東京)	
郷土を語る<新美術風土記>	奈良岡正夫	美術の窓	65					
檜原健三/知性派都会人の"自然詩"<新美術風土記-東京都②>	瀧 悌三		72		野口明美と地下の冒険	クリストフ・コメンテル		
成田省三	樋元 秀永	藝術公論	23		イサム・ノグチー創造の現場から	インタビュー・米倉守	みづゑ	949
成井弘<作家とアトリエ>			28					
用を超え、美を追究した漆	成瀬 始子	AXIS	26					
縄稚輝雄	嶋田 三郎	藝術公論	25					

イサム・ノグチの彫刻—その自然との対話	ドーレ・ア シュトン	みづゑ	949						
イサム・ノグチ＜ワシントンからの手紙＞	大野 泰子	目の眼	146						
野沢秀典	水上 杏平	藝術公論	26	夭折の友人へ	萩原 英雄			加藤太郎・杉原正巳展図録（ギャルリ・ユマニテ東京）	
野地正記＜宇宙胎の章＜現代の幻想・宇宙論に向けて＞＞	ヨシダ・ヨシエ	古沢岩美美術館月報	157						
野島康三の芸術	ジュフリー・ギルバート	視る	251	古代からの旅人	対談 萩原 英雄 深澤 幸雄	版画芸術	61		
野田惟恵＜造形美の研究＞	樋元 秀永	藝術公論	25	箱崎睦昌「那智瀑声」		アートセ・ンターニ・ユース	1988年7月号		
作家が語る芸大百年史＜特集・東京芸術大学＞	野田 健郎	ス	26	箱崎睦昌	対談 箱崎 睦昌 野沢 密蔵	月刊美術	154		
野田哲也の＜いろ＞と＜かたち＞	北村 由雄	新美術新聞	506	橋本清	嶋田 三郎	藝術公論	27		
野田利常	佃 堅輔	藝術公論	25	橋口五葉の美人画	海野 弘	版画芸術	59		
編集長対談／野田弘志	野田 弘志 一井 建二	美術の窓	71	「風景」への旅立ち、一羽柴正和一	二階堂 充	アート・トップ	106		
明晰な神秘	米倉 守	野田弘志展 図録（有楽町アート・フォーラム）		羽柴正和		月刊美術	157		
柘榴の宇宙—野田弘志讃	岡田 隆彦	ス		画家になるまで	橋本 三郎	橋本三郎展 図録（北海道立函館美術館）			
野田弘志さんと「ほんもの」	加賀 乙彦	ス		橋本三郎氏の軌跡	中村傳三郎	ス			
野田弘志		アート・トップ	107	心象とフォルム—橋本三郎の絵画世界	大熊 敏之	ス			
写真の神秘	保苅 瑞穂			作家と風土—橋本三郎—日本人の眼で生むエスプリ	市瀬 見	美術の窓	65		
メッセージ	奥谷 博 中山 忠彦			油彩の中のエスプリ—橋本三郎回顧展によせて	三宅正太郎	ス	66		
野田弘志の内実	加賀 乙彦	Art '88	125	橋本雪蕉筆「山水画」（双幅）＜62年度新収蔵資料から＞		岩手県立博物館だより	36		
野田弘志＜作家の肖像＞		月刊ギャラリー	42	橋本善七郎＜造形美の研究＞	佃 堅輔	藝術公論	24		
野田弘志		月刊美術	154	橋本博英の一筆直言		アトリエ	731、733、735、737、739		
能仲ヤツヲ＜作家とアトリエ＞		藝術公論	24	橋本博英＜作家の肖像＞		月刊ギャラリー	36		
モーツァルト、布施明、修道女ヒルデガルト＜音のある仕事場＞	野中 ユリ	芸術新潮	39—5	橋本明治「花野」ネットのある帽子＜新収蔵資料の紹介＞	古浦 秀明	島根県立博物館ニ・ユース	53		
野本醇＜誌上作家選抜展＞	（編集部）	美術の窓	65	白銅浮彫「聖家の碑」蓮田修吾郎作＜所蔵品紹介19＞		石川県立美術館だより	52		
野見山暁治		アトリエ	737	斎藤義重の作品「反対称」	長谷 光城	現代の眼	399		
野見山暁治のデッサン	南城 守	奈良県立美術館だより	25	長谷川朝子	佃 堅輔	藝術公論	25		
油絵描きのリトグラフィ	野見山暁治	版画芸術	60	絵画の流れ・絵本の流れ	長谷川集平	季刊武蔵野美術	74		
裸身の青木繁＜特集・青木繁＞	ス	別冊アサヒグラフ	日本編53						
野村卯	水上 杏平	藝術公論	24						
野村仁＜現代美術アトランダム②＞	榮樂 徹	日本美術工芸	593						

世界の輪舞に身を隠 せし者—長谷川利行 と小熊秀雄の旅—	尾崎 真人	東京の落 き書 1930' S (板橋区立美術 館)		山水について	羽生 真	羽生真展 図録(藍 画廊)	
長谷川「百合」<表 紙の作品>	(H)	潮流	15	羽生道雄<Close up>	野澤 朔	デザインの 現場	28
秦正治	佃 堅輔	藝術公論	25	私の歩んできた道	羽根 万象	石川県立 美術館だ より	56
羽多悦子<造形美の 研究>	樋元 秀永	シ	26	馬場彬/にもかかわ らずグレーであるこ と<作家訪問>	インタビュ ー・編集部	美術手帖	593
羽田裕/情感を歌う 風景画<新美術風土 記—神奈川県①>	高山 淳	美術の窓	73	濱田善作<やきもの の魅力を訪ねて>		藝術公論	23
手記より<誌上作家 選抜展>	畠山 孝一	美術の窓	65	濱田台兒	田中 穰	月刊美術	156
生まれぬ前の母ぞ恋 しき	対談 河北 倫明 畠中 光享	アートセ ンターニ ュース	1988年 5 月号	濱谷明夫/素形への 開放<アトリエに 訪問>	<Q>	美術手帖	591
畠中光享「スジャー タ奉粥」		シ	シ	アール・デコの漆芸 と濱中勝<北海道美 術雑誌(7)>	水田 順子	ろびい	33
勤行を聴いて育った 少年は<音のある仕 事場>	畠中 光享	芸術新潮	39—6	濱野年宏<人らんだ む>	(富)	新美術新 聞	491
畠中光享	対談 河北 倫明 畠中 光享	月刊美術	150	浜本洋好<カメラ散 歩>		目の眼	139
畠中光享<私のコレ クション>	編集部	美術の窓	71	林功		アート・ トップ	107
作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	畠山三代喜	藝術公論	26	インタビュー メッセージ	インタビュ ー・編集部 中島 千波		
隈取られて立体	中原 佑介	八田淳展 図録 (I NAXギ ャーリ ー)		林敬二		アトリエ	742
'88年 8 づくし	八田 淳	シ		河原でのんびり、ア トリエでじっくり <特集イラストレー ション>	林 さとみ	デザインの 現場	25
八田哲「イスラムの 街々々暮」		アートセ ンターニ ュース	1988年 6 月号	半径一メートル五〇 の世界	林 丈二	季刊武蔵 野美術	74
八田哲	対談 八田 哲 内山 武夫	月刊美術	153	林十江の表現主義	辻 惟雄	林十江展 図録(板 橋区立美 術館)	
服部正一郎	篠原 弘	アート・ トップ	107	林十江「私論」	小川 知二	シ	
服部正一郎		月刊美術	157	風狂野郎—林十江 林英敬	安村 敏信	シ	
しっかり対象を見 る姿勢	吉井 淳二			座談会 林 鈴木 藤 山田	樋元 秀永	藝術公論	28
動かない人	寺田 竹雄			走泥社40年<現代工 芸を見直す>	秀行 治 慶行 光	目の眼	145, 146
心の消耗を癒した どぶろくの味	山尾 薫明			松谷武判と林秀行の 黒<パリからの手 紙>	桐島 敬子	シ	136
服部正一郎<人ら んだむ>		新美術新 聞	489	林康夫<技と匠の未 来②>		アート・ トップ	104
服部正一郎の水郷と 緑	武田 厚	美術の窓	71	インタビュー メッセージ	高橋 亨 藤 慶之		
服部溪華	倉岡美保子	藝術公論	24	林芳信	倉岡美保子	藝術公論	23
「情熱と夢とユーモ アを」	服部 怜子	水 脈	3.26	早島英二	嶋田 三郎	シ	24
花谷有起	植村鷹千代	藝術公論	26	幻の御舟美術館(速 水御舟)	武智 鉄二	シ	23
写真と言葉のキャッ チボール<特集・絵 本をつくる>	英 伸三	デザインの 現場	30				

特集・甦れ御舟		藝術公論	24	“どのように描くか” にこだわって＜特集・イラストレーション＞	東恩納裕一	デザインの現場	25
今に惜しむ早逝の御舟	対談 河北武智 倫明 鉄二						
空想で描く絶筆円かなる月	瀬木 慎一			東山魁夷の芸術	桑原 住雄	東山魁夷展 図録 (市川市文化会館展示室)	
理想的な男性 云いしれぬ魅力	草薙奈津子			学兄東山魁夷氏 唐招提寺への道	大須賀 力 東山 魁夷	シ	
偽作者の技量が問われる／速水御舟の場合		芸術新潮	39-12	「東山」と「魁夷」と	米倉 守	アート・トップ	103
速水史朗の彫刻／在ることの印	編集部	美術手帖	598	透明な大気魁夷の芸術(東山魁夷)＜特集・院展・日展・創画展にみる日本画の現況＞	細野 正信	藝術公論	25
原右門	水上 杏平	藝術公論	27	東山魁夷さん＜印刷記＞	池田 弘	日本美術工芸	602
僕の蘇生機たち	原 一史	季刊武蔵野美術	71	東山魁夷「谿紅葉」＜紙上美術館＞		ピロティ	69
画家・原精一さん	陰里 鉄郎	原精一展 図録(萬鉄五郎記念館)		回想のベルリン	東山 魁夷	国立博物館ニュース	488
東和町にての原精一先生／もうひとりの師	菊池 弘充	シ		清澄な自然と素朴な人間性への祈り	インタビュー 東山 魁夷	三 彩	489
天目茶碗＜現代工芸を見直す＞(原太楽)	座談会 原太楽 楊根 加藤 静允	目の眼	143	胸中の自然を呼び起こす絵画世界	対談 東山 魁夷 岩崎 吉一	新美術新聞	501
原撫松「老人像」		岡山県立美術館ニュース	3	中村岳陵先生の画業に想う＜特集・中村岳陵＞	東山 魁夷	別冊アサヒグラフ	日本編 54
序文	ニコラス・フォックス・ウェバー	原雅幸展 図録(ハマーギャラリー)		樋口民陶＜やきものの魅力を訪ねて＞		藝術公論	23
原雅幸氏の個展ニューヨークで好評		アート・スコープ	72	彦坂尚嘉「PWP44 インディアン・サマー」(収蔵作品から)		氷 華	18
原口典之＜作家の肖像＞		月刊ギャラリー	33	久原濤子＜造形美の研究＞	樋元 秀永	藝術公論	27
原口典之／物質の結晶界＜特集・現代美術ウォーホル以後＞	正木 基	美術手帖	600	春草の芸術	上 蘭 四郎	菱田春草展 図録 (笠岡市立竹喬美術館)	
私の訪欧記	原田 貞子	藝術公論	27	私の実作から	樋泉 雪子	季刊武蔵野美術	74
原田捨六＜やきものの魅力を訪ねて＞		シ	23	四月の絵—ある風景	檀田 伸也 (談)	美術の窓	65
原田直次郎の遺したこと—『写実の系譜Ⅲ 明治中期の洋画』展を考えて	児島 薫	現代の眼	407	頑固でまじめな大正人間	日野耕之祐	月刊美術	153
出品作について	伴 敏子	水 脈	3.26	郷土を語る＜新美術風土記—九州編＞	シ	美術の窓	64
(ヒ)				百武兼行小論—「ピエトロ・ミッカ図」をめぐって	三輪 英夫	美術研究	342
稗田一穂展によせて	河北 倫明	稗田一穂展 図録 (フジキ画廊モダン)		檜山耀子	水上 杏平	藝術公論	28
あとがき—個展までのこと—	藤井 一雄	シ		父平賀亀祐のおもいで	平賀ジャン	平賀亀祐展 図録 (神宮徴古館)	
稗田一穂		月刊美術	156				

平賀亀祐画伯の想い 出	植村鷹千代	平賀亀祐 展 図 録 (神宮徴 古館)		(フ)			
平賀芸術礼賛 一本の釘	井澤 正三 郡 楠昭	〃 〃		さりげなく絞りこむ	深野 匡	デザインの 現場	31
平賀敬<自画像とわ たし>	(石)	新美術新聞	502	福岡道雄<現代美術 アトランダム⑩>	榮楽 徹	日本美術 工芸	601
大磯「途方亭」漫談 (平賀敬)	瀬木 慎一	平賀敬新 作展図録 (東邦画 廊)		福王寺法林	田中 穰	月刊美術	150
久隅守景「夕顔棚納 涼図屏風」<私の好 きな一点>	平賀 敬	現代の眼	408	福沢一郎の芸術一 想と現実のあいだに	中山 公男	福沢一郎 展 図 録 (群馬県 立近代美 術館 ほか)	
県別誌上作家選抜展 一平野末光<新美術 風土記一九州編>	(編集部)	美術の窓	64	福沢一郎一生い立ち から戦前まで一	染谷 滋	〃	
平野富山<造形美の 研究>	佃 堅輔	藝術公論	24	福沢一郎 描かれた その人間像をめぐっ て(昭和20年から今 日まで)	橋本 善八	〃	
平野龍石	嶋田 三郎	〃	25	福沢一郎		月刊美術	155
時の 翳り・光の詩 (平野遼)	松永 伍一	平野遼展 図録(日 動画廊)		福沢一郎<自画像と わたし>	(石)	新美術新聞	509
平野遼の黙示録	林 紀一郎	藝術公論	25	福沢一郎展での回想 <夢倉44>	古沢 岩美	古沢岩美 美術館月 報	156
郷土を語る<新美術 風土記一九州編>	平野 遼	美術の窓	64	「詐欺師」福田繁雄が 明かすルネ・マグリ ットのトリック	福田 繁雄	芸術新潮	39—5
詩と絵—松永 伍一 「風の舞台」/平野遼 「河畔の風景」		〃	68	「LとRが対話すれ ば遊気百倍」展<私 の空想美術展>	〃	新美術新聞	500
平松礼二 インタビュー メッセージ	編 集 部 山羽 武士	アート・ トップ	103	スペースのなかのス ペース	瀬木 慎一	福田美蘭 展 図 録 (ギャラ リー・ユ ニテ 東 京)	
独りで歩む日本画の 道<特集・素人のた めの美術入門/生き てきた私一画商から 見た美術界>	平松 礼二	芸術新潮	39—2	福原金太郎/やって きた下駄や四角錐 <作家訪問>	インタビュー —編集部	美術手帖	599
平山郁夫		月刊美術	153	墨で描いたギリシャ 神話①~⑨	福本 龍	嵯 峨	677~685
平山郁夫<私のアル バム18>		美術の窓	71	編む<現代工芸を見 直す>	座談会 藤井啓太郎 近藤昭作 関島 寿子	目 の 眼	141
作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	平山 郁夫	藝術公論	26	藤崎孝敏	矢口 通夫	月刊美術	152
前田青邨先生の想い 出	平山 郁夫	前田青邨 展 図 録 (有楽町 アートフ ォーラ ム)		追悼・藤沢 典 明 <ART FOCUS>		美術手帖	589
秋の夜長は紙切り虫	広岡 正勅	デザインの 現場	30	藤田喬平—ガラスの 夢<展示室講話から 80>	池田 直子	ろ び い	35
小山敬三美術賞受賞 作家三人展に寄せて (広瀬功)	富山 秀男	小山敬三 美術賞受 賞画家3 人展図録 (朝日ギ ャーラ ー)		作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	藤田 喬平	藝術公論	26
日和佐一正	安井 収蔵	藝術公論	26	藤田西洋		月刊美術	158
				近ごろわからないこ とが多過ぎる<サロ ン>	藤田 謹三	美術の窓	63
				藤田孝也<自画像と わたし>	(中)	新美術新聞	494

レオナルド・フジタ 展によせて	鈴木 進	レオナルド・フジ タ展図録 (東京都 庭園美術 館)	自由奔放対談・文房 古玩(1)~(3)	宇野 雪村 古沢 岩美	シ	151~153
レオナルド・フジタ —その画業の展開	清水 敏男	シ	夢 倉(39)~(49)	古沢 岩美	シ	151~161
ヨーロッパの挿画本 の歴史とレオナルド ・フジタ	ピノ・マラ ス	レオナルド・フジ タ—絵と 言葉展図 録Ⅱ(目 黒区美術 館)	自由奔放対談・シュ ールレアリスムの行 く手(1)~(3)	植村鷹千代 古沢 岩美	シ	155~157
フジタへの難関<視 点>		新美術新 聞	自由奔放対談・編集 今昔(1)~(3)	今井田 勲 古沢 岩美	シ	158~160
フォーカス・イン・ モンパルナス/藤田 嗣治<特集・モンパ ルナスの若き芸術家 の肖像>		美術の窓	自由奔放対談・中国 旅行からの発想(1)	ヨシダ・ヨ シエ 古沢 岩美	シ	161
藤田吉香		アトリエ	古林赤黒	水上 杏平	藝術公論	25
藤野千鶴子<誌上作 家選抜展>	(編集部)	美術の窓	(へ)			
意識の旅人	中原 佑介	藤松博展 図録(I NAXギ ャラリ ー)	ベルク哲子の“火の 内側”		Art '88	123
旅人	藤松 博	シ	炎の空間の意味す るもの	辻 邦生		
座談会・絵と額縁と の競演	藤飯 治平 金田 明 青柳 清孝	美術の窓	「火の内側」の奥	木崎さと子		
不二元馨了	嶋田 三郎	美術の窓	(木)			
ダブレ・ナチュール の欲び—藤本東一良 展に寄せる	瀧 悌三	藤本東一 良展図録 (日動画 廊)	穂苅康二	嶋田 三郎	藝術公論	26
<体感的>魅力に富 む芸術 藤本東一良 の仕事	下山 肇	繪	解体の不安採るか星 憲司らの画面分割 <余次元から>	(吉)	日本美術 工芸	596
藤本能道		アトリエ	レトロ風網点エア ラシ<特集・イラス トレーション>	星野 哲朗	デザインの 現場	25
藤本能道	室伏 哲郎	月刊美術	星野雅秋	安井 収蔵	月刊美術	157
作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	藤本 能道	藝術公論	細谷巖 <CLOSE UP>		デザインの 現場	29
藤原新也インタビュ ー/画家になるって 本当ですか?		芸術新潮	焰仁		月刊美術	155
二井榮逸	嶋田 三郎	藝術公論	生死の緊張の中で 人間をみる	河北 倫明		
船木棗月	シ	シ	練金術師よ、妖し き“愛の火”よ	田中 幸人		
デッサンから木彫へ (image & process)	舟越 桂	みづゑ	堀内紀子/地母神的 パワー<アトリエに 訪問>	<三>	美術手帖	591
舟越保武<造形美の 研究>	樋元 秀永	藝術公論	堀江豊生	佃 堅輔	藝術公論	25
舟越保武		月刊美術	布<素材と語る>	堀内 紀子	新美術新 聞	489, 491
郷土を語る<新美術 風土記>	舟越 保武	美術の窓	ユダを描く	堀江 優	水 脈	3. 26
古市絵未	柴崎左田男	藝術公論	希望の年<サロン>	シ	美術の窓	62
古沢岩美身辺取材記 (117)~(127)	(S)	古沢岩美 美術館月 報	堀口泰造<造形美の 研究>	水上 杏平	藝術公論	24
		151~161	異色の画家本庄基晃	尾野川勝久	三 彩	491
			作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	本間 正英	藝術公論	26
			(マ)			
			前川泰山		藝術公論	27
			前川泰山	佃 堅輔	月刊美術	152

生活風俗の観察者、 前川千帆	福永 重樹	版画芸術	62	生命のリズム	平野 重光			
前島国男	水上 杏平	藝術公論	28	開眼	正井 和行			
前島秀章	植村鷹千代	月刊美術	151	蔵沢墨竹と子規の絵 (正岡子規)	石井 南放	子規博だ より	8—2	
前田寛治 その生涯 と画業	三谷 巍	前田寛治 展 図 録 (渋谷区 立松濤美 術館)		真島直子<人らんだ む>	(由)	新美術新 聞	503	
父の周辺	前田棟一郎	シ		牛島先生をおたづね して	対談 牛島 樹田	憲之 達雄		
砂丘社と前田寛治	前田 明範	シ				立軌会創 立40周年 記念展図 録(東京 セントラ ル美術 館)		
前田寛治作「静物」と 「工場風景」の修理に ついて	三谷 巍	郷土と博 物館	67	増田洋美・飛沫の章 <近代の幻想・宇宙 論に向けて(16)>	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	156	
作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	前田 春治	藝術公論	26	増田誠	植村鷹千代	月刊美術	158	
青邨画伯の芸業(前 田青邨)	河北 倫明	前田青邨 展 図 録 (有楽町 アートフ ォーラ ム)		作家が語る芸大百年 史<特集・東京芸術 大学>	増谷 直樹	藝術公論	26	
前田青邨先生の想い 出	平山 郁夫	シ		革にヤミツキ	町田 忍	デザインの 現場	31	
前田青邨<美を語る ⑬>	対談 平山 桑原	郁夫 住雄	アート・ トップ	画布の中で演技する 松井ヨシアキの無言 劇	安井 収蔵	松井ヨシ アキ展図 録(日動 画廊)		
特集・前田青邨		藝術公論	23	松生歩	対談 梅原 松生	猛 歩	月刊美術	155
前田青邨 静かな 人間ドラマ	島田 康寛			スケッチブックから ①ユーゴスラヴィア への旅<サロン>	松浦 正雄	美術の窓	62	
前田青邨略年譜				スケッチブックから 小さな親善使節団 <サロン>	シ	シ	63	
青邨の愛した古都 北鎌倉古寺散策				松尾薫明	水上 杏平	藝術公論	25	
ユーゴスラビア彫刻 家国際シンポジウム に参加して	前田 忠一	連盟ニ ュース	322	特集・松尾敏男		アート・ トップ	102	
前林章吉	嶋田 三郎	藝術公論	25	インタビュー	インタビュ ー・川口直 宜			
若き日の内藤春治と 蒔田三千蔵	山内 秀雄	岩手県立 博物館だ より	39	メッセージ	高山 辰雄 加藤 東一 今野 忠 塩出 英雄 那波 多目 功一			
とまどうアリスのよ うに	真賀里文子	デザインの 現場	31	評論	小川 正隆			
特集・川端文学の花 一牧進に開花		月刊美術	151	終生の競争相手 松 尾敏男君のこと	松 胡桃沢耕史	Art '88	122	
讃・日本の油絵一牧 野虎雄と曾宮一念	鈴木 進	牧野虎雄 ・曾宮一 念展図録 (東京都 庭園美術 館)		松岡映丘作「矢表」を みる	吉中 充代	姫路市立 美術館だ より	17	
牧野さんの思い出	和達 清夫	シ		自分の眼を信じて <特集・絵本をつく る>	松岡 達英	デザインの 現場	30	
馬越陽子の<いろ> と<かたち>	北村 由雄	新美術新 聞	491	松樹路人<誌上作家 選抜展>	(編集部)	美術の窓	65	
馬越陽子		アート・ トップ	107	野バラの丘 松下春 雄君の思い出	春山 行夫	松下春雄 展 図 録 (美術研 究藝林)		
インタビュー	インタビュー ・編集部							
メッセージ	宮崎 進							
正井和行の絵の世界		Art '88	123					

幻の画家 松下春雄	梅野 隆	松下春雄 展 図 録 (美術研 究藝林)		「BARRIKADE」 の舞台美術／飴屋法 水+三上 晴子ほか ＜アトリエから＞	＜萌春＞	美術手帖	592
対談 記録・斜窓庵 (3)	対談 松田 権六 細川 護貞	永青文庫	25	断耳録・三木富雄と いえば…—ロビンソ ンはのっぺらぼう—	東野 芳明	三木富雄 展 図 録 (ギャル リー・と ころ)	
対談記録・二十日教 育(2)	〃	〃	28	三坂耿一郎の空間感 覚	田近 憲三	アート・ トップ	106
微妙な色彩の醸し出 す「不思議な魅力」の 原泉をたずねてみる (松田正平インタビ ュー)		美術の窓	63	水野敬子＜やきもの の魅力を訪ねて＞		藝術公論	23
油なければ水もよし ＜特集・とっておきの 「水彩画」＞	松田 正平	芸術新潮	39—8	県別誌上作家選抜展 —水埜政江＜新美術 風土記—九州編＞	水埜 政江	美術の窓	64
松谷武判と林秀行の 黒＜パリからの手 紙＞	桐島 敬子	目の眼	136	県別誌上作家選抜展 —溝江勘二＜新美術 風土記—九州編＞	(編集部)	〃	〃
県別誌上作家選抜展 —松野良治＜新美術 風土記—九州編＞	松野 良治	美術の窓	64	三谷十糸子「鱈」＜当 館の新収作品＞	(加藤)	視 る	253
松村外次郎＜造形美 の研究＞	樋元 秀永	藝術公論	25	三谷一馬氏にきく一 挿絵画家の楽屋ばな し		日本古書 通信	706
八ヶ岳山麓のえほん 村	松村 雅子	デザインの 現場	30	南星山の世界	水上 杏平	藝術公論	25
対話から生まれる絵 本(松村雅子、太三 郎)＜特集・絵本を つくる＞	〃	〃	〃	河野正長の美の世界	〃	〃	26
随筆	松本 榮	新美術新 聞	514	水上士郎＜造形美の 研究＞	樋元 秀永	〃	27
松本勝		月刊美術	159	水上貴博	佃 堅輔	〃	23
松本勝＜私のアルバ ム19＞		美術の窓	72	水津燧	室伏 哲郎	月刊美術	154
松本仁＜やきもの の魅力を訪ねて＞	樋元 秀永	藝術公論	25	「大聖堂とその街」に ついて	三橋兄弟治	水 脈	3.26
深さと直接性	早見 堯	松本陽子 展 図 録 (鎌倉画 廊)		画家の苦勞	〃	〃	〃
真野紀太郎「バラ」 「際」が溶け始めてい る—真野由紀子の中 間領域的表現 ＜ART FOCUS＞	榎本 了彦	みるつく るかたる	55	北の海に生きる＜誌 上作家選抜展＞	三引 良一	美術の窓	65
制作すればいい精神 ＜特集・イラストレ ーション＞	丸 勝美	デザインの 現場	25	個展によせて	宇野 宗佑	三宅輝夫 展 図 録 (日動画 廊)	
(ミ)				もうひとつの光	米倉 守	〃	
桂の里＜サロン＞	三浦 孝一	美術の窓	63	宮腰喜久治—こびの ない魅力＜誌上作家 選抜展＞	滝田 正裕	美術の窓	65
最大公約数のターゲ ット	三浦 晃平	デザインの 現場	31	作家と風土／宮崎精 一—美学の底に孕む 「生」の哲学＜新美術 風土記—九州編＞	古家 良一	〃	64
宮崎精一展によせて	三浦 洋一	宮崎精一 展 図 録 (熊本県 立美術 館)		宮崎進		アトリエ	740
優美な描写の限界破 れるか三尾公三＜余 次元から＞	(吉)	日本美術 工芸	595	宮崎進の＜いろ＞と ＜かたち＞	北村 由雄	新美術新 聞	489
				宮崎進—自己を語る 牢獄の中のやさしき 伴侶＜音のある仕事 場＞	宮崎 進	藝術公論	25
				宮崎三千子絵画展に よせて	水上 勉	芸術新潮	39—3
				宮崎守旦＜カメラ散 歩＞		宮崎三千 子絵画展 図録(思 文閣ロイ ヤル画 廊)	
						目の眼	142

二人四脚としての結婚—変りつつある家族のかたち

宮迫 千鶴 建築雑誌 1270

宮田雅之の切り絵「鑑真和上像」—唐招提寺「鑑真忌」に公開<スクランブル>

新美術新聞 503

宮本史苑

嶋田 三郎

藝術公論 25

“廃墟”の感覚

飯沢耕太郎

宮本隆司写真展図録 (IN AXギャラリー)

九龍城砦十年前

山口 文憲

シ

私の山手<美術フォーラム(7)>

宮本 昌雄

赤れんがから 36

父と酒<サロン>

三輪 孝一

美術の窓 62

三輪龍作

アート・トップ 107

インタビュー

メッセージ

川島 良子

器とオブジェ<現代工芸を見直す>

座談会
三輪 龍作
中川 幸夫
中村 錦平

目の眼 144

宮崎精一の世界—冷静なる激情の PEINTURE—

林 紀一郎

宮崎精一展 図録 (熊本県立美術館)

宮崎精一、その人と画業

松下 博

シ

精ちゃんのこと

那須 良輔

シ

宮崎精一・色彩と線—《BLEU》《ROUGE》を中心に

古家 良一

シ

宮崎精一展に寄せて

三浦 洋一

シ

宮崎先生へ

絹谷 幸二

シ

宮崎精一展に寄せて

足立 襄

シ

宮崎先生の作品

沢村美佐子

シ

宮崎精一文集

シ

(ム)

向井一郎「三世流動」

香川県文化会館だより 60

村井正誠/咲きつづける抽象<作家訪問>

インタビュー・編集部

美術手帖 589

停止原器 (マルセル・デュシャン) <私の好きな一点>

村岡 三郎

現代の眼 400

真面目な偽作!/?村上華岳の場合<特集・天下のにせもの>

芸術新潮 39—12

華岳・麦僊と宇田荻郎(村上華岳)

内山 武夫

アートセンターニュース 1988年9月号

華岳と波光

対談
藤岡 泰 新三恒平

美術京都 2

よく遊びよく描く<特集・絵本をつくる>

村上 康成

デザインの現場 30

村上柄人・作 宇宙曼荼羅

美術の窓 63

村上洋一

倉岡美保子

藝術公論 26

村上善男と風土

三木 多聞

村上善男展 図録 (東京画廊)

村越襄

月刊美術 159

村田佳代子

倉岡美保子

藝術公論 25

村田茂樹「蘇州より・水辺の家」

アートセンターニュース 1988年4月号

村田茂樹

対談
村田 茂樹
梶川 強

月刊美術 151

村松点心

嶋田 三郎

藝術公論 27

村山きおえ

河北 倫行

月刊美術 158

村山知義とデュセルドルフの「万国美術展覧会」

五十殿利治

筑波大学芸術年報 1987

(モ)

作家が語る芸大百年史<特集・東京芸術大学>

毛利 武彦

藝術公論 26

消えゆく形見

シ

季刊武蔵野美術 72

樹の語る声

ヨシダ・ヨシエ

本田たけを展覧録 (東邦画廊)

空田たけを頌歌

末永 照和

シ

空白の……

瀬木 慎一

シ

遺作に憶う

針生 一郎

シ

空田君のこと

斎藤 長三

シ

作品も自然の中の出来ごとである

元永 定正

元永定正展 図録 (IN AXギャラリー2)

ようでもありでもなく—(元永定正)

中原 佑介

シ

現代版画家インタビュー

元永 定正

美術の窓 69

百瀬郷志

水上 杏平

藝術公論 26

飛遊舞

森 治郎

水 脈 3.26

水彩の極と極/マルケと小山田<特集・水彩画>

森 芳雄

芸術新潮 39—8

昭和63年定期刊行物所載文献

たそがれ	森相 實	水 脈	3.26	8年目の犬どもは… ＜image & process＞	飯内佐斗司	みづゑ	948
森川洋一	佃 堅輔	藝術公論	24	巷に氾濫するヤマガ タ・ヒロミチとは		月刊ギャ ラリー	37
森木近司の世界	水上 杏平	シ	シ	ヤマガタ、帝王ニク ラウスを描く（山形 博導）	室伏 哲郎	月刊美術	157
用を超え、美を追求 した漆	森下 正紀	A X I S	26	山川賀寿雄	倉岡美保子	藝術公論	25
森田哲隆	佃 堅輔	藝術公論	24	佐熊桂一郎個展によ せて	山口 薫	从展図録 （東京都 美術館）	
厳密な写実主義から 表現主義へ＜新美術 風土記—東京都＞	植村鷹千代	美術の窓	71	孤高の版画家・山口 源		版画芸術	59
森野真弓＜作家の肖像＞		月刊ギャ ラリー	31	山口源・人と芸術	竹沢 雄三		
森野嘉光「緑釉窯変 赤黒花瓶」＜当館の 新収作品＞	（中ノ堂）	視 る	254	山口源さんの思い 出	畦地梅太郎		
森浜盛太＜造形美の 研究＞	樋元 秀永	藝術公論	25	こころの純化 孤 高の一献	伊藤 勉黄		
県別誌上作家選抜展 —森山一信＜新美術 風土記—九州編＞	森山 一信	美術の窓	64	版画家山口源の晩 節	外 三千介		
（ヤ）				源さんからの御褒 美	吉田 穂高		
八神信勝	佃 堅輔	藝術公論	24	版画と私（再録）	山口 源		
八木一夫作「海」＜新 収蔵品紹介＞		サントリ ー美術館 ニュース	97	山口鷹	水上 杏平	藝術公論	24
八木一夫さん＜印刻 記⑥＞	池田 弘	日本美術 工芸	593	山口長男「合」＜所蔵 品紹介（93）＞	柴田 勝則	エスブラ ナード	47
八木一夫の理想＜弟 子三尺①＞	白井 史朗	シ	シ	山口英雄	倉岡美保子	藝術公論	24
矢崎虎夫＜造形美の 研究＞	樋元 秀永	藝術公論	23	山下りんの聖像画研 究—「主ノ洗礼」図及 び「主ノ昇天」図に関 する調査報告	大築勇喜嗣	哲学会誌	12
みほとりの記⑬～⑭	安沢 阿弥	日本美術 工芸	592～603	山中現	秋山 和歩	月刊美術	149
階段のある風景	保田 春彦	季刊武蔵 野美術	71	山崎玄雲＜造形美の 研究＞	樋元 秀永	藝術公論	26
ブルゴーニュの聖像	シ	シ	72	山崎正裕「古道具屋」		アートセ ンターニ ュース	1988年 9月号
古代の墓室	シ	シ	74	山崎正裕	清水九兵衛	月刊美術	156
三人称的立場の日本 人—その生活と意見	シ	ソ カ ロ	24	山崎實	倉岡美保子	藝術公論	25
八十山雅子	嶋田 三郎	藝術公論	23	パリからの手紙	山下 博	シ	23～25
八十山和代	倉岡美保子	シ	24	いぶし瓦の素材感を 活かす	山田 脩二	デザインの 現場	31
水＜素材と語る＞	八柳 尚樹	新美術新 聞	509、512	山田龍雄	佃 堅輔	藝術公論	28
手ずからなるデザイ ン	柳 宗理	デザインの 現場	30	山田鐵郎	倉岡美保子	シ	26
オブジェから器へ試 行する柳原睦夫＜余 次元から＞	（吉）	日本美術 工芸	596	走泥社40年＜現代工 芸を見直す＞	座談会 山田 光 鈴木 治 林 秀行 藤 慶行	目 の 眼	145、146
飯内佐斗司インタビ ュー＜彫刻家ですか ？木彫師ですか？＞		芸術新潮	39—1	山田久子＜造形美の 研究＞	樋元 秀永	藝術公論	26
飯内佐斗司／ふる木 を知りあたらし気をつ くる＜作家訪問＞	インタビュー —編集部	美術手帖	591	音のない仕事場＜音 のある仕事場＞	山田 正亮	芸術新潮	39—10
貸画廊有用論＜特集 ・素人のための美術 入門／生きてきた私 —画商から見た美術 界＞	飯内佐斗司	芸術新潮	39—2	山羽斌士	瀧 悌三	月刊美術	158
				山村豊成「ジャン・ ヴァルジャン」	阿部 説子	版画芸術	59
				集住体の芸術—生活 から都市へ	山本 衛士	建築雑誌	1270

ナム・ジュン・バイ ク「ロボット家族:お 父さん・お母さん」 ＜私の好きな一点＞	山本 圭吾	現代の眼	403	横溝秀実一美しい絵 画	尾野 正晴	横溝秀実 展 図 録 (西武ザ ・コンテ ンポラリ ー・アー トギャラ リー)	
再見中国＜サロン＞	山本 朔士	美術の窓	62				
山本貞		アトリエ	731				
画人と雅陶の出会い —山元春拳と膳所焼	福原 透	茶道雑誌	52—8	私は定番の味方です	横森美奈子	デザイン の現場	28
近代日本画の師第一 山元春拳と画塾「早 苗会」の門人たち	平岡 照啓	奈良県立 美術館紀 要	4	価格人気ともトップ ／横山大観の場合 ＜特集・天下のにせ もの＞		芸術新潮	39—12
特集・山本昇雲		三 彩	485				
かくれた風俗画家 山本昇雲	細野 正信			横山大観に巡り合う	熊沢 観明	新美術新 聞	510、511
山本昇雲 作品	竹村 文男			秋田で描く＜誌上作 家選抜展＞	横山 津恵	美術の窓	65
報道画家 山本松谷 1～3	山本駿次朗	三 彩	485～487	郷土を語る＜新美術 風土記＞	吉井 忠	シ	シ
山本象成＜やきもの の魅力を訪ねて＞	樋元 秀永	藝術公論	25	吉岡堅二	田中 穰	月刊美術	153
山本文彦＜作家たち のプレイクタイム＞	中野 中	新美術新 聞	521	吉岡堅二—絶えざる 自己反逆の道程	対談 吉岡 堅二 竹田道太郎	新美術新 聞	497
山本わたる＜カメラ 散歩＞		目 の 眼	135	吉岡堅二・その人と 芸術	草薙奈津子	吉岡堅二 展 図 録 (山種美 術館)	
山谷芳弘		月刊美術	155		川口 直宜	シ	
津軽人の生の息吹 き	横山 武夫			人間・堅二の魅力			
津軽万歳	永 六輔			日本画における技法 の先覚者(吉岡堅二) ＜特集・院展・日展 ・創画展にみる日本 画の現況＞	三宅正太郎	藝術公論	25
絵便りに感動	さとう宗幸			遊びの 変化＜サロン＞	吉岡 治美	美術の窓	62
デッサウ・バウハウ ス四方山ばなし	山脇 道子	現代の眼	406	寒さの中で＜サロン＞	シ	シ	63
家事は個人、絵本は 共同＜特集・絵本を つくる＞	山脇百合子	デザインの 現場	30	吉岡正人	ワシオトシ ヒコ	月刊美術	158
(ユ)				吉賀大眉		シ	157
湯浅一郎資料調査報 告	染谷 滋	群馬の森 美術館ニ ュース		吉田俊雄＜自画像と わたし＞	(石)	新美術新 聞	508
(2)「画室」をめぐっ て			52	吉田博信	樋元 秀永	藝術公論	25
(3)父治郎のことな ど			53	吉田光正＜造形美の 研究＞	水上 杏平	シ	24
(4)湯浅一郎の滞欧 時代(上)			54	木の作家を訪ねて(3) —吉田幸男氏	聞き手 井内佳津恵	氷 華	18
(5)湯浅一郎の滞欧 時代(中)			55	女性の眼から見た女 性作家の作品(吉田 真紀子)	名取 一枝	美術運動	119
湯浅尚古	嶋田 三郎	藝術公論	28	吉田良一	林 紀一郎	藝術公論	27
(ヨ)				特集・吉田善彦	対談 吉田 善彦 鈴木 進	美術の窓	62
与儀達治の裸婦芸術	佃 堅輔	藝術公論	25	吉野辰海の犬魔術	末永 照和	谷川晃一 ・吉野辰 海二人展 図録(東 邦画廊)	
横尾忠則		アトリエ	738	吉野公崇＜カメラ散 歩＞		目 の 眼	146
横尾忠則＜自画像と わたし＞	(中)	新美術新 聞	491				

県別誌上作家選抜展 —吉村郁夫<新美術 風土記—九州編>	(編集部)	美術の窓	64	ゆらぐ	鷺見 哲彦	鷺見哲彦 展 図 録 (ぎやせん ターポイ ント)	
「反物質:ライト・ オン・メビウス」 <私の好きな一点>	吉村 益信	現代の眼	402	(無題)	日向あき子	ス	
吉村明峰・美令由	植村鷹千代	月刊美術	158	ソウルで和田三造先 生描く壁画を見る	川上 元郎	Color	80
吉屋敬・空のドアの 章<現代の幻想・宇 宙論に向けて>	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	160	渡辺玉花	水上 杏平	藝術公論	24
依田寿久の絵画につ いて	乾 由明	依田寿久 展 図 録 (南天子 画廊)		渡辺玉花/源氏物語 の今めかしきものの 幻の表現<新美術風 土記—東京都>	佃 堅輔	美術の窓	71
五月の波澤さんに <総特集・波澤龍 彦>	四谷シモン	ユリイカ	265	渡部吟子<誌上作家 選抜展>	(編集部)	美術の窓	65
淀井敏夫		アトリエ	731	渡辺均三<自画像と わたし>	(石)	新美術新 聞	511
鉦路湿原に捧ぐ淀井 敏夫のモニュメント	植村鷹千代	藝術公論	24	渡辺庄三郎<造形美 の研究>	樋元 秀永	藝術公論	26
米谷清和<自画像と わたし>	(石)	新美術新 聞	520	渡部星村<造形美の 研究>	ス	ス	ス
風景の時(米谷清和)	中島 芳朗	Art '88	125	萩さんと私	渡辺 武夫	月刊美術	153
混沌へむかう美意識 —米谷雄平の画業	吉田 豪介	米谷雄平 展 図 録 (ぎやせん ターポイ ント)		過疎の村の木造体育 館設計で日本建築学 会賞を受ける渡辺豊 和さん<ひと>	豊城邦民編 集委員	朝 日	5.30
萬鐵五郎のスケッチ ブック(岩手県立博 物館所蔵)	佐々木一成	岩手県立 博物館研 究報告	6	渡辺豊重の<いろ> と<かたち>	北村 由雄	新美術新 聞	503
	(リ)			渡辺信喜「雪の畑」		アートセ ンターニ ュース	1988年12 月号
李重熙	昔 度輪	月刊美術	154	渡辺信喜	対談 渡辺 信喜 原田 平作	月刊美術	159
	(ワ)			私と絵<誌上作家選 抜展>	渡辺入郎尉 門	美術の窓	65
ノート	若林 奮	若林奮展 図録(北 九州市立 美術館)		ほんとうの色を・あ たたかい絵を<特集 イラストレーショ ン>	渡辺 宏	デザインの 現場	25
ひとつのはじまりへ [作品 No. 1~作品 No. 8] 試論	市川 正憲	ス		デザインの降臨	渡辺 誠	ス	30
若林 奮/結界の虹 <特集・現代美術— ウォーホル以後>	酒井 忠康	美術手帖	600	綿引明浩	秋山 和歩	月刊美術	149
意図したかどうか若 林奮のユーモア<余 次元から>	(吉)	日本美術 工芸	593	綿貫宏介の世界	入尾 武郎	アイデア	210
若林奮<創造の現場 から>	対談 若林 奮 酒井 忠康	みづゑ	946	作家 (外国)	(ア)		
若林奮—積層を成す 現在としての時間に ついて	高橋 幸次	視 る	247	ファン・アイクとそ の周辺—シュトラ スブルク写本<油彩画 の発生①>	寺田栄次郎	美術運動	119
和佐田平三<やきも の魅力を訪ねて>		藝術公論	23	リック・アイバー	サム・アン ジェロフ	アイデア	208
				ヴィット・アコンチ/ ぼくはゲリラ戦士 <ARTISTS' TA- LK 6>	インタビュ ー・ロビン ホワイト	美術手帖	595
				ビジャン・アサディ ブウル	F・ロウハ ニ	アイデア	208

現代アート・シリーズ5, ニューヨーク②ジョナサン・アドルフの情熱の目方 樋口正一郎 アイデア 207

アフリカの気韻 高階 秀爾 アヴィグドール・アフリカ展図録(マルボロ・ファイン・アート東京)

アーリントン "while the world burns..." 中沢 新一 エドワード・アーリントン展図録(フジテレビギャラリー)

アーリントン "想起について" 本江 邦夫 エドワード・アーリントン "美術館に散乱する断片を見つめて..." マイケル・ニューマン

ニッタ・アルゾネッティ カービン・オリリー アイデア 209
特集・アルチンボルド 美術手帖 589

「幻想」と「寓意」 谷川 渥
形象の修辭学／多重映像における意図と寓意 西野 嘉章
特集・アントナン・アルトー ユリイカ 260

新たな肉体 朝吹 亮二
シュルレアリストたちと南方 岡谷 公二
レイト・アヴェンギャルド時代のアルトー 対談 中沢 新一 宇野 邦一
アルトーを基点にして 徳田 良仁
基底材を猛り狂わせる ジャック・デリダ
『チュンチ』の向うへ 高橋 純

ブルース・アレンダッシュ レベッカ・S・佐藤 アイデア 209

アングル1807—1808年の裸体画について 阿部 成樹 美術史学 10

フラ・アンジェリコ アトリエ 738

ローリー・アンダーソン／デジタルな身体＜特集・現代美術—ウォーホル以後＞ 室井 尚 美術手帖 600

ポール・アンドリュース AXIS 29

ポール・アンビーユについて 瀧 悌三 ポール・アンビーユ展図録(東邦アート)

ポール・アンビーユ氏にきく＜海外気鋭作家シリーズ⑦＞ アート・トップ 103

(イ)

カン・イのイラストレーション メアリ・ユング アイデア 208

(ウ)

アンティミズムの陰翳、F・ヴァロットン 木島 俊介 版画芸術 61

ビル・ヴィオラ <ARTIST'S TARK 10> インタビュー・楠かつのり 美術手帖 601

ソル・ウイットの壁 <私の好きな一点> 島 州一 現代の眼 398

ロバート・ウィーバー <特集・ザ・ワーク・シーン> AXIS 27

Recherches sur Quelques Problèmes du Carnet de Villard de Honnecourt Yasuo FUJIMOTO 京都工芸繊維大学工学部研究報告人文 36

トム・ウェッセルマンの新作 スリム・スティーン グワース トム・ウェッセルマン展図録(ギャラリー・ところ)

カット・アウトの新天地 小川 正隆

アンディ・ウォーホル「エルヴィス」＜所蔵品紹介(89)＞ 黒田 雷児 エスプラナード 45

ウォーホル遺産VSハイエナの群 篠原有司男 芸術新潮 39—6

アンディ・ウォーホル＜現代美術アトラダム⑧＞ 榮樂 徹 日本美術工芸 599

アンディ・ウォーホル／資本のシステム＜特集・現代美術—ウォーホル以後＞ 柏木 博 美術手帖 600

パオロ・ウッチェッロの壁画技法—ポロニャ「降誕図」を中心に 諸川 春樹 美術史論叢 4

時にはルールを破って解決するローレンス・ウルフソン 今竹 翠 アイデア 207

(エ)

アリス・エイコック／機械仕掛けの鏡像＜特集・現代美術—ウォーホル以後＞ インタビュー・編集部 美術手帖 600

マックス・エルンスト「怒れる人々」＜当館の新収蔵作品＞ (河本) 視 253

天使と蜜蜂 (マックス・エルンスト)	丹生谷貴志	みづゑ	947
エンデ父子の「精神世界」	子安美知子	学 鑑	85—4

(オ)

二つの絵画的闘争／オキーフとワイエス<特集・脱都市>	長谷川祐子	美術手帖	592
宇宙から遠望するオキーフの眼	新井 満	みづゑ	948
ドウボーイの黙示 (トム・オターネス)	パート・ウインザー	ミュージアム・レポート	48、49

(カ)

タイルとガウディ建築	鳥居 徳敏	マジョリカ・タイムス展図録 (INAXギャラリー)	
クールな眼差しの持つ意味、アレックス・カッツの作品	菅原 教夫	版画芸術	62
アレックス・カッツの肖像	横尾 忠則	シ	シ
アレックス・カッツ／積層したリアリズム	インタビュー・編集部	美術手帖	596
ヤヌス・カプスタ		アイデア	211
カラヴァッジョ		アトリエ	742
レオノーラ・カリントンの不思議な領域	野中 雅代	みづゑ	949
マニエル・ガルシア		アイデア	208
ウィリアム・カールソン「プレグナンツ (含養)・シリーズ」<表紙の作品>	(H.T)	潮 流	16

アジアのフロンティア (カリダス・カルマ・カール)	瀬木 慎一	カリダス・カルマ・カール展図録 (美術家連盟画廊)	
カンディンスキー作『即興19』の主題解釈に関する一考察—創世紀第19章23節—25節のテキストを手掛りとして	山根 隆也	美 学	153
関乃平画伯	穆 小林	藝術公論	23

(キ)

デービッド・キー：レタリング・グラフィック	デービッド・キー	アイデア	208
-----------------------	----------	------	-----

フォーカス・イン・パリ／キスリング<特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像>		美術の窓	72
アンゼルム・キーファー／悪意と希望の最大公約数<特集・現代美術—ウォーホル以後>		美術手帖	600
チャールズ・ギブソン—アメリカの若手グラフィックデザイナー—	チャールズ・ギブソン	アイデア	208
インタビュー・金帽洙		月刊ギャラリー	42

金昌烈—みずみずしい絵	森口 陽	金昌烈図録 (西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)	
金明姫の新作に寄せて—彼女の第3回個人展に	李 逸	金明姫作品展図録 (白松画廊ほか)	
レオ・キャステリ	インタビュー・眞田一貫	版画芸術	62
ポール・ギヤマン	編集部聞き手	月刊美術	148
ギルバート&ジョージ／進歩と変革のためのメッセージ<特集・現代美術—ウォーホル以後>	インタビュー・海藤和	美術手帖	600

(ク)

ロバート・クシュナー／膨大な保守的伝統を受け継ぎ<ARTIST'S TALK 11>	インタビュー・ロビン・ホワイト	美術手帖	602
グットウーゾー1971★74—インタビュー	松谷 彊	美術運動	118
イヴ・クライン論—I KBの誕生	奥村 泰彦	美学・芸術学	3
ハワード・クライン		アイデア	207
アントニー・クラブ「埋葬」		長崎県立美術館だより	96
4人のグラフィックデザイナー (ジム・クリスティ)	ボブ・ニューマン	アイデア	210
クリスト様、教祖さま<色いろ調>	安井 収蔵	新美術新聞	505
芸術家と銀行<美術時評・心新>(クリスト)	(決)	日本美術工芸	596
クリストを支援して橋の梱包実現に一役<余次元から>	(吉)	シ	597

ベルリンの壁際で大規模な梱包計画<余次元から>(クリスト)	(吉)	日本美術 工芸	598
考えさせる刺激が意味深いクリスト<余次元から>	シ	シ	599
「アンブレラ」以外の三つのプロジェクトについて(クリスト講演会から)	編・中村麗	ミュージ アム・レ ポート	46, 47
グリユネヴァルトの『修業時代』、あるいは美術的背景について(1)	安井雄一郎	天 花	37
アンソニー・グリーンインタビュー／モデルが家族だけなのはなぜ?		芸術新潮	39—2
死そして変容、マックス・クリンガー	麻原 雄	版画芸術	60
夢と現実の間で—マックス・クリンガーの近代性	千足 伸行	みづゑ	946
<劇>を読む—版画連作『ドラマ』をめぐる	池内 紀	シ	シ
パウル・クレー《樹の上の処女》(所蔵ヨーロッパ版画Ⅰ)	村上 哲	熊本県立 美術館研 究紀要	2
クレーと東洋美術／切断の構図	奥田 修	美術手帖	602
エル・グレコ「悔悟する聖ヒエロニムス」<美の美>	神吉 敬三	日 経	1.20
エル・グレコ「受胎告知」<美の美>	シ	シ	3.2
エル・グレコ「聖イデルデフォンソ」<美の美>	シ	シ	5.30
ナンシー・グレイヴス／自然史の視覚的な体験から<ARTIST'S TALK 8>	インタビュー・篠田達美	美術手帖	598
フランチェスコ・クレメンテ／私の絵はイメージの交差点<ARTISTS' TALK 1>	インタビュー・ロビン・ホワイト	シ	589
聖なる欲動—ピエール・クロソウスキーの世界<不穏な「画家」たち2>	伊藤 俊治	みづゑ	948
クロチェッティ氏のアトリエ訪問記	中村 美幸	潮流	17
特集・ゲオルク・グROSS		アール・ヴィヴァン	29
グロスベルリン	多木 浩二		
グロス	村山 知義		
継承されてきた「グロス体験」	萬木 康博		

	(ケ)			
ジョン・ケージ／反復する宇宙<特集・現代美術—ウォーホル以後>	室井 尚	美術手帖	600	
線、形、色：エルスワース・ケリー<ジエミナイ G.E.L. と作家たち>	ルース・E・ファイン	現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)		
	(コ)			
インタビュー・トゥ・スティーヴ・コイヴィスト<ART FOCUS>		美術手帖	599	
日本人が手に入れた幻のゴッホ木版画		芸術新潮	39—2	
詩人画家コクトー—素描から油彩へ	曾根 元吉	みづゑ	949	
海外建築家が東京に見るもの／N・コーツがデザインする未来のノスタルジー<ART FOCUS>	伊東 豊雄	美術手帖	592	
現代アート・シリーズ9—①、ニューヨーク	樋口正一郎	アイデア	211	
バロックのブラックホールを旅する—アサー・コーヘン				
麦の穂の甘美なざわめき<ゴッホ神話の解体へ>	木下 長宏	Art '88	122	
ドイツにおけるファン・ゴッホの受容	西村 勇晴	宮城県美術館研究紀要	3	
特集・ゴヤ		別冊アサヒグラフ	西洋編 3	
人間の根源をつかんだ巨人の野望	大高保二郎			
画家の眼・ゴヤの眼	飯田 善國			
ゴヤまたは楽園のアダム	佐々木 孝			
知覚の原点に立戻って(アンディ・ゴールズワージー)	大島 清次	アンディ・ゴールズワージー展図録(ギャラリーたかぎ)		
芸術の自然の狭間で	インタビュー・南條史生	シ		
旅	テリー・フリードマン	シ		

(サ)

サヴァイヴァル・リ サーチ・ラボラトリ ーズ	インタビュ ー・カルロミ ック	美術手帖	602
フォーカス・イン・ モンパルナス／ザッ キン＜特集・モンパ ルナスの若き芸術家 の肖像＞		美術の窓	72
デニース・サッター		アイデア	211
リーノ・サバッティ ーニにみる銀器とそ の造形	平 拓夫	AXIS	28
ドナルド・サルタン	眞田 一貫	月刊美術	158
デイヴィッド・サレ ／視覚的な遊戯を 絵のなかに ＜ARTISTS' TA- LK 4＞	インタビュ ー・篠田達 美	美術手帖	593
見知らぬ部屋のなか の肉体ーデイヴィッ ト・サレの世界 ＜不穏な「画家」たち 3＞	伊藤 俊治	みづゑ	949

(シ)

F・ノヴォトニの ジュリコ解釈	原田 平作	視 る	247
ジュリコの生きた 時代ー現代との関わ りを中心として	稲垣 直樹	シ	248
ジュリコのロマン 主義と革新性	永井 隆則	シ	249
ジョット		アトリエ	735
ジョット絵画におけ る東洋文字表現	田中 英道	日本文化 研究所研 究報告	24
アッシジ聖フランチ ェスコ寺下院の聖ニ コラ礼拝堂のフレス コ装飾とジョット	松原 哲哉	美 学	152
チェコ生まれのイラ ストレーター、ペー ター・シス		アイデア	210
アルフレッド・シス レー「サン・マメスの ロワン河畔の風景」	山西 健夫	鹿児島市 立美術館 だより	23
マルク・シャガール 「恋するライオン」 ＜館蔵品紹介＞	(宮)	群馬の森 美術館ニ ュース	53
版画の天才・北斎と シャガールー「北斎 漫画」と「ダフニスと クロエ」を巡って	室伏 哲郎	美術の窓	68
シャガールの版画ー 「ダフニスとクロエ」 を中心に	林 紀一郎	シ	シ

フォーカス・イン・ モンパルナス／シャ ガール＜特集・モン パルナスの若き芸術 家の肖像＞		シ	72
マルク・シャガール 「ゴゴリ『死せる 魂』挿絵」＜当館の新 収作品＞	(永井)	視 る	254
異貌のジャポニスム ポール・ジャクレー		版画芸術	60
南海のミラージュ	吉田 漱		
南国の光を浴びて	ヨーガン・ レーン		
最後の浮世絵画人 若礼	飯沢 匡		
ポール・ジャクレ ー 再発見された 鬼才	アムリイ・ サンジル		
墨版・色版すべて を一人で彫る	前田謙太郎		
色をこしらえるの が難しい	内川又西郎		
ディエゴ・ジャコメ ッティその芸術	ウィリー・ ロツラー	ディエゴ ・ジャコ メッティ 展 図 録 (西武ザ ・コンテ ンポラリ ー・アー トギャラ リー)	
私のバリ回想＜ジャ コメッティの庭＞	佐岐えりぬ	繪	297
ドナルド・ジャッド ／八〇年代アートへ の批判＜特集・現代 美術ーウォーホル以 後＞		美術手帖	600
シンディ・シャーマ ン／作品はポートレ イトではない＜特集 ・現代美術ーウォー ホル以後＞	インタビュ ー・編集部	シ	シ
シャルダンの後期風 俗画(2)	島本 浣	藝術論究	15
ベルナール・シャロ ワ インタビュー ＜海外気鋭作家シリ ーズ⑧＞		アート・ トップ	104
サントリー美術館大 賞受賞のクロード・ シャンピ氏にきく		サントリ ー美術館 ニュース	102
クルト・シュヴィッ ター「羊毛玉のある 絵」＜当館の新収 蔵作品＞	(河本)	視 る	253
アントン・シュタン コウスキー：アート かデザインか	アントン・ シュタンコ ウスキー	アイデア	207
トマス・シュトルー ト「山口市」＜表紙作 品解説＞	高田美規雄	天 花	37

ジュリアン・シュナーベル／文字が描かれること＜特集・現代美術－ウォーホル以後＞

インタビュー・編集部 美術手帖 600

「亡命画家」から20世紀美術のパラダイムへ（ミハイル・シュミヤキン）

阿部 信雄 ミハイル・シュミヤキン展図録（日動画廊）

オスカー・シュレンマーのパウハウスダンス完全再演

秋山 邦晴 アイデア 206

キャシイ・S・シヨル

キャシイ・S・シヨル 207

トッド・シヨル

トッド・シヨル 207

主題を求めて：ジャスパー・ジョーンズ＜ジェミニ・G.E.L.と作家たち＞

ルース・E・ファイン 現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録（国立国際美術館）

今日のジャスパー・ジョーンズ

金澤 毅 美術の窓 69

ヴェネチアのジョーンズ

東野 芳明 みづゑ 948

アメリカ的主题の発見／チャールズ・シーラーを中心に＜特集・マシソン・エイジ＞

三井 澁 美術手帖 594

4人のグラフィックデザイナー（エレヌ・シルバーマン）

ボブ・ニューマン アイデア 210

メランコリーの画家（マリオ・シローニ）

田之倉 稔 ユリイカ 270

(ス)

ダニエル・スキオラ

J・C・ミドン 月刊美術 157

アリスン・スターンスタンラン「モテユとドリア」＜美の美＞

AXIS 26

フォーカス・イン・モンパルナス／スーチン＜特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像＞

千足 伸行 日経 12.30

ダニエル・スーティフ

アトリエ 741

ディーン・ステファニデス

ディーン・ステファニデス アイデア 209

フランク・ステラ／絵画の可能性を求めて＜特集・現代美術－ウォーホル以後＞

美術手帖 600

フランク・ステラのジレンマ

黒岩 恭介 みづゑ 946

現代アートシリーズ6, ニューヨークマーク・デイ・スペロー都市ジャングルの開拓者

樋口正一郎 アイデア 208

ポール・スレバック

萱場 修 207

(セ)

特集・セザンヌ

別冊アサヒグラフ 西洋編 6

プロヴァンスの風土に開花した現代美術の先駆者

島田 紀夫

セザンヌと二十世紀美術

宮崎 克己

セザンヌとエクス・アン・プロヴァンス

永井 隆則

セザンヌ晩年の水彩画について

永草 次郎 美学美術史研究論集 6

ギィ・セラドゥール

フィリップ・クリュスマン 月刊美術 156

(タ)

ジム・ダイン「ブルーの部屋」＜所蔵品紹介(85)＞

黒田 雷児 エスプラナード 43

人と思想

中村 元 タゴール展図録（西武美術館）

タゴールの文学教育者

野間 宏

詩人画家ロビンドロナト・タゴール

我妻 和男

タゴールの絵画世界

森本 達雄

対談大岡 信作

前田 常作

画家タゴール

K・G・スーブラマニヤム

わたしの絵

森本達雄訳

時代の予言者タゴールと日本

ロビンドロナト・タゴール

J・M・W・ターナー研究－イタリア旅行の意味について

高田博厚・村上光彦共訳

森本 達雄

関口 葉子

哲学会誌 12

てさぐりのなかで— 日本滞在制作を終えて— 大井敏恭+レスリー・タナヒル	レスリー・タナヒル	美術手帖	601						「画家は判断せず、直視する」(オットー・ディックス)	オイゲン・コイアーレーパー	オットー・ディックス展図録(神奈川県立近代美術館)
ナソス・ダフニスのDNAのらせん<現代アート・シリーズ9—③、ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	211						父の思い出	ウルズス・ディックス	シ
誰が、ダリになりえるか	天童 大人	月刊ギャラリー	35						オットー・ディックス、あるいは、生の原液	カール・デイマー	シ
不在をめぐる寓話／マーク・タンジの絵画<特集・脱都市>	篠田 達美	美術手帖	592						オットー・ディックスとその時代	池田 浩士	みづゑ 949
									ティントレット		アトリエ 741
	(チ)								ウォルター・デニマリア／ニューヨークの野球チームは<特集・現代美術—ウォール以後>	イン タ ビ ュー 邦 恵、杉浦 邦 恵、梁瀬 薫	美術手帖 600
ジュルマーノ・チェラント		アトリエ	738						失墜しない墮天使(ニコラ・デ・マリヤ)	清水 哲朗	ニコラ・デ・マリヤ展図録(西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)
アントニオ・チャッペリオ<特集・ザ・ワーク・シーン>		AXIS	27								
デビット・チャッペリオ		シ	28								
ジョセフ・チャーデイエロ	ジョセフ・チャーデイエロ	アイデア	208								
アラン・チャン—香港の精力的なグラフィックデザイナー	杉浦 康平	シ	206						デュシャン賛歌、あるいは不可視の原動機論	エリアヌ・フォルマンテリ、岩佐 鉄男、松田 嘉子訳	アール・ヴィヴァン 28
水墨画小考	褚 大雄	褚大雄水墨画展図録(安田火災東郷青児美術館)							停止原器(マルセル・デュシャン)<私の好きな一点>	村岡 三郎	現代の眼 400
水墨画について	中下 正治	シ							マルセル・デュシャン「遺作」論再説—縦ならぬ横の電気師ロビンソン	東野 芳明	みづゑ 946
西洋画家・張旭鎮—自然への帰依とその同一化	李 慶成	コリアナ	1						マルセル・デュシャン「レディメイド・オブジェ」	(河本)	視 る 255
光のように自由に	趙 慶姫	デザインの現場	27								
丁紹光	室伏 哲郎										
	(テ)										
ルーベン・デアンダ		アイデア	209						物質の不条理な眼なさし(ジャン・デュビュッフエ)	岡田 隆彦	ジャン・デュビュッフエ展図録(西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)
窓としての窓	ジョン・デヴィョラ	美術手帖	591						序文	クロード・フルネ	デュフィ展図録(千葉県立美術館ほか)
マーク・ディニスヴェロ／鉄の世界に生きる<特集・現代美術—ウォール以後>	インタビュ—編集部	シ	600						ラウル・デュフィまたは洒脱の勝利	ジャン・フォルスリス	シ
「拷問を廃止せよ」—ギュスタボ・エスピノザとポール・ピーター・ビーチのグラフィック・写真ポスター	ライナー・デイナーリッヒ	アイデア	209						デュフィを語る—アンリ・ガフィエに聞く	シ	シ

デュフィ芸術の多面性	千足 伸行	デュフィ展図録(千葉県立美術館ほか)	世紀末を駆けめぐるジャワ人の興奮 ヤン・トーロップと点のサンボリスム	末永 照和 坂上 桂子		
ニース美術館	ジャン・フォルヌリス	シ			(ナ)	
印象主義からキュービズムまで	シ	シ				
ラウル・デュフィと絵画技法の問題	シ	シ				
デュフィ「クロード・ドビュッシー頌」		みるつくるかたる	ナム・ジュン・パイク「ロボット家族：お父さん・お母さん」＜私の好きな一点＞	山本 圭吾	現代の眼	403
デューラーの木版画連作「ヨハネ黙示録」の研究	下村 耕史	九州産業大学芸術学部研究報告	ナム・ジュン・パイク十久保田成子／フルクサスの思い出から＜特集・現代美術－ウォーホル以後＞	インタビュ－編集部	美術手帖	600
アルブレヒト・デューラー＜小さな馬＞(所蔵ヨーロッパ版画紹介1)	村上 哲	熊本県立美術館研究紀要			(ニ)	
理想主義の画家ジャン・デルヴィル＜特集・ジャン・デルヴィル＞	ブルーノ・フォルナリ	美術手帖	リロイ・ニーマン		月刊美術	152
	(ト)				(ネ)	
パリの女性イラストレーター・キャティ・ドウトルリ－ニュ	綿野 茂	アイデア	エドガー・ネグレ／小西雪村二人展	千葉 成夫	月刊美術	157
特異性と普遍性－ドガ芸術の性格	島田 紀夫	東京夕刊	バーバラ・ネッシム		アイデア	211
ドナテッロ作＜父なる神・自刻像＞の発見	團 名保紀	SPAZIO	絵画のように	クリストファー・ルイス・ネメス	デザインの現場	29
マーク・トビー「収穫」＜所蔵品紹介(91)＞	後小路雅弘	エスプラナード			(ノ)	
マーク・トビーと東洋＜現代美術アトラダム④＞	榮樂 徹	日本美術工芸	ブラティスラフ・カレル・ノバーク		AXIS	27
ビュール・ドヨナの「愉快なてんとう虫」	綿野 茂	アイデア			(ハ)	
ミシェル・ドラクロワ	室伏 哲郎	月刊美術	ジミー・パイク	岩根 扶実	アイデア	206
ドラクロワの「自由の寓意像」考－第一共和制下のヴィニエットを手懸りに	斎藤美保子	美術史研究	イギリス彫刻界の巨匠ウォレンティ・パイテル		藝術公論	26
聖性の線と光＜特集・象徴主義の変奏トローロップ&トルン＝ブリッカー＞(トルン)	編集部	美術手帖	ジュリオ・パオリ－ニ		アトリエ	731
フォーカス・イン・モンパルナス／ドローネー＜特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像＞		美術の窓	画家・朴古石一山に生きるモダニズム	劉 俊相	コリアナ	4
特集・象徴主義の変奏 トローロップ&トルン＝ブリッカー (トローロップ)		美術手帖	現代アート・シリーズ4、ニューヨークピーター・バーグの規制と解放の距離	樋口正一郎	アイデア	206
			ハンス・ハーケ／社会を批判する作品＜特集・現代美術－ウォーホル以後＞	インタビュ－編集部	美術手帖	600
			4人のグラフィックデザイナー (ノーマン・ハサウェイ)	ボブ・ニューマン	アイデア	210

現代アート・シリーズ5・ニューヨーク①マーク・ハジパトラスの〈夢〉の抽出器	樋口正一郎	アイデア	207	パブロ・ピカソ「マ・ジョリ」／光と影の微妙な表現＜美術の時代＝批評の現在⑩＞	藤枝 晃雄	美術手帖	589
フォーカス・イン・モンパルナス／パスキン＜特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像＞		美術の窓	72	フォーカス・イン・モンパルナス／ピカソ＜特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像＞		美術の窓	72
ピーター・パチャク	ピーター・パチャク	アイデア	207	ピカソの晩年＜パリからの手紙＞	桐島 敬子	目の眼	141
ディーター・ハッカ一、でかい顔をしたポスト・モダン＜コレクション(27)＞	清水 哲朗	ミュージアム・レポート	47	ピカソ「うずくまる女」＜美の美＞	千足 伸行	日 経	6.1
ヒューレット・パッカード		AXIS	29	ピカソ「パレットを持つ自画像」＜美の美＞	神吉 敬三	ス	8.4
パッサーノの兎一ブラハ国立美術館コレクション展より	石崎 勝基	ひる・ういんど	22	ピサネロとその周辺の画家に関する研究	小佐野重利	鹿島美術財団年報	5
ヨアヒム・パティニール「エジプトへの逃避途上の休息」図(ブラド美術館)試論	加藤 聡明	美学美術史研究論集	6	クロード・ピサロ		月刊美術	153
密封された風景 ジェニファー・パートレット	グレゴリー・ガリガン	ジェニファー・パートレット展図録(西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)		マイケル・ピーターズ・グループ＜特集・ザ・ワーク・シーン＞(マイケル・ピーターズ)		AXIS	27
マックス・パパート		芸術公論	27	J・F・ビート「古いバイオリン」＜美の美＞	千足 伸行	日 経	9.17
ラウル・バビエリ		AXIS	29	“そっくり”談義(マイク・ビドゥロ)	東野 芳明	マイク・ビドゥロ展 図録(西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)	
グラフィックデザインの輝く星ーリシエル J・ハフ	リシエル J・ハフ	アイデア	209	ニューヨーク通信	林 道郎	ス	
ジョン・バン・ハマー・スフェルド	ジョン・バン・ハマー・スフェルド	ス	207	ジェニファー・ヒューイットソン		アイデア	208
エイドリアン・バルファーー一明確さ、繊細さ、単純化	エイドリアン・バルファー	ス	210	ダニエル・ビュラン／作品は見る人の目を押し開く＜ARTIST'S TALK 7＞	インタビュ一・編集部	美術手帖	596
現代文化画の鬼才・范曾	穆 小林	芸術公論	24	チャック・ビルン	チャック・ビルン	アイデア	208
ブライアン・ハント／身体のスケーリングに基づいた存在＜ARTISTS' TALK 3＞	インタビュ一・ロビン・ホワイト	美術手帖	592	(フ)			
(ヒ)				クリステン・ファンクハウザー		アイデア	210
孫娘のコレクションに見られるピカソのキュビズム	ピエール・デックス	キュビズムのピカソ展図録(東京ステーションギャラリー)		造形、その数学的方法(4)ージョルジュ・ファントングルローについて	横山 智也	秋田大学教育学部研究紀要	38
ピカソの「泣く女」新記録樹立して笑う	林 紀一郎	版画芸術	59	エリック・フィッシュ／見つめ返す絵＜ARTIST'S TALK 9＞	インタビュ一・篠田達美	美術手帖	599
				痙攣する性の場所ーエリック・フィッシュの変容＜不穏な「画家」たち1＞	伊藤 俊治	みづゑ	947

ミシェル・ブーヴェ	ドミニク・ジュベール	アイデア	210
トーマージ・フェッローニメタストーリー(超時代)のコラージュ	若桑みどり	みづゑ	948
明るい不幸—「フィリピン」をめぐる切実な問い(ロベルトフェレオ)	後小路雅弘	ロベルト・フェレオ展図録(福岡市美術館)	
フェレオ芸術における意味の重層	クリスティーナ・T・スピド	シ	
メッセージ	ロベルト・フェレオ	シ	
ハインリヒ・フォーゲラー追跡Ⅱ—「白樺」の浮世絵趣味、ロダン、フォーゲラーの日本趣味など	山田 俊幸	帝塚山学院大学研究論集	23
フォンタナの焼物<パリからの手紙>	桐島 敬子	目の眼	138
フランツ・プフォルと古ドイツ美術	大原まゆみ	実践女子大学文学部紀要	30
私の知ることすべて<特集・バックミンスター・フラー>	バックミンスター・フラー	美術手帖	596
ブラック芸術の軌跡	ガブリエル・P・ワイズバーク	ブラック展 図録(伊勢丹美術館ほか)	
ブラックの鳥	千足 伸行	シ	
ジョルジュ・ブラック「ル・クーリエ紙」/自然な意識<美術の時代=批評の現在(12)>	藤枝 晃雄	美術手帖	591
フォーカス・イン・モンパルナス/ブラック<特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像>		美術の窓	72
感情の気圧—フランケンサラーの版画	篠田 達夫	版画芸術	59
音と静寂:サム・フランシス<ジェミナイG.E.L.と作家たち>	ルース・E・ファイン	現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)	
ドイツ・ロマン主義の諸相—カスパール・ダーヴィット・フリードリヒと世紀転換期(その二)	村田 竜道	神戸商船大学紀要	37
C・D・フリードリヒのロマン主義的風景画—深淵と無限へのまなざし	木村 和実	フィロカリア	5

J L Fデザイン(ジェームズ・L.フルニエ)		AXIS	28
ウィリアム・ブレイク「獄中のウゴリーノ伯爵」をめぐるその(3)	潮江 宏三	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	32
プレーカーの庭<特集・ファシズム>(アルノ・プレーカー)	多木 浩二	現代思想	16—3
やさしい絶望/マルセル・プロータスへのアプローチ	浅田 彰	美術手帖	601

(へ)

ロニ アンド アリー・ヘクト(アリー・ヘクト)	ヤロム・バルディモン	アイデア	210
ロニ アンド アリー・ヘクト(ロニ・ヘクト)	シ	シ	シ
フランシス・ベーコン/ディアグラムと付着性<特集・現代美術—ウォーホル以後>	秋田 由利	美術手帖	600
エベレット・ベック	インタビュ—ブラド・ベネディクト	アイデア	206
ミルー・ヘルムス	綿野 茂	シ	シ

(ホ)

ヨーゼフ・ボイス/ボイスにおける「退歩」<特集・現代美術—ウォーホル以後>	秋田 由利	美術手帖	600
ホイッスラーの基礎資料に関する調査研究	中山 功	鹿島美術財団年報	5
ホイッスラーの銅版画	潮江 宏三	版画芸術	59
現代中国花鳥画の重鎮・米景揚	穆 小林	藝術公論	26
サンドロ・ボコラ:チープ・シックファッションへの広告アプローチ	フリッツ・ビレッター	アイデア	207
リチャード・ボスマ	真田 一貫	月刊美術	157
画家とモデル・ディヴィッド・ホックニー<ジェミナイG.E.L.と作家たち>	ルース・E・ファイン	現代アメリカ版画の断面・作家と工房展図録(国立国際美術館)	157
特集・ホックニーの全貌		美術手帖	593

マグリットは芸術家か？	南 伸坊				マレーヴィチのドローイング／白のうえに描かれたこと<美術の時代=批評の現在⑩>	藤枝 晃雄	美術手帖	598
私とマグリット								
郷愁を誘うマグリットの世界	横尾 忠則							
現代美術の体系からはずれた画家	中沢 新一 (談)				「海の幸」とハンス・フォン・マレーヌ	大原 清	文明のクロスロード MUSEUM KYUSHU	28
日常風景にマグリットを見出す	赤瀬川原平 (談)						ピエロ・マンゾーニ展図録 (西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)	
印刷物に変換されたマグリットはよりマグリット的	井田 照一				ピエロ・マンゾーニの「アクローム」	尾野 正晴	アトリエ	740
マグリットの方法論					マンティニーニ			
マグリットと写真								
ルネ・マグリット年譜								
マグリットの夢								
追悼・アンドレ・マッソン<ART FOCUS>				美術手帖				589
アンドレ・マッソン<パリからの手紙>	桐島 敬子	目の眼	135		ミケランジェロ作、預言者・巫女たち—システィナ礼拝堂天井・壁画・調査報告第3回	田中 英道	美術史学	10
マティスの言葉—デッサンについて	大島 博光	美術運動	118		ミケランジェロの彫像表現—1530年前後におけるその変化と意味について	児島 由枝	美術史研究	26
アメリカのマチス・コレクションについて<ワシントンからの手紙>	大野 泰子	目の眼	143		ヘンリー・ミラーの絵画	久保貞次郎	美術の窓	71
マティス10選—装飾と写実の融合①~⑩	橋本 博英	日 経	3.17~31		ヘンリー・ミラーのナイーヴな絵画世界	池田満寿夫	目 の 眼	136
ブライス・マードン／わたしはいつも自然を描いている<ARTISTS' TALK 2>	インタビュー・ロビン・ホワイト	美術手帖	591		利茶土ミルグリム<カメラ散歩>		みるつくるかたる	58
エドゥアール・マネ		アトリエ	732		ジャン・フランソワ・ミレー「垣根に沿って草を食む羊」	井出洋一郎	日 経	12.31
マネと見立絵—若干のモチーフをめぐる	沼尻真理子	美学・美術史学科報(跡見)	16		ミレー「たき火をする羊飼いの少女」<美の美>			
マネと写真	吉川 節子	美術史論叢	4		ホワン・ミロ「世界の誕生」／オートマティスム—空間の広がり<美術の時代=批評の現在⑪>	藤枝 晃雄	美術手帖	599
マリノ・マリーニ	編集部	月刊美術	149		フォーカス・イン・モンパルナス／ミロ<特集・モンパルナスの若き芸術家の肖像>		美術の窓	72
「牛」と建築モチーフ—フーランツ・マルクの後期作品に関する一試論	宮下 誠	美 学	154		ジョアン・ミロ「モニュメントのためのプロジェクト」	(永井)	視 る	255
水彩の極と極／マルケと小山田<特集・とっておきの「水彩画」>	森 芳雄	芸術新潮	39—8					
サージ・マルジス	佃 堅輔	月刊美術	150					
シモーネ・マルティニ		アトリエ	737					
マルティニ「神殿から帰ったイエス」<美の美>	三輪 福松	日 経	12.3		ヘンリー・ムーア「横たわる人体：サークル」<表紙解説>	広田 肇一	大分県立芸術会館だより	33

(ミ)

(ム)

Found Object—ヘンリー・ムーアにおける自然と造形	後小路雅弘	デアアルテ	4	ガーリー・モーラ ＜カメラ散歩＞		目の眼	138
ムナーリに魅かれて	野崎 麻理	季刊武蔵野美術	74	ウィリアム・モリスの話	富本 憲吉	視る	256、257
(メ)				ピエト・モンドリアン「コンポジション」 ＜当館の新収作品＞	(永井)	ス	253
マリオ・メルツ		アトリエ	735	(ヤ)			
マリオ・メルツ—来日制作を語る	インタビュー・篠原資明	美術手帖	595	花と小舟＜画家のこ とば＞	ジャック・ヤンケル	美術の窓	66
マリオ・メルツの来日制作—前衛後の限 りない一つの前衛に ついて	井関 正昭	みづゑ	947	絵師と刷師と紙屋、 ホルスト・ヤンセン	坂本 直昭	版画芸術	60
HOW誌のスコット・メンチン	メアリ・ユング	アイデア	209	(ユ)			
アルキミアの建築 (アレッサンドロ・ メンディーニ)	小林裕美子	AXIS	26	序論	ベルナール・ド・モン ゴルフィエ	ユトリロ展 図録 (近鉄阿倍野店ほか)	
複数の価値を渾然一 体化した「Casa di Felicita—幸福の 家、アレッシ邸」(ア レッサンドロ・メン ディーニ)	ス	ス	29	ユトリロとその時代	村木 明	ス	
(モ)				モーリス・ユトリロ 年代記	ジャン・フ ァブリス	ス	
デビッド・モカルスキー		AXIS	27	(ラ)			
カイコ・モティ	室伏 哲郎	月刊美術	156	フランク・ライト設 計の自由学園『明日 館』保存へ—OBや 建築家が『会』結成		東京	1.24
フォーカス・イン・ モンパルナス／モデ ィリアーニ＜特集・ モンパルナスの若き 芸術家の肖像＞		美術の窓	72	ディスプレイ・デザ イナ、エイガー・ラ インハルト	綿野 茂	アイデア	211
モネの芸術	ミシェル・ オーグ	モネとその仲間たち展図録 (茨城県近代美術館)		夜となく昼となく／ 世界を巡る：ロバ ート・ラウシェンバ グ＜ジェミナイ G. E. L. と作家たち＞	ルース・E ・ファイン	現代アメリ カ版画の 断面・工 房展図録 (国立国 際美術館)	
モネとその仲間たち	マリアンヌ・ ドラフォン	ス		ラリック展に寄せて	倉田 公裕	ルネ・ラ リック展 図録(東 京都庭園 美術館)	
日本とモネ	匠 秀夫	ス		ルネ・ラリック1860 —1945	フェリックス・ マルシ アック	ス	
モネと睡蓮あるいは 水の庭	黒江 光彦	ス		朝香宮邸とアール・ デコの時代	大八木友子	ス	
モネの手紙		ス		ラリック展に寄せて	倉田 公裕	ス	
モネの言葉		ス		ルネ・ラリックとア ール・デコ	柳生不二雄	ス	
モネの作品展開	舟木 力英	ス		ラリック・ガラスの モダン	武田 厚	ス	
特集・モネ		別冊アサ ヒグラフ	西洋編 5			ルネ・ラ リック展 図録(そ ごう美術 館)	
視覚のよるこび＝ 光と大気の使徒	阿部 信雄						
初期のモネ—『印 象、日の出』まで	島田 紀夫						
モネの絵画空間を 満たすもの	小林 利延						

ルネ・ラリックのスケール	武田 厚	アートセ ンターニ ュース	1988年4 月号	ジョルジュ・ルース	小倉 正史 榎 みどり	アトリエ	734
ルネ・ラリック「フ ォルモーズ」			1988年11 月号	ジョルジュ・ルース の来日制作一庵屋に 蓄積された時間を遮 断するフィルムの現 在	近藤 耕人	みづゑ	948
世紀末の光からモダ ンの光へ(ルネ・ラ リック)	海野 弘	Art '88	123	オディロン・ルドン 「ペガサスにのるミ ューズ」＜館蔵品紹 介＞	(宮崎)	群馬の森 美術館ニ ュース	55
アール・デコ・ガラ スの巨匠ルネ・ラリ ック展を終えて	大八木友子	GLASS	24	オーギュスト・ルノ ワール		アトリエ	731
経験したこと	マダン・ラ ル	マダン・ラ ル新作 彫刻展図 録(ぎや らりいセ ンターポ イント)		梅原龍三郎とルノワ ール	阿部 信雄	視 る	252
	(リ)			女優ジャンヌ・サマ リーの肖像(ルノワ ール)	池上 忠治	安田火災 東郷青児 美術館ニ ュース	3
デビット・リー氏に きく＜海外気鋭作家 シリーズ⑥＞		アート・ トップ	102	ルバダン		月刊美術	150
変容とヴァリエーシ ョン:ロイ・リキテ ンスタイン＜ジェミ ナイ G. E. L. と作 家たち＞	ルース・E ・ファイン	現代アメ リカ版画 の断面・ 作家と工 房展図録 (国立国 際美術 館)		エリック・ルーヒネ ン	リチャード ・ヘイハ ースト	アイデア	209
				イベリア・ルベル		月刊美術	158
				躍動する光の表現、 リュベンス工房の版 画	坂本 満	版画芸術	62
				(レ)			
ロイ・リキテンスタ イン/いくたびかの 変化＜特集・現代美 術-ウォーホル以 後＞	インタビュ ー 杉浦 邦 梁瀬 薫	美術手帖	600	マン・レイ (デュ シャンによせて) ＜コレクションから (28)＞	塩崎 有隆	ミュージ アム・レ ポート	48
リキテンスタインの 壁画-メリー・ゴー ランドの煉獄	篠田 達美	みづゑ	947	レオナルド・ダ・ヴ インチ		アトリエ	736
ジャック・リーシェ -新作シリーズ「あ なたの前で失礼です が」1987-1988	ジャック・ リーシェ	アイデア	210	レオナルドの手稿に ついて	下村寅太郎	学 鑑	85-1
バーナード・リーチ と我孫子＜桃栗三年 柿八年＞	花斗 秀男	目の眼	135	レオナルドと鏡文字	斎藤 泰弘	ミ	85-3
リッキーのオベント ウ箱	高田 洋一	ソ カ ロ	25	レオナルド作「三博 士礼拝」図の制作過 程に関する試論	片桐 頼継	美 学	152
批評的な距離(ゲル ハルト・リヒター)	建畠 哲	ゲルハル ト・リヒ ター展図 録(西武 ザ・コン テンボラ リー・ア ートギャ ラリー)		レジェが神様＜特集 ・とっておきの「水 彩画」＞	風間 完	芸術新潮	39-8
	(ル)			フォーカス・イン・ モンパルナス/レジ ュ＜特集・モンパ ルナスの若き芸術家 の肖像＞		美術の窓	72
CGに再現される幻 影の都市-ビデオ でみる＜ル・コルビ ュゼ＞ ＜ART FOCUS＞	伊東 豊雄	美術手帖	596	パラレルワールドに 住むモン・レビンソ ン＜現代アート・シ リーズ9-②, ニュ ーヨーク＞	樋口正一郎	アイデア	211
				レンブラントの聖書 に基づく作品に就い ての一考察(1)-パラ ム、ダビデ、トビア を巡って	阿天坊 耀	群馬県立 女子大学 紀要	8
				レンブラント版画の 新記録樹立か	林 紀一郎	版画芸術	61

『夜警』—肖像画のポリフォニー 越前 俊也 美学・芸術学 3

80年代はスーツ・ノワール 滝本 誠

(ロ)

ジェーン・ログマンの自由と透明の関係<現代アート・シリーズ 8—②, ニューヨーク> 樋口正一郎 アイデア 210

マーク・ロスコ「無題」<所蔵品紹介(83)> 都築 悦子 エスプラナード 42

消えてゆくロスコの壁画 篠田 達美 美術手帖 602

ローゼンクイストインタビュアー／あなたの絵はなぜ超大作なのですか? 芸術新潮 39—12

高村光太郎とロダン 阿部 信雄 近代日本彫刻の歩み展図録(静岡県立美術館) 210

松方コレクションとロダン 前川 誠郎 ロダン展図録(倉吉博物館)

西洋彫刻史の中のロダン 高橋 明也

ロダンの彫刻

《地獄の門》とその関連作品 長谷川三郎

ロダンの素描 幸福 輝

ロダンの銅版画 八重樫春樹

ドロジャ・ロックバーンのパスカルとの対話<現代アート・シリーズ 8—③> 樋口正一郎 アイデア 210

ロートレック<人間の観察者> 大島 清次 アトリエ 732

クロード・ロランの風景画の研究—ピクチャレスク・ランドスケープの源流を求めて 藤田 治彦 鹿島美術財団年報 5

ピクチャレスク・ランドスケープの構成要素—クロード・ロランの風景画をめぐる 京都工芸繊維大学工芸学部研究報告人文 36

特集・ロバート・ロンゴ 美術手帖 589

スペシャル・インタビュー／芸術の宇宙飛行士 インタビュー・杉浦邦恵

勇気ある眼と耳のために／ロバート・ロンゴとその同時代の群像をめぐる 村崎 健太

(ワ)

ジェイムズ・ワイエインタビュアー／父アンドリュース・ワイエのこと 芸術新潮 39—4

二つの絵画的闘争／オキーフとワイエス<特集・脱都市> 長谷川祐子 美術手帖 592

ジェイムズ・ワイエインタビュアー／父アンドリュース・ワイエのこと 芸術新潮 39—4

ジェイムス・ワイエス<人らんだむ> (富) 新美術新聞 497

時間の流れを泳ぐ人・メリル・ワグナー<現代アート・シリーズ 8—①, ニューヨーク> 樋口正一郎 アイデア 210

ロッテルダムでのデザインスタジオ、ハー・ド・ワルケン 綿野 茂 207

美術関係者

安達健二前館長の御逝去を悼む 富山 秀男 現代の眼 401

栗津慈朗<美・誘・人> 富田 芳和 新美術新聞 514

井浦克俊<美・誘・人> 508

「建築評論家」板垣鷹穂の建築観 藤岡 洋保 日本建築学会計画系論文報告集 394

逸翁の美術談 小田 栄一 日本美術工芸 601

「日本美術史論集」をまとめた石田尚豊さん 芥川 喜好 読売夕刊 3.11

石野博信(藤ノ木古墳開棺を指揮した奈良県立橿原考古学研究所副所長) 林 文夫 読売 10.11

上田晃<特集・素人のための美術入門／画商インタビューどう拓く? 画商の未来> 芸術新潮 39—2

上山春平氏<人・仕事> 日 経 9.17

「世界の民博」育成梅棹忠夫氏 朝 日 1.4

フランス政府から勲章を受けた梅棹忠夫さん<ひと> 斎藤 清明 毎日 4.20

江上波夫さん＜余白を語る＞	赤松 俊輔	朝日夕刊	3.17	小林太市郎の魂魄＜弟子三尺＞	白井 史朗	日本美術工芸	594
テンポラリーアートナウ代表大貝道子さん		東京	12.9	小林秀人＜美・誘・人＞	富田 芳和	新美術新聞	504
大崎仁＜人らんだむ＞	(富)	新美術新聞	514	小林良生さん＜らいたあ登場＞		朝 日	12.12
アート・レンタリース・システム社長大谷昭雄さん	岩城 元	朝 日	6.12	古筆学者小松茂美さん		読 売	10.16
大村西崖と彫塑会・无声会—明治30年代の「自然主義」(2)	庄司 淳一	宮城県美術館研究紀要	3	小松茂美さん＜ひと＞	竹内 光	毎 日	11.7
附・大村西崖著作目録(明治27年～35年)				考現学と今和次郎＜文化＞	藤森 照信	読売夕刊	7.18
岡倉天心とタゴール家の人びと(1)～(7)	鍵岡 正謹	ミュージアム・レポート	51～53、55～58	読売文学賞の人・近藤啓太郎さん	(長)	シ	2.2
作品発掘、天心の魂に導かれ	細野 正信	日 経	10.1	藤ノ木古墳の冠、すね飾りを紙模型で復元した沢井真理さん＜ひと＞	小滝ちひろ	朝 日	12.23
岡崎球子＜Look＞	小石 勝俊	毎日夕刊	11.2	澤野芳男＜美・誘・人＞	富田 芳和	新美術新聞	501
岡村辰雄＜人らんだむ＞	(由)	新美術新聞	505	英国の競売会社サザビーズの取締役になった堀見和子さん＜ひと＞	堀江瑠璃子	朝 日	4.28
小川貞夫＜特集・素人のための美術入門／画商インタビュー—どう拓く？画商の未来＞		芸術新潮	39—2	茂原仙次＜人らんだむ＞	(中)	新美術新聞	502
笠原隆之助＜美・誘・人＞	中野 中	新美術新聞	497	柴原睦夫＜美・誘・人＞	富田 芳和	シ	513
梶川強＜美・誘・人＞	シ	シ	498	総特集・澁澤龍彦本の夢	菊地 信義	ユリイカ	265
梶川芳友＜特集・素人のための美術入門／画商インタビュー—どう拓く？画商の未来＞		芸術新潮	39—2	五月の澁澤さんに註のない文章について	四谷シモン		
川崎正雄＜美・誘・人＞	富田 芳和	新美術新聞	517	島田修二郎氏＜人・仕事＞		日 経	4.16
江戸東京博物館づくりにとりかかる菊竹清訓さん＜ひと＞	原 剛	毎 日	5.11	白石幸生＜美・誘・人＞	中野 中	新美術新聞	490
菊地明子＜人らんだむ＞	(由)	新美術新聞	492	執筆活動を再開した杉浦明平さん	鈴木善太郎	東京夕刊	5.14
歴史絵画への深い思い入れ—訳書「ダヴィッド」木村三郎氏	松本 伸夫	毎 日	7.14	杉田敏一＜美・誘・人＞	中野 中	新美術新聞	491
図説「日本の仏教」編集・草野守立さんに聞く	(紀)	新美術新聞	509	長野県の過疎村に私設美術館を造る鈴木崧さん	(S)	東 京	10.18
傑作に金惜まず—久保貞次郎氏インタビュー	関き手・米山三郎	美術館連絡協議会会報	17	高田庄一＜人らんだむ＞	(鳥)	新美術新聞	504
再評価される久米邦武	田中 彰	朝日夕刊	12.6	高野将弘＜人らんだむ＞	シ	シ	508
不思議な部屋のディレクター・小池一子さん	霊山 智彦	読 売	5.1	聖なる画像は「雲」かきわけて—「マケドニア聖堂壁画」(高橋久雄)		毎日夕刊	8.23
黄文弼を知っていますか	前田 耕作	東京夕刊	9.22	瀧口修造のきらめく詩精神＜文化＞	岡田 隆彦	シ	7.1
小林正治朗＜美・誘・人＞	富田 芳和	新美術新聞	520	10月からの新講座講師に聞く	匠 秀夫	東京夕刊	8.12
				匠秀夫＜人らんだむ＞	(由)	新美術新聞	516
				竹田巖道＜美・誘・人＞	富田 芳和	シ	519

「ガンダーラから正倉院へ」の田辺勝美さん		読 売	12.12	橋本峰雄の生と真実<弟子三尺⑫>	白井 史朗	日本美術工芸	599
新春訪問・谷川徹三さん	辻 通男	東京夕刊	1.7~9	日動画廊専務長谷川智恵子さん	岩城 元 朝 日		3.20
長寿を生きる(谷川徹三)		読 売	5.25	長谷川智恵子<人らんだむ>	(明)	新美術新聞	490
自宅に高麗美術館を開設した鄭詔文さん	黒住 隆興	東京夕刊	12.3	開幕した「インド祭」の民衆版を演出する長谷川時夫さん<ひと>	青木 公 朝 日		4.16
高麗美術館を開設する京の実業家鄭詔文さん<ひと>	大沢 文護	毎 日	9.15	長谷川徳七<美・誘・人>	富田 芳和	新美術新聞	518
古里の白磁(鄭詔文)<昭和にんげん史>	長井 康平	朝日夕刊	7.18~23	畑中昭彦<美・誘・人>	〃	〃	503
雑誌「文化交流の仕事」を出している辻本勇夫さん	棚橋 弘	東京夕刊	5.7	書跡の研究・収集家波多野幸彦さん		東 京	4.2
父から子へ大観作品を表装(寺内洪)	遠山 彰	朝日夕刊	3.16	国際文化交流コーディネーター浜田靖子さん	小野 正恵	毎日夕刊	10.14
遠山敦子<人らんだむ>	(鳥)	新美術新聞	506	「日本史論聚」全八巻を出す林屋辰三郎さん	森 秀男	東京夕刊	4.9
奈良の大仏建立の姿を伝える木簡を発掘した中井一夫さん<ひと>	沖 真治	朝 日	3.21	原田彦彦という巨大な存在<弟子三尺⑬>	白井 史朗	日本美術工芸	598
中井宗太郎先生	田中日佐夫	美術京都	2	中国美術の現況を語る黄苗子さん	菅原 教夫	読売夕刊	5.6
「忠臣蔵浮世絵」を出版した浮世絵収集家中右瑛さん<ひと>	加納 敬久	毎 日	12.14	富士正晴は死せず<弟子三尺⑭>	白井 史朗	日本美術工芸	596
中尾斗美<美・誘・人>	富田 芳和	新美術新聞	511	「国際絵画市場」藤井一雄氏		日 経	2.21
中里耕三<美・誘・人>	〃	〃	492	藤井一雄<美・誘・人>	竹之内由紀子	新美術新聞	494
版画美術館「永瀬義郎の館」を閉じる永瀬照子さん<ひと>	外山 俊樹	朝 日	1.31	藤井一雄<特集・素人のための美術入門／画商インタビュー／どう拓く？画商の未来>		芸術新潮	39—2
中宮時男<美・誘・人>	富田 芳和	新美術新聞	506	藤 澤 繁<美・誘・人>	富田 芳和	新美術新聞	512
中村直勝博士の人間像<弟子三尺⑮>	白井 史朗	日本美術工芸	597	藤田八重子<美・誘・人>	〃	〃	502
中山とし子<美・誘・人>	富田 芳和	新美術新聞	500	初夏の街を行く建築探偵藤森照信さん<ひと>	原 剛	毎 日	5.3
夏目四郎<美・誘・人>	竹之内由紀子	〃	496	細野正信<人らんだむ>	(明)	新美術新聞	512
古典と現代は両輪—西川新次氏インタビュー—	開き手・荒井博樹	美術館連絡協議会会報	19	本庄俊男<美・誘・人>	竹之内由紀子	〃	495
西村建治<特集・素人のための美術入門／画商インタビュー／どう拓く？画商の未来>		芸術新潮	39—2	藤ノ木古墳をファィバースコープで調査した前園実知雄さん<ひと>	小林 茂喜	朝 日	6.3
西村公朝さん<らいたあ登場>		朝 日	7.25	古代の宝石箱・藤ノ木古墳の調査主任を務める前園実知雄さん<ひと>	本谷 夏樹	毎 日	10.9
野間光辰博士の学究の姿勢<弟子三尺⑯>	白井 史朗	日本美術工芸	600	牧田喜義<人らんだむ>	(由)	新美術新聞	511
野呂好徳<美・誘・人>	富田 芳和	新美術新聞	505	長屋王家木簡を発掘、解説する町田章さん<ひと>	沖 真治	朝 日	9.15
九州と近畿の市民同士による「邪馬台国論争大会」を開く橋田薫さん<ひと>	伊藤 信司	毎 日	8.19				

メアリー・ブーン ＜特集・現代美術— ウォーホル以後＞	インタビュー 杉浦 邦恵	美術手帖	600	
奈良の諸君に告ぐ	フェノロサ	日本フェ ノロサ学 会会報	10	
バーバラ・フォード (メトロポリタン美 術館日本ギャラリー 担当学芸員)	坂井 克彦	東京	5.15	
ロサンゼルスに日本 美術館を誕生させた ジョー・D・プライ スさん＜ひと＞	遠藤 正武	朝 日	9.27	
社会科学院考古研究 所所長 穆舜英さん の思い	金成 英雄	朝日夕刊	7.20	
青年ブルクハルトと 教養の危機—背景と してのマイケル・フ ーブント	森田 猛	文化史学	44	
深まるモース研究	玉利 勲	朝 日	7.18	
北斎のコレクション を里帰りさせたピー ター・モースさん ＜ひと＞	虹川 宏倫	シ	4.13	
ゴッホのナゾに迫る ドミニク・ヤンセン さん	戸塚 一雄	東京	3.6	
マリークロード・ラ リックさん		日経夕刊	10.19	
ヘディン展開催で来 日したスウェーデン 国立民族博物館長ウ ラー・ワグナーさん ＜ひと＞	金成 英雄	朝 日	10.14	
ドクトル・ワグネル の生涯と明治初期の 日本(1)～(5)	佐藤 節夫	陶 説	421～ 424、427	

書 評

＜和 書＞

(ア 行)

『アヴァンギャルド の理論』レナート・ ボッジョーリ著		月刊美術	158	
シ	栗本慎一郎	朝 日	9.26	
『アートする街かど』 今井祝雄著		新美術新 聞	491	
『アトリエからの眺 め』小泉淳作著		月刊美術	158	
シ		日 経	10.23	
『油絵初学』青木茂著	熊田 司	探 美	48	
シ	(の)	日本美術 工芸	594	
『天翔ける 奔馬—画 家・徐悲鴻の生涯—』 廖静文著、伊藤遊香 里、上田としみ、高 階惇子訳		月刊美術	159	

シ		読 売	10.31	
『天城画帖／西村 慰 定作品集』西村慰定 著＜美術の窓 図書 館＞	大井 健地	美術の窓	71	
シ		新美術新 聞	521	
『アメデオ・モディ リアーニ』キャロル ・マン著＜美術の窓 図書館＞	大井 健地	美術の窓	66	
シ	(藤)	日本美術 工芸	597	
シ		朝 日	2.29	
『アメリカン・ヴィ ジョン』ワイエス画 集		日 経	5.29	
『アメリカンボッ カルチャーイメージ TODAY』アイデ ア別冊 USSO編		アイデア	206	
『アール・ヌーボー、 アール・デコのガラ ス』由水常雄著＜美 術の窓 図書館＞	大井 健地	美術の窓	71	
シ	(三)	日本美術 工芸	603	
『アール・ヌーヴォ ー・花のデザイン』 海野弘監修		読 売	10.17	
『アルカン 西村 宣造版画集』		版画芸術	61	
『アンディ・ウォー ホル』日向あき子著		月刊美術	149	
シ		版画芸術	61	
『安德瑛作品集』シェ ーネ刊		月刊美術	157	
『アンドロギュヌス の神話』エレミール ・ゾラ著＜美術の窓 図書館＞	大井 健地	美術の窓	71	
『意志と表象として の世界』ショーペン ハウエル著＜思い出 の一冊＞	岡本 太郎	朝 日	5.25	
『椅子の時代』内田・ 繁・稲越功一著		アイデア	209	
『板谷波山』出光美術 館編		日 経	2.14	
『イタリアにおける ルネサンスの文化』 ブルクハルト著＜な つかしい本＞	平川 祐弘	U P	193	
『一水会 十年史』田 中穰著		読 売	11.15	
『今井兼次絵日誌』		繪	290	
『イマージュの力』ト リスラン・ツァラ著		毎 日	2.8	
『意味の論理学』ジル ・ドゥルーズ著 ＜ART FOCUS＞	秋田 由利	美術手帖	591	

昭和 63 年定期刊行物所載文献

『看板建築』藤森照信 著	松山 巖	読 売	9.19
『記号の劇場』谷川渥 編	久保 光志	国学院雑 誌	981
〃	持田季末子	思 想	770
〃	秋田 由利	美術手帖	601
<B Trends>			
『擬装された文明— 大衆社会のパラドッ クス』	今田 高俊	東 京	6.20
『奇想の系譜』辻惟雄 著		月刊美術	156
〃		朝 日	7.17
〃	鈴木 進	東 京	9.26
『木に学ぶ』西岡常一 著	(花)	朝 日	3.6
『木村賢太郎作品集』 美術出版社刊		日 経	4.24
『キャパーその青春』 リチャード・ウィー ラン著		読 売	6.27
『ギュースターヴ・モ ロー夢のとりで』大 岡信解説		朝 日	3.21
『狂気の軌跡』森山公 夫著	(舟)	〃	12.12
『京都画壇周辺』加藤 一雄著<美術の窓図 書館>	大井 健地	美術の窓	65
『京都芸苑のネット ワーク』高橋博巳著		毎 日	7.4
〃		読 売	7.4
『京都・一五四七年』 今谷明著		毎 日	5.23
『巨匠の絵画技法／ ゴッホ』W・ハーデ イ著<美術の窓図 書館>	大井 健地	美術の窓	72
『巨匠の絵画技法・ モネ』T・コブルス トン著<美術の窓図 書館>	〃	〃	73
『銀座ラブソディ』樋 口修吉著		新美術新 聞	489
『近代絵画と北方ロ マン主義の伝統』R ・ローゼンブラム著	(の)	日本美術 工芸	602
〃	谷川 渥	美術手帖	599
<ART FOCUS>			
『近代建築再見』山口 廣、日本大学山口研 究室編	松山 巖	読 売	9.19
『近代日本洋画史』土 方定一著	匠 秀夫	東 京	2.22
『近代の美人画』京都 書院刊		読 売	12.19
『近代美人伝(上・ 下)』長谷川時雨著、 杉本苑子編<美術の 窓図書館>	大井 健地	美術の窓	73

『近代和風建築』村松 貞次郎、近江榮編	川村 湊 朝 日	8.22
〃		毎 日 7.11
〃	松山 巖	読 売 9.19
『寓意集—鶴岡 政 男 素描画集』バルコ出 版局刊		月刊美術 156
『空間の世紀』樋口謹 一編	西川 潤 朝 日	4.25
〃	今井 宏	東 京 5.9
『暮らしの美と心』 (文様Ⅰ)朝日新聞日 曜版「文様」取材班著		アイデア 209
『倉俣史朗—1967～ 1987』		A X I S 29
『黒船異変』加藤祐三 著		毎 日 3.28
『芸術原論』赤瀬川原 平著		月刊美術 156
〃	(富)	新美術新 聞 512
〃	(藤)	日本美術 工芸 601
〃		毎 日 9.19
『月刊 古地図 研究二 百号記念論文集』日 本地図資料協会刊		読 売 11.9
『幻想の伝説—世紀 末と象徴主義』饗庭 孝男著	平岡 篤頼	東 京 4.4
『現代美術・入門』若 林直樹著	インタビュ ー(紀)	新美術新 聞 489
『現代美術の流れ』E ・L・スミス著	(安田)	フラミン ゴ 16
『現代美術／パラダ イム・ロスト』中村 敬治著		新美術新 聞 518
〃		
<B Trends>	横山 勝彦	美術手帖 602
『建築家の眼』宮脇檀 著		日 経 11.20
『建築探偵東西走』 藤森照信著	松山 巖	読 売 9.19
『建築の黙示録』宮本 隆司写真集	〃	〃 〃
『小出楢重』匠秀夫著 <美術の窓図書館>	大井 健地	美術の窓 65
『小出楢重随筆集』芳 賀徹編<美術の窓図 書館>	〃	〃 〃
『小出楢重随筆集』岩 波文庫	匠 秀夫	東 京 2.29
『豪華<源氏絵>の 世界・源氏物語』秋 山虔、田口栄一解説		朝日夕刊 9.3
〃		読 売 7.18
『江東区の文化財(史 跡編)』江東区教育委 員会編		朝 日 4.16

『弘文社待買古書目録索引』鈴木徳三編	紀田順一郎	読 売	6.16	『参考書誌研究 第33号—特集・国立国会図書館所蔵写真帳・写真集の内容細目総覧(明治・大正編)』	朝 日	1.5
『ゴーガン私記(アヴァン・ギャング・アプレ)』美術出版社刊<美術の窓図書館>	大井 健地	美術の窓	67	『色彩自由自在』末永蒼生著	繪	297
『ゴーガン手稿・タヒチ・ノート』ルネ・ユイグ解説<美術の窓図書館>	シ	シ	シ	シ	月刊美術	156
『ゴーガンの手紙』東珠樹訳<新刊案内>	シ	シ	70	シ	(津) 朝 日	8.14
『国際絵画市場』藤井一雄著	シ	新美術新聞	491	『色彩の詩人 ヒロ・ヤマガタの世界』山形博導、室伏哲郎著	月刊美術	156
『古寺巡礼』和辻哲郎著	辻 通男	東京	4.4	『色彩の磁場』村上善男著	新美術新聞	521
『児島喜久雄画集』用美社刊	吉野 俊彦	シ	5.30	『志野』(日本の陶磁)林屋晴三編	読 売	9.13
『古代エジプト憧憬』横山宗一郎著	シ	シ	2.22	『シャガールと旧約聖書』H・M・ロータームント著	月刊美術	158
『ゴッホ』木下長宏著	(藤)	日本美術工芸	600	シ	大井 健地 美術の窓	71
『ゴッホ展 記念シンポジウム』	(宝)	シ	603	『ジャコメッティ』リプロポート	新美術新聞	512
『ゴッホの眼』高階秀爾著<新刊案内>	シ	美術の窓	66	『ジャコメッティ』メルセデス・マッター解説	朝 日	8.29
『古典の祈り』G・マッキャヴェッリ、D・ピアンコ監修<新刊案内>	シ	シ	69	『<写真と絵画>のアルケオロジー』伊藤俊治著	新美術新聞	491
『小牧源太郎・シュルレアリスムの実証<貌>』河北倫明ほか著<美術の窓図書館>	大井 健地	シ	65	『写真に帰れ』飯沢耕太郎著	鶴見 俊輔 朝 日	12.5
『コンピュータグラフィックスアート』稲蔭正彦、内山博子著	シ	アイデア	211	『ジャポニスム 19世紀西洋美術への日本の影響』国立西洋美術館編	日本古書通信	712
(サ行)				『シュルレアリスムの実証<貌>』小牧源太郎著	(宝) 日本美術工芸	598
『彩管ひとすじ』塩川京子著<美術の窓図書館>	大井 健地	美術の窓	70	『正倉院 古文書 影印集成』宮内庁正倉院事務所編	毎日夕刊	6.27
『サハラの夏』ウジェーヌ・フロマンタン著	春名 徹	日経夕刊	8.8	シ	読 売	7.9
『さらば気まぐれ美術館』洲之内徹著	高橋 英夫	朝 日	4.25	『情報の文明学』梅棹忠夫著	シ	6.27
シ	松本 健一	毎日	12.26	『縄文土器大観』第2巻小学館刊	朝 日	5.2
『三溪原富太郎』白崎秀雄著	(鳥)	新美術新聞	500	『白の世界』富岡惣一郎画	日 経	5.1
シ <新刊案内>	シ	美術の窓	67	『新解釈・中村正義論』徳田泰清著	月刊美術	157
<美術の窓図書館>	大井 健地	シ	69	『新編洛中生息』杉本秀太郎著<美術の窓図書館>	大井 健地 美術の窓	65
シ	大谷 健	朝 日	5.9	『神秘主義—ヨーロッパ精神の底流』川端香男里編	新美術新聞	509
シ	春名 徹	東京	5.2	シ	高山 宏 東京	7.4

『人物画論』ピエール・フランカステル著 ＜美術の本棚＞	川上 実	みづ系	946	シ			新美術新聞	518
『鈴木政夫—彫刻の道』		新美術新聞	489	シ	＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	72
『図説インカ帝国』フランク・リン・ピース著		読 売	10.24	シ	『底鳴る潮—青木繁の生涯』渡邊洋著		月刊美術	158
『図説草木辞苑』木村陽二郎監修		嵯 峨	676	シ		田内 正宏	新美術新聞	518
『世紀末ウィーン の精神と性』ニーケ・ワーグナー著		毎 日	4.4	シ		林 紀一郎	東 京	10.17
『聖獣伝説』江上波夫監修		シ	5.23		『台所空間学』山口昌伴著		読 売	3.7
『青春の遺作高橋英吉人と作品』稲井善次郎編＜書物の周囲＞		日本古書通信	702		『タウト—芸術の旅』土肥美夫著	土肥 美夫	毎 日	1.4
『青眉抄その後』上村松園著＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	70		『匠の肖像』祖田浩一著	(竜)	朝 日	4.24
『聖母の都市シエナ—中世イタリアの都市国家と美術』石鍋真澄著		毎 日	6.27	シ	『竹内栖鳳』田中日佐夫著		月刊美術	157
『西洋工芸史』若宮信晴著	(の)	日本美術工芸	597	シ		平野 重光	新美術新聞	515
『西洋美術解説事典』ジェイムズ・ホール著	水沢 勉	繪	293	シ	『タヒチのゴーギャン』B・ダニエルソン著＜美術の窓図書館＞	榊原 吉郎	日 経	9.4
『西洋美術史への視座』新田博衛編＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	68	シ	『魂の樹—現代彫刻の世界』酒井忠康著	大井 健地	美術の窓	67
＜美術の本棚＞	谷川 渥	みづ系	947	シ	＜新刊案内＞	鍵岡 正謹	繪	291
『セザンヌは何を描いたか』吉田秀和著＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	69	シ	『単純孤独』高岸昇著	林 紀一郎	美術の窓	66
	林 紀一郎	東 京	5.23	シ	『父岸田劉生』	(宝)	東 京	4.4
『セザンヌ物語』I、II 吉田秀和著＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	69	シ	『抽象絵画の誕生』土肥美夫著	(杜若)	日本美術工芸	594
『1930年代の美術』E・ルーシー＝スミス著	(宝)	日本美術工芸	596	シ	『抽象への道』オノサト・トシノブ画文集 新潮社刊	(の)	繪	287
『戦後美術盛衰史』針生一郎著	(占部)	フラミンゴ	17	シ	『中世が見た夢／ロマネスク美術』小佐井伸二著＜美術の窓図書館＞	土肥 美夫	日本美術工芸	596
『禅林画賛』島田修二郎、入矢義高監修		毎 日	11.3	シ		土肥 美夫	毎 日	1.4
『総画頌』尾野正晴著		新美術新聞	515	シ			月刊美術	156
『装飾と罪惡』A・ローズ著	(宝)	日本美術工芸	600	シ			朝 日	8.1
『漱石世界と草枕 絵をめぐる』川口久雄著	田中日佐夫	文 学	56—1	シ	『葛屋重三郎』松木寛著	大井 健地	美術の窓	72
『続世界美術館めぐりの旅』長谷川智恵子著		月刊美術	158	シ	『弦屋光溪役者絵木版画』歌舞伎座編	稲生 永	朝 日	9.5
				シ	『ディアロゴス演戯』由良君美著＜美術の本棚＞	山崎 正和	東 京	9.13
				シ			読 売	8.1
				シ		前川 祐一	朝 日	3.7
				シ			読 売	10.3
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
				シ				
	</							

『ディアロゴス演戯』 由良美著<美術の本棚>	河村錠一郎	東 京	8.29	『25人の画家2・ゴ ーギャン』丹尾安典 編<美術の窓図書 館>	大井 健地	美術の窓	67
『帝都復興せり』松 葉一清著	松山 巖	読 売	9.19	『20世紀写真史』伊藤 俊治著	飯沢耕太郎	日 経	12.4
『TABLE ART』阪 口恵子著		シ	11.15	シ		読 売	10.31
『ティントレット』F ・ヴァルカノーヴェ ルほか解説		東 京	9.13	『贋金づかい』尾辻克 彦著		月刊美術	156
『R・デュフィのラ ッピング・ブック』 岩崎美術社刊<新刊 案内>		美術の窓	69	シ	(富)	新美術新 聞	512
『デルヴォー画集』B ・エマーソン著	(宝)	日本美術 工芸	602	『日本絵画史研究』島 田修二郎著	(O)	日本美術 工芸	529
シ		読 売	1.11	『日本絵画史図典』山 根有三監修	(O)	シ	594
『電子デザインの詩 学』柏木博著		月刊美術	154	『日本画の遺産—明 治・大正・昭和の物 故作家たち』マリア 書房刊		朝日夕刊	1.23
『天皇の肖像』多木浩 二著<美術の窓図書 館>	大井 健地	美術の窓	71	『日本の近代美術と 文学』匠秀夫著	(杜若)	繪	290
シ	山田 宗睦	東 京	8.15	シ		新美術新 聞	491
シ		毎 日	8.1	『日本の滑稽画』町田 市立博物館編<書物 の周辺>		日本古書 通信	709
シ		読 売	8.15	『日本の町並み探求』 吉田桂二著		東 京	12.19
『東京芸術大学百年 史—東京美術学校 篇』(第一巻)ぎょう せい刊<文化往来>		日 経	1.13	『日本文化論』梅原猛 著	湯田 豊	人文学研 究所報	21
『東京建築懐古録』読 売新聞社刊	松山 巖	読 売	9.19	『日本洋画事始め』大 沢寛三著	上 蘭 四郎	探 美	48
『東京風景史の人々』 海野弘著	萬木 康博	新美術新 聞	509	『日本洋画22人の 闘 い』粟津則雄著		月刊美術	157
『東西南北・浮世 絵 草書』野間宏著		月刊美術	148	シ	宗 左近	東 京	9.5
『道標』速水史朗作品 集		読 売	9.5	『ニューヨーク現代 美術1960—1988』近 藤竜男著		日 経	10.9
『東方の夢遙か』平山 郁夫著	中島 理壽	Art '88	122	『人形作り』国松 俊 英、木戸征治編		毎 日	1.16
シ		繪	290	『にんげんスケッチ ブック』江國滋著		新美術新 聞	521
『トラヴェルス2 <デザイン>ボード リヤールほか編』今 村仁司監修<ART FOCUS>	花村 誠一	美術手帖	594	『ノア—動物千夜一 夜物語』藤原新也著		月刊美術	155
(ナ行)				『ノア・ノア』ポール ・ゴーギャン著<美 術の窓図書館>	大井 健地	美術の窓	67
『長崎を描いた画家 たち』[上][下]阿野 露団著	大塚 信雄	繪	295	『野田弘志画集』講談 社刊	熊田 司	繪	298
『中原悌二郎』匠秀夫 著	三木 多聞	東 京	11.15	シ		月刊美術	159
『中山忠彦作品集』講 談社刊		月刊美術	157	シ		新美術新 聞	521
『名古屋イラストレ ーターズクラブ作品 集 Vol.8』安藤純二 ほか編		アイデア	211	(ハ行)			
『西から東にかけて』 平山郁夫画文集	(の)	日本美術 工芸	599	『廃墟のエコロジー』 岡林洋著	(N)	日本美術 工芸	601
シ		日 経	6.12	シ	三島 憲一	みづゑ	948
				<美術の本棚>			

昭和63年定期刊行物所載文献

『初めてのデッサン教室』R・デ・レイナ著<美術の窓図書館>	大井 健地	美術の窓	71	『ヒロ・ヤマガタの世界』講談社刊<新刊案内>		美術の窓	69
『80年代芸術・フィールド・ノート』飯村隆彦著	(今)	新美術新聞	521	『ビン・カシワの世界』ビン・カシワ著		東京	10.31
『バックミンスター・フラーの宇宙学校』バックミンスター・フラー著	梶川 泰司	美術手帖	589	『風景画全集美しい日本』ぎょうせい		新美術新聞	512
『花歳時』宮田雅之画		日 経	12.18	『フェイス・ヴァリユン<美の政治学>』ロビン・T・ラコフ、ラクエル・L・シェール著	落合 恵子	朝 日	8.15
『増賢三画集 一道化に生きる』一枚の繪株式会社		新美術新聞	509	『フェミニン・ビューティ』ケネス・クラーク著		新美術新聞	494
『速水史朗道標』安斎重男写真		繪	295	『福井爽人画集』求龍堂刊		月刊美術	156
『薔薇と幾何学』下村純一著	巖谷 国土	朝 日	3.28	ス		新美術新聞	515
『薔薇のイコノロジー』若桑みどり著	長野 敬	東京	9.26	ス		東京	8.1
『版画の技法と表現』町田市立国際版画美術館編<書物の周辺>		日本古書通信	708	『福島県洋画界と三人の画家たち』梅宮英亮著	佃 堅輔	藝術公論	27
『版画のジャポニスム』ホルタ・アイヴス著		新美術新聞	518	『藤川勇造ノート』山浦健夫著		繪	287
ス		朝 日	10.10	『ブブノワさんというひと』コジエーヴニコワ著	山田 敦雄	美術手帖	596
ス		東京	10.3	<ART FOCUS>			
『ピカソー眼の記憶』ダニエル・ジローディ著		日 経	1.13	ス	沢地 久枝	朝 日	3.7
『ピカビアの星』村松友祝著		月刊美術	150	『ブリュッゲル・さかさまの世界』カシユ・ヤーノシュ編	河合 雅雄	ス	12.5
『微光のなかの宇宙 一私の美術観』司馬遼太郎著<新刊案内>		美術の窓	70	『ブリュッゲル全作品』森洋子編		ス	2.8
ス		毎 日	7.11	ス		東京	2.8
『ビデオ・レンタル・ストアが閉って悲しい』マーク・ロコスタビ画集(リポート刊)		朝 日	12.12	ス		日 経	2.7
『人はなぜ色にこだわるか』村山貞也著		嵯 峨	682	『プレイバック・ダダ』塚原史著	森 毅	朝 日	6.14
ス	白井 健策	朝 日	6.27	『風呂敷画商一代記』油井一二著		繪	294
『美の工房』村瀬雅夫著		繪	295	ス	竹田 厳道	新美術新聞	506
ス	(明)	新美術新聞	506	『フローラ遺遙』澁澤龍彦著		嵯 峨	677
『美の変貌、西洋美術史への展望』当津武彦編	(N)	日本美術工芸	599	『フローラ美術館』新井苑子著		アイデア	209
『評伝・藤田嗣治』田中穰著		月刊美術	151	『フンデルトヴァッサー全版画作品』ヴァルター・コシャツキー編		朝 日	12.5
ス		美術の窓	66	『フンデルトヴァッサー』岩崎美術社刊		読 売	12.26
『広重東海道五十三次』白石克編		朝 日	11.15	『紅水仙』司修著	中村真一郎	毎日夕刊	12.10
				『放庵画談』小杉放庵著	小島 寅雄	朝 日	7.2

『棒馬考イメージの読解』E・H・ゴンブリッチ著 ＜B Trends＞	梅田 一穂	美術手帖	600	『名画の技法』ヴァルデマル・ヤスシチャク監修	(富)	新美術新聞	489
＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	73	シ	森田 恒之	美術手帖	592
シ	鶴見 俊輔	朝 日	8.22	シ	佐藤 一郎	みづゑ	946
シ		読 売	8.15	＜美術の本棚＞		毎日夕刊	11.24
『ポスター集』秋山孝著		アトリエ	210	『明治維新とあるお雇い外国人—フルベツキの生涯』大橋昭夫、平野日出雄著		新美術新聞	509
『北海道イラストレーターズクラブa会員作品集』MY-WORK 15 板垣和幸ほか編		アイデア	209	『迷惑仕り候』徳川義宣著		毎 日	6.27
『ホックニー画集—ひとつの回顧』リポート刊		毎 日	12.19	シ		新美術新聞	512
(マ)				『メキシコ壁画運動』加藤薫著	山田 論	東 京	9.19
『魔術的リアリズム』種村季弘著	(富)	新美術新聞	500	シ		月刊美術	157
＜美術の本棚＞	水沢 勉	みづゑ	947	＜新刊案内＞		美術の窓	70
シ		朝 日	4.4	シ	高橋 英夫	朝 日	9.19
『マチュ・ピチュの高み』パブロ・ネルーダ著＜文化往来＞		日 経	2.3	シ	宗 左近	東 京	9.5
『松尾敏男画集』		新美術新聞	489	『眼はなにを見ているか』池田光男著		朝 日	9.19
『マニエリスム都市』三宅理一著		毎 日	2.29	『モースの見た日本』セイラム・ビーボディ博物館蔵モース・コレクション／日本民具編	谷口江里也	新美術新聞	503
『マニエリスムとバロック』河村錠一郎著		読 売	2.8	シ		朝 日	4.25
『丸亀日記』藤原新也著		月刊美術	155	シ		読 売	5.16
『漫画に描かれた明治・大正・昭和』清水敷編		読 売	11.28	『モディリアーニの生涯』アンドレ・サルモン著＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	66
『ミケランジェロのローマ』(建築巡礼5)長尾重武著	陣内 秀信	学 鐙	85—12	『モディリアーニ人と神話』ジャンヌ・モディリアーニ著＜美術の窓図書館＞	シ	シ	シ
『ミシシッピ』黒井健画集(偕成社刊)		朝 日	9.26	『ソネ睡蓮』チャールズ・スタッキー著		東 京	12.19
『水島哲雄詩画集』セレナード芸術新聞社刊		月刊美術	158	シ		日 経	12.15
『水の聲—日本画家松永光玉伝』澤田章子著		新美術新聞	512	『森田茂画集』求龍堂刊		月刊美術	159
『水上民平画集 花・香簪』		シ	515	『森田文庫資料目録』福生市郷土資料室刊		朝日夕刊	4.5
『民芸』出川直樹著	森 毅	朝 日	12.19	(ヤ行)			
『向井良吉作品集』	(宝)	日本美術工芸	598	『山形博導画集』講談社刊		朝 日	2.8
『無名の南画家』加藤一雄著＜美術の窓図書館＞	大井 健地	美術の窓	65	『山崎朝雲資料集』田鍋隆男、福岡市美術館編	橋富 博喜	デアルテ	4
				シ		日本古書通信	708
				＜書物の周辺＞		月刊美術	158
				『闇の考古学』M・エーデ、I・クリッヒバウム著			

『夢二画集早春の巻』
大平書屋刊<新刊案
内>

美術の窓 66

『夢二日記・全4巻』
長田幹雄著

月刊美術 152

『ヨーロッパのガラ
ス』オルガ・ドラホ
トヴァ著

日 経 6.5

読 売 5.30

『ヨーロッパの民家』
(建築巡礼4)太田邦
夫著

坂井 州二 学 鑑 85—8

(ラ行)

『洛中洛外』高橋康夫
著

毎 日 5.23

『利休の死』小松茂美
著

シ 10.24

『龍門石窟Ⅰ』平凡社
刊

シ 1.25

『ルオー—キリスト
聖画集』柳宗玄編

日 経 1.31

『ル・モンド・イリ
ュスト』日本関係さ
し絵集』横浜開港資
料館編

朝日夕刊 8.31

『レオナルド・ダ・
ヴィンチの謎』斎藤
泰弘著

(N) 日本美術
工芸 593

『レオナルド・ダ・
ヴィンチの空想厨房』
シーラ&ジョナサン
・ラウス編

読 売 11.15

『ロココからキュビ
スムへ』ワイリー・
サイファー著

新美術新
聞 518

<美術の本棚>

高山 宏 みづゑ 949

シ

種村 季弘 朝 日 9.26

シ

由良 君美 東 京 11.7

『ロココの装飾』野口
栄子著

(N) 日本美術
工芸 597

シ

<新刊案内>

美術の窓 66

(ワ行)

『わが生涯の芸術家
たち』ブラッサイ著

巖谷 国士 朝 日 2.8

『私の近代美術論集』
本間正義著

(半田) 繪 297

シ

月刊美術 157

『和田誠百貨店 B
館』美術出版社刊

アトリエ 210

特集・たのしい美術
本ガイド(1~77章)

安斎千鶴子
ほか 美術手帖 589

<洋 書>

ALBRECHT(Do-
nard) : Design-
ing Dreams Mod-
ern Architecture
in the Movies,
1986.

葉月よき子 美術手帖 589

<ART FOCUS>

ANIKST(M.)
:Soviet Commer-
cial Art Design
of the Twenties,
1988.

岡部 信幸 シ 600

<B Trends>

ANTHONIOZ
(Michel) : L' Al-
bum Verve, 1987.

瀬木 慎一 学 鑑 85—1

ARZENI(Flavia)
: L' Imagine e
il segno, 1987.

井関 正昭 ジャポネ
ズリー研
究学会 7

BURCKHARDT
(Max) ed.: Jacob
Burckhardt Bri-
efe, 1986.

西村 貞二 学 鑑 85—3

CACHIN(Franç-
oise) : Van Gogh
à Paris, 1988.

遠山 葉子 美術手帖 599

CHAPON(Franç-
ois) : Le Peintre
et le Livre, 1987.

二見 史郎 学 鑑 85—2

COHEN(Milton
A.) : Poet and Pa-
inter; The Aesth-
etics of E. E. Cu-
mings' Early
Work, 1987.

鍵谷 幸信 シ 85—7

CRAIG (James)
and Bruce BAR-
TON: Thirty Cen-
turies of Grap-
hic Design.

アイデア 207

CROOK (Joseph
Mordaut) : Archi-
tecture and Hist-
ory, in Architect-
ural History, vol.
27. 1984. pp. 554—
578.

星 和彦 建築雑誌 1271

DAGOGNET(F-
rançois) : Etien-
ne-Jules Marey,
1987.

葉月よき子 美術手帖 589

<ART FOCUS>

FRANK(Peter)
and Michael MC-
KENZIE : New,
Used & Improve-
d; Art for the
80's, 1987.

住倉 良樹 シ 591

<ART FOCUS>

- GOHR (Siegfried): Georg Baselitz Drukgraphik, Prints, Estampes 1963—1983, 1984
篠田 達美 美術手帖 596
〈ART FOCUS〉
- GRABAR, (O.)ed: Muqarnans, An Annual on Islamic Art and Architecture, Vol. 2 The Art of the Mamluks, 1984.
山田 幸正 建築雑誌 1270
- GRUSHKIN (Paul D.): The Art of Rock, 1987.
樫木 野枝 美術手帖 592
〈ART FOCUS〉
- GUILLAUD (J.+ M.): Giotto; Architect of Color and Form, 1987.
田辺 清 〃 602
〈B Trends〉
- HASKELL (Barbara): Charles Demuth, 1987.
横山 勝彦 美術手帖 593
〈ART FOCUS〉
- HILLS (Paul): The Light of Early Italian Painting, 1987.
大築勇喜嗣 美 学 154
- KAHN-MAGOMEDOV (S. O.): Pioneers of Soviet Architecture, 1987.
五十殿利治 美術手帖 595
〈ART FOCUS〉
- KOSTABI (M.): Sadness because the Video Rental Store was Closed, 1988.
樫木 野枝 〃 601
〈B Trends〉
- LOS ANGELES, Los Angeles County Museum of Art: David Hockney; A Retrospective, 1987.
相沢 誠 〃 592
〈ART FOCUS〉
- MCSHINE (K.): An International Survey of Recent Painting and Sculpture, (Museum of Modern Art, N. Y.) 1984.
岩瀬 潤子 〃 598
〈ART FOCUS〉
- MCSHINE (K.): BERLINART 1961—1987, (Museum of Modern Art, N. Y.)
〃 〃 〃
〈ART FOCUS〉
- NEFF (Terry A.): A Quiet Revolution; British Sculpture Since 1965, 1987.
佐藤 友哉 〃 595
〈ART FOCUS〉
- NEFF (Terry A.): Gerhard Richter; Paintings, 1988.
中村 敬治 〃 599
〈ART FOCUS〉
- NEW YORK, Albright Knox Art Gallery: Painting and Sculpture Collection, Acquisition Since 1972, 1987.
廣井 初美 〃 591
〈ART FOCUS〉
- NEW YORK, The Metropolitan Museum of Art: American Paradise; The World of the Hudson River School, 1987.
岡部 昌幸 〃 594
〈ART FOCUS〉
- OGURA (Yuki): Yuki Ogura, 1988.
読 売 6.14
- REWALD (Sabine): Paul Klee; The Berggruen Klee Collection in The Metropolitan Museum of Art, 1988.
前田富士雄 美術手帖 602
〈B Trends〉
- SAMARAS (Lucus): Objects and Subjects 1969—1986, 1988.
真武真喜子 〃 600
〈B Trends〉
- SPEYER (A.J.) and M. ROSENTHAL: Anselm Kiefer, 1987.
高島 直之 〃 601
〈B Trends〉
- TAKAYAMA (T) and others: Tatsuo Takayama, 1988.
(宝) 日本美術工芸 601
- TOWOMBLY (Cy): Paintings, Works on Paper, Sculpture, 1987.
篠田 達美 美術手帖 596
〈ART FOCUS〉
- TROYEN and HIRSHLER: Charles Sheeler; Paintings and Drawings (Museum of Fine Arts, Boston), 1987.
岡部 昌幸 〃 594
〈ART FOCUS〉
- WASHINGTON (D.C.): Arthur M. Sackler Gallery; Asian Art

WASHINGTON
(D. C.) : Smiths-
onian Institute;
Smithsonian Stu-
dies in America-
n Art, 1987.

藤枝 晃雄 学 鑑 85—3

WATKIN(O.) and
(T.) MELLING-
HOF : Architec-
ture and the Cl-
assical Ideal,
1987.

堀内 正昭 建築雑誌 1278

洋書案内「近年の美
術史の著作から」
＜特集・楽しい美術
本ガイド＞

永澤 峻 美術手帖 598

時 評

特集・昭和62年後期
の美術賞とその作品

月刊美術 148

日本画

草薙奈津子

洋画

島田 紀夫

彫塑

田中 幸人

工芸

金子 量重

書

鈴木 史楼

特集・'88 美術界総
回顧

三 彩 495

八八年日本画界の
展望

田中日佐夫

昭和六十三年洋画
界回顧

瀧 悌三

'88 彫刻界の動き

三木 多聞

建築・国際化と成
熟化への幕明け

馬場 瑋造

特集・昭和63年前期
の美術賞とその作品

月刊美術 155

「日本画」盛況の個
人展が支えた日本
画界

瀧 悌三

「洋画・版画」時代
の要請と芸術にお
ける新しさ

島田 紀夫

「彫塑・立体」はし
い都市・建築空間
に食いつく彫刻

田中 幸人

「工芸」日本のやき
ものに示唆与える

金子 量重

「書」己れ自身を全
うした世界

鈴木 史楼

特集・1988年美術界
を回顧する

新美術新 522

アンケート特集
＜今年をふり返っ
て＞

美術記者座談会

虹川 宏倫
三田 晴夫
菅原 教夫

さよなら1988年＜新
美術時評＞

林 紀一郎 521

美術界この一年

中島 理壽 繪 298

美術 この一年＜文
化＞

村瀬 雅夫 読売夕刊 12.15

'88、アート事情を
顧る

月刊ギャ 44

'88回顧・美術

米倉 守 朝日夕刊 12.15

'88美術界の動き

三木 多聞 東京夕刊 12.23

「日本画」の現況と未
来一閉された枠のな
かで

小川 正隆 美術の窓 72

個展が充実、洋画こ
の一年＜文化往来＞

日 経 12.21

日本画・彫刻この一
年、個展で気をはく
＜文化往来＞

5 12.22

特集・版画 NOW
'88

座談会 強
梶川 希八 月刊美術 149
木村 貞夫
自田 貞夫
長谷川 公之

'88年夏一戦争と美
術を考える

編集部 5 155

美術と事件、この一
年

室伏 哲郎 5 148

'87 年の陶芸界を語
る

鼎談 昇三 目 の 眼 137
井上 照子
小川 美子
河又 美子

昭和62年度開催の展
覧会をふりかえって
(1)

嶋崎 丞 石川県立 52、53
美術館だ
より

62年度全国公立美術
館の活動状況

新美術新 506

文化勲章・文化功労
者決まる

月刊美術 159

第31回展の選考を終
えて

本間 正義 安井賞展
図録(西 武 美 術
館)

選考経過

三田 晴夫 5

選考を終えて

高田 誠 5

吹きはじめた風

高橋 亨 5

選考を終えて

弦田平八郎 5

第31回安井賞展

平野 重光 5

選考所感

藤本東一良 5

安井賞の選考に携っ
て

吉井 忠 5

第3回山梨県新人選
抜展・座談会

座談会 次一 第3回山
大島 清 梨県新人
瀬木 慎 選抜展図
竹田 一 録(山梨
富山 秀 県立美術
西川 男 館)
本間 正義

第24回を迎えた…
「今日の作家展」＜視
点＞

(石) 新美術新 521
聞

第十一回「日本の象牙彫刻展」講評	荒川 浩和	第十一回日本の象牙彫刻展(上野美術館)			国際タイプフェイスデザインコンテスト・モリサワ賞1987	田中 一光	シ	シ	
座談会・日展に期待するもの	田中 穂三 瀧 武夫 渡辺 梯 浅見 洞 鈴木 宛 中 竹 田 昭 浦 正 野 晴郎	日展ニュース	50		世界を代表する2つのタイプグラフィックデザイン・トレンド・ニューヨーク・タイプディレクターズクラブ33rd/日本タイプグラフィック年鑑1987	中島安貴輝	シ	シ	
受賞記念展によせて	河北 倫明	倉吉：緑の彫刻賞受賞記念展(倉吉博物館)			ビデオ・インスタレーション—日本'87 ビデオ・テレビジョン・フェスティバルから—	波多野哲朗	シ	シ	
受賞作品について	三木 多聞	シ			第7回ラハティ・ポスター・ビエンナーレ	ヤン・ライリッヒ	シ	シ	
日仏文化サミット'88	根本長兵衛	朝 日	10.22		第3回国際デザイン・コンペティションと国際デザイン・アワード	今竹 翠	シ		207
文化と企業/日仏文化サミット'88	ジャン・マウー、永井道雄他	シ	11.24 ~ 26		第2回 AIGA グラフィックデザイン会議開催される		シ	シ	
芸術の変容日仏シンポ	柴山 哲也	朝日夕刊	7.14		1987 ホール・オブ・フェイム	虎 新一郎	シ	シ	
テーマも多彩—「国際交流基金」設立15年		東 京	2.14		1987年度PDC国際ゴールド・アワード・コンペティション	虎 新一郎 八尾 武郎	シ	シ	
日本研究の難しさ浮き彫り—「日文研」の第1回国際研究会	村井 英雄	毎日夕刊	3.19		ゴールド&アソシエイツのパッケージング、プロダクトデザイン、トレードマーク		シ		208
『変貌する都市』解説に熱気—日本記号学会二つのシンポジウム	真田博子記者	朝日夕刊	5.23		《特集》'88卒業制作誌上展・グラフィックデザイン		シ		209
ブーム広がる野外彫刻		新美術新聞	504		現代ポーランド・ポスター展	松浦 昇	シ	シ	
巨大造形で木材不況吹き飛ばせ—新木場ウッドアート・フェスティバル		朝 日	5.12		第55回毎日広告デザイン賞	浅葉 克巳 細谷 巖 毎日新聞社 発言広告選考委員会	シ		210
でっかいぞ木の芸術祭—東京・新木場の野外会場		シ	6.8		第10回石井賞創作タイプフェイスコンテスト展	深野 匡	シ		211
いま「木の文化」/21世紀への実験工房に—飛騨国際工芸学園—<ルポ'88>	有海千尋記者	東京夕刊	2.25		パッケージデザイナーによる'88自遊BOX展	中井 幸一	シ	シ	
「ガラスの島」めざす伊豆・新島—将来像探り国際フェスティバル		朝日夕刊	10.1		ザ・トリック(公募)	福田 繁雄	シ	シ	
漆新時代へ—うるし文化フォーラム'88	筑紫哲也編集委員	シ	2.26		東京家具コレクション『KAGU』—ロンドン、ミラノの動向映す	柏木 博	読売夕刊	12.1	
1987年度東京ADC賞・受賞作	青葉 益輝	アイデア	206		使う家具から楽しむ家具へ—KAGU東京デザイナーズウィーク88		朝 日	11.24	
“デザイン87”アムステルダム	綿野 茂 パウリン・ハッシング	シ	シ		私の'88年「良い服」と「悪い服」	菅井 英子	カラーデザイン		411

「90年代への予告か、ラクロワのデコラシオン・モード」	箱守 廣	カラーデザイン	412	カラー動画像を処理 ＜商品＞	朝 日	6.22
ハイムテキスタイル'88を見て	山口 道夫	ス	413	立体画像の時代が迫る	朝日夕刊	11.5
ブロードウェイ新人賞展	日野耕之祐	月刊美術	156	ハイビジョンとCG ＜文化往来＞	日 経	11.22
転換期を迎えた美術界	加藤 東一 佐藤 太清 鈴木 進誠 高田 誠 高田 敏男 松尾 俊生 真部 三 藤本 三	三 彩	484	1990年へのデザインの新しい視点 1992年がデザインに与える意味は何か？	ジョン・サッカラ ス	A X I S 29 28
「国際化」以前の状況 続く現代美術	千葉 成夫	毎日夕刊	2.8	いまデザインとは／ 現状と可能性さぐる	対談 河北 秀也 喜多 俊之 福田 繁雄	毎 日 12.20
色彩 国際化と伝統 回歸と		朝日夕刊	5.28	デザインイヤーの足元 ＜新美術批評＞	田中 幸人	新美術新聞 522
特集・国際展にみる アートの想像的・創造的冒険		新美術新聞	521	スーパーデザインの誕生と行方	八木 保	A X I S 26
未来が描けない時代の 未来像＜文化＞	柏木 博	毎日夕刊	9.17	モアはベターなのか？ ーデザイン展覧会の今日的課題	ジョン・サッカラ	ス 27
美術で欧米にしがみつ く日本＜渡る＞	高橋 信也	朝日夕刊	12.24	エネルギー発信機としての、 デザインの新しい役割	スティーズン・ホルト	ス ス
日本のアニマル・レポ ート	大辻 清司 ビル・キンザー	アイデア	207	デザイン・ロジスティクスの 確立を目指して	佐藤 康三 長沢 忠徳	ス ス
1920年代ブーム＜新美術 時評＞	ヨシダ・ヨシエ	新美術新聞	502	生活の中で活かされる 家具作りを目指して	インタビュ ー・ビエロ ・ブズネリ	ス ス
アート・クリティック ＜探語帳＞	(菅)	読売夕刊	4.30	ハイブリッドと二極性 が示す、デザインの新しい方向	スティーズン・ホルト	ス 28
アートにみる現代病		月刊ギャラリー	43	テクノロジーを駆使する デザインの動向	八木 保	ス ス
「オリジナリティ 信仰」 の世紀末＜視点＞	(富)	新美術新聞	507	デザイン共同体確立を 目指して	ジョン・ヘスケット	ス 29
評価はうつろうーす くれた美術作品とは	田中日佐夫	読売夕刊	10.20	デザイン・グローバライゼー ションの行方＜特集・デザイン ・アクト・オーシエンズ＞	清水 忠男	ス ス
県内美術の現況を考 える	長岡 宏	県内美術の現況展 I 図録(静岡県美術館)		スウィッド・パウエルが 実践するプロダクト・グロー バライゼーションの行方		ス ス
現代の記念碑はハイ テク仕様ー日仏シンボル 計画	坂根 厳夫	朝日夕刊	5.20	日本のかわいい工業 デザインの潮流	竹原あき子	ス ス
ポスト・モダンが浸透 ー「暗黒時代」脱する ビデオ・アート	中村 敬治	毎日夕刊	12.27	熊本デザインの動向		ス ス
コンピュータ・アートの 造形的可能性	佐口 七郎	アイデア	208	再び出てきた曲線 フォルムークルマから家電 まで＜建築・デザイン＞	柏木 博	読売夕刊 6.1
デジタル・アート ＜時代をキーワードする＞		朝日夕刊	2.27	産学一体で徹底した プロを目指すアートセン ター・カレッジ・オブ・ デザイン	萱場 修	アイデア 206
あいまいな未来イメ ージテクノロジー変化 との間にズレ	柏木 博	読売夕刊	3.29	比較デザインヘーデ デザインの将来展望と その役割	今竹 翠	ス 209
CGは魅力的な新兵 器＜キャンパス点描＞	津田邦宏 記者	朝日夕刊	2.16			

『新・エグゼクティブ学』を力強く推進する	林 邦雄	カラーデザイン	411	日本の学術情報をオンラインで米へ	朝 日	2.3
デザイン戦略の時代—見ええない分野へ進出	(建)	朝日夕刊	9.14	よく似た図形を見つけます—意標・意匠データベース電総研で開発進む	朝日夕刊	6.13
デザイン保護の再検討を—模倣を防がねば振興の実効性ない<論壇>	牛木 理一	朝 日	8.3	光ディスクを使い写真データベース	朝 日	7.7
『ニュー・ロマンティック・ポルテージ』	神崎 真人	カラーデザイン	412	絵・文章・音声を系統的に検索—次世代の電子百科	夕	9.28
時代は艶へ—ほのじかけ	小津美智子	夕	夕	コンピュータで「数式」見ると一字敷助教授関数で挑戦	朝日夕刊	4.22
日本刺繍—伝統美を次の世代に	米山郁夫編集委員	東 京	10.20	ビデオ表現の壁破る試み—世界の作品集めた「インフェルメンタル」	夕	10.8
届かぬ論理うなずくトーン—時代の欲求具現する広告表現	仲畑 貴志	朝日夕刊	10.20	文化遺産四谷見附橋—写真集を自費出版	読 売	3.26
変わる建築	安山 宣之	朝 日	5.10, 13, 16~18, 20, 23~25, 27, 30~6.1, 3, 6, 7	地上げで消えゆく建物を記録—中央区が「文化財 建造物」刊行	東 京	12.3
建築界に国際化の波<都市の風景>	横田洋一記者	読売夕刊	12.19	韓国古建築・幻の総目録—東京・神田で発見83年ぶり復刻へ	毎日夕刊	7.6
虚構都市にみる「家」の解体を再生	伊東 豊雄	毎日夕刊	7.6	「につけいあー」と試作版<色いろ調>	安井 収蔵 新美術新聞	501
都市化のパラドックス—無機空間によみがえる人間	(調)	朝日夕刊	10.12	個展案内状制作手引<新美術時評>	ヨシダ・ヨシエ 夕	493
都市芸術の行方—荷風と万太郎をめぐる	田久保英夫	読売夕刊	5.19	文化財でも日米ハイテク交流—修復・保存で提携合意	日経夕刊	5.14
軽く移ろう仮設の時代<建築、デザイン>	鈴木 博之	夕	12.26	文化財保存の日米・技術交流	新美術新聞	491
軽く、開放的に—安全の現代的表現<建築・デザイン>	夕	夕	6.27	石窟壁画の「病害」報告—敦煌研究院長日本協力訴え	読売夕刊	5.27
オーソドックスな流れ<建築・デザイン>	柏木 博	夕	12.26	浮世絵・古文書・仏像…「東洋の美」保存を論議	朝日夕刊	6.11
京都再生の視点から—近代都市計画を見直す	広原 盛明	東京夕刊	9.9	「下手な修復で芸術品を破壊」—伊の美術史家が辛辣裏話、	(蘭) 読売夕刊	1.14
歴史と美の「ランドマーク」—近代の建築再評価を	坂本勝比古	朝日夕刊	2.4	政治的判断と決着<色いろ調>	安井 収蔵 新美術新聞	489
「国民」のリブリゼンテーション<特集・脱都市>	石井 康史	美術手帖	592	「老骨」日本学士院芸術院定員の論議<色いろ調>	森嶋 通夫 朝日夕刊	7.25
公共的環境の新しい秩序を	林 英光	朝日夕刊	11.27	芸術院はどうなのか<色いろ調>	安井 収蔵 新美術新聞	522
海の東西交流史研究進展を実感	辛島 昇	夕	9.5	東京芸術大学の暗い「明日への展望」(美術界うらおもて⑥)	夕 夕	507
コンピュータを使って顔写真から立体像合成—モノリザも笑っちゃう—「知的通信」の実現に一步		毎 日	1.18	乱世公立美術館時代の「実力度」「活力度」	しん・たにやま Art '88	122
				学芸員と行政<新美術時評>	尾野 正晴 夕	514

昭和63年定期刊行物所載文献

地方のハンディと中央<新美術時評>	安永 幸一	新美術新聞	500	中小企業にグッド・デザインを		芸術新潮	39—5
行政の貧困を自ら嘆く<文化庁白書、<視点>		シ	506	デザイナー集団によるファッション・ビジネス展開への助走	上野 昌男	カラーデザイン	411
施設の整備進んだが芸術活動の基盤弱い—10年ぶり『文化白書』強調		東京	6.9	百貨店、絵画ブームに照準<最前線>		朝 日	12.9
文化小国の現実を直視しよう<社説>		朝 日	6.10	空前の美術品輸出フィーバー		東京夕刊	11.29
“成人”になった文化庁に望む<社説>		東京	6.10	美術品は「株」ではない<新美術時評>	林 紀一郎	新美術新聞	509
文化立国へ国はカネを	対談 平山 郁夫 梅棹 忠夫	日 経	1.1	値段の独り歩き<色いろ調>	安井 収蔵	シ	シ
国立美術館に戸惑い—貿易黒字減の一環で予算7倍増	斎藤 晴美	読 売	2.18	高騰する美術雑誌『ヴェルヴ』の値段		芸術新潮	39—3
ドル減らしに美術品購入		毎 日	4.22	NIES製品のイメージ—“低コスト”を逆アピール<建築・デザイン>	柏木 博	読売夕刊	8.1
絵画の購入だけでなく<社説>		朝 日	4.23	版画収集お手ごろ価格	伊野 知宏	日 経	8.7
税問題は頭が痛い<新美術時評>	林 紀一郎	新美術新聞	515	写真が売れている<記・写・縦・横>		朝 日	6.1
消費税の導入には芸術家にも配慮を	寺田 竹雄	読 売	7.13	高級家具人気・目玉は欧州製<店頭ウォッチ>		日 経	8.7
モジリアニの税金<色いろ調>	安井 収蔵	新美術新聞	503	売らない在庫<美術時評・心新>	(決)	日本美術工芸	598
出品料という難問<新美術時評>	尾野 正晴	シ	517	“日本型”から“欧米型”との共存模索時代へ<特集・オークション>	ワシオ・トシヒコ	月刊美術	154
「実験」進む現代美術商法		朝日夕刊	7.30	美術品競売会社「サザビーズ」この夏、ソ連で初オークション		読売夕刊	4.15
第2期現代美術画商の時代<色いろ調>	安井 収蔵	新美術新聞	506	ロシアの画家に“値”がついたソビエト初のオークション		芸術新潮	39—9
季評現代美術	千葉 成夫	東京夕刊		ナハンギャラリーズ 革新的版画で日本進出	編集部	月刊美術	157
特異な円形画面の試み			3.17	コレクションの厚み<新美術時評>	安永 幸一	新美術新聞	503
現代画 商界の巨星 山本孝氏の死—美術市場の世界に一つの時代終わる			6.28	クレージー・ニッポンの“博覧会狂想曲”<視点>	(N)	シ	502
増えている企業の関わり			10.6	多すぎる博覧会<社会時評>	別役 実	東京夕刊	9.20
つくられる『日本絵画』			12.5	大仏ブームの裏表<ニュースの追跡・話題の発掘>		東京	3.20
異常 美術ブーム<記者の目>	田中 幸人	毎 日	1.27	文化財発掘、過去最高		毎日夕刊	4.25
展覧会とは見世物なり<新美術時評>	尾野 正晴	新美術新聞	511	列島“遺跡発掘ブーム”の実態<ニュースの追跡・話題の発掘>		東京	10.11
ビジネス化した展覧会<新美術時評>	安永 幸一	シ	494	今なぜか魯山人現象	松井覚進記者	朝日夕刊	3.17
様変わりの寄付<カルチャー・shot>	谷口 侑	読売夕刊	10.12				
企業のパトロネージ<色いろ調>	安井 収蔵	新美術新聞	508				
大企業「レトロ」で商売—昔のデザイン再現		朝 日	5.12				

版画ブームに陥し穴 ＜特集・素人のための 美術入門＞	芸術新潮	39—2	ミュシャの油絵幻の 大作相次発見公開へ	飯田 昌平	読売夕刊	11.2
1987年度世界盗難名 画手配書	シ	39—4	驚くべき類似—ク ールベと日本版画	シ	シ	10.17
緊急特集・この絵を 見たら110番盗難名 画只今手配中	シ	39—1	バルビゾンに吹いた ジャポニスムの嵐	朝日夕刊	7.12	
盗難「コロ」売買 事情			ピカソの「アビニ ョンの娘たち」初めて ゆかりのバルセロナ 入り	東京夕刊	1.27	
消えた名画は俺に まかせろ／盗品奪 還専門探偵ロバ ート・ヴォルブ			盗難のコロー『ボド 夫人』都内の韓国人 所有	木村勲記者	朝日夕刊	2.25
盗まれた絵、誌上手 配／京都で大量絵画 盗難事件	シ	39—3	秘蔵の支倉常長像作 者を突き止めた—東 北大田中助教授、ロ ーマで解明	高田 力蔵	連盟ニ ース	317
名画盗難事件 “名画盗難”におも う	安井 収蔵	美術の窓 63	「独眼竜」の遣欧使節 ・支倉常長—仏人宮 廷画家が肖像描く— 370年ぶり解明—東 北大助教授ローマ調 査で	毎日	2.27	
盗難美術品を追え、 後を絶たぬ名画ドロ ＜ニュースの追跡・ 話題の発掘＞		読売夕刊 10.26	ローマにある支倉常 長画像の作者判明	毎日夕刊	8.10	
目につく前衛的な建 築しよせんはアタ花 一地面上昇で“上物” 軽視風潮＜建築・デ ザイン＞	鈴木 博之	読売夕刊 2.29	最も古いミカドの肖 像	読 売	2.27	
続報！弥勒菩薩真贋 論争①～④	岡本 元厚	美術の窓 67～69、 71	アメリカの「大観」発 見—ボストン美術館 などの保管室	東 京	2.24	
ガンダーラ真贋の 行方＜視点＞		新美術新 聞 497	画家ら5人が大壁画 制作—総武線亀戸駅 前	シ	11.25	
続・真贋ガンダーラ 仏＜色いろ調＞	安井 収蔵	シ	壁画「浅草絵巻」の元 絵完成	毎日	12.4	
対馬で発見されたガ ンダーラ式金銅仏 ＜文化＞	上原 和	読売夕刊 5.12	銭湯が段々減って背 景画家も後継難	新美術新 聞 497		
シルクロードの千仏 洞—皮むけばマニ教 寺院	森安 孝夫	朝日夕刊 6.30	街と彫刻＜新美術時 評＞	坂本 竜彦	朝 日	8.25
磁器の起源で論争	伴野特派員	シ	彫刻がある街づくり めざして	東 京	1.31	
「飛鳥の猿石」ルー ツはバリ島		毎日夕刊 6.11	道路ギャラリーすっ かり定着—進む荒川 区の「緑と彫刻のま ちづくり」	朝 日	4.22	
「ルドビシの玉座」は 贋作？		朝日夕刊 4.30	壊れた銅像勝手に直 したら…「元と違う」 原作者カンカンに ＜記・写・縦・横＞	毎日	6.22	
「真実の口」の像は享 楽の神だった？！		朝 日 6.8	光源寺の「駒込大観 音」復興	朝日夕刊	9.13	
ローマの皇帝胴は “別人”（皇帝マルク ス・アウレリウスの 肖像）	菅谷 文則	日 経 7.21	発見いっぱい「手で 見る美術」(有楽町ア ート・フォーラム)	安井 収蔵	新美術新 聞 496	
トリノの聖衣に思う ＜色いろ調＞	安井 収蔵	新美術新 聞 517	こわしたくなる彫刻 ＜色いろ調＞	シ	518	
壁画修復鮮やかに10 年目—ヘーシスティナ 礼拝堂輝くミケラン ジェロ	ローマ・藤 原特派員	読売夕刊 12.13	特集・TOKYO の 忘れられた“顔”銅像 黄河を飾れレンガ彫 刻	朝 日	10.4	
ダビンチ「マリヤ」不 法流出、伊検察実行 犯起訴へ本格捜査		東京夕刊 1.27	軽視される高校教科 「工芸」＜論壇＞	吉田 敦彦	シ	11.11

「徳利から駒」幻の焼きもの	武村 保 日 経	2.13	「赤レンガ東京駅」永久保存		毎日夕刊	4.27	
使えば輝く宜興の茶器	横井 陽一	6.28	守られた赤レンガ	加藤 雅博	読 売	5.7	
瀬戸物が消える!?原料の粘土が枯渇		8.22	都内最古の望楼つき旧小石川消防署—レトロブームで熱い視線		東 京	1.25	
タイでナゾの古陶磁器—日本から収集家殺到		朝日夕刊	9.8	雑司が谷旧宣教師館を復元—豊島区		12.17	
陶磁器メーカー—台湾・韓国に輸出攻勢		朝 日	12.15	徳富蘇峰の住居、庭園を復元		4.15	
自在に楽しめる新しい皮革工芸—ハイドパウダーに人気		10.27	幸田露伴名作の舞台—谷中の五重塔再建へ		朝日夕刊	6.7	
博多人形はニュースに敏感—新しい題材で仲間と競作、大きく「育つ」	西頭哲三郎	日 経	11.1	柴又地区観光の目玉に一葛飾区内の工場主邸	東 京	5.30	
江戸黄八丈を再生—八丈の山下さん		朝日(東京版)	3.16	豪大使公邸保存運動広がる—アール・デコ様式の旧蜂須賀侯爵邸	朝 日	7.2	
「黄八丈」ピンチ—織り手不足で青息吐息		東京夕刊	8.2	豪大使公邸取り壊し考え直して	毎 日	8.31	
大理石模様の紙で「ご存じ?」	三浦 永年	日 経	5.27	豪大使邸問題 玄関などを保存		9.2	
ちょっと拝借!トルコの文様	伊藤 淳平	8.4	哲学堂公園初の全面改修—ヘルネッサンス構想大正時代の姿に復元		東 京	4.10	
百八つ、平和奏でる二代の鐘	香取 忠彦	12.31	丸の内銀行倶楽部「保存価値は文句なしだ」—視察のバリ市助役が断言		朝 日	11.10	
文化遺産保護と国際協力—アジア諸国、多彩な取り組み	野口 英雄	朝日夕刊	12.13	昭和初期の前衛美—目黒雅叙園高層ビルで再登場へ<都市の風景>	横田洋一記者	読売夕刊	9.21
追いつめられた遺跡 (集)	(集)	6.15	ボタラ宮全面修復へ		朝日夕刊	7.23	
中世墓地「一の谷遺跡」保存—静岡県磐田市見付で進む宅地化	義江 彰夫	9.6	桂離宮の庭<放射線>	野田 正彰	東京夕刊	1.6	
遺跡と地域開発の共存へ—霞ヶ浦・陸平貝塚の総合調査	戸沢 充則	読売夕刊	8.9	防火意識薄かった高野山	長尾 洋二	読 売	4.19
土地の文化財的価値補償の対象外—木曾川「輪中訴訟」		読売夕刊	1.21	黄檗宗瑞聖寺(白金台)の大雄宝殿—231年前の風格取り戻す		11.20	
早大隊ピンチ—ピラミッド調査に「ノー」	高木特派員	読 売	4.4	鈍感な日本人—姿消す「時刻む建物」<されど東京⑨>	ドナルド・キーン	朝 日	12.7
スフィンクス危うし—岩の崩壊進む体中傷だらけ	高木規矩郎特派員	読売夕刊	5.17	神田—唯一、最古の土蔵姿消す運命		東 京	9.17
ビルマのパガン遺跡保存	石澤 良昭	9.2	森有礼ら薩摩藩留学生を助けたトマス・L・ハリスの旧邸保存を—日本に篤志家を求められないか	日向 康	毎日夕刊	8.29	
ビルマ/遺跡の公園計画に気になる政治の混乱	荒井特派員	8.16	姿消す明治の洋館—愛知・豊橋市旧東京事務所		読 売	3.25	
よみがえる名物茶室—「池上梅庭」内に復元へ		読 売	8.16	消える大正建築—2階建て木造の向島見番	東 京	6.19	
「函館の顔」お色直し—まぶしい白ですハリストス正教会	前田浩智記者	毎日夕刊	11.28				
東京駅再開発—赤レンガ駅舎は保存		東 京	4.27				

大正ロマンまたひとつ消える—同愛記念病院旧本館、今月解体	読売(都民版)	10.9	現代アートシリーズ7、ニューヨーク都市をスクリーン劇場にするRed Spot	樋口正一郎	アイデア	209
グッド・バイ伝統の洋風建築—YMCA本館	東京夕刊	4.9	最近のニューヨーク画壇・若手画家の回顧展ブーム	篠田 達美	読売夕刊	3.9
大地に食い込んだ生命力—70歳迎えた「新しき村」	朝日夕刊	11.26	外国の美術家が相次ぎNY進出<海外の文化>	(吉)	シ	6.8
架橋77年を迎える「日本橋」	東京	3.23	カリフォルニア・名画の隠れた“宝庫”		日 経	11.28
見たか、龍神スギ	竹内 文雄	読売夕刊	6.21	地域開発で活気づくサンフランシスコの旧市街	八木 保	A X I S 29
ホテル西洋 銀座・サインと環境計画	浦野 亮	アイデア	207	サンタ・フェ・スタイルの出現	シ	シ 27
宇宙線で建造物を透視—名古屋工試が実験に成功	朝日夕刊	5.11	知的な自画像づくり—オーストラリアの現代美術	峯村 敏明	毎日	6.8
住宅の洋風化進む	シ	10.8	変容著しい英デザイン界	柏木 博	朝日夕刊	7.4
駅舎を美術館に	新美術新聞	502	パリレポート—いま物見高きパリの話題展は(上・下)	末永 照和	新美術新聞	507、508
釧路ステーション画廊	藝術公論	24	フランス/美術市場、野心で開く<'88新地球考④>	池村俊郎特派員	読 売	1.6
素材生かして図書館は町の顔	三宅 理一	日経夕刊	8.28	'88英仏漫画家日本渡来記	片山 雅博	国際交流 47
木造ルネサンス進行中—新素材で大型建造物容易に	松井覚進記者	朝日夕刊	9.6	イタリアレポート—在伊日本人芸術家のこと(上・下)	井関 正昭	新美術新聞 504、505
海外建築家使い賃貸ビル個性化	日 経	10.20	イタリアン・デザインに誕生する新世代	クリスティーナ・D・モロツツイ	A X I S	28
ふたつの劇場建築の出現—安藤忠雄<下町唐座>と磯崎新<東京グローブ座>	扇田 昭彦	美術手帖	595	刻々と移り変わるミラノ家具産業の地勢図	シ	シ 27
インテリジェント・ビル“三種の装い”—面一、連窓、ラストター・タイル<建築・デザイン>	鈴木 博之	読売夕刊	4.29	電車の四輪大型快適車/ローマの新バス<ART FOCUS>	竹原あき子	美術手帖 593
湾岸・幕張に巨大な「集いの場所」—求められる個性・楽しさ<日本が変わる・ソフト化のうねり>	横田 洋一	シ	8.15	歩行術としてのロシア・アヴァンギャルド	大石 雅彦	毎日夕刊 3.23
舞台裏は真っ二つ関西新空港設計コンペ	柴田直治記者	朝 日	12.11	ソ連「改革」も美術界には無縁?<海外文化>		朝日夕刊 2.10
仏建築家の設計採用—関西新空港の旅客ビル	東京	12.10	アジア美術におけるアイデンティティ<新美術時評>	安永 幸一	新美術新聞	491
歴史都市—平和とアメニティ広がる連帯の輪<ベールはないふ>	(黒)	東京夕刊	8.4	中国で脚光あびる「大谷文書」—「敦煌吐蕃学会」に出席して	池田 温	読売夕刊 9.16
海外建築家の設計ラッシュ	朝日夕刊	10.3	ヌード作品が初入賞—上海の油絵展		東京	1.6
ポップアートの箱舟<時代をキーワードする>	シ	2.6	「中国の解放」とこまで—上海の油絵展でヌード作品初入賞		毎日夕刊	1.7
米国DTP事情	A X I S	27				
ワールド・パルス<ニューヨーク>	ステイヴン・ホルト	シ	29			

初のヌード芸術展ア ツーい人気・中国		東京夕刊	7.23
中国でヌード解禁 ＜トビックス＞		朝 日	12.23
全国美術展覧会から みた中国現代絵画の 動向	鶴田 武良	現代中国 美術秀作 展 図 録 (日中友 好会館美 術館)	
変革期を迎える韓国 のエネルギー	尾崎 直人	エスプラ ナード	44
80年代後半の韓国美 術と美術の新気流 (企画鼎談)	呉 光 洙 金 福 完 成 慶	コリアナ	1
“感受性の遊び場”展 開＜アミューズメン ト・ナウ＞	山田 真理	東 京	6.10
ヒエラルキーを超え て＜新美術批評＞	田中 幸人	新美術新 聞	519
おもいあがりのア ートを排す＜新美術時 評＞	ヨシダ・ヨ シエ		490
美術の秋、心ゆくま で一身構えず素直な 目で見よう	加藤 貞雄	毎 日	10.13
国民文化祭プロ？ア マ？＜美術批評・心 新＞	(決)	日本美術 工芸	594
“目玉”ってなァに	小川 正隆	アートセ ンターニ ュース	1988年 3月号
大阪・新美術館は見 えず＜美術時評・心 新＞	(決)	日本美術 工芸	592
かけがえのない作品 ＜色いろ調＞	安井 収蔵	新美術新 聞	495
家族を見る視線ービ デオカメラをとおして 蝕まれる愛が見える	谷川俊太郎	読売夕刊	12.21
浮世絵ビデオ		東 京	7.25
電気屋の“身ぶり”画 家の“身ぶり”＜新美 術時評＞	粉川 哲夫	新美術新 聞	492
絵本の労作多彩に		朝 日	9.13
あらら実物よりそっ くりーサンプル・ア ートではのぼる作品 ＜文化＞	岩崎 稔	日 経	8.9
サントリー・アート ポスター	伊藤 順二	アイデア	208
こだわり派に愛され るウイスキーを	佐藤 卓	デザインの 現場	25
美術界にベン・ジョ ンソンはいない＜新 美術批評＞	林 紀一郎	新美術新 聞	518
江戸美術に“女流パ ワー”＜文化＞	パット・フ ィスター	日 経	4.5

美術館・博物館

公立美術館は大コレ クター＜特集・素人 のための美術入門＞	中原 佑介	芸術新潮	39—2
美術館物語(10)ー美 術作品の収集、特に 公立美術館の場合に ついて	本間 正義	ソ カ ロ	25
地域文化の未来を担 う美術館重み増す役 割		読売夕刊	6.15
特集・美術館とニュ ーメディア		新美術新 聞	509
電子美術館時代の 明日をいかに切り ひらくか	阿部 信雄		
学芸員の専門性の 確立をめざして	中島 理壽		
コンピューター化 と規格統一	徳川 義宣		
CD-ROM・佐 久市立近代美術館			
美術情報システム 横浜市美術館			
コンピューターに よる画像分析・大 和文華館			
ハイビジョン・岐 阜県美術館			
世界美術館巡り	長谷川智恵 子	繪	
ヴァルラフ・リ ヒャルト美術 館／ルドウィッ ヒ美術館			287
東ベルリンの国 立美術館／ベル ガモン博物館／ ホーデ美術館			288
アプタイベルク 美術館			289
ダラス美術館			290
キンベル美術館			291
メニル コレクシ ョン			292
アメリカ西海岸の資 料調査より＜ロサン ゼルス・カウンティ ー美術館＞	丸山 伸彦	歴 博	32
堂々たる完成ロサン ゼルス郡立美術館日 本館		芸術新潮	39—11
ワシントンの新しい 東洋美術館ーサッ クラー美術館につい て＜ワシントンから の手紙＞	大野 泰子	目の眼	140

フリア美術館の「孔雀の間」について ＜ワシントンからの手紙＞	大野 泰子	目の眼	138	パリのアラブ世界研究所＜世界の名品を訪ねて＞	ス	ス	27
ボルチモアのウォルターズ・アートギャラリーに見る日本工芸美術コレクション ＜ワシントンからの手紙＞	ス	ス	136	南仏ピオット村のレジュ館＜世界の名品を訪ねて＞	ス	ス	24
フィリップス家の館 フィリップス・コレクションについて ＜ワシントンからの手紙＞	ス	ス	142	フランス人形館建設		毎日	2.17
モントリオール美術研究案内	末永 航	日仏美術学会会報	7	ドイツ民主共和国ベルリン国立博物館群／エジプト博物館	カール・ハインツ・プリーゼ博士	大エジプト展図録（東京国立博物館ほか）	
オーストラリアに南半球最大の博物館がオープン（パワーハウス・ミュージアム）		朝日夕刊	3.28	エジプト美術の一大拠点（ベルリン国立博物館）＜ベルリン東からのながめ（上）＞		読売夕刊	2.24
芸術に生活に「少数派」台頭（西オーストラリア美術館、ニュー・サウス・ウェールズ美術館）		ス	4.18	美術史美術館(1)、(2)＜ウィーン物語⑦、⑧＞	宝木 範義	日本美術工芸	598、599
英国の最近のミュージアム	長谷川 栄	東京夕刊	9.9	シュペリン美術館の歴史		オランダ絵画—栄光の17世紀展図録（そごう美術館）	
新しい大英博物館＜世界の名品を訪ねて＞	ス	藝術公論	28	ベルギーの美術館で	小林 基伸	兵庫県立歴史博物館ニュース	24
海外美術館の現況フランス編(2)	島田 紀夫	MUSE- OLOGY	7	国立モラヴィア美術館と民芸＜世界の美術館42＞	田辺 徹	美術手帖	589
＜パリの美術館めぐり＞	壇 梧郎	藝術公論		エルミタージュ美術館と蒐集家	A・G・コステネーヴィチ	エルミタージュ美術館展図録（安田火災東郷青児美術館）	
ギメ美術館			23	無数に眠る東洋陶磁—トカプ宮殿博物館を見る		朝日夕刊	9.19
カルナヴァレ歴史博物館			24	中国の美術館・博物館(2)—上海博物館	小林 宏光	MUSE- OLOGY	7
広告美術館			25	「芸術の殿堂」一次工事完工(ソウル)		コリアナ	1
映画博物館			26	タイの庶民文化を伝える博物館提唱		朝日夕刊	7.25
ザッキン美術館			27	ゆかりの地に建たないアユタヤ資料館		朝 日	4.3
ニッサム・ド・カモンド美術館			28	文化施設は自国主導で（アユタヤ歴史資料館）＜ジャパネスク新世紀＞		読売夕刊	9.6
ルーヴルー城砦から世界最大の美術館へ	イザベル・ルロワ・ジュエイ・ルメストル	フランス ブロンズ 名品展図 録（東京 都美 術館）		私の見たい美術館	山梨絵美子	繪	
地下鉄ルーブル駅＜世界の名品を訪ねて＞	長谷川 栄	藝術公論	23	大倉集古館			287
ルーブル美術館にピラミッド出現		東京夕刊	3.5	根津美術館			288
オルセ美術館＜世界の美術館43＞	田辺 徹	美術手帖	591	永青文庫			289
全部石膏の複製美術館（国立フランス記念物美術館）＜世界の名品を訪ねて＞	長谷川 栄	藝術公論	26	世界のカバン館			290
				遠山記念館			291
				大名時計博物館			292

昭和 63 年定期刊行物所載文献

オルゴールの小さな博物館	293	竹久夢二伊香保記念館	9.20
河鍋暁斎記念美術館	294	いわさきちひろ絵本美術館	9.27
平野政吉美術館	295	町田市立国際版画美術館	10.11
土門拳記念館	296	山種美術館	10.18
本間美術館	297	遠山記念館	10.25
風の博物館	298	台東区立朝倉彫塑館	11.1
資料館・美術館探訪 18~23	デザイン の現場	鎌倉国宝館	11.8
自転車文化センター	梅沢 隆三	砂川美術工芸館	11.15
杉野学園衣裳博物館	降旗千賀子	茨城県近代美術館	11.22
いわさきちひろ絵本美術館	安斎千鶴子	原美術館	11.29
千社札博物館	大月 浩子	太田記念美術館	12.6
オルゴールの小さな博物館	森下 裕子	栗田美術館	12.13
風の博物館	安村 敏信	世田谷美術館	12.20
美術館・博物館めぐり	刀剣美術	青梅市立美術館	12.27
⑫根津美術館	374	北海道の美術館—昨日・今日・明日	工藤 欣弥 ろびい 35
⑬鹿児島県歴史資料センター黎明館	375	札幌芸術の森野外美術館	吉崎 元章 博物館研究 23—6
⑭埼玉県立博物館	376	出羽桜美術館オープン	新美術新聞 509
⑮福井県立博物館	378	福島県立美術館 <Report of Museum>	アートセンターニュース 1988年 10月号
⑯上杉神社稻殿	379	高速道利用し橋脚「絵画館」(親不知ピア・パーク)	朝日夕刊 7.20
⑰彦根城博物館	380	茨城県近代美術館の開館にあたって	匠 秀夫 アートセンターニュース 1988年 10月号
⑱鹽竈神社博物館	381	茨城県近代美術館オープン	新美術新聞 515
⑲岩手県立博物館	382	茨城県近美で複製美術展の試み	山本 哲士 522
美術館散歩	版画芸術 59~62	芸術の拠点めざす地方の文化ホール(水戸芸術館)	朝日夕刊 4.23
弥生美術館		複合的文化の発信地に—「水戸芸術館」90年春にオープン	読売夕刊 3.8
MOA美術館		群馬県立近代美術館 <Report of Museum>	アートセンターニュース 1988年 9月号
河鍋暁斎記念美術館		ハラミュージアムパーク <Report of Museum>	5 1988年 7月号
ハラミュージアムパーク		榛名山麓に現代美術専門館—ハラ・ミュージアムARCオープンへ	新美術新聞 502
自慢の1点 美術館拝見 <関東 TOD-AY>	東京	ハラ・ミュージアム・パーク開館 <file>	美術手帖 598
埼玉県立近代美術館	7.19	森の美術展開催—群馬県利根郡川場村にて	清水 真砂 新美術新聞 520
千葉県立美術館	7.26		
群馬県立近代美術館	8.2		
棟方板画美術館	8.9		
栃木県立美術館	8.16		
笠間日動美術館	8.23		
益子参考館	8.30		
ブリヂストン美術館	9.6		
板橋区立美術館	9.13		

埼玉県立近代美術館	金子百合子	博物館研究	23-8	目の不自由な人たちにも利用しやすい博物館に(品川歴史館)	朝 日	6.7
「江戸図屏風」をX線で見たらナゾの「日付け印」百余を確認(国立歴史民俗博物館)		毎日夕刊	5.7	庶民の街に不思議な調和(ストライプハウス美術館)	読 売	2.4
「浅草奥山苑」あすオープン		東 京	9.30	青龍社龍子記念館	月刊ギャラリー	33
心ふれ合う地域づくりに—アートフォーラム・ヤナカ		ス	10.27	世田谷美術館<Report of Museum>	アートセンターニュース	1988年1月号
陶芸館オープン・足立美術館		藝術公論	25	常設テーマ「芸術と素朴」—世田谷美術館	美術館連絡協議会会報	17
板橋区立美術館		月刊ギャラリー	34	世界から集めた『太鼓館』オープン	東 京	5.9
「秘蔵の江戸」集まった—江戸東京博物館着々と		朝 日	4.13	江戸、明治期の吉田屋酒店—展示場に変身して一周年(台東区立下町風俗資料館付設展示場)	ス	5.11
ごみの山から暮らしの「宝」—140点、江戸東京博物館へ		朝日夕刊	5.7	吉原遊郭の妓楼と遊女人形をセットの大型模型—下町風俗資料館に展示	ス	6.18
江戸東京博物館で役立てて		朝 日	11.23	ブームの「時代屋」博物館(台東区立下町風俗資料館)	読 売	6.8
都の「江戸東京博物館」建設予定		東 京	1.26	風の博物館	月刊ギャラリー	31
書籍や美術品の寄贈相次ぐ—67年度オープンの『江戸東京博物館』		ス	11.21	東京駅に憩いの美術館(東京ステーションギャラリー)	東京夕刊	1.4
「都に売却」で合意—江戸東京博物館用地やっ		毎 日	1.26	東京駅ギャラリー4月オープン	読売夕刊	1.4
「江戸東京博物館」難航用地にメド		読 売	1.25	首都の顔典雅な装い(東京ステーションギャラリー)	ス	10.26
江戸東京博物館で小芝居を	羽島 昇兵	ス	8.21	東京都庭園美術館<Report of Museum>	アートセンターニュース	1988年4月号
池袋に「大通りギャラリー」		ス	10.21	東京都庭園美術館	美術館連絡協議会会報	19
木材を身近に「木の博物館」		毎 日	1.9	東京都美術館の収藏品について	渡部 葉子	博物館研究 23—2
銀座地下歩道にギャラリー誕生(銀座プロムナードギャラリー)		東 京	6.4	東京都富士美術館	五木田 聡	MUSEOLOGY 7
美術資料数万点を公開(近代美術資料室)		毎 日	1.12	レトロ宣教師館ミニ博物館に(豊島区立雑司が谷旧宣教師館)		読 売 12.14
珍しい常設盆栽展示館(啓雅亭)		東 京	1.15	富岡美術館	浅井 京子	博物館研究 23—7
新宿に一大文化ゾーン構想—芸術文化センターを建設		ス	12.3	個人美術館「永瀬義郎の館」		毎 日 1.9
加藤まこと展覧会図録コレクション<寄贈資料紹介>		国立国会図書館月報	332	北斎の「百人一首姥ヶ絵とき」26点が英国から「里帰り」(町田市立国際版画美術館)	朝 日	1.7
五島美術館	名児耶 明	博物館研究	23—4			
徳富蘇峰の記念館完成(山王草堂記念館)		読売(都民版)	4.20			

「松岡美術館」両国へ 移転		読 売	11.9	川崎「クリーン」美術 館(川崎市市民 ミュ ージアム)		読売夕刊	11.11
手作りミニ寺院ブラ リ(ミニ美術館)		読 売	11.16	エリザベスホームに 沢田美喜記念館		朝 日	1.8
目黒区美術館<美術 史探索>展の試み とその背景	正木 基	博物館研 究	23—11	沢田美喜記念館が完 成		東京夕刊	1.20
目黒区美術館開館 <ART FOCUS>		美術手帖	589	成川美術館<美術館 探訪(一)>		アート・ トップ	104
東郷青児美術館		美術の窓	62	成川美術館	編 集 部	月刊美術	152
安田火災東郷青児美 術館	下山 敦子	MUSE- OLOGY	7	芦ノ湖畔に成川美術 館開館へ		新美術新 聞	497
山種美術館<Repo- rt of Museum>		アートセ ンターニ ュース	1988年 5 月号	景勝箱根に専門美術 館(成川美術館)		東京夕刊	4.18
大正ロマンの品々ち りばめて(弥生美術 館)		読売(都 民版)	7.14	開館10周年を迎えた 山梨県美	早川二三郎	新美術新 聞	519
嫁菜の花美術館		毎 日	12.2	マンモス象牙彫刻美 術館(山梨県中道町)		毎日夕刊	11.2
女性画家のための美 術館が誕生(嫁菜の 花美術館)		読 売	12.2	山中湖美術館<美術 館探訪(二)>		アート・ トップ	106
駅ビルに区美術館 (台東区)		朝 日	6.18	所蔵品(佐久市美)を CD-ROM化	中島 理壽	新美術新 聞	499
J R 上野新駅ビルに 台東区が美術館構想		読 売	5.29	佐久市立近代美術館 に新館		読 売	514
“東京原人”の暮らし 再現—都が博物館構 想		東京夕刊	11.26	くずくぼ美術館生ま れる	熊谷 達	美術運動	118
写真の変遷に焦点 (都映像文化施設)		東 京	5.24	竹風堂—日本のあか り博物館		読売夕刊	9.20
10億円「映像美術館」		毎 日	1.14	碌山館の頃の思い出	荻原 孝子	碌山美術 館報	9
神奈川県立博物館 <関東TODAY>	桜井 正信	東 京	4.5	遺作収めてと美術館 寄贈		東京夕刊	7.23
コレクション・美術 館・横浜	倉田 公裕	横浜と近 代日本の 絵画展図 録(横浜 高島屋ギ ャーリ ー)		市営ロフト・ギャラ リー誕生—砺波市 「アートスペースと なみ」		新美術新 聞	500
横浜市美セザンヌ2 作品に9億6千万円 —館活動に引火する 高騰熱		新美術新 聞	490	富山の倉庫美術 館 <ART FOCUS>		美術手帖	596
“大名買い”する公立 美術館—横浜市美術 館の『霊峰不二』事件 に見る<時時刻刻>		朝 日	3.2	美術館ができてよか った—10年を振り返 って	八百山 登	福井県立 美術館だ より	39
川崎市市民ミュージ アム<Report of Museum>		アートセ ンターニ ュース	1988年12 月号	私にとっての10年の 歳月	松村 忠記	読 売	40
漫画もある公立美術 館川崎市市民ミュ ージアム開館		芸術新潮	39—12	円空ふるさと館<名 所新景>		日経夕刊	8.18
川崎市市民ミュージ アムオープン		新美術新 聞	518	静岡県立美術館		美術館連 絡協議会 会報	19
川崎市市民ミュージ アム		美術館連 絡協議会 会報	19	長八記念館		新美術新 聞	491
				名古屋市美術館オー プン		読 売	499
				名古屋市美術館		美術館連 絡協議会 会報	19
				展覧会づくりの“妙 味”<机上ノオト> (三重県立美術館)	山口 泰弘	新美術新 聞	496

滋賀県立近代美術館 〈Report of Museum〉	平田 健生	アートセ ンターニ ュース	1988年 3月号	欧米美術館に学んで (シンポジウム)		美術館連 絡協議会 会報	18
京都国立近代美術館 〈Report of Museum〉		〃	1988年 6月号	「第1回世界美術館 館長会議」―「ユネ スコ」が構想		新美術新 聞	509
京都府京都文化博物 館〈Report of Mu- seum〉		〃	1988年 11月号	博物館 大きい日英 格差	永井 清陽	読 売	7.10
京都府京都文化博物 館オープン		新美術新 聞	516	博物館学芸員と美術 史学	松原 三郎	MUSE- OLOGY	7
古都の文化、直接体 験―京都文化博物館 〈サタデー・アイ〉	田中 豊稲	毎日夕刊	10.29	美術館の新時代	宝木 範義	東京夕刊	4.26
京都に高麗美術館		日経夕刊	8.22	真に利用者のための 博物館に		朝 日	1.12
高麗美術館あす開館		日 経	10.25	学校利用に対する博 物館の在り方	友田 靖雄	岐阜市歴 史博物館 研究紀要	2
「天王寺美術館を返 せろ」(大阪市立美術 館)		新美術新 聞	490	ワーク・シートで美 術館を楽しむ		朝 日	1.17
萬野美術館御堂筋に 開館		〃	505	美術館等における仏 像の展示について	安田 治樹	MUSE- OLOGY	7
姉妹都市の美術館と その周辺		姫路市立 美術館だ より	18	博物館の展示は実物 の標本が理想	アラン・チ ャーリッグ	読 売	4.25
系統的収集に努める ―大谷記念美術館	原田富士子	美術館連 絡協議会 会報	17	がんばる地域美術館 機動性生かす企画展 (区立、市立美術館 について)		日経夕刊	10.24
岡山県立美術館オー プン		新美術新 聞	495	美術館でも写真部門 計画相次ぐ		朝 日	6.1
岡山県立美術館		美術館連 絡協議会 会報	19	美術館の経済事情	編 集 部	月刊ギャ ラリー	36
弥勒之里美術館オー プン		新美術新 聞	510	ドル減らしに美術品 購入		日 経	4.22
香川県文化会館		美術館連 絡協議会 会報	19	米美術館に150万ド ル寄付		朝日夕刊	9.20
高松市美術館		〃	〃	「平和の拠点」造り広 がる(平和博物館建 設)		朝 日	1.6
高松市美術館―都市 型館へ装い新たにオ ープン		新美術新 聞	510	「現物大の歴史」を 再構成―産業博物館 への新たな理解を		毎日夕刊	3.30
二世誕生〈美術時評 ・心新〉(高松市美 術館開館)	(決)	日本美術 工芸	601	産業技術史博物館を		東京夕刊	11.29
四国のトップバッタ ー―愛媛県美	渡部 竹虎	美術館連 絡協議会 会報	17	夏休み親子でいかが 企業博物館		朝 日	7.17
南海放送サンパーク 美術館オープン		新美術新 聞	517	御手手つないで、美 術館〈新美術時評〉	尾野 正晴	新美術新 聞	508
北斎・広重らの浮世 絵―貴重な肉筆どっ さり(熊本県立美術 館)		朝 日	5.31	各地で「博覧会」ブ ーム		〃	491
俊子さんの標本館― 貝類13,000種		読 売	12.11	税関に眠る希少動物 のはく製や標本―博 物館や学校で「生か す」		東 京	1.13
異端の画家に記念館 (田中一村)		朝 日	6.17	商店街を「美術館」に		毎 日	6.16
「漂流」始めた美術館 (ゆりあ・べむべる 号)		朝日夕刊	7.7	随筆・紀行			
				日本美術あれこれ	中村 興二	日本フェ ロノサ学 会会報	10

日本美術界、明日への提言⑬～⑭	木村 東介	月刊美術	148 159	東欧旅行一底流に欧州の一体感＜夕陽妄語＞	加藤 周一	シ	4.20
美術史は自らが創るもの＜海外研修レポート米国＞	早川 博明	美術館連絡協議会会報	19	ハンガリーに行った話	北原 礼子	美術運動	118
「現代の眼」400号に当てること	富山 秀男	現代の眼	400	イコンの世界＜ソ連宗教散歩2＞	文・白井久也 編集委員、写真・八重樫信之 写真部員	朝 日	7.31
思い出すことどもー日本美術家連盟について	花崎 利義	連盟ニュース	316	南十字星かがやく姉妹都市ーオークランド（ニュージーランド）	樋渡 正秀	エスプラナード	44
学芸員の雑記帳から	菅 居生	奈良県立美術館だより	25	アメリカのわが文人画家取集ー無名作家まで幅広い	守屋 正彦	美術館連絡協議会報	17
理想的鑑賞姿勢	西内重太郎	Take off	26	太古のエロスおおらかにー中国・寧明県の花山崖壁画	写真・石井一弘 写真部員、文・土田芳孝 記者	朝日夕刊	4.22
現代芸術野外帖	海野 弘	アトリエ	731 742	中国・左江流域崖壁画群を訪ねて	土田芳孝 記者	シ	6.14
欧州かけ歩記	大久保婦久子	アート・トップ	103	ゴビを渡る風ーモンゴルの現代美術レポート	中山喜一郎	エスプラナード	45
ヨーロッパの街かど回想	岸野 裕人	姫路市立美術館だより	17	悠久なれ飛天の微笑（キジル千仏洞）	篠原 大	読売夕刊	6.6
日常の図像学6～10 ナーポリ	若桑みどり	現代思想	16-2	「神々のハンコ」見つけたー「印章」求め、野越え山越えシルクロードの旅	小田 玉瑛	日 経	8.3
広場に書く文字について			16-4	上海見聞記	守屋 雅史	美をつくし	121
町に鳴る鐘			16-7	近代化を求めてタイムスリップーシンガポール、タイ、ブルネイ	石田 泰弘	エスプラナード	44
庭のかたち			16-9	人々の暮らしの中のやきもの＜やきものの魅力を訪ねて＞	樋元 秀永	美術公論	23
言葉のない町			16-14	やきものに思う＜やきものの魅力を訪ねて＞	シ	シ	24
イタリア博物館紀行（1）	中村 浩	大谷女子大学資料館だより	38	「風」にどんな風穴をあけるか＜新美術時評＞	田中 幸人	新美術新聞	510
＜美術散歩＞	池上 忠治	藝術公論		風景について	佐々木静一	繪	294
カノーヴァ			23	証言者のない遺跡	林 清継	シ	291
雨のサンチャゴ			24	買物控思案⑥⑦	菊地 信義	Art'88	
ヴィラ・メディチ			25	小さな仏			122
野外彫刻			26	木村繁之さんの物			124
夏の宮殿			27	小皿			125
画中の屏風			28	なら・シルクロード博「西と東」＜桃栗三年柿八年＞	花斗 秀男	目の眼	143
英国病なんてとんでもないー美術館先進国の厚み	山田 烈	美術館連絡協議会会報	17	補陀落ー熊野とインド＜美術の周辺＞	永井 信一	シ	135
フランス古寺巡礼の旅	加藤 昭男	季刊武蔵野美術	71	＜美術の周辺＞	シ	シ	
師走のパリ	飯田 祐三	アート・スコープ	71	飛火野哀れ	シ	シ	136
スペインの思い出	梅田 和郎	長崎県立美術館博物館だより	96				
うらやましい西独、オランダ	西村 勇晴	美術館連絡協議会会報	17				
ドイツの古壁画に魅せられて	越 宏一	朝日夕刊	6.20				

班鳩の塔	377	麦芽百パーセント のニコソF 4				270
法輪寺の塔と薬師 さま	378	偶然の海に浮く反 偶然の固まり				271
百済の古都を訪ね て	379	科学と運動				272
百済の武寧王朝	380	永井信一の一人旅② ～②①	永井 信一	美術の窓		62～73
慶州南山の石仏	381	ひたすら歩き、見る (1)、(2)	足立 明男	天 花		37、38
慶州石窟庵の石仏	382	ひとこと④～⑦	三木 多聞	美術の窓		62～65
新羅の胡人石像と 石仏	383	随筆	松本 栄	新美術新聞		514
慶州の古寺・仏国 寺	384	水にとびこむ＜山水 鳥話＞	東野 芳明	朝日夕刊		5. 27
奈良シルク・ロード 博をみる	385、386	生臭坊主と修業僧	対談 操上松井	和美 守男	Art '88	125
弟子三尺		片眼の達磨一統・風 呂敷画商一代記	油井 一二	新美術新聞		489～522
(10)川喜田半泥子の 境涯	387	モンロー・リルケ・ 山水展	金春 康之	奈良県立 美術館だ より		25
(11)八木一夫の理想	388	そごう美術館にきた ヴィーナスたち	末次 万実	ヴィー ナス		9
(12)小林太郎の魂 魄	389					
(13)保田与重郎の境 涯	390					
(14)富士正晴は死せ ず	391					
(15)中村直勝博士の 人間像	392					
(16)原田伴彦という 巨大な存在	393					
(17)橋本峰雄の生と 真実	394					
(18)野間光辰博士の 学究の姿勢	395					
(19)小山富士夫の芸 境の風雪	396					
(20)宇野三吾は原始 古窯に還る	397					
(21)好女は「がたが た言ふな」と	398					
科学と抒情13～23						
地上げ屋は自然の 発露	399					
お正月の空気を食 べる	400					
陰に収められた垂 直交通	401					
眼には眼を、歯に は歯を	402					
お花見の冷凍保存	403					
トマソンからの逸 脱	404					
人間は天才を産ん で凡才を育てる	405					
超芸術の超を切り 取る話	406					
世界の重みが顔面 に作用する	407					

奈良国立博物館特別展観 大和の古代美術—渡来文化受容のかたち—	奈良国立博物館普及室	文化財 (月刊)	301	鳥居清信・清倍論 (二)—両者の対決から清倍の死まで—	安田 剛蔵	浮世絵芸術 (日本浮世絵協会)	92
中国・朝鮮				浮世絵は後期に在り (一)	高橋 博信	〃	〃
敦煌学の現在	劉 永増	芸術新潮	39—5	鳥居清信・清倍論 (三)—両者の対決から清倍の死まで—	安田 剛蔵	〃	93
韓国美術の源流	秦 弘変	コリアナ	2	浮世絵は後期に在り (二)	高橋 博信	〃	〃
先学を語る—水野清一博士—	樋口 隆康 (文責者) 江上波夫他	東方学	75	広重の山田屋板山海見立相撲について	武田鉄太郎	〃	〃
そ の 他				浮世絵は後期に在り (三)	高橋 博信	〃	94
ガンダーラ美術とササン朝美術 奈良国立博物館「贋作菩薩立像」の図像学的考察 (1)	田辺 勝美	岡山市立オリエンタル美術館研究紀要	7	伝・民部法眼筆『元三大師画像』について	水上 文義	叡山学院研究紀要	11
トルコ・トプカプ宮殿秘宝展—オスマン朝の栄光—	高橋 忠久	古美術 (三彩社)	87	先山千光寺参詣曼荼羅について	福原 敏男	大阪市立博物館研究紀要	20
絵 画				広重「浪花名所図会」と『摂津名所図会』の人物モチーフについて	松浦 清	〃	〃
共同研究メモ 絵画工芸からみた伝統的文化の伝播と変容	杉村 棟	民博通信	41	十六羅漢図 兵庫個人蔵	泉 武夫 学 叢	〃	10
日 本				遊里図帖	狩野 博幸	〃	〃
春日信仰における神鹿とその造形	重富 滋子	跡見学園女子大学美術・美術史学科報	16	新出の英一蝶筆金地花鳥図	〃	〃	〃
法隆寺献納宝物—その歴史と研究成果—	佐藤 昭夫	伊珂留我	9	筑前絵師の研究—尾形家—	小林 法子	鹿島美術財団年報	5
法隆寺献納御物の由来	高田 良信	〃	〃	後期江戸狩野派の研究	安村 敏信	〃	〃
安鎮法—神道と仏教の関係について—	長谷川孝徳	石川県立歴史博物館紀要	1	室町時代の逸伝画家研究	大石 利雄	〃	〃
出光美術館の絵画	田中 一松	出光美術館館報	60	円山応挙の作品研究	木村 重圭	〃	〃
南蛮船来航図をかく見る	古田 紹欽	〃	〃	尚古集成館における島津資料の調査研究 (その2)—江戸時代鹿児島島の絵画資料を中心にして	永田雄次郎 田村 省三 松尾 千蔵	〃	〃
柳橋図—その宇治橋図をめぐるその意義を問う	〃	〃	61	江戸時代後期の美術における西洋銅版画の影響について	岡 泰正	〃	〃
大津絵の「鬼」をめぐる—その意味を問わん—	〃	〃	62	京狩野家伝来文書粉本・日記類の調査—御月屏絵様模写について—	脇坂 淳	〃	〃
天保元年の田能村竹田筆「柳閣暁粧図」について	黒田 泰三	〃	63	牧谿に関する総合的研究—花卉雑画巻と室町水墨画—	山下 裕二	〃	〃
				平安後期の虚空蔵信仰とその絵画の研究	泉 武夫	〃	〃
				仙厓壮年期における基準作の確定	中山喜一朗	〃	〃

増山雪斎とその周辺について	山口 泰弘	鹿島美術財団年報	5	鯨絵に見る江戸庶民の地震観—儀礼としての災害—	気谷 誠	建築雑誌	1272
日本中近世における鳥獣を含む肖像画に関する調査と実証的研究	加藤 秀幸	〃	〃	源氏物語と寝殿造二題	川本 重雄	〃	〃
海住仙寺五重塔内壁屏画の研究	林 温	〃	〃	表と奥—障壁画をめぐる—	武田 恒夫	建築史学	11
室町幕府御用絵師としての周文	斎藤 昌利	〃	〃	『甲斐国志』に見る中世武田氏の絵画	守屋 正彦	甲府市史研究	5
探幽縮図索引の作成	河野 元昭	〃	〃	渡辺鶴洲家襲蔵粉本の研究	勝盛 典子 成沢 勝嗣	神戸市立博物館研究紀要	〃
職人尽絵の基礎的研究—諸本の分類と工芸技術史的考察—	高橋 隆博	〃	〃	館山市那古寺僧形八幡神画像について—神道美術における僧形八幡神画像の系譜—	吉田 辰郎	国立歴史民俗博物館研究報告	17
琳派を中心とした在米日本絵画の調査研究	安田 篤生	〃	〃	岡田米山人筆 高士遊歩図	吉沢 忠 国 華	〃	1110
イタリア所在の日本美術作品の調査	辻 惟雄	〃	〃	酒井抱一と「波図屏風」(下)—光琳筆「波濤屏風」の創造的変奏—	玉虫 敏子	〃	〃
高峰顕日の頂相について	宮島 新一	金沢文庫研究	281	研究資料 益田元祥甲冑騎馬像について	影山 純夫	〃	〃
紅顔梨色阿弥陀如来像の図像(下)	真鍋 俊照	〃	〃	狩野探幽筆 春日若宮御祭図屏風	奥平 俊六	〃	1111
応挙と蕪村の交友	佐々木丞平	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	9	北尾政美筆 浅草金龍山筑波遠望図	檜崎 宗重	〃	〃
子島曼茶羅試論	加須屋 誠	〃	〃	葉月物語絵巻について(上)	稲本万里子	〃	1112
「破来頓等絵巻」について—時衆の教義の絵画化—	山本 泰一	金鱗叢書史学美術史論文集	15	司馬江漢筆 湖辺遊禽図	成瀬不二雄	〃	〃
燕子花図屏風の三次元的構図	徳川 義宣	〃	〃	葉月物語絵巻について(下)	稲本万里子	〃	1113
相国寺西笑承兌と細川家—永青文庫蔵「帝鑑図屏風」賛の筆者について—	高浜州賀子	熊本県立美術館研究紀要	2	大阪城下図屏風	成沢 勝嗣	〃	〃
“だるまさん”の履歴書 達磨大師からダルマへの道	岩井 宏実	芸術新潮	458	長沢芦雪筆 人物鳥獣押絵貼屏風	水尾比呂志	〃	〃
大特集 浮世絵の極み 春画 第三部 春画でつづる正統「浮世絵史」	林 美一	〃	459	中村芳中筆 富士図同 山水図	小林 忠	〃	1114
大特集 浮世絵の極み 春画 第四部 江戸風俗の宝庫 春画	林 皆川 美一 博子	〃	〃	鳥居清長筆 駿河町越後屋正月風景図	西本 周子	〃	〃
江戸城再現! その絢爛たる内部空間	千野 香織	〃	〃	冷泉為恭筆 重陽宴図	水尾比呂志	〃	1115
アート・ニュース 鉦山王が蒐めた江戸ルポルタージュ絵巻 チェスター・ビーティ—コレクション展	〃	〃	466	長沢芦雪筆 松樹・干潟図双幅	〃	〃	1117
中世雲母地障屏画の展開(二)—東京国立博物館本日月山水図屏風の右隻をめぐる—	吉田 友之	芸術論究	15	歌川豊春筆 遊女立姿図	小林 忠	〃	1118
				伝土佐光信筆「松図屏風」について	村重 寧	〃	〃
				「始興」印 松山満月図屏風	水尾比呂志	〃	1119
				浦上玉堂筆 琴写澗泉図 同 密林軼雲図	米沢 嘉圃	〃	〃
				与謝蕪村筆 山水人物図	佐々木丞平	〃	〃
				葛飾北斎・狂歌絵本の年代特徴と分類	永田 生慈	古美術(三彩社)	85
				西本願寺の呉春筆耕作図について	小嵯 善通	〃	〃

熊斐二題「清泉白鶴図」「一路功名図」	成沢 勝嗣	古美術 (三彩社)	85	聚楽第行幸図に描かれた風俗一着着衣装を中心	辻 克美	堺市博物館館報	8
千葉龍ト筆 猫に牡丹図 三対幅	勝盛 典子	〃	〃	対談「特別企画」北斎をめくって 北斎の「ユマニテ」	吉川 逸治 坂本 満雄 辻 惟雄	三 彩	491
歓喜光寺本「一遍聖絵」の制作後援者「一人」について	岡部 篤子	〃	〃	浮世絵に現れた煎茶茶碗	稲垣 正宏	滋賀県文化財保護協会紀要	1
葛飾北斎肉筆鑑賞 (二十一) 『花魁図』一幅	永田 生慈	〃	〃	横井金谷研究一落款・印章を中心	上野 良信	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	6
鳥取・樗谿神社の探幽筆三十六歌仙扁額	安村 敏信	〃	86	雪舟筆「天橋立図」の制作年代	内田 伸	史迹と美術	585
慈愛と追慕 童子肖像画について	影山 純夫	〃	〃	智恩寺多宝塔と雪舟筆「天の橋立図」について	中西 亨	〃	〃
葛飾北斎肉筆鑑賞 (二十二)・(二十三) 扇面『茶筌売図』一面 扇面『朝顔図』一面	永田 生慈	〃	〃	禅林寺の『阿弥陀二十五菩薩来迎図』に描かれた立体と空間の表現	鹿島 享	女子美術大学紀要	18
長谷川等伯筆 陶淵明愛菊図	大橋 乗保	〃	〃	『扶桑名画伝』補遺 (三)	竹居 明男	人文学 (同志社大学)	145
最近発見の雪村画「雲龍図」と「竹に鳩図」	中村 溪男	〃	〃	『扶桑名画伝』補遺 (四)	〃	〃	146
日本・中国・朝鮮に見る 16世紀の美術	脇坂 淳 土井久美子	〃	87	京都七条町の中世展開	野口 実	朱雀	1
伝大久保一丘筆 洋風人物画について	岡戸 敏幸	〃	〃	北イタリア・ブレッシャ市の日本絵画コレクション	近藤 映子	Spazio	37
葛飾北斎肉筆鑑賞 (二十四) 『婦女風俗図』二幅	永田 生慈	〃	〃	聖蹟「白沢」について—東照宮拝殿御杉戸の動物絵—	高藤 晴俊	大日光	60
洛中洛外図の行方	武田 恒夫	〃	88	特集 鷲絵考 徐熙—その人と評価—	源 豊宗	淡 交	503
洛中洛外図と社寺曼荼羅	佐々木剛三	〃	〃	特集 鷲絵考 徐熙筆「鷲絵」考	筒井 紘一	〃	〃
住吉具慶筆『都鄙図』解題	榊原 悟	〃	〃	道賢上人冥途記と北野天神縁起	真保 亨	筑波大学芸術年報	1988年度
葛飾北斎肉筆鑑賞 (二十五) 『張良図』一幅	永田 生慈	〃	〃	狩野古信の「山水長巻」模写	吉積 久年	デアアルテ	4
十江三滴	安村 敏信	〃	〃	平野五岳年譜(二)	渡辺 瑞子	〃	〃
日本の絵画におけるいわゆる鉛白(2)—鉛同位体比の測定—	ジョン・ウインター, エミール・ジョエル	古文化財の科学	33	園城寺勸学院客殿障壁面における狩野光信の様式について	小島 律子	哲学会誌	12
油絵表面に発生した結晶様物質について(2)	宮田 順一	〃	〃	元祿版本『粉河寺縁起靈驗記』	八木 聖弥	同志社大学博物館学年報	20
「短報」近赤外線画像処理による緑青と群青の識別	三浦 定俊	〃	〃	「瀟湘八景」から「近江八景」へ—風景の比較文化史—	芳賀 徹	東北大学日本文化研究所研究報告	シンポジウム
「資料」紙本の漂白: その簡単な化学と作業工程(2)	マーガレット・ヘイ 増田勝彦訳	〃	〃	壁面における<時間>とその方向性—慶徳壁面と平等院鳳凰堂壁屏面—	小川 裕充	〃	〃
堺の親鸞聖人絵伝—調査報告と江戸時代本願寺系統本の図様について—	吉原 忠雄	堺市博物館館報	7	『猿猴庵合集 六編』—景印と翻刻—	山本 祐子	名古屋博物館研究紀要	11
聚楽第行幸図について—本館蔵「聚楽第行幸図屏風」の紹介をかねて—	井沢 明	〃	8	彭城百川 新出の俳画押絵貼屏風をめくって	神谷 浩	〃	〃

菱川師宣の女性小袖意匠	菅居 正史	奈良県立美術館紀要	4	特集一引用 見立絵浮世絵師鈴木春信の場合	小林 忠	日本の美学	12
絵入本の研究文献(4)	樋口 秀雄	日本古書通信	702	寄稿 日本の絵画・装飾における空間的特質	重田 良一	〃	〃
絵入本の研究文献(5)仏教版画「日本古版画集成」を中心に	〃	〃	703	障壁画の花	大橋 乗保	日本美術工芸	592
河鍋曉斎とその挿絵(一)一曉斎の無名性について	山口 静一	〃	704	降龍伏虎羅漢図 説話/5 降龍羅漢図の巻一降龍羅漢の起源一	中村 興二	〃	〃
絵入本の研究文献(6)博物図譜関係について	樋口 秀雄	〃	〃	降龍伏虎羅漢図 説話/6 降龍羅漢図の巻一降龍羅漢の起源一	〃	〃	593
河鍋曉斎とその挿絵(二)一初期の挿絵と能狂言図	山口 静一	〃	705	降龍伏虎羅漢図 説話/7 降龍羅漢図の巻一降龍羅漢の起源一	〃	〃	594
絵入本の研究文献(7)真景図としての『名山図譜』	樋口 秀雄	〃	〃	降龍伏虎羅漢図 説話/8 降龍羅漢図の巻	〃	〃	595
河鍋曉斎とその挿絵(三)一魯文の戯作本、啓蒙書など	山口 静一	〃	706	降龍伏虎羅漢図 説話/9 降龍羅漢図の巻一降龍羅漢の起源一	〃	〃	596
絵入本の研究文献(8)『名山図譜』の異版	樋口 秀雄	〃	〃	降龍伏虎羅漢図 説話/10 十六羅漢の正体一四大声聞について一	〃	〃	597
河鍋曉斎とその挿絵(四)一応賀の戯作本、反文明開化論	山口 静一	〃	707	降龍伏虎羅漢図 説話/11 十六羅漢の正体	〃	〃	598
絵入本の研究文献(9)古版地図について(上)	樋口 秀雄	〃	〃	降龍伏虎羅漢図 説話/12 十六羅漢の正体	〃	〃	599
河鍋曉斎とその挿絵(五)一絵本、実録、翻訳画	山口 静一	〃	708	降龍伏虎羅漢図 説話/13 十六羅漢の正体	〃	〃	600
絵入本の研究文献(10)一古版地図について(下)	樋口 秀雄	〃	〃	松屋の鷲の絵一不完全性の美意識一	源 豊宗	〃	601
絵入本の研究文献(11)一稀書複製会の複製(上)	〃	〃	709	降龍伏虎羅漢図 説話/14 十六羅漢の正体一第一尊者寶頭盧一	中村 興二	〃	〃
絵入本の研究文献(12)一稀書複製会の複製(中)	〃	〃	710	降龍伏虎羅漢図 説話/15 十六羅漢の正体一第一尊者寶頭盧一	〃	〃	602
絵入本の研究文献(13)一稀書複製会の複製(下)	〃	〃	711	降龍伏虎羅漢図 説話/最終回 十六羅漢の正体	〃	〃	603
戦国武将の書11 立原宗茂の書	別府 節子	〃	712	口絵 国宝 紙本著色辟邪絵のうち毘沙門天図(解説)	有賀 祥隆	日本歴史	476
絵入本の研究文献(14)一『古典文庫』のなかの絵入本	樋口 秀雄	〃	〃	『古今著聞集』成立の周辺一徳大寺公經のサロンについて一	小泉 恵子	〃	482
戦国武将の書12 (最終回) 四奉行連署名	増田 孝	〃	713	書評と紹介 蔭木英雄著『中世禪者の軌跡 中蔵円月』	佐佐木朋子	〃	〃
絵入本の研究文献(15) (完) 角川版『日本名所風俗図会』	樋口 秀雄	〃	〃	法印矢の如し一狩野晴川院『公用日記』雑感一	川田 貞夫	〃	484
特集一引用 座談会引用 (表現の拡大と新生) をめぐって	秋山 友信 今道 登志夫 河竹 秀爾	日本の美学	12				

昭和63年定期刊行物所載文献

備後国御調八幡宮伝来の角筆と角筆文庫	小林 芳規	日本歴史	485	探幽と名古屋城寛永度造営御殿 中	河野 元昭	美術史論叢	4
渡唐天神像三題	今泉 淑夫	シ	シ	天理図書館蔵 平安・鎌倉時代の印仏・摺仏四種	金子 和正	ビブリア	91
水墨の名画とその復原	村重 寧	博物館研究	246	木版印刷本について—東洋古印刷の技法とわが国の事情—	大内田貞郎	シ	シ
木版技法とその世界考—4 バレンはアヤメだった?	黒崎 彰	版画芸術	59	床下参籠・床下祭儀	黒田 龍二	百 科	303
木版技法とその世界考—5 バレンはタテガミだった?	シ	シ	60	洛中洛外図を読む 失われた五条橋中島	瀬田 勝哉	シ	304
木版技法とその世界考—6 バレンは三角形だった?	シ	シ	61	離脱のパフォーマンス 一足・二足・高足	橋本 裕之	シ	306
木版技法とその世界考—7 バレンはオランダ語だった?	シ	シ	62	座談会 社寺参詣曼茶羅の世界	黒田日出男 徳田和男 西山克敏 福原 敏雄	シ	307
海岸寺蔵「住吉浜・花街図」をめぐる諸問題	岩間 香	美 学	153	近世の女子手習図を読む	江森 一郎	シ	308
宗達における伝統と創造の一側面—静嘉堂文庫蔵「関屋落標図屏風」を例にして—	安田 篤生	シ	155	武田信玄の肖像 成慶院本への疑問	藤本 正行	シ	シ
江戸狩野の変遷—桃田柳栄の出現を契機に—	橋本 綾子	美学・芸術学	3	首を懸ける	黒田日出男	シ	310
蕪村詩画における多様性と統一性について	竹村 直美	シ	シ	奈良絵本 外人の好む日本の古典籍	反町 茂雄	シ	311
研究ノート 若江合戦図について	シ	彦根城博物館研究紀要	1	社寺参詣曼茶羅の世界 1 参詣曼茶羅とはじめ	岩鼻 通明	シ	313
研究資料 校刊「鉄翁書簡・附鉄翁宛書簡」	鶴田 武良	美術研究	341	唐船図の継承—「大織冠図屏風」をめぐる—	泉 万里	フィロカリ	5
信実の子孫たち(上)	米倉 迪夫	シ	342	越前朝倉氏文化と絵師	松村 忠祀	福井県立美術館研究紀要	4
御物海北友松筆綱干図屏風—瀟湘八景からの独立とその時代性—	久松由美子	美術史	123	新八幡宮の絵巻	芝田 寿朗	シ	シ
正木美術館蔵無涯亮倪ら三僧題詩の山水図について	太田 孝彦	シ	124	大元帥法本尊画考—常曉請来像と宮中六幅本尊画をめぐる—	二階堂 充	福島県立美術館研究紀要	3
雲谷等顔の作風展開について	山本 英男	シ	シ	亜欧堂田善の実用銅版画と松平定信	岡部 幹彦	シ	シ
宗像大社の「州信」印三十六歌仙図扁額	黒田 泰三	シ	シ	「義湘絵」における善妙の描写—その意義と受容—	カレン・L・ブロック 原口志津子訳	仏教芸術	176
狩野宗秀筆四季花鳥図屏風における構図の対称性について	町田 右	美術史学(東北大学)	10	青梅・金剛寺蔵如意輪観音図について	林 温	シ	177
神仙の羽衣を論じて 鳥毛立女屏風に及ぶ	小杉 一雄	美術史研究(早稲田大学)	26	大福田寺蔵釈迦入相成道図について	渡辺 里志	シ	178
西大寺観尊及び西大寺流の文殊信仰とその造像	内田 啓一	シ	シ	福井・宝慶寺「月見の像」と道元の筆跡	岩井 孝樹	シ	181
『御質抄』所収近代様十二天考	矢島 新	美術史論叢	4	般若心経法の曼茶羅	林 温	シ	シ
				九州の八幡縁起絵—掛幅装形式を中心として—	渡辺 雄二	シ	シ
				江戸城本丸等障壁面の調査研究	千野 香織	文化財(月刊)	295
				京都国立博物館特別展 シーボルトと日本	狩野 博幸	シ	シ

古絵図からみた太宰府	高倉 洋彰	文化財	302	春の来迎—コンピューター画像処理による光琳筆『紅白梅図屏風』の新解釈—	林 進	大和文華	80
研究ノート 源公忠蘇生譚覚え書—大江匡房と天神信仰—	竹居 明男	文化史学	44	描かれた鹿—鹿は何を表象したか—	平林 章仁	龍谷史壇	91
宮曼荼羅の成立についての思想的考察	松本 公一	〃	〃	久野丹波守和歌浦荘図巻	三尾 功	和歌山市立博物館研究紀要	3
荏柄天神縁起について	真保 亨	三浦古文化	44	資料短信 本居宣長肖像	寺西 貞弘	〃	〃
宮中真言院五大尊・十二天画像—大治二年画像焼失後の制作と原本画像に関する一試論—	栗本 徳子	密教図像	6	野呂介石筆 山水図八幅対	榎本 邦雄	〃	〃
アイヌのハレ着と幕藩権力	菊池 勇夫	宮城学院女子大学研究論文集	68	中 国			
葛飾北斎 為一落款考 付・為一期錦絵作品総目録	永田 生慈	MUSE-UM	443	中国水印版画の変遷と発展	張 樹雲 小野田耕三郎訳注	愛知県立芸術大学紀要	17
『永寿院様御道具目録』について(解説篇)—近世大名道具の研究—	浅野 長孝	〃	〃	石濤と『廬山観瀑図』	新藤 武弘	跡見学園女子大学紀要	21
蟻川親元像紙形について—土佐光信関係の肖像画資料—	相沢 正彦	〃	444	牧谿に関する総合的研究—花卉雜画巻と室町水墨画—	山下 裕二	鹿島美術財団年報	5
『永寿院様御道具目録』について(史料篇)—近世大名道具の研究—	浅野 長孝	〃	〃	敦煌四天王図像の研究	台信 祐爾	〃	〃
宗達派源氏絵の先蹤作品探索—白描絵巻を中心に—	村瀬実恵子	〃	445	欧米所在の明末・清初の版画研究	小林 宏光	〃	〃
雲霞形態の成立と展開—中世和画屏風の側面—	泉 万里	〃	447	呉偉と南京画壇の研究	湊 信幸	〃	〃
歌川豊国の美人画について	大久保純一	〃	〃	東洋画論の研究—「気韻生動」から「気運生動」へ—	遠藤 光一	金沢美術工芸大学紀要	32
正木美術館蔵「山莊図」について	太田 孝彦	〃	450	大特集 ドラマ敦煌沙漠の中の聖地 敦煌の美と歴史	東山 健吾	芸術新潮	461
東京国立博物館保管重要文化財 桃井直詮像について	宮島 新一	〃	〃	『図画見聞誌』訳注稿(6)	太田 孝彦	芸術論究	15
狩野宗秀筆「韃靼人狩獵・打毬図」屏風について	鬼原 俊枝	〃	〃	「八十七神仙図巻」の小挿話	中島 壤治	国学院雑誌	981
高津古文化会館蔵『扇面草子』について	並木 誠士	〃	452	気韻生動考	米沢 嘉圃	国 華	1110
真写文化史上の細川重賢	西山松之助	民俗学研究所紀要	12	葛叔英(松田)筆 栗鼠図	戸田 禎佑	〃	〃
『江戸名所図絵』に見る上水	肥留間 博	武蔵野	313	研究資料 試論、風俗画・宋張択端筆「清明上河図」の芸術的特色と位置(中)	楊 伯達 鶴田武良訳	〃	〃
「白描絵入源氏物語冊子」(所謂「浮舟帖」)に関する一考察	堀内 祐子	大和文華	79	研究資料 試論、風俗画・宋張択端筆「清明上河図巻」の芸術的特色と位置(下)	〃	〃	1111
蘭書『可鹿涅乙吉(コルネイキ)』と石川大浪の「ヒボクラテス」画像ほか	菅野 陽	〃	〃	研究資料 新発見の沈周史料(上)—出土墓誌等から沈周の家柄・家学及びその他を論ず—	林 樹中 遠藤 光一 沈 偉共訳	〃	1114
				太原北齊婁叡墓発掘概報	山西省考古研究所太原市文物管理委員会	〃	1115
				太原の北齊婁叡墓についての考察(上)	宿白 他 星野 紘訳	〃	〃

— 232 —

タイ仏教古布絵と宝冠 冠仏「タイ美術と伝統舞踊展」にみる名品から	伊東 照司	古美術 (三彩社)	88
丹青の象徴的意味—自然の道理に従う生活慣習—	林 永周	コリアナ	4
「託胎夢夢」—インド仏伝図像の研究(二)—	宮治 昭	名古屋大学文学部研究論集	102
南インド・アマラーヴィティの涅槃説話図	〃	美学美術史研究論集(名古屋大学)	6
ナーガと仏教	入沢 崇	密教図像	6
降魔成道図の図像学的考察—インド古代初期からグプタ朝まで—	中川原育子	〃	〃
マンダラ儀礼と舞踊劇	河野 亮仙	〃	〃
図像学の効用	梶尾 祥瑞	密教文化	163

中央アジア・その他

イスラームの画論と画家列伝	ヤマンラール・水野美奈子	オリエン ト	31—1
特別鑑賞 シルクロード大文明展 シルクロード・オアシスと草原の道	宮崎 隆旨	古美術 (三彩社)	87
特別鑑賞 シルクロード大文明展 シルクロード・海の道—シリア文物が語りかける東西交流の文化の芸術—	奥野 義雄	〃	〃
ペルシア・ミニアチュールに見られる火焰状光背の研究—その起源と形成・発展—	小林 一枝	美術史研究(早稲田大学)	26
ペンコルチュエデ仏塔と『初会金剛頂経』所説の28種曼荼羅	田中 公明	密教図像	6
マンダラ儀礼と舞踊劇	河野 亮仙	〃	〃

文 様

日 本

異形押型文土器について	片岡 肇	朱雀	1
法隆寺にみる三宝冠の構成—金堂四天王および夢殿救世観音透彫り宝冠の鍵穴形モチーフ—	山本 謙治	同志社大学博物館学年報	20
菱川師宣の女性小袖意匠	菅居 正史	奈良県立美術館紀要	4

仏教美術における装飾文様(20) 宝相華	林 良一	仏教芸術	177
----------------------	------	------	-----

仏教美術における装飾文様(21) 宝相華	〃	〃	180
----------------------	---	---	-----

水の意匠美	羽生 清	文化財 (月刊)	299
-------	------	----------	-----

描かれた鹿一鹿は何を表象したか—	平林 章仁	龍谷史壇	91
------------------	-------	------	----

中国・朝鮮・その他

丹青の象徴的意味—自然の道理に従う生活慣習—	林 永周	コリアナ	4
------------------------	------	------	---

高麗仏教美術に現われた文様の研究 鏡神社蔵楊柳観音図の衣裳文様を中心に	朴 玉連	デアアルテ	4
-------------------------------------	------	-------	---

法隆寺にみる三宝冠の構成—金堂四天王および夢殿救世観音透彫り宝冠の鍵穴形モチーフ—	山本 謙治	同志社大学博物館学年報	20
---	-------	-------------	----

絵 図

日 本

埋経研究と社寺境内絵図—京都・神童寺絵図をめぐる—	難波田 徹	学 叢	10
---------------------------	-------	-----	----

阿波・淡路の国絵図—寛文〜延宝期の交通史を中心として—	羽山 久男	徳島県立博物館開設準備調査報告	2
-----------------------------	-------	-----------------	---

熱田神宮の社殿と祭儀	藤沢 彰	日本建築学会論文報告集	385
------------	------	-------------	-----

絵入本の研究文献(9)古版地図について(上)	樋口 秀雄	日本古書通信	707
------------------------	-------	--------	-----

絵入本の研究文献(10)古版地図について(下)	〃	〃	708
-------------------------	---	---	-----

絵入本の研究文献(15)(完)角川版『日本名所風俗図会』	〃	〃	713
------------------------------	---	---	-----

彫 刻

特別鑑賞 シルクロード大文明展 シルクロード・仏教美術伝来の道	河田 貞	古美術 (三彩社)	87
---------------------------------	------	-----------	----

日 本

春日信仰における神鹿とその造形	重富 滋子	跡見学園女子大学文学・美術史学科報	16
-----------------	-------	-------------------	----

法隆寺献納宝物—その歴史と研究成果—	佐藤 昭夫	伊珂留我	9	玉名市・来光寺所蔵の木造阿弥陀如来立像	有木 芳隆	デアアルテ	4
法隆寺献納御物の由来	高田 良信	〃	〃	足利・光得寺大日如来像と運慶	山本 勉	東京国立博物館紀要	23
木造阿弥陀如来像一軀 大阪府 八葉蓮華寺	中村 康	学 叢	10	法隆寺にみる三宝冠の構成—金堂四天王および夢殿救世観音透彫り宝冠の鍵穴形モチーフ—	山本 謙治	同志社大学博物館学年報	20
木造孔雀明王坐像一軀 和歌山県 金剛峯寺	〃	〃	〃	近江・伊崎寺の仏像—調査概報—	岩田 茂樹	〃	〃
日本古代仏教彫刻史における中国美術の受容	長岡 龍作	鹿島美術財団年報	5	日中文化交流のあり方について—美術史の立場から—	上原 昭一	東北大学日本文化研究所研究報告	シンポジウム
院政期主流仏師（円・院派奈良仏師）の動向とその遺品の研究	武笠 朗	〃	〃	古密教彫像巡歴／13 奈良・法華寺十一面観音立像（一）	井上 正	日本美術工芸	592
平安彫刻の特質と背景—神奈川県の例（上）—	山田 泰弘	金沢文庫研究	280	古密教彫像巡歴／14 奈良・法華寺十一面観音立像（二）	〃	〃	593
《九州在銘彫刻シリーズ》運慶九代作文明七年銘大日如来像—筑前粕屋・寺浦大日堂—	八尋 和泉	九州歴史資料館研究論集	13	古密教彫像巡歴／15 奈良・法華寺十一面観音立像（三）	〃	〃	594
日本彫刻史における転換期の様相—物理的量和視覚的量（量感）のあいだ—	清水 善三	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	9	古密教彫像巡歴／16 唐招提寺伝葉師如来立像	〃	〃	595
“だるまさん”の履歴書—達磨大師からダルマへの道—	岩井 宏実	芸術新潮	458	古密教彫像巡歴／17 京都・神護寺葉師如来立像（一）	〃	〃	596
東京国立博物館保管十一面観音像（多武峯伝来）について（上）	松田誠一郎	国 華	1118	古密教彫像巡歴／18 京都・神護寺葉師如来立像（二）	〃	〃	597
東京国立博物館保管十一面観音像（多武峯伝来）について（下）	〃	〃	1119	動物たちの高山寺	伊東 史朗	〃	598
堺市浄念寺の彫刻	吉原 忠雄	堺市博物館館報	8	古密教彫像巡歴／19 兵庫・温泉寺十一面観音立像	井上 正	〃	〃
新知見の康倫在銘像について	江口 正尊	史迹と美術	581	古密教彫像巡歴／20 京都・醍醐寺聖観音立像	〃	〃	599
笠置山虚空蔵石磨崖仏私考	山本寛二郎	〃	582	古密教彫像巡歴／21 岐阜・円興寺聖観音立像	〃	〃	600
中国人仏師范道生と七条中仏所仏師	江口 正尊	〃	584	古密教彫像巡歴／22 大阪・釈恩寺十一面観音立像	〃	〃	601
大岩山の最澄像について—足利市最勝寺蔵伝行基像—	前沢 輝政	〃	〃	古密教彫像巡歴／23 京都・金剛心院如来形立像（伝宝生如来）	〃	〃	602
淡路 蓮華寺多宝塔	中西 亨	〃	586	古密教彫像巡歴／24 滋賀・保福寺釈迦如来坐像	〃	〃	603
様式から見た日本彫刻史の展開（上）	中野 忠明	〃	588	書評と紹介 景山春樹著『舍利信仰—その研究と史料—』	川村 友行	日本歴史	478
様式から見た日本彫刻史の展開（下）	〃	〃	589	石山寺多宝塔の快慶作本尊像	松島 健	美術研究	341
日光東照宮の霊獣彫刻—その外見上の特徴について—	湯沢 一郎	大 日 光	60	作品紹介 醍醐寺木造大威徳明王像	副島 弘道	美術史	123
二例の無隠元晦像 田川興国寺像と沓岐安国寺像	渡辺 雄二	デアアルテ	4				

十一面観音再考 — 揚州出土六臂十一面観音像を中心として —	長岡 龍作	美術史学 (東北大学)	10	大阪・道明寺十一面観音像 (伝試みの観音)について(下)	松田誠一郎	MUSE-UM	449
中国の優境王思慕像について—檀像解釈に関する一考察—	山田 磯夫	美術史研究 (早稲田大学)	26	笠間時朝発願の大日如来像	麻木 修平	〃	453
西大寺観尊及び西大寺流の文殊信仰とその造像	内田 啓一	〃	〃	法隆寺金堂釈迦三尊の謎(三)一両脇侍の部分比較—	石川満寿江	和洋女子大学紀要	28
中 国							
円教寺創建期の諸堂と安置仏	神戸 佳文	兵庫県立歴史博物館総合調査報告書	3	中国古式金銅仏の形式について—付—中央アジア・東南アジアの金銅仏	松本 伸之	和泉市久保惣記念美術館久保惣記念文化財団東洋美術研究所紀要	1
奈良朝僧侶肖像彫刻論—鑑真像と行信像—	松島 健	仏教芸術	176	青銅鍍金仏の素材と技法	中野 徹	〃	〃
平安彫刻の成立(2)	紺野 敏文	〃	〃	芸林臆断—11 所謂の如来及菩薩像の一鑄造像をめぐる—	古田 紹欽	出光美術館館報	63
仁和寺旧北院本尊薬師如来檀像について	伊東 史朗	〃	177	日本古代仏教彫刻史における中国美術の受容	長岡 龍作	鹿島美術財団年報	5
十三・十四世紀の地方における仏師の動向について(上)—造像銘から見た概括—	斉藤 孝	〃	178	大特集ドラマ敦煌沙漠の中の聖地 敦煌の美と歴史	東山 健吾	芸術新潮	461
吉野・金峯山寺の木造釈迦如来坐像とその像底墨画について	鈴木 喜博	〃	180	北魏金銅仏立像 武蔵野美術大学蔵	田辺三郎助	国 華	1110
平安彫刻の成立(3)	紺野 敏文	〃	〃	金剛峯寺 諸尊仏龕(枕本尊)について	伊東 史朗	〃	1111
十三・十四世紀の地方における仏師の動向について(下)—造像銘から見た概括—	斉藤 孝	〃	〃	東京国立博物館保管十一面観音像(多武峯伝来)について(上)	松田誠一郎	〃	1118
転換期における仏師の動向—江戸から明治へ—	佐藤 昭夫	〃	〃	東京国立博物館保管十一面観音像(多武峯伝来)について(下)	〃	〃	1119
[表紙・口絵解説]兵庫・但東町西谷区十一面観音立像	神戸 佳文	〃	〃	特別鑑賞 シルクロード大文明展 シルクロード・仏教美術伝来の道	河田 貞	古美術(三彩社)	87
円鑑禅師の寿像と造像	松島 健	〃	181	〔資料〕敦煌石窟保存の歴史的進程	段 文傑 劉 永増 西浦 忠輝 邦文監修	古文化財の科学	33
仏像東漸—大和文華館所蔵品にみる仏像の伝播—	村田 靖子	文化財(月刊)	300	ボストンだより22 鞆石窟紙上訪問	大山みどり	史迹と美術	583
仏師円覚の二作例をめぐる	山本 勉	三浦古文化	43	ボストンだより23 雲岡石窟雑感(一)	〃	〃	588
我が国における密教彫刻とその仏師たち	江口 正尊	密教図像	6	法隆寺にみる三寶冠の構成—金堂四天王および夢殿救世観音透彫り宝冠の鍵穴形モチーフ—	山本 謙治	同志社大学博物館学年報	20
快慶作入葉蓮華寺阿彌陀如来像の納入品について	根立 研介	MUSE-UM	442	龍門石窟における唐代造像の研究	曾布川 寛	東方学報 京都	60
大阪・金剛寺多宝塔大日如来像について	武笠 朗	〃	445				
大阪・道明寺十一面観音像 (伝試みの観音)について(上)	松田誠一郎	〃	448				
兵庫・瑠璃寺木造不動明王坐像	神戸 佳文	〃	〃				
彦根市来迎寺の阿彌陀如来坐像について	斉藤 望	〃	〃				
武生市荒谷町観音堂菩薩立像について—越前の本地仏の一例として—	長坂 一郎	〃	449				

日中文化交流のあり方について—美術史の立場から—	上原 昭一	東北大学 日本文化 研究所研 究報告	シンポジ ウム	「託胎霊夢」—インド 仏伝図像の研究 (二)—	宮治 昭	名古屋大 学文学部 研究論集	102
十一面観音考—揚州 出土六臂十一面観音 像を中心として—	長岡 龍作	美術史学 (東北大 学)	10	南インド・アマラー ヴィティーの涅槃説 話図	〃	美学美術 史研究論 集(名古屋 大学)	6
中国の優填王思慕像 について—檀像解釈 に関する一考察—	山田 磯夫	美術史研 究(早稲 田大学)	26	ガトートカチャ石窟 寺院についての考察	平岡三保子	仏教芸術	177
中国初期石窟と観仏 三昧—麦積山石窟を 中心として—	久野 美樹	仏教芸術	176	パーラ朝期の文殊菩 薩像	頼富 本宏	〃	178
観心寺僧形坐像と三 体の新出類例	山名 伸生	〃	176	アジアの仏教遺跡と 寺院 [アフガニス タン] スルフ・コ タル遺跡—クシャ ン朝の特異な宗教的 遺構	安田 治樹	〃	179
長安初唐造像の展望	岡田 健	〃	177	仏像東漸—大和文華 館所蔵品にみる仏像 の伝播—	村田 靖子	文化財 (月刊)	300
中国交脚菩薩像考	石松日奈子	〃	178	ナーガと仏教	入沢 崇	密教図像	6
アジアの仏教遺跡と 寺院 [中国・新疆 ウイグル自治区] キジル石窟—石窟構 造・壁画様式・図像 構成の関連	宮治 昭	〃	179	降魔成道図の図像学 的考察—インド古代 初期からグプタ朝ま で—	中川原育子	〃	〃
アジアの仏教遺跡と 寺院 [中国] 張掖 金塔寺と敦煌莫高窟 —甘肅の早期二石窟 に関する考察	王 龍 岡田 健訳	〃	〃	中央アジア・西アジア			
アジアの仏教遺跡と 寺院 [中国・四川 省] 四川樂山凌雲 寺大仏の歴史と現状 —世界第一の石仏	気賀沢保規	〃	〃				
仏像東漸—大和文華 館所蔵品にみる仏像 の伝播—	村田 靖子	文化財 (月刊)	300	中国古式金銅仏の形 式について—付—中 央アジア・東南アジ アの金銅仏	松本 伸之	和泉市久 保惣記念 美術館久 保惣記念 文化財団 東洋美術 研究所紀 要	1
二仏並坐像考	久野 美樹	MUSE- UM	446				
朝鮮							
美意識Ⅲ 彫刻にみ る自在な造形意識	田辺三郎助	芸術新潮	463	青銅鍍金仏の素材と 技法	中野 徹	〃	〃
菩薩半跏像 観松院	浅井 和春	国 華	1116	特別鑑賞 シルクロ ード大文明展 シル クロード・オアシス と草原の道	宮崎 隆旨	古美術 (三彩社)	87
特別鑑賞 シルクロ ード大文明展 シル クロード・仏教美術 伝来の道	河田 貞	古美術 (三彩社)	87	特別鑑賞 シルクロ ード大文明展 シル クロード・海の道— シリア文物が語りか ける東西交流の文化 と芸術—	奥野 義雄	〃	〃
法隆寺にみる三寶冠 の構成—金堂四天王 および夢殿救世観音 透彫り宝冠の鍵穴形 モチーフ—	山本 謙治	同志社大 学博物館 学年報	20	ペンコルチュエデ寺 院の金剛界立体曼荼 羅—G・Tucci 博士 の報告と現状を比較 して	田中 公明	東京大学 文学部文 化交流研 究施設研 究紀要	8
仏像東漸—大和文華 館所蔵品にみる仏像 の伝播—	村田 靖子	文化財 (月刊)	300				
東南アジア・南アジア							
土 偶							
タイ仏教古布絵と宝 冠仏—「タイ美術と 伝統舞踊展」にみる 名品から	伊東 照司	古美術 (三彩社)	88	釈迦堂の土偶と博物 館のオープン	小野 正文	文化財 (月刊)	303

書 蹟

日 本

調査報告1 百万塔陀羅尼調査の中間報告	鬼頭 清明	伊珂留我	8
「懷紙帖」—各懷紙の染筆年代の考証—	別府 節子	出光美術館館報	60
国文学古筆切等資料	池田 和臣	茨城大学人文学部紀要人文学科論集	21
〔資料〕紙本の漂白：その簡単な化学と作業工程(2)	マーガレット・ヘイ 増田勝彦訳	古文化財の科学	33
北村美術館春季特別展 数寄の茶道具(その二)	荒尾 年就	茶道雑誌	52—5
<茶人の書> 第二十七回 和久半左衛門尉(一)	増田きょう子	〃	52—9
<野村美術館秋季特別展>「茶湯の大成者 千利休」展	古賀 健蔵	〃	52—10
<茶人の書> 第二十八回 和久半左衛門尉(二)	増田きょう子	〃	52—11
黄山谷の尊重	春名 好重	書 論	24
特集 高野切 書論「高野切」学書の視点からの解析と同系統の書	石井 梅櫻	墨	70
書へのアングル12 良寛の楷書ノオト	石川 九楊	〃	〃
架空対談「和様」書ものがたり「かな」の誕生から「日本風の書」の成立まで	市岡 弘	〃	71
名品鑑賞 良寛遺墨探訪 新出の書簡等にみる「風神の妙」	小島 正芳	〃	〃
特集 西行 人と書評論 書状にみる西行の書風	久曾神 昇	〃	73
よみがえる日本の古代文字 木簡・墨書土器を中心に 多種多様な古代の文字資料	東野 治之	〃	73
評論1 古代史における文字の伝播	井上 秀雄	〃	74
関戸本古今集の墨づき・色相の技法	桑田 笹舟	〃	75
特集 墨蹟鑑賞 大燈国師と秋風の偈	秋月 龍琨 藤吉 慈海 寺山 旦中 財津 永次 田中 博美	淡 交	512

戦国武将の書 1 武田信玄の手紙	渡部 清	日本古書通信	702
戦国武将の書 2 上杉謙信の書	増田 孝	〃	703
戦国武将の書 3 伊達政宗の手紙	川上 宗雪	〃	704
戦国武将の書 4 古田織部の書	増田きょう子	〃	705
戦国武将の書 5 徳川家康の書	波多野幸彦	〃	706
戦国武将の書 6 前田利家の手紙	渡部 清	〃	707
戦国武将の書 7 毛利元就の手紙	吉川 葛枝	〃	708
戦国武将の書 8 織田信長の手紙	横田 信義	〃	709
戦国武将の書 9 細川三斎の手紙	川上 康雄	〃	710
戦国武将の書 10 細川幽斎の手紙	武田 則夫	〃	711
北白河院藤原陳子とその周辺—明恵に関する新史料—	湯之上 隆	日本歴史	483
備後国御調八幡宮伝来の角筆と角筆文献	小林 芳規	〃	485
奈良絵本 外人の好む日本の古典籍	反町 茂雄	百 科	311
伝阿仏尼筆前斎院撰津集切(春日の)	佐佐木忠恵	宮城学院女子大学研究論文	68
早稲田大学図書館所蔵 蔵書印譜私稿(二)	大江 令子	早稲田大学図書館紀要	29

中 国

沈尹默『歴代名家学書経験談輯要釈義』—唐顔真卿「述張旭筆法十二意」—	山本 敏雄	愛知教育大学研究報告	37
沈尹默「二王法書管窺」訳注—関於學習王字的経験談—	塘 耕次	〃	〃
汝帖—京都国立博物館蔵の汝帖について	福本 雅一	学 叢	10
鄧完白の書と人生	大谷 敏夫	書 論	24
鄧石如の書法芸術の成果を論ず	穆 孝天 松浦恒雄訳	〃	〃
鄧石如の詩について	高畑 常信	〃	〃
鄧石如の篆刻	神野 雄二	〃	〃
鄧石如年譜(一)	周 夢莊 松田光次訳	〃	〃
鄧石如研究文献目録(稿)	河内利治編	〃	〃
読詩論書(二)	王 双啓 大野 修作	〃	〃

黄山谷の尊重	春名 好重	書 論	24
中国書人逸話選12 趙子昂逸事 其三	福本 雅一	墨	70
中国書人逸話選13 文徵明六則(1)	〃	〃	71
特集 初唐の三大家 書論 初唐の三大家 への道 歐陽詢・褚 遂良の淵源を求めて	伊藤 滋	〃	72
中国書人逸話選14 文徵明六則(2)	福本 雅一	〃	〃
中国書人逸話選15 文徵明逸事(3)	〃	〃	73
評論1 古代史にお ける文字の伝播	井上 秀雄	〃	74
書論ノート38 楊峴 隷書に関する一考察	野村ひかり	〃	〃
中国書人逸話選16 趙之謙逸事 其一	福本 雅一	〃	〃
特別企画 知られざ る良寛の名品 生涯 230年記念「人間良寛 ・その生涯と芸術」 展より「人間良寛」 展開催の意義・作品 解説	小島 正芳	〃	75
中国書人逸話選17 趙之謙逸事 其二	福本 雅一	〃	〃
欧陽詢三十六法の考 察	福島 肇	和洋国文 研究	23
唐代書論の中の王羲 之「書後品」と「書 譜」に於ての考察一	塚本 宏	和洋女子 大学紀要	28

朝鮮

韓国書道史の巨峰 金秋史		墨	71
書論 韓国の書芸 その歴史と特徴	任 昌淳	〃	74
評論1 古代史にお ける文字の伝播	井上 秀雄	〃	〃

板 碑

墓塔としての板碑	梶 敏夫	考古学ジ ャーナル	288
書評と紹介 千々和 實著『板碑源流考一 民衆仏教成立史の研 究一』	峰岸 純夫	日本歴史	481

工 芸 一 般

日 本

北村美術館春季特別 展 数寄の茶道具	荒尾 年就	茶道雑誌	52—3
-----------------------	-------	------	------

財団法人 湯木美術 館一春の茶道具展展 観品を中心に一	末広 幸代	茶道雑誌	52—2
萬野美術館開館記念 萬野美術館の名品	藤岡 了一	〃	52—5
湯木美術館 秋の茶 道具展	末広 幸代	〃	52—9
<北村美術館秋季特 別展>「名残りの 茶」おぼえ書き	北村謹次郎	〃	52—10
<野村美術館秋季特 別展>「茶湯の大 成者 千利休」展	古賀 健蔵	〃	〃
『兵範記』にみる食器	野場 喜子	名古屋市 博物館研 究紀要	11
書評と紹介 景山春 樹著『舍利信仰 そ の研究と史料』	川村 友行	日本歴史	478
歴史手帖 東大寺大 仏参拝団の来日	田村 円澄	〃	483
京都国立博物館特別 展 シーボルトと日 本	狩野 博幸	文化財 (月刊)	295
正倉院展	奈良国立博 物館普及室	〃	301
『永寿院様御道具 目 録』について(解説 篇)一近世大名道具 の研究一	浅野 長孝	MUSE- UM	443
『永寿院様御道具 目 録』について(史料 篇)一近世大名道具 の研究一	〃	〃	444

中国・朝鮮

美意識Ⅰ 文人趣味 の造形	伊藤郁太郎 金 両基	芸術新潮	463
アジアの仏教遺跡と 寺院 [中国・陝西 省] 扶風法門寺の 歴史と現状一仏舎利 の来た寺	気賀沢保規	仏教芸術	179

陶 磁

日 本

瀬戸・美濃における 大窯生産	伊藤 嘉章	岐阜市歴 史博物館 研究紀要	2
特集 新・日本やき もの史	矢部 良明	芸術新潮	462
近世陶磁器研究の現 状	西田 宏子	考古学ジ ャーナル	297
美濃陶磁器研究の現 状	井上喜久男	〃	〃
唐津・上野・高取陶 磁器研究の現状	東中川忠美	〃	〃
伊万里磁器研究の現 状	大橋 康二	〃	〃

九谷陶磁器研究の現状	佐々木達夫	考古学ジャーナル	297	近世の茶碗(23) 仁清御室焼(一)	黒田 和哉	陶 説	423
東京大学医学部付属病院新中央診療棟建設予定地点出土の「古九谷」	成瀬 晃司 堀内 秀樹	〃	〃	古丹波を見直す—大丹波焼展の意義と成果—	青木 重雄	〃	424
堺環濠都市遺跡出土の近世陶磁器	森村 健一	〃	〃	近世の茶碗(24) 永楽御室焼(二)	黒田 和哉	〃	〃
肥前陶磁研究の到達点と課題	大橋 康二	〃	299	東予地方の焼き物(3)—末広山—(1)	吉田 忠明	〃	〃
北東日本海域における中世窯業の成立	吉岡 康暢	国立歴史民俗博物館研究報告	16	戸栗美術館 第三回企画展 酒器展—表紙・単色図版解説—	中沢富士雄	〃	425
古九谷色絵亀甲牡丹蝶文平鉢	嶋崎 丞	国 華	1116	茨城のやきもの(16)	近藤 京嗣	〃	427
日本磁器の染付と色絵の接点	矢部 良明	古美術(三彩社)	85	茶陶と釉色について	今半陶子	〃	〃
野村美術館春季特別展 京焼を彩る 仁清と乾山	古賀 健蔵	茶道雑誌	52—4	東予地方の焼き物(4)—末広山(2)—	吉田 忠明	〃	〃
<長次郎四百年忌によせて> 長次郎の茶碗	赤沼 多佳	〃	52—9	近世の茶碗(25) 一方堂焼	黒田 和哉	〃	〃
<長次郎四百年忌によせて> 楽美術館長次郎四百年忌記念「長次郎」展	楽吉左衛門	〃	〃	特別展 「寛永文化と名物茶器」	西田 宏子	〃	428
<紹介> 新発見の桃山茶陶	倉沢 行洋	〃	52—11	小特集・織部 「織部と御深井」周辺考	河島 達郎	〃	〃
浮世絵に現れた煎茶茶碗	稲垣 正宏	滋賀県文化財保護協会紀要	1	小特集・織部 古田織部に関する五つの謎	池田 瓢阿	〃	〃
富豪の茶の湯 1 本阿弥光悦	宗政五十緒	淡 交	500	織部に想う	鈴木 恒雄	〃	〃
特集 桃山の発掘茶陶 京都と埋蔵文化財	永井 信一	〃	508	東予地方の焼き物(5)—末広山(3)—	吉田 忠明	〃	〃
特集 桃山の茶陶発掘 桃山の発掘茶陶	堀内 明博	〃	〃	近世の茶碗(26) 長与焼	黒田 和哉	〃	〃
乾山焼—鳴滝窯から二条丁子屋町時代へ—	竹内 順一	陶 説	418	茨城のやきもの(17)	近藤 京嗣	〃	〃
近世の茶碗(18) 宮島焼(神砂焼)	黒田 和哉	〃	〃	伊万里入門(1)	小木 一良	〃	〃
戸栗美術館 開館記念名品展	中沢富士雄	〃	419	青磁の海道(上)—日中交易の軌跡を瀬戸内に探る—	村上 正名	〃	429
近世の茶碗(19) 吉向焼	黒田 和哉	〃	〃	茨城のやきもの(18)	近藤 京嗣	〃	〃
近世の茶碗(20) 鹿背山焼	〃	〃	420	東予地方の焼き物(5) 多喜浜焼(1)	吉田 忠明	〃	〃
ある発掘調査から—発掘者がみた甕の国	副島 邦弘	〃	421	近世の茶碗(27) 犬山焼	黒田 和哉	〃	〃
近世の茶碗(21) 志戸呂焼	黒田 和哉	〃	〃	伊万里入門(2) 初期伊万里(2)	小木 一良	〃	〃
東予地方の焼き物(1)—西條丸山焼(1)—	吉田 忠明	〃	422	美濃窯の研究(一)—15—16世紀の陶器生産—	井上喜久夫	東洋陶磁	15・16
近世の茶碗(22) 時中焼	黒田 和哉	〃	〃	京焼音羽・五条坂窯の変遷	中ノ堂一信	〃	〃
東予地方の焼き物(2)—西條・丸山焼—	吉田 忠明	〃	423	乾山のやきもの様式を追う	リチャード・ウィルソン 小笠原草心訳	〃	〃
				中世猿投窯の研究—編年に関する一考察—	斎藤 孝正	名古屋大学文学部研究論集	101
				花と美術 特集4 工芸と花 花と日本陶磁	伊東 徹夫	日本美術工芸	603
				中世陶器における刻画文の系譜とその特質	荒川 正明	美術史	123

玄界島の海底陶磁	塩谷 勝利	福岡市立歴史資料館研究報告	12	中国陶磁史(二十五) 元代の陶磁(1)青花の出現	弓場 紀知	陶 説	428
草花の意匠と日本陶磁	矢部 良明	文化財(月刊)	300	青磁の海道(上)—日中交易の軌跡を瀬戸内に探る—	村上 正名	〃	429
中 国				汝窯青磁の生産地確認と若干の考察(二)	出川 直樹	〃	〃
明代隆慶官窯器の焼造—焼造命令と伝世品との付合について—	金沢 陽	出光美術館館報	62	中国陶磁史(二十六) 元代の陶磁(2)青花陶器の展開	弓場 紀知	〃	〃
景德镇市出土の元青花磁器	弓場 紀知	〃	63	一座談会—明初の官窯について—劉新園氏を迎えて—	劉 新園 三上次男他	東洋陶磁	15・16
新刊紹介 三上次男『陶磁貿易史研究上』	佐々木達夫	考古学雑誌	73—3	永楽前期官窯の白磁研究—永楽・宣徳官窯考証 その一—	劉 高 高 沢	〃	〃
先周文化陶器の研究—劉家遺跡出土陶器の再検討—	飯島 武次	〃	74—1	花と美術 工芸と花の器(一)—中国陶磁に描かれた花—	弓場 紀知	日本美術 工芸	597
色絵魚介文盒	弓場 紀知	国 華	1110	花と美術 工芸と花の器(二)—中国陶磁に描かれた花—	〃	〃	598
岐阜県美術館特別展 中国江西省文物展 (口絵カラー解説) 茶碗の流れ 唐物茶碗(1)	〃	古美術(三彩社)	86	玄界島の海底陶磁	塩谷 勝利	福岡市立歴史資料館研究報告	12
特集 中国の赤絵—五彩磁器—	河原 正彦	〃	501	龍と中国陶磁	矢部 良明	文化財(月刊)	292
中国の俳優俑(2)—演劇との関連において—	長谷川道隆	陶 説	418	朝 鮮			
中国陶磁史(十九) 宋代の陶磁(7)—磁州窯・1—	弓場 紀知	〃	〃	美意識Ⅱ やきものの美	林屋 晴三 伊藤郁太郎	芸術新潮	463
戸栗美術館 開館記念名品展	中沢富士雄	〃	419	韓国慶尚北道星州地域出土陶質土器について	定森 秀夫	朱 雀	1
中国陶磁史(二十) 宋代の陶磁(8)—磁州窯・2—	弓場 紀知	〃	〃	東南アジア			
中国陶磁史(二十一) 宋代の陶磁(9)—吉州窯—	〃	〃	420	「インドシナ半島の陶磁」展について	長谷部楽爾	陶 説	422
中国江西省文物展	〃	〃	421	インドシナ半島の陶磁展 表紙・単色図版解説	矢島 律子 今井 敦一 大森 一夫	〃	〃
中国陶磁史(二十二) 宋代の陶磁(10)—福建・広東の諸窯—	〃	〃	422	土 器			
シルクロードの美と神秘 「敦煌・西夏王国展」の魅力	東山 健吾	〃	423	日 本			
中国陶磁史(二十四) 宋代の陶磁(11) 鈞 窯	弓場 紀知	〃	424	棒状脚付深鉢形製塩土器の下限とその役割	戸 淵 幹夫	石川県立歴史博物館紀要	1
戸栗美術館 第三回企画展 酒器展—表紙・単色図版解説—	中沢富士雄	〃	425	弥生時代終末期の土器編年	高橋 護	岡山県立博物館研究報告	9
唐代陶磁器への新しい観点—唐磁展ノートから—	弓場 紀知	〃	427	花輪台式土器論	原田 昌幸	考古学雑誌	74—1
茶陶と釉色について	今本半陶子	〃	〃	日本出土の統一新羅系土器とその背景	江浦 洋	〃	74—2
				東京の奈良・平安時代の土器研究と課題	服部 敬史	考古学ジャーナル	286

序論・中近世土器の地域性と多様性	鈴木 重治	考古学ジャーナル	299
中世須恵器の検討	森田 稔	シ	シ
瓦器出現の意義	菅原 正明	シ	シ
中世平安京の土器様相と各地への展開	百瀬 正恒 橋本 久和	シ	シ
中世土師器皿と生産地	横田 洋三	滋賀県文化財保護協会紀要	1
異形押型文土器について	片岡 肇	朱雀	1
須恵器の初源—その様相と生産の系譜—	中村 浩	MUSE-UM	451

朝鮮

日本出土の統一新羅系土器とその背景	江浦 洋	考古学雑誌	74—2
韓国慶尚北道星州地域出土陶質土器について	定森 秀夫	朱雀	1

瓦

朝鮮

高麗瓦の製作技法について—韓国における考古民族学的研究・Ⅲ—	渡辺 誠	名古屋大学文学部研究論集	101
--------------------------------	------	--------------	-----

金 工

特別鑑賞 シルクロード大文明展 シルクロード・仏教美術伝来の道	河田 貞	古美術(三彩社)	87
埼玉出土の中世備前古銭について(補遺)	栗原 文蔵	埼玉県立歴史資料館報	10

日 本

春日信仰における神鹿とその造形	重富 滋子	跡見学園女子大学美術史学科報	16
赤銅着色層のキャラクターゼーション(2)	村上 隆栄 新山 正弘	古文化財の科学	33
県内出土の古墳時代の馬具	関 義則 宮代 栄一	埼玉県立博物館紀要	14
園城寺朝鮮鐘と崇福寺鐘銘一町田久成と黎庶昌—	石田 肇	史迹と美術	587

古代東アジアの盛矢具	早乙女雅博	東京国立博物館紀要	23
岩手県立博物館における鉄器の金属学的解析の実践—自然科学からみた蔵手刀の材質と製法—	赤沼 英男	刀剣美術	381
古墳時代首長系譜の継続と断絶	都出比呂志	待兼山論叢	22
上総金鈴塚古墳出土飾履の再検討	松尾 昌彦	MUSE-UM	446
飾技術と飾師	原田 一敏	シ	447

中国・朝鮮

景初四年銘鐘私考	近藤 喬一	考古学雑誌	73—3
中国の金銅・石造宝篋印塔二題	福沢 邦夫	史迹と美術	589
古代東アジアの盛矢具	早乙女雅博	東京国立博物館紀要	23
新羅・渤海時代の鈐帶金具	伊藤 玄三	法政史学	40
園城寺朝鮮鐘と崇福寺鐘銘一町田久成と黎庶昌—	石田 肇	史迹と美術	587

青 銅 器

日 本

資料紹介 福岡県嘉穂郡嘉穂町原田遺跡出土の小銅鐸について	福島日出海	考古学雑誌	73—4
資料紹介 寛弘寺遺跡出土の小銅鐸	奥 和之	シ	シ
資料紹介 草山遺跡出土の小銅鐸	榎本 義讓	シ	シ
資料紹介 岡山県倉敷市足守川矢部南向遺跡出土の小銅鐸について	江見 正己	シ	シ
資料紹介 静岡県引佐郡細江町穴ノ谷出土銅鐸	栗原 雅也	シ	シ
資料紹介 徳島市名東遺跡出土の銅鐸	一山 典勝 浦 康守	シ	シ
新刊紹介 岡崎敬著『中国の考古学—隋唐篇—』	秋山 進午	シ	シ
鑑賞と研究 日本の考古学 4 青銅器をめぐる諸問題	井上 洋一	国立博物館ニュース	491
研究余録 書かれざる史料からの銅鐸考	丸山 竜平	日本歴史	481

中 国

岐阜県美術館特別展 中国江西省文物展	弓場 紀知	古美術 (三彩社)	86
泉簋	棚山 明	泉屋博古 館紀要	5
者刃鐘	浅原 達郎	〃	〃
者刃鐘の音高測定	高橋 準二	〃	〃
者刃鐘の構造		〃	〃
青銅礼器から見た春秋時代の社会変動	江村 治樹	名古屋大 学文学部 研究論集	101

甲 冑 等

古代東アジアの盛衰 具	早乙女雅博	東京国立 博物館紀 要	23
----------------	-------	-------------------	----

日 本

県内所在の甲冑につ いての研究(補遺)一 大名具足を中心とし て一	小野寺哲汎	岩手県立 博物館研 究報告	6
赤草威大鎧の研究	白井 洋輔	岡山県立 博物館研 究報告	9
菅野寿雄氏寄贈資料 について一染織資料 を中心の一	嘉藤美代子	仙台市博 物館調査 研究報告	8
京都府久津川車塚古 墳出土の甲冑一いわ ゆる“一枚鍔”の提起 する問題	古谷 毅	MUSE- UM	445

刀 剣

日 本

室町時代の贈答刀剣 について	佐藤 豊三	金鱗叢書 史学美術 史論文集	15
菅野寿雄氏寄贈資料 について一染織資料 を中心の一	嘉藤美代子	仙台市博 物館調査 研究報告	8
赤松政秀と竜野打清 光(再考その一)	小山 金波	刀剣美術	372
赤坂鐔の研究(その 五)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
備前国住長船与三左 衛門尉祐定の角与、 一与、三ツ与、太与 の区別について	畑島 正	〃	373
赤松政秀と竜野打清 光(再考その二)	小山 金波	〃	〃
赤坂鐔の研究(その 六)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
赤坂鐔の研究(その 七)	〃	〃	374

「王賜」銘の鉄剣	辻本 直男	刀剣美術	375
赤坂鐔の研究(その 八)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
赤坂鐔の研究(その 九)	〃	〃	376
稻荷山鉄剣銘文の一 考察(上)	佐藤 矩康	〃	377
赤坂鐔の研究(その 十)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
稻荷山鉄剣銘文の一 考察(下)	佐藤 矩康	〃	378
赤坂鐔の研究(その 十一)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
パソコンの活用によ る 刀剣、小道具関 連論文のデータベー ス	伊藤 三平	〃	〃
私見・与三左衛門尉 祐定論	横田 孝雄	〃	379
肥前刀雑記(十一) 新資料 七代忠広	横山 学	〃	〃
長谷部新藤五鍛冶の 由来	上森 岱乗	〃	〃
赤坂鐔の研究(その 十二)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
肥前刀雑記(十二) 掟と特徴一既存の学 説に照らす一(その 一)	横山 学	〃	380
石黒政常の東岳子号 について	斎藤 開三	〃	〃
赤坂鐔の研究(その 十三)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
岩手県立博物館にお ける 鉄器の金属学 的解析の実践一自然 科学からみた蔵手刀 の材質と製法一	赤沼 英男	〃	381
肥前刀雑記(十三) 掟と特徴一既存の学 説に照らす一(その 二)	横山 学	〃	〃
赤坂鐔の研究(その 十四)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
熊本県玉名郡菊水町 江田船山古墳 銀象 嵌大刀の銘文につい て	石井 昌国	〃	382
筑紫薙刀の一考察	佐々木正巳	〃	〃
赤坂鐔の研究(その 十五)	福士 繁雄 丸山 栄一	〃	〃
肥前刀雑記(十四) 八代忠吉の最初期銘 を模索する	横山 学	〃	〃
駿洲藤枝鍛冶「重信」 に関する一考察(そ の1)	川口 博司 多々良三雄	〃	383
新藤五鍛冶と当麻鍛 冶との交流について 一当麻国行は新藤五 の孫では一	上森 岱乗	〃	〃

赤坂鐸の研究(その十六・最終回) 福士 繁雄 刀剣美術 383
 「備前国長田庄国重作永祿十三年八月吉日」在銘短刀についての研究(5)―古水田鐵治の実態を追求して― 中津 勝己

染織・服飾

日 本

風景文様の染織―近世染織意匠試考― 切畑 健 学 叢 10
 「にほひ」についてその二―襲色目における― 塚本 瑞代 群馬県立女子大学紀要 8
 正倉院の文様染め屏風(上)―夾纈屏風― 松本 包夫 国 華 1114
 正倉院の文様染め屏風(下)―縹纈屏風― 〃 〃 1117
 江戸時代の金欄、銀欄に関する分析的研究 齊藤 昌子 古文化財の科学 33
 植物染料染絹布の劣化に及ぼす媒染剤の影響 ト部 澄子 〃 〃 柳沢 美文
 正倉院古文書(大日本古文書編年文書第一巻～第二五巻)物名索引 五(染色関係項) 関根 真隆 正倉院年報 10
 菅野寿雄氏寄贈資料について―染織資料を中心に― 嘉藤美代子 仙台市博物館調査研究報告 8
 鎌倉時代の法衣について―素絹の展開― 鳥居本幸代 天台学報 13
 日本神話と韓半島三国の服飾 金 東旭 東北大学日本文化研究所研究報告 シンポジウム
 菱川師宣の女性小袖意匠 菅居 正史 奈良県立美術館紀要 4
 片倉家伝来陣羽織二領 上 神谷 栄子 美術研究 341
 小袖の形態変化についての一考察 丸山 伸彦 美術史 123
 アイヌのハレ着と幕藩権力 菊池 勇夫 宮城学院女子大学研究論文集 68
 法隆寺献納宝物 染織幡三流と幡足一条重要資料緊急修理(昭和六十一年度)を終えて― 沢田むつ代 MUSE-UM 442
 初期唐織の変遷と現存作例の制作年代について―本能寺唐織袈裟を手掛かりに― 佐藤 理恵 〃 444

法隆寺献納宝物 染織幡三流と幡足一条重要資料緊急修理(昭和六十一年度)を終えて― 沢田むつ代 MUSE-UM 446
 ≪新刊紹介≫ 大橋一章著『聖徳太子への鎮魂』天寿国繡帳残照 高島 正人 立正史学 63

中国・朝鮮

町田市立国際版画美術館『中国古代版画展』開催にあたって 河野 実 古美術(三彩社) 88
 日本神話と韓半島三国の服飾 金 東旭 東北大学日本文化研究所研究報告 シンポジウム
 片倉家伝来陣羽織二領 上 神谷 栄子 美術研究 341

漆 工

日 本

大覚寺正寝殿帳台構の桐竹蒔絵装飾 灰野 昭郎 学 叢 10
 菊の白露蒔絵調度について―加賀前田家四代光高夫人亀姫の婚礼調度― 小池 富雄 金鰯叢書美術史論文集 15
 研究資料 春日大社古神宝類の漆芸技法的研究(上) 中里 寿克 国 華 1111
 研究資料 春日大社古神宝類の漆芸技法的研究(中) 〃 〃 1112
 研究資料 春日大社古神宝類の漆芸技法的研究(下) 〃 〃 1113
 漆胡瓶 木村 法光 〃 1119
 日本・中国・朝鮮に見る 16世紀の美術 脇坂 淳 古美術(三彩社) 87
 修理用「手ぐろめ漆」の研究 豊島 清 古文化財の科学 33
 富豪の茶の湯 1 宗政五十緒 淡 交 500
 (資料紹介) 住吉蒔絵硯箱について(付)山本春正家資料 小川 幹生 名古屋市博物館研究紀要 11
 花と美術 特集4 工芸と花 漆芸花事情 灰野 昭郎 日本美術工芸 602
 国宝・秋野鹿蒔絵手箱(出雲大社蔵)の模造制作 北村 謙一 文化財(月刊) 300
 井伊家蔵我宿蒔絵硯箱 鈴木 規夫 MUSE-UM 442
 鼓胴の構造と装飾 加藤 寛 〃 449

中国・朝鮮

日本・中国・朝鮮に見る16世紀の美術	脇坂 淳 土井久美子	古美術 (三彩社)	87
「襟飾録」について そのテキストと注釈 を中心に—	佐藤 武敏	MUSE- UM	452

石 工

日 本

甲斐南部郷所在の中 世供養石塔について —岩手県北地方所在 の宝篋印塔の系譜を 探る—	大矢 邦宣 高田 和徳	岩手県立 博物館研 究報告	6
笠塔婆論—特に題目 塔に関連して—	岡本 桂典	考古学ジ ャーナル	288
国東塔の新研究	坂田 邦洋	〃	〃
塔身形態から見た近 世無縫塔	李 昌林	〃	〃
近世墓標の類型	谷川 章雄	〃	〃
中世石造遺物調査 (3)—寄居町正竜寺 ・岩槻市芳林寺の宝 篋印塔	栗山 欣也 中島 宏 酒井 清治	埼玉県立 歴史資料 館報	10
埼玉の図像板石塔婆 について	今井 宏	〃	〃
北関東の勾欄式宝篋 印塔	野村 隆	史迹と美 術	581
再び筑波町の昆沙門 天梵字碑について	戴崎 香	〃	582
静岡県谷口一族造 立題目塔	佐藤 郁太	〃	583
天理市福住の永祿三 年庚申碑について	仲 芳人	〃	〃
伯耆所在多尊種子所 刻石塔	朝倉 秋富 福沢 邦夫	〃	584
京都府園部町普濟寺 の宝篋印塔二基	辻 民甫 浜田 謙次	〃	587
近世大和石工 松本 伊兵衛	仲 芳人	〃	〃
屋蓋四注形の石造宝 篋印塔について	佐々木利三	〃	588
近江の石造美術(一)	佐野知三郎	〃	589
飛鳥の猿石とバリ島 のバンブー像	小川 光暘	文化史学	44
六国見山石造宝篋印 塔について	前田 元重	三浦古文 化	43
覚園寺藏 水鉢の台 座をめぐる二、三の 問題	〃	〃	44

中 国

中国の金銅・石造宝 篋印塔二題	福沢 邦夫	史迹と美 術	589
--------------------	-------	-----------	-----

東南アジア

インドネシア スラ ウェシ島ミナハサの ワルガ(上)	片山 清	〃	585
インドネシア スラ ウェシ島ミナハサの ワルガ(下)	〃	〃	586

木 工

日 本

調査報告3 百万塔 調査の成果と課題	松村 恵司	伊珂留我	8
資料紹介 井伊家伝 来楽器の在銘資料 (上)	斎藤 望	彦根城博 物館研究 紀要	1

ガラス工

結霜ガラスについて	前田 親宏 大高 勝	GLASS	23
赤色ガラスの周辺 発色のメカニズム	中村 裕	〃	〃

日 本

出土ガラスの風化	杉本 和江	GLASS	24
北海道における伝世 ガラス玉の材質・技 法について	小林 幸雄	北海道開 拓記念館 研究年報	16

中 国

中国出土の単把手広 口ガラス瓶—11世紀 初頭におけるイスラ ム・ガラスの中国流 入—	谷一 尚	岡山市立 オリエン ト美術館 研究紀要	7
ロバート・クラーク・ コレクション 清朝 のガラス管見	土屋 良雄	GLASS	24
ロバート・クラーク・ コレクション 中国 清朝のガラス展	〃	古美術 (三彩社)	87
我国出土の西方系ガ ラス容器(1) 新沢 千塚出土ガラス容器 の編年と出自	谷一 尚	文明のク ロスロー ド MU- SEUM K Y U- SYU	28

玉 工

- 中国古代の玉器、琮について 林 巳奈夫 東方学報 京都 60
- 日本古代の琥珀の道 前島 巳基 MUSE-UM 443

工芸その他

- アマガツとハウコー
その基礎的考察— 石沢 誠司 京都府立
総合資料
館紀要 16
- 徳川美術館 雛人形
と雛道具展 四辻 秀紀 茶道雑誌 52—3

建 築

日 本

- 鯉絵に見る江戸庶民
の地震観—儀礼とし
ての災害— 気谷 誠 建築雑誌 1272
- 加賀建仁寺流系本の
成立 河田 克博 日本建築
学会計画
系論文報
告集 386
- 『万葉集』における建
築空間 若山 滋隆 〃 388
- 江戸建仁寺流系本の
展開 河田 克博 〃 〃
- 近世建築書における
唐様建築の設計体系 〃 〃 〃

西 ア ジ ア

- メソポタミアにおけ
るウバイド期の建築
—特に十字形広間建
物にいての一考察— 松本 健 考古学雑
誌 73—3

都市・集落

日 本

- 洛中農村の居住形態
に関する復元的考察
—下山城京廻東塩小
路村における「構」集
落の空間構造— 伊藤 裕久 日本建築
学会計画
系論文報
告集 387
- 書評と紹介 戸田秀
典著『奈良平安時代
の宮都と文化』 林 睦朗 日本歴史 487
- 太宰府の条坊 狭川 真一 文化財
(月刊) 302

発掘が語る遠の朝廷
太宰府石松 好雄
高倉 洋彰文明のク
ロスロー
ド MU-
SEUM
K Y U-
SYU

28

建 造 物

日本の城と東アジア
の城郭

井上 秀雄

東北大学
日本文化
研究所研
究報告シンポジ
ウム

日 本

- 調査報告 2 聖霊院 岡田 英男 伊珂留我 8
- 四天王寺—引声堂と
周辺地区の調査 1— 大谷女子大
学資料館 大谷女子
大学資料
館報告書 20
- 大直禰子神社社殿修
理工事の調査中間報
告 国樹 彰 大 美 和 74
- 大直禰子神社社殿修
理工事の調査中間報
告(続) 〃 〃 75
- 大直禰子神社(若宮
社)社殿地下発掘調
査の概要 前園実知雄 〃 〃
- 研究ノート 国東長
安寺蔵『屋山関係年
代記』について 八尋 和泉 九州歴史
資料館研
究論集 13
- 特集 不死鳥金閣寺
金閣の直し方 美
麗金閣長期保存計画 矢口 一夫 芸術新潮 457
- 江戸城再現! その
絢爛たる内部空間 千野 香織 〃 459
- 源氏物語と寝殿造二
題 川本 重雄 建築雑誌 1275
- 小寝殿について 藤田 勝也 建築史学 10
- 双堂への疑問 井上 充夫 〃 11
- 院政期貴族住宅にお
ける政務処理の空間
について 藤田 勝也 〃 〃
- 醍醐寺所蔵上醍醐准
胝堂関係指図につい
て—その紹介と検討— 山岸 常人 〃 〃
- 神社本殿内の中世の
玉殿—広島県高田郡
八千代町の佐々井厳
島神社と常磐神社— 三浦 正幸 〃 〃
- 甲斐府中における建
築 なかざわし
んきち 甲府市史
研究 5
- 近世仏塔の意匠と構
造(2)—東北・関東
地方の遺構— 浜島 正士 国立歴史
民俗博物
館研究報
告 17
- 高麗郡の郡寺と氏寺
—前内出窠跡出土瓦
との関連から— 酒井 清治 埼玉県立
歴史資料
館報 10

衣川庵寺の再検討	細川 修平	滋賀県文化財保護協会紀要	1	古代・中世の城—4 中世城館の歴史的変遷	海老沢 衷	文化財 (月刊)	298
穴太庵寺の建立と再建をめぐって—穴太庵寺のもつ問題点からのアプローチ—	仲川 靖	〃	〃	古代・中世の城—5 中世城館の機能について—甲信地方の小規模山城を中心にして—	八巻與志夫	〃	299
雪舟筆「天橋立図」の制作年代	内田 伸	史迹と美術	585	古代・中世の城—6 中世城館と民衆生活	井原今朝男	〃	301
智恩寺多宝塔と雪舟筆「天の橋立図」について	中西 亨	〃	〃	鴻臚館跡の遺跡と遺物	柳田 純孝	〃	302
淡路 蓮華寺多宝塔	〃	〃	586	古代・中世の城—7 中世城館の調査法	山名 隆弘	〃	303
日本の城と東アジアの城郭	井上 秀雄	東北大学日本文化研究所研究報告	シンポジウム	平安初期～中期批杷第に於ける居住形態について	栗原 弘	文化史学	44
熱田神宮の社殿と祭儀	藤沢 彰	日本建築学会計画系論文報告集	385	居住空間より見た中世住宅の文化史的考察	水谷 昌義	〃	〃
出雲大社における中世の仮殿造について	松岡 高広 土田 充義	〃	〃	7世紀の日本と朝鮮の城郭	井上 秀雄	文明のクロスロード MUSEUM K Y U-SYU	28
二条城本丸旧桂宮御殿の前身建物とその造営年代について—桂宮家石薬師屋敷寛政度造営建物と今出川屋敷への移築—	荒井 朝江 西 和夫	〃	387	史料紹介「山口御屋形図」について	山田 稔	山口県立山口博物館研究報告	14
平安時代阿弥陀堂の堂内荘厳とその系譜	清水 拡	〃	389	中 国			
九州の黄檗寺院における2つの伽藍構成について	山本 輝雄	〃	〃	応県本塔	佐橋 清宏	史迹と美術	582
日蓮宗妙法華寺、妙本寺、本土寺、藻原寺の伽藍配置	丹羽 博享	〃	391	春秋時代の都市—城・郭問題探討—	谷口 満	東洋史研究	46—4
書評と紹介 景山春樹著『舍利信仰—その研究と史料—』	川村 友行	日本歴史	478	中国歴史城郭様式の一考察—南北朝都城を中心に—	曹 陽	待兼山論叢	22
書評と紹介 島村武彦著『近世復古清涼殿の研究』	平井 聖	〃	481	朝 鮮			
文化財レポート(227) 鴻臚館跡推定地の発掘調査	折尾 吉武	〃	484	韓国の仏教寺院建築	申 黄 栄 勲 義 秀	コリアナ	1—3
彦根藩の能舞台について	谷口 徹	彦根城博物館研究紀要	1	アジアの仏教遺跡と寺院 [韓国] 百濟・弥勒寺の発掘調査—新しい伽藍様式の解明—	北野 耕平	仏教芸術	179
探幽と名古屋城寛永度造営御殿 中	河野 元昭	美術史論叢	4	7世紀の日本と朝鮮の城郭	井上 秀雄	文明のクロスロード MUSEUM K Y U-SYU	28
床下参籠・床下祭儀	黒田 龍二	百 科	303	南 ア ジ ア			
円教寺創建期の諸堂と安置仏	神戸 佳文	兵庫県立歴史博物館総合調査報告書	3	ガトートカチャ石窟寺院についての考察	平岡三保子	仏教芸術	177
円教寺の古建築	黒田 俣正	〃	〃				
縄文時代の竪穴住居跡—その出現・普及の画期を認識する—	原田 昌幸	文化財 (月刊)	293				

アジアの仏教遺跡と
寺院 [ネパール]
ティラウラコット遺
跡とルンビニー遺跡
—タライにおける二
仏教遺跡の発掘

坂詰 秀一 仏教芸術 179

アジアの仏教遺跡と
寺院 [アフガニス
タン] スルフ・コ
タル遺跡—クシャ
ン朝の特異な宗教的
遺構

安田 治樹 〃 〃

太原市北齊婁叡墓発
掘概報

山西省考古
研究所太原
市文物管理
委員会

国 華 1115

太原の北齊婁叡墓に
ついての考察(上)

宿白 他
星野 紘訳

〃 〃

太原の北齊婁叡墓に
ついての考察(下)

湯池 他
星野 紘訳

〃 1117

建築細部・装飾

日 本

中世前期・層塔遺構
の枝割制と極の総量

溝口 明則 建築史学 10

木割書系絵様雛形の
系譜

麗 和善
岡本真 渡辺
渡辺 勝彦
内藤 昌

〃 〃

日光東照宮の霊獣彫
刻—その外見上の特
徴について—

湯沢 一郎 大日光 60

朝 鮮

丹青の象徴的意味—
自然の道理に従う生
活慣習—

林 永周 コリアナ 4

建築その他

日 本

金沢城二之丸御殿造
営にたずさわる大工
たち『御造営方日
並記』の記述から—

荒木 澄子 石川県立
歴史博物
館紀要 1

インタビュー 古代
日本人の建築技術

関野 克 建築雑誌 1273

近世大坂大工宮屋と
その営業形態

永井 規男 日本建築
学会計画
系論文報
告集 390

出羽の在郷大工集団
とその活動について
—江戸期および明治
期の遺構・文献資料
を中心に—

高橋 恒夫 〃 〃

寺社建築に際しての
袖の下

森 杉夫 日本歴史 480

棟札にみる大工の居
住地と工事場—横浜
の近世社寺建築を中
心とする検討

西 和夫 歴史と民
俗 3

そ の 他

美術研究における画
像処理コンピュータ
の応用研究

早川 閑多 鹿島美術
財団年報 5

研究ノート 古代赤
色顔料について

見城 敏子 考古学雑
港井 俊雄 誌 73—3

庭 園

日 本

<名園めぐり>25
玄宮楽々園

中根 金作 茶道雑誌 52—2

<名園めぐり>26
仁和寺の庭園

〃 〃 52—4

<名園めぐり>27
水前寺成趣園

〃 〃 52—5

<名園めぐり>28
大通寺庭園

〃 〃 52—9

<名園めぐり>29
宮廷の庭—大宮御
所、仙洞御所—

〃 〃 52—10

<名園めぐり>30
京都御所の庭園

〃 〃 52—12

文化財レポート
(220) 史跡の整備
と活用—毛越寺庭園
遺水と曲水宴—

荒木 伸介 日本歴史 477

墳 墓

日 本

奈良県斑鳩町藤ノ木
古墳第2次調査

関川 尚功 考古学ジ
ャーナル 296

鑑賞と研究 日本の
考古学5 弥生時代の
墓制

井上 洋一 国立博物
館ニュース 492

古墳時代首長系譜の
継続と断絶

都出比呂志 待兼山論
叢 22

上総金鈴塚古墳出土
飾履の再検討

松尾 昌彦 MUSE-
UM 446

三重県伊勢市朝熊山
経塚発掘ノート—経
塚の構造と造営次第

稲垣 晋也 〃 451

中 国

集団墓分析論 1
中国新石器時代馬家
窯文化(半山・馬廠
期)を例として(一)

倉林真砂斗 金沢大学
文学部論
集史学科
篇 8

博物館情報システムとしての展示支援技術の基礎研究—展示空間の数理モデル—	服部 零生	国立歴史民俗博物館研究報告	16	博物館事始め(23)「美術館」という名前の建物第1号	椎名 仙卓	博物館研究	238
国宝重要文化財総合目録(美術工芸品編)のデータファイル作成について	田辺三郎 照井武彦 池田宏	〃	〃	博物館事始め(30)博物館が主催した官設美術展の創始“観古美術会”	〃	〃	245
博物館展示照明が色材料に及ぼす作用効果(1)	神庭 信幸	〃	〃	毛利久先生を偲ぶ	水野敬三郎	仏教芸術	176
江戸時代の金欄、銀欄に関する分析的研究	齊藤昌子 森岡文子 柏木希介	古文化財の科学	33	四十周年記念・座談会『仏教芸術』創刊当時の思い出	浅野清修 高田哲男	〃	179
植物染料染絹布の劣化に及ぼす媒染剤の影響	ト部澄子 柳沢美文	〃	〃	オンライン検索システム“WILSONLINE”	大城 善盛	文化学年報(同志社大学)	37
修理用「手ぐろめ漆」の研究	豊島 清	〃	〃	東京国立博物館特別展「日本の考古学—その歩みと成果—」	村井 崑雄	文化財(月刊)	301
赤銅着色層のキャラクターシヨン(2)	村上隆 新山栄 北田正弘	〃	〃	新指定の文化財	文化庁文化財保護部	〃	303
日本の絵画におけるいわゆる鉛白(2)—鉛同位体比の測定—	ジョン・ウィンター, エミール・ジョエル	〃	〃	大歳御祖神社拝殿内柱の白化現象	見城 敏子	保存科学	27
油絵表面に発生した結晶様物質について(2)	宮田 順一	〃	〃	史跡・薬師堂石仏における凍結破壊の発生	三浦定俊 西浦忠輝	〃	〃
マンニトール・ポリエチレングリコールによる出土水浸木材の真空凍結乾燥	今津 節生	〃	〃	〔報告〕絵画の局部クリーニングに対するサクシオンテーブルと超音波発信機の効果	増田 勝彦	〃	〃
〔短報〕近赤外線画像処理による緑青と群青の識別	三浦 定俊	〃	〃	三ヶ日町猪久保遺跡出土銅鐸の保存修復に関する研究(受託研究報告第59号)	青木 繁夫	〃	〃
〔資料〕紙本の漂白:その簡単な化学と作業工程(2)	マーガレット・ヘイ 増田勝彦訳	〃	〃	仙台伊達政宗墓出土副葬品の保存処理—受託研究報告第60号—	中里 寿克	〃	〃
地域史研究と地域博物館	久替 成治	同志社大学博物館学年報	20	昭和61年度修復処置概報	修復技術部	〃	〃
博物館事始め(21)「学術博物館」が「教育博物館」に化ける	椎名 仙卓	博物館研究	236	中 国			
博物館事始め(22)博物館のお雇い外国人 プライアーとモース	〃	〃	237	〔資料〕敦煌石窟保存の歴史的進程	段 文傑 劉 永增 西浦 邦文 監修	古文化財の科学	33

「物故者」 ページ (249～280 ページ)

個人情報保護のため非公開

Pages of the Articles of the Deceased (pp.249-280)

Cut for protection of the personal information

印刷 平成2年3月30日

発行 平成2年3月30日

日本美術年鑑

——平成元年版——

編集者 東京国立文化財研究所美術部
(美術研究所)

発行者 東京国立文化財研究所
東京都台東区上野公園13-27
電話 (823) 2241

印刷 大蔵省印刷局
東京都港区虎ノ門2-2-4
電話 (03) 587-4283~9
(業務部図書課ダイヤルイン)
